SQL Anywhere
文書バージョン: 17 – 2016-05-11

SQL Anywhere - エラー



目次

1 SQL Anywhere - エラーメッセージ 4

1.1 SQL Anywhere のエラーメッセージ 5

SQL Anywhere のエラーメッセージ (SQLCODE 順) 5

SQL Anywhere のエラーメッセージ (SQLSTATE 順) 63

SQL Anywhere のエラーメッセージ (Sybase エラーコード順) 121

SQL Anywhere のエラーメッセージ (メッセージテキスト順) 197

1.2 SQL プリプロセッサのエラーメッセージ 922

SQL プリプロセッサのエラーメッセージ (エラーコード順) 922

SQL プリプロセッサのエラーメッセージ (五十音順) 924

1.3 Mobile Link サーバのエラーメッセージ 946

Mobile Link サーバのエラーメッセージ (エラーコード順) 946

Mobile Link サーバエラーメッセージ (五十音順) 961

1.4 Mobile Link サーバの警告メッセージ 1085

Mobile Link サーバの警告メッセージ (エラーコード順) 1085

Mobile Link サーバの警告メッセージ (五十音順) 1090

1.5 Mobile Link 通信エラーメッセージ 1123

Mobile Link 通信エラーメッセージ (エラーコード順) 1124

Mobile Link 通信エラーメッセージ (五十音順) 1130

1.6 Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ 1198

Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ (エラーコード順) 1198

Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ (五十音順) 1202

1.7 Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ 1227

Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ (エラーコード順) 1228

Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ (五十音順) 1229

1.8 Relay Server のエラーメッセージ 1236

Relay Server のエラーメッセージ (エラーコード順) 1236

Relay Server のエラーメッセージ (五十音順) 1244

1.9 Relay Server の警告メッセージ 1309

Relay Server の警告メッセージ (エラーコード順) 1309

Relay Server の警告メッセージ (五十音順) 1310

1.10 Outbound Enabler エラーメッセージ 1314

Outbound Enabler エラーメッセージ (エラーコード順) 1314

Outbound Enabler エラーメッセージ (五十音順) 1319

1.11 Outbound Enabler 警告メッセージ 1359

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Outbound Enabler 警告メッセージ (エラーコード順). 1359
Outbound Enabler 警告メッセージ (五十音順). 1359
1.12 このマニュアルの印刷、再生、および再配布. 1360

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1 SQL Anywhere - エラーメッセージ

このマニュアルでは、SQL Anywhere エラーメッセージの完全なリストと、関連する診断情報を説明します。

このセクションの内容:

SQL Anywhere のエラーメッセージ [5 ページ]
各エラーには SQLCODE という数値エラーコードがあります。負数のコードはエラー、正数のコードは警告を示します。SQLCODE が 0 の場合、操作が成功したことを示します。

SQL プリプロセッサのエラーメッセージ [922 ページ]
設定するコマンドラインオプションによって、SQL プリプロセッサはメッセージを生成します。各メッセージはエラー、警告、または非準拠フラグです。非準拠フラグ自体もエラーまたは警告です。

Mobile Link サーバのエラーメッセージ [946 ページ]
各 Mobile Link サーバのエラーには、数値エラーコードがあります。エラーコードは常に負の値、警告コードは正の値で、0 はエラーや警告がないことを示します。

Mobile Link サーバの警告メッセージ [1085 ページ]
Mobile Link サーバの警告メッセージは、Mobile Link サーバのメッセージログに書き込まれます。各エラーには数値エラーコードがあります。エラーコードおよび警告コードは正の値で、警告コードは 10000 より大きい値です。

Mobile Link 通信エラーメッセージ [1123 ページ]
エラーメッセージは、Mobile Link サーバのメッセージログと Mobile Link SQL Anywhere クライアントのメッセージログに書き込まれます。エラーコードは、stream_error パラメータの ss_error_code メンバーで Ultra Light クライアントに返されます。

Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ [1198 ページ]
Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージは、Mobile Link Replay ユーティリティメッセージログに書き込まれます。

Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ [1227 ページ]
Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージは、Mobile Link Replay ユーティリティメッセージログに書き込まれます。

Relay Server のエラーメッセージ [1236 ページ]
各 Relay Server エラーには、数値エラーコードがあります。

Relay Server の警告メッセージ [1309 ページ]
Relay Server の警告メッセージは、Relay Server のメッセージログに書き込まれます。

Outbound Enabler エラーメッセージ [1314 ページ]
Outbound Enabler メッセージは、Outbound Enabler メッセージログに書き込まれます。

Outbound Enabler 警告メッセージ [1359 ページ]
Outbound Enabler メッセージは、Outbound Enabler メッセージログに書き込まれます。

このマニュアルの印刷、再生、および再配布 [1360 ページ]
次の条件に従うかぎり、このマニュアルの全部または一部を使用、印刷、再生、配布することができます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1 SQL Anywhere のエラーメッセージ

各エラーには SQLCODE という数値エラーコードがあります。負数のコードはエラー、正数のコードは警告を示します。SQLCODE が 0 の場合、操作が成功したことを示します。

多くのエラーメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてエラーメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

SQL Anywhere のエラーメッセージ (SQLCODE 順) [5 ページ]

SQL Anywhere のエラーメッセージ (SQLSTATE 順) [63 ページ]

SQL Anywhere のエラーメッセージ (Sybase エラーコード順) [121 ページ]

SQL Anywhere のエラーメッセージ (メッセージテキスト順) [197 ページ]

1.1.1 SQL Anywhere のエラーメッセージ (SQLCODE 順)

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
201	ICU 照合 '%1' は他の照合にデフォルト設定されました [762 ページ]
200	警告: %1 [912 ページ]
151	Ultra Light の起動時にデータベースリカバリが実行されました [849 ページ]
150	同期するテーブルがデータベースに含まれていません [387 ページ]
149	自動データベースアップグレードが適用されました [278 ページ]
148	イベント通知キュー '%1' が見つかりません (警告) [441 ページ]
147	キュー '%1' でイベント通知が失われました [441 ページ]
146	イベント通知キュー '%1' が満杯なため、通知は破棄されました [440 ページ]
145	同じプライマリキーを持つ 2 つのローが、テーブル '%1' 用にダウンロードされています [844 ページ]
144	ミラーファイルには、これより高い checksum_level が必要です [581 ページ]
143	破損したページ (ページ '%1') の読み込みをリトライしています [655 ページ]
142	Ultra Light データベースステータスがリストアされました [848 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
140	暗号化が有効になっていません [420 ページ]
139	オプション '%1' が複数回指定されています [616 ページ]
138	パブリケーションの述部は評価されませんでした [641 ページ]
137	参照整合性を保つためにテーブル %1 からローが削除されました [661 ページ]
136	データベースが作成されました [754 ページ]
134	Ultra Light のカーソル (あるいは結果セットまたはテーブル) がリストアされました [848 ページ]
133	Ultra Light の接続がリストアされました [847 ページ]
132	文字列カラム '%1' のヒストグラムを出力できません [319 ページ]
130	ローが新しいスキーマフォーマットに変換されなかったため、ローは削除されました [256 ページ]
129	プランに仮想インデックスが含まれている可能性があります [630 ページ]
127	%1 から %2 に変換するときに文字を置換しました [341 ページ]
125	%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]
124	不正なデータ変換: ロー %2 のカラム '%1' に NULL が挿入されました [510 ページ]
122	非決定的な結果が返されました [783 ページ]
121	カーソルオプションの値が変更されました [381 ページ]
120	'%1' は認識できないオプションです [248 ページ]
119	バックアップログ '%1' が開けません [859 ページ]
118	無効なユーザ選択性の評価が指定されました [488 ページ]
117	文字セット '%1'、言語 '%2' はサポートされていません。代わりに言語 '%3' が使用されます [887 ページ]
116	言語 '%1' はサポートされていないため、'%2' を使用します [561 ページ]
115	データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません。変換が正しくない可能性があります [395 ページ]
114	'%1' への文字セット変換は実行できません。代わりに '%2' が使用されます [340 ページ]
113	ユーザ '%2' に対するデータベースオプション '%1' は不正な設定です [392 ページ]
112	もっと情報が必要です [588 ページ]
111	文を実行することができません [693 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
110	トランザクションログバックアップページの一部だけが、満杯になっています [837 ページ]
109	集合関数では、NULL 値は無視されます [608 ページ]
107	行 %2 の '%1' の付近に、言語の拡張機能が検出されました [562 ページ]
106	テーブル '%2' のカラム '%1' の値が変更されています [906 ページ]
105	プロシージャが完了しました [638 ページ]
104	最後に読み込まれた後で、ローは更新されています [659 ページ]
103	不正なデータ変換 [510 ページ]
102	テンポラリテーブルが使用されました [904 ページ]
101	値がトランケートされました [906 ページ]
100	ローが見つかりません [660 ページ]
0	(メッセージテキストなし) [252 ページ]
-72	データベースファイルが指定されていません [597 ページ]
-74	選択されたデータベースは、現在アクティブではありません [787 ページ]
-75	データベースの起動/停止の要求は拒否されました [650 ページ]
-76	アクティブなデータベースがないため要求は拒否されました [649 ページ]
-77	データベース名がユニークではありません [390 ページ]
-78	%1 の途中で動的メモリが足りなくなりました [417 ページ]
-79	ローカルデータベースオプションが無効です [522 ページ]
-80	データベースサーバを起動できません [864 ページ]
-81	データベースサーバのコマンドラインが無効です [512 ページ]
-82	指定されたデータベースを起動できません: %1 [866 ページ]
-83	指定されたデータベースが見つかりません [683 ページ]
-84	指定されたデータベースは無効です [683 ページ]
-85	通信エラーが発生しました [356 ページ]
-86	起動に必要なメモリが不足しています [606 ページ]
-87	サーバを起動するには、データベース名が必要です [391 ページ]
-88	クライアントとサーバの通信プロトコルのバージョンが適合しません [348 ページ]
-89	データベースサーバはマルチユーザモードで実行していません [397 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-90	プロシージャ '%2' の引数 %1 に NULL は指定できません [271 ページ]
-91	プロシージャ '%1' は処理されない例外 '%2' で終了しました [638 ページ]
-92	'%1' は有効なクラスファイルではありません [251 ページ]
-93	クラス '%1' にはパブリックなフィールド '%2' がありません [343 ページ]
-94	フィールドに対して不正な型を参照しました [549 ページ]
-95	解析エラー: %1 [622 ページ]
-96	データベースサーバはすでに起動しています [394 ページ]
-97	データベースのページサイズが大きすぎます: %1 [392 ページ]
-98	認証違反です [278 ページ]
-99	データベースに接続できません [362 ページ]
-100	データベースサーバが見つかりませんでした [396 ページ]
-101	データベースに接続されていません [605 ページ]
-102	データベースサーバに接続できる限界数を超えています [395 ページ]
-103	ユーザ ID またはパスワードが無効です [552 ページ]
-104	モジュールの前処理でのユーザ ID またはパスワードが無効です [553 ページ]
-105	データベースを起動できません -- %1 [386 ページ]
-106	トランザクションログファイルを開けません -- %1 [319 ページ]
-107	トランザクションログファイルへの書き込みエラーが発生しました [437 ページ]
-108	接続が見つかりません [361 ページ]
-109	まだアクティブなデータベース接続が存在します [807 ページ]
-110	アイテム '%1' はすでに存在しています [556 ページ]
-111	インデックス名 '%1' は一意ではありません [494 ページ]
-112	テーブルにはすでにプライマリキーが定義されています [725 ページ]
-113	外部キーのカラム '%1' にプライマリキーと異なる定義があります [350 ページ]
-114	ビューに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]
-116	テーブルは空でなければなりません [726 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-118	テーブル '%1' にはプライマリキーが定義されていません [720 ページ]
-119	プライマリキーカラム '%1' はすでに定義されています [634 ページ]
-120	ユーザ '%1' はすでに GRANT OPTION を付与されています [895 ページ]
-121	パーミッションがありません: %1 [627 ページ]
-122	この操作はグループ循環を起こします [615 ページ]
-123	ユーザ '%1' はユーザグループではありません [898 ページ]
-124	テーブル '%1' からすべてのカラムを削除することは許可されていません [413 ページ]
-125	ALTER 句が矛盾しています [263 ページ]
-126	テーブルに 2 つのプライマリキーを定義することはできません [725 ページ]
-127	インデックスのカラムを変更することはできません [288 ページ]
-128	ランタイムシステムでは、テーブルを所有しているユーザを削除できません [310 ページ]
-130	文が無効です [543 ページ]
-131	'%1' %2 %3 の近くに構文エラーがあります [714 ページ]
-132	SQL 文にエラーがあります [687 ページ]
-133	準備文の種類が無効です [531 ページ]
-134	'%1' の機能は実装されていません [466 ページ]
-135	言語仕様が変更されました [562 ページ]
-136	テーブル '%1' は外部ジョイン循環です [722 ページ]
-137	テーブル '%1' にはユニークな相関名が必要です [724 ページ]
-138	DB 領域 '%1' が見つかりません [404 ページ]
-139	'%1' は複数のテーブルで使用されています [589 ページ]
-140	'%1' というユーザ ID はありません [899 ページ]
-141	テーブル '%1' が見つかりません [723 ページ]
-142	相関名 '%1' が見つかりません [367 ページ]
-143	カラム '%1' が見つかりません [352 ページ]
-144	カラム '%1' が複数のテーブルで見つかったか、SELECT リストの中に 2 つ以上使用されています。相関名が必要です [350 ページ]
-145	外部キー '%1' は見つかりません [473 ページ]
-146	'%1' を '%2' にジョインする方法がありません [809 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-147	'%1' を '%2' にジョインするための方法が複数あります [809 ページ]
-148	不明な関数 '%1' です [883 ページ]
-149	'%1' に対する関数またはカラムの参照も GROUP BY 句に記述する必要があります [477 ページ]
-150	集合関数の使用が無効です [549 ページ]
-151	SELECT リストの中にカラムが 2 つ以上指定されています [702 ページ]
-152	ORDER BY 句の指定が不正です [525 ページ]
-153	UNION、INTERSECT、または EXCEPT の Select リストの長さが一致していません [665 ページ]
-154	関数 '%1' のパラメータ数が誤りです [916 ページ]
-155	無効なホスト変数 [519 ページ]
-156	'%1' 付近に無効な式があります [517 ページ]
-157	%1 を %2 に変換できません [295 ページ]
-158	%1 は、対象先にとって大きすぎます [905 ページ]
-159	カラム番号が無効です [508 ページ]
-160	SELECT 文以外は記述できません [285 ページ]
-161	DESCRIBE 文で無効な型が指定されました [549 ページ]
-162	%1 を %2 に変換できません。データファイルのロー %4 のカラム '%3' に不正な値が指定されています [295 ページ]
-163	派生テーブル '%1' にはカラム %2 に対する名前がありません [409 ページ]
-164	内部関数でネームスペースのヒープが足りなくなりました: %1 [595 ページ]
-165	内部関数で Java VM のヒープが足りなくなりました: %1 [557 ページ]
-170	カーソルが宣言されていません [379 ページ]
-171	カーソルのオープンでエラーが発生しました [429 ページ]
-172	カーソルはすでに開いています [378 ページ]
-180	カーソルが開きません [380 ページ]
-181	NULL に対して、インジケータ変数が用意されていません [598 ページ]
-182	SQLDA 中のフィールドが足りません [605 ページ]
-183	インデックス '%1' が見つかりません [313 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-184	テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません。データファイルの行 %3 で LOAD TABLE に無効なデータが指定されました [351 ページ]
-185	SELECT 文が複数行を返しています [666 ページ]
-186	サブクエリは複数行を返すことはできません [702 ページ]
-187	不正なカーソル処理をしようとしました [486 ページ]
-188	ホスト変数の値が不足しています [607 ページ]
-189	テーブル '%2' に対するインデックス '%1' を見つけることができません [857 ページ]
-190	式を更新できません [331 ページ]
-191	テーブル '%2' のカラム '%1' を変更できません [317 ページ]
-192	更新できないクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]
-193	テーブル '%1' のプライマリキーがユニークではありません。プライマリキー値 ('%2') [635 ページ]
-194	テーブル '%2' の外部キー '%1' に対応するプライマリキーの値がありません [602 ページ]
-195	テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません [351 ページ]
-196	テーブル '%2' のインデックス '%1' はユニークでなければなりません [492 ページ]
-197	カーソルの現在のローがありません [596 ページ]
-198	テーブル '%1' 内のローのプライマリキーがテーブル '%3' 内の外部キー '%2' によって参照されています [635 ページ]
-199	カーソルの INSERT/DELETE は、1 度に 1 つのテーブルにしかできません [499 ページ]
-200	オプション '%1' が無効です -- PUBLIC 設定がありません [524 ページ]
-201	オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
-202	オプション '%1' は PUBLIC な設定のみが許されています [612 ページ]
-203	ユーザ '%1' に対するテンポラリオプションを設定することはできません [326 ページ]
-204	'%1' システム権限またはオプション '%2' を設定する権限がありません [921 ページ]
-205	統合化ログインが許可されていません [501 ページ]
-206	統合化ログインが必要です。標準ログインは許可されていません [502 ページ]
-207	INSERT 文に指定した値の数が正しくありません [916 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-208	最後に読み込まれた後で、ローは更新されています。操作はキャンセルされました [659 ページ]
-209	制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%3' のカラム '%2' の値が無効です [363 ページ]
-210	'%2' のローは、ユーザ '%1' によってロックされています [896 ページ]
-211	'%1' でデータベースを使用している間は許可されません [604 ページ]
-212	CHECKPOINT にはロールバックログが必要です [342 ページ]
-213	セーブポイントには、ロールバックログが必要です [662 ページ]
-214	テーブルは使用されています [726 ページ]
-215	プロシージャは '%1' によって使用されています [639 ページ]
-216	オプション '%1' はテンポラリオプションとしてのみ設定できます [778 ページ]
-217	オプション '%1' はプロシージャ内から設定できません [778 ページ]
-218	認証に失敗しました [277 ページ]
-220	セーブポイント '%1' が見つかりません [662 ページ]
-221	ROLLBACK TO SAVEPOINT は使用できません [658 ページ]
-222	アトミックな複合文では、結果セットは使用できません [654 ページ]
-230	埋め込み SQL を処理しているプリプロセッサと、データベースインタフェースライブラリのバージョンが適合しません [688 ページ]
-231	クライアントとデータベースサーバのバージョンが適合しません [348 ページ]
-240	不明なバックアップ操作です [882 ページ]
-241	データベースのバックアップを起動できません [386 ページ]
-242	トランザクションが終了していないため、トランザクションログの名前の変更はできません [490 ページ]
-243	データベースファイルを削除できません [855 ページ]
-244	トランザクションログはトランケートされました [838 ページ]
-245	統合化ログインが失敗しました [500 ページ]
-246	このデータベースでは、統合化ログインはサポートされていません [501 ページ]
-247	統合化ログイン ID ゲストは、ゲストデータベースのユーザ ID に対してのみマップできます [763 ページ]
-248	sys または public ユーザ ID でログイン ID をマップすることはできません [317 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-249	ログイン ID '%1' はすでにユーザ ID '%2' にマップされています [768 ページ]
-250	識別子 '%1' が長すぎます [484 ページ]
-251	テーブル '%2' の外部キー '%1' は、既存の外部キーと重複しています [472 ページ]
-260	変数 '%1' が見つかりません [907 ページ]
-261	'%1' という変数はすでに存在します [808 ページ]
-262	ラベル '%1' が見つかりません [561 ページ]
-263	FETCH 文中の絶対または相対オフセットの指定が無効です [503 ページ]
-264	FETCH 文の中の変数の数が正しくありません [917 ページ]
-265	プロシージャ '%1' が見つかりません [637 ページ]
-267	アトミックなオペレーション内での COMMIT/ROLLBACK は認められません [355 ページ]
-268	トリガ '%1' が見つかりません [841 ページ]
-269	トリガの定義で参照されているカラムは削除または名前の変更ができません [304 ページ]
-270	ランタイムサーバでは、プロシージャを持つユーザを削除できません [309 ページ]
-271	トリガの定義が既存のトリガと矛盾しています [841 ページ]
-272	トリガ定義中の REFERENCES 句が無効です [534 ページ]
-273	COMMIT/ROLLBACK はトリガでは使用できません [355 ページ]
-274	プロシージャまたはトリガの呼び出しのネストが深すぎます [640 ページ]
-280	パブリケーション '%1' が見つかりません [640 ページ]
-281	テーブル '%1' はパブリケーションを持っています [721 ページ]
-282	'%2' の '%1' に対するサブスクリプションはすでに存在します [703 ページ]
-283	'%2' の '%1' に対するサブスクリプションが見つかりません [704 ページ]
-284	ユーザ '%1' はすでにこのデータベースのパブリッシャです [897 ページ]
-285	ユーザ '%1' はこのデータベースのリモートユーザではありません [897 ページ]
-286	リモートメッセージタイプ '%1' が見つかりません [645 ページ]
-287	パススルー文は、現在のパススルーと一致しません [623 ページ]
-288	リモートの文が失敗しました [647 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-289	複数の統合ユーザを定義することはできません [589 ページ]
-294	フォーマット文字列の引数番号 %1 が無効です [474 ページ]
-295	カーソルでローをユニークに識別できません [331 ページ]
-296	RAISERROR のエラー番号 %1 は、17000 未満にしないでください [429 ページ]
-297	ユーザ定義の例外が通知されました [902 ページ]
-298	アクティブなデータベース要求を 2 つ出そうとしました [277 ページ]
-299	文の実行がユーザによって中断させられました [695 ページ]
-300	実行時 SQL エラーです -- %1 [661 ページ]
-301	データベースの内部エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [502 ページ]
-302	ユーザによって中断させられました -- トランザクションはロールバックされました [734 ページ]
-303	ディスク書き込みの失敗 '%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]
-304	ハードディスクに空き領域がありません。'%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]
-305	O エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [483 ページ]
-306	デッドロックが検出されました [405 ページ]
-307	すべてのスレッドがブロックされています [263 ページ]
-308	接続が切断されました [361 ページ]
-309	メモリエラー -- トランザクションはロールバックされました [577 ページ]
-311	内部ロールバックログが破損しています [503 ページ]
-312	ユーザ '%1' はすでにグループ '%2' のメンバーです [896 ページ]
-313	ログイン ID '%1' はどのデータベースユーザ ID にもマップされていません [768 ページ]
-601	'%1' は既知のファイル形式でないため、テーブルをロードまたはアンロードできません [250 ページ]
-602	ファイル '%1' にアクセスできません -- %2 [286 ページ]
-604	データベース領域が最大ファイルサイズに達しています [253 ページ]
-605	サーバが DB 領域の最大ファイルサイズを超えてページにアクセスしようとしました [788 ページ]
-606	パターンが長すぎます [781 ページ]
-607	データベースサーバを停止できません [328 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-608	WRITETEXT または READTEXT に無効な値を持つ TEXTPTR があります [545 ページ]
-609	WRITETEXT または READTEXT のカラムのデータ型が無効です [511 ページ]
-610	ユーザメッセージ %1 はすでに存在しています [899 ページ]
-611	Transact-SQL 機能がサポートされていません [836 ページ]
-612	ユーザメッセージ %1 が見つかりません [900 ページ]
-613	ユーザ定義データ型 '%1' が見つかりません [903 ページ]
-614	メッセージまたはデータ型を所有するユーザは削除できません [308 ページ]
-615	プロシージャ '%2' にパラメータ '%1' がありません [620 ページ]
-616	テーブルのカラムが多すぎます [821 ページ]
-617	データベースサーバ外の関数呼び出しはサポートされていません [285 ページ]
-618	現在のシステム設定に指定されているエントリポイントはありません [597 ページ]
-619	ダイナミックライブラリ名が必要です [595 ページ]
-620	ダイナミックライブラリ '%1' をロードできませんでした [372 ページ]
-621	ダイナミックライブラリ '%2' に '%1' が見つかりませんでした [371 ページ]
-622	外部関数の呼び出しのためのリソースを割り付けられませんでした [368 ページ]
-623	プロシージャまたはトリガ内では、データ定義文は使用できません [382 ページ]
-624	式にサポートされていないデータ型があります [444 ページ]
-625	この外部プロシージャの呼び出しには、パラメータ数が多すぎます [825 ページ]
-626	内部用のスレッドが起動できませんでした [259 ページ]
-627	行 %2 の '%1' の付近に、許可されていない言語の拡張機能が検出されました [410 ページ]
-628	ゼロで除算しようとしました [412 ページ]
-629	エスケープ文字 '%1' が無効です [515 ページ]
-630	エスケープシーケンス '%1' が無効です [515 ページ]
-631	RAISERROR が実行されました: %1 [641 ページ]
-632	ベーステーブル '%1' の挿入/更新に対して WITH CHECK OPTION が違反しています [914 ページ]
-633	読み込み専用のカーソルを更新しようとしました [889 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-634	C 言語の文字列が完結していません [889 ページ]
-635	ビューで、カラムのパーミッションを GRANT することはできません [479 ページ]
-636	参照カラムが重複しています [417 ページ]
-637	挿入したカラムが重複しています [415 ページ]
-638	文字列データの右側がトランケートされます [656 ページ]
-639	プロシージャ '%1' の呼び出しに必要なパラメータ名がありません [621 ページ]
-640	記述子のインデックスが無効です [513 ページ]
-641	割り当てのエラー [427 ページ]
-642	SQL 記述子名が正しくありません [541 ページ]
-643	UNLOAD TABLE は、ビューのアンロードには使用できません [885 ページ]
-644	データベースページサイズが無効です [511 ページ]
-645	データベースの作成に失敗しました: %1 [388 ページ]
-646	ストア DLL "%1" をロードできませんでした [374 ページ]
-647	ストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [371 ページ]
-648	指定された DB 領域でアイテム (%1) を生成できません [300 ページ]
-649	クラス '%2' のフィールド '%1' は NULL になることはできません [468 ページ]
-650	'%1' のインデックスの型の指定は不正です [494 ページ]
-651	データベース '%1' の削除に失敗しました [264 ページ]
-652	クラス '%1' を JAR から圧縮解除できませんでした [370 ページ]
-653	クラス '%1' を削除できません。JAR のメンバーです [323 ページ]
-654	接続パラメータファイルが見つかりません [748 ページ]
-655	接続パラメータ文字列の解析エラーです [430 ページ]
-656	サーバ '%1' に接続できません: %2 [851 ページ]
-657	接続できません。サーバ定義が循環しています [852 ページ]
-658	リモートサーバ '%1' は現在読み込み専用に設定されています [646 ページ]
-659	リモートサーバ '%1' が見つかりませんでした [646 ページ]
-660	サーバ '%1': %2 [670 ページ]
-661	後方スクロールカーソルはリモートオブジェクトではサポートされません [281 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-662	クラス '%1' を使用して Java オブジェクトをシリアル化できません [325 ページ]
-663	Java オブジェクトを並列化できません [306 ページ]
-664	データベースはアクティブです [389 ページ]
-665	データベース "%1" をリカバリする必要があります [383 ページ]
-666	リモートテーブル '%1' が見つかりませんでした [783 ページ]
-667	テーブル '%1' のカラム情報にアクセスできませんでした [367 ページ]
-668	カーソルは FETCH NEXT 操作に制限されています [379 ページ]
-669	メソッド '%1' は現時点では呼び出せません [579 ページ]
-670	クラスのバイトコードが不正です [507 ページ]
-672	データベースのアップグレードに失敗しました [397 ページ]
-673	データベースのアップグレードができません [398 ページ]
-674	文のサイズの制限値が無効です [699 ページ]
-675	'%1' が見つからないため、外部環境を起動できませんでした [447 ページ]
-676	指定されたトランザクションの独立性が不正です [794 ページ]
-677	テーブル '%1' には参照動作の外部キーが含まれています [719 ページ]
-678	インデックス名 '%1' があいまいです [493 ページ]
-680	Transact-SQL の外部ジョインの WHERE 句の式が無効です [516 ページ]
-681	Transact-SQL の外部ジョインで使用されるジョインタイプが無効です [521 ページ]
-682	%1 [240 ページ]
-683	カーソル名 '%1' はすでに存在します [749 ページ]
-684	プリフェッチの間にデッドロックされたためロールバックが発生しました [658 ページ]
-685	'%1' のリソースガバナが制限を超えています [651 ページ]
-686	Java VM を開始するキャッシュが足りません [499 ページ]
-689	入力パラメータインデックスが範囲外です [497 ページ]
-691	バックアップ/リストア DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]
-692	バックアップ/リストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [370 ページ]
-697	バックアップ/リストア中にエラーが発生しました: %1 [425 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-698	リモートサーバはオートインクリメントするデータ型をサポートしていません [782 ページ]
-700	SQLDA フィールドがマルチロー SQLDA と矛盾しています [688 ページ]
-702	TRUNCATE TABLE 文は、ビューには使用できません [844 ページ]
-703	計算カラム '%1' を挿入または更新できません [316 ページ]
-704	Java クラス '%1' にインデックスを作成できません [298 ページ]
-705	プロシージャ '%1' からの戻り値のタイプ void はすべての式で使用できません [656 ページ]
-706	リモートサーバにはこの文をサポートする機能がありません [647 ページ]
-707	パススルーモードでは文を使用できません [695 ページ]
-708	READTEXT 文や WRITETEXT 文はビューを参照できません [642 ページ]
-709	このデータベースでは、計算カラムはサポートされていません [357 ページ]
-710	不正な比較です [509 ページ]
-711	データベースストア DLL (%1) のバージョンが不正です [490 ページ]
-712	サーバ '%1' の外部ログインが見つかりませんでした [450 ページ]
-715	バックアップファイルの内容が矛盾しています [365 ページ]
-716	バックアップファイルのフォーマットが無効です [280 ページ]
-717	RESTORE によってファイル '%1' を開くことができません [653 ページ]
-718	RESTORE によってファイル '%1' に書き込むことができません [654 ページ]
-719	RESTORE によってデータベース '%1' を起動できません [653 ページ]
-720	VALIDATE 文はベーステーブルを参照しなければなりません [904 ページ]
-721	カラム '%1' に指定されたデータ型は、実際のデータ型と互換性がありません [751 ページ]
-722	カラム '%1' はリモートテーブルに存在しません [747 ページ]
-723	カラム '%1' に指定された長さは実際の長さと異なります [766 ページ]
-724	NULL 属性はカラム '%1' に適合しません [607 ページ]
-725	Identity 属性はカラム '%1' に適合しません [484 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-726	テーブル仕様 '%1' が複数のリモートテーブルを指定しています [800 ページ]
-727	オプティマイザは有効なアクセスプランを構成できませんでした [777 ページ]
-728	更新できないリモートクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]
-729	指定された外部キー (%1) は使用できません [791 ページ]
-730	不正な JAR ファイルです [521 ページ]
-731	レプリケーションでのオブジェクトを持つユーザを削除できません [309 ページ]
-732	計算カラムを使用したリモートテーブルの作成はサポートされていません [377 ページ]
-733	NULL を許可するカラムの数が制限を超えています [608 ページ]
-734	テーブル '%1' のすべて NULL のローを更新または削除できません [334 ページ]
-735	パラメータが無効です [526 ページ]
-736	カラムまたは変数 '%1' のデータ型はサポートされていません [750 ページ]
-737	シグネチャ '%1' はプロシージャのパラメータと一致しません [677 ページ]
-738	パスワードは最低 %1 文字以上でなければなりません [626 ページ]
-739	db_init が呼び出されていないか、db_init の呼び出しに失敗しました [400 ページ]
-740	通信環境を作成できませんでした [747 ページ]
-749	Ultra Light では使用できない機能です [467 ページ]
-750	ユーザは使用中のプロシージャを所有しています [901 ページ]
-751	ユーザは使用中のテーブルを所有しています [902 ページ]
-754	解析エラー: %1 [622 ページ]
-755	コミットされていないトランザクションとの同期またはアップグレードはできません [920 ページ]
-757	読み込み専用データベースに対しての修正は禁止されています [587 ページ]
-759	SQLDA のデータ型が無効です [687 ページ]
-760	SQL の識別子が無効です [541 ページ]
-761	サーバ機能名 '%1' がデータベース内に見つかりませんでした [670 ページ]
-764	サーバが見つからないため自動起動できません [671 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-765	同期メッセージタイプ '%1' が見つかりません [710 ページ]
-766	ビューがテンポラリオブジェクトである '%1' を参照しています。ビューは、永久オブジェクトだけを参照できます [910 ページ]
-767	'%1' という名前の同期サブスクリプションが見つかりません [314 ページ]
-768	'%1' にサブスクリプションを作成できません [328 ページ]
-769	ALTER PUBLICATION を使用して同期エントリを変更できません [318 ページ]
-770	ALTER SYNCHRONIZATION を使用してパブリケーションエントリを変更できません [318 ページ]
-771	イベント '%1' が見つかりません [439 ページ]
-772	イベント '%1' がすでに存在します [438 ページ]
-773	イベント '%2' に対するスケジュール '%1' が見つかりません [664 ページ]
-774	イベント '%2' に対するスケジュール '%1' はすでに存在します [663 ページ]
-777	プライマリキーがないためテーブル '%1' と同期できません [329 ページ]
-778	同期処理ではテーブル '%1' にプライマリキーを含める必要があります [591 ページ]
-779	BLOB プライマリキーでテーブル '%1' に同期エントリを作成できません [302 ページ]
-780	パブリケーションで使用するテーブル '%1' のプライマリキーを更新できません [334 ページ]
-782	他の排他インスタンスが実行されているため、'%1' を登録できません [321 ページ]
-783	他の '%1' を排他アプリケーションとして登録できません [322 ページ]
-784	アプリケーションの cookie が無効なため接続を登録できません [322 ページ]
-785	cookie が無効なためアプリケーションの登録を取り消せません [305 ページ]
-786	アクティブな登録された接続があるため '%1' の登録を取り消せません [305 ページ]
-787	現在の接続はすでに '%1' に '%2' として登録されています [377 ページ]
-788	他の接続はすでに '%1' として登録されています [270 ページ]
-789	登録 cookie が足りないため '%1' を登録できません [321 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-790	自動ラベルが足りないため '%1' に接続を登録できません [323 ページ]
-791	イベント '%2' の曜日または月 '%1' が無効です [512 ページ]
-792	イベント '%2' の時刻 '%1' が無効です [546 ページ]
-793	イベント '%1' の開始日時が無効です [542 ページ]
-794	同期サーバがアップロードのコミットに失敗しました [714 ページ]
-797	同期オプション '%1' にセミコロン、等号、または波括弧が含まれているか、オプションが NULL です [710 ページ]
-799	DTC トランザクションはこのプラットフォームではサポートされていません [414 ページ]
-800	トランザクションにエンリストされている場合は、コミットまたはロールバックできません [294 ページ]
-801	トランザクションにすでにエンリストされている場合は、さらにトランザクションにエンリストすることはできません [312 ページ]
-802	コミットされていないデータを保留にしたままで、トランザクションにエンリストすることはできません [313 ページ]
-803	トランザクションをエンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [856 ページ]
-804	トランザクションを再エンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [861 ページ]
-805	同期オプション '%1' が見つかりません [711 ページ]
-806	システムのイベントタイプ '%1' が見つかりません [717 ページ]
-807	ホスト変数はバッチで使用できません [482 ページ]
-809	同期オプションが長すぎます [711 ページ]
-810	外部オブジェクト '%1' が見つかりませんでした [450 ページ]
-811	JAR '%1' が見つかりません [556 ページ]
-812	派生テーブル '%1' の SELECT リストに '%2' と一致する式がありません [787 ページ]
-813	FOR UPDATE が READ ONLY カーソルに誤って指定されました [471 ページ]
-814	ORDER BY 句にあるため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]
-815	SELECT 句にないため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]
-816	指定されたデータベースファイルはすでに使用されています [682 ページ]
-817	接続しているテンポラリテーブルが多すぎます [827 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-818	現在のコンテキストでは、外部関数呼び出し '%2' によって使用されるバージョン 'V%1' のインタフェースの実行はサポートされていません [909 ページ]
-819	テーブル '%1' は同期サブスクリプションの一部であり、同期スキーマ変更内でしか変更できません [722 ページ]
-820	スクロール位置 '%1' が不正です [537 ページ]
-821	テーブル '%1' の DB 領域が見つかりません [405 ページ]
-822	テーブル '%1' はすでにインクルードされています [721 ページ]
-823	ストアドプロシージャ内のリモートテーブルに関わる式を処理できません [315 ページ]
-824	相関名 '%1' への参照が不正です [487 ページ]
-825	前回のエラーが RESIGNAL の前になくなりました [634 ページ]
-826	データベースのアップグレードができません。ユーザ dbo は RowGenerator テーブルの所有者ではありません [398 ページ]
-827	データベースのアップグレードができません。ユーザテーブルに、システムテーブル範囲のテーブル ID が設定されています [399 ページ]
-828	dbmlsync ダウンロードフェーズでの競合が検出されました [252 ページ]
-829	TLS ハンドシェイクに失敗しました [815 ページ]
-830	エイリアス '%1' が一意ではありません [262 ページ]
-831	エイリアス '%1' の定義は、最初の参照前に記述する必要があります [408 ページ]
-832	接続エラー: %1 [360 ページ]
-833	テーブル '%1' のローが、BEFORE トリガで修正または削除されました [660 ページ]
-834	テーブル '%2' にカラム '%1' がありません [352 ページ]
-835	イベント '%1' は使用中です [439 ページ]
-836	プロシージャ '%1' は有効でなくなりました [636 ページ]
-837	テーブル '%1' のトリガまたは外部キーは有効でなくなりました [842 ページ]
-838	サーバ上で TLS の初期化に失敗しました [815 ページ]
-839	テーブル '%1' の既存のロー (ロー: %2) と競合しているため、ダウンロードに失敗しました [412 ページ]
-840	暗号化キーが不正であるか、見つかりません [491 ページ]
-843	'%1' という名前の同期ユーザが見つかりません [314 ページ]
-845	修飾されたカラム参照で使用されている所有者 '%1' は相関名 '%2' と一致していません [618 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-846	カラム '%1' に対する SET 句の使用法が正しくありません [675 ページ]
-849	テンポラリテーブルに対しては RESTRICT 以外の参照整合性アクションは許可されていません [644 ページ]
-850	キー制約によって関連付けられているテーブルはどちらも、永久テーブルであるか、ON COMMIT DELETE ROWS を指定して作成されていないテンポラリテーブルである必要があります。グローバルテンポラリテーブルの場合は、どちらか一方のテーブルが共有されていれば、他方のテーブルも共有されている必要があります [730 ページ]
-851	復号化エラー: %1 [407 ページ]
-852	テーブル名 '%1' はあいまいです [727 ページ]
-853	カーソルが有効な状態にありません [380 ページ]
-854	ORDER BY 句で使用されている、'%1' に対する関数またはカラムの参照は不正です [477 ページ]
-855	トリガ名 '%1' はあいまいです [842 ページ]
-856	SQLDA に不正な sqllen フィールドがあります [542 ページ]
-857	Mobile Link サーバにエラーが発生したため同期に失敗しました: %1 [707 ページ]
-858	CREATE/DROP STATISTICS 文では、仮想テーブルを参照できません [376 ページ]
-860	指定された DB 領域の少なくとも 1 つが調整されていませんでした [273 ページ]
-861	集計式 '%1' に複数のカラムが含まれ、その 1 つ以上が外部参照です [261 ページ]
-862	集約式 '%1' は SELECT リストまたは HAVING 句サブクエリのいずれかに記述されている必要があります [744 ページ]
-863	グループ化されたクエリに、複数の異なる集合関数が含まれています [480 ページ]
-864	文に NUMBER(*) 関数の不正な使用が含まれています [694 ページ]
-865	テンポラリテーブル間のキー制約には、一意性制約を持たないプライマリキーが必要です [560 ページ]
-866	%1 から返された結果セットのスキーマは予期されているものと異なります [244 ページ]
-867	前回のアップロードのステータスが不明の場合、同期の user_name は変更できません [291 ページ]
-868	'%1' は認識できない文字セットエンコードラベルです [248 ページ]
-869	データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません [394 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-870	要求された文字セット '%1' とデータベース側文字セット '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
-872	%1 から結果セットが返されません [241 ページ]
-873	%1 から複数の結果セットが返されました [245 ページ]
-874	カラム名は %1 でなければなりません [354 ページ]
-875	'%1' にジョインする方法がありません [810 ページ]
-876	クライアントでメモリが不足しています [347 ページ]
-877	プロシージャ、トリガ、イベント、またはバッチでは SETUSER を実行できません [676 ページ]
-878	インデックス '%1' をクラスタできません [492 ページ]
-879	%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]
-881	%1 から %2 に変換する場合は文字の置換が必要です [341 ページ]
-883	シングルバイトコンバータの利用時には、文字変換のエラーまたは警告レポートは使用できません [340 ページ]
-887	仮想インデックスの作成に %1 を超えるカラム数が使用されています [911 ページ]
-888	XML パーサエラー: %1 [917 ページ]
-889	文に非決定的関数 '%1' の不正な用法が含まれています [694 ページ]
-890	文のサイズまたは複雑度がサーバの制限を超えています [698 ページ]
-891	要求された文字セット '%1' と '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
-892	XPath パーサエラー: %1 [918 ページ]
-893	OPENXML に渡されたフラグ値は不正です [486 ページ]
-894	このタイプの文に対してプランを生成することはできません [629 ページ]
-895	暗号化エラー: %1 [419 ページ]
-896	ユーザ設定が存在するため、PUBLIC オプション '%1' を削除できません [304 ページ]
-897	不正なタグ値: '%1' [488 ページ]
-898	不明な FOR XML EXPLICIT ディレクティブです。'%1' [882 ページ]
-899	不正なカラム名: '%1' [485 ページ]
-900	親が開いていません。'%1' [621 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-901	宣言されていないタグ ID: '%1' [878 ページ]
-902	カラム数が少なすぎます [816 ページ]
-903	CDATA に名前が必要です [338 ページ]
-904	集合関数の ORDER BY が不正です [487 ページ]
-905	XQuery コンストラクタが無効です [555 ページ]
-906	XMLGEN 評価が失敗しました [918 ページ]
-907	引数の名前がありません [600 ページ]
-908	閉じられたオブジェクトに対する操作は無効です [523 ページ]
-909	カラムが多すぎます [818 ページ]
-910	システムコマンドが失敗し、リターンコード %1 が返されました [716 ページ]
-911	XML 出力に制御文字があります [365 ページ]
-912	OPENXML クエリのメモリが足りません [500 ページ]
-913	監査を開始できません。監査設定で現在トランザクションログファイルが必要になっています [330 ページ]
-914	共通テーブル式参照に循環があります [382 ページ]
-915	CREATE SERVICE にはサービスタイプが必要です [675 ページ]
-916	'%1' は認識されていないサービスタイプです [249 ページ]
-918	AUTHORIZATION が OFF の場合はユーザ名を指定する必要があります [260 ページ]
-919	サービス '%1' はすでに存在します [672 ページ]
-920	サービス '%1' が見つかりません [673 ページ]
-921	再帰クエリが無効です [533 ページ]
-922	再帰クエリのカラムリストがありません [596 ページ]
-923	再帰反復が多すぎます [826 ページ]
-924	サービス '%1' は使用中です [672 ページ]
-925	サービス名 '%1' が無効です [537 ページ]
-926	サービス定義のホスト変数参照には名前が必要です [482 ページ]
-927	サービス文定義とサービスタイプが矛盾しています [674 ページ]
-928	GROUP BY 句には定数式を使用できません [362 ページ]
-929	制約 '%1' が見つかりません [363 ページ]
-930	名前付きの制約が存在するのに名前のないカラム制約の変更が試みられました [275 ページ]
-931	AUTHORIZATION が OFF の場合、サービス定義には文が必要です [673 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-934	指定されたデータベースを起動できません。データベース %1 を起動するためにサーバをアップグレードする必要があります [873 ページ]
-935	指定されたデータベースを起動できません。ログファイルエラー [873 ページ]
-936	データベースの制約が多すぎます [821 ページ]
-937	制約 '%1' への参照または操作が無効です [533 ページ]
-938	RECURSIVE キーワードなしの再帰は許可されません [643 ページ]
-939	HTTP オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
-940	HTTP ヘッダ '%1' の設定が無効です [538 ページ]
-941	jConnect は暗号化をサポートしていません [557 ページ]
-942	ワークロードキャプチャ (%1) はすでに進行中です [260 ページ]
-943	ワークロードキャプチャは現在行われていません [603 ページ]
-944	ROLLUP、CUBE、または GROUPING SETS 操作に対する GROUP BY リストの式が多すぎます [823 ページ]
-945	再帰カラム %1: '%2' から '%3' への変換では、精度が失われます [644 ページ]
-946	'%1' では結果セットは許可されません [655 ページ]
-947	ウィンドウ '%1' が見つかりません [913 ページ]
-948	ウィンドウ '%1' への参照には、PARTITION BY は許可されません [623 ページ]
-949	ウィンドウ '%1' では、ORDER BY は許可されません [617 ページ]
-950	ウィンドウ '%1' では、フレームは許可されません [475 ページ]
-951	スキーマファイル '%1' にアクセスできません [287 ページ]
-952	最後の同期アップロードのステータスは不明です [797 ページ]
-953	スキーマのアップグレードは現在認められません [257 ページ]
-954	データベース '%1' が見つかりませんでした [752 ページ]
-955	この接続はすでに存在しています [811 ページ]
-956	同期の情報が不完全か無効です。'%1' を確認してください [496 ページ]
-957	OLAP 関数の先頭または最後のサイズが無効です [531 ページ]
-958	パスワードの長さは %1 文字以内です [624 ページ]
-959	圧縮エラー: %1 [357 ページ]
-960	解凍エラー: %1 [407 ページ]
-961	入力文字列は base64 でエンコードされていません [497 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-962	集合関数 GROUPING への引数は GROUP BY 句のグループカラムである必要があります [272 ページ]
-963	パスワードに不正な文字が含まれています [624 ページ]
-964	Window 関数が述語に使用されています [913 ページ]
-965	Window 関数には ORDER BY が必要です [913 ページ]
-966	複合 ORDER BY は RANGE とは併用できません [356 ページ]
-967	バックアップファイル '%1' はすでに存在します [279 ページ]
-968	ユーザ '%1' はすでに EXECUTE パーミッションを付与されています [895 ページ]
-969	必要な演算子が含まれていません [651 ページ]
-970	テーブル '%1' に指定されたヒントが無効です [519 ページ]
-971	チェックサムがこのデータベースで有効にされていません [342 ページ]
-972	データベースのページサイズが小さすぎます: %1 [393 ページ]
-973	文字列が長すぎます (%1) [799 ページ]
-974	'%1' のファイル I/O に失敗しました [469 ページ]
-975	'%1' のボリューム ID が不正です [491 ページ]
-976	暗号化 DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]
-978	出力ファイルのディレクトリが存在しません [410 ページ]
-979	出力ファイルを書き込めません [618 ページ]
-980	URI '%1' が無効です [802 ページ]
-981	'%1' で指定されたリモートホストに接続できません [851 ページ]
-982	接続がタイムアウトしました [361 ページ]
-983	HTTP 要求に失敗しました。ステータスコード '%1' [483 ページ]
-984	暗号化 DLL を初期化できませんでした。'%1' [372 ページ]
-985	データベース名 'utility_db' はユーティリティデータベース用に予約されています [752 ページ]
-986	プロシージャタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
-987	タイプ '%2' のプロシージャサブタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
-988	HTTP サーバからの応答が無効です [536 ページ]
-989	プロシージャ・タイプ '%1' の NAMESPACE 属性が無効です [594 ページ]
-990	リモートホストへの安全な接続に失敗しました: %1 [786 ページ]
-991	句 '%1' に無効な属性 '%2' があります [343 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-992	指定されたリスナを登録できませんでした [792 ページ]
-993	テンポラリテーブル上では LOAD TABLE を ON COMMIT DELETE ROWS と併用できません [569 ページ]
-994	関数またはプロシージャ '%1' に引数が多すぎます [817 ページ]
-995	SELECT INTO を最適化しているときに検出された警告はエラーとして処理されます [912 ページ]
-996	指定されたローカル接続 ID が見つかりません [685 ページ]
-997	ローカル接続 ID は現在のデータベースを参照していません [571 ページ]
-998	現在の接続ではないリモート JDBC 接続は閉じることができません [293 ページ]
-999	行 %1 に無効な要求ログフォーマットがあります [535 ページ]
-1000	テンポラリ領域の制限を超えています [733 ページ]
-1001	プロシージャまたは関数 '%2' のパラメータ '%1' にデフォルト値がありません [620 ページ]
-1002	オプション '%1' が認識されません [779 ページ]
-1003	統合されたユーザに対する個別のグループマッピングが多すぎます [822 ページ]
-1004	指定されたデータベースを起動できません。'%1' はデータベースではありません [867 ページ]
-1005	指定されたデータベースを起動できません。%1 はソフトウェアの異なるバージョンで作成されています [869 ページ]
-1006	指定されたデータベースを起動できません。'%1' は有効なデータベースファイルではありません [868 ページ]
-1007	指定されたデータベースを起動できません。%1 は無効なトランザクションログです [866 ページ]
-1008	指定されたデータベースを起動できません。'%1' は無効なトランザクションログミラーです [867 ページ]
-1009	指定されたデータベースを起動できません。トランザクションログ '%1' またはそのミラー '%2' が無効です [874 ページ]
-1010	指定されたデータベースを起動できません。%1 に対してトランザクションログのどのようなオペレーションも行われません [869 ページ]
-1011	指定されたデータベースを起動できません。認識できない暗号化アルゴリズムです [874 ページ]
-1012	指定されたデータベースを起動できません。このサーバを使って起動するには、'%1' をアップグレードする必要があります (機能 %2 が見つかりません) [868 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1016	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルより後に使用されています [870 ページ]
-1017	指定されたデータベースを起動できません。%1: トランザクションログファイルが見つかりません [870 ページ]
-1018	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはオフセットがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]
-1019	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルがログファイルより後に使用されています [871 ページ]
-1020	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。予期される長さよりもログが短くなっています [871 ページ]
-1021	無効なバックアップ操作です [505 ページ]
-1022	サービスの属性 '%1' の値が無効です [554 ページ]
-1023	サービスの属性 '%1' の値がありません [585 ページ]
-1024	USING 属性のサービスにあるプロパティ '%1' はサポートされていません [888 ページ]
-1025	サービスに重複した属性 '%1' があります [415 ページ]
-1026	USING 属性は、FORMAT 属性または GROUP 属性と共存できません [903 ページ]
-1027	サービスタイプでは、属性 '%1' は許可されません [674 ページ]
-1028	接続試行の BACKUP には、コミットされていないトランザクションがあります [359 ページ]
-1029	マテリアライズドビューのサポートは、このデータベースでは利用できません [705 ページ]
-1030	安全な HTTP 接続はこのプラットフォームではサポートされていません [665 ページ]
-1031	'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューの定義では次の構成体を使用できません。'%2' [715 ページ]
-1032	'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に次の不正な構成体が含まれています。'%2' [716 ページ]
-1033	データベースサーバを起動できません。サーバの致命的なエラーです [865 ページ]
-1034	プロシージャタイプ '%2' の '%1' 属性が無効です [742 ページ]
-1035	LOAD TABLE ...WITH FILE NAME LOGGING はミラーリングされたテーブルで許可されていません [567 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1036	DBN/DBF パラメータが、この代替サーバ名のデータベースと一致しません [756 ページ]
-1037	オブジェクト '%1' を削除または変更できません。少なくとも 1 つのオブジェクト (%2 '%3') が依存しています [311 ページ]
-1038	ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効になっています [337 ページ]
-1039	ミラーサーバに接続できません。サーバ名 '%1' を使用してプライマリサーバを探してください [294 ページ]
-1040	ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効です [337 ページ]
-1041	マテリアライズドビュー '%1' が見つかりません [576 ページ]
-1042	'ローカルテンポラリ' として宣言されたテーブルにコメントを追加できません [287 ページ]
-1043	タイムアウトになったため、要求が中断されました [650 ページ]
-1044	無効なパスワード: %1 [527 ページ]
-1045	バックアップパラメータ値が無効です [505 ページ]
-1046	不正なカラム定義: %1 [485 ページ]
-1047	このデータベースは暗号化されたテーブルをサポートしていません [812 ページ]
-1050	要求されたデータ型として NULL の結果を返すことができません [324 ページ]
-1051	マテリアライズドビューを作成できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [298 ページ]
-1052	マテリアライズドビューを更新できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [333 ページ]
-1053	'%1' は '%2' に対して無効な値です [247 ページ]
-1054	スナップショットアイソレーションが無効または保留になっています [677 ページ]
-1057	BACKUP 句 '%1' が '%2' と競合します [279 ページ]
-1060	パブリケーションタイプで操作が競合しています [613 ページ]
-1061	スナップショット開始後にテーブルが作成または変更されました [725 ページ]
-1062	スナップショット中は文を使用できません [696 ページ]
-1063	データベース %1 を起動できません。監査でトランザクションログへのロギングが現在行われているため、読み込み専用モードは使用できません [864 ページ]
-1064	スナップショットトランザクションで更新の競合が発生しました [889 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1065	スナップショットアイソレーションを非スナップショットトランザクションで使用しようとしました [276 ページ]
-1066	ファイルシステムエラー: %1 [470 ページ]
-1068	デフォルトの DB 領域 '%1' が見つかりません [408 ページ]
-1069	Kerberos ログインが失敗しました [559 ページ]
-1070	Kerberos ログインはサポートされていません [560 ページ]
-1071	FIPS モードでは %1 アルゴリズムは使用できません [739 ページ]
-1072	'%1' は、照合 '%2' で使用するのに有効な文字セットエンコードではありません [250 ページ]
-1073	'%1' は、NCHAR 照合として使用できません。UCA と UTF8BIN のみを使用できます [246 ページ]
-1074	ログインモード '%1' は、login_mode 設定で許可されていません [572 ページ]
-1075	文字セット '%1' から '%2' への変換が失敗しました [454 ページ]
-1076	dbicu ライブラリが必要ですが、インストールされていません [404 ページ]
-1077	マテリアライズドビュー '%1' を使用できません。このビューは初期化されていません [336 ページ]
-1078	計算カラムの依存に循環があります [382 ページ]
-1079	バックアップはデータベースファイル '%1' を開けません [280 ページ]
-1080	ユーザ '%1' がトランザクションのレプリケーションを実行している間は、これらのパーミッションを取り消すことはできません [324 ページ]
-1081	トレースを再表示できません。少なくとも 1 つの有効化されているトレースレベルを指定する必要があります [374 ページ]
-1082	トレースを再表示できません : sa_diagnostic_tracing_level ロー %1 に無効なトレース指定があります [375 ページ]
-1083	トレースを再表示できません : ロー %2 でオブジェクト %1 の検出に失敗しました [375 ページ]
-1084	機能 '%1' の使用は許可されません [891 ページ]
-1085	キーカラム (%1) が重複しています [415 ページ]
-1087	トレースを再表示できません : ロー %2 に指定されている %1 を収集するには、volatile_statistics を収集する必要があります [376 ページ]
-1088	ATTACH TRACING TO LOCAL DATABASE は、強力な暗号化が施されているデータベースでは使用できません [274 ページ]
-1089	共有テンポラリテーブルに対して無効なコミットアクションです [508 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1090	ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [476 ページ]
-1091	制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%2' の値が無効です [364 ページ]
-1092	呼び出そうとしたメソッドは、お使いのアプリケーションでは使用できません [775 ページ]
-1093	文字カラム、変数、または値のデータ型のサイズが 32767 を超えました [789 ページ]
-1094	HTTP ヘッダ '%1' は予約されているため変更できません [762 ページ]
-1095	指定した HTTP ヘッダに不正な文字または非 ASCII 文字が含まれています [792 ページ]
-1096	指定した HTTP ヘッダは不正です [792 ページ]
-1097	ATTACH TRACING は、トレースデータベースに接続できませんでした [274 ページ]
-1098	トレース接続はすでにアクティブになっています [259 ページ]
-1099	Transact-SQL 外部ジョインは現在無効になっています [837 ページ]
-1100	操作が失敗しました。カラム '%1' のタイプがストリーミングをサポートしていません [777 ページ]
-1101	カラム '%1' は、それを含んでいるテーブルのどのインデックスにも属していません [353 ページ]
-1102	ダウンロードをリトライできません。アップロードが完了していません [862 ページ]
-1103	部分ダウンロードが見つかりませんでした [601 ページ]
-1104	データベースのユーザが多すぎます [828 ページ]
-1106	オペレーションに指定されているパブリケーションが多すぎます [825 ページ]
-1107	BLOB への参照が多すぎます [826 ページ]
-1108	デバイス上のファイルシステムにアクセスできません [849 ページ]
-1109	このデータベースはキー不使用の暗号化を使用するため、要求された操作を実行できません [860 ページ]
-1110	同期がすでに進行中のため、Ultra Light は同期できません [847 ページ]
-1111	同期の情報が指定されていません [497 ページ]
-1112	データベース '%1' に対して指定したファイルシステムボリュームが見つかりません [684 ページ]
-1113	相関名 '%1' は、ROWID 関数では使用できません [366 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1114	SOAP ヘッダ '%1' の設定が無効です [540 ページ]
-1115	テーブル '%1' には、ROWID 関数への無効な参照が含まれています [718 ページ]
-1116	照合 '%1' はこのプラットフォームではサポートされていません [349 ページ]
-1117	ローがデータベースのページサイズを超えているため、ローを格納できません [256 ページ]
-1118	前回のアップロードのステータスが不明の場合、Mobile Link リモート ID は変更できません [292 ページ]
-1119	'%1' プロパティはサポートされなくなりました [742 ページ]
-1120	DB 領域 '%1' にテーブルまたはインデックスが含まれているため削除できません [756 ページ]
-1121	要求された容量分 DB 領域 '%1' を拡張するのに十分な空き領域がデバイスにありません [606 ページ]
-1122	最大パラメータ数 '%1' を超えました [443 ページ]
-1123	MIME タイプ '%1' が不正です [522 ページ]
-1124	dbicu ライブラリとサーバのバージョンが一致しません [754 ページ]
-1125	ビュー '%1' の INSTEAD OF トリガと WITH CHECK OPTION が競合しています [358 ページ]
-1126	テーブルまたはビュー '%1' に INSTEAD OF トリガがあるため、操作に失敗しました [613 ページ]
-1127	INSTEAD OF トリガのあるビューで位置付け更新しようとしました [632 ページ]
-1128	繰り返されないイベント '%1' の開始日時が過去に設定されています [692 ページ]
-1129	'%1' 属性の '%2' 内で括弧が対応していません [741 ページ]
-1130	'%1' 属性の '%2' 内でカンマが見つかりません [741 ページ]
-1131	属性 '%1' で、'%3' と互換性のないオプション '%2' が設定されています [746 ページ]
-1132	テーブル '%1' の最大ローサイズを超過します [576 ページ]
-1133	ビュー '%1' のトリガタイプが無効です [548 ページ]
-1134	マテリアライズドビュー '%1' でトリガを作成できません [843 ページ]
-1135	無効な正規表現: '%2' での %1 使用 [534 ページ]
-1136	エスケープ文字 '%1' の使用が無効です [551 ページ]
-1137	エスケープ文字 '%1' が矛盾しています [438 ページ]
-1138	ミラー '%1' がデータベース '%2' と一致しません [775 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1139	リモートデータアクセス機能はこのプラットフォームではサポートされていません [782 ページ]
-1140	データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、CHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]
-1141	データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、NCHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]
-1142	機能 '%2' を必要とする文 '%1' の使用は許可されません [892 ページ]
-1143	暗号化が有効になっていません [421 ページ]
-1144	'%1' を '%2' データのエンコード指定として使用することはできません [246 ページ]
-1145	接続できません。サーバは要求された暗号化タイプを受け入れませんでした [852 ページ]
-1146	別のテーブルからの外部キー参照があるテンポラリテーブルには、LOAD TABLE は使用できません [569 ページ]
-1147	このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_corruption_warning.html を参照してください [385 ページ]
-1148	クライアントバージョンまたはクライアントインタフェースではサポートされていない機能です [468 ページ]
-1149	このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_cant_change_platform.html を参照してください [384 ページ]
-1150	SQL スクリプト DLL をロードできません [796 ページ]
-1151	指定したロギングタイプ ('%1') は無効か、サポートされていないか、または互換性がありません [767 ページ]
-1152	パスワードの有効期限が切れています [625 ページ]
-1153	パスワードの有効期限が切れていますが、変更できません。データベースは読み込み専用です [625 ページ]
-1154	トレーシングしたクエリ (%1、%2) は存在しません [835 ページ]
-1155	テーブル "%1" のカーソルを閉じることができません。LOAD TABLE は実行できません [850 ページ]
-1156	引数 "%1" はカラム参照である必要があります [271 ページ]
-1157	すべてのカラム参照引数は、同じテーブルを参照しなければなりません [262 ページ]
-1158	一致するテキストインデックスがありません [599 ページ]
-1159	テキストクエリ文字列が定数ではないか、不明です [604 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1160	テキスト設定 "%1"."%2" が見つかりません [735 ページ]
-1161	テキスト設定 "%1" はすでに存在します [734 ページ]
-1162	単語の長さが許容範囲を超えています [733 ページ]
-1163	照合が無効です。"%1" [507 ページ]
-1164	テキストクエリパーサエラー: %1 [739 ページ]
-1165	テーブル "%2" のテキストインデックス "%1" を作成するときにエラーが発生しました [425 ページ]
-1166	このデータベースでは、テキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]
-1167	テキスト設定を所有しているユーザは削除できません [310 ページ]
-1168	テキストインデックスにより参照されているテキスト設定を変更または削除することはできません [289 ページ]
-1169	テキストインデックスの一部であるテーブルにはアクセスできません [286 ページ]
-1170	マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。すでに初期化されています [769 ページ]
-1171	クライアントアプリケーションでは、データの転送は許可されていません ('%1') [345 ページ]
-1172	クライアントアプリケーションで、データの転送が許可されませんでした ('%1') [344 ページ]
-1173	クライアントライブラリで、転送中のデータにアクセスする際にエラーが発生したことが報告されました ('%1') [346 ページ]
-1174	テキスト設定 '%1' を作成できませんオプション '%2' に不適切な設定があります [303 ページ]
-1175	指定した時間内でテーブルロックを取得できません [850 ページ]
-1178	トランザクションログミラーリングは、データベースミラーリングで使用できません [838 ページ]
-1179	データベースサーバを起動できません。ライセンスファイルがありません [865 ページ]
-1180	オプションウォッチリストに含まれているため、データベースオプション "%1" を設定できません [327 ページ]
-1181	マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に複数のクエリブロックを含めることはできません [772 ページ]
-1182	IMMEDIATE REFRESH テキストインデックスには文を使用できません [696 ページ]
-1183	このデータベースでは、DB 領域のパーミッションのサポートを利用できません [705 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1184	即時マテリアライズドビューの最後のユニークインデックスを削除できません [311 ページ]
-1185	テーブル %1、インデックス %2 のインデックスの検証は次のコードで失敗しました: %3 [495 ページ]
-1186	データベースページの検証は次のコードで失敗しました: %1 [393 ページ]
-1187	圧縮または暗号化の使用中は付加できません [289 ページ]
-1188	LOAD TABLE エラー: %1 [567 ページ]
-1189	指定した UTF-16 エンディアンは、データで見つかった Byte Order Mark に一致しません [804 ページ]
-1190	マテリアライズドビュー %1 では、LOAD TABLE は許可されません [568 ページ]
-1191	LOAD TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [570 ページ]
-1192	即時マテリアライズドビュー %1 が依存している複数のテーブルを更新できません [333 ページ]
-1193	TRUNCATE TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [843 ページ]
-1194	ログインポリシー "%1" はすでに存在します [573 ページ]
-1195	ログインポリシー "%1" が見つかりません [574 ページ]
-1196	このデータベースに対してログインポリシーはサポートされていません [573 ページ]
-1197	ログインポリシー "%1" は使用中です [574 ページ]
-1198	ユーザ "%1" はすでに存在します [894 ページ]
-1199	マテリアライズドビューを即時に変更できません。COUNT(*) が SELECT リストの一部に必要です [770 ページ]
-1200	クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') にアクセスする際にパーミッションエラーが発生したことが報告されました [345 ページ]
-1201	クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') を開く際にエラーが発生したことが報告されました [346 ページ]
-1202	依存する即時マテリアライズドビューがあるテーブルでは、オペレーションは認められません [614 ページ]
-1203	WRITETEXT は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [915 ページ]
-1204	NSERT...ON EXISTING UPDATE は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [498 ページ]
-1205	外部環境 '%1' が見つかりませんでした [445 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1206	このデータベースでは、外部環境はサポートされていません [448 ページ]
-1207	テキストクエリで、NEAR 演算子の使用が無効です [551 ページ]
-1211	テーブル '%1' に、MERGE 文の ANSI カーディナリティ違反があります [578 ページ]
-1212	このユーザのログインポリシーにより接続は許可されませんでした [359 ページ]
-1213	外部環境は結果セットをサポートしていません [447 ページ]
-1214	外部ライブラリ '%1' は使用中です [449 ページ]
-1215	外部ライブラリ '%1' をロードできませんでした [449 ページ]
-1216	このプロシージャに対する引数はリテラル文字列である必要があります [745 ページ]
-1217	同期プロファイル '%1' が見つかりません [712 ページ]
-1218	マテリアライズドビューを即時に変更できません。非集合の NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [771 ページ]
-1219	依存する即時マテリアライズドビューのメンテナンスに失敗しました [575 ページ]
-1220	このユーザには外部ログインが存在するため、削除できません [898 ページ]
-1221	CREATE DATABASE 文では重複オプションは許可されていません [416 ページ]
-1223	同期プロファイル '%1' はすでに存在します [711 ページ]
-1224	同期プロファイル '%1' に無効なパラメータ '%2' があります [712 ページ]
-1225	このデータベースに対して同期プロファイルはサポートされていません [713 ページ]
-1226	外部キーカラムがプライマリキーまたは "%1" の一意性制約に一致しません [472 ページ]
-1229	テーブルの再編成はすでにテーブル "%1" で実行中です [648 ページ]
-1230	オープンカーソルが多すぎます [824 ページ]
-1231	文がタイムアウトになりました。'%1' [698 ページ]
-1232	トランザクションで 2 つ目のスナップショットの起動を試みています [276 ページ]
-1233	マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [769 ページ]
-1235	SELECT リストのカラムが多すぎます [820 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1236	GROUP BY リストの式が多すぎます [822 ページ]
-1237	プロシージャ結果セットのカラムが多すぎます [819 ページ]
-1240	指定したストップリストが長すぎます [781 ページ]
-1241	TRUNCATE の後に value-sensitive カーソルが使用されています [907 ページ]
-1243	データベース '%1' の暗号化に失敗しました [265 ページ]
-1244	データベース '%1' の復号化に失敗しました [264 ページ]
-1253	テキストインデックス %1 を再表示する必要があります [801 ページ]
-1254	テーブル '%1' の MERGE 文は失敗しました。文で RAISERROR が指定されています [578 ページ]
-1259	ハッシュエラー: %1 [481 ページ]
-1260	このサーバには、'%1' 機能をサポートするためのライセンスが付与されていません [814 ページ]
-1261	このサーバには、'%1' 接続をサポートするためのライセンスが付与されていません [813 ページ]
-1262	このプラットフォームでは、この版の SQL Anywhere を利用できません [812 ページ]
-1263	イベント通知キュー '%1' が見つかりません [440 ページ]
-1264	イベントオブジェクト名 '%1' は無効です [442 ページ]
-1265	%1' という名前のイベントオブジェクトはすでに存在します [442 ページ]
-1266	タイムアウトするまでに、キュー '%1' に通知がありませんでした [601 ページ]
-1267	イベントパラメータ '%1' が見つかりません [443 ページ]
-1268	マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に不正な構成体が含まれています [771 ページ]
-1269	サービス文定義が無効であるか、サポートされていません [674 ページ]
-1270	テーブル '%1' を参照する即時ビューを作成するには、テーブルを所有している必要があります [591 ページ]
-1271	同期ダウンロードは完了しませんでした [706 ページ]
-1272	同期はすでに進行中です [709 ページ]
-1273	テーブル '%1' にはカラムがありません [720 ページ]
-1274	インデックス '%1' にはカラムがありません [493 ページ]
-1275	無効なドメイン '%1' [514 ページ]
-1276	使用中の設定は変更できません [358 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1277	パラメータ '%1' に NULL は指定できません [619 ページ]
-1278	操作は許可されていません [614 ページ]
-1279	操作 '%1' は次の理由で失敗しました。'%2' [612 ページ]
-1280	'%1' の変換中にアンダーフローが発生しました [879 ページ]
-1281	他の接続が '%1' のローをロックしています [270 ページ]
-1283	ビューまたは派生テーブル '%1' では、CONTAINS クエリは許可されません [252 ページ]
-1286	即時マテリアライズドビューの定義に NULL 入力可の式に対する SUM 関数を含めることはできません [489 ページ]
-1288	ミラーリングされたデータベースに対して '%1' 文を使用することはできません [251 ページ]
-1289	LOAD TABLE オプション '%1' はフォーマット %2 では使用できません [570 ページ]
-1290	PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します [471 ページ]
-1303	MESSAGE...FOR CONNECTION メッセージが多すぎます [823 ページ]
-1304	"%1" と同じ設定でこのテーブルに新しいテキストインデックスを作成できませんでした [368 ページ]
-1305	Mobile Link 通信エラー -- コード: %1、パラメータ: %2、システムコード: %3 [587 ページ]
-1307	このデータベースでは、データベースミラーリングオプションはサポートされていません [389 ページ]
-1308	ミラーサーバ "%1" が見つかりません [583 ページ]
-1309	ミラーサーバ "%1" はすでに存在します [581 ページ]
-1310	ミラーサーバ "%1" は別のサーバによって参照されています [583 ページ]
-1311	プリンシパルミラーサーバはすでに定義されています [636 ページ]
-1312	ミラーサーバ "%1" は有効な親サーバではありません [582 ページ]
-1313	最大文字列長を超えました [577 ページ]
-1314	現在のサーバが preferred とマーク付けされている場合は、フェイルオーバーを実行することはできません [315 ページ]
-1315	スクリプトファイルの行の区切りに文デリミタ "go" がありません [664 ページ]
-1318	パブリケーション '%1' から定義されているよりも多いアーティクルを削除しようとしています [588 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1319	このデータベースでは、同期スキーマ変更およびスクリプトバージョンはサポートされていません [713 ページ]
-1321	テーブルまたはビュー '%1' はこの文では使用できません [727 ページ]
-1322	同期スキーマ変更はすでに進行中です [257 ページ]
-1323	'%2' のパブリケーション '%1' に対するサブスクリプションが文から除外されました [704 ページ]
-1324	この文を実行中に接続でテーブルロックを保持することはできません [360 ページ]
-1325	パブリケーション '%2' のテーブル '%1' のカラムサブセットが、パブリケーション '%3' で指定した値と一致しません [354 ページ]
-1326	サブスクリプション '%1' が見つかりません [703 ページ]
-1327	SELECT リストに NULL 入力可能な式に対する SUM 関数は含まれていますが、同じ式に対する COUNT 関数が含まれていないため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]
-1328	テーブル '%1' をパブリケーション '%2' に含めるには同期する必要があります [723 ページ]
-1329	この操作は、同期スキーマ変更内でしか実行できません [813 ページ]
-1330	関数 '%1' での '%2' 句の使用は許可されません [760 ページ]
-1331	関数 '%1' では '%2' 句の使用が必須です [761 ページ]
-1332	'%1' の機能は認識できないか無効です [465 ページ]
-1333	'%1' の機能は、この接続によってロックされていません [467 ページ]
-1334	'%1' の機能は、別の接続によってロックされています [464 ページ]
-1335	タイプ '%1' はメソッド呼び出しをサポートしていません ('%2' 付近) [845 ページ]
-1336	タイプ '%1' には '%2' というメソッドはありません ('%3' 付近) [846 ページ]
-1337	メソッド呼び出し '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [580 ページ]
-1338	タイプ '%1' はインスタンス化可能ではありません ('%2' 付近) [846 ページ]
-1339	メソッド '%1' は、%2 引数で呼び出すことはできません ('%3' 付近) [579 ページ]
-1340	タイプ '%1' は、%2 引数でインスタンス化することはできません ('%3' 付近) [845 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1341	インスタンス化 '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [763 ページ]
-1342	同期スキーマ変更では、データを修正することはできません [383 ページ]
-1343	'%1' の機能は、同期が進行中のためロックされています [464 ページ]
-1344	blocking_others_timeout によりロールバックが発生しました [657 ページ]
-1348	ミラーサーバ名 '%1' は、現在のサーバ名に一致しません [584 ページ]
-1349	このミラーサーバの親サーバは現在接続されていません [780 ページ]
-1350	このミラーサーバの親は、プライマリサーバではありません [780 ページ]
-1351	ミラー子サーバの作成に失敗しました [580 ページ]
-1352	タイプ '%1' のミラーサーバはすでに定義されています [585 ページ]
-1353	シーケンス '%1' に対する操作 '%2' は無効です [523 ページ]
-1354	シーケンス '%1' はすでに存在します [667 ページ]
-1355	シーケンス %1 で使用できる値はありません [600 ページ]
-1356	シーケンス '%1' の定義が無効です [409 ページ]
-1357	シーケンス '%1' で同一のオプションに複数の設定が指定されています [590 ページ]
-1358	シーケンス名 '%1' があいまいです [669 ページ]
-1359	シーケンス '%1' が見つかりません [668 ページ]
-1360	自動ミラーサーバの親を割り当てることができません [290 ページ]
-1361	TREAT AS は拡張タイプでのみ使用できます。%1 を %2 として処理することはできません [840 ページ]
-1362	値 '%1' をデータ型 %2 として処理することはできません。動的データ型は %3 です [329 ページ]
-1363	この接続のシーケンス '%1' には 'currval' 演算子はまだ定義されていません [743 ページ]
-1366	シーケンス '%1' は別の接続で使用中です [668 ページ]
-1367	ユーザは使用中のシーケンスを所有しています [901 ページ]
-1369	このデータベースでは、シーケンスジェネレータはサポートされていません [669 ページ]
-1370	テキストクエリーには 300 語以上含めることはできません [739 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1371	ON 条件は OUTER JOIN の両側を参照する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]
-1372	サーバは TCP/IP 接続を構築できません [788 ページ]
-1373	同期に失敗し、次の内部エラーが返されました: %1 [707 ページ]
-1374	同期に失敗しました。詳細については、sp_get_last_synchronize_result(%1) の呼び出し結果をチェックしてください [709 ページ]
-1375	dbmlsync サーバの起動に失敗しました [461 ページ]
-1376	Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました [453 ページ]
-1377	SYNCHRONIZE 文がタイムアウトになりました [800 ページ]
-1378	データベースサーバが dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました [753 ページ]
-1379	Dbmlsync サーバがタイムリーなシャットダウンに失敗しました [755 ページ]
-1380	クライアントが複数回リダイレクトされました [347 ページ]
-1381	データベースサーバ名 '%1' に、プライマリまたはミラーサーバと同じ名前を指定することはできません [396 ページ]
-1382	ローの値が無効またはサポートされていないため、ダウンロードに失敗しました [413 ページ]
-1383	タイプ COPY のミラーサーバが、ライセンスが付与された最大数を超えました [767 ページ]
-1384	指定されたデータベースを停止できません: %1 [876 ページ]
-1385	同期に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [708 ページ]
-1386	Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [453 ページ]
-1387	dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [460 ページ]
-1388	dbmlsync サーバの起動に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [461 ページ]
-1389	ストップリストの値には NULL は指定できません [805 ページ]
-1390	増分リフレッシュは、ハンドルが不足しているときには実行できません [266 ページ]
-1391	ストップリストの値が無効です [544 ページ]
-1392	このデータベースでは、WITH NULLS NOT DISTINCT 句のユニークインデックスはサポートされていません [879 ページ]
-1393	外項ブレーカーの初期化中にエラーが発生しました [428 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1394	指定した外部事前フィルタ名は無効です [517 ページ]
-1395	指定した外項ブレーカーは無効です [517 ページ]
-1396	外部事前フィルタの初期化中にエラーが発生しました [427 ページ]
-1397	テンポラリテーブル '%1' の定義が、前回使用後から変更されました [757 ページ]
-1398	VERIFY と RENAME を同時に使用することはできません [908 ページ]
-1399	インターセクションマトリックス '%1' は無効です [520 ページ]
-1400	ポイントが %1 と重複しています [630 ページ]
-1401	要素は空セットです ('%1' 付近) [418 ページ]
-1402	空間参照系 %1 と %2 が混在しています (%3 付近) [586 ページ]
-1403	'%1' 付近に非連続の曲線があります [604 ページ]
-1404	測定単位 '%1' が認識できません [885 ページ]
-1405	ジオメトリの変換に失敗しました (エラー %1) [462 ページ]
-1406	オフセット %2 の Well-Known-Text (WKT) スキャニング '%1' の解析エラーです [435 ページ]
-1407	オフセット %1 の Well-Known-Binary (WKB) の解析エラーです [432 ページ]
-1408	座標次元が混在しています [586 ページ]
-1409	空間参照系 (%1) が認識できません [884 ページ]
-1410	ST_CircularString は、%1 ポイント ('%2' 付近) からは構築できません [269 ページ]
-1411	%1 から %2 (%3 付近) に変換できません [297 ページ]
-1412	このデータベースでは、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
-1413	空間機能 %1 はサポートされていません [679 ページ]
-1414	Well-Known-Text (WKT) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [436 ページ]
-1415	オフセット %1 のジオメトリ内部直列化の解析エラーです [431 ページ]
-1417	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が無効です [434 ページ]
-1418	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が親の有効なサブタイプではありません [434 ページ]
-1419	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。入力の終わりが予期されているものと異なります [435 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1420	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [433 ページ]
-1421	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 で無効なバイト順マーク %1 です [433 ページ]
-1422	シェイプファイルレコードの解析エラーです [432 ページ]
-1423	シェイプファイル属性の解析エラーです [431 ページ]
-1424	シェイプファイルのファイル名が無効です [540 ページ]
-1425	マルチパッチのシェイプファイルの形状はサポートされていません [776 ページ]
-1426	埋め込まれた SRID (%1) が指定された SRID (%2) と競合しています [757 ページ]
-1427	埋め込まれた SRID が矛盾しています (%1 と %2) [758 ページ]
-1428	'%1' は認識されないフォーマットタイプです [760 ページ]
-1429	フォーマットタイプ '%1' はここでは使用できません [759 ページ]
-1430	'%1' フォーマットの入力文字列はここでは使用できません [266 ページ]
-1431	フォーマット指定構文が無効です [759 ページ]
-1432	'%1' は認識されないフォーマット指定オプションです [759 ページ]
-1433	値 '%2' は、'%1' フォーマット指定オプションの有効な設定ではありません [805 ページ]
-1434	データのフォーマットが認識できません [750 ページ]
-1435	SRID=%1 のジオメトリは、メソッド %2 ではサポートされていません [255 ページ]
-1436	ポイントのないジオメトリ間の距離を算出する際、SRID=%1 のジオメトリはサポートされていません [255 ページ]
-1438	設定ファイルを読み込み中にエラーが発生しました [437 ページ]
-1439	設定名 %1 は無効です [509 ページ]
-1440	比較 '%1' はジオメトリでは使用できません [748 ページ]
-1441	空間参照系の Well-Known-Text (WKT) は無効です [541 ページ]
-1442	変換定義 '%1' は無効です [548 ページ]
-1443	変換定義が長すぎます [839 ページ]
-1444	SRID %1 から %2 への変換はサポートされていません [839 ページ]
-1445	SRID %1 からの変換はサポートされていません [839 ページ]
-1446	測定単位 "%1" は線形単位ではありません [880 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1447	測定単位 "%1" は角度単位ではありません [880 ページ]
-1448	多角形のフォーマット '%1' が無効です [527 ページ]
-1449	多角形が無効です。外部リングがありません [529 ページ]
-1450	多角形のネストが無効です [528 ページ]
-1451	多角形が無効です。外部リングが複数あります [529 ページ]
-1452	テーブル '%1' には空間カラム '%2' は含まれていますが、プライマリキーはありません [718 ページ]
-1453	空間カラム '%1' はプライマリキーまたはユニークインデックスに含めることはできません [678 ページ]
-1454	空間カラム '%1' は単一の SRID に制約されていないため、インデックスに含めることはできません [678 ページ]
-1455	測定単位を作成する場合は、CONVERT USING 句を指定する必要があります [749 ページ]
-1456	文字列 '%1' は、有効な軸順序ではありません [798 ページ]
-1457	文字列 '%1' は、有効な座標名ではありません [798 ページ]
-1458	測定単位 '%1' が見つかりません [881 ページ]
-1459	空間参照系 '%1' が見つかりません [681 ページ]
-1460	測定単位 '%1' はすでに存在しています [881 ページ]
-1461	空間参照系 '%1' はすでに存在しています [680 ページ]
-1462	空間参照系は使用する SRID を指定する必要があります [681 ページ]
-1463	定義文字列 '%1' の解析エラーです [430 ページ]
-1464	空間参照系のタイプはサポートされていません ('%1') [789 ページ]
-1465	地理空間参照系に楕円パラメータがありません [418 ページ]
-1466	非地理空間参照系に楕円パラメータが指定されています [419 ページ]
-1467	座標 %1 の座標境界がありません [366 ページ]
-1468	このタイプの空間参照系では、指定した軸順序はサポートされていません [790 ページ]
-1469	指定した多角形フォーマット '%1' は、このタイプの空間参照システムではサポートされていません [793 ページ]
-1470	格納フォーマット '%1' は無効です [544 ページ]
-1471	空間参照系 %1 は、使用中のため修正できません [680 ページ]
-1472	空間参照系 "%1" は予約されています [679 ページ]
-1473	空間測定単位 "%1" は予約されています [682 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1474	SRID %1 は、テーブル '%3' のカラム '%2' によって参照されています [689 ページ]
-1475	SRID %1 は、プロシージャ '%3' のパラメータ '%2' によって参照されています [690 ページ]
-1476	SRID %1 は、ドメイン "%3"."%2" によって参照されています [689 ページ]
-1477	SRID %1 は、地理空間参照系を識別しません [797 ページ]
-1478	ST_Geometry 引数は、SQL 関数 %1 ではサポートされていません [691 ページ]
-1479	タイプ %1 の式は、タイプ %2 とは和両立しません [265 ページ]
-1480	空間ライブラリで内部エラーが発生しました [267 ページ]
-1482	曲線には、ほぼ対蹠点の %1 と %2 ('%3' 付近) が含まれています [381 ページ]
-1483	LineString には少なくとも 2 つのポイント ('%1' 付近) を含める必要があります [565 ページ]
-1484	値 %1 は座標系 %2 の範囲外です (SRS の境界 [%3、%4] を 50% 以上超過) [905 ページ]
-1485	無効な多角形です。リングが閉じていません ('%1' 付近) [530 ページ]
-1486	無効な多角形です。リングにゼロ領域があります ('%1' 付近) [529 ページ]
-1487	無効な多角形です。曲線がリングではありません [528 ページ]
-1488	無効な多角形です。リングが SRID= で許可されている値を超えています ('%1' 付近) [530 ページ]
-1489	位置 %1 が無効です (有効な値は %2 ～ %3) [631 ページ]
-1490	多角形のリングの順序が再設定されました [631 ページ]
-1491	ポイント 3 つの CircularString が、ポイント 5 つを使用するように変換されました [342 ページ]
-1492	カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのないテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
-1493	カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのあるテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
-1494	CircularString のジオメトリはサポートされていません ("%1" 付近) [478 ページ]
-1495	空間参照系 %1 では、CircularString のあるジオメトリはサポートされていません [478 ページ]
-1496	LOAD TABLE エラー: データファイルのロー %1 で無効なコンテンツが検出されました [568 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1497	Mobile Link が値 '%2' の認証ステータス '%1' を返したため、同期に失敗しました [799 ページ]
-1498	'%1' は認識できないプロパティです [249 ページ]
-1499	無効なグリッドサイズ %1 [518 ページ]
-1500	許容値 %1 が無効です [547 ページ]
-1501	座標系 %1 で無効な境界です ("BETWEEN %2 AND %3" の付近) [506 ページ]
-1502	ST_MultiSurface には、交点 ("%1" 付近) が無効な要素が含まれています [691 ページ]
-1503	交差要素を持つ ST_GeomCollection ("%1" 付近) では、操作はサポートされていません [615 ページ]
-1504	外部ライブラリからエラーが発生しました: -%1: %2 [426 ページ]
-1505	タイプ COPY で定義されたミラーサーバ "%1" には、親定義は含まれていません [582 ページ]
-1506	不明な照合 '%1' です [882 ページ]
-1507	ON 条件は OUTER JOIN の NULL 入力側および保護側にないテーブルを参照しているため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]
-1508	OUTER JOIN の NULL 入力側にある NULL 入力不可のカラムが SELECT リストに 1 つ以上存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [770 ページ]
-1509	OUTER JOIN の保護側にあるテーブルのプライマリキーカラムが SELECT リストに存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]
-1510	シーケンス %1 の次の値を除外する範囲は指定できません [327 ページ]
-1511	サーバタイプではテキストインデックスが許可されません [737 ページ]
-1512	外部事前フィルタを使用したテキストインデックスには、バイナリと文字列の両方のカラムを含めることができません [737 ページ]
-1515	この CPU では、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
-1516	ST_CircularString セグメントの %1 と %2 の間の中間ポイント (%3) は開始ポイントおよび終了ポイントとの同一直線上にありますが、それらの間ではありません [764 ページ]
-1522	テキストインデックスが含まれる外部ライブラリの使用をサポートするには、データベースのアップグレードが必要です [391 ページ]
-1525	指定された操作を実行できません。ロール '%1' の管理者の人数は、min_role_admins オプションの値よりも小さくなります [320 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1526	テキストインデックス %1 は、テキストプロシージャ %2 では使用できません [736 ページ]
-1527	タスク '%1' は許可されません [731 ページ]
-1528	ロールの付与は許可されていません [599 ページ]
-1529	外部参照は DML 派生テーブルで許可されていません [617 ページ]
-1530	フォーマット '%1' は、UNLOAD 文ではサポートされていません [473 ページ]
-1531	ジオメトリ式は、ORDER BY 句の指定 ('%1' 付近) には使用できません [479 ページ]
-1532	ポイント %1 の変換に失敗しました (エラー %2) [462 ページ]
-1535	システム権限とロールの機能はこのデータベースではサポートされていません [717 ページ]
-1536	無効なユーザ ID またはロール名 '%1' が指定されています [553 ページ]
-1537	ロール "%1" はすでに存在します [657 ページ]
-1538	'%1' というユーザ ID またはロール ID はありません [900 ページ]
-1539	WITH NO SYSTEM PRIVILEGE INHERITANCE オプションの使用は、%1 では許可されていません [894 ページ]
-1540	この操作はロール循環を起こします [616 ページ]
-1541	指定されたシステム権限 '%1' は無効です [686 ページ]
-1551	接続を完了するためにログインリダイレクションが必要ですが、クライアントではサポートされていません [575 ページ]
-1552	マテリアライズドビューのテキストインデックスタイプが無効です [545 ページ]
-1553	指定された操作を実行できません。ユーザの設定条件の違反です [320 ページ]
-1554	指定された LDAP サーバ '%1' が見つかりません [684 ページ]
-1555	文はマテリアライズドビューのテキストインデックスでは許可されていません [697 ページ]
-1556	%1 秒間で外部環境は起動に失敗し接続を確立できませんでした [448 ページ]
-1557	データベースを起動中に外部環境を起動することはできません [446 ページ]
-1558	指定されたユーザ '%1' はロールです [687 ページ]
-1559	指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザではありません [686 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1560	指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザです [685 ページ]
-1561	WITH DROP OBJECTS の使用は %1'' では許可されていません [893 ページ]
-1562	ロール '%1' は他のユーザまたはロールに付与されているため、削除されませんでした。削除するには、'WITH REVOKE' オプションを使用します [784 ページ]
-1563	ランタイムサーバでは、シーケンスを持つロールを削除できません [307 ページ]
-1564	ランタイムサーバでは、イベントを持つロールを削除できません [306 ページ]
-1565	ランタイムサーバでは、Web サービスを持つロールを削除できません [308 ページ]
-1566	ランタイムサーバでは、外部環境オブジェクトを持つロールを削除できません [307 ページ]
-1567	外部プロセスが起動時に終了したため、外部環境を開始できません [446 ページ]
-1569	LDAP サーバ "%1" はすでに存在します [563 ページ]
-1570	LDAP サーバ "%1" にメモリを割り付けようとして、失敗しました [275 ページ]
-1571	LDAP サーバ "%1" を削除しようとして失敗しました。削除するには、サーバを中断します [745 ページ]
-1572	LDAP ユーザ認証機能は、このデータベースではサポートされていません [565 ページ]
-1573	MIRROR サーバクラスは SAP IQ データベースではサポートされていません [584 ページ]
-1574	MIRROR サーバクラスを使用するには、データベースをアップグレードする必要があります [921 ページ]
-1576	LDAP サーバ "%1" は、ログインポリシー "%2" によって使用されています [563 ページ]
-1578	テーブルパラメータ化ファンクションはどのサーバタイプについても許可されません [728 ページ]
-1579	外部プロシージャまたは外部関数は、どのサーバタイプについても許可されません [451 ページ]
-1580	Moble Link クライアントサポートライブラリのロードに失敗しました [457 ページ]
-1581	クラウドデータベースサーバに接続するときにデータベース名を指定する必要があります [390 ページ]
-1582	NODETYPE=DIRECT のクラウドデータベースサーバに接続する場合は、サーバ名のみを指定できます [671 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1584	dbrsakp 共有オブジェクトをロードできません [858 ページ]
-1585	セキュリティトークンを生成する場合のツール名または管理ユーザが無効です [547 ページ]
-1586	マテリアライズドビュー "%2" に対するテキストインデックス "%1" の再表示タイプを変更するときにエラーが発生しました [428 ページ]
-1587	証明書の保存はこのデータベースではサポートされていません [700 ページ]
-1588	指定された証明書は有効ではありません [790 ページ]
-1589	証明書 '%1' が見つかりません [338 ページ]
-1590	リモート接続を確立するときに、セキュリティトークンを使用できません [920 ページ]
-1591	テキストクエリで、BEFORE 演算子の使用が無効です [550 ページ]
-1592	このデータベースでは、マテリアライズドビューのテキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]
-1593	ファイル %1 を送信先 %2 にコピーできません [853 ページ]
-1594	"%1" の LDAP サーバの定義は不完全です。検索 URL、アクセス識別名、パスワード、認証 URL が必要です [564 ページ]
-1595	カラム '%1' が変数 '%2' にありません [353 ページ]
-1596	データベースに 'SYS_' プレフィクスと '_ROLE' サフィックスを持つユーザが含まれています [388 ページ]
-1597	プライマリサーバにクォーラムがないため、トランザクションがコミットされない可能性があります [801 ページ]
-1598	配列要素エラー: 配列インデックス '%1' は範囲外です [273 ページ]
-1599	コレクションタイプの使用が無効です [550 ページ]
-1600	URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2' [746 ページ]
-1601	パスワードの暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [624 ページ]
-1602	指定された識別名 '%1' は、検索結果 '%2' と一致しません [790 ページ]
-1603	1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました [785 ページ]
-1605	Table Parameterized ファンクションと V4 TableUDF は、このデータベースではサポートされていません [728 ページ]
-1606	複数のテーブルパラメータはサポートされていません [590 ページ]
-1607	外部参照は TPF 入力テーブルで許可されていません [618 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1608	ファイル %1 を削除できません [856 ページ]
-1609	ファイル %1 はすでに存在します [469 ページ]
-1610	ディレクトリ %1 を作成できません [854 ページ]
-1611	ファイル %1 をコピーできません [853 ページ]
-1612	LDAP サーバがアクティブな状態のとき、LDAP サーバ '%1' は変更できません [288 ページ]
-1613	タグ ID: '%1' は、配列によって境界設定されていない値を指定します [730 ページ]
-1617	%1 リモートデータアクセスクラスはサポートされなくなりました。代わりに %2 を使用してください [740 ページ]
-1620	指定された値は必須範囲 %1 ～ %2 にありません [806 ページ]
-1621	LDAP サーバ %1 は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります [564 ページ]
-1622	パスワードなしでの LDAP サーバ %1 とのバインドは許可されていません [281 ページ]
-1623	LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました [785 ページ]
-1624	指定された値が長すぎます。%1 バイトの制限を超えています [765 ページ]
-1625	Ultra Light のデータベース展開ファイルが無効です (コード: %1、ファイル: %2) [802 ページ]
-1627	TLS ON は、URL %1 と一緒には使用できません [816 ページ]
-1629	IDENTIFIED BY の値を 1 つだけ指定できます [611 ページ]
-1631	テーブル権限 '%1' の使用は、現在のデータベースでサポートされていません [892 ページ]
-1632	監視サーバ "%1" を削除または変更するにはパートナへの接続が必要です [414 ページ]
-1633	トレースイベント '%1' は無効です [829 ページ]
-1634	指定されたセッション名 '%1' は無効です [793 ページ]
-1635	トレースイベント '%1' がすでに存在します [828 ページ]
-1636	トレースイベント '%1' が 1 つ以上のセッションによって参照されています。参照しているセッションを先に削除してください [829 ページ]
-1637	トレースイベントセッション '%1' はアクティブです。アクティブなセッションを停止してからセッションを削除してください [834 ページ]
-1638	トレースイベント '%1' の引数が多すぎます [818 ページ]
-1639	データベースの変更に失敗しました: %1 [385 ページ]
-1640	アクティブなトレースイベントセッションが多すぎます [817 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1641	トレースイベントセッション '%1' はすでにアクティブです [830 ページ]
-1642	トレースイベントセッション '%1' の 1 つ以上のターゲットが起動に失敗しました [611 ページ]
-1643	トレースイベントセッション '%1' が起動に失敗しました [833 ページ]
-1644	トレースイベントセッション '%1' はすでに停止しています [834 ページ]
-1645	トレースイベントセッション '%1' にはすでにトレースイベント '%2' があります [831 ページ]
-1646	指定されたターゲットタイプ '%1' は無効です [794 ページ]
-1647	ターゲットタイプ '%2' に不明なオプション '%1' が指定されました [884 ページ]
-1648	ターゲットタイプ '%2' に対してオプション '%1' が指定されませんでした [779 ページ]
-1649	トレースイベントセッション '%1' にはすでにターゲットタイプ '%2' が指定されています [831 ページ]
-1650	トレースイベントセッション '%1' にはトレースイベント '%2' が指定されていません [833 ページ]
-1651	トレースイベントセッション '%1' にはターゲットタイプ '%2' がありません [832 ページ]
-1652	トレースイベントセッション '%1' はすでに存在します [830 ページ]
-1655	ログインポリシーオプション "%1" の値が無効です [555 ページ]
-1659	ファイルまたはディレクトリ %1 が見つかりません [470 ページ]
-1660	%1 と %2 の比較に失敗しました [451 ページ]
-1661	%1 はディレクトリではありません [242 ページ]
-1662	%1 と %2 は同じにしないでください [241 ページ]
-1663	LDAP サーバでの唯一のログインポリシーであるログインポリシー "%1" によって参照され、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバの削除が妨げられました [633 ページ]
-1664	唯一の LDAP サーバであり、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバ "%1" の削除が妨げられました [633 ページ]
-1665	change_password_dual_control プロセスが進行中であるため、パスワードを変更できません [290 ページ]
-1666	式は配列ではありません [444 ページ]
-1671	ディスクサンドボックス機能がデータベース '%2' で有効になっている場合、ファイル '%1' は無効です [758 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1672	ファイル '%2' のディスクサンドボックスのステータスを判別するときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]
-1673	ファイル '%2' のフルパスを検索しているときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]
-1674	オフセット '%1' でのエラー: 予期しないトークン '%2' [423 ページ]
-1675	オフセット '%1' でのエラー: 予期しない後続テキスト [424 ページ]
-1676	オフセット '%1' でのエラー: 無効なデータ [422 ページ]
-1677	オフセット '%1' でのエラー: 予期されたトークン '%2' [422 ページ]
-1678	オフセット '%1' でのエラー: 予期された JSON の名前と値のペア [421 ページ]
-1679	オフセット '%1' でのエラー: オブジェクトまたは配列ターミネータの不一致 [423 ページ]
-1680	変数または型が無効です [555 ページ]
-1681	プロシージャは現在変更中または削除中です [639 ページ]
-1683	ミラーサーバタイプを %1 から %2 に変更できません [291 ページ]
-1684	トレースターゲットオプション '%1' は、オプション '%2' と競合します [835 ページ]
-1685	%1 の操作を完了するのに十分なメモリがありませんでした [811 ページ]
-1686	%1 の呼び出しで無効なパラメータが使用されました [526 ページ]
-1687	セキュア機能キー名 '%2' は、%1 の呼び出しでは無効です [786 ページ]
-1688	%1 の呼び出しで、無効な権限コードが指定されました [267 ページ]
-1689	%1 の呼び出しで、無効なセキュア機能リスト '%2' が指定されました [269 ページ]
-1690	%1 を使用して、セキュア機能キーに機能リスト '%2' を割り当てる権限がありません [919 ページ]
-1691	%1 を使用して、'%2' という名前のセキュア機能キーを変更する権限がありません [919 ページ]
-1692	%1 の呼び出しが失敗しました。最大数のセキュア機能キーがすでに作成されました [283 ページ]
-1693	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーはすでに存在しています [284 ページ]
-1694	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーは存在しません [284 ページ]
-1695	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーに指定された認証コードが不正です [282 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1696	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のキーは、MANAGE_FEATURES 機能と MANAGE_KEYS 機能を持つ最後のキーです [283 ページ]
-1698	change_password_dual_control はこのユーザでは有効です。パスワードを変更するには、ALTER USER を使用します [339 ページ]
-1700	暗号化されていないパスワードを使用した TDS ログイン要求は許可されていません [732 ページ]
-1701	RSA の暗号化されたパスワードを使用した TDS ログイン要求は、ノンスも使用する必要があります [731 ページ]
-1702	コレクションタイプがサポートされていません [349 ページ]
-1703	指定するユーザ名は、現在の接続のユーザ名である必要があります [803 ページ]
-1704	リモートカラム %1 は、間違って指定されました [645 ページ]
-1709	行 %2 の '%1' 付近の DEFAULT 値が無効です [513 ページ]
-1710	行 %2 の '%1' 付近の INSERT 値が無効です [554 ページ]
-1714	dbmlsync サーバに十分なデータベースパーミッションがありませんでした [755 ページ]
-1715	UPGRADE のオプションが無効です。SCRIPT FILE は RESTART と一緒の場合にのみ指定できます [525 ページ]
-1716	スクリプトからのアップグレード中は、文 %1 は許可されません [693 ページ]
-1722	このコンテキストでは、変数 '%1' を NULL に設定できません [807 ページ]
-1723	このコンテキストの変数 %1 が長すぎます。%2 バイトの制限を超えています [766 ページ]
-1724	このコンテキストでは、変数 '%1' を %2 に設定する必要があります [806 ページ]
-1725	データベース '%1' の監査ログセッションの設定に失敗しました [460 ページ]
-1727	変数または一時オブジェクトでは、% TYPE または % ROWTYPE を使用できません [891 ページ]
-1728	ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [475 ページ]
-1729	ベーステーブル '%1' を作成できません。同じ名前のグローバルテンポラリテーブルが存在します [299 ページ]
-1730	グローバルテンポラリテーブル '%1' を作成できません。同じ名前のベーステーブルが存在します [299 ページ]
-1731	audit_log をトランザクションログに設定できません。データベースでトランザクションログが有効になっていません [326 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1732	audit_log オプションを更新できません。指定されたターゲットの 1 つ以上が無効です [335 ページ]
-1733	% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。フィールド %1 の名前が無効です [854 ページ]
-1734	% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。カーソルにフィールドが見つかりませんでした [855 ページ]
-1735	カーソル %1 は、% ROWTYPE を使用したロー変数の宣言には使用できません [378 ページ]
-1736	デバッガエラー: %1 [406 ページ]
-1737	テーブルに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]
-1738	テーブル '%1' を作成できません。名前が非テーブルオブジェクトで使用されています [303 ページ]
-1739	機能のエントリポイントが必要です [596 ページ]
-1740	暗号化 DLL %1 をロードできません。バージョンの不一致です [316 ページ]
-1741	DBA のユーザ ID は、CREATE DATABASE 文で指定する必要があります [401 ページ]
-1742	CREATE DATABASE 文では DBA パスワードを指定する必要があります [400 ページ]
-1749	PAM のユーザ認証 (PAMUA) 機能はこのコンピュータではサポートされていません [780 ページ]
-1753	非 Transact-SQL 文の '%1' %2 付近に Transact-SQL 式があります [836 ページ]
-1761	ホスト変数はこのコンテキストでは使用できません [482 ページ]
-1764	REORGANIZE TABLE で領域が不足しました [649 ページ]
-1765	アドレスパラメータ "%1" は既存の %2 リスナと競合します [743 ページ]
-1766	アドレスパラメータ "%2" で %1 リスナのバインドに失敗しました [242 ページ]
-1767	アドレスパラメータ "%2" の %1 リスナが見つかりません [243 ページ]
-1768	最後の共有メモリまたは TCPIP リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [765 ページ]
-1769	指定された値は、タイムスタンプに変換できません [297 ページ]
-1770	USING LOG PATH 句は RECOVER UNTIL 句と一緒に使用する必要があります [803 ページ]
-1772	OData プロデューサの保存は、このデータベースではサポートされていません [700 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1773	OData プロデューサ '%1' が見つかりません [610 ページ]
-1774	OData プロデューサオプションのエラー: %1 [610 ページ]
-1775	%1 リスナ起動オプションの解析エラー: %2 [244 ページ]
-1776	%1 リスナ起動オプションにサポートされていないオプション %2 があります [243 ページ]
-1777	データベースに接続できる限界数を超えています [387 ページ]
-1778	データベースのアップグレードができません。ユーザ定義のデータベースオプション "%1" は、システム定義のデータベースオプションと同じ名前で競合しています [399 ページ]
-1779	共有メモリのリスナはすでに起動されています [676 ページ]
-1780	実行中でない共有メモリのリスナが見つかりました [602 ページ]
-1781	最後の HTTP または HTTPS リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [764 ページ]
-1782	リスナの起動時に、リスナタイプ "%1" の初期化に失敗しました [566 ページ]
-1783	リスナを起動するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]
-1785	リスナを停止するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]
-1787	CATALOG ONLY と MULTIPLEX を同時に使用することはできません [338 ページ]
-1788	タイムゾーン '%1' が見つかりません [814 ページ]
-1789	タイムゾーン情報の保存は、このデータベースではサポートされていません [701 ページ]
-1790	タイムゾーンオプションのエラー: %1 [815 ページ]
-1792	テーブル参照タイプの使用が無効です [552 ページ]
-1793	テーブル参照タイプがサポートされていません [729 ページ]
-1794	テーブル参照 '%1' が無効になりました [729 ページ]
-1795	タイプ %1 の式はこのコンテキスト (%2 付近) で許可されていません [445 ページ]
-1796	OData サーバがエラーを返しました: %1 [776 ページ]
-1797	データベースの現在のタイムゾーンを削除できません [312 ページ]
-1798	PIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [627 ページ]
-1799	ミューテックス "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [301 ページ]
-1800	セマフォ "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [302 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1801	同じ名前のテンポラリセマフォがすでに存在するため、セマフォ "%1" を作成できません [301 ページ]
-1802	同じ名前のテンポラリミューテックスがすでに存在するため、ミューテックス "%1" を作成できません [300 ページ]
-1803	セマフォ "%1" の開始値が無効です: %2 [543 ページ]
-1804	ミューテックスが削除されました [594 ページ]
-1805	セマフォが削除されました [667 ページ]
-1806	ミューテックスに関連するデッドロックが検出されました [406 ページ]
-1807	ミューテックス "%1" が見つかりません [592 ページ]
-1808	セマフォ "%1" が見つかりません [666 ページ]
-1809	テンポラリのミューテックスまたはセマフォは、それを作成した接続によってのみ削除できます [732 ページ]
-1810	セマフォ "%1" の増分値が無効です: %2 [520 ページ]
-1811	タイムアウト値 %1 が無効です [546 ページ]
-1812	トランザクションスコープを持つミューテックス "%1" を解放できません [593 ページ]
-1813	ミューテックス "%1" は、この接続によってロックされませんでした [593 ページ]
-1814	INTO 句の変数が ROW タイプではありません [807 ページ]
-1815	INTO 句での ROW タイプの使用がサポートされていません [888 ページ]
-1816	生成された識別子 '%1' が無効です [518 ページ]
-1817	UNPIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [886 ページ]
-1818	間接的な識別子はサポートされていません [496 ページ]
-1819	間接的な識別子 `[%1]` によって無効な識別子名 '%2' が生じました [495 ページ]
-1820	ROW または ARRAY ドメインが無効です [536 ページ]
-1821	リスナ起動エラー: %1 [692 ページ]
-1825	Java を起動した後、UseSingleJVMInstance サーバオプションの設定を変更することはできません [293 ページ]
-1826	エイリアスなしで指定できる集合関数は 1 つのみです [628 ページ]
-1830	ユーザはロックされたミューテックスを所有しています [901 ページ]
-1831	ミューテックス "%1" は、別の接続によってロックされています [592 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1832	READ ONLY 句と USING 句では、読み込み専用を指定できません [328 ページ]
-1834	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはタイムラインがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]
-1835	バックアップ中、ファイル %1 を読み込もうとして %2 エラーが発生しました [245 ページ]
-1836	コックピットパラメータが無効です [507 ページ]
-1840	データベース '%1' は SQL Anywhere コックピットで使用できません [751 ページ]
-1841	SQL Anywhere コックピット '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
-1842	CLR 外部環境を起動した後、SingleCLRInstanceVersion サーバオプションの設定を変更することはできません [292 ページ]
-1843	データベース名は SQL Anywhere コックピット用に予約されています [753 ページ]
-1845	PIVOT エラー: 集合関数の数および IN 句の項目数が多すぎます [629 ページ]
-1846	PIVOT エラー: PIVOT XML の IN 句に、有効なサブクエリ、ANY、または ALL がありません [628 ページ]
-1847	UNPIVOT エラー: IN 句の項目に対して有効な識別子を作成できません [886 ページ]
-1849	作成されたテンポラリのミューテックスとセマフォの数が多すぎます [827 ページ]
-1850	作成されたミューテックスとセマフォの数が多すぎます [824 ページ]
-1851	SQL Anywhere コックピットを起動できません: %1 [875 ページ]
-1852	イベント '%1' の繰り返し間隔が無効です [535 ページ]
-1853	イベント '%1' のイベントパラメータが無効です [516 ページ]
-1855	リモートサーバは現在使用中で、削除できません [647 ページ]
-1857	RESTORE は最新時系列のログバックアップを検出できません [652 ページ]
-1858	SQL Anywhere コックピットテンプレートを開けません -- '%1' [859 ページ]
-1859	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' を宛先 '%2' にコピーできませんでした [454 ページ]
-1860	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' が見つかりません [796 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1861	SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' の削除に失敗しました: %2 [455 ページ]
-1863	SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' へのアクセスに失敗しました: %2 [452 ページ]
-1864	SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の読込に失敗しました [459 ページ]
-1865	SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の書込に失敗しました [463 ページ]
-1866	停止中の SQL Anywhere コックピットは起動できません [875 ページ]
-1867	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [402 ページ]
-1868	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [403 ページ]
-1869	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットはアクティブです [402 ページ]
-1870	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは停止中です [403 ページ]
-1871	起動中の SQL Anywhere コックピットは停止できません [877 ページ]
-1872	アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードできません [878 ページ]
-1873	アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードを完了できません [858 ページ]
-1874	LOAD または UNLOAD TABLE の 'ESCAPE CHARACTER' オプションとして無効な空文字列が指定されています [514 ページ]
-1875	起動または停止に使用されるコックピットパラメータが見つかりません [857 ページ]
-1876	SQL Anywhere コックピットのファイル名 '%1' を '%2' に変更できませんでした: %3 [459 ページ]
-1877	SQL Anywhere コックピットの設定ファイルに対する暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [420 ページ]
-1878	SQL Anywhere コックピットのテンプレート '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
-1879	パス '%1' に関するステータス情報を取得できませんでした: %2 [457 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1880	パス '%1' に関するファイルシステム統計情報を取得できませんでした [456 ページ]
-1881	プロシージャ '%1' には、戻される ROW または ARRAY に対する RESULT 句が必要です [637 ページ]
-1882	%1' というデータベース変数はすでに存在します [808 ページ]
-1883	アドレスパラメータ "%1" は、パーソナルデータベースサーバのリスナを起動するようにサポートされていません [261 ページ]
-1884	リスナを停止するために指示されたアドレスパラメータ "%1" に、無効な IP アドレスが指定されているか、ポートが指定されていません [744 ページ]
-1885	リスナ停止エラー: %1 [699 ページ]
-1886	スカラ変数 '%1' が見つかりません [662 ページ]
-1887	このデータベースでは、機能 '%1' はサポートされていません [465 ページ]
-1888	データベースページ (%1 ページ)の読込は使用可能なキャッシュ (%2 ページ) を超えています [642 ページ]
-1889	保存されたキャッシュページがありません [603 ページ]
-1892	JSON オブジェクトに含まれるプロパティが多すぎます [559 ページ]
-1893	JSON 配列に含まれる要素が多すぎます [558 ページ]
-1894	クエリのテーブルが多すぎます [826 ページ]
-1895	スキーマのカラムが多すぎます [820 ページ]
-1896	ロータイプのカラムが多すぎます [819 ページ]
-1897	配列に含まれる要素が多すぎます [272 ページ]
-1898	IN リストが長すぎます [489 ページ]
-1899	%2 の実行時に文に必要なメモリが多すぎます [697 ページ]
-1900	JSON のネストが深すぎます [558 ページ]
-1902	ターゲットタイプ '%3' のオプション '%2' に指定された設定 '%1' が無効です [538 ページ]
-1907	SAP HANA 戦略の処理中にエラーが発生しました [436 ページ]
-1908	RESTORE 文に FROM 句がありません [652 ページ]
-1909	オフラインログバックアップで CLEAR LOG 句を使用できません [336 ページ]
-1910	サポートされていない拡張ストレージ構文です [887 ページ]
-1911	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を作成することができませんでした [455 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1912	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を開くことができませんでした [458 ページ]
-1913	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を閉じることができませんでした [452 ページ]
-1914	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を書き込むことができませんでした [463 ページ]
-1915	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を読み込むことができませんでした [458 ページ]
-1916	SAP HANA 環境エラー、ネームサーバ上でコマンドを実行できません [480 ページ]
-1917	無効な BACKUP 操作またはタイプが指定されています: %1 [505 ページ]
-1918	確認の失敗、パイプ %1 に書き込まれたバイト数とファイル %2 に書き込まれたバイト数 [909 ページ]
-1919	BACKINT 設定ファイルエラー、%1 [278 ページ]
-1920	SAP HANA 環境エラー、ネームサーバへの ping を実行できません [481 ページ]
-1921	ファイル名 %1 の BACKUP ID を取得できませんでした [456 ページ]
-1922	BACKINT 設定ファイルの解析中にエラーが発生しました [427 ページ]
-1925	データベース破損の可能性が見つかりました: %1 [632 ページ]
-1926	SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください [876 ページ]
-1927	HANA 戦略ドキュメント内で、アーカイブファイル '%1' に対する外部バックアップ ID が見つかりません [876 ページ]
-1928	既存のログ領域のバックアップ中にエラーが発生しました。'%2' ディレクトリに '%1' ログが見つかりました [876 ページ]
-1929	既存のログ領域のバックアップ中、デルタ DB 領域内に相対パスを持つファイル '%1' が見つかりました。[876 ページ]
-1931	PBKDF2 エラー: %1!s! [876 ページ]
-1933	%1!s! では重複オプションは許可されていません [876 ページ]
-1934	OR REPLACE 句と IF NOT EXISTS 句を同時に使用することはできません [876 ページ]
-1935	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、サポートされていない SQL 文が含まれています [876 ページ]
-1936	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、タイプの異なる SQL 文が含まれています [876 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1937	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の中で、テーブル '%1' が複数回指定されました [876 ページ]
-1938	wait_for_commit データベースオプションが有効な場合、BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文で LOAD TABLE 文はサポートされません [876 ページ]
-1939	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、Load-source はサポートされません [876 ページ]
-1940	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、ロギングタイプ ('%1') はサポートされません [876 ページ]
-1941	SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください [876 ページ]
-1942	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、関数名を指定する句はサポートされません [876 ページ]
-1943	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、'%1' はサポートされません [876 ページ]
-1944	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の実行中にエラーが発生しました [876 ページ]
-1945	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、VIRTUAL 句はサポートされません [876 ページ]
-1946	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テーブル '%1' はサポートされません [876 ページ]
-1947	テーブル ¥"%2¥" にテキストインデックス ¥"%1¥" が存在します。BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テキストインデックスを持つテーブルはサポートされません [876 ページ]
-1954	アクティブでない SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[876 ページ]
-1955	SQL Anywhere コックピットを既存のファイル '%1' に保存できません [876 ページ]
-1957	保存の準備中の SQL Anywhere コックピットは停止できません。[876 ページ]
-1958	SQL Anywhere コックピットが保存の準備をしているときは、DBF パラメータを使用できません。[876 ページ]
-1959	すでに保存の準備中の SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[876 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
-1960	保存の準備が行われていない SQL Anywhere コックピットを保存して再起動することはできません。[876 ページ]
-1961	VERIFY と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
-1962	RECOVER UNTIL と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
-1963	RENAME と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
-1965	機能 %1 はサポートされていません [876 ページ]

1.1.2 SQL Anywhere のエラーメッセージ (SQLSTATE 順)

SQLSTATE	メッセージテキスト
00000	(メッセージテキストなし) [252 ページ]
01000	警告: %1 [912 ページ]
01003	集合関数では、NULL 値は無視されます [608 ページ]
01004	値がトランケートされました [906 ページ]
01005	暗号化が有効になっていません [420 ページ]
01F01	位置 %1 が無効です (有効な値は %2 ～ %3) [631 ページ]
01FW1	多角形のリングの順序が再設定されました [631 ページ]
01FW2	ポイント 3 つの CircularString が、ポイント 5 つを使用するように変換されました [342 ページ]
01S02	カーソルオプションの値が変更されました [381 ページ]
01W01	不正なデータ変換: ロー %2 のカラム '%1' に NULL が挿入されました [510 ページ]
01W02	テンポラリテーブルが使用されました [904 ページ]
01W03	不正なデータ変換 [510 ページ]
01W04	最後に読み込まれた後で、ローは更新されています [659 ページ]
01W05	プロシージャが完了しました [638 ページ]
01W06	テーブル '%2' のカラム '%1' の値が変更されています [906 ページ]
01W07	行 %2 の '%1' の付近に、言語の拡張機能が検出されました [562 ページ]
01W08	文を実行することができません [693 ページ]
01W09	もっと情報が必要です [588 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
01W10	トランザクションログバックアップページの一部だけが、満杯になっています [837 ページ]
01W11	ユーザ '%2' に対するデータベースオプション '%1' は不正な設定です [392 ページ]
01W12	'%1' への文字セット変換は実行できません。代わりに '%2' が使用されます [340 ページ]
01W13	データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません。変換が正しくない可能性があります [395 ページ]
01W14	言語 '%1' はサポートされていないため、'%2' を使用します [561 ページ]
01W15	文字セット '%1'、言語 '%2' はサポートされていません。代わりに言語 '%3' が使用されます [887 ページ]
01W16	無効なユーザ選択性の評価が指定されました [488 ページ]
01W17	'%1' は認識できないオプションです [248 ページ]
01W18	非決定的な結果が返されました [783 ページ]
01W20	プランに仮想インデックスが含まれている可能性があります [630 ページ]
01W21	ローが新しいスキーマフォーマットに変換されなかったため、ローは削除されました [256 ページ]
01W23	文字列カラム '%1' のヒストグラムを出力できません [319 ページ]
01W24	参照整合性を保つためにテーブル %1 からローが削除されました [661 ページ]
01W25	パブリケーションの述部は評価されませんでした [641 ページ]
01W26	オプション '%1' が複数回指定されています [616 ページ]
01W27	同じプライマリキーを持つ 2 つのローが、テーブル '%1' 用にダウンロードされています [844 ページ]
01W28	同期するテーブルがデータベースに含まれていません [387 ページ]
01WC1	%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]
01WC3	%1 から %2 に変換するときに文字を置換しました [341 ページ]
01WC4	ICU 照合 '%1' は他の照合にデフォルト設定されました [762 ページ]
02000	ローが見つかりません [660 ページ]
04W07	データベース領域が最大ファイルサイズに達しています [253 ページ]
04W08	サーバが DB 領域の最大ファイルサイズを超えてページにアクセスしようとしました [788 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
07001	ホスト変数の値が不足しています [607 ページ]
07002	SQLDA 中のフィールドが足りません [605 ページ]
07003	カーソルのオープンでエラーが発生しました [429 ページ]
07005	SELECT 文以外は記述できません [285 ページ]
07009	記述子のインデックスが無効です [513 ページ]
07W01	DESCRIBE 文で無効な型が指定されました [549 ページ]
07W02	文が無効です [543 ページ]
07W03	準備文の種類が無効です [531 ページ]
07W04	SQLDA フィールドがマルチロー SQLDA と矛盾しています [688 ページ]
07W05	SQLDA のデータ型が無効です [687 ページ]
07W06	SQL の識別子が無効です [541 ページ]
07W07	ホスト変数はバッチで使用できません [482 ページ]
07W08	SQLDA に不正な sqllen フィールドがあります [542 ページ]
08001	データベースを起動できません -- %1 [386 ページ]
08003	データベースに接続されていません [605 ページ]
08004	'%1' というユーザ ID はありません [899 ページ]
08005	パスワードに不正な文字が含まれています [624 ページ]
08S01	%1 の操作を完了するのに十分なメモリがありませんでした [811 ページ]
08S02	%1 の呼び出しで無効なパラメータが使用されました [526 ページ]
08S03	セキュア機能キー名 '%2' は、%1 の呼び出しでは無効です [786 ページ]
08S04	%1 の呼び出しで、無効な権限コードが指定されました [267 ページ]
08S05	%1 の呼び出しで、無効なセキュア機能リスト '%2' が指定されました [269 ページ]
08S06	%1 を使用して、セキュア機能キーに機能リスト '%2' を割り当てる権限がありません [919 ページ]
08S07	%1 を使用して、'%2' という名前のセキュア機能キーを変更する権限がありません [919 ページ]
08S08	%1 の呼び出しが失敗しました。最大数のセキュア機能キーがすでに作成されました [283 ページ]
08S09	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーはすでに存在しています [284 ページ]
08S10	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーは存在しません [284 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08S11	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーに指定された認証コードが不正です [282 ページ]
08S12	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のキーは、MANAGE_FEATURES 機能と MANAGE_KEYS 機能を持つ最後のキーです [283 ページ]
08W01	データベースサーバが見つかりませんでした [396 ページ]
08W02	接続が見つかりません [361 ページ]
08W03	データベースサーバに接続できる限界数を超えています [395 ページ]
08W04	データベースに接続できません [362 ページ]
08W05	トランザクションログファイルを開けません -- %1 [319 ページ]
08W06	まだアクティブなデータベース接続が存在します [807 ページ]
08W07	データベースサーバを起動できません [864 ページ]
08W08	データベースサーバのコマンドラインが無効です [512 ページ]
08W09	指定されたデータベースを起動できません: %1 [866 ページ]
08W10	指定されたデータベースが見つかりません [683 ページ]
08W11	指定されたデータベースは無効です [683 ページ]
08W12	通信エラーが発生しました [356 ページ]
08W13	起動に必要なメモリが不足しています [606 ページ]
08W14	サーバを起動するには、データベース名が必要です [391 ページ]
08W15	クライアントとサーバの通信プロトコルのバージョンが適合しません [348 ページ]
08W16	データベースサーバはマルチユーザモードで実行していません [397 ページ]
08W17	トランザクションログファイルへの書き込みエラーが発生しました [437 ページ]
08W18	埋め込み SQL を処理しているプリプロセッサと、データベースインタフェースライブラリのバージョンが適合しません [688 ページ]
08W19	クライアントとデータベースサーバのバージョンが適合しません [348 ページ]
08W20	データベース名 'utility_db' はユーティリティデータベース用に予約されています [752 ページ]
08W21	認証違反です [278 ページ]
08W22	データベースのページサイズが大きすぎます: %1 [392 ページ]
08W23	データベースサーバはすでに起動しています [394 ページ]
08W24	パラメータが無効です [526 ページ]
08W25	ローカルデータベースオプションが無効です [522 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08W26	%1 の途中で動的メモリが足りなくなりました [417 ページ]
08W27	データベース名がユニークではありません [390 ページ]
08W28	アクティブなデータベースがないため要求は拒否されました [649 ページ]
08W29	データベースの起動/停止の要求は拒否されました [650 ページ]
08W30	選択されたデータベースは、現在アクティブではありません [787 ページ]
08W32	データベースページサイズが無効です [511 ページ]
08W33	データベースの作成に失敗しました: %1 [388 ページ]
08W34	ストア DLL "%1" をロードできませんでした [374 ページ]
08W35	ストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [371 ページ]
08W36	指定された DB 領域でアイテム (%1) を生成できません [300 ページ]
08W37	接続パラメータファイルが見つかりません [748 ページ]
08W38	接続パラメータ文字列の解析エラーです [430 ページ]
08W39	データベースファイルが指定されていません [597 ページ]
08W40	データベースはアクティブです [389 ページ]
08W41	データベース "%1" をリカバリする必要があります [383 ページ]
08W42	データベースのアップグレードに失敗しました [397 ページ]
08W43	データベースのアップグレードができません [398 ページ]
08W44	バックアップ/リストア DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]
08W45	バックアップ/リストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [370 ページ]
08W46	バックアップ/リストア中にエラーが発生しました: %1 [425 ページ]
08W47	データベースストア DLL (%1) のバージョンが不正です [490 ページ]
08W48	認証に失敗しました [277 ページ]
08W49	解析エラー: %1 [622 ページ]
08W54	解析エラー: %1 [622 ページ]
08W55	サーバが見つからないため自動起動できません [671 ページ]
08W56	指定されたデータベースファイルはすでに使用されています [682 ページ]
08W57	データベースのアップグレードができません。ユーザ dbo は RowGenerator テーブルの所有者ではありません [398 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08W58	データベースのアップグレードができません。ユーザテーブルに、システムテーブル範囲のテーブル ID が設定されています [399 ページ]
08W59	TLS ハンドシェイクに失敗しました [815 ページ]
08W60	接続エラー: %1 [360 ページ]
08W61	サーバ上で TLS の初期化に失敗しました [815 ページ]
08W62	暗号化キーが不正であるか、見つかりません [491 ページ]
08W63	復号化エラー: %1 [407 ページ]
08W64	データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません [394 ページ]
08W65	クライアントでメモリが不足しています [347 ページ]
08W66	暗号化エラー: %1 [419 ページ]
08W67	指定されたデータベースを起動できません。データベース %1 を起動するためにサーバをアップグレードする必要があります [873 ページ]
08W68	指定されたデータベースを起動できません。ログファイルエラー [873 ページ]
08W69	jConnect は暗号化をサポートしていません [557 ページ]
08W70	暗号化 DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]
08W71	プロシージャまたは関数 '%2' のパラメータ '%1' にデフォルト値がありません [620 ページ]
08W72	指定されたデータベースを起動できません。'%1' は無効なトランザクションログミラーです [867 ページ]
08W73	指定されたデータベースを起動できません。トランザクションログ '%1' またはそのミラー '%2' が無効です [874 ページ]
08W74	指定されたデータベースを起動できません。%1 に対してトランザクションログのどのようなオペレーションも行われません [869 ページ]
08W75	指定されたデータベースを起動できません。認識できない暗号化アルゴリズムです [874 ページ]
08W76	指定されたデータベースを起動できません。このサーバを使って起動するには、'%1' をアップグレードする必要があります (機能 %2 が見つかりません) [868 ページ]
08W77	データベースに接続できる限界数を超えています [387 ページ]
08W78	データベースのアップグレードができません。ユーザ定義のデータベースオプション "%1" は、システム定義のデータベースオプションと同じ名前で競合しています [399 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08W80	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルより後に使用されています [870 ページ]
08W81	指定されたデータベースを起動できません。%1: トランザクションログファイルが見つかりません [870 ページ]
08W82	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはオフセットがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]
08W83	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルがログファイルより後に使用されています [871 ページ]
08W84	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。予期される長さよりもログが短くなっています [871 ページ]
08W85	指定されたデータベースを起動できません。'%1' はデータベースではありません [867 ページ]
08W86	指定されたデータベースを起動できません。%1 はソフトウェアの異なるバージョンで作成されています [869 ページ]
08W87	指定されたデータベースを起動できません。'%1' は有効なデータベースファイルではありません [868 ページ]
08W88	指定されたデータベースを起動できません。%1 は無効なトランザクションログです [866 ページ]
08W89	データベースサーバを起動すできません。サーバの致命的なエラーです [865 ページ]
08W90	DBN/DBF パラメータが、この代替サーバ名のデータベースと一致しません [756 ページ]
08W91	ミラーサーバに接続できません。サーバ名 '%1' を使用してプライマリサーバを探してください [294 ページ]
08W92	ハッシュエラー: %1 [481 ページ]
08W93	データベース %1 を起動できません。監査でトランザクションログへのロギングが現在行われているため、読み込み専用モードは使用できません [864 ページ]
08W94	ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [476 ページ]
08W95	ATTACH TRACING は、トレースデータベースに接続できませんでした [274 ページ]
08W96	トレース接続はすでにアクティブになっています [259 ページ]
08W97	接続できません。サーバは要求された暗号化タイプを受け入れませんでした [852 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08W98	このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_corruption_warning.html を参照してください [385 ページ]
08W99	このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_cant_change_platform.html を参照してください [384 ページ]
08WA0	パスワードの有効期限が切れています [625 ページ]
08WA1	パスワードの有効期限が切れていますが、変更できません。データベースは読み込み専用です [625 ページ]
08WA2	データベースサーバを起動できません。ライセンスファイルがありません [865 ページ]
08WA3	サーバは TCP/IP 接続を構築できません [788 ページ]
08WA4	クライアントが複数回リダイレクトされました [347 ページ]
08WA5	指定されたデータベースを停止できません: %1 [876 ページ]
08WA6	接続を完了するためにログインリダイレクションが必要ですが、クライアントではサポートされていません [575 ページ]
08WA7	クラウドデータベースサーバに接続するときにデータベース名を指定する必要があります [390 ページ]
08WA8	NODETYPE=DIRECT のクラウドデータベースサーバに接続する場合は、サーバ名のみを指定できます [671 ページ]
08WA9	dbrsakp 共有オブジェクトをロードできません [858 ページ]
08WB1	セキュリティトークンを生成する場合のツール名または管理ユーザが無効です [547 ページ]
08WB2	ファイル %1 を送信先 %2 にコピーできません [853 ページ]
08WB3	データベースに 'SYS_' プレフィクスと '_ROLE' サフィックスを持つユーザが含まれています [388 ページ]
08WB4	ファイル %1 を削除できません [856 ページ]
08WB5	ファイル %1 はすでに存在します [469 ページ]
08WB6	ディレクトリ %1 を作成できません [854 ページ]
08WB7	ファイル %1 をコピーできません [853 ページ]
08WB8	データベースの変更に失敗しました: %1 [385 ページ]
08WB9	ファイルまたはディレクトリ %1 が見つかりません [470 ページ]
08WC1	%1 と %2 の比較に失敗しました [451 ページ]
08WC2	%1 はディレクトリではありません [242 ページ]
08WC3	%1 と %2 は同じにしないでください [241 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08WD0	暗号化 DLL %1 をロードできません。バージョンの不一致です [316 ページ]
08WD1	アドレスパラメータ "%1" は既存の %2 リスナと競合します [743 ページ]
08WD2	アドレスパラメータ "%2" で %1 リスナのバインドに失敗しました [242 ページ]
08WD3	アドレスパラメータ "%2" の %1 リスナが見つかりません [243 ページ]
08WD4	最後の共有メモリまたは TCPIP リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [765 ページ]
08WD5	%1 リスナ起動オプションの解析エラー: %2 [244 ページ]
08WD6	%1 リスナ起動オプションにサポートされていないオプション %2 があります [243 ページ]
08WD7	共有メモリのリスナはすでに起動されています [676 ページ]
08WD8	実行中でない共有メモリのリスナが見つかりました [602 ページ]
08WD9	最後の HTTP または HTTPS リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [764 ページ]
08WE1	リスナの起動時に、リスナタイプ "%1" の初期化に失敗しました [566 ページ]
08WE2	リスナを起動するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]
08WE3	リスナを停止するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]
08WE4	リスナ起動エラー: %1 [692 ページ]
08WEC	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはタイムラインがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]
08WEG	アドレスパラメータ "%1" は、パーソナルデータベースサーバのリスナを起動するようにサポートされていません [261 ページ]
08WEH	リスナを停止するために指示されたアドレスパラメータ "%1" に、無効な IP アドレスが指定されているか、ポートが指定されていません [744 ページ]
08WEI	リスナ停止エラー: %1 [699 ページ]
08WF1	コックピットパラメータが無効です [507 ページ]
08WF2	起動または停止に使用されるコックピットパラメータが見つかりません [857 ページ]
08WF4	データベース '%1' は SQL Anywhere コックピットで使用できません [751 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08WF5	SQL Anywhere コックピット '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
08WF7	データベース名は SQL Anywhere コックピット用に予約されています [753 ページ]
08WF8	SQL Anywhere コックピットを起動できません: %1 [875 ページ]
08WF9	SQL Anywhere コックピットのテンプレート '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
08WG0	SQL Anywhere コックピットテンプレートを開けません -- '%1' [859 ページ]
08WG1	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' を宛先 '%2' にコピーできませんでした [454 ページ]
08WG2	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' が見つかりません [796 ページ]
08WG3	SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください [876 ページ]
08WH1	停止中の SQL Anywhere コックピットは起動できません [875 ページ]
08WH2	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [402 ページ]
08WH3	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [403 ページ]
08WH4	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットはアクティブです [402 ページ]
08WH5	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは停止中です [403 ページ]
08WH6	起動中の SQL Anywhere コックピットは停止できません [877 ページ]
08WH7	アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードできません [878 ページ]
08WH8	アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードを完了できません [858 ページ]
08WH9	アクティブでない SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[876 ページ]
08WI0	データベース破損の可能性が見つかりました: %1 [632 ページ]
08WJ0	保存の準備中の SQL Anywhere コックピットは停止できません。[876 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
08WJ1	SQL Anywhere コックピットが保存の準備をしているときは、DBF パラメータを使用できません。[876 ページ]
08WJ3	すでに保存の準備中の SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[876 ページ]
08WJ4	保存の準備が行われていない SQL Anywhere コックピットを保存して再起動することはできません。[876 ページ]
08X01	UPGRADE のオプションが無効です。SCRIPT FILE は RESTART と一緒の場合にのみ指定できます [525 ページ]
08X02	スクリプトからのアップグレード中は、文 %1 は許可されません [693 ページ]
09W02	不正なカーソル処理をしようとしました [486 ページ]
09W03	'%1' では結果セットは許可されません [655 ページ]
09W04	カーソルの INSERT/DELETE は、1 度に 1 つのテーブルにしかできません [499 ページ]
09W05	カーソルでローをユニークに識別できません [331 ページ]
09W06	カーソルは FETCH NEXT 操作に制限されています [379 ページ]
09W07	文のサイズの制限値が無効です [699 ページ]
09W08	テーブル '%1' のすべて NULL のローを更新または削除できません [334 ページ]
0A000	'%1' の機能は実装されていません [466 ページ]
0A001	呼び出そうとしたメソッドは、お使いのアプリケーションでは使用できません [775 ページ]
0A002	このサーバには、'%1' 機能をサポートするためのライセンスが付与されていません [814 ページ]
0A003	このサーバには、'%1' 接続をサポートするためのライセンスが付与されていません [813 ページ]
0A004	このプラットフォームでは、この版の SQL Anywhere を利用できません [812 ページ]
0A007	テーブル権限 '%1' の使用は、現在のデータベースでサポートされていません [892 ページ]
0AW01	言語仕様が変更されました [562 ページ]
0AW02	Transact-SQL 機能がサポートされていません [836 ページ]
0AW03	行 %2 の '%1' の付近に、許可されていない言語の拡張機能が検出されました [410 ページ]
)AW04	機能 %1 はサポートされていません [876 ページ]
0AW05	パススルーモードでは文を使用できません [695 ページ]
0AW06	このデータベースでは、計算カラムはサポートされていません [357 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
0AW07	Ultra Light では使用できない機能です [467 ページ]
0AW08	コミットされていないトランザクションとの同期またはアップグレードはできません [920 ページ]
0AW09	同期サーバがアップロードのコミットに失敗しました [714 ページ]
0AW0A	このデータベースでは、機能 '%1' はサポートされていません [465 ページ]
0AW10	DTC トランザクションはこのプラットフォームではサポートされていません [414 ページ]
0AW11	テーブル '%1' の既存のロー (ロー: %2) と競合しているため、ダウンロードに失敗しました [412 ページ]
0AW12	Mobile Link サーバにエラーが発生したため同期に失敗しました: %1 [707 ページ]
0AW13	前回のアップロードのステータスが不明の場合、同期の user_name は変更できません [291 ページ]
0AW14	このタイプの文に対してプランを生成することはできません [629 ページ]
0AW15	マテリアライズドビューのサポートは、このデータベースでは利用できません [705 ページ]
0AW16	FIPS モードでは %1 アルゴリズムは使用できません [739 ページ]
0AW17	前回のアップロードのステータスが不明の場合、Mobile Link リモート ID は変更できません [292 ページ]
0AW18	リモートデータアクセス機能はこのプラットフォームではサポートされていません [782 ページ]
0AW19	クライアントバージョンまたはクライアントインタフェースではサポートされていない機能です [468 ページ]
0AW22	このデータベースでは、DB 領域のパーミッションのサポートを利用できません [705 ページ]
0AW23	同期ダウンロードは完了しませんでした [706 ページ]
0AW24	同期はすでに進行中です [709 ページ]
0AW26	ローの値が無効またはサポートされていないため、ダウンロードに失敗しました [413 ページ]
0AW27	システム権限とロールの機能はこのデータベースではサポートされていません [717 ページ]
0AW28	コレクションタイプがサポートされていません [349 ページ]
0AW29	PAM のユーザ認証 (PAMUA) 機能はこのコンピュータではサポートされていません [780 ページ]
0AW30	テーブル参照タイプがサポートされていません [729 ページ]
0AW31	間接的な識別子はサポートされていません [496 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
0AW32	READ ONLY 句と USING 句では、読み込み専用を指定できません [328 ページ]
0AW33	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、サポートされていない SQL 文が含まれています [876 ページ]
0AW34	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、タイプの異なる SQL 文が含まれています [876 ページ]
0AW35	wait_for_commit データベースオプションが有効な場合、BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文で LOAD TABLE 文はサポートされません [876 ページ]
0AW36	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、Load-source はサポートされません [876 ページ]
0AW37	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、ロギングタイプ ('%1') はサポートされません [876 ページ]
0AW38	SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください [876 ページ]
0AW39	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、関数名を指定する句はサポートされません [876 ページ]
0AW40	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、'%1' はサポートされません [876 ページ]
0AW41	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、VIRTUAL 句はサポートされません [876 ページ]
0AW42	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テーブル '%1' はサポートされません [876 ページ]
0AW43	テーブル ¥"%2¥" にテキストインデックス ¥"%1¥" が存在します。BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テキストインデックスを持つテーブルはサポートされません [876 ページ]
0AWD5	Mobile Link 通信エラー -- コード: %1、パラメータ: %2、システムコード: %3 [587 ページ]
0EW00	テーブル '%1' にはカラムがありません [720 ページ]
0EW01	インデックス '%1' にはカラムがありません [493 ページ]
21000	SELECT 文が複数行を返しています [666 ページ]
21W01	サブクエリは複数行を返すことはできません [702 ページ]
21W02	テーブルに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
22001	文字列データの右側がトランケートされます [656 ページ]
22002	NULL に対して、インジケータ変数が用意されていません [598 ページ]
22003	%1 は、対象先にとって大きすぎます [905 ページ]
22005	割り当てのエラー [427 ページ]
2200B	エスケープ文字 '%1' が矛盾しています [438 ページ]
2200C	エスケープ文字 '%1' の使用が無効です [551 ページ]
22012	ゼロで除算しようとしました [412 ページ]
22019	エスケープ文字 '%1' が無効です [515 ページ]
2201B	無効な正規表現: '%2' での %1 使用 [534 ページ]
22024	C 言語の文字列が完結していません [889 ページ]
22025	エスケープシーケンス '%1' が無効です [515 ページ]
2202E	配列要素エラー: 配列インデックス '%1' は範囲外です [273 ページ]
22030	要求されたデータ型として NULL の結果を返すことができません [324 ページ]
22031	セマフォ "%1" の開始値が無効です: %2 [543 ページ]
22032	セマフォ "%1" の増分値が無効です: %2 [520 ページ]
22033	タイムアウト値 %1 が無効です [546 ページ]
22W02	最後に読み込まれた後で、ローは更新されています。操作はキャンセルされました [659 ページ]
22W03	WRITETEXT または READTEXT に無効な値を持つ TEXTPTR があります [545 ページ]
22X13	OLAP 関数の先頭または最後のサイズが無効です [531 ページ]
23501	テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません。データファイルの行 %3 で LOAD TABLE に無効なデータが指定されました [351 ページ]
23502	テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません [351 ページ]
23503	テーブル '%2' の外部キー '%1' に対応するプライマリキーの値がありません [602 ページ]
23504	NULL を許可するカラムの数が制限を超えています [608 ページ]
23505	テーブル '%2' のインデックス '%1' はユニークでなければなりません [492 ページ]
23506	制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%3' のカラム '%2' の値が無効です [363 ページ]
23507	指定された外部キー (%1) は使用できません [791 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
23508	制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%2' の値が無効です [364 ページ]
23509	テーブル '%1' に、MERGE 文の ANSI カーディナリティ違反があります [578 ページ]
23510	テーブル '%1' の MERGE 文は失敗しました。文で RAISERROR が指定されています [578 ページ]
23W01	テーブル '%1' のプライマリキーがユニークではありません。プライマリキー値 ('%2') [635 ページ]
23W05	テーブル '%1' 内のローのプライマリキーがテーブル '%3' 内の外部キー '%2' によって参照されています [635 ページ]
24000	カーソルが有効な状態にありません [380 ページ]
24001	TRUNCATE の後に value-sensitive カーソルが使用されています [907 ページ]
24501	カーソルが開きません [380 ページ]
24502	カーソルはすでに開いています [378 ページ]
24503	カーソルの現在のローがありません [596 ページ]
24504	スクロール位置 '%1' が不正です [537 ページ]
24W01	カーソルが宣言されていません [379 ページ]
26501	SQL 文にエラーがあります [687 ページ]
28000	ユーザ ID またはパスワードが無効です [552 ページ]
28000	無効なユーザ ID またはロール名 '%1' が指定されています [553 ページ]
28000	ロール "%1" はすでに存在します [657 ページ]
28000	'%1' というユーザ ID またはロール ID はありません [900 ページ]
28000	WITH NO SYSTEM PRIVILEGE INHERITANCE オプションの使用は、%1 では許可されていません [894 ページ]
28000	この操作はロール循環を起こします [616 ページ]
28000	指定されたシステム権限 '%1' は無効です [686 ページ]
28000	指定された LDAP サーバ '%1' が見つかりません [684 ページ]
28000	指定されたユーザ '%1' はロールです [687 ページ]
28000	指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザではありません [686 ページ]
28000	指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザです [685 ページ]
28000	WITH DROP OBJECTS の使用は %1'' では許可されていません [893 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
28000	ロール '%1' は他のユーザまたはロールに付与されているため、削除されませんでした。削除するには、'WITH REVOKE' オプションを使用します [784 ページ]
28W01	モジュールの前処理でのユーザ ID またはパスワードが無効です [553 ページ]
28W02	統合化ログインが許可されていません [501 ページ]
28W03	統合化ログインが必要です。標準ログインは許可されていません [502 ページ]
28W04	統合化ログインが失敗しました [500 ページ]
28W05	このデータベースでは、統合化ログインはサポートされていません [501 ページ]
28W06	統合化ログイン ID ゲストは、ゲストデータベースのユーザ ID に対してのみマップできます [763 ページ]
28W07	sys または public ユーザ ID でログイン ID をマップすることはできません [317 ページ]
28W08	ログイン ID '%1' はすでにユーザ ID '%2' にマップされています [768 ページ]
28W09	ログイン ID '%1' はどのデータベースユーザ ID にもマップされていません [768 ページ]
28W10	統合されたユーザに対する個別のグループマッピングが多すぎます [822 ページ]
28W11	無効なパスワード: %1 [527 ページ]
28W12	Kerberos ログインが失敗しました [559 ページ]
28W13	Kerberos ログインはサポートされていません [560 ページ]
28W14	ログインモード '%1' は、login_mode 設定で許可されていません [572 ページ]
28W15	このユーザのログインポリシーにより接続は許可されませんでした [359 ページ]
28W17	Mobile Link が値 '%2' の認証ステータス '%1' を返したため、同期に失敗しました [799 ページ]
28W18	タスク '%1' は許可されません [731 ページ]
28W19	ロールの付与は許可されていません [599 ページ]
28W20	change_password_dual_control プロセスが進行中であるため、パスワードを変更できません [290 ページ]
28W21	change_password_dual_control はこのユーザでは有効です。パスワードを変更するには、ALTER USER を使用します [339 ページ]
28W22	暗号化されていないパスワードを使用した TDS ログイン要求は許可されていません [732 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
28W23	RSA の暗号化されたパスワードを使用した TDS ログイン要求は、ノンスも使用する必要があります [731 ページ]
28W24	テンポラリのミューテックスまたはセマフォは、それを作成した接続によってのみ削除できます [732 ページ]
2D501	COMMIT/ROLLBACK はトリガでは使用できません [355 ページ]
2FF04	インターセクションマトリックス '%1' は無効です [520 ページ]
2FF05	ポイントが %1 と重複しています [630 ページ]
2FF06	要素は空セットです ('%1' 付近) [418 ページ]
2FF10	空間参照系 %1 と %2 が混在しています (%3 付近) [586 ページ]
2FF11	'%1' 付近に非連続の曲線があります [604 ページ]
2FF14	測定単位 '%1' が認識できません [885 ページ]
2FF15	ジオメトリの変換に失敗しました (エラー %1) [462 ページ]
2FF16	%1 から %2 (%3 付近) に変換できません [297 ページ]
2FF17	ポイント %1 の変換に失敗しました (エラー %2) [462 ページ]
2FF22	オフセット %2 の Well-Known-Text (WKT) スキャニング '%1' の解析エラーです [435 ページ]
2FF23	オフセット %1 の Well-Known-Binary (WKB) の解析エラーです [432 ページ]
2FF25	座標次元が混在しています [586 ページ]
2FF59	空間参照系 (%1) が認識できません [884 ページ]
2FF71	ST_CircularString は、%1 ポイント ('%2' 付近) からは構築できません [269 ページ]
2FF72	ST_CircularString セグメントの %1 と %2 の間の中間ポイント (%3) は開始ポイントおよび終了ポイントとの同一直線上にありますが、それらの間ではありません [764 ページ]
2FW02	このデータベースでは、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
2FW03	空間機能 %1 はサポートされていません [679 ページ]
2FW05	Well-Known-Text (WKT) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [436 ページ]
2FW06	オフセット %1 のジオメトリ内部直列化の解析エラーです [431 ページ]
2FW08	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が無効です [434 ページ]
2FW09	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が親の有効なサブタイプではありません [434 ページ]
2FW10	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。入力の終わりが予期されているものと異なります [435 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
2FW11	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [433 ページ]
2FW12	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 で無効なバイト順マーク %1 です [433 ページ]
2FW13	シェイプファイルレコードの解析エラーです [432 ページ]
2FW14	シェイプファイル属性の解析エラーです [431 ページ]
2FW15	シェイプファイルのファイル名が無効です [540 ページ]
2FW16	マルチパッチのシェイプファイルの形状はサポートされていません [776 ページ]
2FW19	埋め込まれた SRID (%1) が指定された SRID (%2) と競合しています [757 ページ]
2FW20	埋め込まれた SRID が矛盾しています (%1 と %2) [758 ページ]
2FW21	'%1' は認識されないフォーマットタイプです [760 ページ]
2FW22	フォーマットタイプ '%1' はここでは使用できません [759 ページ]
2FW23	'%1' フォーマットの入力文字列はここでは使用できません [266 ページ]
2FW24	フォーマット指定構文が無効です [759 ページ]
2FW25	'%1' は認識されないフォーマット指定オプションです [759 ページ]
2FW26	値 '%2' は、'%1' フォーマット指定オプションの有効な設定ではありません [805 ページ]
2FW27	データのフォーマットが認識できません [750 ページ]
2FW28	SRID=%1 のジオメトリは、メソッド %2 ではサポートされていません [255 ページ]
2FW29	ポイントのないジオメトリ間の距離を算出する際、SRID=%1 のジオメトリはサポートされていません [255 ページ]
2FW31	設定ファイルを読み込み中にエラーが発生しました [437 ページ]
2FW32	設定名 %1 は無効です [509 ページ]
2FW33	比較 '%1' はジオメトリでは使用できません [748 ページ]
2FW34	空間参照系の Well-Known-Text (WKT) は無効です [541 ページ]
2FW35	変換定義 '%1' は無効です [548 ページ]
2FW36	変換定義が長すぎます [839 ページ]
2FW37	SRID %1 から %2 への変換はサポートされていません [839 ページ]
2FW38	SRID %1 からの変換はサポートされていません [839 ページ]
2FW39	測定単位 "%1" は線形単位ではありません [880 ページ]
2FW40	測定単位 "%1" は角度単位ではありません [880 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
2FW41	多角形のフォーマット '%1' が無効です [527 ページ]
2FW42	多角形が無効です。外部リングがありません [529 ページ]
2FW43	多角形のネストが無効です [528 ページ]
2FW44	多角形が無効です。外部リングが複数あります [529 ページ]
2FW45	テーブル '%1' には空間カラム '%2' は含まれていますが、プライマリキーはありません [718 ページ]
2FW46	空間カラム '%1' はプライマリキーまたはユニークインデックスに含めることはできません [678 ページ]
2FW47	空間カラム '%1' は単一の SRID に制約されていないため、インデックスに含めることはできません [678 ページ]
2FW48	測定単位を作成する場合は、CONVERT USING 句を指定する必要があります [749 ページ]
2FW49	文字列 '%1' は、有効な軸順序ではありません [798 ページ]
2FW50	文字列 '%1' は、有効な座標名ではありません [798 ページ]
2FW51	測定単位 '%1' が見つかりません [881 ページ]
2FW52	空間参照系 '%1' が見つかりません [681 ページ]
2FW53	測定単位 '%1' はすでに存在しています [881 ページ]
2FW54	空間参照系 '%1' はすでに存在しています [680 ページ]
2FW55	空間参照系は使用する SRID を指定する必要があります [681 ページ]
2FW56	定義文字列 '%1' の解析エラーです [430 ページ]
2FW57	空間参照系のタイプはサポートされていません ('%1') [789 ページ]
2FW58	地理空間参照系に楕円パラメータがありません [418 ページ]
2FW59	非地理空間参照系に楕円パラメータが指定されています [419 ページ]
2FW60	座標 %1 の座標境界がありません [366 ページ]
2FW61	このタイプの空間参照系では、指定した軸順序はサポートされていません [790 ページ]
2FW62	指定した多角形フォーマット '%1' は、このタイプの空間参照システムではサポートされていません [793 ページ]
2FW63	格納フォーマット '%1' は無効です [544 ページ]
2FW64	空間参照系 %1 は、使用中のため修正できません [680 ページ]
2FW65	空間参照系 "%1" は予約されています [679 ページ]
2FW66	空間測定単位 "%1" は予約されています [682 ページ]
2FW67	SRID %1 は、テーブル '%3' のカラム '%2' によって参照されています [689 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
2FW68	SRID %1 は、プロシージャ '%3' のパラメータ '%2' によって参照されています [690 ページ]
2FW69	SRID %1 は、ドメイン "%3"."%2" によって参照されています [689 ページ]
2FW70	SRID %1 は、地理空間参照系を識別しません [797 ページ]
2FW71	ST_Geometry 引数は、SQL 関数 %1 ではサポートされていません [691 ページ]
2FW72	タイプ %1 の式は、タイプ %2 とは和両立しません [265 ページ]
2FW73	空間ライブラリで内部エラーが発生しました [267 ページ]
2FW77	曲線には、ほぼ対蹠点の %1 と %2 ('%3' 付近) が含まれています [381 ページ]
2FW78	LineString には少なくとも 2 つのポイント ('%1' 付近) を含める必要があります [565 ページ]
2FW79	値 %1 は座標系 %2 の範囲外です (SRS の境界 [%3、%4] を 50% 以上超過) [905 ページ]
2FW80	無効な多角形です。リングが閉じていません ('%1' 付近) [530 ページ]
2FW81	無効な多角形です。リングにゼロ領域があります ('%1' 付近) [529 ページ]
2FW82	無効な多角形です。曲線がリングではありません [528 ページ]
2FW83	無効な多角形です。リングが SRID= で許可されている値を超えています ('%1' 付近) [530 ページ]
2FW84	CircularString のジオメトリはサポートされていません ("%1" 付近) [478 ページ]
2FW85	空間参照系 %1 では、CircularString のあるジオメトリはサポートされていません [478 ページ]
2FW86	無効なグリッドサイズ %1 [518 ページ]
2FW87	許容値 %1 が無効です [547 ページ]
2FW88	座標系 %1 で無効な境界です ("BETWEEN %2 AND %3" の付近) [506 ページ]
2FW89	ST_MultiSurface には、交点 ("%1" 付近) が無効な要素が含まれています [691 ページ]
2FW90	交差要素を持つ ST_GeomCollection ("%1" 付近) では、操作はサポートされていません [615 ページ]
2FW91	この CPU では、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
2FW92	ジオメトリ式は、ORDER BY 句の指定 ('%1' 付近) には使用できません [479 ページ]
2FW93	ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [475 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
33000	SQL 記述子名が正しくありません [541 ページ]
37505	関数 '%1' のパラメータ数が誤りです [916 ページ]
38W01	システムコマンドが失敗し、リターンコード %1 が返されました [716 ページ]
3B001	セーブポイント '%1' が見つかりません [662 ページ]
3B002	ROLLBACK TO SAVEPOINT は使用できません [658 ページ]
3BW01	セーブポイントには、ロールバックログが必要です [662 ページ]
3BW02	アトミックな複合文では、結果セットは使用できません [654 ページ]
40000	実行時 SQL エラーです -- %1 [661 ページ]
40001	デッドロックが検出されました [405 ページ]
40002	ミューテックスに関連するデッドロックが検出されました [406 ページ]
40W01	データベースの内部エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [502 ページ]
40W02	ユーザによって中断させられました -- トランザクションはロールバックされました [734 ページ]
40W03	ハードディスクに空き領域がありません。'%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]
40W04	O エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [483 ページ]
40W05	ディスク書き込みの失敗 '%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]
40W06	すべてのスレッドがブロックされています [263 ページ]
40W07	接続が切断されました [361 ページ]
40W08	メモリエラー -- トランザクションはロールバックされました [577 ページ]
42501	パーミッションがありません: %1 [627 ページ]
42R01	テンポラリテーブルに対しては RESTRICT 以外の参照整合性アクションは許可されていません [644 ページ]
42R02	キー制約によって関連付けられているテーブルはどちらも、永久テーブルであるか、ON COMMIT DELETE ROWS を指定して作成されていないテンポラリテーブルである必要があります。グローバルテンポラリテーブルの場合は、どちらか一方のテーブルが共有されていれば、他方のテーブルも共有されている必要があります [730 ページ]
42R03	テンポラリテーブル間のキー制約には、一意性制約を持たないプライマリキーが必要です [560 ページ]
42R04	外部キーカラムがプライマリキーまたは "%1" の一意性制約に一致しません [472 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42U00	ビューがテンポラリオブジェクトである '%1' を参照しています。ビューは、永久オブジェクトだけを参照できます [910 ページ]
42U01	相関名 '%1' への参照が不正です [487 ページ]
42U02	修飾されたカラム参照で使用されている所有者 '%1' は相関名 '%2' と一致していません [618 ページ]
42U03	カラム '%1' に対する SET 句の使用法が正しくありません [675 ページ]
42U04	制約 '%1' が見つかりません [363 ページ]
42U05	名前付きの制約が存在するのに名前のないカラム制約の変更が試みられました [275 ページ]
42U06	制約 '%1' への参照または操作が無効です [533 ページ]
42U07	テーブル '%1' に指定されたヒントが無効です [519 ページ]
42U08	CREATE DATABASE 文では重複オプションは許可されていません [416 ページ]
42U09	外部参照は DML 派生テーブルで許可されていません [617 ページ]
42U10	グローバルテンポラリテーブル '%1' を作成できません。同じ名前のベーステーブルが存在します [299 ページ]
42U11	ベーステーブル '%1' を作成できません。同じ名前のグローバルテンポラリテーブルが存在します [299 ページ]
42U12	テーブル '%1' を作成できません。名前が非テーブルオブジェクトで使用されています [303 ページ]
42U20	DBA のユーザ ID は、CREATE DATABASE 文で指定する必要があります [401 ページ]
42U21	CREATE DATABASE 文では DBA パスワードを指定する必要があります [400 ページ]
42U35	ミューテックス "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [301 ページ]
42U36	セマフォ "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [302 ページ]
42U37	同じ名前のテンポラリセマフォがすでに存在するため、セマフォ "%1" を作成できません [301 ページ]
42U38	同じ名前のテンポラリミューテックスがすでに存在するため、ミューテックス "%1" を作成できません [300 ページ]
42U47	%1!s! では重複オプションは許可されていません [876 ページ]
42U48	OR REPLACE 句と IF NOT EXISTS 句を同時に使用することはできません [876 ページ]
42W01	ユーザ '%1' はすでに GRANT OPTION を付与されています [895 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42W02	この操作はグループ循環を起こします [615 ページ]
42W03	ユーザ '%1' はユーザグループではありません [898 ページ]
42W04	'%1' %2 %3 の近くに構文エラーがあります [714 ページ]
42W05	不明な関数 '%1' です [883 ページ]
42W06	集合関数の使用が無効です [549 ページ]
42W07	無効なホスト変数 [519 ページ]
42W08	'%1' 付近に無効な式があります [517 ページ]
42W09	プロシージャ、トリガ、イベント、またはバッチでは SETUSER を実行できません [676 ページ]
42W10	行 %2 の '%1' 付近の DEFAULT 値が無効です [513 ページ]
42W11	行 %2 の '%1' 付近の INSERT 値が無効です [554 ページ]
42W13	カラム番号が無効です [508 ページ]
42W14	変数 '%1' が見つかりません [907 ページ]
42W15	'%1' という変数はすでに存在します [808 ページ]
42W16	オプション '%1' が無効です -- PUBLIC 設定がありません [524 ページ]
42W17	オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
42W18	'%2' のローは、ユーザ '%1' によってロックされています [896 ページ]
42W19	'%1' でデータベースを使用している間は許可されません [604 ページ]
42W20	CHECKPOINT にはロールバックログが必要です [342 ページ]
42W21	テーブルは使用されています [726 ページ]
42W22	アクティブなデータベース要求を 2 つ出そうとしました [277 ページ]
42W23	プロシージャは '%1' によって使用されています [639 ページ]
42W24	ラベル '%1' が見つかりません [561 ページ]
42W25	FETCH 文中の絶対または相対オフセットの指定が無効です [503 ページ]
42W26	FETCH 文の中の変数の数が正しくありません [917 ページ]
42W28	アトミックなオペレーション内での COMMIT/ROLLBACK は認められません [355 ページ]
42W29	プロシージャまたはトリガの呼び出しのネストが深すぎます [640 ページ]
42W30	読み込み専用のカーソルを更新しようとしました [889 ページ]
42W31	更新できないクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42W32	テーブル '%2' のカラム '%1' を変更できません [317 ページ]
42W33	テーブル '%1' が見つかりません [723 ページ]
42W34	ユーザ '%1' はすでにグループ '%2' のメンバーです [896 ページ]
42W35	更新できないリモートクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]
42W36	FOR UPDATE が READ ONLY カーソルに誤って指定されました [471 ページ]
42W37	ORDER BY 句にあるため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]
42W38	SELECT 句にないため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]
42W39	ビュー '%1' の INSTEAD OF トリガと WITH CHECK OPTION が競合しています [358 ページ]
42W3A	テーブルまたはビュー '%1' に INSTEAD OF トリガがあるため、操作に失敗しました [613 ページ]
42W3B	INSTEAD OF トリガのあるビューで位置付け更新しようとしました [632 ページ]
42W3C	ビュー '%1' のトリガタイプが無効です [548 ページ]
42W3D	マテリアライズドビュー '%1' でトリガを作成できません [843 ページ]
42W40	参照カラムが重複しています [417 ページ]
42W41	挿入したカラムが重複しています [415 ページ]
42W42	プロシージャ '%1' の呼び出しに必要なパラメータ名がありません [621 ページ]
42W43	オプション '%1' は PUBLIC な設定のみが許されています [612 ページ]
42W44	テーブル '%1' からすべてのカラムを削除することは許可されていません [413 ページ]
42W45	ユーザ '%1' に対するテンポラリオプションを設定することはできません [326 ページ]
42W46	'%1' システム権限またはオプション '%2' を設定する権限がありません [921 ページ]
42W47	プロシージャ '%2' にパラメータ '%1' がありません [620 ページ]
42W49	TRUNCATE TABLE 文は、ビューには使用できません [844 ページ]
42W50	READTEXT 文や WRITETEXT 文はビューを参照できません [642 ページ]
42W51	VALIDATE 文はベーステーブルを参照しなければなりません [904 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42W52	オプション '%1' はテンポラリオプションとしてのみ設定できます [778 ページ]
42W53	オプション '%1' はプロシージャ内から設定できません [778 ページ]
42W54	シグネチャ '%1' はプロシージャのパラメータと一致しません [677 ページ]
42W55	ユーザは使用中のプロシージャを所有しています [901 ページ]
42W56	ユーザは使用中のテーブルを所有しています [902 ページ]
42W57	外部オブジェクト '%1' が見つかりませんでした [450 ページ]
42W58	JAR '%1' が見つかりません [556 ページ]
42W59	派生テーブル '%1' の SELECT リストに '%2' と一致する式がありません [787 ページ]
42W60	エイリアス '%1' が一意ではありません [262 ページ]
42W61	エイリアス '%1' の定義は、最初の参照前に記述する必要があります [408 ページ]
42W62	テーブル '%1' のローが、BEFORE トリガで修正または削除されました [660 ページ]
42W63	プロシージャ '%1' は有効でなくなりました [636 ページ]
42W64	テーブル '%1' のトリガまたは外部キーは有効でなくなりました [842 ページ]
42W65	ORDER BY 句で使用されている、'%1' に対する関数またはカラムの参照は不正です [477 ページ]
42W66	トリガ名 '%1' はあいまいです [842 ページ]
42W67	CREATE/DROP STATISTICS 文では、仮想テーブルを参照できません [376 ページ]
42W68	集計式 '%1' に複数のカラムが含まれ、その 1 つ以上が外部参照です [261 ページ]
42W69	集約式 '%1' は SELECT リストまたは HAVING 句サブクエリのいずれかに記述されている必要があります [744 ページ]
42W70	グループ化されたクエリに、複数の異なる集合関数が含まれています [480 ページ]
42W71	文に NUMBER(*) 関数の不正な使用が含まれています [694 ページ]
42W73	'%1' にジョインする方法がありません [810 ページ]
42W74	インデックス '%1' をクラスタできません [492 ページ]
42W75	同期プロファイル '%1' が見つかりません [712 ページ]
42W76	同期プロファイル '%1' はすでに存在します [711 ページ]
42W77	同期プロファイル '%1' に無効なパラメータ '%2' があります [712 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42W78	このデータベースに対して同期プロファイルはサポートされていません [713 ページ]
42W79	文に非決定的関数 '%1' の不正な用法が含まれています [694 ページ]
42W80	他の接続が '%1' のローをロックしています [270 ページ]
42W82	ユーザ設定が存在するため、PUBLIC オプション '%1' を削除できません [304 ページ]
42W83	HTTP オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
42W84	HTTP ヘッダ '%1' の設定が無効です [538 ページ]
42W85	'%1' は '%2' に対して無効な値です [247 ページ]
42W86	SOAP ヘッダ '%1' の設定が無効です [540 ページ]
42W89	パブリケーション '%1' から定義されているよりも多いアーティクルを削除しようとしています [588 ページ]
42W90	集合関数の ORDER BY が不正です [487 ページ]
42W91	監査を開始できません。監査設定で現在トランザクションログファイルが必要になっています [330 ページ]
42W92	CREATE SERVICE にはサービスタイプが必要です [675 ページ]
42W93	共通テーブル式参照に循環があります [382 ページ]
42W94	'%1' は認識されていないサービスタイプです [249 ページ]
42W95	サービス名 '%1' が無効です [537 ページ]
42W96	AUTHORIZATION が OFF の場合はユーザ名を指定する必要があります [260 ページ]
42W97	サービス '%1' はすでに存在します [672 ページ]
42W98	サービス '%1' が見つかりません [673 ページ]
42W99	再帰クエリが無効です [533 ページ]
42W9A	再帰クエリのカラムリストがありません [596 ページ]
42W9B	サービス定義のホスト変数参照には名前が必要です [482 ページ]
42W9C	サービス文定義とサービスタイプが矛盾しています [674 ページ]
42W9D	GROUP BY 句には定数式を使用できません [362 ページ]
42W9E	AUTHORIZATION が OFF の場合、サービス定義には文が必要です [673 ページ]
42WA0	RECURSIVE キーワードなしの再帰は許可されません [643 ページ]
42WA1	ROLLUP、CUBE、または GROUPING SETS 操作に対する GROUP BY リストの式が多すぎます [823 ページ]
42WA2	再帰カラム %1: '%2' から '%3' への変換では、精度が失われます [644 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42WA3	ウィンドウ '%1' が見つかりません [913 ページ]
42WA4	ウィンドウ '%1' への参照には、PARTITION BY は許可されません [623 ページ]
42WA5	ウィンドウ '%1' では、ORDER BY は許可されません [617 ページ]
42WA6	ウィンドウ '%1' では、フレームは許可されません [475 ページ]
42WA7	集合関数 GROUPING への引数は GROUP BY 句のグループカラムである必要があります [272 ページ]
42WA8	Window 関数が述語に使用されています [913 ページ]
42WA9	Window 関数には ORDER BY が必要です [913 ページ]
42WAA	複合 ORDER BY は RANGE とは併用できません [356 ページ]
42WAB	ユーザ '%1' はすでに EXECUTE パーミッションを付与されています [895 ページ]
42WAC	関数またはプロシージャ '%1' に引数が多すぎます [817 ページ]
42WAD	サービスの属性 '%1' の値が無効です [554 ページ]
42WAE	サービスの属性 '%1' の値がありません [585 ページ]
42WAF	USING 属性のサービスにあるプロパティ '%1' はサポートされていません [888 ページ]
42WB0	サービスに重複した属性 '%1' があります [415 ページ]
42WB1	USING 属性は、FORMAT 属性または GROUP 属性と共存できません [903 ページ]
42WB2	サービスタイプでは、属性 '%1' は許可されません [674 ページ]
42WB3	'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューの定義では次の構成体を使用できません。'%2' [715 ページ]
42WB4	'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に次の不正な構成体が含まれています。'%2' [716 ページ]
42WB5	マテリアライズドビュー '%1' が見つかりません [576 ページ]
42WB6	マテリアライズドビューを作成できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [298 ページ]
42WB7	マテリアライズドビューを更新できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [333 ページ]
42WB8	スナップショット開始後にテーブルが作成または変更されました [725 ページ]
42WB9	スナップショット中は文を使用できません [696 ページ]
42WBA	スナップショットトランザクションで更新の競合が発生しました [889 ページ]
42WBB	スナップショットアイソレーションを非スナップショットトランザクションで使用しようとしました [276 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42WBC	マテリアライズドビュー '%1' を使用できません。このビューは初期化されていません [336 ページ]
42WBD	計算カラムの依存に循環があります [382 ページ]
42WBE	ユーザ '%1' がトランザクションのレプリケーションを実行している間は、これらのパーミッションを取り消すことはできません [324 ページ]
42WBF	相関名 '%1' は、ROWID 関数では使用できません [366 ページ]
42WC0	キーカラム (%1) が重複しています [415 ページ]
42WC1	テーブル '%1' には、ROWID 関数への無効な参照が含まれています [718 ページ]
42WC2	'%1' プロパティはサポートされなくなりました [742 ページ]
42WC3	マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。すでに初期化されています [769 ページ]
42WC4	指定した時間内でテーブルロックを取得できません [850 ページ]
42WC5	マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に複数のクエリブロックを含めることはできません [772 ページ]
42WC6	マテリアライズドビューを即時に変更できません。COUNT(*) が SELECT リストの一部に必要です [770 ページ]
42WC7	マテリアライズドビューを即時に変更できません。非集合の NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [771 ページ]
42WC8	依存する即時マテリアライズドビューのメンテナンスに失敗しました [575 ページ]
42WC9	トランザクションで 2 つ目のスナップショットの起動を試みています [276 ページ]
42WCA	マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [769 ページ]
42WCB	マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に不正な構成体が含まれています [771 ページ]
42WCC	サービス文定義が無効であるか、サポートされていません [674 ページ]
42WCD	即時マテリアライズドビューの定義に NULL 入力可の式に対する SUM 関数を含めることはできません [489 ページ]
42WCE	SELECT リストに NULL 入力可能な式に対する SUM 関数は含まれていますが、同じ式に対する COUNT 関数が含まれていないため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]
42WD3	テーブル '%1' を参照する即時ビューを作成するには、テーブルを所有している必要があります [591 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42WD4	PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します [471 ページ]
42WD5	指定するユーザ名は、現在の接続のユーザ名である必要があります [803 ページ]
42WD6	非 Transact-SQL 文の '%1' %2 付近に Transact-SQL 式があります [836 ページ]
42WE0	関数 '%1' での '%2' 句の使用は許可されません [760 ページ]
42WE1	関数 '%1' では '%2' 句の使用が必須です [761 ページ]
42WE2	ユーザは使用中のシーケンスを所有しています [901 ページ]
42WE3	シーケンス '%1' は別の接続で使用中です [668 ページ]
42WE4	ON 条件は OUTER JOIN の両側を参照する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]
42WE5	VERIFY と RENAME を同時に使用することはできません [908 ページ]
42WE6	タイプ COPY で定義されたミラーサーバ "%1" には、親定義は含まれていません [582 ページ]
42WE7	ON 条件は OUTER JOIN の NULL 入力側および保護側にないテーブルを参照しているため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]
42WE8	OUTER JOIN の NULL 入力側にある NULL 入力不可のカラムが SELECT リストに 1 つ以上存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [770 ページ]
42WE9	OUTER JOIN の保護側にあるテーブルのプライマリキーカラムが SELECT リストに存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]
42WE10	VERIFY と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
42WE11	RECOVER UNTIL と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
42WE12	RENAME と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
42WF0	プロシージャは現在変更中または削除中です [639 ページ]
42WF1	CATALOG ONLY と MULTIPLEX を同時に使用することはできません [338 ページ]
42WF2	ミラーサーバタイプを %1 から %2 に変更できません [291 ページ]
42WF3	指定された値は、タイムスタンプに変換できません [297 ページ]
42WF4	USING LOG PATH 句は RECOVER UNTIL 句と一緒に使用する必要があります [803 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
42WF5	ユーザはロックされたミューテックスを所有しています [901 ページ]
42WF6	プロシージャ '%1' には、戻される ROW または ARRAY に対する RESULT 句が必要です [637 ページ]
42WF7	PBKDF2 エラー: %1!s! [876 ページ]
42WF8	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の中で、テーブル '%1' が複数回指定されました [876 ページ]
42X00	タイプ '%1' はメソッド呼び出しをサポートしていません ('%2' 付近) [845 ページ]
42X01	タイプ '%1' には '%2' というメソッドはありません ('%3' 付近) [846 ページ]
42X02	メソッド呼び出し '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [580 ページ]
42X03	タイプ '%1' はインスタンス化可能ではありません ('%2' 付近) [846 ページ]
42X04	メソッド '%1' は、%2 引数で呼び出すことはできません ('%3' 付近) [579 ページ]
42X05	タイプ '%1' は、%2 引数でインスタンス化することはできません ('%3' 付近) [845 ページ]
42X06	インスタンス化 '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [763 ページ]
42X07	式は配列ではありません [444 ページ]
42X08	このコンテキストでは、変数 '%1' を NULL に設定できません [807 ページ]
42X09	このコンテキストでは、変数 '%1' を %2 に設定する必要があります [806 ページ]
42X10	ホスト変数はこのコンテキストでは使用できません [482 ページ]
42X11	テーブル参照 '%1' が無効になりました [729 ページ]
42X12	タイプ %1 の式はこのコンテキスト (%2 付近) で許可されていません [445 ページ]
42X13	間接的な識別子 `[%1]` によって無効な識別子名 '%2' が生じました [495 ページ]
42X14	スカラ変数 '%1' が見つかりません [662 ページ]
42X15	RESTORE 文に FROM 句がありません [652 ページ]
42X16	オフラインログバックアップで CLEAR LOG 句を使用できません [336 ページ]
42X17	サポートされていない拡張ストレージ構文です [887 ページ]
44000	ベーステーブル '%1' の挿入/更新に対して WITH CHECK OPTION が違反しています [914 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
52002	カラム '%1' が複数のテーブルで見つかったか、SELECT リストの中に 2 つ以上使用されています。相関名が必要です [350 ページ]
52003	カラム '%1' が見つかりません [352 ページ]
52004	派生テーブル '%1' にはカラム %2 に対する名前がありません [409 ページ]
52005	テーブル '%2' にカラム '%1' がありません [352 ページ]
52006	カラム '%1' が変数 '%2' にありません [353 ページ]
52009	プライマリキーカラム '%1' はすでに定義されています [634 ページ]
52010	アイテム '%1' はすでに存在しています [556 ページ]
52012	'%1' は複数のテーブルで使用されています [589 ページ]
52W02	相関名 '%1' が見つかりません [367 ページ]
52W03	インデックス '%1' が見つかりません [313 ページ]
52W04	インデックス名 '%1' は一意ではありません [494 ページ]
52W05	テーブルに 2 つのプライマリキーを定義することはできません [725 ページ]
52W06	テーブル '%2' の外部キー '%1' は、既存の外部キーと重複しています [472 ページ]
52W07	外部キー '%1' は見つかりません [473 ページ]
52W08	'%1' を '%2' にジョインするための方法が複数あります [809 ページ]
52W09	プロシージャ '%1' が見つかりません [637 ページ]
52W10	トリガ '%1' が見つかりません [841 ページ]
52W11	トリガの定義が既存のトリガと矛盾しています [841 ページ]
52W12	トリガ定義中の REFERENCES 句が無効です [534 ページ]
52W13	DB 領域 '%1' が見つかりません [404 ページ]
52W14	テーブル '%1' は外部ジョイン循環です [722 ページ]
52W15	テーブル '%1' にはユニークな相関名が必要です [724 ページ]
52W16	ユーザメッセージ %1 はすでに存在しています [899 ページ]
52W17	ユーザメッセージ %1 が見つかりません [900 ページ]
52W18	ユーザ定義データ型 '%1' が見つかりません [903 ページ]
52W19	テーブル '%1' の DB 領域が見つかりません [405 ページ]
52W20	テーブルのカラムが多すぎます [821 ページ]
52W21	プロシージャまたはトリガ内では、データ定義文は使用できません [382 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
52W22	ビューで、カラムのパーミッションを GRANT することはできません [479 ページ]
52W23	Transact-SQL の外部ジョインの WHERE 句の式が無効です [516 ページ]
52W24	Transact-SQL の外部ジョインで使用されるジョインタイプが無効です [521 ページ]
52W25	不正な比較です [509 ページ]
52W26	共有テンポラリテーブルに対して無効なコミットアクションです [508 ページ]
52W40	インデックス名 '%1' があいまいです [493 ページ]
52W41	接続しているテンポラリテーブルが多すぎます [827 ページ]
52W42	テーブル名 '%1' はあいまいです [727 ページ]
52W43	デフォルトの DB 領域 '%1' が見つかりません [408 ページ]
52W44	シーケンス '%1' が見つかりません [668 ページ]
52W45	シーケンス名 '%1' があいまいです [669 ページ]
52W46	シーケンス '%1' に対する操作 '%2' は無効です [523 ページ]
52W47	シーケンス '%1' はすでに存在します [667 ページ]
52W48	シーケンス %1 で使用できる値はありません [600 ページ]
52W49	シーケンス '%1' の定義が無効です [409 ページ]
52W50	シーケンス '%1' で同一のオプションに複数の設定が指定されています [590 ページ]
52W51	この接続のシーケンス '%1' には 'currval' 演算子はまだ定義されていません [743 ページ]
52W52	このデータベースでは、シーケンスジェネレータはサポートされていません [669 ページ]
52W53	このデータベースでは、WITH NULLS NOT DISTINCT 句のユニークインデックスはサポートされていません [879 ページ]
52W54	シーケンス %1 の次の値を除外する範囲は指定できません [327 ページ]
53002	INSERT 文に指定した値の数が正しくありません [916 ページ]
53003	'%1' に対する関数またはカラムの参照も GROUP BY 句に記述する必要があります [477 ページ]
53005	ORDER BY 句の指定が不正です [525 ページ]
53011	ビューに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]
53017	%1 を %2 に変換できません。データファイルのロー %4 のカラム '%3' に不正な値が指定されています [295 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
53018	%1 を %2 に変換できません [295 ページ]
53019	プロシージャ '%1' からの戻り値のタイプ void はすべての式で使用できません [656 ページ]
53020	TREAT AS は拡張タイプでのみ使用できます。%1 を %2 として処理することはできません [840 ページ]
53021	値 '%1' をデータ型 %2 として処理することはできません。動的データ型は %3 です [329 ページ]
53023	SELECT リストの中にカラムが 2 つ以上指定されています [702 ページ]
53026	UNION、INTERSECT、または EXCEPT の Select リストの長さが一致していません [665 ページ]
53030	外部キーのカラム '%1' にプライマリキーと異なる定義があります [350 ページ]
53031	PIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [627 ページ]
53032	生成された識別子 '%1' が無効です [518 ページ]
53033	UNPIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [886 ページ]
53034	エイリアスなしで指定できる集合関数は 1 つのみです [628 ページ]
53036	PIVOT エラー: 集合関数の数および IN 句の項目数が多すぎます [629 ページ]
53037	PIVOT エラー: PIVOT XML の IN 句に、有効なサブクエリ、ANY、または ALL がありません [628 ページ]
53038	UNPIVOT エラー: IN 句の項目に対して有効な識別子を作成できません [886 ページ]
53W01	ALTER 句が矛盾しています [263 ページ]
53W02	式を更新できません [331 ページ]
53W04	'%1' を '%2' にジョインする方法がありません [809 ページ]
53W05	インデックスのカラムを変更することはできません [288 ページ]
53W06	トリガの定義で参照されているカラムは削除または名前の変更ができません [304 ページ]
53W07	RAISERROR のエラー番号 %1 は、17000 未満にしないでください [429 ページ]
53W08	フォーマット文字列の引数番号 %1 が無効です [474 ページ]
53W09	WRITETEXT または READTEXT のカラムのデータ型が無効です [511 ページ]
54003	識別子 '%1' が長すぎます [484 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
54W01	文のサイズまたは複雑度がサーバの制限を超えています [698 ページ]
54W02	データベースの制約が多すぎます [821 ページ]
54W03	データベースのページサイズが小さすぎます: %1 [393 ページ]
54W04	指定されたリスナを登録できませんでした [792 ページ]
54W05	テンポラリ領域の制限を超えています [733 ページ]
54W06	文字列が長すぎます (%1) [799 ページ]
54W07	パスワードは最低 %1 文字以上でなければなりません [626 ページ]
54W08	パスワードの長さは %1 文字以内です [624 ページ]
54W09	文字カラム、変数、または値のデータ型のサイズが 32767 を超えました [789 ページ]
54W10	データベースのユーザが多すぎます [828 ページ]
54W11	BLOB への参照が多すぎます [826 ページ]
54W12	オープンカーソルが多すぎます [824 ページ]
54W13	SELECT リストのカラムが多すぎます [820 ページ]
54W14	GROUP BY リストの式が多すぎます [822 ページ]
54W15	プロシージャ結果セットのカラムが多すぎます [819 ページ]
54W16	MESSAGE...FOR CONNECTION メッセージが多すぎます [823 ページ]
54W17	最大文字列長を超えました [577 ページ]
54W18	このコンテキストの変数 %1 が長すぎます。%2 バイトの制限を超えています [766 ページ]
54W19	%2 の実行時に文に必要なメモリが多すぎます [697 ページ]
54W20	クエリのテーブルが多すぎます [826 ページ]
54W21	スキーマのカラムが多すぎます [820 ページ]
54W22	ロータイプのカラムが多すぎます [819 ページ]
54W23	配列に含まれる要素が多すぎます [272 ページ]
54W24	IN リストが長すぎます [489 ページ]
54W50	仮想インデックスの作成に %1 を超えるカラム数が使用されています [911 ページ]
54W51	テーブルの再編成はすでにテーブル "%1" で実行中です [648 ページ]
54W52	無効なドメイン '%1' [514 ページ]
54W53	REORGANIZE TABLE で領域が不足しました [649 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
54W54	データベースページ (%1 ページ)の読込は使用可能なキャッシュ (%2 ページ) を超えています [642 ページ]
55008	テーブル '%1' にはプライマリキーが定義されていません [720 ページ]
55013	テーブルにはすでにプライマリキーが定義されています [725 ページ]
55W02	テーブルは空でなければなりません [726 ページ]
55W03	ランタイムシステムでは、テーブルを所有しているユーザを削除できません [310 ページ]
55W04	ランタイムサーバでは、プロシージャを持つユーザを削除できません [309 ページ]
55W05	メッセージまたはデータ型を所有するユーザは削除できません [308 ページ]
55W06	レプリケーションでのオブジェクトを持つユーザを削除できません [309 ページ]
55W07	db_init が呼び出されていないか、db_init の呼び出しに失敗しました [400 ページ]
55W08	読み込み専用データベースに対しての修正は禁止されています [587 ページ]
55W09	トランザクションにエンリストされている場合は、コミットまたはロールバックできません [294 ページ]
55W10	トランザクションにすでにエンリストされている場合は、さらにトランザクションにエンリストすることはできません [312 ページ]
55W11	コミットされていないデータを保留にしたままで、トランザクションにエンリストすることはできません [313 ページ]
55W12	テキスト設定を所有しているユーザは削除できません [310 ページ]
55W14	閉じられたオブジェクトに対する操作は無効です [523 ページ]
55W15	サービス '%1' は使用中です [672 ページ]
55W16	オブジェクト '%1' を削除または変更できません。少なくとも 1 つのオブジェクト (%2 '%3') が依存しています [311 ページ]
55W17	ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効になっています [337 ページ]
55W18	ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効です [337 ページ]
55W19	不正なカラム定義: %1 [485 ページ]
55W20	このデータベースは暗号化されたテーブルをサポートしていません [812 ページ]
55W21	即時マテリアライズドビューの最後のユニークインデックスを削除できません [311 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
55W23	スナップショットアイソレーションが無効または保留になっています [677 ページ]
55W24	トレースを再表示できません。少なくとも 1 つの有効化されているトレースレベルを指定する必要があります [374 ページ]
55W25	Transact-SQL 外部ジョインは現在無効になっています [837 ページ]
55W26	DB 領域 '%1' にテーブルまたはインデックスが含まれているため削除できません [756 ページ]
55W27	暗号化が有効になっていません [421 ページ]
55W28	トレーシングしたクエリ (%1、%2) は存在しません [835 ページ]
55W29	即時マテリアライズドビュー %1 が依存している複数のテーブルを更新できません [333 ページ]
55W30	TRUNCATE TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [843 ページ]
55W31	依存する即時マテリアライズドビューがあるテーブルでは、オペレーションは認められません [614 ページ]
55W32	WRITETEXT は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [915 ページ]
55W33	NSERT...ON EXISTING UPDATE は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [498 ページ]
55W34	使用中の設定は変更できません [358 ページ]
55W36	指定された操作を実行できません。ロール '%1' の管理者の人数は、min_role_admins オプションの値よりも小さくなります [320 ページ]
55W37	指定された操作を実行できません。ユーザの設定条件の違反です [320 ページ]
55W38	ランタイムサーバでは、シーケンスを持つロールを削除できません [307 ページ]
55W39	ランタイムサーバでは、イベントを持つロールを削除できません [306 ページ]
55W40	ランタイムサーバでは、Web サービスを持つロールを削除できません [308 ページ]
55W41	ランタイムサーバでは、外部環境オブジェクトを持つロールを削除できません [307 ページ]
55W42	証明書の保存はこのデータベースではサポートされていません [700 ページ]
55W43	指定された証明書は有効ではありません [790 ページ]
55W44	証明書 '%1' が見つかりません [338 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
55W45	OData プロデューサの保存は、このデータベースではサポートされていません [700 ページ]
55W46	OData プロデューサ '%1' が見つかりません [610 ページ]
55W47	OData プロデューサオプションのエラー: %1 [610 ページ]
55W48	タイムゾーン '%1' が見つかりません [814 ページ]
55W49	タイムゾーン情報の保存は、このデータベースではサポートされていません [701 ページ]
55W50	タイムゾーンオプションのエラー: %1 [815 ページ]
55W51	OData サーバがエラーを返しました: %1 [776 ページ]
55W52	データベースの現在のタイムゾーンを削除できません [312 ページ]
55W53	ミューテックス "%1" が見つかりません [592 ページ]
55W54	セマフォ "%1" が見つかりません [666 ページ]
55W55	トランザクションスコープを持つミューテックス "%1" を解放できません [593 ページ]
55W56	保存されたキャッシュページがありません [603 ページ]
56001	テーブル '%1' には参照動作の外部キーが含まれています [719 ページ]
57014	文の実行がユーザによって中断させられました [695 ページ]
57015	再帰反復が多すぎます [826 ページ]
57W01	タイムアウトになったため、要求が中断されました [650 ページ]
57W02	機能 '%1' の使用は許可されません [891 ページ]
57W03	要求された容量分 DB 領域 '%1' を拡張するのに十分な空き領域がデバイスにありません [606 ページ]
57W04	機能 '%2' を必要とする文 '%1' の使用は許可されません [892 ページ]
57W05	文がタイムアウトになりました。'%1' [698 ページ]
57W06	ディスクサンドボックス機能がデータベース '%2' で有効になっている場合、ファイル '%1' は無効です [758 ページ]
57W07	ファイル '%2' のディスクサンドボックスのステータスを判別するときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]
57W08	ファイル '%2' のフルパスを検索しているときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]
5RW01	パブリケーション '%1' が見つかりません [640 ページ]
5RW02	テーブル '%1' はパブリケーションを持っています [721 ページ]
5RW03	'%2' の '%1' に対するサブスクリプションはすでに存在します [703 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
5RW04	'%2' の '%1' に対するサブスクリプションが見つかりません [704 ページ]
5RW05	ユーザ '%1' はすでにこのデータベースのパブリッシャです [897 ページ]
5RW06	ユーザ '%1' はこのデータベースのリモートユーザではありません [897 ページ]
5RW07	リモートメッセージタイプ '%1' が見つかりません [645 ページ]
5RW08	パススルー文は、現在のパススルーと一致しません [623 ページ]
5RW09	リモートの文が失敗しました [647 ページ]
5RW10	複数の統合ユーザを定義することはできません [589 ページ]
5RW11	同期メッセージタイプ '%1' が見つかりません [710 ページ]
5RW12	'%1' という名前の同期サブスクリプションが見つかりません [314 ページ]
5RW13	'%1' にサブスクリプションを作成できません [328 ページ]
5RW14	ALTER PUBLICATION を使用して同期エントリを変更できません [318 ページ]
5RW15	ALTER SYNCHRONIZATION を使用してパブリケーションエントリを変更できません [318 ページ]
5RW16	プライマリキーがないためテーブル '%1' と同期できません [329 ページ]
5RW17	同期処理ではテーブル '%1' にプライマリキーを含める必要があります [591 ページ]
5RW18	BLOB プライマリキーでテーブル '%1' に同期エントリを作成できません [302 ページ]
5RW19	パブリケーションで使用するテーブル '%1' のプライマリキーを更新できません [334 ページ]
5RW21	他の排他インスタンスが実行されているため、'%1' を登録できません [321 ページ]
5RW22	他の '%1' を排他アプリケーションとして登録できません [322 ページ]
5RW23	アプリケーションの cookie が無効なため接続を登録できません [322 ページ]
5RW24	cookie が無効なためアプリケーションの登録を取り消せません [305 ページ]
5RW25	アクティブな登録された接続があるため '%1' の登録を取り消せません [305 ページ]
5RW26	現在の接続はすでに '%1' に '%2' として登録されています [377 ページ]
5RW27	他の接続はすでに '%1' として登録されています [270 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
5RW28	登録 cookie が足りないため '%1' を登録できません [321 ページ]
5RW29	自動ラベルが足りないため '%1' に接続を登録できません [323 ページ]
5RW32	同期オプション '%1' にセミコロン、等号、または波括弧が含まれているか、オプションが NULL です [710 ページ]
5RW33	同期オプション '%1' が見つかりません [711 ページ]
5RW34	同期オプションが長すぎます [711 ページ]
5RW35	テーブル '%1' は同期サブスクリプションの一部であり、同期スキーマ変更内でしか変更できません [722 ページ]
5RW36	テーブル '%1' はすでにインクルードされています [721 ページ]
5RW37	'%1' という名前の同期ユーザが見つかりません [314 ページ]
5RW38	パブリケーションタイプで操作が競合しています [613 ページ]
5RW40	サブスクリプション '%1' が見つかりません [703 ページ]
5RW41	この操作は、同期スキーマ変更内でしか実行できません [813 ページ]
5RW42	同期スキーマ変更では、データを修正することはできません [383 ページ]
5RW43	同期に失敗し、次の内部エラーが返されました: %1 [707 ページ]
5RW44	同期に失敗しました。詳細については、sp_get_last_synchronize_result(%1) の呼び出し結果をチェックしてください [709 ページ]
5RW45	dbmlsync サーバの起動に失敗しました [461 ページ]
5RW46	Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました [453 ページ]
5RW47	SYNCHRONIZE 文がタイムアウトになりました [800 ページ]
5RW48	データベースサーバが dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました [753 ページ]
5RW49	Dbmlsync サーバがタイムリーなシャットダウンに失敗しました [755 ページ]
5RW50	dbmlsync サーバに十分なデータベースパーミッションがありませんでした [755 ページ]
99999	ユーザ定義の例外が通知されました [902 ページ]
WB001	不明なバックアップ操作です [882 ページ]
WB002	データベースのバックアップを起動できません [386 ページ]
WB003	トランザクションが終了していないため、トランザクションログの名前の変更はできません [490 ページ]
WB004	データベースファイルを削除できません [855 ページ]
WB005	トランザクションログはトランケートされました [838 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WB006	バックアップファイルの内容が矛盾しています [365 ページ]
WB007	バックアップファイルのフォーマットが無効です [280 ページ]
WB008	RESTORE によってファイル '%1' を開くことができません [653 ページ]
WB009	RESTORE によってファイル '%1' に書き込むことができません [654 ページ]
WB010	RESTORE によってデータベース '%1' を起動できません [653 ページ]
WB011	バックアップログ '%1' が開けません [859 ページ]
WB012	バックアップファイル '%1' はすでに存在します [279 ページ]
WB013	無効なバックアップ操作です [505 ページ]
WB014	接続試行の BACKUP には、コミットされていないトランザクションがあります [359 ページ]
WB015	バックアップパラメータ値が無効です [505 ページ]
WB016	BACKUP 句 '%1' が '%2' と競合します [279 ページ]
WB017	バックアップはデータベースファイル '%1' を開けません [280 ページ]
WB018	バックアップ中、ファイル %1 を読み込もうとして %2 エラーが発生しました [245 ページ]
WB019	RESTORE は最新時系列のログバックアップを検出できません [652 ページ]
WB020	SAP HANA 戦略の処理中にエラーが発生しました [436 ページ]
WB021	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を作成することができませんでした [455 ページ]
WB022	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を開くことができませんでした [458 ページ]
WB023	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を閉じることができませんでした [452 ページ]
WB024	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を書き込むことができませんでした [463 ページ]
WB025	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を読み込むことができませんでした [458 ページ]
WB026	SAP HANA 環境エラー、ネームサーバ上でコマンドを実行できません [480 ページ]
WB027	無効な BACKUP 操作またはタイプが指定されています: %1 [505 ページ]
WB028	確認の失敗、パイプ %1 に書き込まれたバイト数とファイル %2 に書き込まれたバイト数 [909 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WB029	BACKINT 設定ファイルエラー、%1 [278 ページ]
WB030	SAP HANA 環境エラー、ネームサーバへの ping を実行できません [481 ページ]
WB031	ファイル名 %1 の BACKUP ID を取得できませんでした [456 ページ]
WB032	BACKINT 設定ファイルの解析中にエラーが発生しました [427 ページ]
WB033	HANA 戦略ドキュメント内で、アーカイブファイル '%1' に対する外部バックアップ ID が見つかりません [876 ページ]
WB034	既存のログ領域のバックアップ中にエラーが発生しました。'%2' ディレクトリに '%1' ログが見つかりました [876 ページ]
WB035	既存のログ領域のバックアップ中、デルタ DB 領域内に相対パスを持つファイル '%1' が見つかりました。[876 ページ]
WC001	'%1' は認識できない文字セットエンコードラベルです [248 ページ]
WC002	要求された文字セット '%1' とデータベース側文字セット '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
WC003	%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]
WC004	指定した UTF-16 エンディアンは、データで見つかった Byte Order Mark に一致しません [804 ページ]
WC005	%1 から %2 に変換する場合は文字の置換が必要です [341 ページ]
WC007	シングルバイトコンバータの利用時には、文字変換のエラーまたは警告レポートは使用できません [340 ページ]
WC008	要求された文字セット '%1' と '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
WC009	'%1' は、照合 '%2' で使用するのに有効な文字セットエンコードではありません [250 ページ]
WC010	'%1' は、NCHAR 照合として使用できません。UCA と UTF8BIN のみを使用できます [246 ページ]
WC011	文字セット '%1' から '%2' への変換が失敗しました [454 ページ]
WC012	dbicu ライブラリが必要ですが、インストールされていません [404 ページ]
WC013	照合 '%1' はこのプラットフォームではサポートされていません [349 ページ]
WC014	dbicu ライブラリとサーバのバージョンが一致しません [754 ページ]
WC015	データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、CHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WC016	データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、NCHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]
WC017	'%1' を '%2' データのエンコード指定として使用することはできません [246 ページ]
WC018	不明な照合 '%1' です [882 ページ]
WE001	イベント '%1' が見つかりません [439 ページ]
WE002	イベント '%1' がすでに存在します [438 ページ]
WE003	イベント '%2' に対するスケジュール '%1' が見つかりません [664 ページ]
WE004	イベント '%2' に対するスケジュール '%1' はすでに存在します [663 ページ]
WE005	イベント '%2' の曜日または月 '%1' が無効です [512 ページ]
WE006	イベント '%2' の時刻 '%1' が無効です [546 ページ]
WE007	イベント '%1' の開始日時が無効です [542 ページ]
WE008	システムのイベントタイプ '%1' が見つかりません [717 ページ]
WE009	イベント '%1' は使用中です [439 ページ]
WE010	繰り返されないイベント '%1' の開始日時が過去に設定されています [692 ページ]
WE011	イベント通知キュー '%1' が満杯なため、通知は破棄されました [440 ページ]
WE012	キュー '%1' でイベント通知が失われました [441 ページ]
WE013	イベント通知キュー '%1' が見つかりません (警告) [441 ページ]
WE014	イベント通知キュー '%1' が見つかりません [440 ページ]
WE015	イベントオブジェクト名 '%1' は無効です [442 ページ]
WE016	%1' という名前のイベントオブジェクトはすでに存在します [442 ページ]
WE017	タイムアウトするまでに、キュー '%1' に通知がありませんでした [601 ページ]
WE018	イベントパラメータ '%1' が見つかりません [443 ページ]
WE019	トレースイベント '%1' は無効です [829 ページ]
WE020	指定されたセッション名 '%1' は無効です [793 ページ]
WE021	トレースイベント '%1' がすでに存在します [828 ページ]
WE022	トレースイベント '%1' が 1 つ以上のセッションによって参照されています。参照しているセッションを先に削除してください [829 ページ]
WE023	トレースイベントセッション '%1' はアクティブです。アクティブなセッションを停止してからセッションを削除してください [834 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WE024	トレースイベント '%1' の引数が多すぎます [818 ページ]
WE025	アクティブなトレースイベントセッションが多すぎます [817 ページ]
WE026	トレースイベントセッション '%1' はすでにアクティブです [830 ページ]
WE027	トレースイベントセッション '%1' の 1 つ以上のターゲットが起動に失敗しました [611 ページ]
WE028	トレースイベントセッション '%1' が起動に失敗しました [833 ページ]
WE029	トレースイベントセッション '%1' はすでに停止しています [834 ページ]
WE030	トレースイベントセッション '%1' にはすでにトレースイベント '%2' があります [831 ページ]
WE031	指定されたターゲットタイプ '%1' は無効です [794 ページ]
WE032	ターゲットタイプ '%2' に不明なオプション '%1' が指定されました [884 ページ]
WE033	ターゲットタイプ '%2' に対してオプション '%1' が指定されませんでした [779 ページ]
WE034	トレースイベントセッション '%1' にはすでにターゲットタイプ '%2' が指定されています [831 ページ]
WE035	トレースイベントセッション '%1' にはトレースイベント '%2' が指定されていません [833 ページ]
WE036	トレースイベントセッション '%1' にはターゲットタイプ '%2' がありません [832 ページ]
WE037	トレースイベントセッション '%1' はすでに存在します [830 ページ]
WE038	トレースターゲットオプション '%1' は、オプション '%2' と競合します [835 ページ]
WE039	データベース '%1' の監査ログセッションの設定に失敗しました [460 ページ]
WE040	audit_log をトランザクションログに設定できません。データベースでトランザクションログが有効になっていません [326 ページ]
WE041	audit_log オプションを更新できません。指定されたターゲットの 1 つ以上が無効です [335 ページ]
WE042	イベント '%1' の繰り返し間隔が無効です [535 ページ]
WE043	イベント '%1' のイベントパラメータが無効です [516 ページ]
WE044	ターゲットタイプ '%3' のオプション '%2' に指定された設定 '%1' が無効です [538 ページ]
WI002	テーブル %1、インデックス %2 のインデックスの検証は次のコードで失敗しました: %3 [495 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WI003	データベースページの検証は次のコードで失敗しました: %1 [393 ページ]
WI004	内部ロールバックログが破損しています [503 ページ]
WI005	テーブル '%2' に対するインデックス '%1' を見つけることができません [857 ページ]
WI009	クラス '%1' を使用して Java オブジェクトをシリアル化できません [325 ページ]
WI010	オプティマイザは有効なアクセスプランを構成できませんでした [777 ページ]
WI011	必要な演算子が含まれていません [651 ページ]
WI012	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の実行中にエラーが発生しました [876 ページ]
WJ001	メソッド '%1' は現時点では呼び出せません [579 ページ]
WJ003	指定されたトランザクションの独立性が不正です [794 ページ]
WJ004	カーソル名 '%1' はすでに存在します [749 ページ]
WJ005	入力パラメータインデックスが範囲外です [497 ページ]
WJ030	外部環境 '%1' が見つかりませんでした [445 ページ]
WJ031	外部環境は結果セットをサポートしていません [447 ページ]
WJ032	Java を起動した後、UseSingleJVMInstance サーバオプションの設定を変更することはできません [293 ページ]
WJ033	CLR 外部環境を起動した後、SingleCLRInstanceVersion サーバオプションの設定を変更することはできません [292 ページ]
WL001	'%1' は既知のファイル形式でないため、テーブルをロードまたはアンロードできません [250 ページ]
WL002	ファイル '%1' にアクセスできません -- %2 [286 ページ]
WL004	UNLOAD TABLE は、ビューのアンロードには使用できません [885 ページ]
WL005	トランザクションをエンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [856 ページ]
WL006	トランザクションを再エンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [861 ページ]
WL007	テンポラリテーブル上では LOAD TABLE を ON COMMIT DELETE ROWS と併用できません [569 ページ]
WL008	LOAD TABLE ...WITH FILE NAME LOGGING はミラーリングされたテーブルで許可されていません [567 ページ]
WL009	別のテーブルからの外部キー参照があるテンポラリテーブルには、LOAD TABLE は使用できません [569 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WL010	指定したロギングタイプ ('%1') は無効か、サポートされていないか、または互換性がありません [767 ページ]
WL011	テーブル "%1" のカーソルを閉じることができません。LOAD TABLE は実行できません [850 ページ]
WL012	圧縮または暗号化の使用中は付加できません [289 ページ]
WL013	LOAD TABLE エラー: %1 [567 ページ]
WL014	マテリアライズドビュー %1 では、LOAD TABLE は許可されません [568 ページ]
WL015	LOAD TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [570 ページ]
WL016	LOAD TABLE オプション '%1' はフォーマット %2 では使用できません [570 ページ]
WL017	LOAD TABLE エラー: データファイルのロー %1 で無効なコンテンツが検出されました [568 ページ]
WL018	フォーマット '%1' は、UNLOAD 文ではサポートされていません [473 ページ]
WL019	LOAD または UNLOAD TABLE の 'ESCAPE CHARACTER' オプションとして無効な空文字列が指定されています [514 ページ]
WO001	サーバ '%1' に接続できません: %2 [851 ページ]
WO002	接続できません。サーバ定義が循環しています [852 ページ]
WO003	リモートサーバ '%1' は現在読み込み専用に設定されています [646 ページ]
WO004	リモートサーバ '%1' が見つかりませんでした [646 ページ]
WO005	サーバ '%1': %2 [670 ページ]
WO006	後方スクロールカーソルはリモートオブジェクトではサポートされません [281 ページ]
WO007	リモートテーブル '%1' が見つかりませんでした [783 ページ]
WO008	テーブル '%1' のカラム情報にアクセスできませんでした [367 ページ]
WO009	テーブルパラメータ化ファンクションはどのサーバタイプについても許可されません [728 ページ]
WO010	%1 [240 ページ]
WO011	リモートサーバはオートインクリメントするデータ型をサポートしていません [782 ページ]
WO012	リモートサーバにはこの文をサポートする機能がありません [647 ページ]
WO013	サーバ '%1' の外部ログインが見つかりませんでした [450 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WO014	サーバ機能名 '%1' がデータベース内に見つかりませんでした [670 ページ]
WO015	カラム '%1' に指定されたデータ型は、実際のデータ型と互換性がありません [751 ページ]
WO016	カラム '%1' はリモートテーブルに存在しません [747 ページ]
WO017	カラム '%1' に指定された長さは実際の長さと異なります [766 ページ]
WO018	NULL 属性はカラム '%1' に適合しません [607 ページ]
WO019	Identity 属性はカラム '%1' に適合しません [484 ページ]
WO020	テーブル仕様 '%1' が複数のリモートテーブルを指定しています [800 ページ]
WO021	計算カラムを使用したリモートテーブルの作成はサポートされていません [377 ページ]
WO022	カラムまたは変数 '%1' のデータ型はサポートされていません [750 ページ]
WO023	ストアドプロシージャ内のリモートテーブルに関わる式を処理できません [315 ページ]
WO024	指定されたローカル接続 ID が見つかりません [685 ページ]
WO025	ローカル接続 ID は現在のデータベースを参照していません [571 ページ]
WO026	現在の接続ではないリモート JDBC 接続は閉じることができません [293 ページ]
WO027	ファイルシステムエラー: %1 [470 ページ]
WO028	このユーザには外部ログインが存在するため、削除できません [898 ページ]
WO029	MIRROR サーバクラスは SAP IQ データベースではサポートされていません [584 ページ]
WO030	MIRROR サーバクラスを使用するには、データベースをアップグレードする必要があります [921 ページ]
WO031	外部プロシージャまたは外部関数は、どのサーバタイプについても許可されません [451 ページ]
WO032	リモート接続を確立するときに、セキュリティトークンを使用できません [920 ページ]
WO033	%1 リモートデータアクセスクラスはサポートされなくなりました。代わりに %2 を使用してください [740 ページ]
WO035	リモートカラム %1 は、間違って指定されました [645 ページ]
WO036	リモートサーバは現在使用中で、削除できません [647 ページ]
WP000	プロシージャ '%2' の引数 %1 に NULL は指定できません [271 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WP001	プロシージャ '%1' は処理されない例外 '%2' で終了しました [638 ページ]
WP002	'%1' は有効なクラスファイルではありません [251 ページ]
WP003	クラス '%1' を JAR から圧縮解除できませんでした [370 ページ]
WP004	クラス '%1' を削除できません。JAR のメンバーです [323 ページ]
WP005	クラスのバイトコードが不正です [507 ページ]
WP006	'%1' が見つからないため、外部環境を起動できませんでした [447 ページ]
WP007	内部関数でネームスペースのヒープが足りなくなりました: %1 [595 ページ]
WP008	内部関数で Java VM のヒープが足りなくなりました: %1 [557 ページ]
WP009	'%1' のリソースガバナが制限を超えています [651 ページ]
WP010	不正な JAR ファイルです [521 ページ]
WP011	前回のエラーが RESIGNAL の前になくなりました [634 ページ]
WP012	%1 から返された結果セットのスキーマは予期されているものと異なります [244 ページ]
WP013	%1 から複数の結果セットが返されました [245 ページ]
WP014	%1 から結果セットが返されません [241 ページ]
WP015	Java VM を開始するキャッシュが足りません [499 ページ]
WP016	SELECT INTO を最適化しているときに検出された警告はエラーとして処理されます [912 ページ]
WP017	%1 秒間で外部環境は起動に失敗し接続を確立できませんでした [448 ページ]
WP018	データベースを起動中に外部環境を起動することはできません [446 ページ]
WP019	外部プロセスが起動時に終了したため、外部環境を開始できません [446 ページ]
WP020	Table Parameterized ファンクションと V4 TableUDF は、このデータベースではサポートされていません [728 ページ]
WP021	複数のテーブルパラメータはサポートされていません [590 ページ]
WP022	外部参照は TPF 入力テーブルで許可されていません [618 ページ]
WP023	変数または一時オブジェクトでは、% TYPE または % ROWTYPE を使用できません [891 ページ]
WP024	% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。フィールド %1 の名前が無効です [854 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WP025	% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。カーソルにフィールドが見つかりませんでした [855 ページ]
WP026	カーソル %1 は、% ROWTYPE を使用したロー変数の宣言には使用できません [378 ページ]
WP027	ミューテックスが削除されました [594 ページ]
WP028	セマフォが削除されました [667 ページ]
WP029	INTO 句の変数が ROW タイプではありません [807 ページ]
WP030	INTO 句での ROW タイプの使用がサポートされていません [888 ページ]
WP031	%1' というデータベース変数はすでに存在します [808 ページ]
WT001	引数 "%1" はカラム参照である必要があります [271 ページ]
WT002	すべてのカラム参照引数は、同じテーブルを参照しなければなりません [262 ページ]
WT003	一致するテキストインデックスがありません [599 ページ]
WT004	テキストクエリ文字列が定数ではないか、不明です [604 ページ]
WT005	テキスト設定 "%1"."%2" が見つかりません [735 ページ]
WT006	テキスト設定 "%1" はすでに存在します [734 ページ]
WT007	単語の長さが許容範囲を超えています [733 ページ]
WT008	照合が無効です。"%1" [507 ページ]
WT009	テキストクエリパーサエラー: %1 [739 ページ]
WT010	テーブル "%2" のテキストインデックス "%1" を作成するときにエラーが発生しました [425 ページ]
WT011	このデータベースでは、テキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]
WT012	テキストインデックスにより参照されているテキスト設定を変更または削除することはできません [289 ページ]
WT013	テキストインデックスの一部であるテーブルにはアクセスできません [286 ページ]
WT014	テキスト設定 '%1' を作成できませんオプション '%2' に不適切な設定があります [303 ページ]
WT015	IMMEDIATE REFRESH テキストインデックスには文を使用できません [696 ページ]
WT016	テキストクエリで、NEAR 演算子の使用が無効です [551 ページ]
WT017	このプロシージャに対する引数はリテラル文字列である必要があります [745 ページ]
WT018	指定したストップリストが長すぎます [781 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WT019	テキストインデックス %1 を再表示する必要があります [801 ページ]
WT020	ビューまたは派生テーブル '%1' では、CONTAINS クエリは許可されません [252 ページ]
WT021	"%1" と同じ設定でこのテーブルに新しいテキストインデックスを作成できませんでした [368 ページ]
WT022	テキストクエリーには 300 語以上含めることはできません [739 ページ]
WT023	ストップリストの値には NULL は指定できません [805 ページ]
WT024	増分リフレッシュは、ハンドルが不足しているときには実行できません [266 ページ]
WT025	ストップリストの値が無効です [544 ページ]
WT026	指定した外項ブレーカーは無効です [517 ページ]
WT027	外部事前フィルタの初期化中にエラーが発生しました [427 ページ]
WT028	外項ブレーカーの初期化中にエラーが発生しました [428 ページ]
WT029	指定した外部事前フィルタ名は無効です [517 ページ]
WT030	カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのないテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
WT031	カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのあるテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
WT032	外部ライブラリからエラーが発生しました: -%1: %2 [426 ページ]
WT033	サーバタイプではテキストインデックスが許可されません [737 ページ]
WT034	外部事前フィルタを使用したテキストインデックスには、バイナリと文字列の両方のカラムを含めることができません [737 ページ]
WT035	テキストインデックスが含まれる外部ライブラリの使用をサポートするには、データベースのアップグレードが必要です [391 ページ]
WT036	テキストインデックス %1 は、テキストプロシージャ %2 では使用できません [736 ページ]
WT037	マテリアライズドビューのテキストインデックスタイプが無効です [545 ページ]
WT038	文はマテリアライズドビューのテキストインデックスでは許可されていません [697 ページ]
WT039	マテリアライズドビュー "%2" に対するテキストインデックス "%1" の再表示タイプを変更するときにエラーが発生しました [428 ページ]
WT040	テキストクエリで、BEFORE 演算子の使用が無効です [550 ページ]
WT041	このデータベースでは、マテリアライズドビューのテキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WU001	'%1' は認識できないプロパティです [249 ページ]
WU002	Ultra Light のデータベース展開ファイルが無効です (コード: %1、ファイル: %2) [802 ページ]
WW001	パターンが長すぎます [781 ページ]
WW002	データベースサーバを停止できません [328 ページ]
WW003	データベースサーバ外の関数呼び出しはサポートされていません [285 ページ]
WW004	現在のシステム設定に指定されているエントリポイントはありません [597 ページ]
WW005	ダイナミックライブラリ名が必要です [595 ページ]
WW006	ダイナミックライブラリ '%1' をロードできませんでした [372 ページ]
WW007	ダイナミックライブラリ '%2' に '%1' が見つかりませんでした [371 ページ]
WW008	外部関数の呼び出しのためのリソースを割り付けられませんでした [368 ページ]
WW009	式にサポートされていないデータ型があります [444 ページ]
WW010	この外部プロシージャの呼び出しには、パラメータ数が多すぎます [825 ページ]
WW011	内部用のスレッドが起動できませんでした [259 ページ]
WW012	RAISERROR が実行されました: %1 [641 ページ]
WW013	クラス '%1' にはパブリックなフィールド '%2' がありません [343 ページ]
WW014	フィールドに対して不正な型を参照しました [549 ページ]
WW015	クラス '%2' のフィールド '%1' は NULL になることはできません [468 ページ]
WW016	'%1' のインデックスの型の指定は不正です [494 ページ]
WW017	データベース '%1' の削除に失敗しました [264 ページ]
WW018	Java オブジェクトを並列化できません [306 ページ]
WW019	プリフェッチの間にデッドロックされたためロールバックが発生しました [658 ページ]
WW020	行 %1 に無効な要求ログフォーマットがあります [535 ページ]
WW021	機能のエントリポイントが必要です [596 ページ]
WW022	Java クラス '%1' にインデックスを作成できません [298 ページ]
WW023	計算カラム '%1' を挿入または更新できません [316 ページ]
WW024	通信環境を作成できませんでした [747 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WW026	現在のコンテキストでは、外部関数呼び出し '%2' によって使用されるバージョン 'V%1' のインタフェースの実行はサポートされていません [909 ページ]
WW027	dbmlsync ダウンロードフェーズでの競合が検出されました [252 ページ]
WW028	指定された DB 領域の少なくとも 1 つが調整されていませんでした [273 ページ]
WW029	ワークロードキャプチャ (%1) はすでに進行中です [260 ページ]
WW030	ワークロードキャプチャは現在行われていません [603 ページ]
WW031	スキーマファイル '%1' にアクセスできません [287 ページ]
WW032	最後の同期アップロードのステータスは不明です [797 ページ]
WW033	スキーマのアップグレードは現在認められません [257 ページ]
WW034	データベース '%1' が見つかりませんでした [752 ページ]
WW035	この接続はすでに存在しています [811 ページ]
WW036	同期の情報が不完全か無効です。'%1' を確認してください [496 ページ]
WW037	圧縮エラー: %1 [357 ページ]
WW038	解凍エラー: %1 [407 ページ]
WW039	入力文字列は base64 でエンコードされていません [497 ページ]
WW040	Ultra Light の接続がリストアされました [847 ページ]
WW041	Ultra Light のカーソル (あるいは結果セットまたはテーブル) がリストアされました [848 ページ]
WW042	チェックサムがこのデータベースで有効にされていません [342 ページ]
WW043	'%1' のファイル I/O に失敗しました [469 ページ]
WW044	'%1' のボリューム ID が不正です [491 ページ]
WW045	操作が失敗しました。カラム '%1' のタイプがストリーミングをサポートしていません [777 ページ]
WW046	スクリプトファイルの行の区切りに文デリミタ "go" がありません [664 ページ]
WW047	出力ファイルのディレクトリが存在しません [410 ページ]
WW048	出力ファイルを書き込めません [618 ページ]
WW049	URI '%1' が無効です [802 ページ]
WW050	'%1' で指定されたリモートホストに接続できません [851 ページ]
WW051	接続がタイムアウトしました [361 ページ]
WW052	HTTP 要求に失敗しました。ステータスコード '%1' [483 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WW053	暗号化 DLL を初期化できませんでした。'%1' [372 ページ]
WW055	プロシージャタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
WW056	タイプ '%2' のプロシージャサブタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
WW057	HTTP サーバからの応答が無効です [536 ページ]
WW058	プロシージャ･タイプ '%1' の NAMESPACE 属性が無効です [594 ページ]
WW059	リモートホストへの安全な接続に失敗しました: %1 [786 ページ]
WW060	句 '%1' に無効な属性 '%2' があります [343 ページ]
WW061	データベースが作成されました [754 ページ]
WW062	オプション '%1' が認識されません [779 ページ]
WW063	安全な HTTP 接続はこのプラットフォームではサポートされていません [665 ページ]
WW064	プロシージャタイプ '%2' の '%1' 属性が無効です [742 ページ]
WW065	'ローカルテンポラリ' として宣言されたテーブルにコメントを追加できません [287 ページ]
WW066	トレースを再表示できません : sa_diagnostic_tracing_level ロー %1 に無効なトレース指定があります [375 ページ]
WW067	トレースを再表示できません : ロー %2 でオブジェクト %1 の検出に失敗しました [375 ページ]
WW068	トレースを再表示できません : ロー %2 に指定されている %1 を収集するには、volatile_statistics を収集する必要があります [376 ページ]
WW069	ATTACH TRACING TO LOCAL DATABASE は、強力な暗号化が施されているデータベースでは使用できません [274 ページ]
WW070	HTTP ヘッダ '%1' は予約されているため変更できません [762 ページ]
WW071	指定した HTTP ヘッダに不正な文字または非 ASCII 文字が含まれています [792 ページ]
WW072	指定した HTTP ヘッダは不正です [792 ページ]
WW073	カラム '%1' は、それを含んでいるテーブルのどのインデックスにも属していません [353 ページ]
WW074	ダウンロードをリトライできません。アップロードが完了していません [862 ページ]
WW075	部分ダウンロードが見つかりませんでした [601 ページ]
WW077	オペレーションに指定されているパブリケーションが多すぎます [825 ページ]
WW078	デバイス上のファイルシステムにアクセスできません [849 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WW079	このデータベースはキー不使用の暗号化を使用するため、要求された操作を実行できません [860 ページ]
WW080	同期がすでに進行中のため、Ultra Light は同期できません [847 ページ]
WW081	同期の情報が指定されていません [497 ページ]
WW082	データベース '%1' に対して指定したファイルシステムボリュームが見つかりません [684 ページ]
WW083	ローがデータベースのページサイズを超えているため、ローを格納できません [256 ページ]
WW084	最大パラメータ数 '%1' を超えました [443 ページ]
WW085	MIME タイプ '%1' が不正です [522 ページ]
WW086	'%1' 属性の '%2' 内で括弧が対応していません [741 ページ]
WW087	'%1' 属性の '%2' 内でカンマが見つかりません [741 ページ]
WW088	属性 '%1' で、'%3' と互換性のないオプション '%2' が設定されています [746 ページ]
WW089	テーブル '%1' の最大ローサイズを超過します [576 ページ]
WW090	ミラー '%1' がデータベース '%2' と一致しません [775 ページ]
WW091	SQL スクリプト DLL をロードできません [796 ページ]
WW092	クライアントアプリケーションでは、データの転送は許可されていません ('%1') [345 ページ]
WW093	クライアントアプリケーションで、データの転送が許可されませんでした ('%1') [344 ページ]
WW094	クライアントライブラリで、転送中のデータにアクセスする際にエラーが発生したことが報告されました ('%1') [346 ページ]
WW095	トランザクションログミラーリングは、データベースミラーリングで使用できません [838 ページ]
WW096	オプションウォッチリストに含まれているため、データベースオプション "%1" を設定できません [327 ページ]
WW097	ログインポリシー "%1" はすでに存在します [573 ページ]
WW098	ログインポリシー "%1" が見つかりません [574 ページ]
WW099	このデータベースに対してログインポリシーはサポートされていません [573 ページ]
WW100	ログインポリシー "%1" は使用中です [574 ページ]
WW101	ユーザ "%1" はすでに存在します [894 ページ]
WW102	クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') を開く際にエラーが発生したことが報告されました [346 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WW103	クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') にアクセスする際にパーミッションエラーが発生したことが報告されました [345 ページ]
WW104	このデータベースでは、外部環境はサポートされていません [448 ページ]
WW108	外部ライブラリ '%1' は使用中です [449 ページ]
WW109	外部ライブラリ '%1' をロードできませんでした [449 ページ]
WW114	Ultra Light データベースステータスがリストアされました [848 ページ]
WW115	破損したページ (ページ '%1') の読み込みをリトライしています [655 ページ]
WW116	ミラーファイルには、これより高い checksum_level が必要です [581 ページ]
WW118	データベース '%1' の暗号化に失敗しました [265 ページ]
WW119	データベース '%1' の復号化に失敗しました [264 ページ]
WW120	ミラーリングされたデータベースに対して '%1' 文を使用することはできません [251 ページ]
WW130	このデータベースでは、データベースミラーリングオプションはサポートされていません [389 ページ]
WW131	ミラーサーバ "%1" が見つかりません [583 ページ]
WW132	ミラーサーバ "%1" はすでに存在します [581 ページ]
WW133	ミラーサーバ "%1" は別のサーバによって参照されています [583 ページ]
WW134	プリンシパルミラーサーバはすでに定義されています [636 ページ]
WW135	ミラーサーバ "%1" は有効な親サーバではありません [582 ページ]
WW136	現在のサーバが preferred とマーク付けされている場合は、フェイルオーバーを実行することはできません [315 ページ]
WW137	このデータベースでは、同期スキーマ変更およびスクリプトバージョンはサポートされていません [713 ページ]
WW138	パブリケーション '%2' のテーブル '%1' のカラムサブセットが、パブリケーション '%3' で指定した値と一致しません [354 ページ]
WW139	テーブルまたはビュー '%1' はこの文では使用できません [727 ページ]
WW140	同期スキーマ変更はすでに進行中です [257 ページ]
WW141	'%2' のパブリケーション '%1' に対するサブスクリプションが文から除外されました [704 ページ]
WW142	この文を実行中に接続でテーブルロックを保持することはできません [360 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WW143	テーブル '%1' をパブリケーション '%2' に含めるには同期する必要があります [723 ページ]
WW144	'%1' の機能は認識できないか無効です [465 ページ]
WW145	'%1' の機能は、この接続によってロックされていません [467 ページ]
WW146	'%1' の機能は、別の接続によってロックされています [464 ページ]
WW147	'%1' の機能は、同期が進行中のためロックされています [464 ページ]
WW148	blocking_others_timeout によりロールバックが発生しました [657 ページ]
WW149	ミューテックス "%1" は、この接続によってロックされませんでした [593 ページ]
WW150	ミューテックス "%1" は、別の接続によってロックされています [592 ページ]
WW151	ミラーサーバ名 '%1' は、現在のサーバ名に一致しません [584 ページ]
WW152	このミラーサーバの親サーバは現在接続されていません [780 ページ]
WW153	このミラーサーバの親は、プライマリサーバではありません [780 ページ]
WW154	ミラー子サーバの作成に失敗しました [580 ページ]
WW155	タイプ '%1' のミラーサーバはすでに定義されています [585 ページ]
WW156	自動ミラーサーバの親を割り当てることができません [290 ページ]
WW159	データベースサーバ名 '%1' に、プライマリまたはミラーサーバと同じ名前を指定することはできません [396 ページ]
WW160	タイプ COPY のミラーサーバが、ライセンスが付与された最大数を超えました [767 ページ]
WW161	同期に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [708 ページ]
WW162	Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [453 ページ]
WW163	dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [460 ページ]
WW164	dbmlsync サーバの起動に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [461 ページ]
WW165	テンポラリテーブル '%1' の定義が、前回使用後から変更されました [757 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WW166	プライマリサーバにクォーラムがないため、トランザクションがコミットされない可能性があります [801 ページ]
WW167	作成されたテンポラリのミューテックスとセマフォの数が多すぎます [827 ページ]
WW168	作成されたミューテックスとセマフォの数が多すぎます [824 ページ]
WW202	LDAP サーバ "%1" はすでに存在します [563 ページ]
WW203	LDAP サーバ "%1" にメモリを割り付けようとして、失敗しました [275 ページ]
WW204	LDAP サーバ "%1" を削除しようとして失敗しました。削除するには、サーバを中断します [745 ページ]
WW205	LDAP ユーザ認証機能は、このデータベースではサポートされていません [565 ページ]
WW206	LDAP サーバ "%1" は、ログインポリシー "%2" によって使用されています [563 ページ]
WW207	Moble Link クライアントサポートライブラリのロードに失敗しました [457 ページ]
WW208	"%1" の LDAP サーバの定義は不完全です。検索 URL、アクセス識別名、パスワード、認証 URL が必要です [564 ページ]
WW210	コレクションタイプの使用が無効です [550 ページ]
WW211	URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2' [746 ページ]
WW212	パスワードの暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [624 ページ]
WW213	指定された識別名 '%1' は、検索結果 '%2' と一致しません [790 ページ]
WW214	1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました [785 ページ]
WW215	LDAP サーバがアクティブな状態のとき、LDAP サーバ '%1' は変更できません [288 ページ]
WW216	指定された値が長すぎます。%1 バイトの制限を超えています [765 ページ]
WW217	指定された値は必須範囲 %1 ～ %2 にありません [806 ページ]
WW218	LDAP サーバ %1 は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります [564 ページ]
WW219	パスワードなしでの LDAP サーバ %1 とのバインドは許可されていません [281 ページ]
WW220	LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました [785 ページ]
WW223	テーブル参照タイプの使用が無効です [552 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WW229	パラメータ '%1' に NULL は指定できません [619 ページ]
WW230	操作は許可されていません [614 ページ]
WW231	操作 '%1' は次の理由で失敗しました。'%2' [612 ページ]
WW232	'%1' の変換中にアンダーフローが発生しました [879 ページ]
WW234	自動データベースアップグレードが適用されました [278 ページ]
WW240	TLS ON は、URL %1 と一緒には使用できません [816 ページ]
WW241	IDENTIFIED BY の値を 1 つだけ指定できます [611 ページ]
WW242	監視サーバ "%1" を削除または変更するにはパートナへの接続が必要です [414 ページ]
WW243	ログインポリシーオプション "%1" の値が無効です [555 ページ]
WW245	LDAP サーバでの唯一のログインポリシーであるログインポリシー "%1" によって参照され、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバの削除が妨げられました [633 ページ]
WW246	唯一の LDAP サーバであり、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバ "%1" の削除が妨げられました [633 ページ]
WW247	Ultra Light の起動時にデータベースリカバリが実行されました [849 ページ]
WW248	デバッガエラー: %1 [406 ページ]
WW249	ROW または ARRAY ドメインが無効です [536 ページ]
WW250	SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' の削除に失敗しました: %2 [455 ページ]
WW251	SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' へのアクセスに失敗しました: %2 [452 ページ]
WW252	SQL Anywhere コックピットのファイル名 '%1' を '%2' に変更できませんでした: %3 [459 ページ]
WW253	SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の読込に失敗しました [459 ページ]
WW254	SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の書込に失敗しました [463 ページ]
WW255	SQL Anywhere コックピットの設定ファイルに対する暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [420 ページ]
WW256	パス '%1' に関するステータス情報を取得できませんでした: %2 [457 ページ]
WW257	パス '%1' に関するファイルシステム統計情報を取得できませんでした [456 ページ]
WW258	SQL Anywhere コックピットを既存のファイル '%1' に保存できません [876 ページ]
WX001	カラム名は %1 でなければなりません [354 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	メッセージテキスト
WX002	XML パーサエラー: %1 [917 ページ]
WX003	XPath パーサエラー: %1 [918 ページ]
WX004	OPENXML に渡されたフラグ値は不正です [486 ページ]
WX005	不正なタグ値: '%1' [488 ページ]
WX006	不明な FOR XML EXPLICIT ディレクティブです。'%1' [882 ページ]
WX007	不正なカラム名: '%1' [485 ページ]
WX008	親が開いていません。'%1' [621 ページ]
WX009	宣言されていないタグ ID: '%1' [878 ページ]
WX010	カラム数が少なすぎます [816 ページ]
WX011	CDATA に名前が必要です [338 ページ]
WX012	XQuery コンストラクタが無効です [555 ページ]
WX013	XMLGEN 評価が失敗しました [918 ページ]
WX014	引数の名前がありません [600 ページ]
WX015	XML 出力に制御文字があります [365 ページ]
WX016	OPENXML クエリのメモリが足りません [500 ページ]
WX017	タグ ID: '%1' は、配列によって境界設定されていない値を指定します [730 ページ]
WX018	オフセット '%1' でのエラー: 予期しないトークン '%2' [423 ページ]
WX019	オフセット '%1' でのエラー: 予期しない後続テキスト [424 ページ]
WX020	オフセット '%1' でのエラー: 無効なデータ [422 ページ]
WX021	オフセット '%1' でのエラー: 予期されたトークン '%2' [422 ページ]
WX022	オフセット '%1' でのエラー: 予期された JSON の名前と値のペア [421 ページ]
WX023	オフセット '%1' でのエラー: オブジェクトまたは配列ターミネータの不一致 [423 ページ]
WX024	変数または型が無効です [555 ページ]
WX025	カラムが多すぎます [818 ページ]
WX026	JSON のネストが深すぎます [558 ページ]
WX027	JSON オブジェクトに含まれるプロパティが多すぎます [559 ページ]
WX028	JSON 配列に含まれる要素が多すぎます [558 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.3 SQL Anywhere のエラーメッセージ (Sybase エラーコード順)

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
0	-631	RAISERROR が実行されました: %1 [641 ページ]
102	-171	カーソルのオープンでエラーが発生しました [429 ページ]
102	-199	カーソルの INSERT/DELETE は、1 度に 1 つのテーブルにしかできません [499 ページ]
102	-273	COMMIT/ROLLBACK はトリガでは使用できません [355 ページ]
102	-131	'%1' %2 %3 の近くに構文エラーがあります [714 ページ]
102	-875	'%1' にジョインする方法がありません [810 ページ]
102	-145	外部キー '%1' は見つかりません [473 ページ]
102	-271	トリガの定義が既存のトリガと矛盾しています [841 ページ]
102	-272	トリガ定義中の REFERENCES 句が無効です [534 ページ]
102	-635	ビューで、カラムのパーミッションを GRANT することはできません [479 ページ]
102	-151	SELECT リストの中にカラムが 2 つ以上指定されています [702 ページ]
102	-269	トリガの定義で参照されているカラムは削除または名前の変更ができません [304 ページ]
103	-250	識別子 '%1' が長すぎます [484 ページ]
104	-854	ORDER BY 句で使用されている、'%1' に対する関数またはカラムの参照は不正です [477 ページ]
108	-152	ORDER BY 句の指定が不正です [525 ページ]
133	-262	ラベル '%1' が見つかりません [561 ページ]
134	-261	'%1' という変数はすでに存在します [808 ページ]
137	-260	変数 '%1' が見つかりません [907 ページ]
154	-623	プロシージャまたはトリガ内では、データ定義文は使用できません [382 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
155	-200	オプション '%1' が無効です -- PUBLIC 設定がありません [524 ページ]
174	-154	関数 '%1' のパラメータ数が誤りです [916 ページ]
176	-611	Transact-SQL 機能がサポートされていません [836 ページ]
176	-1702	コレクションタイプがサポートされていません [349 ページ]
176	-148	不明な関数 '%1' です [883 ページ]
176	-1965	機能 %1 はサポートされていません [876 ページ]
182	-159	カラム番号が無効です [508 ページ]
201	-639	プロシージャ '%1' の呼び出しに必要なパラメータ名がありません [621 ページ]
201	-615	プロシージャ '%2' にパラメータ '%1' がありません [620 ページ]
201	-737	シグネチャ '%1' はプロシージャのパラメータと一致しません [677 ページ]
205	-153	UNION、INTERSECT、または EXCEPT の Select リストの長さが一致していません [665 ページ]
207	-124	テーブル '%1' からすべてのカラムを削除することは許可されていません [413 ページ]
207	-143	カラム '%1' が見つかりません [352 ページ]
208	-142	相関名 '%1' が見つかりません [367 ページ]
209	-144	カラム '%1' が複数のテーブルで見つかったか、SELECT リストの中に 2 つ以上使用されています。相関名が必要です [350 ページ]
209	-163	派生テーブル '%1' にはカラム %2 に対する名前がありません [409 ページ]
213	-207	INSERT 文に指定した値の数が正しくありません [916 ページ]
217	-274	プロシージャまたはトリガの呼び出しのネストが深すぎます [640 ページ]
220	-158	%1 は、対象先にとって大きすぎます [905 ページ]
230	-191	テーブル '%2' のカラム '%1' を変更できません [317 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
230	-190	式を更新できません [331 ページ]
233	-195	テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません [351 ページ]
233	-733	NULL を許可するカラムの数が制限を超えています [608 ページ]
257	-157	%1 を %2 に変換できません [295 ページ]
257	-705	プロシージャ '%1' からの戻り値のタイプ void はすべての式で使用できません [656 ページ]
262	-121	パーミッションがありません: %1 [627 ページ]
264	-637	挿入したカラムが重複しています [415 ページ]
285	-708	READTEXT 文や WRITETEXT 文はビューを参照できません [642 ページ]
301	-147	'%1' を '%2' にジョインするための方法が複数あります [809 ページ]
301	-680	Transact-SQL の外部ジョインの WHERE 句の式が無効です [516 ページ]
301	-146	'%1' を '%2' にジョインする方法がありません [809 ページ]
305	-681	Transact-SQL の外部ジョインで使用されるジョインタイプが無効です [521 ページ]
311	-295	カーソルでローをユニークに識別できません [331 ページ]
314	-122	この操作はグループ循環を起こします [615 ページ]
315	-136	テーブル '%1' は外部ジョイン循環です [722 ページ]
315	-137	テーブル '%1' にはユニークな相関名が必要です [724 ページ]
401	-134	'%1' の機能は実装されていません [466 ページ]
401	-135	言語仕様が変更されました [562 ページ]
401	-156	'%1' 付近に無効な式があります [517 ページ]
401	-994	関数またはプロシージャ '%1' に引数が多すぎます [817 ページ]
404	-890	文のサイズまたは複雑度がサーバの制限を超えています [698 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
409	109	集合関数では、NULL 値は無視されます [608 ページ]
409	-90	プロシージャ '%2' の引数 %1 に NULL は指定できません [271 ページ]
504	-265	プロシージャ '%1' が見つかりません [637 ページ]
509	-140	'%1' というユーザ ID はありません [899 ページ]
512	-186	サブクエリは複数行を返すことはできません [702 ページ]
518	103	不正なデータ変換 [510 ページ]
532	104	最後に読み込まれた後で、ローは更新されています [659 ページ]
532	106	テーブル '%2' のカラム '%1' の値が変更されています [906 ページ]
538	-627	行 %2 の '%1' の付近に、許可されていない言語の拡張機能が検出されました [410 ページ]
546	-194	テーブル '%2' の外部キー '%1' に対応するプライマリキーの値がありません [602 ページ]
547	-198	テーブル '%1' 内のローのプライマリキーがテーブル '%3' 内の外部キー '%2' によって参照されています [635 ページ]
547	-677	テーブル '%1' には参照動作の外部キーが含まれています [719 ページ]
548	-196	テーブル '%2' のインデックス '%1' はユニークでなければなりません [492 ページ]
548	-209	制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%3' のカラム '%2' の値が無効です [363 ページ]
548	-1091	制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%2' の値が無効です [364 ページ]
549	-729	指定された外部キー (%1) は使用できません [791 ページ]
550	-632	ベーステーブル '%1' の挿入/更新に対して WITH CHECK OPTION が違反しています [914 ページ]
553	-264	FETCH 文の中の変数の数が正しくありません [917 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
554	-208	最後に読み込まれた後で、ローは更新されています。操作はキャンセルされました [659 ページ]
557	-853	カーソルが有効な状態にありません [380 ページ]
557	-170	カーソルが宣言されていません [379 ページ]
558	-172	カーソルはすでに開いています [378 ページ]
559	-180	カーソルが開きません [380 ページ]
560	100	ローが見つかりません [660 ページ]
560	-197	カーソルの現在のローがありません [596 ページ]
573	-738	パスワードは最低 %1 文字以上でなければなりません [626 ページ]
590	111	文を実行することができません [693 ページ]
601	-642	SQL 記述子名が正しくありません [541 ページ]
708	-80	データベースサーバを起動できません [864 ページ]
708	-86	起動に必要なメモリが不足しています [606 ページ]
708	-1179	データベースサーバを起動できません。ライセンスファイルがありません [865 ページ]
709	-996	指定されたローカル接続 ID が見つかりません [685 ページ]
710	-997	ローカル接続 ID は現在のデータベースを参照していません [571 ページ]
711	-998	現在の接続ではないリモート JDBC 接続は閉じることができません [293 ページ]
840	-82	指定されたデータベースを起動できません: %1 [866 ページ]
840	-87	サーバを起動するには、データベース名が必要です [391 ページ]
840	-1008	指定されたデータベースを起動できません。'%1' は無効なトランザクションログミラーです [867 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
840	-1009	指定されたデータベースを起動できません。トランザクションログ '%1' またはそのミラー '%2' が無効です [874 ページ]
840	-1010	指定されたデータベースを起動できません。%1 に対してトランザクションログのどのようなオペレーションも行われません [869 ページ]
840	-1011	指定されたデータベースを起動できません。認識できない暗号化アルゴリズムです [874 ページ]
840	-1012	指定されたデータベースを起動できません。このサーバを使って起動するには、'%1' をアップグレードする必要があります (機能 %2 が見つかりません) [868 ページ]
840	-1016	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルより後に使用されています [870 ページ]
840	-1017	指定されたデータベースを起動できません。%1: トランザクションログファイルが見つかりません [870 ページ]
840	-1018	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはオフセットがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]
840	-1019	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルがログファイルより後に使用されています [871 ページ]
840	-1020	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。予期される長さよりもログが短くなっています [871 ページ]
840	-1004	指定されたデータベースを起動できません。'%1' はデータベースではありません [867 ページ]
840	-1005	指定されたデータベースを起動できません。%1 はソフトウェアの異なるバージョンで作成されています [869 ページ]
840	-1006	指定されたデータベースを起動できません。'%1' は有効なデータベースファイルではありません [868 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
840	-1007	指定されたデータベースを起動できません。%1 は無効なトランザクションログです [866 ページ]
840	-1063	データベース %1 を起動できません。監査でトランザクションログへのロギングが現在行われているため、読み込み専用モードは使用できません [864 ページ]
840	-1147	このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_corruption_warning.html を参照してください [385 ページ]
840	-1149	このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_cant_change_platform.html を参照してください [384 ページ]
911	-83	指定されたデータベースが見つかりません [683 ページ]
924	-816	指定されたデータベースファイルはすでに使用されています [682 ページ]
927	-97	データベースのページサイズが大きすぎます: %1 [392 ページ]
927	-644	データベースページサイズが無効です [511 ページ]
928	-645	データベースの作成に失敗しました: %1 [388 ページ]
932	-311	内部ロールバックログが破損しています [503 ページ]
950	-76	アクティブなデータベースがないため要求は拒否されました [649 ページ]
950	-74	選択されたデータベースは、現在アクティブではありません [787 ページ]
1205	-306	デッドロックが検出されました [405 ページ]
1205	-307	すべてのスレッドがブロックされています [263 ページ]
1205	-684	プリフェッチの間にデッドロックされたためロールバックが発生しました [658 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
1601	-102	データベースサーバに接続できる限界数を超えています [395 ページ]
1602	-85	通信エラーが発生しました [356 ページ]
1602	-88	クライアントとサーバの通信プロトコルのバージョンが適合しません [348 ページ]
1702	-616	テーブルのカラムが多すぎます [821 ページ]
1709	-849	テンポラリテーブルに対しては RESTRICT 以外の参照整合性アクションは許可されていません [644 ページ]
1709	-850	キー制約によって関連付けられているテーブルはどちらも、永久テーブルであるか、ON COMMIT DELETE ROWS を指定して作成されていないテンポラリテーブルである必要があります。グローバルテンポラリテーブルの場合は、どちらか一方のテーブルが共有されていれば、他方のテーブルも共有されている必要があります [730 ページ]
1709	-865	テンポラリテーブル間のキー制約には、一意性制約を持たないプライマリキーが必要です [560 ページ]
1719	-118	テーブル '%1' にはプライマリキーが定義されていません [720 ページ]
1721	-113	外部キーのカラム '%1' にプライマリキーと異なる定義があります [350 ページ]
1801	-77	データベース名がユニークではありません [390 ページ]
1802	-138	DB 領域 '%1' が見つかりません [404 ページ]
1909	-636	参照カラムが重複しています [417 ページ]
1909	-119	プライマリキーカラム '%1' はすでに定義されています [634 ページ]
1909	-251	テーブル '%2' の外部キー '%1' は、既存の外部キーと重複しています [472 ページ]
1921	-111	インデックス名 '%1' は一意ではありません [494 ページ]
1921	-678	インデックス名 '%1' があいまいです [493 ページ]
1923	-126	テーブルに 2 つのプライマリキーを定義することはできません [725 ページ]
1923	-112	テーブルにはすでにプライマリキーが定義されています [725 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
2561	-106	トランザクションログファイルを開けません -- %1 [319 ページ]
2601	-193	テーブル '%1' のプライマリキーがユニークではありません。プライマリキー値 ('%2') [635 ページ]
2706	-141	テーブル '%1' が見つかりません [723 ページ]
2715	-613	ユーザ定義データ型 '%1' が見つかりません [903 ページ]
2727	-189	テーブル '%2' に対するインデックス '%1' を見つけることができません [857 ページ]
2732	-296	RAISERROR のエラー番号 %1 は、17000 未満にしないでください [429 ページ]
2748	-612	ユーザメッセージ %1 が見つかりません [900 ページ]
2749	-294	フォーマット文字列の引数番号 %1 が無効です [474 ページ]
3013	-305	O エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [483 ページ]
3013	-309	メモリエラー -- トランザクションはロールバックされました [577 ページ]
3206	-240	不明なバックアップ操作です [882 ページ]
3206	-241	データベースのバックアップを起動できません [386 ページ]
3206	-242	トランザクションが終了していないため、トランザクションログの名前の変更はできません [490 ページ]
3206	-1021	無効なバックアップ操作です [505 ページ]
3451	-672	データベースのアップグレードに失敗しました [397 ページ]
3451	-673	データベースのアップグレードができません [398 ページ]
3618	-302	ユーザによって中断させられました -- トランザクションはロールバックされました [734 ページ]
3618	-304	ハードディスクに空き領域がありません。'%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]
3619	-107	トランザクションログファイルへの書き込みエラーが発生しました [437 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
3621	-299	文の実行がユーザによって中断させられました [695 ページ]
3702	-214	テーブルは使用されています [726 ページ]
3702	-215	プロシージャは '%1' によって使用されています [639 ページ]
3702	-750	ユーザは使用中のプロシージャを所有しています [901 ページ]
3702	-751	ユーザは使用中のテーブルを所有しています [902 ページ]
3819	-160	SELECT 文以外は記述できません [285 ページ]
4001	-105	データベースを起動できません -- %1 [386 ページ]
4001	-84	指定されたデータベースは無効です [683 ページ]
4001	-72	データベースファイルが指定されていません [597 ページ]
4002	-103	ユーザ ID またはパスワードが無効です [552 ページ]
4002	-104	モジュールの前処理でのユーザ ID またはパスワードが無効です [553 ページ]
4002	-1497	Mobile Link が値 '%2' の認証ステータス '%1' を返したため、同期に失敗しました [799 ページ]
4224	-108	接続が見つかりません [361 ページ]
4224	-99	データベースに接続できません [362 ページ]
4224	-308	接続が切断されました [361 ページ]
4406	-703	計算カラム '%1' を挿入または更新できません [316 ページ]
4409	-114	ビューに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]
4412	-766	ビューがテンポラリオブジェクトである '%1' を参照しています。ビューは、永久オブジェクトだけを参照できます [910 ページ]
4708	-702	TRUNCATE TABLE 文は、ビューには使用できません [844 ページ]
4901	-116	テーブルは空でなければなりません [726 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
4939	-127	インデックスのカラムを変更することはできません [288 ページ]
5006	-604	データベース領域が最大ファイルサイズに達しています [253 ページ]
5006	-605	サーバが DB 領域の最大ファイルサイズを超えてページにアクセスしようとしました [788 ページ]
5703	107	行 %2 の '%1' の付近に、言語の拡張機能が検出されました [562 ページ]
5849	-201	オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
5849	-1053	'%1' は '%2' に対して無効な値です [247 ページ]
5864	-81	データベースサーバのコマンドラインが無効です [512 ページ]
5864	-735	パラメータが無効です [526 ページ]
5864	-79	ローカルデータベースオプションが無効です [522 ページ]
5864	-95	解析エラー: %1 [622 ページ]
5864	-754	解析エラー: %1 [622 ページ]
5878	-204	'%1' システム権限またはオプション '%2' を設定する権限がありません [921 ページ]
5878	-216	オプション '%1' はテンポラリオプションとしてのみ設定できます [778 ページ]
5878	-217	オプション '%1' はプロシージャ内から設定できません [778 ページ]
6001	-109	まだアクティブなデータベース接続が存在します [807 ページ]
6004	-75	データベースの起動/停止の要求は拒否されました [650 ページ]
6226	-183	インデックス '%1' が見つかりません [313 ページ]
6259	-263	FETCH 文中の絶対または相対オフセットの指定が無効です [503 ページ]
6267	-814	ORDER BY 句にあるため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]
6401	-220	セーブポイント '%1' が見つかりません [662 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
7123	-608	WRITETEXT または READTEXT に無効な値を持つ TEXTPTR があります [545 ページ]
7139	-609	WRITETEXT または READTEXT のカラムのデータ型が無効です [511 ページ]
7201	-155	無効なホスト変数 [519 ページ]
7203	-89	データベースサーバはマルチユーザモードで実行していません [397 ページ]
7301	-192	更新できないクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]
7301	-813	FOR UPDATE が READ ONLY カーソルに誤って指定されました [471 ページ]
7321	-149	'%1' に対する関数またはカラムの参照も GROUP BY 句に記述する必要があります [477 ページ]
7337	101	値がトランケートされました [906 ページ]
7338	-728	更新できないリモートクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]
7364	-139	'%1' は複数のテーブルで使用されています [589 ページ]
7374	-676	指定されたトランザクションの独立性が不正です [794 ページ]
7705	-630	エスケープシーケンス '%1' が無効です [515 ページ]
7706	-606	パターンが長すぎます [781 ページ]
7707	-629	エスケープ文字 '%1' が無効です [515 ページ]
7732	-633	読み込み専用のカーソルを更新しようとしました [889 ページ]
7740	-815	SELECT 句にないため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]
7950	-100	データベースサーバが見つかりませんでした [396 ページ]
7950	-96	データベースサーバはすでに起動しています [394 ページ]
8201	-640	記述子のインデックスが無効です [513 ページ]
8205	-641	割り当てのエラー [427 ページ]
8405	-210	'%2' のローは、ユーザ '%1' によってロックされています [896 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
9119	-78	%1 の途中で動的メモリが足りなくなりました [417 ページ]
9502	-638	文字列データの右側がトランケートされます [656 ページ]
9526	-187	不正なカーソル処理をしようとしました [486 ページ]
9819	-268	トリガ '%1' が見つかりません [841 ページ]
10356	-624	式にサポートされていないデータ型があります [444 ページ]
11205	-698	リモートサーバはオートインクリメントするデータ型をサポートしていません [782 ページ]
11205	-732	計算カラムを使用したリモートテーブルの作成はサポートされていません [377 ページ]
11205	-736	カラムまたは変数 '%1' のデータ型はサポートされていません [750 ページ]
11206	-656	サーバ '%1' に接続できません: %2 [851 ページ]
11207	-667	テーブル '%1' のカラム情報にアクセスできませんでした [367 ページ]
11208	-722	カラム '%1' はリモートテーブルに存在しません [747 ページ]
11209	-721	カラム '%1' に指定されたデータ型は、実際のデータ型と互換性がありません [751 ページ]
11210	-723	カラム '%1' に指定された長さは実際の長さと異なります [766 ページ]
11211	-724	NULL 属性はカラム '%1' に適合しません [607 ページ]
11212	-725	Identity 属性はカラム '%1' に適合しません [484 ページ]
11214	-659	リモートサーバ '%1' が見つかりませんでした [646 ページ]
11214	-666	リモートテーブル '%1' が見つかりませんでした [783 ページ]
11215	-726	テーブル仕様 '%1' が複数のリモートテーブルを指定しています [800 ページ]
11221	-712	サーバ '%1' の外部ログインが見つかりませんでした [450 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
11227	-706	リモートサーバにはこの文をサポートする機能がありません [647 ページ]
11248	-658	リモートサーバ '%1' は現在読み込み専用に設定されています [646 ページ]
12006	-110	アイテム '%1' はすでに存在しています [556 ページ]
12218	-1963	RENAME と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
12219	-1962	RECOVER UNTIL と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
12220	-1961	VERIFY と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [876 ページ]
12221	-1960	保存の準備が行われていない SQL Anywhere コックピットを保存して再起動することはできません。[876 ページ]
12222	-1958	SQL Anywhere コックピットが保存の準備をしているときは、DBF パラメータを使用できません。[876 ページ]
12223	-1959	すでに保存の準備中の SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[876 ページ]
12224	-1955	SQL Anywhere コックピットを既存のファイル '%1' に保存できません [876 ページ]
12225	-1954	アクティブでない SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[876 ページ]
12230	-1947	テーブル ¥"%2¥" にテキストインデックス ¥"%1¥" が存在します。BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テキストインデックスを持つテーブルはサポートされません [876 ページ]
12231	-1946	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テーブル '%1' はサポートされません [876 ページ]
12232	-1945	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、VIRTUAL 句はサポートされません [876 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12233	-1944	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の実行中にエラーが発生しました [876 ページ]
12234	-1943	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、'%1' はサポートされません [876 ページ]
12235	-1942	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、関数名を指定する句はサポートされません [876 ページ]
12236	-1941	SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください [876 ページ]
12237	-1940	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、ロギングタイプ ('%1') はサポートされません [876 ページ]
12238	-1939	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、Load-source はサポートされません [876 ページ]
12239	-1938	wait_for_commit データベースオプションが有効な場合、BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文で LOAD TABLE 文はサポートされません [876 ページ]
12240	-1937	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の中で、テーブル '%1' が複数回指定されました [876 ページ]
12241	-1936	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、タイプの異なる SQL 文が含まれています [876 ページ]
12242	-1935	BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、サポートされていない SQL 文が含まれています [876 ページ]
12243	-1934	OR REPLACE 句と IF NOT EXISTS 句を同時に使用することはできません [876 ページ]
12244	-1933	%1!s! では重複オプションは許可されていません [876 ページ]
12245	-1931	PBKDF2 エラー: %1!s! [876 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12247	-1928	既存のログ領域のバックアップ中にエラーが発生しました。'%2' ディレクトリに '%1' ログが見つかりました [876 ページ]
12248	-1929	既存のログ領域のバックアップ中、デルタ DB 領域内に相対パスを持つファイル '%1' が見つかりました。[876 ページ]
12248	-1927	HANA 戦略ドキュメント内で、アーカイブファイル '%1' に対する外部バックアップ ID が見つかりません [876 ページ]
12249	-1926	SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください [876 ページ]
12251	-1925	データベース破損の可能性が見つかりました: %1 [632 ページ]
12252	-1907	SAP HANA 戦略の処理中にエラーが発生しました [436 ページ]
12253	-1908	RESTORE 文に FROM 句がありません [652 ページ]
12253	-1902	ターゲットタイプ '%3' のオプション '%2' に指定された設定 '%1' が無効です [538 ページ]
12254	-1909	オフラインログバックアップで CLEAR LOG 句を使用できません [336 ページ]
12255	-1898	IN リストが長すぎます [489 ページ]
12256	-1910	サポートされていない拡張ストレージ構文です [887 ページ]
12256	-1894	クエリのテーブルが多すぎます [826 ページ]
12257	-1895	スキーマのカラムが多すぎます [820 ページ]
12257	-1911	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を作成することができませんでした [455 ページ]
12258	-1896	ロータイプのカラムが多すぎます [819 ページ]
12258	-1912	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を開くことができませんでした [458 ページ]
12259	-1899	%2 の実行時に文に必要なメモリが多すぎます [697 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12259	-1897	配列に含まれる要素が多すぎます [272 ページ]
12259	-1913	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を閉じることができませんでした [452 ページ]
12260	-1914	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を書き込むことができませんでした [463 ページ]
12260	-1900	JSON のネストが深すぎます [558 ページ]
12261	-1889	保存されたキャッシュページがありません [603 ページ]
12261	-1915	BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を読み込むことができませんでした [458 ページ]
12261	-1892	JSON オブジェクトに含まれるプロパティが多すぎます [559 ページ]
12262	-1888	データベースページ (%1 ページ)の読込は使用可能なキャッシュ (%2 ページ) を超えています [642 ページ]
12262	-1916	SAP HANA 環境エラー、ネームサーバ上でコマンドを実行できません [480 ページ]
12262	-1893	JSON 配列に含まれる要素が多すぎます [558 ページ]
12263	-1887	このデータベースでは、機能 '%1' はサポートされていません [465 ページ]
12263	-1917	無効な BACKUP 操作またはタイプが指定されています: %1 [505 ページ]
12264	-1886	スカラ変数 '%1' が見つかりません [662 ページ]
12264	-1918	確認の失敗、パイプ %1 に書き込まれたバイト数とファイル %2 に書き込まれたバイト数 [909 ページ]
12265	-1885	リスナ停止エラー: %1 [699 ページ]
12265	-1919	BACKINT 設定ファイルエラー、%1 [278 ページ]
12266	-1884	リスナを停止するために指示されたアドレスパラメータ "%1" に、無効な IP アドレスが指定されているか、ポートが指定されていません [744 ページ]
12266	-1920	SAP HANA 環境エラー、ネームサーバへの ping を実行できません [481 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12267	-1883	アドレスパラメータ "%1" は、パーソナルデータベースサーバのリスナを起動するようにサポートされていません [261 ページ]
12267	-1921	ファイル名 %1 の BACKUP ID を取得できませんでした [456 ページ]
12268	-1922	BACKINT 設定ファイルの解析中にエラーが発生しました [427 ページ]
12268	-1882	%1' というデータベース変数はすでに存在します [808 ページ]
12269	-1881	プロシージャ '%1' には、戻される ROW または ARRAY に対する RESULT 句が必要です [637 ページ]
12270	-1880	パス '%1' に関するファイルシステム統計情報を取得できませんでした [456 ページ]
12271	-1879	パス '%1' に関するステータス情報を取得できませんでした: %2 [457 ページ]
12272	-1878	SQL Anywhere コックピットのテンプレート '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
12273	-1877	SQL Anywhere コックピットの設定ファイルに対する暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [420 ページ]
12274	-1876	SQL Anywhere コックピットのファイル名 '%1' を '%2' に変更できませんでした: %3 [459 ページ]
12275	-1872	アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードできません [878 ページ]
12275	-1957	保存の準備中の SQL Anywhere コックピットは停止できません。[876 ページ]
12276	-1871	起動中の SQL Anywhere コックピットは停止できません [877 ページ]
12277	-1870	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは停止中です [403 ページ]
12278	-1869	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットはアクティブです [402 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12279	-1868	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [403 ページ]
12280	-1867	SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [402 ページ]
12281	-1866	停止中の SQL Anywhere コックピットは起動できません [875 ページ]
12281	-1874	LOAD または UNLOAD TABLE の 'ESCAPE CHARACTER' オプションとして無効な空文字列が指定されています [514 ページ]
12282	-1865	SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の書込に失敗しました [463 ページ]
12283	-1864	SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の読込に失敗しました [459 ページ]
12284	-1863	SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' へのアクセスに失敗しました: %2 [452 ページ]
12285	-1875	起動または停止に使用されるコックピットパラメータが見つかりません [857 ページ]
12286	-1861	SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' の削除に失敗しました: %2 [455 ページ]
12287	-1860	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' が見つかりません [796 ページ]
12288	-1859	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' を宛先 '%2' にコピーできませんでした [454 ページ]
12289	-1858	SQL Anywhere コックピットテンプレートを開けません -- '%1' [859 ページ]
12290	-1855	リモートサーバは現在使用中で、削除できません [647 ページ]
12292	-1853	イベント '%1' のイベントパラメータが無効です [516 ページ]
12293	-1852	イベント '%1' の繰り返し間隔が無効です [535 ページ]
12294	-1851	SQL Anywhere コックピットを起動できません: %1 [875 ページ]
12295	-1850	作成されたミューテックスとセマフォの数が多すぎます [824 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12296	-1849	作成されたテンポラリのミューテックスとセマフォの数が多すぎます [827 ページ]
12297	-1847	UNPIVOT エラー: IN 句の項目に対して有効な識別子を作成できません [886 ページ]
12298	-1846	PIVOT エラー: PIVOT XML の IN 句に、有効なサブクエリ、ANY、または ALL がありません [628 ページ]
12300	-1845	PIVOT エラー: 集合関数の数および IN 句の項目数が多すぎます [629 ページ]
12301	-1843	データベース名は SQL Anywhere コックピット用に予約されています [753 ページ]
12302	-1842	CLR 外部環境を起動した後、SingleCLRInstanceVersion サーバオプションの設定を変更することはできません [292 ページ]
12303	-1841	SQL Anywhere コックピット '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
12304	-1840	データベース '%1' は SQL Anywhere コックピットで使用できません [751 ページ]
12305	-1873	アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードを完了できません [858 ページ]
12306	-1857	RESTORE は最新時系列のログバックアップを検出できません [652 ページ]
12308	-1836	コックピットパラメータが無効です [507 ページ]
12309	-1835	バックアップ中、ファイル %1 を読み込もうとして %2 エラーが発生しました [245 ページ]
12310	-1834	指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはタイムラインがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]
12312	-1832	READ ONLY 句と USING 句では、読み込み専用を指定できません [328 ページ]
12313	-1831	ミューテックス "%1" は、別の接続によってロックされています [592 ページ]
12314	-1830	ユーザはロックされたミューテックスを所有しています [901 ページ]
12318	-1826	エイリアスなしで指定できる集合関数は 1 つのみです [628 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12319	-1825	Java を起動した後、UseSingleJVMInstance サーバオプションの設定を変更することはできません [293 ページ]
12323	-1821	リスナ起動エラー: %1 [692 ページ]
12324	-1820	ROW または ARRAY ドメインが無効です [536 ページ]
12325	-1819	間接的な識別子 `[%1]` によって無効な識別子名 '%2' が生じました [495 ページ]
12326	-1818	間接的な識別子はサポートされていません [496 ページ]
12327	-1817	UNPIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [886 ページ]
12328	-1816	生成された識別子 '%1' が無効です [518 ページ]
12329	-1815	INTO 句での ROW タイプの使用がサポートされていません [888 ページ]
12330	-1814	INTO 句の変数が ROW タイプではありません [807 ページ]
12331	-1813	ミューテックス "%1" は、この接続によってロックされませんでした [593 ページ]
12332	-1812	トランザクションスコープを持つミューテックス "%1" を解放できません [593 ページ]
12333	-1811	タイムアウト値 %1 が無効です [546 ページ]
12334	-1810	セマフォ "%1" の増分値が無効です: %2 [520 ページ]
12335	-1809	テンポラリのミューテックスまたはセマフォは、それを作成した接続によってのみ削除できます [732 ページ]
12336	-1808	セマフォ "%1" が見つかりません [666 ページ]
12337	-1807	ミューテックス "%1" が見つかりません [592 ページ]
12338	-1806	ミューテックスに関連するデッドロックが検出されました [406 ページ]
12339	-1805	セマフォが削除されました [667 ページ]
12340	-1804	ミューテックスが削除されました [594 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12341	-1803	セマフォ "%1" の開始値が無効です: %2 [543 ページ]
12342	-1802	同じ名前のテンポラリミューテックスがすでに存在するため、ミューテックス "%1" を作成できません [300 ページ]
12343	-1801	同じ名前のテンポラリセマフォがすでに存在するため、セマフォ "%1" を作成できません [301 ページ]
12344	-1800	セマフォ "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [302 ページ]
12345	-1799	ミューテックス "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [301 ページ]
12346	-1798	PIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [627 ページ]
12347	-1796	OData サーバがエラーを返しました: %1 [776 ページ]
12348	-1795	タイプ %1 の式はこのコンテキスト (%2 付近) で許可されていません [445 ページ]
12349	-1794	テーブル参照 '%1' が無効になりました [729 ページ]
12350	-1793	テーブル参照タイプがサポートされていません [729 ページ]
12351	-1792	テーブル参照タイプの使用が無効です [552 ページ]
12353	-1790	タイムゾーンオプションのエラー: %1 [815 ページ]
12354	-1789	タイムゾーン情報の保存は、このデータベースではサポートされていません [701 ページ]
12355	-1788	タイムゾーン '%1' が見つかりません [814 ページ]
12356	-1785	リスナを停止するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]
12357	-1783	リスナを起動するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]
12358	-1782	リスナの起動時に、リスナタイプ "%1" の初期化に失敗しました [566 ページ]
12359	-1781	最後の HTTP または HTTPS リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [764 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12360	-1780	実行中でない共有メモリのリスナが見つかりました [602 ページ]
12361	-1779	共有メモリのリスナはすでに起動されています [676 ページ]
12362	-1778	データベースのアップグレードができません。ユーザ定義のデータベースオプション "%1" は、システム定義のデータベースオプションと同じ名前で競合しています [399 ページ]
12363	-1777	データベースに接続できる限界数を超えています [387 ページ]
12364	-1776	%1 リスナ起動オプションにサポートされていないオプション %2 があります [243 ページ]
12365	-1775	%1 リスナ起動オプションの解析エラー: %2 [244 ページ]
12366	-1774	OData プロデューサオプションのエラー: %1 [610 ページ]
12367	-1773	OData プロデューサ '%1' が見つかりません [610 ページ]
12368	-1772	OData プロデューサの保存は、このデータベースではサポートされていません [700 ページ]
12370	-1770	USING LOG PATH 句は RECOVER UNTIL 句と一緒に使用する必要があります [803 ページ]
12371	-1769	指定された値は、タイムスタンプに変換できません [297 ページ]
12372	-1768	最後の共有メモリまたは TCPIP リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [765 ページ]
12373	-1767	アドレスパラメータ "%2" の %1 リスナが見つかりません [243 ページ]
12374	-1766	アドレスパラメータ "%2" で %1 リスナのバインドに失敗しました [242 ページ]
12375	-1765	アドレスパラメータ "%1" は既存の %2 リスナと競合します [743 ページ]
12376	-1764	REORGANIZE TABLE で領域が不足しました [649 ページ]
12379	-1761	ホスト変数はこのコンテキストでは使用できません [482 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12381	-1797	データベースの現在のタイムゾーンを削除できません [312 ページ]
12389	-1753	非 Transact-SQL 文の '%1' %2 付近に Transact-SQL 式があります [836 ページ]
12394	-1749	PAM のユーザ認証 (PAMUA) 機能はこのコンピュータではサポートされていません [780 ページ]
12395	-1742	CREATE DATABASE 文では DBA パスワードを指定する必要があります [400 ページ]
12396	-1741	DBA のユーザ ID は、CREATE DATABASE 文で指定する必要があります [401 ページ]
12397	-1740	暗号化 DLL %1 をロードできません。バージョンの不一致です [316 ページ]
12398	-1739	機能のエントリポイントが必要です [596 ページ]
12399	-1738	テーブル '%1' を作成できません。名前が非テーブルオブジェクトで使用されています [303 ページ]
12400	-1737	テーブルに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]
12401	-1736	デバッガエラー: %1 [406 ページ]
12402	-1735	カーソル %1 は、% ROWTYPE を使用したロー変数の宣言には使用できません [378 ページ]
12403	-1734	% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。カーソルにフィールドが見つかりませんでした [855 ページ]
12404	-1733	% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。フィールド %1 の名前が無効です [854 ページ]
12405	-1729	ベーステーブル '%1' を作成できません。同じ名前のグローバルテンポラリテーブルが存在します [299 ページ]
12406	-1730	グローバルテンポラリテーブル '%1' を作成できません。同じ名前のベーステーブルが存在します [299 ページ]
12407	-1731	audit_log をトランザクションログに設定できません。データベースでトランザクションログが有効になっていません [326 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12408	-1732	audit_log オプションを更新できません。指定されたターゲットの 1 つ以上が無効です [335 ページ]
12409	-1728	ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [475 ページ]
12410	-1727	変数または一時オブジェクトでは、% TYPE または % ROWTYPE を使用できません [891 ページ]
12412	-1725	データベース '%1' の監査ログセッションの設定に失敗しました [460 ページ]
12413	-1724	このコンテキストでは、変数 '%1' を %2 に設定する必要があります [806 ページ]
12414	-1723	このコンテキストの変数 %1 が長すぎます。%2 バイトの制限を超えています [766 ページ]
12415	-1722	このコンテキストでは、変数 '%1' を NULL に設定できません [807 ページ]
12421	-1715	UPGRADE のオプションが無効です。SCRIPT FILE は RESTART と一緒の場合にのみ指定できます [525 ページ]
12422	-1716	スクリプトからのアップグレード中は、文 %1 は許可されません [693 ページ]
12423	151	Ultra Light の起動時にデータベースリカバリが実行されました [849 ページ]
12424	-1714	dbmlsync サーバに十分なデータベースパーミッションがありませんでした [755 ページ]
12431	-1709	行 %2 の '%1' 付近の DEFAULT 値が無効です [513 ページ]
12432	-1710	行 %2 の '%1' 付近の INSERT 値が無効です [554 ページ]
12432	-1704	リモートカラム %1 は、間違って指定されました [645 ページ]
12433	-1703	指定するユーザ名は、現在の接続のユーザ名である必要があります [803 ページ]
12434	-1701	RSA の暗号化されたパスワードを使用した TDS ログイン要求は、ノンスも使用する必要があります [731 ページ]
12435	-1700	暗号化されていないパスワードを使用した TDS ログイン要求は許可されていません [732 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12437	-1698	change_password_dual_control はこのユーザでは有効です。パスワードを変更するには、ALTER USER を使用します [339 ページ]
12439	-1685	%1 の操作を完了するのに十分なメモリがありませんでした [811 ページ]
12440	-1686	%1 の呼び出しで無効なパラメータが使用されました [526 ページ]
12440	-1684	トレースターゲットオプション '%1' は、オプション '%2' と競合します [835 ページ]
12441	-1687	セキュア機能キー名 '%2' は、%1 の呼び出しでは無効です [786 ページ]
12442	-1688	%1 の呼び出しで、無効な権限コードが指定されました [267 ページ]
12442	-1683	ミラーサーバタイプを %1 から %2 に変更できません [291 ページ]
12443	-1689	%1 の呼び出しで、無効なセキュア機能リスト '%2' が指定されました [269 ページ]
12443	-1680	変数または型が無効です [555 ページ]
12444	-1690	%1 を使用して、セキュア機能キーに機能リスト '%2' を割り当てる権限がありません [919 ページ]
12444	-1679	オフセット '%1' でのエラー: オブジェクトまたは配列ターミネータの不一致 [423 ページ]
12445	-1691	%1 を使用して、'%2' という名前のセキュア機能キーを変更する権限がありません [919 ページ]
12445	-1678	オフセット '%1' でのエラー: 予期された JSON の名前と値のペア [421 ページ]
12446	-1692	%1 の呼び出しが失敗しました。最大数のセキュア機能キーがすでに作成されました [283 ページ]
12446	-1677	オフセット '%1' でのエラー: 予期されたトークン '%2' [422 ページ]
12447	-1693	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーはすでに存在しています [284 ページ]
12447	-1676	オフセット '%1' でのエラー: 無効なデータ [422 ページ]
12448	-1694	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーは存在しません [284 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12448	-1675	オフセット '%1' でのエラー: 予期しない後続テキスト [424 ページ]
12449	-1695	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーに指定された認証コードが不正です [282 ページ]
12449	-1674	オフセット '%1' でのエラー: 予期しないトークン '%2' [423 ページ]
12450	-1696	%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のキーは、MANAGE_FEATURES 機能と MANAGE_KEYS 機能を持つ最後のキーです [283 ページ]
12450	-1673	ファイル '%2' のフルパスを検索しているときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]
12451	-1672	ファイル '%2' のディスクサンドボックスのステータスを判別するときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]
12452	-1681	プロシージャは現在変更中または削除中です [639 ページ]
12452	-1671	ディスクサンドボックス機能がデータベース '%2' で有効になっている場合、ファイル '%1' は無効です [758 ページ]
12457	-1666	式は配列ではありません [444 ページ]
12458	-1665	change_password_dual_control プロセスが進行中であるため、パスワードを変更できません [290 ページ]
12459	-1664	唯一の LDAP サーバであり、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバ "%1" の削除が妨げられました [633 ページ]
12460	-1663	LDAP サーバでの唯一のログインポリシーであるログインポリシー "%1" によって参照され、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバの削除が妨げられました [633 ページ]
12461	-1659	ファイルまたはディレクトリ %1 が見つかりません [470 ページ]
12462	-1660	%1 と %2 の比較に失敗しました [451 ページ]
12463	-1661	%1 はディレクトリではありません [242 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12464	-1662	%1 と %2 は同じにしないでください [241 ページ]
12464	-1655	ログインポリシーオプション "%1" の値が無効です [555 ページ]
12467	-1640	アクティブなトレースイベントセッションが多すぎます [817 ページ]
12468	-1639	データベースの変更に失敗しました: %1 [385 ページ]
12468	-1641	トレースイベントセッション '%1' はすでにアクティブです [830 ページ]
12469	-1634	指定されたセッション名 '%1' は無効です [793 ページ]
12469	-1642	トレースイベントセッション '%1' の 1 つ以上のターゲットが起動に失敗しました [611 ページ]
12470	-1635	トレースイベント '%1' がすでに存在します [828 ページ]
12470	-1643	トレースイベントセッション '%1' が起動に失敗しました [833 ページ]
12471	-1638	トレースイベント '%1' の引数が多すぎます [818 ページ]
12471	-1644	トレースイベントセッション '%1' はすでに停止しています [834 ページ]
12472	-1637	トレースイベントセッション '%1' はアクティブです。アクティブなセッションを停止してからセッションを削除してください [834 ページ]
12472	-1645	トレースイベントセッション '%1' にはすでにトレースイベント '%2' があります [831 ページ]
12473	-1633	トレースイベント '%1' は無効です [829 ページ]
12473	-1646	指定されたターゲットタイプ '%1' は無効です [794 ページ]
12474	-1647	ターゲットタイプ '%2' に不明なオプション '%1' が指定されました [884 ページ]
12474	-1632	監視サーバ "%1" を削除または変更するにはパートナへの接続が必要です [414 ページ]
12475	-1631	テーブル権限 '%1' の使用は、現在のデータベースでサポートされていません [892 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12475	-1648	ターゲットタイプ '%2' に対してオプション '%1' が指定されませんでした [779 ページ]
12476	-1636	トレースイベント '%1' が 1 つ以上のセッションによって参照されています。参照しているセッションを先に削除してください [829 ページ]
12476	-1649	トレースイベントセッション '%1' にはすでにターゲットタイプ '%2' が指定されています [831 ページ]
12477	-1650	トレースイベントセッション '%1' にはトレースイベント '%2' が指定されていません [833 ページ]
12477	-1629	IDENTIFIED BY の値を 1 つだけ指定できます [611 ページ]
12478	-1651	トレースイベントセッション '%1' にはターゲットタイプ '%2' がありません [832 ページ]
12479	-1652	トレースイベントセッション '%1' はすでに存在します [830 ページ]
12479	-1627	TLS ON は、URL %1 と一緒には使用できません [816 ページ]
12481	-1625	Ultra Light のデータベース展開ファイルが無効です (コード: %1、ファイル: %2) [802 ページ]
12482	-1624	指定された値が長すぎます。%1 バイトの制限を超えています [765 ページ]
12483	-1623	LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました [785 ページ]
12484	-1622	パスワードなしでの LDAP サーバ %1 とのバインドは許可されていません [281 ページ]
12485	-1621	LDAP サーバ %1 は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります [564 ページ]
12486	-1620	指定された値は必須範囲 %1 ～ %2 にありません [806 ページ]
12489	-1617	%1 リモートデータアクセスクラスはサポートされなくなりました。代わりに %2 を使用してください [740 ページ]
12493	-1613	タグ ID: '%1' は、配列によって境界設定されていない値を指定します [730 ページ]
12494	-1612	LDAP サーバがアクティブな状態のとき、LDAP サーバ '%1' は変更できません [288 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12495	-1611	ファイル %1 をコピーできません [853 ページ]
12496	-1610	ディレクトリ %1 を作成できません [854 ページ]
12497	-1609	ファイル %1 はすでに存在します [469 ページ]
12498	-1608	ファイル %1 を削除できません [856 ページ]
12499	-1607	外部参照は TPF 入力テーブルで許可されていません [618 ページ]
12500	-1605	Table Parameterized ファンクションと V4 TableUDF は、このデータベースではサポートされていません [728 ページ]
12501	-1606	複数のテーブルパラメータはサポートされていません [590 ページ]
12503	-1603	1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました [785 ページ]
12504	-1602	指定された識別名 '%1' は、検索結果 '%2' と一致しません [790 ページ]
12505	-1601	パスワードの暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [624 ページ]
12506	-1600	URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2' [746 ページ]
12507	-1599	コレクションタイプの使用が無効です [550 ページ]
12508	-1598	配列要素エラー: 配列インデックス '%1' は範囲外です [273 ページ]
12509	-1597	プライマリサーバにクォーラムがないため、トランザクションがコミットされない可能性があります [801 ページ]
12510	-1596	データベースに 'SYS_' プレフィクスと '_ROLE' サフィックスを持つユーザが含まれています [388 ページ]
12511	-1594	"%1" の LDAP サーバの定義は不完全です。検索 URL、アクセス識別名、パスワード、認証 URL が必要です [564 ページ]
12512	-1593	ファイル %1 を送信先 %2 にコピーできません [853 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12513	-1592	このデータベースでは、マテリアライズドビューのテキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]
12514	-1591	テキストクエリで、BEFORE 演算子の使用が無効です [550 ページ]
12515	-1590	リモート接続を確立するときに、セキュリティトークンを使用できません [920 ページ]
12516	-1589	証明書 '%1' が見つかりません [338 ページ]
12517	-1588	指定された証明書は有効ではありません [790 ページ]
12518	-1587	証明書の保存はこのデータベースではサポートされていません [700 ページ]
12519	-1586	マテリアライズドビュー "%2" に対するテキストインデックス "%1" の再表示タイプを変更するときにエラーが発生しました [428 ページ]
12520	-1585	セキュリティトークンを生成する場合のツール名または管理ユーザが無効です [547 ページ]
12521	-1584	dbrsakp 共有オブジェクトをロードできません [858 ページ]
12523	-1582	NODETYPE=DIRECT のクラウドデータベースサーバに接続する場合は、サーバ名のみを指定できます [671 ページ]
12524	-1581	クラウドデータベースサーバに接続するときにデータベース名を指定する必要があります [390 ページ]
12525	-1580	Moble Link クライアントサポートライブラリのロードに失敗しました [457 ページ]
12526	-1579	外部プロシージャまたは外部関数は、どのサーバタイプについても許可されません [451 ページ]
12527	-1578	テーブルパラメータ化ファンクションはどのサーバタイプについても許可されません [728 ページ]
12529	-1576	LDAP サーバ "%1" は、ログインポリシー "%2" によって使用されています [563 ページ]
12531	-1574	MIRROR サーバクラスを使用するには、データベースをアップグレードする必要があります [921 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12532	-1573	MIRROR サーバクラスは SAP IQ データベースではサポートされていません [584 ページ]
12533	-1572	LDAP ユーザ認証機能は、このデータベースではサポートされていません [565 ページ]
12534	-1571	LDAP サーバ "%1" を削除しようとして失敗しました。削除するには、サーバを中断します [745 ページ]
12535	-1570	LDAP サーバ "%1" にメモリを割り付けようとして、失敗しました [275 ページ]
12536	-1569	LDAP サーバ "%1" はすでに存在します [563 ページ]
12538	-1567	外部プロセスが起動時に終了したため、外部環境を開始できません [446 ページ]
12539	-1566	ランタイムサーバでは、外部環境オブジェクトを持つロールを削除できません [307 ページ]
12540	-1565	ランタイムサーバでは、Web サービスを持つロールを削除できません [308 ページ]
12541	-1564	ランタイムサーバでは、イベントを持つロールを削除できません [306 ページ]
12542	-1563	ランタイムサーバでは、シーケンスを持つロールを削除できません [307 ページ]
12543	-1562	ロール '%1' は他のユーザまたはロールに付与されているため、削除されませんでした。削除するには、'WITH REVOKE' オプションを使用します [784 ページ]
12544	-1561	WITH DROP OBJECTS の使用は %1'' では許可されていません [893 ページ]
12545	-1560	指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザです [685 ページ]
12546	-1559	指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザではありません [686 ページ]
12547	-1558	指定されたユーザ '%1' はロールです [687 ページ]
12548	-1557	データベースを起動中に外部環境を起動することはできません [446 ページ]
12549	-1556	%1 秒間で外部環境は起動に失敗し接続を確立できませんでした [448 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12550	-1555	文はマテリアライズドビューのテキストインデックスでは許可されていません [697 ページ]
12551	-1554	指定された LDAP サーバ '%1' が見つかりません [684 ページ]
12552	-1553	指定された操作を実行できません。ユーザの設定条件の違反です [320 ページ]
12553	-1552	マテリアライズドビューのテキストインデックスタイプが無効です [545 ページ]
12554	-1551	接続を完了するためにログインリダイレクションが必要ですが、クライアントではサポートされていません [575 ページ]
12564	-1541	指定されたシステム権限 '%1' は無効です [686 ページ]
12565	-1540	この操作はロール循環を起こします [616 ページ]
12566	-1539	WITH NO SYSTEM PRIVILEGE INHERITANCE オプションの使用は、%1 では許可されていません [894 ページ]
12567	-1538	'%1' というユーザ ID またはロール ID はありません [900 ページ]
12568	-1537	ロール "%1" はすでに存在します [657 ページ]
12569	-1536	無効なユーザ ID またはロール名 '%1' が指定されています [553 ページ]
12570	-1535	システム権限とロールの機能はこのデータベースではサポートされていません [717 ページ]
12573	-1532	ポイント %1 の変換に失敗しました (エラー %2) [462 ページ]
12574	-1531	ジオメトリ式は、ORDER BY 句の指定 ('%1' 付近) には使用できません [479 ページ]
12575	-1530	フォーマット '%1' は、UNLOAD 文ではサポートされていません [473 ページ]
12576	-1529	外部参照は DML 派生テーブルで許可されていません [617 ページ]
12577	-1528	ロールの付与は許可されていません [599 ページ]
12578	-1527	タスク '%1' は許可されません [731 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
12579	-1525	指定された操作を実行できません。ロール '%1' の管理者の人数は、min_role_admins オプションの値よりも小さくなります [320 ページ]
12579	-1526	テキストインデックス %1 は、テキストプロシージャ %2 では使用できません [736 ページ]
12582	-1522	テキストインデックスが含まれる外部ライブラリの使用をサポートするには、データベースのアップグレードが必要です [391 ページ]
12588	-1516	ST_CircularString セグメントの %1 と %2 の間の中間ポイント (%3) は開始ポイントおよび終了ポイントとの同一直線上にありますが、それらの間ではありません [764 ページ]
12589	-1515	この CPU では、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
12592	-1512	外部事前フィルタを使用したテキストインデックスには、バイナリと文字列の両方のカラムを含めることができません [737 ページ]
12593	-1511	サーバタイプではテキストインデックスが許可されません [737 ページ]
12594	-1509	OUTER JOIN の保護側にあるテーブルのプライマリキーカラムが SELECT リストに存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]
12595	-1508	OUTER JOIN の NULL 入力側にある NULL 入力不可のカラムが SELECT リストに 1 つ以上存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [770 ページ]
12596	-1507	ON 条件は OUTER JOIN の NULL 入力側および保護側にないテーブルを参照しているため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]
12597	-1506	不明な照合 '%1' です [882 ページ]
12598	150	同期するテーブルがデータベースに含まれていません [387 ページ]
12599	-1398	VERIFY と RENAME を同時に使用することはできません [908 ページ]
12600	-1787	CATALOG ONLY と MULTIPLEX を同時に使用することはできません [338 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13075	102	テンポラリテーブルが使用されました [904 ページ]
13080	-1510	シーケンス %1 の次の値を除外する範囲は指定できません [327 ページ]
13081	-1491	ポイント 3 つの CircularString が、ポイント 5 つを使用するように変換されました [342 ページ]
13082	-1490	多角形のリングの順序が再設定されました [631 ページ]
13083	-1489	位置 %1 が無効です (有効な値は %2 ～ %3) [631 ページ]
13084	-1488	無効な多角形です。リングが SRID= で許可されている値を超えています ('%1' 付近) [530 ページ]
13085	-1487	無効な多角形です。曲線がリングではありません [528 ページ]
13086	-1486	無効な多角形です。リングにゼロ領域があります ('%1' 付近) [529 ページ]
13087	-1485	無効な多角形です。リングが閉じていません ('%1' 付近) [530 ページ]
13088	-1484	値 %1 は座標系 %2 の範囲外です (SRS の境界 [%3、%4] を 50% 以上超過) [905 ページ]
13089	-1483	LineString には少なくとも 2 つのポイント ('%1' 付近) を含める必要があります [565 ページ]
13090	-1482	曲線には、ほぼ対蹠点の %1 と %2 ('%3' 付近) が含まれています [381 ページ]
13092	-1480	空間ライブラリで内部エラーが発生しました [267 ページ]
13093	-1479	タイプ %1 の式は、タイプ %2 とは和両立しません [265 ページ]
13094	-1478	ST_Geometry 引数は、SQL 関数 %1 ではサポートされていません [691 ページ]
13095	-1477	SRID %1 は、地理空間参照系を識別しません [797 ページ]
13096	-1476	SRID %1 は、ドメイン "%3"."%2" によって参照されています [689 ページ]
13097	-1475	SRID %1 は、プロシージャ '%3' のパラメータ '%2' によって参照されています [690 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13098	-1474	SRID %1 は、テーブル '%3' のカラム '%2' によって参照されています [689 ページ]
13099	-1473	空間測定単位 "%1" は予約されています [682 ページ]
13100	-1472	空間参照系 "%1" は予約されています [679 ページ]
13101	-1471	空間参照系 %1 は、使用中のため修正できません [680 ページ]
13102	-1470	格納フォーマット '%1' は無効です [544 ページ]
13103	-1469	指定した多角形フォーマット '%1' は、このタイプの空間参照システムではサポートされていません [793 ページ]
13104	-1468	このタイプの空間参照系では、指定した軸順序はサポートされていません [790 ページ]
13105	-1467	座標 %1 の座標境界がありません [366 ページ]
13106	-1466	非地理空間参照系に楕円パラメータが指定されています [419 ページ]
13107	-1465	地理空間参照系に楕円パラメータがありません [418 ページ]
13108	-1464	空間参照系のタイプはサポートされていません ('%1') [789 ページ]
13109	-1463	定義文字列 '%1' の解析エラーです [430 ページ]
13110	-1462	空間参照系は使用する SRID を指定する必要があります [681 ページ]
13111	-1461	空間参照系 '%1' はすでに存在しています [680 ページ]
13112	-1460	測定単位 '%1' はすでに存在しています [881 ページ]
13113	-1459	空間参照系 '%1' が見つかりません [681 ページ]
13114	-1458	測定単位 '%1' が見つかりません [881 ページ]
13115	-1457	文字列 '%1' は、有効な座標名ではありません [798 ページ]
13116	-1456	文字列 '%1' は、有効な軸順序ではありません [798 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13117	-1455	測定単位を作成する場合は、CONVERT USING 句を指定する必要があります [749 ページ]
13118	-1454	空間カラム '%1' は単一の SRID に制約されていないため、インデックスに含めることはできません [678 ページ]
13119	-1453	空間カラム '%1' はプライマリキーまたはユニークインデックスに含めることはできません [678 ページ]
13120	-1452	テーブル '%1' には空間カラム '%2' は含まれていますが、プライマリキーはありません [718 ページ]
13121	-1451	多角形が無効です。外部リングが複数あります [529 ページ]
13122	-1450	多角形のネストが無効です [528 ページ]
13123	-1449	多角形が無効です。外部リングがありません [529 ページ]
13124	-1448	多角形のフォーマット '%1' が無効です [527 ページ]
13125	-1447	測定単位 "%1" は角度単位ではありません [880 ページ]
13126	-1446	測定単位 "%1" は線形単位ではありません [880 ページ]
13127	-1445	SRID %1 からの変換はサポートされていません [839 ページ]
13128	-1444	SRID %1 から %2 への変換はサポートされていません [839 ページ]
13129	-1443	変換定義が長すぎます [839 ページ]
13130	-1442	変換定義 '%1' は無効です [548 ページ]
13131	-1441	空間参照系の Well-Known-Text (WKT) は無効です [541 ページ]
13132	-1440	比較 '%1' はジオメトリでは使用できません [748 ページ]
13133	-1439	設定名 %1 は無効です [509 ページ]
13134	-1438	設定ファイルを読み込み中にエラーが発生しました [437 ページ]
13135	-1505	タイプ COPY で定義されたミラーサーバ "%1" には、親定義は含まれていません [582 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13136	-1436	ポイントのないジオメトリ間の距離を算出する際、SRID=%1 のジオメトリはサポートされていません [255 ページ]
13137	-1435	SRID=%1 のジオメトリは、メソッド %2 ではサポートされていません [255 ページ]
13138	-1434	データのフォーマットが認識できません [750 ページ]
13139	-1433	値 '%2' は、'%1' フォーマット指定オプションの有効な設定ではありません [805 ページ]
13140	-1432	'%1' は認識されないフォーマット指定オプションです [759 ページ]
13141	-1431	フォーマット指定構文が無効です [759 ページ]
13142	-1430	'%1' フォーマットの入力文字列はここでは使用できません [266 ページ]
13143	-1429	フォーマットタイプ '%1' はここでは使用できません [759 ページ]
13144	-1428	'%1' は認識されないフォーマットタイプです [760 ページ]
13145	-1427	埋め込まれた SRID が矛盾しています (%1 と %2) [758 ページ]
13146	-1426	埋め込まれた SRID (%1) が指定された SRID (%2) と競合しています [757 ページ]
13147	-1425	マルチパッチのシェイプファイルの形状はサポートされていません [776 ページ]
13148	-1424	シェイプファイルのファイル名が無効です [540 ページ]
13149	-1423	シェイプファイル属性の解析エラーです [431 ページ]
13150	-1422	シェイプファイルレコードの解析エラーです [432 ページ]
13151	-1421	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 で無効なバイト順マーク %1 です [433 ページ]
13152	-1420	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [433 ページ]
13153	-1419	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。入力の終わりが予期されているものと異なります [435 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13154	-1418	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が親の有効なサブタイプではありません [434 ページ]
13155	-1417	Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が無効です [434 ページ]
13156	-1504	外部ライブラリからエラーが発生しました: -%1: %2 [426 ページ]
13157	-1415	オフセット %1 のジオメトリ内部直列化の解析エラーです [431 ページ]
13158	-1414	Well-Known-Text (WKT) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [436 ページ]
13159	-1413	空間機能 %1 はサポートされていません [679 ページ]
13160	-1412	このデータベースでは、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
13161	-1411	%1 から %2 (%3 付近) に変換できません [297 ページ]
13162	-1410	ST_CircularString は、%1 ポイント ('%2' 付近) からは構築できません [269 ページ]
13163	-1409	空間参照系 (%1) が認識できません [884 ページ]
13164	-1408	座標次元が混在しています [586 ページ]
13165	-1407	オフセット %1 の Well-Known-Binary (WKB) の解析エラーです [432 ページ]
13166	-1406	オフセット %2 の Well-Known-Text (WKT) スキャニング '%1' の解析エラーです [435 ページ]
13167	-1405	ジオメトリの変換に失敗しました (エラー %1) [462 ページ]
13168	-1404	測定単位 '%1' が認識できません [885 ページ]
13169	-1403	'%1' 付近に非連続の曲線があります [604 ページ]
13170	-1402	空間参照系 %1 と %2 が混在しています (%3 付近) [586 ページ]
13171	-1401	要素は空セットです ('%1' 付近) [418 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13172	-1400	ポイントが %1 と重複しています [630 ページ]
13173	-1399	インターセクションマトリックス '%1' は無効です [520 ページ]
13174	-1397	テンポラリテーブル '%1' の定義が、前回使用後から変更されました [757 ページ]
13175	-1395	指定した外項ブレーカーは無効です [517 ページ]
13176	-1394	指定した外部事前フィルタ名は無効です [517 ページ]
13177	-1393	外項ブレーカーの初期化中にエラーが発生しました [428 ページ]
13178	-1392	このデータベースでは、WITH NULLS NOT DISTINCT 句のユニークインデックスはサポートされていません [879 ページ]
13178	-1396	外部事前フィルタの初期化中にエラーが発生しました [427 ページ]
13179	-1389	ストップリストの値には NULL は指定できません [805 ページ]
13180	-1390	増分リフレッシュは、ハンドルが不足しているときには実行できません [266 ページ]
13180	-1388	dbmlsync サーバの起動に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [461 ページ]
13181	-1391	ストップリストの値が無効です [544 ページ]
13181	-1387	dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [460 ページ]
13182	-1386	Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [453 ページ]
13183	-1385	同期に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [708 ページ]
13184	-1384	指定されたデータベースを停止できません: %1 [876 ページ]
13185	-1383	タイプ COPY のミラーサーバが、ライセンスが付与された最大数を超えました [767 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13186	-1382	ローの値が無効またはサポートされていないため、ダウンロードに失敗しました [413 ページ]
13187	-1381	データベースサーバ名 '%1' に、プライマリまたはミラーサーバと同じ名前を指定することはできません [396 ページ]
13188	-1380	クライアントが複数回リダイレクトされました [347 ページ]
13189	-1373	同期に失敗し、次の内部エラーが返されました: %1 [707 ページ]
13190	-1372	サーバは TCP/IP 接続を構築できません [788 ページ]
13190	-1374	同期に失敗しました。詳細については、sp_get_last_synchronize_result(%1) の呼び出し結果をチェックしてください [709 ページ]
13191	-1371	ON 条件は OUTER JOIN の両側を参照する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]
13191	-1375	dbmlsync サーバの起動に失敗しました [461 ページ]
13192	-1376	Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました [453 ページ]
13192	-1370	テキストクエリーには 300 語以上含めることはできません [739 ページ]
13193	-1369	このデータベースでは、シーケンスジェネレータはサポートされていません [669 ページ]
13193	-1377	SYNCHRONIZE 文がタイムアウトになりました [800 ページ]
13194	-1378	データベースサーバが dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました [753 ページ]
13195	-1367	ユーザは使用中のシーケンスを所有しています [901 ページ]
13195	-1379	Dbmlsync サーバがタイムリーなシャットダウンに失敗しました [755 ページ]
13196	-1366	シーケンス '%1' は別の接続で使用中です [668 ページ]
13197	-1503	交差要素を持つ ST_GeomCollection ("%1" 付近) では、操作はサポートされていません [615 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13198	-1492	カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのないテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
13199	-1363	この接続のシーケンス '%1' には 'currval' 演算子はまだ定義されていません [743 ページ]
13200	-1362	値 '%1' をデータ型 %2 として処理することはできません。動的データ型は %3 です [329 ページ]
13201	-1361	TREAT AS は拡張タイプでのみ使用できます。%1 を %2 として処理することはできません [840 ページ]
13202	-1360	自動ミラーサーバの親を割り当てることができません [290 ページ]
13203	-1357	シーケンス '%1' で同一のオプションに複数の設定が指定されています [590 ページ]
13204	-150	集合関数の使用が無効です [549 ページ]
13204	-1356	シーケンス '%1' の定義が無効です [409 ページ]
13205	-1355	シーケンス %1 で使用できる値はありません [600 ページ]
13205	-1352	タイプ '%1' のミラーサーバはすでに定義されています [585 ページ]
13206	-1354	シーケンス '%1' はすでに存在します [667 ページ]
13206	-1351	ミラー子サーバの作成に失敗しました [580 ページ]
13207	-1353	シーケンス '%1' に対する操作 '%2' は無効です [523 ページ]
13207	-1350	このミラーサーバの親は、プライマリサーバではありません [780 ページ]
13208	-1358	シーケンス名 '%1' があいまいです [669 ページ]
13208	-1349	このミラーサーバの親サーバは現在接続されていません [780 ページ]
13209	-1359	シーケンス '%1' が見つかりません [668 ページ]
13209	-1348	ミラーサーバ名 '%1' は、現在のサーバ名に一致しません [584 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13210	-1493	カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのあるテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
13212	-1344	blocking_others_timeout によりロールバックが発生しました [657 ページ]
13213	-1343	'%1' の機能は、同期が進行中のためロックされています [464 ページ]
13214	-1342	同期スキーマ変更では、データを修正することはできません [383 ページ]
13215	-1341	インスタンス化 '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [763 ページ]
13216	-1340	タイプ '%1' は、%2 引数でインスタンス化することはできません ('%3' 付近) [845 ページ]
13217	-1339	メソッド '%1' は、%2 引数で呼び出すことはできません ('%3' 付近) [579 ページ]
13218	-1338	タイプ '%1' はインスタンス化可能ではありません ('%2' 付近) [846 ページ]
13219	-1337	メソッド呼び出し '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [580 ページ]
13220	-1336	タイプ '%1' には '%2' というメソッドはありません ('%3' 付近) [846 ページ]
13221	-1335	タイプ '%1' はメソッド呼び出しをサポートしていません ('%2' 付近) [845 ページ]
13222	-1334	'%1' の機能は、別の接続によってロックされています [464 ページ]
13223	-1333	'%1' の機能は、この接続によってロックされていません [467 ページ]
13224	-1332	'%1' の機能は認識できないか無効です [465 ページ]
13225	-1331	関数 '%1' では '%2' 句の使用が必須です [761 ページ]
13226	-1330	関数 '%1' での '%2' 句の使用は許可されません [760 ページ]
13227	-1329	この操作は、同期スキーマ変更内でしか実行できません [813 ページ]
13228	-1328	テーブル '%1' をパブリケーション '%2' に含めるには同期する必要があります [723 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13229	-1327	SELECT リストに NULL 入力可能な式に対する SUM 関数は含まれていますが、同じ式に対する COUNT 関数が含まれていないため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]
13230	-1326	サブスクリプション '%1' が見つかりません [703 ページ]
13231	-1325	パブリケーション '%2' のテーブル '%1' のカラムサブセットが、パブリケーション '%3' で指定した値と一致しません [354 ページ]
13232	-1324	この文を実行中に接続でテーブルロックを保持することはできません [360 ページ]
13233	-1323	'%2' のパブリケーション '%1' に対するサブスクリプションが文から除外されました [704 ページ]
13234	-1322	同期スキーマ変更はすでに進行中です [257 ページ]
13235	-1321	テーブルまたはビュー '%1' はこの文では使用できません [727 ページ]
13237	-1319	このデータベースでは、同期スキーマ変更およびスクリプトバージョンはサポートされていません [713 ページ]
13238	-1318	パブリケーション '%1' から定義されているよりも多いアーティクルを削除しようとしています [588 ページ]
13241	-1315	スクリプトファイルの行の区切りに文デリミタ "go" がありません [664 ページ]
13242	-1314	現在のサーバが preferred とマーク付けされている場合は、フェイルオーバーを実行することはできません [315 ページ]
13243	-1267	イベントパラメータ '%1' が見つかりません [443 ページ]
13244	-1266	タイムアウトするまでに、キュー '%1' に通知がありませんでした [601 ページ]
13245	-1265	%1' という名前のイベントオブジェクトはすでに存在します [442 ページ]
13246	-1264	イベントオブジェクト名 '%1' は無効です [442 ページ]
13247	-1263	イベント通知キュー '%1' が見つかりません [440 ページ]
13248	148	イベント通知キュー '%1' が見つかりません (警告) [441 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13249	147	キュー '%1' でイベント通知が失われました [441 ページ]
13250	-1269	サービス文定義が無効であるか、サポートされていません [674 ページ]
13251	-1262	このプラットフォームでは、この版の SQL Anywhere を利用できません [812 ページ]
13252	-1261	このサーバには、'%1' 接続をサポートするためのライセンスが付与されていません [813 ページ]
13253	-1260	このサーバには、'%1' 機能をサポートするためのライセンスが付与されていません [814 ページ]
13254	145	同じプライマリキーを持つ 2 つのローが、テーブル '%1' 用にダウンロードされています [844 ページ]
13255	-1259	ハッシュエラー: %1 [481 ページ]
13259	-1254	テーブル '%1' の MERGE 文は失敗しました。文で RAISERROR が指定されています [578 ページ]
13260	-1253	テキストインデックス %1 を再表示する必要があります [801 ページ]
13261	-1151	指定したロギングタイプ ('%1') は無効か、サポートされていないか、または互換性がありません [767 ページ]
13266	-1313	最大文字列長を超えました [577 ページ]
13267	-1312	ミラーサーバ "%1" は有効な親サーバではありません [582 ページ]
13270	-1244	データベース '%1' の復号化に失敗しました [264 ページ]
13271	-1243	データベース '%1' の暗号化に失敗しました [265 ページ]
13273	-1241	TRUNCATE の後に value-sensitive カーソルが使用されています [907 ページ]
13274	144	ミラーファイルには、これより高い checksum_level が必要です [581 ページ]
13275	143	破損したページ (ページ '%1') の読み込みをリトライしています [655 ページ]
13276	142	Ultra Light データベースステータスがリストアされました [848 ページ]
13277	-1240	指定したストップリストが長すぎます [781 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13278	-1311	プリンシパルミラーサーバはすでに定義されています [636 ページ]
13281	-1237	プロシージャ結果セットのカラムが多すぎます [819 ページ]
13282	-1236	GROUP BY リストの式が多すぎます [822 ページ]
13283	-1235	SELECT リストのカラムが多すぎます [820 ページ]
13284	-1233	マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [769 ページ]
13285	-1232	トランザクションで 2 つ目のスナップショットの起動を試みています [276 ページ]
13286	-1231	文がタイムアウトになりました。'%1' [698 ページ]
13287	-1230	オープンカーソルが多すぎます [824 ページ]
13288	-1229	テーブルの再編成はすでにテーブル "%1" で実行中です [648 ページ]
13291	-1226	外部キーカラムがプライマリキーまたは "%1" の一意性制約に一致しません [472 ページ]
13292	-1225	このデータベースに対して同期プロファイルはサポートされていません [713 ページ]
13293	-1224	同期プロファイル '%1' に無効なパラメータ '%2' があります [712 ページ]
13294	-1223	同期プロファイル '%1' はすでに存在します [711 ページ]
13296	-1221	CREATE DATABASE 文では重複オプションは許可されていません [416 ページ]
13297	-1216	このプロシージャに対する引数はリテラル文字列である必要があります [745 ページ]
13298	-1219	依存する即時マテリアライズドビューのメンテナンスに失敗しました [575 ページ]
13299	-1218	マテリアライズドビューを即時に変更できません。非集合の NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [771 ページ]
13300	-1220	このユーザには外部ログインが存在するため、削除できません [898 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13301	-1213	外部環境は結果セットをサポートしていません [447 ページ]
13302	-1217	同期プロファイル '%1' が見つかりません [712 ページ]
13303	-1212	このユーザのログインポリシーにより接続は許可されませんでした [359 ページ]
13304	-1211	テーブル '%1' に、MERGE 文の ANSI カーディナリティ違反があります [578 ページ]
13308	-1207	テキストクエリで、NEAR 演算子の使用が無効です [551 ページ]
13309	-1206	このデータベースでは、外部環境はサポートされていません [448 ページ]
13310	-1205	外部環境 '%1' が見つかりませんでした [445 ページ]
13311	-1204	NSERT...ON EXISTING UPDATE は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [498 ページ]
13312	-1203	WRITETEXT は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [915 ページ]
13313	-1202	依存する即時マテリアライズドビューがあるテーブルでは、オペレーションは認められません [614 ページ]
13314	-1201	クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') を開く際にエラーが発生したことが報告されました [346 ページ]
13315	-1200	クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') にアクセスする際にパーミッションエラーが発生したことが報告されました [345 ページ]
13316	-1199	マテリアライズドビューを即時に変更できません。COUNT(*) が SELECT リストの一部に必要です [770 ページ]
13317	-1198	ユーザ "%1" はすでに存在します [894 ページ]
13318	-1197	ログインポリシー "%1" は使用中です [574 ページ]
13319	-1196	このデータベースに対してログインポリシーはサポートされていません [573 ページ]
13320	-1195	ログインポリシー "%1" が見つかりません [574 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13321	-1194	ログインポリシー "%1" はすでに存在します [573 ページ]
13322	-1193	TRUNCATE TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [843 ページ]
13323	-1192	即時マテリアライズドビュー %1 が依存している複数のテーブルを更新できません [333 ページ]
13324	-1191	LOAD TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [570 ページ]
13325	-1190	マテリアライズドビュー %1 では、LOAD TABLE は許可されません [568 ページ]
13326	-1189	指定した UTF-16 エンディアンは、データで見つかった Byte Order Mark に一致しません [804 ページ]
13327	-1188	LOAD TABLE エラー: %1 [567 ページ]
13328	-1187	圧縮または暗号化の使用中は付加できません [289 ページ]
13329	-1186	データベースページの検証は次のコードで失敗しました: %1 [393 ページ]
13330	-1185	テーブル %1、インデックス %2 のインデックスの検証は次のコードで失敗しました: %3 [495 ページ]
13331	-1184	即時マテリアライズドビューの最後のユニークインデックスを削除できません [311 ページ]
13332	-1183	このデータベースでは、DB 領域のパーミッションのサポートを利用できません [705 ページ]
13333	-1182	IMMEDIATE REFRESH テキストインデックスには文を使用できません [696 ページ]
13334	-1181	マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に複数のクエリブロックを含めることはできません [772 ページ]
13335	-1180	オプションウォッチリストに含まれているため、データベースオプション "%1" を設定できません [327 ページ]
13336	-1178	トランザクションログミラーリングは、データベースミラーリングで使用できません [838 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13338	-1175	指定した時間内でテーブルロックを取得できません [850 ページ]
13339	-1174	テキスト設定 '%1' を作成できませんオプション '%2' に不適切な設定があります [303 ページ]
13340	-1173	クライアントライブラリで、転送中のデータにアクセスする際にエラーが発生したことが報告されました ('%1') [346 ページ]
13341	-1172	クライアントアプリケーションで、データの転送が許可されませんでした ('%1') [344 ページ]
13342	-1171	クライアントアプリケーションでは、データの転送は許可されていません ('%1') [345 ページ]
13343	-1170	マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。すでに初期化されています [769 ページ]
13344	-1169	テキストインデックスの一部であるテーブルにはアクセスできません [286 ページ]
13345	-1168	テキストインデックスにより参照されているテキスト設定を変更または削除することはできません [289 ページ]
13346	-1167	テキスト設定を所有しているユーザは削除できません [310 ページ]
13347	-1166	このデータベースでは、テキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]
13348	-1165	テーブル "%2" のテキストインデックス "%1" を作成するときにエラーが発生しました [425 ページ]
13349	-1164	テキストクエリパーサエラー: %1 [739 ページ]
13350	-1163	照合が無効です。"%1" [507 ページ]
13351	-1162	単語の長さが許容範囲を超えています [733 ページ]
13352	-1161	テキスト設定 "%1" はすでに存在します [734 ページ]
13353	-1160	テキスト設定 "%1"."%2" が見つかりません [735 ページ]
13354	-1159	テキストクエリ文字列が定数ではないか、不明です [604 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13355	-1158	一致するテキストインデックスがありません [599 ページ]
13356	-1157	すべてのカラム参照引数は、同じテーブルを参照しなければなりません [262 ページ]
13357	-1156	引数 "%1" はカラム参照である必要があります [271 ページ]
13358	-1155	テーブル "%1" のカーソルを閉じることができません。LOAD TABLE は実行できません [850 ページ]
13359	-1154	トレーシングしたクエリ (%1、%2) は存在しません [835 ページ]
13360	-1153	パスワードの有効期限が切れていますが、変更できません。データベースは読み込み専用です [625 ページ]
13361	-1152	パスワードの有効期限が切れています [625 ページ]
13362	-1150	SQL スクリプト DLL をロードできません [796 ページ]
13363	-1148	クライアントバージョンまたはクライアントインタフェースではサポートされていない機能です [468 ページ]
13364	-1310	ミラーサーバ "%1" は別のサーバによって参照されています [583 ページ]
13365	-1309	ミラーサーバ "%1" はすでに存在します [581 ページ]
13366	-1146	別のテーブルからの外部キー参照があるテンポラリテーブルには、LOAD TABLE は使用できません [569 ページ]
13367	-1145	接続できません。サーバは要求された暗号化タイプを受け入れませんでした [852 ページ]
13368	-1144	'%1' を '%2' データのエンコード指定として使用することはできません [246 ページ]
13369	140	暗号化が有効になっていません [420 ページ]
13370	-1143	暗号化が有効になっていません [421 ページ]
13371	-1142	機能 '%2' を必要とする文 '%1' の使用は許可されません [892 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13372	-1141	データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、NCHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]
13373	-1140	データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、CHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]
13374	-1139	リモートデータアクセス機能はこのプラットフォームではサポートされていません [782 ページ]
13375	-1138	ミラー '%1' がデータベース '%2' と一致しません [775 ページ]
13376	-1137	エスケープ文字 '%1' が矛盾しています [438 ページ]
13377	-1136	エスケープ文字 '%1' の使用が無効です [551 ページ]
13378	-1135	無効な正規表現: '%2' での %1 使用 [534 ページ]
13379	-1134	マテリアライズドビュー '%1' でトリガを作成できません [843 ページ]
13380	-1133	ビュー '%1' のトリガタイプが無効です [548 ページ]
13381	-1132	テーブル '%1' の最大ローサイズを超過します [576 ページ]
13382	-1131	属性 '%1' で、'%3' と互換性のないオプション '%2' が設定されています [746 ページ]
13383	-1130	'%1' 属性の '%2' 内でカンマが見つかりません [741 ページ]
13384	-1129	'%1' 属性の '%2' 内で括弧が対応していません [741 ページ]
13385	-1128	繰り返されないイベント '%1' の開始日時が過去に設定されています [692 ページ]
13386	-1127	INSTEAD OF トリガのあるビューで位置付け更新しようとしました [632 ページ]
13387	-1126	テーブルまたはビュー '%1' に INSTEAD OF トリガがあるため、操作に失敗しました [613 ページ]
13388	-1125	ビュー '%1' の INSTEAD OF トリガと WITH CHECK OPTION が競合しています [358 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13389	-1124	dbicu ライブラリとサーバのバージョンが一致しません [754 ページ]
13390	-1123	MIME タイプ '%1' が不正です [522 ページ]
13391	-1122	最大パラメータ数 '%1' を超えました [443 ページ]
13392	-1121	要求された容量分 DB 領域 '%1' を拡張するのに十分な空き領域がデバイスにありません [606 ページ]
13393	-1120	DB 領域 '%1' にテーブルまたはインデックスが含まれているため削除できません [756 ページ]
13394	-1119	'%1' プロパティはサポートされなくなりました [742 ページ]
13395	-1118	前回のアップロードのステータスが不明の場合、Mobile Link リモート ID は変更できません [292 ページ]
13396	-1117	ローがデータベースのページサイズを超えているため、ローを格納できません [256 ページ]
13397	201	ICU 照合 '%1' は他の照合にデフォルト設定されました [762 ページ]
13398	-1116	照合 '%1' はこのプラットフォームではサポートされていません [349 ページ]
13399	-1115	テーブル '%1' には、ROWID 関数への無効な参照が含まれています [718 ページ]
13400	-1114	SOAP ヘッダ '%1' の設定が無効です [540 ページ]
13401	-1113	相関名 '%1' は、ROWID 関数では使用できません [366 ページ]
13402	-1112	データベース '%1' に対して指定したファイルシステムボリュームが見つかりません [684 ページ]
13403	-1111	同期の情報が指定されていません [497 ページ]
13404	-1110	同期がすでに進行中のため、Ultra Light は同期できません [847 ページ]
13405	-1109	このデータベースはキー不使用の暗号化を使用するため、要求された操作を実行できません [860 ページ]
13406	-1108	デバイス上のファイルシステムにアクセスできません [849 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13407	-1107	BLOB への参照が多すぎます [826 ページ]
13408	-1106	オペレーションに指定されているパブリケーションが多すぎます [825 ページ]
13409	-1308	ミラーサーバ "%1" が見つかりません [583 ページ]
13410	-1104	データベースのユーザが多すぎます [828 ページ]
13411	-1103	部分ダウンロードが見つかりませんでした [601 ページ]
13412	-1102	ダウンロードをリトライできません。アップロードが完了していません [862 ページ]
13413	-1101	カラム '%1' は、それを含んでいるテーブルのどのインデックスにも属していません [353 ページ]
13414	-1100	操作が失敗しました。カラム '%1' のタイプがストリーミングをサポートしていません [777 ページ]
13415	139	オプション '%1' が複数回指定されています [616 ページ]
13416	-1099	Transact-SQL 外部ジョインは現在無効になっています [837 ページ]
13417	-1098	トレース接続はすでにアクティブになっています [259 ページ]
13418	-1097	ATTACH TRACING は、トレースデータベースに接続できませんでした [274 ページ]
13419	-1096	指定した HTTP ヘッダは不正です [792 ページ]
13420	-1095	指定した HTTP ヘッダに不正な文字または非 ASCII 文字が含まれています [792 ページ]
13421	-1094	HTTP ヘッダ '%1' は予約されているため変更できません [762 ページ]
13422	-1093	文字カラム、変数、または値のデータ型のサイズが 32767 を超えました [789 ページ]
13423	138	パブリケーションの述部は評価されませんでした [641 ページ]
13424	-1090	ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [476 ページ]
13425	-1089	共有テンポラリテーブルに対して無効なコミットアクションです [508 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13426	-1088	ATTACH TRACING TO LOCAL DATABASE は、強力な暗号化が施されているデータベースでは使用できません [274 ページ]
13427	-1087	トレースを再表示できません : ロー %2 に指定されている %1 を収集するには、volatile_statistics を収集する必要があります [376 ページ]
13429	-1085	キーカラム (%1) が重複しています [415 ページ]
13430	-1084	機能 '%1' の使用は許可されません [891 ページ]
13431	-1083	トレースを再表示できません : ロー %2 でオブジェクト %1 の検出に失敗しました [375 ページ]
13432	-1082	トレースを再表示できません : sa_diagnostic_tracing_level ロー %1 に無効なトレース指定があります [375 ページ]
13433	-1081	トレースを再表示できません。少なくとも 1 つの有効化されているトレースレベルを指定する必要があります [374 ページ]
13434	-1080	ユーザ '%1' がトランザクションのレプリケーションを実行している間は、これらのパーミッションを取り消すことはできません [324 ページ]
13435	-1079	バックアップはデータベースファイル '%1' を開けません [280 ページ]
13436	-1078	計算カラムの依存に循環があります [382 ページ]
13437	-1077	マテリアライズドビュー '%1' を使用できません。このビューは初期化されていません [336 ページ]
13438	-1076	dbicu ライブラリが必要ですが、インストールされていません [404 ページ]
13439	-1075	文字セット '%1' から '%2' への変換が失敗しました [454 ページ]
13440	-1074	ログインモード '%1' は、login_mode 設定で許可されていません [572 ページ]
13441	-1072	'%1' は、照合 '%2' で使用するのに有効な文字セットエンコードではありません [250 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13442	-1092	呼び出そうとしたメソッドは、お使いのアプリケーションでは使用できません [775 ページ]
13442	-1071	FIPS モードでは %1 アルゴリズムは使用できません [739 ページ]
13442	-1073	'%1' は、NCHAR 照合として使用できません。UCA と UTF8BIN のみを使用できます [246 ページ]
13443	-1307	このデータベースでは、データベースミラーリングオプションはサポートされていません [389 ページ]
13444	-1070	Kerberos ログインはサポートされていません [560 ページ]
13445	-1069	Kerberos ログインが失敗しました [559 ページ]
13446	-1068	デフォルトの DB 領域 '%1' が見つかりません [408 ページ]
13448	-1066	ファイルシステムエラー: %1 [470 ページ]
13449	-1065	スナップショットアイソレーションを非スナップショットトランザクションで使用しようとしました [276 ページ]
13450	-1064	スナップショットトランザクションで更新の競合が発生しました [889 ページ]
13451	-1062	スナップショット中は文を使用できません [696 ページ]
13452	-1061	スナップショット開始後にテーブルが作成または変更されました [725 ページ]
13453	-1060	パブリケーションタイプで操作が競合しています [613 ページ]
13454	-1305	Mobile Link 通信エラー -- コード: %1、パラメータ: %2、システムコード: %3 [587 ページ]
13455	-1304	"%1" と同じ設定でこのテーブルに新しいテキストインデックスを作成できませんでした [368 ページ]
13456	-1057	BACKUP 句 '%1' が '%2' と競合します [279 ページ]
13457	-1303	MESSAGE...FOR CONNECTION メッセージが多すぎます [823 ページ]
13459	-1054	スナップショットアイソレーションが無効または保留になっています [677 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13460	-1051	マテリアライズドビューを作成できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [298 ページ]
13461	-1050	要求されたデータ型として NULL の結果を返すことができません [324 ページ]
13461	-1052	マテリアライズドビューを更新できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [333 ページ]
13464	-1047	このデータベースは暗号化されたテーブルをサポートしていません [812 ページ]
13465	-1046	不正なカラム定義: %1 [485 ページ]
13466	-1045	バックアップパラメータ値が無効です [505 ページ]
13467	-1044	無効なパスワード: %1 [527 ページ]
13468	-1043	タイムアウトになったため、要求が中断されました [650 ページ]
13469	-1042	'ローカルテンポラリ' として宣言されたテーブルにコメントを追加できません [287 ページ]
13470	-1041	マテリアライズドビュー '%1' が見つかりません [576 ページ]
13471	-1040	ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効です [337 ページ]
13472	-1039	ミラーサーバに接続できません。サーバ名 '%1' を使用してプライマリサーバを探してください [294 ページ]
13473	-1038	ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効になっています [337 ページ]
13474	-1037	オブジェクト '%1' を削除または変更できません。少なくとも 1 つのオブジェクト (%2 '%3') が依存しています [311 ページ]
13475	-1036	DBN/DBF パラメータが、この代替サーバ名のデータベースと一致しません [756 ページ]
13476	-1035	LOAD TABLE ...WITH FILE NAME LOGGING はミラーリングされたテーブルで許可されていません [567 ページ]
13477	-1034	プロシージャタイプ '%2' の '%1' 属性が無効です [742 ページ]
13478	-1033	データベースサーバを起動すできません。サーバの致命的なエラーです [865 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13479	-1031	'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューの定義では次の構成体を使用できません。'%2' [715 ページ]
13480	-1032	'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に次の不正な構成体が含まれています。'%2' [716 ページ]
13480	-1030	安全な HTTP 接続はこのプラットフォームではサポートされていません [665 ページ]
13481	-1029	マテリアライズドビューのサポートは、このデータベースでは利用できません [705 ページ]
13482	-1028	接続試行の BACKUP には、コミットされていないトランザクションがあります [359 ページ]
13483	-1027	サービスタイプでは、属性 '%1' は許可されません [674 ページ]
13484	-1026	USING 属性は、FORMAT 属性または GROUP 属性と共存できません [903 ページ]
13485	-1025	サービスに重複した属性 '%1' があります [415 ページ]
13486	-1024	USING 属性のサービスにあるプロパティ '%1' はサポートされていません [888 ページ]
13487	-1023	サービスの属性 '%1' の値がありません [585 ページ]
13488	-1022	サービスの属性 '%1' の値が無効です [554 ページ]
13489	137	参照整合性を保つためにテーブル %1 からローが削除されました [661 ページ]
13490	-1003	統合されたユーザに対する個別のグループマッピングが多すぎます [822 ページ]
13491	-1001	プロシージャまたは関数 '%2' のパラメータ '%1' にデフォルト値がありません [620 ページ]
13492	-1000	テンポラリ領域の制限を超えています [733 ページ]
13493	-999	行 %1 に無効な要求ログフォーマットがあります [535 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13494	136	データベースが作成されました [754 ページ]
13494	-1002	オプション '%1' が認識されません [779 ページ]
13495	-995	SELECT INTO を最適化しているときに検出された警告はエラーとして処理されます [912 ページ]
13496	-993	テンポラリテーブル上では LOAD TABLE を ON COMMIT DELETE ROWS と併用できません [569 ページ]
13497	-992	指定されたリスナを登録できませんでした [792 ページ]
13498	-991	句 '%1' に無効な属性 '%2' があります [343 ページ]
13499	-990	リモートホストへの安全な接続に失敗しました: %1 [786 ページ]
13500	-989	プロシージャ·タイプ '%1' の NAMESPACE 属性が無効です [594 ページ]
13501	-988	HTTP サーバからの応答が無効です [536 ページ]
13502	-987	タイプ '%2' のプロシージャサブタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
13503	-986	プロシージャタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
13504	-985	データベース名 'utility_db' はユーティリティデータベース用に予約されています [752 ページ]
13505	-984	暗号化 DLL を初期化できませんでした。'%1' [372 ページ]
13506	-983	HTTP 要求に失敗しました。ステータスコード '%1' [483 ページ]
13507	-982	接続がタイムアウトしました [361 ページ]
13508	-981	'%1' で指定されたリモートホストに接続できません [851 ページ]
13509	-980	URI '%1' が無効です [802 ページ]
13510	-979	出力ファイルを書き込めません [618 ページ]
13511	-978	出力ファイルのディレクトリが存在しません [410 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13513	-976	暗号化 DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]
13515	-973	文字列が長すぎます (%1) [799 ページ]
13516	-972	データベースのページサイズが小さすぎます: %1 [393 ページ]
13517	-971	チェックサムがこのデータベースで有効にされていません [342 ページ]
13518	134	Ultra Light のカーソル (あるいは結果セットまたはテーブル) がリストアされました [848 ページ]
13519	133	Ultra Light の接続がリストアされました [847 ページ]
13520	-970	テーブル '%1' に指定されたヒントが無効です [519 ページ]
13521	-969	必要な演算子が含まれていません [651 ページ]
13522	-968	ユーザ '%1' はすでに EXECUTE パーミッションを付与されています [895 ページ]
13523	-967	バックアップファイル '%1' はすでに存在します [279 ページ]
13524	-966	複合 ORDER BY は RANGE とは併用できません [356 ページ]
13525	-965	Window 関数には ORDER BY が必要です [913 ページ]
13526	-964	Window 関数が述語に使用されています [913 ページ]
13527	-962	集合関数 GROUPING への引数は GROUP BY 句のグループカラムである必要があります [272 ページ]
13528	-963	パスワードに不正な文字が含まれています [624 ページ]
13528	-961	入力文字列は base64 でエンコードされていません [497 ページ]
13529	-959	圧縮エラー: %1 [357 ページ]
13530	-958	パスワードの長さは %1 文字以内です [624 ページ]
13530	-960	解凍エラー: %1 [407 ページ]
13531	-957	OLAP 関数の先頭または最後のサイズが無効です [531 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13532	-956	同期の情報が不完全か無効です。'%1' を確認してください [496 ページ]
13533	-955	この接続はすでに存在しています [811 ページ]
13534	-954	データベース '%1' が見つかりませんでした [752 ページ]
13535	-953	スキーマのアップグレードは現在認められません [257 ページ]
13536	-952	最後の同期アップロードのステータスは不明です [797 ページ]
13537	-951	スキーマファイル '%1' にアクセスできません [287 ページ]
13538	-950	ウィンドウ '%1' では、フレームは許可されません [475 ページ]
13539	-949	ウィンドウ '%1' では、ORDER BY は許可されません [617 ページ]
13540	-948	ウィンドウ '%1' への参照には、PARTITION BY は許可されません [623 ページ]
13541	-947	ウィンドウ '%1' が見つかりません [913 ページ]
13542	-946	'%1' では結果セットは許可されません [655 ページ]
13543	-945	再帰カラム %1: '%2' から '%3' への変換では、精度が失われます [644 ページ]
13544	-944	ROLLUP、CUBE、または GROUPING SETS 操作に対する GROUP BY リストの式が多すぎます [823 ページ]
13545	-943	ワークロードキャプチャは現在行われていません [603 ページ]
13546	-942	ワークロードキャプチャ (%1) はすでに進行中です [260 ページ]
13547	-940	HTTP ヘッダ '%1' の設定が無効です [538 ページ]
13548	-941	jConnect は暗号化をサポートしていません [557 ページ]
13548	-939	HTTP オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
13549	-938	RECURSIVE キーワードなしの再帰は許可されません [643 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13550	-937	制約 '%1' への参照または操作が無効です [533 ページ]
13551	-936	データベースの制約が多すぎます [821 ページ]
13552	-934	指定されたデータベースを起動できません。データベース %1 を起動するためにサーバをアップグレードする必要があります [873 ページ]
13553	-935	指定されたデータベースを起動できません。ログファイルエラー [873 ページ]
13554	-931	AUTHORIZATION が OFF の場合、サービス定義には文が必要です [673 ページ]
13555	-930	名前付きの制約が存在するのに名前のないカラム制約の変更が試みられました [275 ページ]
13556	-929	制約 '%1' が見つかりません [363 ページ]
13557	-928	GROUP BY 句には定数式を使用できません [362 ページ]
13558	-927	サービス文定義とサービスタイプが矛盾しています [674 ページ]
13559	-926	サービス定義のホスト変数参照には名前が必要です [482 ページ]
13560	-925	サービス名 '%1' が無効です [537 ページ]
13561	-923	再帰反復が多すぎます [826 ページ]
13562	-922	再帰クエリのカラムリストがありません [596 ページ]
13563	-921	再帰クエリが無効です [533 ページ]
13564	-920	サービス '%1' が見つかりません [673 ページ]
13565	-919	サービス '%1' はすでに存在します [672 ページ]
13566	-918	AUTHORIZATION が OFF の場合はユーザ名を指定する必要があります [260 ページ]
13567	-924	サービス '%1' は使用中です [672 ページ]
13568	-916	'%1' は認識されていないサービスタイプです [249 ページ]
13569	-915	CREATE SERVICE にはサービスタイプが必要です [675 ページ]
13570	-914	共通テーブル式参照に循環があります [382 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13571	-913	監査を開始できません。監査設定で現在トランザクションログファイルが必要になっています [330 ページ]
13572	-912	OPENXML クエリのメモリが足りません [500 ページ]
13573	-911	XML 出力に制御文字があります [365 ページ]
13574	-910	システムコマンドが失敗し、リターンコード %1 が返されました [716 ページ]
13575	-908	閉じられたオブジェクトに対する操作は無効です [523 ページ]
13576	-907	引数の名前がありません [600 ページ]
13577	-906	XMLGEN 評価が失敗しました [918 ページ]
13578	-905	XQuery コンストラクタが無効です [555 ページ]
13579	-904	集合関数の ORDER BY が不正です [487 ページ]
13580	-901	宣言されていないタグ ID: '%1' [878 ページ]
13580	-903	CDATA に名前が必要です [338 ページ]
13581	-900	親が開いていません。'%1' [621 ページ]
13581	-902	カラム数が少なすぎます [816 ページ]
13582	-899	不正なカラム名: '%1' [485 ページ]
13582	-909	カラムが多すぎます [818 ページ]
13583	-898	不明な FOR XML EXPLICIT ディレクティブです。'%1' [882 ページ]
13584	-897	不正なタグ値: '%1' [488 ページ]
13585	132	文字列カラム '%1' のヒストグラムを出力できません [319 ページ]
13587	-896	ユーザ設定が存在するため、PUBLIC オプション '%1' を削除できません [304 ページ]
13588	130	ローが新しいスキーマフォーマットに変換されなかったため、ローは削除されました [256 ページ]
13589	-895	暗号化エラー: %1 [419 ページ]
13589	-894	このタイプの文に対してプランを生成することはできません [629 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13590	-893	OPENXML に渡されたフラグ値は不正です [486 ページ]
13591	-892	XPath パーサエラー: %1 [918 ページ]
13592	-891	要求された文字セット '%1' と '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
13593	-657	接続できません。サーバ定義が循環しています [852 ページ]
13594	-889	文に非決定的関数 '%1' の不正な用法が含まれています [694 ページ]
13595	-888	XML パーサエラー: %1 [917 ページ]
13596	129	プランに仮想インデックスが含まれている可能性があります [630 ページ]
13597	-887	仮想インデックスの作成に %1 を超えるカラム数が使用されています [911 ページ]
13600	0	(メッセージテキストなし) [252 ページ]
13601	-1502	ST_MultiSurface には、交点 ("%1" 付近) が無効な要素が含まれています [691 ページ]
13602	-1501	座標系 %1 で無効な境界です ("BETWEEN %2 AND %3" の付近) [506 ページ]
13603	-1500	許容値 %1 が無効です [547 ページ]
13604	-1499	無効なグリッドサイズ %1 [518 ページ]
13605	-1498	'%1' は認識できないプロパティです [249 ページ]
13606	-1496	LOAD TABLE エラー: データファイルのロー %1 で無効なコンテンツが検出されました [568 ページ]
13607	-1495	空間参照系 %1 では、CircularString のあるジオメトリはサポートされていません [478 ページ]
13608	-1494	CircularString のジオメトリはサポートされていません ("%1" 付近) [478 ページ]
13613	114	'%1' への文字セット変換は実行できません。代わりに '%2' が使用されます [340 ページ]
13614	115	データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません。変換が正しくない可能性があります [395 ページ]
13615	116	言語 '%1' はサポートされていないため、'%2' を使用します [561 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13616	117	文字セット '%1'、言語 '%2' はサポートされていません。代わりに言語 '%3' が使用されます [887 ページ]
13617	118	無効なユーザ選択性の評価が指定されました [488 ページ]
13618	105	プロシージャが完了しました [638 ページ]
13619	200	警告: %1 [912 ページ]
13620	-98	認証違反です [278 ページ]
13621	-218	認証に失敗しました [277 ページ]
13622	-101	データベースに接続されていません [605 ページ]
13623	-125	ALTER 句が矛盾しています [263 ページ]
13624	-610	ユーザメッセージ %1 はすでに存在しています [899 ページ]
13625	-120	ユーザ '%1' はすでに GRANT OPTION を付与されています [895 ページ]
13626	-123	ユーザ '%1' はユーザグループではありません [898 ページ]
13627	-312	ユーザ '%1' はすでにグループ '%2' のメンバーです [896 ページ]
13628	-130	文が無効です [543 ページ]
13629	-132	SQL 文にエラーがあります [687 ページ]
13630	-133	準備文の種類が無効です [531 ページ]
13631	-707	パススルーモードでは文を使用できません [695 ページ]
13632	-614	メッセージまたはデータ型を所有するユーザは削除できません [308 ページ]
13633	-731	レプリケーションでのオブジェクトを持つユーザを削除できません [309 ページ]
13634	-161	DESCRIBE 文で無効な型が指定されました [549 ページ]
13635	-181	NULL に対して、インジケータ変数が用意されていません [598 ページ]
13636	-182	SQLDA 中のフィールドが足りません [605 ページ]
13637	-185	SELECT 文が複数行を返しています [666 ページ]
13638	-188	ホスト変数の値が不足しています [607 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13640	-267	アトミックなオペレーション内での COMMIT/ROLLBACK は認められません [355 ページ]
13641	-270	ランタイムサーバでは、プロシージャを持つユーザを削除できません [309 ページ]
13642	-280	パブリケーション '%1' が見つかりません [640 ページ]
13643	-281	テーブル '%1' はパブリケーションを持っています [721 ページ]
13644	-282	'%2' の '%1' に対するサブスクリプションはすでに存在します [703 ページ]
13645	-283	'%2' の '%1' に対するサブスクリプションが見つかりません [704 ページ]
13646	-284	ユーザ '%1' はすでにこのデータベースのパブリッシャです [897 ページ]
13647	-285	ユーザ '%1' はこのデータベースのリモートユーザではありません [897 ページ]
13648	-286	リモートメッセージタイプ '%1' が見つかりません [645 ページ]
13649	-287	パススルー文は、現在のパススルーと一致しません [623 ページ]
13650	-288	リモートの文が失敗しました [647 ページ]
13651	-1290	PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します [471 ページ]
13652	-211	'%1' でデータベースを使用している間は許可されません [604 ページ]
13653	-212	CHECKPOINT にはロールバックログが必要です [342 ページ]
13654	-221	ROLLBACK TO SAVEPOINT は使用できません [658 ページ]
13655	-222	アトミックな複合文では、結果セットは使用できません [654 ページ]
13656	-213	セーブポイントには、ロールバックログが必要です [662 ページ]
13657	-230	埋め込み SQL を処理しているプリプロセッサと、データベースインタフェースライブラリのバージョンが適合しません [688 ページ]
13658	-231	クライアントとデータベースサーバのバージョンが適合しません [348 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13659	-1289	LOAD TABLE オプション '%1' はフォーマット %2 では使用できません [570 ページ]
13660	-243	データベースファイルを削除できません [855 ページ]
13661	-244	トランザクションログはトランケートされました [838 ページ]
13662	-297	ユーザ定義の例外が通知されました [902 ページ]
13663	-298	アクティブなデータベース要求を 2 つ出そうとしました [277 ページ]
13664	-300	実行時 SQL エラーです -- %1 [661 ページ]
13665	-301	データベースの内部エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [502 ページ]
13666	-1288	ミラーリングされたデータベースに対して '%1' 文を使用することはできません [251 ページ]
13668	-1286	即時マテリアライズドビューの定義に NULL 入力可の式に対する SUM 関数を含めることはできません [489 ページ]
13669	-601	'%1' は既知のファイル形式でないため、テーブルをロードまたはアンロードできません [250 ページ]
13670	-602	ファイル '%1' にアクセスできません -- %2 [286 ページ]
13672	-643	UNLOAD TABLE は、ビューのアンロードには使用できません [885 ページ]
13673	-607	データベースサーバを停止できません [328 ページ]
13674	-617	データベースサーバ外の関数呼び出しはサポートされていません [285 ページ]
13675	-618	現在のシステム設定に指定されているエントリポイントはありません [597 ページ]
13676	-619	ダイナミックライブラリ名が必要です [595 ページ]
13677	-620	ダイナミックライブラリ '%1' をロードできませんでした [372 ページ]
13678	-621	ダイナミックライブラリ '%2' に '%1' が見つかりませんでした [371 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13679	-622	外部関数の呼び出しのためのリソースを割り付けられませんでした [368 ページ]
13680	-625	この外部プロシージャの呼び出しには、パラメータ数が多すぎます [825 ページ]
13681	-626	内部用のスレッドが起動できませんでした [259 ページ]
13682	-634	C 言語の文字列が完結していません [889 ページ]
13683	110	トランザクションログバックアップページの一部だけが、満杯になっています [837 ページ]
13684	149	自動データベースアップグレードが適用されました [278 ページ]
13685	-202	オプション '%1' は PUBLIC な設定のみが許されています [612 ページ]
13686	112	もっと情報が必要です [588 ページ]
13687	-203	ユーザ '%1' に対するテンポラリオプションを設定することはできません [326 ページ]
13688	113	ユーザ '%2' に対するデータベースオプション '%1' は不正な設定です [392 ページ]
13689	-205	統合化ログインが許可されていません [501 ページ]
13690	-206	統合化ログインが必要です。標準ログインは許可されていません [502 ページ]
13691	-245	統合化ログインが失敗しました [500 ページ]
13694	-246	このデータベースでは、統合化ログインはサポートされていません [501 ページ]
13695	-247	統合化ログイン ID ゲストは、ゲストデータベースのユーザ ID に対してのみマップできます [763 ページ]
13696	-248	sys または public ユーザ ID でログイン ID をマップすることはできません [317 ページ]
13697	-249	ログイン ID '%1' はすでにユーザ ID '%2' にマップされています [768 ページ]
13698	-313	ログイン ID '%1' はどのデータベースユーザ ID にもマップされていません [768 ページ]
13699	-646	ストア DLL "%1" をロードできませんでした [374 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13700	-647	ストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [371 ページ]
13701	-711	データベースストア DLL (%1) のバージョンが不正です [490 ページ]
13702	-648	指定された DB 領域でアイテム (%1) を生成できません [300 ページ]
13703	-93	クラス '%1' にはパブリックなフィールド '%2' がありません [343 ページ]
13704	-650	'%1' のインデックスの型の指定は不正です [494 ページ]
13705	-651	データベース '%1' の削除に失敗しました [264 ページ]
13706	-654	接続パラメータファイルが見つかりません [748 ページ]
13707	-655	接続パラメータ文字列の解析エラーです [430 ページ]
13708	-664	データベースはアクティブです [389 ページ]
13709	-665	データベース "%1" をリカバリする必要があります [383 ページ]
13710	-668	カーソルは FETCH NEXT 操作に制限されています [379 ページ]
13711	-669	メソッド '%1' は現時点では呼び出せません [579 ページ]
13713	-674	文のサイズの制限値が無効です [699 ページ]
13714	-683	カーソル名 '%1' はすでに存在します [749 ページ]
13715	-685	'%1' のリソースガバナが制限を超えています [651 ページ]
13717	-689	入力パラメータインデックスが範囲外です [497 ページ]
13718	-691	バックアップ/リストア DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]
13719	-692	バックアップ/リストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [370 ページ]
13720	-697	バックアップ/リストア中にエラーが発生しました: %1 [425 ページ]
13721	-700	SQLDA フィールドがマルチロー SQLDA と矛盾しています [688 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13722	-709	このデータベースでは、計算カラムはサポートされていません [357 ページ]
13723	-761	サーバ機能名 '%1' がデータベース内に見つかりませんでした [670 ページ]
13724	-715	バックアップファイルの内容が矛盾しています [365 ページ]
13725	-716	バックアップファイルのフォーマットが無効です [280 ページ]
13726	-717	RESTORE によってファイル '%1' を開くことができません [653 ページ]
13727	-718	RESTORE によってファイル '%1' に書き込むことができません [654 ページ]
13728	-719	RESTORE によってデータベース '%1' を起動できません [653 ページ]
13729	-720	VALIDATE 文はベーステーブルを参照しなければなりません [904 ページ]
13730	-727	オプティマイザは有効なアクセスプランを構成できませんでした [777 ページ]
13731	-128	ランタイムシステムでは、テーブルを所有しているユーザを削除できません [310 ページ]
13732	-660	サーバ '%1': %2 [670 ページ]
13733	-661	後方スクロールカーソルはリモートオブジェクトではサポートされません [281 ページ]
13734	-682	%1 [240 ページ]
13735	-91	プロシージャ '%1' は処理されない例外 '%2' で終了しました [638 ページ]
13736	-92	'%1' は有効なクラスファイルではありません [251 ページ]
13737	-730	不正な JAR ファイルです [521 ページ]
13738	-94	フィールドに対して不正な型を参照しました [549 ページ]
13739	-164	内部関数でネームスペースのヒープが足りなくなりました: %1 [595 ページ]
13740	-165	内部関数で Java VM のヒープが足りなくなりました: %1 [557 ページ]
13741	-649	クラス '%2' のフィールド '%1' は NULL になることはできません [468 ページ]
13742	-652	クラス '%1' を JAR から圧縮解除できませんでした [370 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13743	-653	クラス '%1' を削除できません。JAR のメンバーです [323 ページ]
13744	-662	クラス '%1' を使用して Java オブジェクトをシリアル化できません [325 ページ]
13745	-663	Java オブジェクトを並列化できません [306 ページ]
13746	-670	クラスのバイトコードが不正です [507 ページ]
13747	-675	'%1' が見つからないため、外部環境を起動できませんでした [447 ページ]
13748	-704	Java クラス '%1' にインデックスを作成できません [298 ページ]
13749	-710	不正な比較です [509 ページ]
13750	-734	テーブル '%1' のすべて NULL のローを更新または削除できません [334 ページ]
13751	120	'%1' は認識できないオプションです [248 ページ]
13752	-739	db_init が呼び出されていないか、db_init の呼び出しに失敗しました [400 ページ]
13753	-740	通信環境を作成できませんでした [747 ページ]
13754	-1270	テーブル '%1' を参照する即時ビューを作成するには、テーブルを所有している必要があります [591 ページ]
13762	-749	Ultra Light では使用できない機能です [467 ページ]
13765	-755	コミットされていないトランザクションとの同期またはアップグレードはできません [920 ページ]
13767	-289	複数の統合ユーザを定義することはできません [589 ページ]
13768	-757	読み込み専用データベースに対しての修正は禁止されています [587 ページ]
13770	-759	SQLDA のデータ型が無効です [687 ページ]
13771	-760	SQL の識別子が無効です [541 ページ]
13774	-764	サーバが見つからないため自動起動できません [671 ページ]
13775	-765	同期メッセージタイプ '%1' が見つかりません [710 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13776	119	バックアップログ '%1' が開けません [859 ページ]
13777	-767	'%1' という名前の同期サブスクリプションが見つかりません [314 ページ]
13778	-768	'%1' にサブスクリプションを作成できません [328 ページ]
13779	-769	ALTER PUBLICATION を使用して同期エントリを変更できません [318 ページ]
13780	-770	ALTER SYNCHRONIZATION を使用してパブリケーションエントリを変更できません [318 ページ]
13781	-771	イベント '%1' が見つかりません [439 ページ]
13782	-772	イベント '%1' がすでに存在します [438 ページ]
13783	-773	イベント '%2' に対するスケジュール '%1' が見つかりません [664 ページ]
13784	-774	イベント '%2' に対するスケジュール '%1' はすでに存在します [663 ページ]
13785	146	イベント通知キュー '%1' が満杯なため、通知は破棄されました [440 ページ]
13786	-1268	マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に不正な構成体が含まれています [771 ページ]
13787	-777	プライマリキーがないためテーブル '%1' と同期できません [329 ページ]
13788	-778	同期処理ではテーブル '%1' にプライマリキーを含める必要があります [591 ページ]
13789	-779	BLOB プライマリキーでテーブル '%1' に同期エントリを作成できません [302 ページ]
13790	-780	パブリケーションで使用するテーブル '%1' のプライマリキーを更新できません [334 ページ]
13791	-1283	ビューまたは派生テーブル '%1' では、CONTAINS クエリは許可されません [252 ページ]
13792	-782	他の排他インスタンスが実行されているため、'%1' を登録できません [321 ページ]
13793	-783	他の '%1' を排他アプリケーションとして登録できません [322 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13794	-784	アプリケーションの cookie が無効なため接続を登録できません [322 ページ]
13795	-785	cookie が無効なためアプリケーションの登録を取り消せません [305 ページ]
13796	-786	アクティブな登録された接続があるため '%1' の登録を取り消せません [305 ページ]
13797	-787	現在の接続はすでに '%1' に '%2' として登録されています [377 ページ]
13798	-788	他の接続はすでに '%1' として登録されています [270 ページ]
13799	-789	登録 cookie が足りないため '%1' を登録できません [321 ページ]
13800	-790	自動ラベルが足りないため '%1' に接続を登録できません [323 ページ]
13801	-791	イベント '%2' の曜日または月 '%1' が無効です [512 ページ]
13802	-792	イベント '%2' の時刻 '%1' が無効です [546 ページ]
13803	-793	イベント '%1' の開始日時が無効です [542 ページ]
13804	-794	同期サーバがアップロードのコミットに失敗しました [714 ページ]
13805	-1281	他の接続が '%1' のローをロックしています [270 ページ]
13806	-1280	'%1' の変換中にアンダーフローが発生しました [879 ページ]
13807	-797	同期オプション '%1' にセミコロン、等号、または波括弧が含まれているか、オプションが NULL です [710 ページ]
13808	-1279	操作 '%1' は次の理由で失敗しました。'%2' [612 ページ]
13809	-799	DTC トランザクションはこのプラットフォームではサポートされていません [414 ページ]
13810	-800	トランザクションにエンリストされている場合は、コミットまたはロールバックできません [294 ページ]
13811	-801	トランザクションにすでにエンリストされている場合は、さらにトランザクションにエンリストすることはできません [312 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13812	-802	コミットされていないデータを保留にしたままで、トランザクションにエンリストすることはできません [313 ページ]
13813	-803	トランザクションをエンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [856 ページ]
13814	-804	トランザクションを再エンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [861 ページ]
13815	-805	同期オプション '%1' が見つかりません [711 ページ]
13816	-806	システムのイベントタイプ '%1' が見つかりません [717 ページ]
13817	-807	ホスト変数はバッチで使用できません [482 ページ]
13819	-809	同期オプションが長すぎます [711 ページ]
13820	-810	外部オブジェクト '%1' が見つかりませんでした [450 ページ]
13821	-811	JAR '%1' が見つかりません [556 ページ]
13822	-812	派生テーブル '%1' の SELECT リストに '%2' と一致する式がありません [787 ページ]
13823	-817	接続しているテンポラリテーブルが多すぎます [827 ページ]
13824	-818	現在のコンテキストでは、外部関数呼び出し '%2' によって使用されるバージョン 'V%1' のインタフェースの実行はサポートされていません [909 ページ]
13825	-819	テーブル '%1' は同期サブスクリプションの一部であり、同期スキーマ変更内でしか変更できません [722 ページ]
13826	-820	スクロール位置 '%1' が不正です [537 ページ]
13827	-821	テーブル '%1' の DB 領域が見つかりません [405 ページ]
13828	-822	テーブル '%1' はすでにインクルードされています [721 ページ]
13829	-823	ストアドプロシージャ内のリモートテーブルに関わる式を処理できません [315 ページ]
13830	-824	相関名 '%1' への参照が不正です [487 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13831	-825	前回のエラーが RESIGNAL の前になくなりました [634 ページ]
13832	-826	データベースのアップグレードができません。ユーザ dbo は RowGenerator テーブルの所有者ではありません [398 ページ]
13833	-827	データベースのアップグレードができません。ユーザテーブルに、システムテーブル範囲のテーブル ID が設定されています [399 ページ]
13834	-828	dbmlsync ダウンロードフェーズでの競合が検出されました [252 ページ]
13835	-829	TLS ハンドシェイクに失敗しました [815 ページ]
13836	-830	エイリアス '%1' が一意ではありません [262 ページ]
13837	-831	エイリアス '%1' の定義は、最初の参照前に記述する必要があります [408 ページ]
13838	-832	接続エラー: %1 [360 ページ]
13839	-833	テーブル '%1' のローが、BEFORE トリガで修正または削除されました [660 ページ]
13840	-834	テーブル '%2' にカラム '%1' がありません [352 ページ]
13841	-835	イベント '%1' は使用中です [439 ページ]
13842	-836	プロシージャ '%1' は有効でなくなりました [636 ページ]
13843	-837	テーブル '%1' のトリガまたは外部キーは有効でなくなりました [842 ページ]
13844	-838	サーバ上で TLS の初期化に失敗しました [815 ページ]
13845	-839	テーブル '%1' の既存のロー (ロー: %2) と競合しているため、ダウンロードに失敗しました [412 ページ]
13846	-1278	操作は許可されていません [614 ページ]
13849	-843	'%1' という名前の同期ユーザが見つかりません [314 ページ]
13851	-845	修飾されたカラム参照で使用されている所有者 '%1' は相関名 '%2' と一致していません [618 ページ]
13852	-846	カラム '%1' に対する SET 句の使用法が正しくありません [675 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13853	-1595	カラム '%1' が変数 '%2' にありません [353 ページ]
13855	-851	復号化エラー: %1 [407 ページ]
13856	-852	テーブル名 '%1' はあいまいです [727 ページ]
13857	121	カーソルオプションの値が変更されました [381 ページ]
13858	-855	トリガ名 '%1' はあいまいです [842 ページ]
13859	-856	SQLDA に不正な sqllen フィールドがあります [542 ページ]
13860	-857	Mobile Link サーバにエラーが発生したため同期に失敗しました: %1 [707 ページ]
13861	-858	CREATE/DROP STATISTICS 文では、仮想テーブルを参照できません [376 ページ]
13862	-1277	パラメータ '%1' に NULL は指定できません [619 ページ]
13863	-1276	使用中の設定は変更できません [358 ページ]
13864	-860	指定された DB 領域の少なくとも 1 つが調整されていませんでした [273 ページ]
13865	-861	集計式 '%1' に複数のカラムが含まれ、その 1 つ以上が外部参照です [261 ページ]
13866	-862	集約式 '%1' は SELECT リストまたは HAVING 句サブクエリのいずれかに記述されている必要があります [744 ページ]
13867	-863	グループ化されたクエリに、複数の異なる集合関数が含まれています [480 ページ]
13868	-303	ディスク書き込みの失敗 '%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]
13869	-864	文に NUMBER(*) 関数の不正な使用が含まれています [694 ページ]
13870	-866	%1 から返された結果セットのスキーマは予期されているものと異なります [244 ページ]
13871	-867	前回のアップロードのステータスが不明の場合、同期の user_name は変更できません [291 ページ]
13872	-868	'%1' は認識できない文字セットエンコードラベルです [248 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13873	-869	データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません [394 ページ]
13874	-870	要求された文字セット '%1' とデータベース側文字セット '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
13876	-872	%1 から結果セットが返されません [241 ページ]
13877	-873	%1 から複数の結果セットが返されました [245 ページ]
13878	-686	Java VM を開始するキャッシュが足りません [499 ページ]
13880	-874	カラム名は %1 でなければなりません [354 ページ]
13881	-1275	無効なドメイン '%1' [514 ページ]
13882	-876	クライアントでメモリが不足しています [347 ページ]
13883	122	非決定的な結果が返されました [783 ページ]
13884	-1274	インデックス '%1' にはカラムがありません [493 ページ]
13885	-184	テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません。データファイルの行 %3 で LOAD TABLE に無効なデータが指定されました [351 ページ]
13886	124	不正なデータ変換: ロー %2 のカラム '%1' に NULL が挿入されました [510 ページ]
13887	-162	%1 を %2 に変換できません。データファイルのロー %4 のカラム '%3' に不正な値が指定されています [295 ページ]
13888	-877	プロシージャ、トリガ、イベント、またはバッチでは SETUSER を実行できません [676 ページ]
13889	-878	インデックス '%1' をクラスタできません [492 ページ]
13890	-879	%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]
13891	-1273	テーブル '%1' にはカラムがありません [720 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	SQL Anywhere の SQLCODE	メッセージテキスト
13892	125	%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]
13893	-1272	同期はすでに進行中です [709 ページ]
13894	-881	%1 から %2 に変換する場合は文字の置換が必要です [341 ページ]
13895	-1215	外部ライブラリ '%1' をロードできませんでした [449 ページ]
13896	127	%1 から %2 に変換するときに文字を置換しました [341 ページ]
13897	-1214	外部ライブラリ '%1' は使用中です [449 ページ]
13898	-883	シングルバイトコンバータの利用時には、文字変換のエラーまたは警告レポートは使用できません [340 ページ]
13899	-1271	同期ダウンロードは完了しませんでした [706 ページ]
13959	-974	'%1' のファイル I/O に失敗しました [469 ページ]
13960	-975	'%1' のボリューム ID が不正です [491 ページ]
16846	-840	暗号化キーが不正であるか、見つかりません [491 ページ]
36007	-628	ゼロで除算しようとしました [412 ページ]

1.1.4 SQL Anywhere のエラーメッセージ (メッセージテキスト順)

このセクションの内容:

%1 [240 ページ]

%1 と %2 は同じにしないでください [241 ページ]

%1 から結果セットが返されません [241 ページ]

%1 はディレクトリではありません [242 ページ]

アドレスパラメータ "%2" で %1 リスナのバインドに失敗しました [242 ページ]

アドレスパラメータ "%2" の %1 リスナが見つかりません [243 ページ]

%1 リスナ起動オプションにサポートされていないオプション %2 があります [243 ページ]

%1 リスナ起動オプションの解析エラー: %2 [244 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

%1 から返された結果セットのスキーマは予期されているものと異なります [244 ページ]

%1 から複数の結果セットが返されました [245 ページ]

バックアップ中、ファイル %1 を読み込もうとして %2 エラーが発生しました [245 ページ]

'%1' を '%2' データのエンコード指定として使用することはできません [246 ページ]

'%1' は、NCHAR 照合として使用できません。UCA と UTF8BIN のみを使用できます [246 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、'%1' はサポートされません [247 ページ]

'%1' は '%2' に対して無効な値です [247 ページ]

'%1' は認識できない文字セットエンコードラベルです [248 ページ]

'%1' は認識できないオプションです [248 ページ]

'%1' は認識できないプロパティです [249 ページ]

'%1' は認識されていないサービスタイプです [249 ページ]

'%1' は既知のファイル形式でないため、テーブルをロードまたはアンロードできません [250 ページ]

'%1' は、照合 '%2' で使用するのに有効な文字セットエンコードではありません [250 ページ]

'%1' は有効なクラスファイルではありません [251 ページ]

ミラーリングされたデータベースに対して '%1' 文を使用することはできません [251 ページ]

(メッセージテキストなし) [252 ページ]

dbmlsync ダウンロードフェーズでの競合が検出されました [252 ページ]

ビューまたは派生テーブル '%1' では、CONTAINS クエリは許可されません [252 ページ]

データベース領域が最大ファイルサイズに達しています [253 ページ]

ファイル '%2' のディスクサンドボックスのステータスを判別するときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]

ファイル '%2' のフルパスを検索しているときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました [254 ページ]

SRID=%1 のジオメトリは、メソッド %2 ではサポートされていません [255 ページ]

ポイントのないジオメトリ間の距離を算出する際、SRID=%1 のジオメトリはサポートされていません [255 ページ]

ローがデータベースのページサイズを超えているため、ローを格納できません [256 ページ]

ローが新しいスキーマフォーマットに変換されなかったため、ローは削除されました [256 ページ]

スキーマのアップグレードは現在認められません [257 ページ]

同期スキーマ変更はすでに進行中です [257 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、サポートされていない SQL 文が含まれています [258 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、タイプの異なる SQL 文が含まれています [258 ページ]

内部用のスレッドが起動できませんでした [259 ページ]

トレース接続はすでにアクティブになっています [259 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

AUTHORIZATION が OFF の場合はユーザ名を指定する必要があります [260 ページ]

ワークロードキャプチャ (%1) はすでに進行中です [260 ページ]

アドレスパラメータ "%1" は、パーソナルデータベースサーバのリスナを起動するようにサポートされていません [261 ページ]

集計式 '%1' に複数のカラムが含まれ、その 1 つ以上が外部参照です [261 ページ]

エイリアス '%1' が一意ではありません [262 ページ]

すべてのカラム参照引数は、同じテーブルを参照しなければなりません [262 ページ]

すべてのスレッドがブロックされています [263 ページ]

ALTER 句が矛盾しています [263 ページ]

データベース '%1' の復号化に失敗しました [264 ページ]

データベース '%1' の削除に失敗しました [264 ページ]

データベース '%1' の暗号化に失敗しました [265 ページ]

タイプ %1 の式は、タイプ %2 とは和両立しません [265 ページ]

増分リフレッシュは、ハンドルが不足しているときには実行できません [266 ページ]

'%1' フォーマットの入力文字列はここでは使用できません [266 ページ]

空間ライブラリで内部エラーが発生しました [267 ページ]

%1 の呼び出しで、無効な権限コードが指定されました [267 ページ]

%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]

%1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました [268 ページ]

%1 の呼び出しで、無効なセキュア機能リスト '%2' が指定されました [269 ページ]

ST_CircularString は、%1 ポイント ('%2' 付近) からは構築できません [269 ページ]

他の接続はすでに '%1' として登録されています [270 ページ]

他の接続が '%1' のローをロックしています [270 ページ]

引数 "%1" はカラム参照である必要があります [271 ページ]

プロシージャ '%2' の引数 %1 に NULL は指定できません [271 ページ]

集合関数 GROUPING への引数は GROUP BY 句のグループカラムである必要があります [272 ページ]

配列に含まれる要素が多すぎます [272 ページ]

配列要素エラー: 配列インデックス '%1' は範囲外です [273 ページ]

指定された DB 領域の少なくとも 1 つが調整されていませんでした [273 ページ]

ATTACH TRACING は、トレースデータベースに接続できませんでした [274 ページ]

ATTACH TRACING TO LOCAL DATABASE は、強力な暗号化が施されているデータベースでは使用できません [274 ページ]

LDAP サーバ "%1" にメモリを割り付けようとして、失敗しました [275 ページ]

名前付きの制約が存在するのに名前のないカラム制約の変更が試みられました [275 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

トランザクションで 2 つ目のスナップショットの起動を試みています [276 ページ]

スナップショットアイソレーションを非スナップショットトランザクションで使用しようとしました [276 ページ]

アクティブなデータベース要求を 2 つ出そうとしました [277 ページ]

認証に失敗しました [277 ページ]

認証違反です [278 ページ]

自動データベースアップグレードが適用されました [278 ページ]

BACKINT 設定ファイルエラー、%1 [278 ページ]

BACKUP 句 '%1' が '%2' と競合します [279 ページ]

バックアップファイル '%1' はすでに存在します [279 ページ]

バックアップファイルのフォーマットが無効です [280 ページ]

バックアップはデータベースファイル '%1' を開けません [280 ページ]

後方スクロールカーソルはリモートオブジェクトではサポートされません [281 ページ]

パスワードなしでの LDAP サーバ %1 とのバインドは許可されていません [281 ページ]

%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーに指定された認証コードが不正です [282 ページ]

%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のキーは、MANAGE_FEATURES 機能と MANAGE_KEYS 機能を持つ最後のキーです [283 ページ]

%1 の呼び出しが失敗しました。最大数のセキュア機能キーがすでに作成されました [283 ページ]

%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーはすでに存在しています [284 ページ]

%1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーは存在しません [284 ページ]

データベースサーバ外の関数呼び出しはサポートされていません [285 ページ]

SELECT 文以外は記述できません [285 ページ]

テキストインデックスの一部であるテーブルにはアクセスできません [286 ページ]

ファイル '%1' にアクセスできません -- %2 [286 ページ]

スキーマファイル '%1' にアクセスできません [287 ページ]

'ローカルテンポラリ' として宣言されたテーブルにコメントを追加できません [287 ページ]

インデックスのカラムを変更することはできません [288 ページ]

LDAP サーバがアクティブな状態のとき、LDAP サーバ '%1' は変更できません [288 ページ]

テキストインデックスにより参照されているテキスト設定を変更または削除することはできません [289 ページ]

圧縮または暗号化の使用中は付加できません [289 ページ]

自動ミラーサーバの親を割り当てることができません [290 ページ]

change_password_dual_control プロセスが進行中であるため、パスワードを変更できません [290 ページ]

前回のアップロードのステータスが不明の場合、同期の user_name は変更できません [291 ページ]

ミラーサーバタイプを %1 から %2 に変更できません [291 ページ]

前回のアップロードのステータスが不明の場合、Mobile Link リモート ID は変更できません [292 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

CLR 外部環境を起動した後、SingleCLRInstanceVersion サーバオプションの設定を変更することはできません [292 ページ]
Java を起動した後、UseSingleJVMInstance サーバオプションの設定を変更することはできません [293 ページ]
現在の接続ではないリモート JDBC 接続は閉じることができません [293 ページ]
トランザクションにエンリストされている場合は、コミットまたはロールバックできません [294 ページ]
ミラーサーバに接続できません。サーバ名 '%1' を使用してプライマリサーバを探してください [294 ページ]
%1 を %2 に変換できません [295 ページ]
%1 を %2 に変換できません。データファイルのロー %4 のカラム '%3' に不正な値が指定されています [295 ページ]
要求された文字セット '%1' とデータベース側文字セット '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
要求された文字セット '%1' と '%2' 間の変換はできません [296 ページ]
%1 から %2 (%3 付近) に変換できません [297 ページ]
指定された値は、タイムスタンプに変換できません [297 ページ]
マテリアライズドビューを作成できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [298 ページ]
Java クラス '%1' にインデックスを作成できません [298 ページ]
ベーステーブル '%1' を作成できません。同じ名前のグローバルテンポラリテーブルが存在します [299 ページ]
グローバルテンポラリテーブル '%1' を作成できません。同じ名前のベーステーブルが存在します [299 ページ]
指定された DB 領域でアイテム (%1) を生成できません [300 ページ]
同じ名前のテンポラリミューテックスがすでに存在するため、ミューテックス "%1" を作成できません [300 ページ]
ミューテックス "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [301 ページ]
同じ名前のテンポラリセマフォがすでに存在するため、セマフォ "%1" を作成できません [301 ページ]
セマフォ "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します [302 ページ]
BLOB プライマリキーでテーブル '%1' に同期エントリを作成できません [302 ページ]
テーブル '%1' を作成できません。名前が非テーブルオブジェクトで使用されています [303 ページ]
テキスト設定 '%1' を作成できませんオプション '%2' に不適切な設定があります [303 ページ]
トリガの定義で参照されているカラムは削除または名前の変更ができません [304 ページ]
ユーザ設定が存在するため、PUBLIC オプション '%1' を削除できません [304 ページ]
アクティブな登録された接続があるため '%1' の登録を取り消せません [305 ページ]
cookie が無効なためアプリケーションの登録を取り消せません [305 ページ]
Java オブジェクトを並列化できません [306 ページ]
ランタイムサーバでは、イベントを持つロールを削除できません [306 ページ]
ランタイムサーバでは、外部環境オブジェクトを持つロールを削除できません [307 ページ]
ランタイムサーバでは、シーケンスを持つロールを削除できません [307 ページ]
ランタイムサーバでは、Web サービスを持つロールを削除できません [308 ページ]
メッセージまたはデータ型を所有するユーザは削除できません [308 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

レプリケーションでのオブジェクトを持つユーザを削除できません [309 ページ]

ランタイムサーバでは、プロシージャを持つユーザを削除できません [309 ページ]

ランタイムシステムでは、テーブルを所有しているユーザを削除できません [310 ページ]

テキスト設定を所有しているユーザは削除できません [310 ページ]

即時マテリアライズドビューの最後のユニークインデックスを削除できません [311 ページ]

オブジェクト '%1' を削除または変更できません。少なくとも 1 つのオブジェクト (%2 '%3') が依存しています [311 ページ]

データベースの現在のタイムゾーンを削除できません [312 ページ]

トランザクションにすでにエンリストされている場合は、さらにトランザクションにエンリストすることはできません [312 ページ]

コミットされていないデータを保留にしたままで、トランザクションにエンリストすることはできません [313 ページ]

インデックス '%1' が見つかりません [313 ページ]

'%1' という名前の同期サブスクリプションが見つかりません [314 ページ]

'%1' という名前の同期ユーザが見つかりません [314 ページ]

現在のサーバが preferred とマーク付けされている場合は、フェイルオーバーを実行することはできません [315 ページ]

ストアドプロシージャ内のリモートテーブルに関わる式を処理できません [315 ページ]

計算カラム '%1' を挿入または更新できません [316 ページ]

暗号化 DLL %1 をロードできません。バージョンの不一致です [316 ページ]

sys または public ユーザ ID でログイン ID をマップすることはできません [317 ページ]

テーブル '%2' のカラム '%1' を変更できません [317 ページ]

ALTER SYNCHRONIZATION を使用してパブリケーションエントリを変更できません [318 ページ]

ALTER PUBLICATION を使用して同期エントリを変更できません [318 ページ]

トランザクションログファイルを開けません -- %1 [319 ページ]

文字列カラム '%1' のヒストグラムを出力できません [319 ページ]

指定された操作を実行できません。ロール '%1' の管理者の人数は、min_role_admins オプションの値よりも小さくなります [320 ページ]

指定された操作を実行できません。ユーザの設定条件の違反です [320 ページ]

他の排他インスタンスが実行されているため、'%1' を登録できません [321 ページ]

登録 cookie が足りないため '%1' を登録できません [321 ページ]

他の '%1' を排他アプリケーションとして登録できません [322 ページ]

アプリケーションの cookie が無効なため接続を登録できません [322 ページ]

自動ラベルが足りないため '%1' に接続を登録できません [323 ページ]

クラス '%1' を削除できません。JAR のメンバーです [323 ページ]

要求されたデータ型として NULL の結果を返すことができません [324 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ユーザ '%1' がトランザクションのレプリケーションを実行している間は、これらのパーミッションを取り消すことはできません [324 ページ]

SQL Anywhere コックピットを既存のファイル '%1' に保存できません [325 ページ]

クラス '%1' を使用して Java オブジェクトをシリアル化できません [325 ページ]

ユーザ '%1' に対するテンポラリオプションを設定することはできません [326 ページ]

audit_log をトランザクションログに設定できません。データベースでトランザクションログが有効になっていません [326 ページ]

オプションウォッチリストに含まれているため、データベースオプション "%1" を設定できません [327 ページ]

シーケンス %1 の次の値を除外する範囲は指定できません [327 ページ]

READ ONLY 句と USING 句では、読み込み専用を指定できません [328 ページ]

データベースサーバを停止できません [328 ページ]

'%1' にサブスクリプションを作成できません [328 ページ]

プライマリキーがないためテーブル '%1' と同期できません [329 ページ]

値 '%1' をデータ型 %2 として処理することはできません。動的データ型は %3 です [329 ページ]

監査を開始できません。監査設定で現在トランザクションログファイルが必要になっています [330 ページ]

カーソルでローをユニークに識別できません [331 ページ]

式を更新できません [331 ページ]

ORDER BY 句にあるため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]

SELECT 句にないため、カラム '%1' を更新できません [332 ページ]

マテリアライズドビューを更新できません。オプション '%1' に不適切な設定があります [333 ページ]

即時マテリアライズドビュー %1 が依存している複数のテーブルを更新できません [333 ページ]

テーブル '%1' のすべて NULL のローを更新または削除できません [334 ページ]

パブリケーションで使用するテーブル '%1' のプライマリキーを更新できません [334 ページ]

audit_log オプションを更新できません。指定されたターゲットの 1 つ以上が無効です [335 ページ]

OR REPLACE 句と IF NOT EXISTS 句を同時に使用することはできません [335 ページ]

オフラインログバックアップで CLEAR LOG 句を使用できません [336 ページ]

マテリアライズドビュー '%1' を使用できません。このビューは初期化されていません [336 ページ]

ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効になっています [337 ページ]

ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効です [337 ページ]

CATALOG ONLY と MULTIPLEX を同時に使用することはできません [338 ページ]

CDATA に名前が必要です [338 ページ]

証明書 '%1' が見つかりません [338 ページ]

change_password_dual_control はこのユーザでは有効です。パスワードを変更するには、ALTER USER を使用します [339 ページ]

シングルバイトコンバータの利用時には、文字変換のエラーまたは警告レポートは使用できません [340 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

'%1' への文字セット変換は実行できません。代わりに '%2' が使用されます [340 ページ]

%1 から %2 に変換するときに文字を置換しました [341 ページ]

%1 から %2 に変換する場合は文字の置換が必要です [341 ページ]

CHECKPOINT にはロールバックログが必要です [342 ページ]

チェックサムがこのデータベースで有効にされていません [342 ページ]

ポイント 3 つの CircularString が、ポイント 5 つを使用するように変換されました [342 ページ]

クラス '%1' にはパブリックなフィールド '%2' がありません [343 ページ]

句 '%1' に無効な属性 '%2' があります [343 ページ]

クライアントアプリケーションで、データの転送が許可されませんでした ('%1') [344 ページ]

クライアントアプリケーションでは、データの転送は許可されていません ('%1') [345 ページ]

クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') にアクセスする際にパーミッションエラーが発生したことが報告されました [345 ページ]

クライアントライブラリで、転送中のデータにアクセスする際にエラーが発生したことが報告されました ('%1') [346 ページ]

クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') を開く際にエラーが発生したことが報告されました [346 ページ]

クライアントでメモリが不足しています [347 ページ]

クライアントが複数回リダイレクトされました [347 ページ]

クライアントとデータベースサーバのバージョンが適合しません [348 ページ]

クライアントとサーバの通信プロトコルのバージョンが適合しません [348 ページ]

照合 '%1' はこのプラットフォームではサポートされていません [349 ページ]

コレクションタイプがサポートされていません [349 ページ]

カラム '%1' が複数のテーブルで見つかったか、SELECT リストの中に 2 つ以上使用されています。相関名が必要です [350 ページ]

外部キーのカラム '%1' にプライマリキーと異なる定義があります [350 ページ]

テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません [351 ページ]

テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません。データファイルの行 %3 で LOAD TABLE に無効なデータが指定されました [351 ページ]

カラム '%1' が見つかりません [352 ページ]

テーブル '%2' にカラム '%1' がありません [352 ページ]

カラム '%1' が変数 '%2' にありません [353 ページ]

カラム '%1' は、それを含んでいるテーブルのどのインデックスにも属していません [353 ページ]

カラム名は %1 でなければなりません [354 ページ]

パブリケーション '%2' のテーブル '%1' のカラムサブセットが、パブリケーション '%3' で指定した値と一致しません [354 ページ]

アトミックなオペレーション内での COMMIT/ROLLBACK は認められません [355 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

COMMIT/ROLLBACK はトリガでは使用できません [355 ページ]
通信エラーが発生しました [356 ページ]
複合 ORDER BY は RANGE とは併用できません [356 ページ]
圧縮エラー: %1 [357 ページ]
このデータベースでは、計算カラムはサポートされていません [357 ページ]
使用中の設定は変更できません [358 ページ]
ビュー '%1' の INSTEAD OF トリガと WITH CHECK OPTION が競合しています [358 ページ]
接続試行の BACKUP には、コミットされていないトランザクションがあります [359 ページ]
このユーザのログインポリシーにより接続は許可されませんでした [359 ページ]
接続エラー: %1 [360 ページ]
この文を実行中に接続でテーブルロックを保持することはできません [360 ページ]
接続が見つかりません [361 ページ]
接続がタイムアウトしました [361 ページ]
接続が切断されました [361 ページ]
データベースに接続できません [362 ページ]
GROUP BY 句には定数式を使用できません [362 ページ]
制約 '%1' が見つかりません [363 ページ]
制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%3' のカラム '%2' の値が無効です [363 ページ]
制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%2' の値が無効です [364 ページ]
バックアップファイルの内容が矛盾しています [365 ページ]
XML 出力に制御文字があります [365 ページ]
座標 %1 の座標境界がありません [366 ページ]
相関名 '%1' は、ROWID 関数では使用できません [366 ページ]
相関名 '%1' が見つかりません [367 ページ]
テーブル '%1' のカラム情報にアクセスできませんでした [367 ページ]
外部関数の呼び出しのためのリソースを割り付けられませんでした [368 ページ]
"%1" と同じ設定でこのテーブルに新しいテキストインデックスを作成できませんでした [368 ページ]
カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのあるテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのないテキストインデックスを作成できませんでした [369 ページ]
クラス '%1' を JAR から圧縮解除できませんでした [370 ページ]
バックアップ/リストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [370 ページ]
ストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした [371 ページ]
ダイナミックライブラリ '%2' に '%1' が見つかりませんでした [371 ページ]
暗号化 DLL を初期化できませんでした。'%1' [372 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ダイナミックライブラリ '%1' をロードできませんでした [372 ページ]

バックアップ/リストア DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]

暗号化 DLL "%1" をロードできませんでした [373 ページ]

ストア DLL "%1" をロードできませんでした [374 ページ]

トレースを再表示できません。少なくとも 1 つの有効化されているトレースレベルを指定する必要があります [374 ページ]

トレースを再表示できません : ロー %2 でオブジェクト %1 の検出に失敗しました [375 ページ]

トレースを再表示できません : sa_diagnostic_tracing_level ロー %1 に無効なトレース指定があります [375 ページ]

トレースを再表示できません : ロー %2 に指定されている %1 を収集するには、volatile_statistics を収集する必要があります [376 ページ]

CREATE/DROP STATISTICS 文では、仮想テーブルを参照できません [376 ページ]

計算カラムを使用したリモートテーブルの作成はサポートされていません [377 ページ]

現在の接続はすでに '%1' に '%2' として登録されています [377 ページ]

カーソル %1 は、% ROWTYPE を使用したロー変数の宣言には使用できません [378 ページ]

カーソルはすでに開いています [378 ページ]

カーソルが宣言されていません [379 ページ]

カーソルは FETCH NEXT 操作に制限されています [379 ページ]

カーソルが有効な状態にありません [380 ページ]

カーソルが開きません [380 ページ]

カーソルオプションの値が変更されました [381 ページ]

曲線には、ほぼ対蹠点の %1 と %2 ('%3' 付近) が含まれています [381 ページ]

共通テーブル式参照に循環があります [382 ページ]

計算カラムの依存に循環があります [382 ページ]

プロシージャまたはトリガ内では、データ定義文は使用できません [382 ページ]

同期スキーマ変更では、データを修正することはできません [383 ページ]

データベース "%1" をリカバリする必要があります [383 ページ]

このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_cant_change_platform.html を参照してください [384 ページ]

このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_corruption_warning.html を参照してください [385 ページ]

データベースの変更に失敗しました: %1 [385 ページ]

データベースのバックアップを起動できません [386 ページ]

データベースを起動できません -- %1 [386 ページ]

データベースに接続できる限界数を超えています [387 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

同期するテーブルがデータベースに含まれていません [387 ページ]

データベースに 'SYS_' プレフィクスと '_ROLE' サフィックスを持つユーザが含まれています [388 ページ]

データベースの作成に失敗しました: %1 [388 ページ]

データベースはアクティブです [389 ページ]

このデータベースでは、データベースミラーリングオプションはサポートされていません [389 ページ]

クラウドデータベースサーバに接続するときにデータベース名を指定する必要があります [390 ページ]

データベース名がユニークではありません [390 ページ]

サーバを起動するには、データベース名が必要です [391 ページ]

テキストインデックスが含まれる外部ライブラリの使用をサポートするには、データベースのアップグレードが必要です [391 ページ]

ユーザ '%2' に対するデータベースオプション '%1' は不正な設定です [392 ページ]

データベースのページサイズが大きすぎます: %1 [392 ページ]

データベースのページサイズが小さすぎます: %1 [393 ページ]

データベースページの検証は次のコードで失敗しました: %1 [393 ページ]

データベースサーバはすでに起動しています [394 ページ]

データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません [394 ページ]

データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません。変換が正しくない可能性があります [395 ページ]

データベースサーバに接続できる限界数を超えています [395 ページ]

データベースサーバ名 '%1' に、プライマリまたはミラーサーバと同じ名前を指定することはできません [396 ページ]

データベースサーバが見つかりませんでした [396 ページ]

データベースサーバはマルチユーザモードで実行していません [397 ページ]

データベースのアップグレードに失敗しました [397 ページ]

データベースのアップグレードができません [398 ページ]

データベースのアップグレードができません。ユーザ dbo は RowGenerator テーブルの所有者ではありません [398 ページ]

データベースのアップグレードができません。ユーザテーブルに、システムテーブル範囲のテーブル ID が設定されています [399 ページ]

データベースのアップグレードができません。ユーザ定義のデータベースオプション "%1" は、システム定義のデータベースオプションと同じ名前で競合しています [399 ページ]

db_init が呼び出されていないか、db_init の呼び出しに失敗しました [400 ページ]

CREATE DATABASE 文では DBA パスワードを指定する必要があります [400 ページ]

DBA のユーザ ID は、CREATE DATABASE 文で指定する必要があります [401 ページ]

SQL Anywhere コックピットが保存の準備をしているときは、DBF パラメータを使用できません。[401 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットはアクティブです [402 ページ]

SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [402 ページ]

SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です [403 ページ]

SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは停止中です [403 ページ]

dbicu ライブラリが必要ですが、インストールされていません [404 ページ]

DB 領域 '%1' が見つかりません [404 ページ]

テーブル '%1' の DB 領域が見つかりません [405 ページ]

デッドロックが検出されました [405 ページ]

ミューテックスに関連するデッドロックが検出されました [406 ページ]

デバッガエラー: %1 [406 ページ]

解凍エラー: %1 [407 ページ]

復号化エラー: %1 [407 ページ]

デフォルトの DB 領域 '%1' が見つかりません [408 ページ]

エイリアス '%1' の定義は、最初の参照前に記述する必要があります [408 ページ]

シーケンス '%1' の定義が無効です [409 ページ]

派生テーブル '%1' にはカラム %2 に対する名前がありません [409 ページ]

出力ファイルのディレクトリが存在しません [410 ページ]

行 %2 の '%1' の付近に、許可されていない言語の拡張機能が検出されました [410 ページ]

ハードディスクに空き領域がありません。'%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]

ディスク書き込みの失敗 '%1' -- トランザクションはロールバックされました [411 ページ]

ゼロで除算しようとしました [412 ページ]

テーブル '%1' の既存のロー (ロー: %2) と競合しているため、ダウンロードに失敗しました [412 ページ]

ローの値が無効またはサポートされていないため、ダウンロードに失敗しました [413 ページ]

テーブル '%1' からすべてのカラムを削除することは許可されていません [413 ページ]

監視サーバ "%1" を削除または変更するにはパートナへの接続が必要です [414 ページ]

DTC トランザクションはこのプラットフォームではサポートされていません [414 ページ]

サービスに重複した属性 '%1' があります [415 ページ]

挿入したカラムが重複しています [415 ページ]

キーカラム (%1) が重複しています [415 ページ]

%1!s! では重複オプションは許可されていません [416 ページ]

CREATE DATABASE 文では重複オプションは許可されていません [416 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

参照カラムが重複しています [417 ページ]

%1 の途中で動的メモリが足りなくなりました [417 ページ]

要素は空セットです ('%1' 付近) [418 ページ]

地理空間参照系に楕円パラメータがありません [418 ページ]

非地理空間参照系に楕円パラメータが指定されています [419 ページ]

暗号化エラー: %1 [419 ページ]

SQL Anywhere コックピットの設定ファイルに対する暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [420 ページ]

暗号化が有効になっていません [420 ページ]

暗号化が有効になっていません [421 ページ]

オフセット '%1' でのエラー: 予期された JSON の名前と値のペア [421 ページ]

オフセット '%1' でのエラー: 予期されたトークン '%2' [422 ページ]

オフセット '%1' でのエラー: 無効なデータ [422 ページ]

オフセット '%1' でのエラー: オブジェクトまたは配列ターミネータの不一致 [423 ページ]

オフセット '%1' でのエラー: 予期しないトークン '%2' [423 ページ]

オフセット '%1' でのエラー: 予期しない後続テキスト [424 ページ]

既存のログ領域のバックアップ中にエラーが発生しました。'%2' ディレクトリに '%1' ログが見つかりました [424 ページ]

テーブル "%2" のテキストインデックス "%1" を作成するときにエラーが発生しました [425 ページ]

バックアップ/リストア中にエラーが発生しました: %1 [425 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の実行中にエラーが発生しました [426 ページ]

外部ライブラリからエラーが発生しました: -%1: %2 [426 ページ]

割り当てのエラー [427 ページ]

BACKINT 設定ファイルの解析中にエラーが発生しました [427 ページ]

外部事前フィルタの初期化中にエラーが発生しました [427 ページ]

外項ブレーカーの初期化中にエラーが発生しました [428 ページ]

マテリアライズドビュー "%2" に対するテキストインデックス "%1" の再表示タイプを変更するときにエラーが発生しました [428 ページ]

RAISERROR のエラー番号 %1 は、17000 未満にしないでください [429 ページ]

カーソルのオープンでエラーが発生しました [429 ページ]

接続パラメータ文字列の解析エラーです [430 ページ]

定義文字列 '%1' の解析エラーです [430 ページ]

オフセット %1 のジオメトリ内部直列化の解析エラーです [431 ページ]

シェイプファイル属性の解析エラーです [431 ページ]

シェイプファイルレコードの解析エラーです [432 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

オフセット %1 の Well-Known-Binary (WKB) の解析エラーです [432 ページ]

Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [433 ページ]

Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 で無効なバイト順マーク %1 です [433 ページ]

Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が無効です [434 ページ]

Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が親の有効なサブタイプではありません [434 ページ]

Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。入力の終わりが予期されているものと異なります [435 ページ]

オフセット %2 の Well-Known-Text (WKT) スキャニング '%1' の解析エラーです [435 ページ]

Well-Known-Text (WKT) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています [436 ページ]

SAP HANA 戦略の処理中にエラーが発生しました [436 ページ]

設定ファイルを読み込み中にエラーが発生しました [437 ページ]

トランザクションログファイルへの書き込みエラーが発生しました [437 ページ]

エスケープ文字 '%1' が矛盾しています [438 ページ]

イベント '%1' がすでに存在します [438 ページ]

イベント '%1' は使用中です [439 ページ]

イベント '%1' が見つかりません [439 ページ]

イベント通知キュー '%1' が満杯なため、通知は破棄されました [440 ページ]

イベント通知キュー '%1' が見つかりません [440 ページ]

イベント通知キュー '%1' が見つかりません (警告) [441 ページ]

キュー '%1' でイベント通知が失われました [441 ページ]

イベントオブジェクト名 '%1' は無効です [442 ページ]

%1' という名前のイベントオブジェクトはすでに存在します [442 ページ]

イベントパラメータ '%1' が見つかりません [443 ページ]

最大パラメータ数 '%1' を超えました [443 ページ]

式にサポートされていないデータ型があります [444 ページ]

式は配列ではありません [444 ページ]

タイプ %1 の式はこのコンテキスト (%2 付近) で許可されていません [445 ページ]

外部環境 '%1' が見つかりませんでした [445 ページ]

データベースを起動中に外部環境を起動することはできません [446 ページ]

外部プロセスが起動時に終了したため、外部環境を開始できません [446 ページ]

'%1' が見つからないため、外部環境を起動できませんでした [447 ページ]

外部環境は結果セットをサポートしていません [447 ページ]

%1 秒間で外部環境は起動に失敗し接続を確立できませんでした [448 ページ]

このデータベースでは、外部環境はサポートされていません [448 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

外部ライブラリ '%1' は使用中です [449 ページ]

外部ライブラリ '%1' をロードできませんでした [449 ページ]

サーバ '%1' の外部ログインが見つかりませんでした [450 ページ]

外部オブジェクト '%1' が見つかりませんでした [450 ページ]

外部プロシージャまたは外部関数は、どのサーバタイプについても許可されません [451 ページ]

%1 と %2 の比較に失敗しました [451 ページ]

SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' へのアクセスに失敗しました: %2 [452 ページ]

BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を閉じることができませんでした [452 ページ]

Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました [453 ページ]

Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [453 ページ]

文字セット '%1' から '%2' への変換が失敗しました [454 ページ]

SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' を宛先 '%2' にコピーできませんでした [454 ページ]

BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を作成することができませんでした [455 ページ]

SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' の削除に失敗しました: %2 [455 ページ]

ファイル名 %1 の BACKUP ID を取得できませんでした [456 ページ]

パス '%1' に関するファイルシステム統計情報を取得できませんでした [456 ページ]

パス '%1' に関するステータス情報を取得できませんでした: %2 [457 ページ]

Moble Link クライアントサポートライブラリのロードに失敗しました [457 ページ]

BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を開くことができませんでした [458 ページ]

BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を読み込むことができませんでした [458 ページ]

SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の読込に失敗しました [459 ページ]

SQL Anywhere コックピットのファイル名 '%1' を '%2' に変更できませんでした: %3 [459 ページ]

データベース '%1' の監査ログセッションの設定に失敗しました [460 ページ]

dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [460 ページ]

dbmlsync サーバの起動に失敗しました [461 ページ]

dbmlsync サーバの起動に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [461 ページ]

ジオメトリの変換に失敗しました (エラー %1) [462 ページ]

ポイント %1 の変換に失敗しました (エラー %2) [462 ページ]

BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を書き込むことができませんでした [463 ページ]

SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の書込に失敗しました [463 ページ]

'%1' の機能は、同期が進行中のためロックされています [464 ページ]

'%1' の機能は、別の接続によってロックされています [464 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

このデータベースでは、機能 '%1' はサポートされていません [465 ページ]

'%1' の機能は認識できないか無効です [465 ページ]

'%1' の機能は実装されていません [466 ページ]

機能 %1 はサポートされていません [466 ページ]

'%1' の機能は、この接続によってロックされていません [467 ページ]

Ultra Light では使用できない機能です [467 ページ]

クライアントバージョンまたはクライアントインタフェースではサポートされていない機能です [468 ページ]

クラス '%2' のフィールド '%1' は NULL になることはできません [468 ページ]

ファイル %1 はすでに存在します [469 ページ]

'%1' のファイル I/O に失敗しました [469 ページ]

ファイルまたはディレクトリ %1 が見つかりません [470 ページ]

ファイルシステムエラー: %1 [470 ページ]

FOR UPDATE が READ ONLY カーソルに誤って指定されました [471 ページ]

PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します [471 ページ]

テーブル '%2' の外部キー '%1' は、既存の外部キーと重複しています [472 ページ]

外部キーカラムがプライマリキーまたは "%1" の一意性制約に一致しません [472 ページ]

外部キー '%1' は見つかりません [473 ページ]

フォーマット '%1' は、UNLOAD 文ではサポートされていません [473 ページ]

フォーマット文字列の引数番号 %1 が無効です [474 ページ]

既存のログ領域のバックアップ中、デルタ DB 領域内に相対パスを持つファイル '%1' が見つかりました。[474 ページ]

ウィンドウ '%1' では、フレームは許可されません [475 ページ]

ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [475 ページ]

ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります [476 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、関数名を指定する句はサポートされません [476 ページ]

ORDER BY 句で使用されている、'%1' に対する関数またはカラムの参照は不正です [477 ページ]

'%1' に対する関数またはカラムの参照も GROUP BY 句に記述する必要があります [477 ページ]

空間参照系 %1 では、CircularString のあるジオメトリはサポートされていません [478 ページ]

CircularString のジオメトリはサポートされていません ("%1" 付近) [478 ページ]

ジオメトリ式は、ORDER BY 句の指定 ('%1' 付近) には使用できません [479 ページ]

ビューで、カラムのパーミッションを GRANT することはできません [479 ページ]

グループ化されたクエリに、複数の異なる集合関数が含まれています [480 ページ]

SAP HANA 環境エラー、ネームサーバ上でコマンドを実行できません [480 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SAP HANA 環境エラー、ネームサーバへの ping を実行できません [481 ページ]
ハッシュエラー: %1 [481 ページ]
サービス定義のホスト変数参照には名前が必要です [482 ページ]
ホスト変数はこのコンテキストでは使用できません [482 ページ]
ホスト変数はバッチで使用できません [482 ページ]
HTTP 要求に失敗しました。ステータスコード '%1' [483 ページ]
O エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [483 ページ]
識別子 '%1' が長すぎます [484 ページ]
Identity 属性はカラム '%1' に適合しません [484 ページ]
不正なカラム定義: %1 [485 ページ]
不正なカラム名: '%1' [485 ページ]
不正なカーソル処理をしようとしました [486 ページ]
OPENXML に渡されたフラグ値は不正です [486 ページ]
集合関数の ORDER BY が不正です [487 ページ]
相関名 '%1' への参照が不正です [487 ページ]
不正なタグ値: '%1' [488 ページ]
無効なユーザ選択性の評価が指定されました [488 ページ]
即時マテリアライズドビューの定義に NULL 入力可の式に対する SUM 関数を含めることはできません [489 ページ]
IN リストが長すぎます [489 ページ]
トランザクションが終了していないため、トランザクションログの名前の変更はできません [490 ページ]
データベースストア DLL (%1) のバージョンが不正です [490 ページ]
暗号化キーが不正であるか、見つかりません [491 ページ]
'%1' のボリューム ID が不正です [491 ページ]
インデックス '%1' をクラスタできません [492 ページ]
テーブル '%2' のインデックス '%1' はユニークでなければなりません [492 ページ]
インデックス '%1' にはカラムがありません [493 ページ]
インデックス名 '%1' があいまいです [493 ページ]
インデックス名 '%1' は一意ではありません [494 ページ]
'%1' のインデックスの型の指定は不正です [494 ページ]
テーブル %1、インデックス %2 のインデックスの検証は次のコードで失敗しました: %3 [495 ページ]
間接的な識別子 `[%1]` によって無効な識別子名 '%2' が生じました [495 ページ]
間接的な識別子はサポートされていません [496 ページ]
同期の情報が不完全か無効です。'%1' を確認してください [496 ページ]
同期の情報が指定されていません [497 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

入力パラメータインデックスが範囲外です [497 ページ]

入力文字列は base64 でエンコードされていません [497 ページ]

NSERT...ON EXISTING UPDATE は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [498 ページ]

カーソルの INSERT/DELETE は、1 度に 1 つのテーブルにしかできません [499 ページ]

Java VM を開始するキャッシュが足りません [499 ページ]

OPENXML クエリのメモリが足りません [500 ページ]

統合化ログインが失敗しました [500 ページ]

統合化ログインが許可されていません [501 ページ]

このデータベースでは、統合化ログインはサポートされていません [501 ページ]

統合化ログインが必要です。標準ログインは許可されていません [502 ページ]

データベースの内部エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました [502 ページ]

内部ロールバックログが破損しています [503 ページ]

FETCH 文中の絶対または相対オフセットの指定が無効です [503 ページ]

リスナを起動するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]

リスナを停止するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です [504 ページ]

無効なバックアップ操作です [505 ページ]

無効な BACKUP 操作またはタイプが指定されています: %1 [505 ページ]

バックアップパラメータ値が無効です [505 ページ]

座標系 %1 で無効な境界です ("BETWEEN %2 AND %3" の付近) [506 ページ]

クラスのバイトコードが不正です [507 ページ]

コックピットパラメータが無効です [507 ページ]

照合が無効です。"%1" [507 ページ]

カラム番号が無効です [508 ページ]

共有テンポラリテーブルに対して無効なコミットアクションです [508 ページ]

不正な比較です [509 ページ]

設定名 %1 は無効です [509 ページ]

不正なデータ変換 [510 ページ]

不正なデータ変換: ロー %2 のカラム '%1' に NULL が挿入されました [510 ページ]

WRITETEXT または READTEXT のカラムのデータ型が無効です [511 ページ]

データベースページサイズが無効です [511 ページ]

データベースサーバのコマンドラインが無効です [512 ページ]

イベント '%2' の曜日または月 '%1' が無効です [512 ページ]

行 %2 の '%1' 付近の DEFAULT 値が無効です [513 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

記述子のインデックスが無効です [513 ページ]

無効なドメイン '%1' [514 ページ]

LOAD または UNLOAD TABLE の 'ESCAPE CHARACTER' オプションとして無効な空文字列が指定されています [514 ページ]

エスケープ文字 '%1' が無効です [515 ページ]

エスケープシーケンス '%1' が無効です [515 ページ]

イベント '%1' のイベントパラメータが無効です [516 ページ]

Transact-SQL の外部ジョインの WHERE 句の式が無効です [516 ページ]

'%1' 付近に無効な式があります [517 ページ]

指定した外部事前フィルタ名は無効です [517 ページ]

指定した外項ブレーカーは無効です [517 ページ]

生成された識別子 '%1' が無効です [518 ページ]

無効なグリッドサイズ %1 [518 ページ]

テーブル '%1' に指定されたヒントが無効です [519 ページ]

無効なホスト変数 [519 ページ]

セマフォ "%1" の増分値が無効です: %2 [520 ページ]

インターセクションマトリックス '%1' は無効です [520 ページ]

不正な JAR ファイルです [521 ページ]

Transact-SQL の外部ジョインで使用されるジョインタイプが無効です [521 ページ]

ローカルデータベースオプションが無効です [522 ページ]

MIME タイプ '%1' が不正です [522 ページ]

シーケンス '%1' に対する操作 '%2' は無効です [523 ページ]

閉じられたオブジェクトに対する操作は無効です [523 ページ]

オプション '%1' が無効です -- PUBLIC 設定がありません [524 ページ]

wait_for_commit データベースオプションが有効な場合、BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文で LOAD TABLE 文はサポートされません [524 ページ]

UPGRADE のオプションが無効です。SCRIPT FILE は RESTART と一緒の場合にのみ指定できます [525 ページ]

ORDER BY 句の指定が不正です [525 ページ]

パラメータが無効です [526 ページ]

%1 の呼び出しで無効なパラメータが使用されました [526 ページ]

無効なパスワード: %1 [527 ページ]

多角形のフォーマット '%1' が無効です [527 ページ]

多角形のネストが無効です [528 ページ]

無効な多角形です。曲線がリングではありません [528 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

多角形が無効です。外部リングが複数あります [529 ページ]
多角形が無効です。外部リングがありません [529 ページ]
無効な多角形です。リングにゼロ領域があります ('%1' 付近) [529 ページ]
無効な多角形です。リングが SRID= で許可されている値を超えています ('%1' 付近) [530 ページ]
無効な多角形です。リングが閉じていません ('%1' 付近) [530 ページ]
OLAP 関数の先頭または最後のサイズが無効です [531 ページ]
準備文の種類が無効です [531 ページ]
タイプ '%2' のプロシージャサブタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
プロシージャタイプ '%1' が無効です [532 ページ]
再帰クエリが無効です [533 ページ]
制約 '%1' への参照または操作が無効です [533 ページ]
トリガ定義中の REFERENCES 句が無効です [534 ページ]
無効な正規表現: '%2' での %1 使用 [534 ページ]
イベント '%1' の繰り返し間隔が無効です [535 ページ]
行 %1 に無効な要求ログフォーマットがあります [535 ページ]
HTTP サーバからの応答が無効です [536 ページ]
ROW または ARRAY ドメインが無効です [536 ページ]
スクロール位置 '%1' が不正です [537 ページ]
サービス名 '%1' が無効です [537 ページ]
ターゲットタイプ '%3' のオプション '%2' に指定された設定 '%1' が無効です [538 ページ]
HTTP ヘッダ '%1' の設定が無効です [538 ページ]
HTTP オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
オプション '%1' の設定が無効です [539 ページ]
SOAP ヘッダ '%1' の設定が無効です [540 ページ]
シェイプファイルのファイル名が無効です [540 ページ]
空間参照系の Well-Known-Text (WKT) は無効です [541 ページ]
SQL 記述子名が正しくありません [541 ページ]
SQL の識別子が無効です [541 ページ]
SQLDA に不正な sqllen フィールドがあります [542 ページ]
イベント '%1' の開始日時が無効です [542 ページ]
セマフォ "%1" の開始値が無効です: %2 [543 ページ]
文が無効です [543 ページ]
ストップリストの値が無効です [544 ページ]
格納フォーマット '%1' は無効です [544 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

マテリアライズドビューのテキストインデックスタイプが無効です [545 ページ]
WRITETEXT または READTEXT に無効な値を持つ TEXTPTR があります [545 ページ]
イベント '%2' の時刻 '%1' が無効です [546 ページ]
タイムアウト値 %1 が無効です [546 ページ]
許容値 %1 が無効です [547 ページ]
セキュリティトークンを生成する場合のツール名または管理ユーザが無効です [547 ページ]
変換定義 '%1' は無効です [548 ページ]
ビュー '%1' のトリガタイプが無効です [548 ページ]
フィールドに対して不正な型を参照しました [549 ページ]
DESCRIBE 文で無効な型が指定されました [549 ページ]
集合関数の使用が無効です [549 ページ]
テキストクエリで、BEFORE 演算子の使用が無効です [550 ページ]
コレクションタイプの使用が無効です [550 ページ]
エスケープ文字 '%1' の使用が無効です [551 ページ]
テキストクエリで、NEAR 演算子の使用が無効です [551 ページ]
テーブル参照タイプの使用が無効です [552 ページ]
ユーザ ID またはパスワードが無効です [552 ページ]
モジュールの前処理でのユーザ ID またはパスワードが無効です [553 ページ]
無効なユーザ ID またはロール名 '%1' が指定されています [553 ページ]
サービスの属性 '%1' の値が無効です [554 ページ]
行 %2 の '%1' 付近の INSERT 値が無効です [554 ページ]
ログインポリシーオプション "%1" の値が無効です [555 ページ]
変数または型が無効です [555 ページ]
XQuery コンストラクタが無効です [555 ページ]
アイテム '%1' はすでに存在しています [556 ページ]
JAR '%1' が見つかりません [556 ページ]
内部関数で Java VM のヒープが足りなくなりました: %1 [557 ページ]
jConnect は暗号化をサポートしていません [557 ページ]
JSON 配列に含まれる要素が多すぎます [558 ページ]
JSON のネストが深すぎます [558 ページ]
JSON オブジェクトに含まれるプロパティが多すぎます [559 ページ]
Kerberos ログインが失敗しました [559 ページ]
Kerberos ログインはサポートされていません [560 ページ]
テンポラリテーブル間のキー制約には、一意性制約を持たないプライマリキーが必要です [560 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ラベル '%1' が見つかりません [561 ページ]

言語 '%1' はサポートされていないため、'%2' を使用します [561 ページ]

言語仕様が変更されました [562 ページ]

行 %2 の '%1' の付近に、言語の拡張機能が検出されました [562 ページ]

LDAP サーバ "%1" はすでに存在します [563 ページ]

LDAP サーバ "%1" は、ログインポリシー "%2" によって使用されています [563 ページ]

LDAP サーバ %1 は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります [564 ページ]

"%1" の LDAP サーバの定義は不完全です。検索 URL、アクセス識別名、パスワード、認証 URL が必要です [564 ページ]

LDAP ユーザ認証機能は、このデータベースではサポートされていません [565 ページ]

LineString には少なくとも 2 つのポイント ('%1' 付近) を含める必要があります [565 ページ]

リスナの起動時に、リスナタイプ "%1" の初期化に失敗しました [566 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、Load-source はサポートされません [566 ページ]

LOAD TABLE ...WITH FILE NAME LOGGING はミラーリングされたテーブルで許可されていません [567 ページ]

LOAD TABLE エラー: %1 [567 ページ]

LOAD TABLE エラー: データファイルのロー %1 で無効なコンテンツが検出されました [568 ページ]

マテリアライズドビュー %1 では、LOAD TABLE は許可されません [568 ページ]

別のテーブルからの外部キー参照があるテンポラリテーブルには、LOAD TABLE は使用できません [569 ページ]

テンポラリテーブル上では LOAD TABLE を ON COMMIT DELETE ROWS と併用できません [569 ページ]

LOAD TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [570 ページ]

LOAD TABLE オプション '%1' はフォーマット %2 では使用できません [570 ページ]

ローカル接続 ID は現在のデータベースを参照していません [571 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、ロギングタイプ ('%1') はサポートされません [572 ページ]

ログインモード '%1' は、login_mode 設定で許可されていません [572 ページ]

このデータベースに対してログインポリシーはサポートされていません [573 ページ]

ログインポリシー "%1" はすでに存在します [573 ページ]

ログインポリシー "%1" は使用中です [574 ページ]

ログインポリシー "%1" が見つかりません [574 ページ]

接続を完了するためにログインリダイレクションが必要ですが、クライアントではサポートされていません [575 ページ]

依存する即時マテリアライズドビューのメンテナンスに失敗しました [575 ページ]

マテリアライズドビュー '%1' が見つかりません [576 ページ]

テーブル '%1' の最大ローサイズを超過します [576 ページ]

最大文字列長を超えました [577 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

メモリエラー -- トランザクションはロールバックされました [577 ページ]
テーブル '%1' に、MERGE 文の ANSI カーディナリティ違反があります [578 ページ]
テーブル '%1' の MERGE 文は失敗しました。文で RAISERROR が指定されています [578 ページ]
メソッド '%1' は現時点では呼び出せません [579 ページ]
メソッド '%1' は、%2 引数で呼び出すことはできません ('%3' 付近) [579 ページ]
メソッド呼び出し '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [580 ページ]
ミラー子サーバの作成に失敗しました [580 ページ]
ミラーファイルには、これより高い checksum_level が必要です [581 ページ]
ミラーサーバ "%1" はすでに存在します [581 ページ]
タイプ COPY で定義されたミラーサーバ "%1" には、親定義は含まれていません [582 ページ]
ミラーサーバ "%1" は有効な親サーバではありません [582 ページ]
ミラーサーバ "%1" は別のサーバによって参照されています [583 ページ]
ミラーサーバ "%1" が見つかりません [583 ページ]
MIRROR サーバクラスは SAP IQ データベースではサポートされていません [584 ページ]
ミラーサーバ名 '%1' は、現在のサーバ名に一致しません [584 ページ]
タイプ '%1' のミラーサーバはすでに定義されています [585 ページ]
サービスの属性 '%1' の値がありません [585 ページ]
座標次元が混在しています [586 ページ]
空間参照系 %1 と %2 が混在しています (%3 付近) [586 ページ]
Mobile Link 通信エラー -- コード: %1、パラメータ: %2、システムコード: %3 [587 ページ]
読み込み専用データベースに対しての修正は禁止されています [587 ページ]
パブリケーション '%1' から定義されているよりも多いアーティクルを削除しようとしています [588 ページ]
もっと情報が必要です [588 ページ]
'%1' は複数のテーブルで使用されています [589 ページ]
複数の統合ユーザを定義することはできません [589 ページ]
シーケンス '%1' で同一のオプションに複数の設定が指定されています [590 ページ]
複数のテーブルパラメータはサポートされていません [590 ページ]
同期処理ではテーブル '%1' にプライマリキーを含める必要があります [591 ページ]
テーブル '%1' を参照する即時ビューを作成するには、テーブルを所有している必要があります [591 ページ]
ミューテックス "%1" は、別の接続によってロックされています [592 ページ]
ミューテックス "%1" が見つかりません [592 ページ]
ミューテックス "%1" は、この接続によってロックされませんでした [593 ページ]
トランザクションスコープを持つミューテックス "%1" を解放できません [593 ページ]
ミューテックスが削除されました [594 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

プロシージャ·タイプ '%1' の NAMESPACE 属性が無効です [594 ページ]
内部関数でネームスペースのヒープが足りなくなりました: %1 [595 ページ]
ダイナミックライブラリ名が必要です [595 ページ]
機能のエントリポイントが必要です [596 ページ]
再帰クエリのカラムリストがありません [596 ページ]
カーソルの現在のローがありません [596 ページ]
データベースファイルが指定されていません [597 ページ]
現在のシステム設定に指定されているエントリポイントはありません [597 ページ]
HANA 戦略ドキュメント内で、アーカイブファイル '%1' に対する外部バックアップ ID が見つかりません [598 ページ]
NULL に対して、インジケータ変数が用意されていません [598 ページ]
一致するテキストインデックスがありません [599 ページ]
ロールの付与は許可されていません [599 ページ]
シーケンス %1 で使用できる値はありません [600 ページ]
引数の名前がありません [600 ページ]
タイムアウトするまでに、キュー '%1' に通知がありませんでした [601 ページ]
部分ダウンロードが見つかりませんでした [601 ページ]
テーブル '%2' の外部キー '%1' に対応するプライマリキーの値がありません [602 ページ]
実行中でない共有メモリのリスナが見つかりました [602 ページ]
保存されたキャッシュページがありません [603 ページ]
ワークロードキャプチャは現在行われていません [603 ページ]
テキストクエリ文字列が定数ではないか、不明です [604 ページ]
'%1' 付近に非連続の曲線があります [604 ページ]
'%1' でデータベースを使用している間は許可されません [604 ページ]
データベースに接続されていません [605 ページ]
SQLDA 中のフィールドが足りません [605 ページ]
要求された容量分 DB 領域 '%1' を拡張するのに十分な空き領域がデバイスにありません [606 ページ]
起動に必要なメモリが不足しています [606 ページ]
ホスト変数の値が不足しています [607 ページ]
NULL 属性はカラム '%1' に適合しません [607 ページ]
集合関数では、NULL 値は無視されます [608 ページ]
NULL を許可するカラムの数が制限を超えています [608 ページ]
テーブルに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]
ビューに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません [609 ページ]
OData プロデューサ '%1' が見つかりません [610 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

OData プロデューサオプションのエラー: %1 [610 ページ]
トレースイベントセッション '%1' の 1 つ以上のターゲットが起動に失敗しました [611 ページ]
IDENTIFIED BY の値を 1 つだけ指定できます [611 ページ]
オプション '%1' は PUBLIC な設定のみが許されています [612 ページ]
操作 '%1' は次の理由で失敗しました。'%2' [612 ページ]
パブリケーションタイプで操作が競合しています [613 ページ]
テーブルまたはビュー '%1' に INSTEAD OF トリガがあるため、操作に失敗しました [613 ページ]
操作は許可されていません [614 ページ]
依存する即時マテリアライズドビューがあるテーブルでは、オペレーションは認められません [614 ページ]
交差要素を持つ ST_GeomCollection ("%1" 付近) では、操作はサポートされていません [615 ページ]
この操作はグループ循環を起こします [615 ページ]
この操作はロール循環を起こします [616 ページ]
オプション '%1' が複数回指定されています [616 ページ]
ウィンドウ '%1' では、ORDER BY は許可されません [617 ページ]
外部参照は DML 派生テーブルで許可されていません [617 ページ]
外部参照は TPF 入力テーブルで許可されていません [618 ページ]
出力ファイルを書き込めません [618 ページ]
修飾されたカラム参照で使用されている所有者 '%1' は相関名 '%2' と一致していません [618 ページ]
パラメータ '%1' に NULL は指定できません [619 ページ]
プロシージャまたは関数 '%2' のパラメータ '%1' にデフォルト値がありません [620 ページ]
プロシージャ '%2' にパラメータ '%1' がありません [620 ページ]
プロシージャ '%1' の呼び出しに必要なパラメータ名がありません [621 ページ]
親が開いていません。'%1' [621 ページ]
解析エラー: %1 [622 ページ]
解析エラー: %1 [622 ページ]
ウィンドウ '%1' への参照には、PARTITION BY は許可されません [623 ページ]
パススルー文は、現在のパススルーと一致しません [623 ページ]
パスワードの長さは %1 文字以内です [624 ページ]
パスワードに不正な文字が含まれています [624 ページ]
パスワードの暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1' [624 ページ]
パスワードの有効期限が切れています [625 ページ]
パスワードの有効期限が切れていますが、変更できません。データベースは読み込み専用です [625 ページ]
パスワードは最低 %1 文字以上でなければなりません [626 ページ]
PBKDF2 エラー: %1!s! [626 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パーミッションがありません: %1 [627 ページ]

PIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [627 ページ]

エイリアスなしで指定できる集合関数は 1 つのみです [628 ページ]

PIVOT エラー: PIVOT XML の IN 句に、有効なサブクエリ、ANY、または ALL がありません [628 ページ]

PIVOT エラー: 集合関数の数および IN 句の項目数が多すぎます [629 ページ]

このタイプの文に対してプランを生成することはできません [629 ページ]

プランに仮想インデックスが含まれている可能性があります [630 ページ]

ポイントが %1 と重複しています [630 ページ]

多角形のリングの順序が再設定されました [631 ページ]

位置 %1 が無効です (有効な値は %2 ～ %3) [631 ページ]

INSTEAD OF トリガのあるビューで位置付け更新しようとしました [632 ページ]

データベース破損の可能性が見つかりました: %1 [632 ページ]

唯一の LDAP サーバであり、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバ "%1" の削除が妨げられました [633 ページ]

LDAP サーバでの唯一のログインポリシーであるログインポリシー "%1" によって参照され、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバの削除が妨げられました [633 ページ]

前回のエラーが RESIGNAL の前になくなりました [634 ページ]

プライマリキーカラム '%1' はすでに定義されています [634 ページ]

テーブル '%1' 内のローのプライマリキーがテーブル '%3' 内の外部キー '%2' によって参照されています [635 ページ]

テーブル '%1' のプライマリキーがユニークではありません。プライマリキー値 ('%2') [635 ページ]

プリンシパルミラーサーバはすでに定義されています [636 ページ]

プロシージャ '%1' は有効でなくなりました [636 ページ]

プロシージャ '%1' には、戻される ROW または ARRAY に対する RESULT 句が必要です [637 ページ]

プロシージャ '%1' が見つかりません [637 ページ]

プロシージャ '%1' は処理されない例外 '%2' で終了しました [638 ページ]

プロシージャが完了しました [638 ページ]

プロシージャは '%1' によって使用されています [639 ページ]

プロシージャは現在変更中または削除中です [639 ページ]

プロシージャまたはトリガの呼び出しのネストが深すぎます [640 ページ]

パブリケーション '%1' が見つかりません [640 ページ]

パブリケーションの述部は評価されませんでした [641 ページ]

RAISERROR が実行されました: %1 [641 ページ]

データベースページ (%1 ページ)の読込は使用可能なキャッシュ (%2 ページ) を超えています [642 ページ]

READTEXT 文や WRITETEXT 文はビューを参照できません [642 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

RECOVER UNTIL と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [643 ページ]
RECURSIVE キーワードなしの再帰は許可されません [643 ページ]
再帰カラム %1: '%2' から '%3' への変換では、精度が失われます [644 ページ]
テンポラリテーブルに対しては RESTRICT 以外の参照整合性アクションは許可されていません [644 ページ]
リモートカラム %1 は、間違って指定されました [645 ページ]
リモートメッセージタイプ '%1' が見つかりません [645 ページ]
リモートサーバ '%1' が見つかりませんでした [646 ページ]
リモートサーバ '%1' は現在読み込み専用に設定されています [646 ページ]
リモートサーバにはこの文をサポートする機能がありません [647 ページ]
リモートサーバは現在使用中で、削除できません [647 ページ]
リモートの文が失敗しました [647 ページ]
RENAME と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [648 ページ]
テーブルの再編成はすでにテーブル "%1" で実行中です [648 ページ]
REORGANIZE TABLE で領域が不足しました [649 ページ]
アクティブなデータベースがないため要求は拒否されました [649 ページ]
タイムアウトになったため、要求が中断されました [650 ページ]
データベースの起動/停止の要求は拒否されました [650 ページ]
必要な演算子が含まれていません [651 ページ]
'%1' のリソースガバナが制限を超えています [651 ページ]
RESTORE 文に FROM 句がありません [652 ページ]
RESTORE は最新時系列のログバックアップを検出できません [652 ページ]
RESTORE によってファイル '%1' を開くことができません [653 ページ]
RESTORE によってデータベース '%1' を起動できません [653 ページ]
RESTORE によってファイル '%1' に書き込むことができません [654 ページ]
アトミックな複合文では、結果セットは使用できません [654 ページ]
'%1' では結果セットは許可されません [655 ページ]
破損したページ (ページ '%1') の読み込みをリトライしています [655 ページ]
プロシージャ '%1' からの戻り値のタイプ void はすべての式で使用できません [656 ページ]
文字列データの右側がトランケートされます [656 ページ]
ロール "%1" はすでに存在します [657 ページ]
blocking_others_timeout によりロールバックが発生しました [657 ページ]
プリフェッチの間にデッドロックされたためロールバックが発生しました [658 ページ]
ROLLBACK TO SAVEPOINT は使用できません [658 ページ]
最後に読み込まれた後で、ローは更新されています [659 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

最後に読み込まれた後で、ローは更新されています。操作はキャンセルされました [659 ページ]
テーブル '%1' のローが、BEFORE トリガで修正または削除されました [660 ページ]
ローが見つかりません [660 ページ]
参照整合性を保つためにテーブル %1 からローが削除されました [661 ページ]
実行時 SQL エラーです -- %1 [661 ページ]
セーブポイント '%1' が見つかりません [662 ページ]
セーブポイントには、ロールバックログが必要です [662 ページ]
スカラ変数 '%1' が見つかりません [662 ページ]
イベント '%2' に対するスケジュール '%1' はすでに存在します [663 ページ]
イベント '%2' に対するスケジュール '%1' が見つかりません [664 ページ]
スクリプトファイルの行の区切りに文デリミタ "go" がありません [664 ページ]
安全な HTTP 接続はこのプラットフォームではサポートされていません [665 ページ]
UNION、INTERSECT、または EXCEPT の Select リストの長さが一致していません [665 ページ]
SELECT 文が複数行を返しています [666 ページ]
セマフォ "%1" が見つかりません [666 ページ]
セマフォが削除されました [667 ページ]
シーケンス '%1' はすでに存在します [667 ページ]
シーケンス '%1' は別の接続で使用中です [668 ページ]
シーケンス '%1' が見つかりません [668 ページ]
このデータベースでは、シーケンスジェネレータはサポートされていません [669 ページ]
シーケンス名 '%1' があいまいです [669 ページ]
サーバ '%1': %2 [670 ページ]
サーバ機能名 '%1' がデータベース内に見つかりませんでした [670 ページ]
NODETYPE=DIRECT のクラウドデータベースサーバに接続する場合は、サーバ名のみを指定できます [671 ページ]
サーバが見つからないため自動起動できません [671 ページ]
サービス '%1' はすでに存在します [672 ページ]
サービス '%1' は使用中です [672 ページ]
サービス '%1' が見つかりません [673 ページ]
AUTHORIZATION が OFF の場合、サービス定義には文が必要です [673 ページ]
サービス文定義とサービスタイプが矛盾しています [674 ページ]
サービス文定義が無効であるか、サポートされていません [674 ページ]
サービスタイプでは、属性 '%1' は許可されません [674 ページ]
CREATE SERVICE にはサービスタイプが必要です [675 ページ]
カラム '%1' に対する SET 句の使用法が正しくありません [675 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

プロシージャ、トリガ、イベント、またはバッチでは SETUSER を実行できません [676 ページ]
共有メモリのリスナはすでに起動されています [676 ページ]
シグネチャ '%1' はプロシージャのパラメータと一致しません [677 ページ]
スナップショットアイソレーションが無効または保留になっています [677 ページ]
空間カラム '%1' はプライマリキーまたはユニークインデックスに含めることはできません [678 ページ]
空間カラム '%1' は単一の SRID に制約されていないため、インデックスに含めることはできません [678 ページ]
空間機能 %1 はサポートされていません [679 ページ]
空間参照系 "%1" は予約されています [679 ページ]
空間参照系 %1 は、使用中のため修正できません [680 ページ]
空間参照系 '%1' はすでに存在しています [680 ページ]
空間参照系 '%1' が見つかりません [681 ページ]
空間参照系は使用する SRID を指定する必要があります [681 ページ]
空間測定単位 "%1" は予約されています [682 ページ]
指定されたデータベースファイルはすでに使用されています [682 ページ]
指定されたデータベースは無効です [683 ページ]
指定されたデータベースが見つかりません [683 ページ]
データベース '%1' に対して指定したファイルシステムボリュームが見つかりません [684 ページ]
指定された LDAP サーバ '%1' が見つかりません [684 ページ]
指定されたローカル接続 ID が見つかりません [685 ページ]
指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザです [685 ページ]
指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザではありません [686 ページ]
指定されたシステム権限 '%1' は無効です [686 ページ]
指定されたユーザ '%1' はロールです [687 ページ]
SQL 文にエラーがあります [687 ページ]
SQLDA のデータ型が無効です [687 ページ]
SQLDA フィールドがマルチロー SQLDA と矛盾しています [688 ページ]
埋め込み SQL を処理しているプリプロセッサと、データベースインタフェースライブラリのバージョンが適合しません [688 ページ]
SRID %1 は、テーブル '%3' のカラム '%2' によって参照されています [689 ページ]
SRID %1 は、ドメイン "%3"."%2" によって参照されています [689 ページ]
SRID %1 は、プロシージャ '%3' のパラメータ '%2' によって参照されています [690 ページ]
ST_Geometry 引数は、SQL 関数 %1 ではサポートされていません [691 ページ]
ST_MultiSurface には、交点 ("%1" 付近) が無効な要素が含まれています [691 ページ]
繰り返されないイベント '%1' の開始日時が過去に設定されています [692 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

リスナ起動エラー: %1 [692 ページ]
スクリプトからのアップグレード中は、文 %1 は許可されません [693 ページ]
文を実行することができません [693 ページ]
文に非決定的関数 '%1' の不正な用法が含まれています [694 ページ]
文に NUMBER(*) 関数の不正な使用が含まれています [694 ページ]
文の実行がユーザによって中断させられました [695 ページ]
パススルーモードでは文を使用できません [695 ページ]
スナップショット中は文を使用できません [696 ページ]
IMMEDIATE REFRESH テキストインデックスには文を使用できません [696 ページ]
文はマテリアライズドビューのテキストインデックスでは許可されていません [697 ページ]
%2 の実行時に文に必要なメモリが多すぎます [697 ページ]
文のサイズまたは複雑度がサーバの制限を超えています [698 ページ]
文がタイムアウトになりました。'%1' [698 ページ]
文のサイズの制限値が無効です [699 ページ]
リスナ停止エラー: %1 [699 ページ]
証明書の保存はこのデータベースではサポートされていません [700 ページ]
OData プロデューサの保存は、このデータベースではサポートされていません [700 ページ]
タイムゾーン情報の保存は、このデータベースではサポートされていません [701 ページ]
QUOTE ALL が指定されている場合、文字列 '%1' を引用符として使用することはできません [701 ページ]
SELECT リストの中にカラムが 2 つ以上指定されています [702 ページ]
サブクエリは複数行を返すことはできません [702 ページ]
サブスクリプション '%1' が見つかりません [703 ページ]
'%2' の '%1' に対するサブスクリプションはすでに存在します [703 ページ]
'%2' の '%1' に対するサブスクリプションが見つかりません [704 ページ]
'%2' のパブリケーション '%1' に対するサブスクリプションが文から除外されました [704 ページ]
マテリアライズドビューのサポートは、このデータベースでは利用できません [705 ページ]
このデータベースでは、DB 領域のパーミッションのサポートを利用できません [705 ページ]
この CPU では、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
このデータベースでは、空間のサポートは利用できません [706 ページ]
同期ダウンロードは完了しませんでした [706 ページ]
Mobile Link サーバにエラーが発生したため同期に失敗しました: %1 [707 ページ]
同期に失敗し、次の内部エラーが返されました: %1 [707 ページ]
同期に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください [708 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

同期に失敗しました。詳細については、sp_get_last_synchronize_result(%1) の呼び出し結果をチェックしてください [709 ページ]

同期はすでに進行中です [709 ページ]

同期メッセージタイプ '%1' が見つかりません [710 ページ]

同期オプション '%1' にセミコロン、等号、または波括弧が含まれているか、オプションが NULL です [710 ページ]

同期オプション '%1' が見つかりません [711 ページ]

同期オプションが長すぎます [711 ページ]

同期プロファイル '%1' はすでに存在します [711 ページ]

同期プロファイル '%1' に無効なパラメータ '%2' があります [712 ページ]

同期プロファイル '%1' が見つかりません [712 ページ]

このデータベースに対して同期プロファイルはサポートされていません [713 ページ]

このデータベースでは、同期スキーマ変更およびスクリプトバージョンはサポートされていません [713 ページ]

同期サーバがアップロードのコミットに失敗しました [714 ページ]

'%1' %2 %3 の近くに構文エラーがあります [714 ページ]

'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューの定義では次の構成体を使用できません。'%2' [715 ページ]

'%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に次の不正な構成体が含まれています。'%2' [716 ページ]

システムコマンドが失敗し、リターンコード %1 が返されました [716 ページ]

システムのイベントタイプ '%1' が見つかりません [717 ページ]

システム権限とロールの機能はこのデータベースではサポートされていません [717 ページ]

テーブル '%1' には空間カラム '%2' は含まれていますが、プライマリキーはありません [718 ページ]

テーブル '%1' には、ROWID 関数への無効な参照が含まれています [718 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テーブル '%1' はサポートされません [719 ページ]

テーブル '%1' には参照動作の外部キーが含まれています [719 ページ]

テーブル '%1' にはカラムがありません [720 ページ]

テーブル '%1' にはプライマリキーが定義されていません [720 ページ]

テーブル '%1' はパブリケーションを持っています [721 ページ]

テーブル '%1' はすでにインクルードされています [721 ページ]

テーブル '%1' は外部ジョイン循環です [722 ページ]

テーブル '%1' は同期サブスクリプションの一部であり、同期スキーマ変更内でしか変更できません [722 ページ]

テーブル '%1' をパブリケーション '%2' に含めるには同期する必要があります [723 ページ]

テーブル '%1' が見つかりません [723 ページ]

テーブル '%1' にはユニークな相関名が必要です [724 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の中で、テーブル '%1' が複数回指定されました [724 ページ]

テーブルにはすでにプライマリキーが定義されています [725 ページ]

テーブルに 2 つのプライマリキーを定義することはできません [725 ページ]

スナップショット開始後にテーブルが作成または変更されました [725 ページ]

テーブルは使用されています [726 ページ]

テーブルは空でなければなりません [726 ページ]

テーブル名 '%1' はあいまいです [727 ページ]

テーブルまたはビュー '%1' はこの文では使用できません [727 ページ]

Table Parameterized ファンクションと V4 TableUDF は、このデータベースではサポートされていません [728 ページ]

テーブルパラメータ化ファンクションはどのサーバタイプについても許可されません [728 ページ]

テーブル参照 '%1' が無効になりました [729 ページ]

テーブル参照タイプがサポートされていません [729 ページ]

キー制約によって関連付けられているテーブルはどちらも、永久テーブルであるか、ON COMMIT DELETE ROWS を指定して作成されていないテンポラリテーブルである必要があります。グローバルテンポラリテーブルの場合は、どちらか一方のテーブルが共有されていれば、他方のテーブルも共有されている必要があります [730 ページ]

タグ ID: '%1' は、配列によって境界設定されていない値を指定します [730 ページ]

タスク '%1' は許可されません [731 ページ]

RSA の暗号化されたパスワードを使用した TDS ログイン要求は、ノンスも使用する必要があります [731 ページ]

暗号化されていないパスワードを使用した TDS ログイン要求は許可されていません [732 ページ]

テンポラリのミューテックスまたはセマフォは、それを作成した接続によってのみ削除できます [732 ページ]

テンポラリ領域の制限を超えています [733 ページ]

単語の長さが許容範囲を超えています [733 ページ]

ユーザによって中断させられました -- トランザクションはロールバックされました [734 ページ]

テキスト設定 "%1" はすでに存在します [734 ページ]

テキスト設定 "%1"."%2" が見つかりません [735 ページ]

テーブル ¥"%2¥" にテキストインデックス ¥"%1¥" が存在します。BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テキストインデックスを持つテーブルはサポートされません [735 ページ]

テキストインデックス %1 は、テキストプロシージャ %2 では使用できません [736 ページ]

外部事前フィルタを使用したテキストインデックスには、バイナリと文字列の両方のカラムを含めることができません [737 ページ]

サーバタイプではテキストインデックスが許可されません [737 ページ]

このデータベースでは、テキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]

このデータベースでは、マテリアライズドビューのテキストインデックスはサポートされていません [738 ページ]

テキストクエリーには 300 語以上含めることはできません [739 ページ]

テキストクエリパーサエラー: %1 [739 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

FIPS モードでは %1 アルゴリズムは使用できません [739 ページ]

%1 リモートデータアクセスクラスはサポートされなくなりました。代わりに %2 を使用してください [740 ページ]

'%1' 属性の '%2' 内で括弧が対応していません [741 ページ]

'%1' 属性の '%2' 内でカンマが見つかりません [741 ページ]

プロシージャタイプ '%2' の '%1' 属性が無効です [742 ページ]

'%1' プロパティはサポートされなくなりました [742 ページ]

この接続のシーケンス '%1' には 'currval' 演算子はまだ定義されていません [743 ページ]

アドレスパラメータ "%1" は既存の %2 リスナと競合します [743 ページ]

リスナを停止するために指示されたアドレスパラメータ "%1" に、無効な IP アドレスが指定されているか、ポートが指定されていません [744 ページ]

集約式 '%1' は SELECT リストまたは HAVING 句サブクエリのいずれかに記述されている必要があります [744 ページ]

このプロシージャに対する引数はリテラル文字列である必要があります [745 ページ]

LDAP サーバ "%1" を削除しようとして失敗しました。削除するには、サーバを中断します [745 ページ]

属性 '%1' で、'%3' と互換性のないオプション '%2' が設定されています [746 ページ]

URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2' [746 ページ]

カラム '%1' はリモートテーブルに存在しません [747 ページ]

通信環境を作成できませんでした [747 ページ]

比較 '%1' はジオメトリでは使用できません [748 ページ]

接続パラメータファイルが見つかりません [748 ページ]

測定単位を作成する場合は、CONVERT USING 句を指定する必要があります [749 ページ]

カーソル名 '%1' はすでに存在します [749 ページ]

データのフォーマットが認識できません [750 ページ]

カラムまたは変数 '%1' のデータ型はサポートされていません [750 ページ]

カラム '%1' に指定されたデータ型は、実際のデータ型と互換性がありません [751 ページ]

データベース '%1' は SQL Anywhere コックピットで使用できません [751 ページ]

データベース '%1' が見つかりませんでした [752 ページ]

データベース名 'utility_db' はユーティリティデータベース用に予約されています [752 ページ]

データベース名は SQL Anywhere コックピット用に予約されています [753 ページ]

データベースサーバが dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました [753 ページ]

データベースが作成されました [754 ページ]

dbicu ライブラリとサーバのバージョンが一致しません [754 ページ]

dbmlsync サーバに十分なデータベースパーミッションがありませんでした [755 ページ]

Dbmlsync サーバがタイムリーなシャットダウンに失敗しました [755 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

DBN/DBF パラメータが、この代替サーバ名のデータベースと一致しません [756 ページ]

DB 領域 '%1' にテーブルまたはインデックスが含まれているため削除できません [756 ページ]

テンポラリテーブル '%1' の定義が、前回使用後から変更されました [757 ページ]

埋め込まれた SRID (%1) が指定された SRID (%2) と競合しています [757 ページ]

埋め込まれた SRID が矛盾しています (%1 と %2) [758 ページ]

ディスクサンドボックス機能がデータベース '%2' で有効になっている場合、ファイル '%1' は無効です [758 ページ]

'%1' は認識されないフォーマット指定オプションです [759 ページ]

フォーマット指定構文が無効です [759 ページ]

フォーマットタイプ '%1' はここでは使用できません [759 ページ]

'%1' は認識されないフォーマットタイプです [760 ページ]

関数 '%1' での '%2' 句の使用は許可されません [760 ページ]

関数 '%1' では '%2' 句の使用が必須です [761 ページ]

HTTP ヘッダ '%1' は予約されているため変更できません [762 ページ]

ICU 照合 '%1' は他の照合にデフォルト設定されました [762 ページ]

インスタンス化 '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です [763 ページ]

統合化ログイン ID ゲストは、ゲストデータベースのユーザ ID に対してのみマップできます [763 ページ]

ST_CircularString セグメントの %1 と %2 の間の中間ポイント (%3) は開始ポイントおよび終了ポイントとの同一直線上にありますが、それらの間ではありません [764 ページ]

最後の HTTP または HTTPS リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [764 ページ]

最後の共有メモリまたは TCPIP リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません [765 ページ]

指定された値が長すぎます。%1 バイトの制限を超えています [765 ページ]

このコンテキストの変数 %1 が長すぎます。%2 バイトの制限を超えています [766 ページ]

カラム '%1' に指定された長さは実際の長さと異なります [766 ページ]

タイプ COPY のミラーサーバが、ライセンスが付与された最大数を超えました [767 ページ]

指定したロギングタイプ ('%1') は無効か、サポートされていないか、または互換性がありません [767 ページ]

ログイン ID '%1' はどのデータベースユーザ ID にもマップされていません [768 ページ]

ログイン ID '%1' はすでにユーザ ID '%2' にマップされています [768 ページ]

マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [769 ページ]

マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。すでに初期化されています [769 ページ]

OUTER JOIN の NULL 入力側にある NULL 入力不可のカラムが SELECT リストに 1 つ以上存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [770 ページ]

マテリアライズドビューを即時に変更できません。COUNT(*) が SELECT リストの一部に必要です [770 ページ]

マテリアライズドビューを即時に変更できません。非集合の NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません [771 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に不正な構成体が含まれています [771 ページ]

マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に複数のクエリブロックを含めることはできません [772 ページ]

SELECT リストに NULL 入力可能な式に対する SUM 関数は含まれていますが、同じ式に対する COUNT 関数が含まれていないため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]

ON 条件は OUTER JOIN の両側を参照する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [773 ページ]

ON 条件は OUTER JOIN の NULL 入力側および保護側にないテーブルを参照しているため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]

OUTER JOIN の保護側にあるテーブルのプライマリキーカラムが SELECT リストに存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません [774 ページ]

呼び出そうとしたメソッドは、お使いのアプリケーションでは使用できません [775 ページ]

ミラー '%1' がデータベース '%2' と一致しません [775 ページ]

マルチパッチのシェイプファイルの形状はサポートされていません [776 ページ]

OData サーバがエラーを返しました: %1 [776 ページ]

操作が失敗しました。カラム '%1' のタイプがストリーミングをサポートしていません [777 ページ]

オプティマイザは有効なアクセスプランを構成できませんでした [777 ページ]

オプション '%1' はテンポラリオプションとしてのみ設定できます [778 ページ]

オプション '%1' はプロシージャ内から設定できません [778 ページ]

オプション '%1' が認識されません [779 ページ]

ターゲットタイプ '%2' に対してオプション '%1' が指定されませんでした [779 ページ]

PAM のユーザ認証 (PAMUA) 機能はこのコンピュータではサポートされていません [780 ページ]

このミラーサーバの親サーバは現在接続されていません [780 ページ]

このミラーサーバの親は、プライマリサーバではありません [780 ページ]

パターンが長すぎます [781 ページ]

指定したストップリストが長すぎます [781 ページ]

リモートデータアクセス機能はこのプラットフォームではサポートされていません [782 ページ]

リモートサーバはオートインクリメントするデータ型をサポートしていません [782 ページ]

リモートテーブル '%1' が見つかりませんでした [783 ページ]

非決定的な結果が返されました [783 ページ]

ロール '%1' は他のユーザまたはロールに付与されているため、削除されませんでした。削除するには、'WITH REVOKE' オプションを使用します [784 ページ]

LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました [785 ページ]

1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました [785 ページ]

リモートホストへの安全な接続に失敗しました: %1 [786 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

セキュア機能キー名 '%2' は、%1 の呼び出しでは無効です [786 ページ]
派生テーブル '%1' の SELECT リストに '%2' と一致する式がありません [787 ページ]
選択されたデータベースは、現在アクティブではありません [787 ページ]
サーバが DB 領域の最大ファイルサイズを超えてページにアクセスしようとしました [788 ページ]
サーバは TCP/IP 接続を構築できません [788 ページ]
文字カラム、変数、または値のデータ型のサイズが 32767 を超えました [789 ページ]
空間参照系のタイプはサポートされていません ('%1') [789 ページ]
このタイプの空間参照系では、指定した軸順序はサポートされていません [790 ページ]
指定された証明書は有効ではありません [790 ページ]
指定された識別名 '%1' は、検索結果 '%2' と一致しません [790 ページ]
指定された外部キー (%1) は使用できません [791 ページ]
指定した HTTP ヘッダに不正な文字または非 ASCII 文字が含まれています [792 ページ]
指定した HTTP ヘッダは不正です [792 ページ]
指定されたリスナを登録できませんでした [792 ページ]
指定した多角形フォーマット '%1' は、このタイプの空間参照システムではサポートされていません [793 ページ]
指定されたセッション名 '%1' は無効です [793 ページ]
指定されたターゲットタイプ '%1' は無効です [794 ページ]
指定されたトランザクションの独立性が不正です [794 ページ]
SQL Anywhere コックピット '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
SQL Anywhere コックピットのテンプレート '%1' は現在の操作に使用できません [795 ページ]
SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' が見つかりません [796 ページ]
SQL スクリプト DLL をロードできません [796 ページ]
SRID %1 は、地理空間参照系を識別しません [797 ページ]
最後の同期アップロードのステータスは不明です [797 ページ]
文字列 '%1' は、有効な軸順序ではありません [798 ページ]
文字列 '%1' は、有効な座標名ではありません [798 ページ]
文字列が長すぎます (%1) [799 ページ]
Mobile Link が値 '%2' の認証ステータス '%1' を返したため、同期に失敗しました [799 ページ]
SYNCHRONIZE 文がタイムアウトになりました [800 ページ]
テーブル仕様 '%1' が複数のリモートテーブルを指定しています [800 ページ]
テキストインデックス %1 を再表示する必要があります [801 ページ]
プライマリサーバにクォーラムがないため、トランザクションがコミットされない可能性があります [801 ページ]
Ultra Light のデータベース展開ファイルが無効です (コード: %1、ファイル: %2) [802 ページ]
URI '%1' が無効です [802 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

指定するユーザ名は、現在の接続のユーザ名である必要があります [803 ページ]
USING LOG PATH 句は RECOVER UNTIL 句と一緒に使用する必要があります [803 ページ]
指定した UTF-16 エンディアンは、データで見つかった Byte Order Mark に一致しません [804 ページ]
値 '%2' は、'%1' フォーマット指定オプションの有効な設定ではありません [805 ページ]
ストップリストの値には NULL は指定できません [805 ページ]
指定された値は必須範囲 %1 ～ %2 にありません [806 ページ]
このコンテキストでは、変数 '%1' を %2 に設定する必要があります [806 ページ]
このコンテキストでは、変数 '%1' を NULL に設定できません [807 ページ]
INTO 句の変数が ROW タイプではありません [807 ページ]
まだアクティブなデータベース接続が存在します [807 ページ]
%1' というデータベース変数はすでに存在します [808 ページ]
'%1' という変数はすでに存在します [808 ページ]
'%1' を '%2' にジョインするための方法が複数あります [809 ページ]
'%1' を '%2' にジョインする方法がありません [809 ページ]
'%1' にジョインする方法がありません [810 ページ]
%1 の操作を完了するのに十分なメモリがありませんでした [811 ページ]
この接続はすでに存在しています [811 ページ]
このデータベースは暗号化されたテーブルをサポートしていません [812 ページ]
このプラットフォームでは、この版の SQL Anywhere を利用できません [812 ページ]
この操作は、同期スキーマ変更内でしか実行できません [813 ページ]
このサーバには、'%1' 接続をサポートするためのライセンスが付与されていません [813 ページ]
このサーバには、'%1' 機能をサポートするためのライセンスが付与されていません [814 ページ]
タイムゾーン '%1' が見つかりません [814 ページ]
タイムゾーンオプションのエラー: %1 [815 ページ]
TLS ハンドシェイクに失敗しました [815 ページ]
サーバ上で TLS の初期化に失敗しました [815 ページ]
TLS ON は、URL %1 と一緒には使用できません [816 ページ]
カラム数が少なすぎます [816 ページ]
アクティブなトレースイベントセッションが多すぎます [817 ページ]
関数またはプロシージャ '%1' に引数が多すぎます [817 ページ]
トレースイベント '%1' の引数が多すぎます [818 ページ]
カラムが多すぎます [818 ページ]
プロシージャ結果セットのカラムが多すぎます [819 ページ]
ロータイプのカラムが多すぎます [819 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

スキーマのカラムが多すぎます [820 ページ]

SELECT リストのカラムが多すぎます [820 ページ]

テーブルのカラムが多すぎます [821 ページ]

データベースの制約が多すぎます [821 ページ]

統合されたユーザに対する個別のグループマッピングが多すぎます [822 ページ]

GROUP BY リストの式が多すぎます [822 ページ]

ROLLUP、CUBE、または GROUPING SETS 操作に対する GROUP BY リストの式が多すぎます [823 ページ]

MESSAGE...FOR CONNECTION メッセージが多すぎます [823 ページ]

作成されたミューテックスとセマフォの数が多すぎます [824 ページ]

オープンカーソルが多すぎます [824 ページ]

この外部プロシージャの呼び出しには、パラメータ数が多すぎます [825 ページ]

オペレーションに指定されているパブリケーションが多すぎます [825 ページ]

再帰反復が多すぎます [826 ページ]

BLOB への参照が多すぎます [826 ページ]

クエリのテーブルが多すぎます [826 ページ]

作成されたテンポラリのミューテックスとセマフォの数が多すぎます [827 ページ]

接続しているテンポラリテーブルが多すぎます [827 ページ]

データベースのユーザが多すぎます [828 ページ]

トレースイベント '%1' がすでに存在します [828 ページ]

トレースイベント '%1' は無効です [829 ページ]

トレースイベント '%1' が 1 つ以上のセッションによって参照されています。参照しているセッションを先に削除してください [829 ページ]

トレースイベントセッション '%1' はすでにアクティブです [830 ページ]

トレースイベントセッション '%1' はすでに存在します [830 ページ]

トレースイベントセッション '%1' にはすでにターゲットタイプ '%2' が指定されています [831 ページ]

トレースイベントセッション '%1' にはすでにトレースイベント '%2' があります [831 ページ]

トレースイベントセッション '%1' にはターゲットタイプ '%2' がありません [832 ページ]

トレースイベントセッション '%1' にはトレースイベント '%2' が指定されていません [833 ページ]

トレースイベントセッション '%1' が起動に失敗しました [833 ページ]

トレースイベントセッション '%1' はアクティブです。アクティブなセッションを停止してからセッションを削除してください [834 ページ]

トレースイベントセッション '%1' はすでに停止しています [834 ページ]

トレースターゲットオプション '%1' は、オプション '%2' と競合します [835 ページ]

トレーシングしたクエリ (%1、%2) は存在しません [835 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

非 Transact-SQL 文の '%1' %2 付近に Transact-SQL 式があります [836 ページ]

Transact-SQL 機能がサポートされていません [836 ページ]

Transact-SQL 外部ジョインは現在無効になっています [837 ページ]

トランザクションログバックアップページの一部だけが、満杯になっています [837 ページ]

トランザクションログミラーリングは、データベースミラーリングで使用できません [838 ページ]

トランザクションログはトランケートされました [838 ページ]

変換定義が長すぎます [839 ページ]

SRID %1 からの変換はサポートされていません [839 ページ]

SRID %1 から %2 への変換はサポートされていません [839 ページ]

TREAT AS は拡張タイプでのみ使用できます。%1 を %2 として処理することはできません [840 ページ]

トリガ '%1' が見つかりません [841 ページ]

トリガの定義が既存のトリガと矛盾しています [841 ページ]

トリガ名 '%1' はあいまいです [842 ページ]

テーブル '%1' のトリガまたは外部キーは有効でなくなりました [842 ページ]

マテリアライズドビュー '%1' でトリガを作成できません [843 ページ]

TRUNCATE TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [843 ページ]

TRUNCATE TABLE 文は、ビューには使用できません [844 ページ]

同じプライマリキーを持つ 2 つのローが、テーブル '%1' 用にダウンロードされています [844 ページ]

タイプ '%1' は、%2 引数でインスタンス化することはできません ('%3' 付近) [845 ページ]

タイプ '%1' はメソッド呼び出しをサポートしていません ('%2' 付近) [845 ページ]

タイプ '%1' には '%2' というメソッドはありません ('%3' 付近) [846 ページ]

タイプ '%1' はインスタンス化可能ではありません ('%2' 付近) [846 ページ]

同期がすでに進行中のため、Ultra Light は同期できません [847 ページ]

Ultra Light の接続がリストアされました [847 ページ]

Ultra Light のカーソル (あるいは結果セットまたはテーブル) がリストアされました [848 ページ]

Ultra Light データベースステータスがリストアされました [848 ページ]

Ultra Light の起動時にデータベースリカバリが実行されました [849 ページ]

デバイス上のファイルシステムにアクセスできません [849 ページ]

指定した時間内でテーブルロックを取得できません [850 ページ]

テーブル "%1" のカーソルを閉じることができません。LOAD TABLE は実行できません [850 ページ]

サーバ '%1' に接続できません: %2 [851 ページ]

'%1' で指定されたリモートホストに接続できません [851 ページ]

接続できません。サーバ定義が循環しています [852 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

接続できません。サーバは要求された暗号化タイプを受け入れませんでした [852 ページ]

ファイル %1 をコピーできません [853 ページ]

ファイル %1 を送信先 %2 にコピーできません [853 ページ]

ディレクトリ %1 を作成できません [854 ページ]

% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。フィールド %1 の名前が無効です [854 ページ]

% ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。カーソルにフィールドが見つかりませんでした [855 ページ]

データベースファイルを削除できません [855 ページ]

ファイル %1 を削除できません [856 ページ]

トランザクションをエンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [856 ページ]

テーブル '%2' に対するインデックス '%1' を見つけることができません [857 ページ]

起動または停止に使用されるコックピットパラメータが見つかりません [857 ページ]

アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードを完了できません [858 ページ]

dbrsakp 共有オブジェクトをロードできません [858 ページ]

バックアップログ '%1' が開けません [859 ページ]

SQL Anywhere コックピットテンプレートを開けません -- '%1' [859 ページ]

このデータベースはキー不使用の暗号化を使用するため、要求された操作を実行できません [860 ページ]

アクティブでない SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[860 ページ]

すでに保存の準備中の SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。[861 ページ]

トランザクションを再エンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります [861 ページ]

ダウンロードをリトライできません。アップロードが完了していません [862 ページ]

保存の準備が行われていない SQL Anywhere コックピットを保存して再起動することはできません。[862 ページ]

データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、CHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]

データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、NCHAR 照合または適合化がサポートされていません [863 ページ]

データベース %1 を起動できません。監査でトランザクションログへのロギングが現在行われているため、読み込み専用モードは使用できません [864 ページ]

データベースサーバを起動できません [864 ページ]

データベースサーバを起動できません。ライセンスファイルがありません [865 ページ]

データベースサーバを起動すできません。サーバの致命的なエラーです [865 ページ]

指定されたデータベースを起動できません: %1 [866 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。%1 は無効なトランザクションログです [866 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。'%1' は無効なトランザクションログミラーです [867 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。'%1' はデータベースではありません [867 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

指定されたデータベースを起動できません。'%1' は有効なデータベースファイルではありません [868 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。このサーバを使って起動するには、'%1' をアップグレードする必要があります (機能 %2 が見つかりません) [868 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。%1 に対してトランザクションログのどのようなオペレーションも行われません [869 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。%1 はソフトウェアの異なるバージョンで作成されています [869 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。%1: トランザクションログファイルが見つかりません [870 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルより後に使用されています [870 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。予期される長さよりもログが短くなっています [871 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルがログファイルより後に使用されています [871 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはオフセットがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはタイムラインがデータベースのオフセットと一致しないためです [872 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。ログファイルエラー [873 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。データベース %1 を起動するためにサーバをアップグレードする必要があります [873 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。トランザクションログ '%1' またはそのミラー '%2' が無効です [874 ページ]

指定されたデータベースを起動できません。認識できない暗号化アルゴリズムです [874 ページ]

停止中の SQL Anywhere コックピットは起動できません [875 ページ]

SQL Anywhere コックピットを起動できません: %1 [875 ページ]

SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください [876 ページ]

指定されたデータベースを停止できません: %1 [876 ページ]

起動中の SQL Anywhere コックピットは停止できません [877 ページ]

保存の準備中の SQL Anywhere コックピットは停止できません。[877 ページ]

アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードできません [878 ページ]

宣言されていないタグ ID: '%1' [878 ページ]

'%1' の変換中にアンダーフローが発生しました [879 ページ]

このデータベースでは、WITH NULLS NOT DISTINCT 句のユニークインデックスはサポートされていません [879 ページ]

測定単位 "%1" は線形単位ではありません [880 ページ]

測定単位 "%1" は角度単位ではありません [880 ページ]

測定単位 '%1' はすでに存在しています [881 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

測定単位 '%1' が見つかりません [881 ページ]
不明なバックアップ操作です [882 ページ]
不明な照合 '%1' です [882 ページ]
不明な FOR XML EXPLICIT ディレクティブです。'%1' [882 ページ]
不明な関数 '%1' です [883 ページ]
ターゲットタイプ '%2' に不明なオプション '%1' が指定されました [884 ページ]
空間参照系 (%1) が認識できません [884 ページ]
測定単位 '%1' が認識できません [885 ページ]
UNLOAD TABLE は、ビューのアンロードには使用できません [885 ページ]
UNPIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります [886 ページ]
UNPIVOT エラー: IN 句の項目に対して有効な識別子を作成できません [886 ページ]
文字セット '%1'、言語 '%2' はサポートされていません。代わりに言語 '%3' が使用されます [887 ページ]
サポートされていない拡張ストレージ構文です [887 ページ]
USING 属性のサービスにあるプロパティ '%1' はサポートされていません [888 ページ]
INTO 句での ROW タイプの使用がサポートされていません [888 ページ]
C 言語の文字列が完結していません [889 ページ]
スナップショットトランザクションで更新の競合が発生しました [889 ページ]
読み込み専用のカーソルを更新しようとしました [889 ページ]
更新できないクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]
更新できないリモートクエリに対して、更新しようとしました [890 ページ]
変数または一時オブジェクトでは、% TYPE または % ROWTYPE を使用できません [891 ページ]
機能 '%1' の使用は許可されません [891 ページ]
機能 '%2' を必要とする文 '%1' の使用は許可されません [892 ページ]
テーブル権限 '%1' の使用は、現在のデータベースでサポートされていません [892 ページ]
WITH DROP OBJECTS の使用は %1'' では許可されていません [893 ページ]
WITH NO SYSTEM PRIVILEGE INHERITANCE オプションの使用は、%1 では許可されていません [894 ページ]
ユーザ "%1" はすでに存在します [894 ページ]
ユーザ '%1' はすでに EXECUTE パーミッションを付与されています [895 ページ]
ユーザ '%1' はすでに GRANT OPTION を付与されています [895 ページ]
ユーザ '%1' はすでにグループ '%2' のメンバーです [896 ページ]
'%2' のローは、ユーザ '%1' によってロックされています [896 ページ]
ユーザ '%1' はすでにこのデータベースのパブリッシャです [897 ページ]
ユーザ '%1' はこのデータベースのリモートユーザではありません [897 ページ]
ユーザ '%1' はユーザグループではありません [898 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

このユーザには外部ログインが存在するため、削除できません [898 ページ]

'%1' というユーザ ID はありません [899 ページ]

ユーザメッセージ %1 はすでに存在しています [899 ページ]

ユーザメッセージ %1 が見つかりません [900 ページ]

'%1' というユーザ ID またはロール ID はありません [900 ページ]

ユーザはロックされたミューテックスを所有しています [901 ページ]

ユーザは使用中のプロシージャを所有しています [901 ページ]

ユーザは使用中のシーケンスを所有しています [901 ページ]

ユーザは使用中のテーブルを所有しています [902 ページ]

ユーザ定義の例外が通知されました [902 ページ]

ユーザ定義データ型 '%1' が見つかりません [903 ページ]

USING 属性は、FORMAT 属性または GROUP 属性と共存できません [903 ページ]

テンポラリテーブルが使用されました [904 ページ]

VALIDATE 文はベーステーブルを参照しなければなりません [904 ページ]

値 %1 は座標系 %2 の範囲外です (SRS の境界 [%3、%4] を 50% 以上超過) [905 ページ]

%1 は、対象先にとって大きすぎます [905 ページ]

テーブル '%2' のカラム '%1' の値が変更されています [906 ページ]

値がトランケートされました [906 ページ]

TRUNCATE の後に value-sensitive カーソルが使用されています [907 ページ]

変数 '%1' が見つかりません [907 ページ]

VERIFY と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません [908 ページ]

VERIFY と RENAME を同時に使用することはできません [908 ページ]

確認の失敗、パイプ %1 に書き込まれたバイト数とファイル %2 に書き込まれたバイト数 [909 ページ]

現在のコンテキストでは、外部関数呼び出し '%2' によって使用されるバージョン 'V%1' のインタフェースの実行はサポートされていません [909 ページ]

ビューがテンポラリオブジェクトである '%1' を参照しています。ビューは、永久オブジェクトだけを参照できます [910 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、VIRTUAL 句はサポートされません [911 ページ]

仮想インデックスの作成に %1 を超えるカラム数が使用されています [911 ページ]

SELECT INTO を最適化しているときに検出された警告はエラーとして処理されます [912 ページ]

警告: %1 [912 ページ]

ウィンドウ '%1' が見つかりません [913 ページ]

Window 関数には ORDER BY が必要です [913 ページ]

Window 関数が述語に使用されています [913 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ベーステーブル '%1' の挿入/更新に対して WITH CHECK OPTION が違反しています [914 ページ]

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、WITH CHECKPOINT ON 句はサポートされません [915 ページ]

WRITETEXT は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています [915 ページ]

関数 '%1' のパラメータ数が誤りです [916 ページ]

INSERT 文に指定した値の数が正しくありません [916 ページ]

FETCH 文の中の変数の数が正しくありません [917 ページ]

XML パーサエラー: %1 [917 ページ]

XMLGEN 評価が失敗しました [918 ページ]

XPath パーサエラー: %1 [918 ページ]

%1 を使用して、セキュア機能キーに機能リスト '%2' を割り当てる権限がありません [919 ページ]

%1 を使用して、'%2' という名前のセキュア機能キーを変更する権限がありません [919 ページ]

コミットされていないトランザクションとの同期またはアップグレードはできません [920 ページ]

リモート接続を確立するときに、セキュリティトークンを使用できません [920 ページ]

'%1' システム権限またはオプション '%2' を設定する権限がありません [921 ページ]

MIRROR サーバクラスを使用するには、データベースをアップグレードする必要があります [921 ページ]

1.1.4.1 %1

エラー定数	SQLE_OMNI_DEBUG
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	コンソール用のデバッグメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-682
SQLSTATE	WO010
Sybase エラーコード	13734

考えられる原因

このメッセージは、メッセージウィンドウにコンポーネント統合サービスのデバッグメッセージを表示する場合に使用されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.2 %1 と %2 は同じにしないでください

エラー定数	SQLE_SAME_SOURCE_TARGET
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	ソースファイルまたはディレクトリの名前
パラメータ 2	ターゲットファイルまたはディレクトリの名前
重大度	16
SQLCODE	-1662
SQLSTATE	08WC3
Sybase エラーコード	12464

考えられる原因

同じソースファイル、ターゲットファイル、またはディレクトリを使用して操作を実行しようとしました。

1.1.4.3 %1 から結果セットが返されません

エラー定数	SQLE_NO_RESULT_SET
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャの名前。
重大度	16
SQLCODE	-872
SQLSTATE	WP014
Sybase エラーコード	13876

考えられる原因

SELECT 文の FROM 句で呼び出されたプロシージャが結果セットを返す必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.4 %1 はディレクトリではありません

エラー定数	SQLE_NOT_A_DIRECTORY
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**フォルダ以外のパス名**
重大度	16
SQLCODE	-1661
SQLSTATE	08WC2
Sybase **エラーコード**	12463

考えられる原因

ディレクトリ名を使用した操作の実行に失敗しました。

1.1.4.5 アドレスパラメータ "%2" で %1 リスナのバインドに失敗しました

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_BIND_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リスナのタイプ**
パラメータ 2	**リスナのアドレスパラメータ**
重大度	16
SQLCODE	-1766
SQLSTATE	08WD2
Sybase **エラーコード**	12374

考えられる原因

提供されたリスナでバインドエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.6 アドレスパラメータ "%2" の %1 リスナが見つかりません

エラー定数	SQLE_STOP_LISTENER_NOT_FOUND_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リスナのタイプ**
パラメータ 2	**リスナのアドレスパラメータ**
重大度	16
SQLCODE	-1767
SQLSTATE	08WD3
Sybase **エラーコード**	12373

考えられる原因

実行されていないリスナを停止しようとしました。

1.1.4.7 %1 リスナ起動オプションにサポートされていないオプション %2 があります

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_OPTION_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リスナのタイプ**
パラメータ 2	**エラーメッセージ**
重大度	16
SQLCODE	-1776
SQLSTATE	08WD6
Sybase **エラーコード**	12364

考えられる原因

サポートされていないオプションを使用してリスナを起動しようとしました。たとえば、HTTP または HTTPS リスナを起動するためのオプションパラメータに、"PORT" オプションを含めるべきではありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.8 %1 リスナ起動オプションの解析エラー: %2

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_OPTION_PARSE_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リスナのタイプ
パラメータ 2	エラーメッセージ
重大度	16
SQLCODE	-1775
SQLSTATE	08WD5
Sybase エラーコード	12365

考えられる原因

リスナを起動するためのオプションで解析エラーが発生しました。

1.1.4.9 %1 から返された結果セットのスキーマは予期されているものと異なります

エラー定数	SQLE_BAD_RESULT_SET
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	不正な結果セットを返すプロシージャの名前。
重大度	12
SQLCODE	-866
SQLSTATE	WP012
Sybase エラーコード	13870

考えられる原因

SELECT 文の FROM 句でプロシージャを呼び出す場合、予期される結果のスキーマが WITH 句から取得されます。WITH 句を使用しない場合、予期されるスキーマはシステムカタログから取得されます。呼び出しから返される結果セットは、予期されるスキーマに一致するか、一致するように各カラムを変換できるようになっている必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.10 %1 から複数の結果セットが返されました

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_RESULT_SETS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャの名前。
重大度	16
SQLCODE	-873
SQLSTATE	WP013
Sybase エラーコード	13877

考えられる原因

SELECT 文の FROM 句で呼び出されたプロシージャは、複数の結果セットを返すことができません。

1.1.4.11 バックアップ中、ファイル %1 を読み込もうとして %2 エラーが発生しました

エラー定数	SQLE_BACKUP_ERROR_READING_FILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	読み込みに失敗したファイル名
パラメータ 2	読み込み操作中にスローされた OS エラー
重大度	16
SQLCODE	-1835
SQLSTATE	WB018
Sybase エラーコード	12309

考えられる原因

ログバックアップ用のトランザクションログファイルの読み込でエラーが発生し、ファイルを開けません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.12 '%1' を '%2' データのエンコード指定として使用することはできません

エラー定数	SQLE_INVALID_OPENSTRING_ENCODING
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定されたエンコード
パラメータ 2	エンコードが指定されたデータ型
重大度	16
SQLCODE	-1144
SQLSTATE	WC017
Sybase エラーコード	13368

考えられる原因

指定されたエンコードは、指定されたデータを解釈するために使用することはできません。エンコードは、CHAR データの場合はデータベースの CHAR 文字エンコード、NCHAR データの場合はデータベースの NCHAR 文字エンコードにしてください。

1.1.4.13 '%1' は、NCHAR 照合として使用できません。UCA と UTF8BIN のみを使用できます

エラー定数	SQLE_INVALID_NCHAR_COLLATION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	NCHAR 照合として使用できない照合。
重大度	16
SQLCODE	-1073
SQLSTATE	WC010
Sybase エラーコード	13442

考えられる原因

指定した照合は NCHAR 照合として使用できません。NCHAR では常に UTF-8 が使用されるので、照合は UCA または UTF8BIN である必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.14 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、'%1' はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_CREATEINDEX_TABLE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**指定したテーブル名またはマテリアライズドビュー名。**
重大度	16
SQLCODE	-1943
SQLSTATE	0AW40
Sybase **エラーコード**	12234

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK **文に含まれている** CREATE INDEX **文では、指定されたテーブル名またはマテリアライズドビュー名はサポートされません。**

1.1.4.15 '%1' は '%2' に対して無効な値です

エラー定数	SQLE_INVALID_OPTION_VALUE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**無効な値。**
パラメータ 2	**オプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1053
SQLSTATE	42W85
Sybase **エラーコード**	5849

考えられる原因

無効な値をオプションに指定しました。オプションには、数値だけを指定できるオプションや、true **または** false **だけを指定できるオプションがあります。また、多くのオプションでは、値として空の文字列を指定できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.16 '%1' は認識できない文字セットエンコードラベルです

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_CHARSET
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	認識されない文字セットエンコードラベル。
重大度	16
SQLCODE	-868
SQLSTATE	WC001
Sybase エラーコード	13872

考えられる原因

指定した文字セットラベルが認識されないので、その文字セットとの変換を実行できません。

1.1.4.17 '%1' は認識できないオプションです

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_OPTION
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01000
パラメータ 1	サーバに認識されないオプション。
重大度	10
SQLCODE	120
SQLSTATE	01W17
Sybase エラーコード	13751

考えられる原因

サーバに認識されていないオプションの値を設定しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.18 '%1' は認識できないプロパティです

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_PROPERTY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロパティ名 (または ID)。
重大度	16
SQLCODE	-1498
SQLSTATE	WU001
Sybase エラーコード	13605

考えられる原因

指定されたプロパティは不明です。

1.1.4.19 '%1' は認識されていないサービスタイプです

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_SERVICE_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	認識されていないサービスタイプ。
重大度	16
SQLCODE	-916
SQLSTATE	42W94
Sybase エラーコード	13568

考えられる原因

認識できないサービスタイプを指定しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.20 '%1' は既知のファイル形式でないため、テーブルをロードまたはアンロードできません

エラー定数	SQLE_UNSUPPORTED_LOAD_FORMAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定したフォーマット。
重大度	19
SQLCODE	-601
SQLSTATE	WL001
Sybase エラーコード	13669

考えられる原因

LOAD TABLE または UNLOAD TABLE でサポートされていないファイルフォーマットが指定されました。

1.1.4.21 '%1' は、照合 '%2' で使用するのに有効な文字セットエンコードではありません

エラー定数	SQLE_INVALID_ENCODING_FOR_COLLATION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な文字セットエンコード。
パラメータ 2	文字セットエンコードが無効な照合。
重大度	16
SQLCODE	-1072
SQLSTATE	WC009
Sybase エラーコード	13441

考えられる原因

指定した文字セットは、指定した照合で使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.22 '%1' は有効なクラスファイルではありません

エラー定数	SQLE_BAD_CLASS_FILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効なファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-92
SQLSTATE	WP002
Sybase エラーコード	13736

考えられる原因

INSTALL JAVA 文に受け渡されるファイルが、有効な Java クラスファイルではありませんでした。

1.1.4.23 ミラーリングされたデータベースに対して '%1' 文を使用することはできません

エラー定数	SQLE_STMT_NOT_ALLOWED_WITH_MIRRORING
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーを起こす文。
重大度	16
SQLCODE	-1288
SQLSTATE	WW120
Sybase エラーコード	13666

考えられる原因

ミラーリングされたデータベースの使用中に、許可されていない文を実行しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.24 (メッセージテキストなし)

エラー定数	SQLE_NOERROR
ODBC 2 **ステータス**	00000
ODBC 3 **ステータス**	00000
重大度	10
SQLCODE	0
SQLSTATE	00000
Sybase **エラーコード**	13600

考えられる原因

このコードは、エラーまたは警告がなかったことを示します。

1.1.4.25 dbmlsync ダウンロードフェーズでの競合が検出されました

エラー定数	SQLE_RECORDING_CONFLICT_DETECTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-828
SQLSTATE	WW027
Sybase **エラーコード**	13834

考えられる原因

Dbmlsync **はこのエラーを使用して、他の接続によって修正されたローとのダウンロードフェーズ競合を検出します。**

1.1.4.26 ビューまたは派生テーブル '%1' では、CONTAINS クエリは許可されません

エラー定数	SQLE_TEXT_INVALID_VIEW_FOR_CONTAINS

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	CONTAINS を使用して問い合わせることができないビューまたは派生テーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1283
SQLSTATE	WT020
Sybase エラーコード	13791

考えられる原因

クエリ式 (ビューまたは派生テーブル) は、ネストしたクエリブロックで TOP、FIRST、LIMIT、または Window 集合関数を使用しない場合にのみ、CONTAINS 述部を使用して問い合わせ可能です。クエリ式は、ネストしたクエリブロックが 1 つあり、DISTINCT、GROUP BY、TOP、FIRST、LIMIT、または Window 集合関数を使用しない場合にのみ、FROM 句で CONTAINS を使用して問い合わせ可能です。また、検索するカラムのリストは、すべて、各自のネストしたクエリブロックの FROM 句内の単一のクエリ式またはベーステーブルからのものである必要があります。ネストしたクエリブロック内で複数のテキストブロックが使用されている場合、これらのテキスト設定は同じである必要があります。

1.1.4.27 データベース領域が最大ファイルサイズに達しています

エラー定数	SQLE_DBSPACE_FULL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-604
SQLSTATE	04W07
Sybase エラーコード	5006

考えられる原因

DB 領域がディスクページの最大数に達しました。DB 領域は通常、オペレーティングシステムの最大ファイルサイズに制限されています。これは致命的なエラーです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.28 ファイル '%2' のディスクサンドボックスのステータスを判別するときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_DISKSANDBOX_UNABLE_TO_DETERMINE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ファイルのディスクサンドボックスのステータスを判別できなかったデータベースの名前。**
パラメータ 2	**無効なファイルの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-1672
SQLSTATE	57W07
Sybase **エラーコード**	12451

考えられる原因

操作に渡されたファイルで、ディスクサンドボックスのステータスを判別するときにエラーが発生しました。

1.1.4.29 ファイル '%2' のフルパスを検索しているときに、データベース '%1' でディスクサンドボックスエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_DISKSANDBOX_FULLPATH_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ファイルのフルパスを検出できなかったデータベースの名前。**
パラメータ 2	**無効なファイルの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-1673
SQLSTATE	57W08
Sybase **エラーコード**	12450

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

操作に渡されたファイルのフルパスを検出するときにエラーが発生しました。

1.1.4.30 SRID=%1 のジオメトリは、メソッド %2 ではサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_ROUND_EARTH_UNSUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ジオメトリの SRID。
パラメータ 2	この SRID がサポートされていないメソッドの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1435
SQLSTATE	2FW28
Sybase エラーコード	13137

考えられる原因

指定されたメソッドでは、特定の空間参照系でのジオメトリがサポートされていません。たとえば、このメソッドでは曲面データがサポートされていない可能性があります。

1.1.4.31 ポイントのないジオメトリ間の距離を算出する際、SRID=%1 のジオメトリはサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_ROUND_EARTH_UNSUPPORTED_DIS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ジオメトリの SRID。
重大度	16
SQLCODE	-1436
SQLSTATE	2FW29
Sybase エラーコード	13136

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

曲面データを操作する場合、ポイントのないジオメトリ間の距離はサポートされません。

1.1.4.32 ローがデータベースのページサイズを超えているため、ローを格納できません

エラー定数	SQLE_ROW_EXCEEDS_PAGE_SIZE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1117
SQLSTATE	WW083
Sybase エラーコード	13396

考えられる原因

データベースのページに格納するには大きすぎるローを挿入または更新しようとしました。Ultra Light では、BLOB カラムを除き、ロー全体が単一のデータベースページに収まる必要があります。ページサイズを大きくすると、大きいローを格納できます。

1.1.4.33 ローが新しいスキーマフォーマットに変換されなかったため、ローは削除されました

エラー定数	SQLE_ROW_DROPPED_DURING_SCHEMA_UPGRADE
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	130
SQLSTATE	01W21
Sybase エラーコード	13588

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

古いスキーマで有効だったローが無効になりました。このことは、カラムドメインが変更され、古い値を新しいドメインにキャストできないことによって発生する場合があります。一意性制約または外部キー制約が守られない場合も、ローが削除されます。

1.1.4.34 スキーマのアップグレードは現在認められません

エラー定数	SQLE_SCHEMA_UPGRADE_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-953
SQLSTATE	WW033
Sybase **エラーコード**	13535

考えられる原因

データベースが同時に使用中であるため、スキーマをアップグレードできません。たとえば、すべてのカーソルを閉じないと、スキーマをアップグレードできません。

1.1.4.35 同期スキーマ変更はすでに進行中です

エラー定数	SQLE_SYNC_SCHEMA_IN_PROGRESS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1322
SQLSTATE	WW140
Sybase **エラーコード**	13234

考えられる原因

START SYNCHRONIZATION SCHEMA CHANGE 文はすでに進行中です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.36 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、サポートされていない SQL 文が含まれています

エラー定数	PARALLEL_STMT_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1935
SQLSTATE	0AW33
Sybase **エラーコード**	12242

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK **文ではサポートされていない** SQL **文、あるいはデータベースが現在サポートしていない** SQL **文が指定されました。**

1.1.4.37 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に、タイプの異なる SQL 文が含まれています

エラー定数	PARALLEL_STMT_TYPE_DIFFERENT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1936
SQLSTATE	0AW34
Sybase **エラーコード**	12241

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK **文の中では、**1 **種類の** SQL **文しか指定できません。たとえば、同じ** BEING PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK **文の中で** LOAD TABLE **文と** UNLOAD TABLE **文の両方を指定することはできません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.38 内部用のスレッドが起動できませんでした

エラー定数	SQLE_THREAD_START_FAILURE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-626
SQLSTATE	WW011
Sybase **エラーコード**	13681

考えられる原因

このエラーは、Windows 95 固有のエラーです。外部関数の実行に必要なオペレーティングシステムのスレッドを開始できませんでした。

1.1.4.39 トレース接続はすでにアクティブになっています

エラー定数	SQLE_TRACING_ALREADY_ATTACHED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1098
SQLSTATE	08W96
Sybase **エラーコード**	13417

考えられる原因

このデータベースは、送信側 (トレース対象のデータベース) または受信側 (トレーシングデータベース) として、すでにトレース接続が確立しています。1 つのデータベースでは、一度に 1 ストリームのトレーシングデータだけを送信または受信できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.40 AUTHORIZATION が OFF の場合はユーザ名を指定する必要があります

エラー定数	SQLE_SERVICE_REQUIRES_USER_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-918
SQLSTATE	42W96
Sybase **エラーコード**	13566

考えられる原因

AUTHORIZATION が Off の場合は、有効なユーザ名を指定する必要があります。

1.1.4.41 ワークロードキャプチャ (%1) はすでに進行中です

エラー定数	SQLE_WORKLOAD_CAPTURE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	すでに進行中のワークロードキャプチャの名前。
重大度	16
SQLCODE	-942
SQLSTATE	WW029
Sybase **エラーコード**	13546

考えられる原因

ワークロードキャプチャがすでに進行中であるときに、これを初期化しようとしました。進行中のキャプチャが完了するまで待つ必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.42 アドレスパラメータ "%1" は、パーソナルデータベースサーバのリスナを起動するようにサポートされていません

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_UNSUPPORTED_ADDRESS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リスナのアドレスパラメータ**
重大度	16
SQLCODE	-1883
SQLSTATE	08WEG
Sybase **エラーコード**	12267

考えられる原因

パーソナルデータベースサーバのサポートされていない IP アドレスまたはポートを使用してリスナを起動しようとしました。パーソナルデータベースサーバでは、リスナの起動時にループバックアドレス 127.0.0.1 または (::1) のみが許可されます。

1.1.4.43 集計式 '%1' に複数のカラムが含まれ、その 1 つ以上が外部参照です

エラー定数	SQLE_MULTIPLE_AGGREGATE_COLUMNS
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**エラーになった集約式。**
重大度	15
SQLCODE	-861
SQLSTATE	42W68
Sybase **エラーコード**	13865

考えられる原因

ネストされたクエリに含まれている subselect の中に、外部参照を含むパラメータを指定した集合関数があります。この場合、外部参照に指定できるのは式で参照されるカラムのみです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.44 エイリアス '%1' が一意ではありません

エラー定数	SQLE_ALIAS_NOT_UNIQUE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エイリアスの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-830
SQLSTATE	42W60
Sybase **エラーコード**	13836

考えられる原因

同じエイリアスが SELECT **リストで** 2 **回以上使用されています。**

1.1.4.45 すべてのカラム参照引数は、同じテーブルを参照しなければなりません

エラー定数	SQLE_TEXT_TOO_MANY_TABLE_REFERENCES
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1157
SQLSTATE	WT002
Sybase **エラーコード**	13356

考えられる原因

CONTAINS **クエリ内のすべてのカラム参照は、同じテーブルを参照しなければなりません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.46 すべてのスレッドがブロックされています

エラー定数	SQLE_THREAD_DEADLOCK
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	13
SQLCODE	-307
SQLSTATE	40W06
Sybase **エラーコード**	1205

考えられる原因

ローの読み込み／書き込みを行おうとしましたが、他のユーザがそのローをロックしています。また、他のすべてのスレッド (-gn サーバオプションを参照してください) は、ロックが解除されるのを待ってブロックされています。これはデッドロック状態であり、トランザクションがロールバックされるよう選択されました。

1.1.4.47 ALTER 句が矛盾しています

エラー定数	SQLE_ALTER_CLAUSE_CONFLICT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-125
SQLSTATE	53W01
Sybase **エラーコード**	13623

考えられる原因

PRIMARY KEY **句、**FOREIGN KEY **句、または** UNIQUE **句は、**ALTER TABLE **文のただ** 1 **つの句である必要があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.48 データベース '%1' の復号化に失敗しました

エラー定数	SQLE_DECRYPT_DATABASE_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**復号化できなかったデータベースの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1244
SQLSTATE	WW119
Sybase **エラーコード**	13270

考えられる原因

データベースファイルの復号化に失敗しました。

1.1.4.49 データベース '%1' の削除に失敗しました

エラー定数	SQLE_DROP_DATABASE_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**削除できなかったデータベースの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-651
SQLSTATE	WW017
Sybase **エラーコード**	13705

考えられる原因

データベースファイルの削除に失敗しました。実行中のデータベースを削除しようとしました。エラーが発生する前に、データベースの一部が削除されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.50 データベース '%1' の暗号化に失敗しました

エラー定数	SQLE_ENCRYPT_DATABASE_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**暗号化できなかったデータベースの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1243
SQLSTATE	WW118
Sybase **エラーコード**	13271

考えられる原因

データベースファイルの暗号化に失敗しました。

1.1.4.51 タイプ %1 の式は、タイプ %2 とは和両立しません

エラー定数	SQLE_SLERR_NOT_UNION_COMPAT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**式** 1 **のタイプ。**
パラメータ 2	**式** 2 **のタイプ。**
重大度	16
SQLCODE	-1479
SQLSTATE	2FW72
Sybase **エラーコード**	13093

考えられる原因

たとえば、UNION **などの集合操作や** COALESCE **などの** SQL **関数で、これらの** 2 **つのタイプは結合できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.52 増分リフレッシュは、ハンドルが不足しているときには実行できません

エラー定数	SQLE_TEXT_HANDLES_EXHAUSTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1390
SQLSTATE	WT024
Sybase **エラーコード**	13180

考えられる原因

MANUAL または AUTO REFRESH テキストインデックスの増分リフレッシュは、ハンドルが不足しているときには実行できません。テキストインデックスを再構築してから、増分リフレッシュを使用してください。

1.1.4.53 '%1' フォーマットの入力文字列はここでは使用できません

エラー定数	SQLE_SLERR_WRONG_FORMAT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効なフォーマット。**
重大度	16
SQLCODE	-1430
SQLSTATE	2FW23
Sybase **エラーコード**	13142

考えられる原因

このコンテキストでは、指定されたフォーマットを持つ文字列を使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.54 空間ライブラリで内部エラーが発生しました

エラー定数	SQLE_SLERR_INTERNAL_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1480
SQLSTATE	2FW73
Sybase **エラーコード**	13092

考えられる原因

予期しないエラーが発生しました。

1.1.4.55 %1 の呼び出しで、無効な権限コードが指定されました

エラー定数	SQLE_SFC_INVALID_KEY
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャ名。**
重大度	15
SQLCODE	-1688
SQLSTATE	08S04
Sybase **エラーコード**	12442

考えられる原因

無効なセキュリティ機能キーの値が指定のプロシージャに渡されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.56 %1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました

エラー定数	SQLE_ILLEGAL_MULTIBYTE_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**入力文字列の文字セット。**
パラメータ 2	**出力文字列の文字セット。**
重大度	16
SQLCODE	-879
SQLSTATE	WC003
Sybase **エラーコード**	13890

考えられる原因

サーバで入力文字列に対して文字セット変換を実行しているときに、無効なマルチバイト文字が検出されました。処理がアボートされました。

1.1.4.57 %1 から %2 に変換するときに、無効なマルチバイトの入力文字が検出されました

エラー定数	SQLE_ILLEGAL_MULTIBYTE_WARNING
ODBC 2 **ステータス**	01000
ODBC 3 **ステータス**	01000
パラメータ 1	**入力文字列の文字セット。**
パラメータ 2	**出力文字列の文字セット。**
重大度	10
SQLCODE	125
SQLSTATE	01WC1
Sybase **エラーコード**	13892

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

サーバで入力文字列に対して文字セット変換を実行しているときに、無効なマルチバイト文字が検出されました。不正な文字は変換されないまま直接コピーされました。不正な文字の後のデータは正しく解釈されていない可能性があります。on_charset_conversion_failure オプションを参照してください。

1.1.4.58 %1 の呼び出しで、無効なセキュア機能リスト '%2' が指定されました

エラー定数	SQLE_SFC_INVALID_FEAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャ名。
パラメータ 2	セキュリティ機能のリスト。
重大度	15
SQLCODE	-1689
SQLSTATE	08S05
Sybase エラーコード	12443

考えられる原因

無効なセキュリティ機能のリストが指定のプロシージャに渡されました。

1.1.4.59 ST_CircularString は、%1 ポイント ('%2' 付近) からは構築できません

エラー定数	SQLE_SLERR_CIRC_NUM_POINTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定された不正なポイント数。
パラメータ 2	エラーが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1410

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	2FF71
Sybase エラーコード	13162

考えられる原因

circularstring ジオメトリは、3 つのポイントと、オプションで指定できる任意の数のポイントペアで構成されている必要があります。

1.1.4.60 他の接続はすでに '%1' として登録されています

エラー定数	SQLE_NOT_UNIQUE_CONN_REG_LABEL
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	登録済みの接続ラベル。
重大度	16
SQLCODE	-788
SQLSTATE	5RW27
Sybase エラーコード	13798

考えられる原因

同じアプリケーションですでに使用されているラベルで接続を登録しようとしました。

1.1.4.61 他の接続が '%1' のローをロックしています

エラー定数	SQLE_ROW_LOCKED
ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
パラメータ 1	エラーを引き起こすテーブル。
重大度	21
SQLCODE	-1281
SQLSTATE	42W80

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	13805

考えられる原因

他の接続によってロックされているローの修正または削除を行おうとしました。その接続がコミットまたはロールバックすると、ローのロックが解除されます。

1.1.4.62 引数 "%1" はカラム参照である必要があります

エラー定数	SQLE_TEXT_BAD_COLUMN_REFERENCE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	引数番号。
重大度	16
SQLCODE	-1156
SQLSTATE	WT001
Sybase エラーコード	13357

考えられる原因

CONTAINS の引数はカラム参照である必要があります。

1.1.4.63 プロシージャ '%2' の引数 %1 に NULL は指定できません

エラー定数	SQLE_ARGUMENT_CANNOT_BE_NULL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	NULL であってはならない引数番号。
パラメータ 2	NULL パラメータを受け取ることができないプロシージャの名前。
重大度	16
SQLCODE	-90
SQLSTATE	WP000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	409

考えられる原因

スカラ引数を予期しているプロシージャに NULL 値を引き渡しました。たとえば、'int' 引数を持つ Java プロシージャは、NULL 値を受け取ることができません。

1.1.4.64 集合関数 GROUPING への引数は GROUP BY 句のグループカラムである必要があります

エラー定数	SQLE_INVALID_GROUPING_AGGREGATE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-962
SQLSTATE	42WA7
Sybase エラーコード	13527

考えられる原因

集合関数 GROUPING への引数として指定できるのは、グループカラムだけです。1 つのグループカラム式以外のものが含まれている引数は、使用できません。

1.1.4.65 配列に含まれる要素が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_ARRAY_ELEMENTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1897
SQLSTATE	54W23
Sybase エラーコード	12259

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

配列に含まれる要素の数が多すぎます。1 つの配列の要素の数は 65535 に制限されています。

1.1.4.66 配列要素エラー: 配列インデックス '%1' は範囲外です

エラー定数	SQLE_INVALID_ARRAY_INDEX
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**配列インデックス式の値**
重大度	16
SQLCODE	-1598
SQLSTATE	2202E
Sybase **エラーコード**	12508

考えられる原因

宣言した配列サイズの外部にインデックスのある配列要素にアクセスしようとしました。サイズ N の配列の場合、有効な配列要素は 1 ～ N です。

1.1.4.67 指定された DB 領域の少なくとも 1 つが調整されていませんでした

エラー定数	SQLE_DBSPACE_NOT_CALIBRATED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-860
SQLSTATE	WW028
Sybase **エラーコード**	13864

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

開いていない DB 領域、または小さすぎる DB 領域を調整しようとしました。

1.1.4.68 ATTACH TRACING は、トレースデータベースに接続できませんでした

エラー定数	SQLE_ATTACH_TRACING_FAILED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1097
SQLSTATE	08W95
Sybase エラーコード	13418

考えられる原因

トレーシングデータベースへの接続を確立できませんでした。接続文字列を確認し、他のクライアントが接続できることを確認してください。別のサーバにトレーシングを追加しようとしている場合は、接続がファイアウォールでブロックされている可能性があります。運用データベースまたはトレーシングデータベースのいずれかで TCP/IP プロトコルが使用されていない場合にも、このエラーが表示される可能性があります。

1.1.4.69 ATTACH TRACING TO LOCAL DATABASE は、強力な暗号化が施されているデータベースでは使用できません

エラー定数	SQLE_NO_LOCAL_CONNECTIONS_TO_ENCRYPTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1088
SQLSTATE	WW069
Sybase エラーコード	13426

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ローカルデータベースは強力に暗号化されているので、ATTACH TRACING 文の LOCAL DATABASE 句を使用できません。接続文字列でデータベースの暗号化キーを指定する必要があります。

1.1.4.70 LDAP サーバ "%1" にメモリを割り付けようとして、失敗しました

エラー定数	SQLE_LDAPSERVER_ALLOC_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	LDAP **サーバの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1570
SQLSTATE	WW203
Sybase **エラーコード**	12535

考えられる原因

LDAP サーバのクラスオブジェクトにメモリを割り付けようとして失敗しました。

1.1.4.71 名前付きの制約が存在するのに名前のないカラム制約の変更が試みられました

エラー定数	SQLE_AMBIGUOUS_CONSTRAINT
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S24
重大度	16
SQLCODE	-930
SQLSTATE	42U05
Sybase **エラーコード**	13555

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

名前のないカラムの制約の変更を要求しましたが、1 つ以上の名前付き制約があります。

1.1.4.72 トランザクションで 2 つ目のスナップショットの起動を試みています

エラー定数	SQLE_SNAPSHOT_ALREADY_STARTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1232
SQLSTATE	42WC9
Sybase **エラーコード**	13285

考えられる原因

別のスナップショットがすでにアクティブであるときに、トランザクションが新しいスナップショットの開始 (たとえば、BEGIN SNAPSHOT 文の使用) を試みました。

1.1.4.73 スナップショットアイソレーションを非スナップショットトランザクションで使用しようとしました

エラー定数	SQLE_NON_SNAPSHOT_TRANSACTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1065
SQLSTATE	42WBB
Sybase **エラーコード**	13449

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

トランザクションでスナップショットアイソレーションを使用しようとしましたが、このトランザクションはスナップショットアイソレーションを指定して開始されていません。

1.1.4.74 アクティブなデータベース要求を 2 つ出そうとしました

エラー定数	SQLE_DOUBLE_REQUEST
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-298
SQLSTATE	42W22
Sybase **エラーコード**	13663

考えられる原因

Embedded SQL で、処理中の要求があるのにデータベースに要求を送信しようとしました。データベースにアクセスしている各スレッドに対して個別の SQLCA および接続を使用するか、スレッド同期呼び出しを使用して SQLCA が一度に 1 つのスレッドのみによってアクセスされるようにしてください。

1.1.4.75 認証に失敗しました

エラー定数	SQLE_AUTHENTICATION_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-218
SQLSTATE	08W48
Sybase **エラーコード**	13621

考えられる原因

database_authentication オプションまたは connection_authentication オプションの設定が正しくありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.76 認証違反です

エラー定数	SQLE_AUTHENTICATION_VIOLATION
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	16
SQLCODE	-98
SQLSTATE	08W21
Sybase エラーコード	13620

考えられる原因

特定のアプリケーションだけが使用できるように設定されたサーバに接続しようとしました。

1.1.4.77 自動データベースアップグレードが適用されました

エラー定数	SQLE_DATABASE_UPGRADE_WARNING
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	149
SQLSTATE	WW234
Sybase エラーコード	13684

考えられる原因

データベースが以前のバージョンのソフトウェアによるものです。起動中に自動データベースアップグレードが発生します。その後は、データベースを以前のバージョンのソフトウェアで開くことができなくなります。

1.1.4.78 BACKINT 設定ファイルエラー、%1

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_HANA_CONF_FILE_ERR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	読み込み操作中にスローされたエラー
重大度	16
SQLCODE	-1919
SQLSTATE	WB029
Sybase エラーコード	12265

考えられる原因

BACKINT 用の IQ SAP HANA 設定ファイルを開くときにエラーが発生しました。

1.1.4.79 BACKUP 句 '%1' が '%2' と競合します

エラー定数	SQLE_INVALID_BACKUP_STATEMENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	最初の BACKUP 句。
パラメータ 2	2 番目の BACKUP 句。
重大度	16
SQLCODE	-1057
SQLSTATE	WB016
Sybase エラーコード	13456

考えられる原因

BACKUP 文で指定した句が相互に排他的です。

1.1.4.80 バックアップファイル '%1' はすでに存在します

エラー定数	SQLE_BACKUP_FILE_EXISTS

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-967
SQLSTATE	WB012
Sybase エラーコード	13523

考えられる原因

通常この BACKUP 文で作成されるファイルが、すでに存在しています。

1.1.4.81 バックアップファイルのフォーマットが無効です

エラー定数	SQLE_RESTORE_INVALID_FORMAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	21
SQLCODE	-716
SQLSTATE	WB007
Sybase エラーコード	13725

考えられる原因

RESTORE に使用するアーカイブファイルのフォーマットが無効です。

1.1.4.82 バックアップはデータベースファイル '%1' を開けません

エラー定数	SQLE_BACKUP_UNABLE_TO_OPEN_FILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	ファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1079
SQLSTATE	WB017
Sybase エラーコード	13435

考えられる原因

バックアップ時にデータベースファイルを開くことができません。ファイルが消去されたか、破損している可能性があります。

1.1.4.83 後方スクロールカーソルはリモートオブジェクトではサポートされません

エラー定数	SQLE_OMNI_BACKWARDS_CURSOR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-661
SQLSTATE	WO006
Sybase エラーコード	13733

考えられる原因

後方スクロールカーソルはリモートオブジェクトではサポートされません。前方スクロールカーソルだけを使用してください。

1.1.4.84 パスワードなしでの LDAP サーバ %1 とのバインドは許可されていません

エラー定数	SQLE_LDAPUA_UTP
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	検索を指定する LDAP サーバ名または検索 URL。
重大度	16
SQLCODE	-1622
SQLSTATE	WW219
Sybase エラーコード	12484

考えられる原因

LDAPUA の検索または検証が失敗し、ターゲットの LDAP サーバの無効な設定が原因で LDAP_UNWILLING_TO_PERFORM を返しました。アクセスアカウント値を調べ、名前付き LDAP サーバまたは検索 URL がないか確認してください。

1.1.4.85 %1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーに指定された認証コードが不正です

エラー定数	SQLE_SFC_NOT_MATCH
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャ名。
パラメータ 2	セキュリティ機能キーの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1695
SQLSTATE	08S11
Sybase エラーコード	12449

考えられる原因

付与された認証コードが、指定の名前付きキーに格納された値と一致しませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.86 %1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のキーは、MANAGE_FEATURES 機能と MANAGE_KEYS 機能を持つ最後のキーです

エラー定数	SQLE_SFC_CANNOT_REMOVE_LAST
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャ名。**
パラメータ 2	**セキュリティ機能キーの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1696
SQLSTATE	08S12
Sybase **エラーコード**	12450

考えられる原因

MANAGE_FEATURES と MANAGE_KEYS の両方を有効にする前回のセキュリティ機能キーを削除しようとして、許可されませんでした。

1.1.4.87 %1 の呼び出しが失敗しました。最大数のセキュア機能キーがすでに作成されました

エラー定数	SQLE_SFC_HIT_MAX_LIMIT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャ名。**
重大度	17
SQLCODE	-1692
SQLSTATE	08S08
Sybase **エラーコード**	12446

考えられる原因

セキュリティ機能キーの上限数に達しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.88 %1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーはすでに存在しています

エラー定数	SQLE_SFC_KEY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャ名。**
パラメータ 2	**セキュリティ機能キーの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-1693
SQLSTATE	08S09
Sybase **エラーコード**	12447

考えられる原因

すでに存在しているキーの名前を使用してユーザがセキュリティ機能キーを作成しようとしました。

1.1.4.89 %1 の呼び出しが失敗しました。'%2' という名前のセキュア機能キーは存在しません

エラー定数	SQLE_SFC_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャ名。**
パラメータ 2	**セキュリティ機能キーの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-1694
SQLSTATE	08S10
Sybase **エラーコード**	12448

考えられる原因

存在しないセキュリティ機能キーをユーザが参照しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.90 データベースサーバ外の関数呼び出しはサポートされていません

エラー定数	SQLE_EXTERNAL_CALLS_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-617
SQLSTATE	WW003
Sybase **エラーコード**	13674

考えられる原因

動的にロードされたモジュールに含まれる関数を呼び出すストアドプロシージャを呼び出そうとしました。ストアドプロシージャを呼び出したオペレーティングシステムでは、このような動作はサポートされていません。

1.1.4.91 SELECT 文以外は記述できません

エラー定数	SQLE_DESCRIBE_NONSELECT
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	16
SQLCODE	-160
SQLSTATE	07005
Sybase **エラーコード**	3819

考えられる原因

C 言語インタフェースで、SELECT 文以外の文の SELECT リストを記述しようとしました。Ultra Light では、SELECT 以外の文のスキーマを取り出そうとするとこのエラーが発生する可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.92 テキストインデックスの一部であるテーブルにはアクセスできません

エラー定数	SQLE_TEXT_CANNOT_USE_TEXT_INDEX
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1169
SQLSTATE	WT013
Sybase **エラーコード**	13344

考えられる原因

テキストインデックスの一部として作成されたテーブルを直接操作することはできません。

1.1.4.93 ファイル '%1' にアクセスできません -- %2

エラー定数	SQLE_CANNOT_ACCESS_FILE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ファイル名。**
パラメータ 2	**エラーの原因。**
重大度	19
SQLCODE	-602
SQLSTATE	WL002
Sybase **エラーコード**	13670

考えられる原因

ファイルにアクセスできません。たとえば、LOAD TABLE **が参照したファイルが存在しないか、読み込むことができません。メッセージでは、エラーの原因が説明されています。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.94 スキーマファイル '%1' にアクセスできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_ACCESS_SCHEMA_FILE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ファイル名、または名前が指定されていないことを示す値。**
重大度	16
SQLCODE	-951
SQLSTATE	WW031
Sybase **エラーコード**	13537

考えられる原因

現在の操作を実行するには、Ultra Light **にスキーマファイルが必要です。スキーマファイルが指定されていない、指定したファイルにアクセスできない、または指定したファイルが破損しています。**

1.1.4.95 'ローカルテンポラリ' として宣言されたテーブルにコメントを追加できません

エラー定数	SQLE_COMMENT_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1042
SQLSTATE	WW065
Sybase **エラーコード**	13469

考えられる原因

LOCAL TEMPORARY **と宣言されたテーブルにコメントを追加しようとしました。これは許可されていません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.96 インデックスのカラムを変更することはできません

エラー定数	SQLE_COLUMN_IN_INDEX
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-127
SQLSTATE	53W05
Sybase エラーコード	4939

考えられる原因

プライマリキーまたは外部キーの一部であるカラムの定義を、削除または修正しようとしました。インデックスのあるカラムを削除しようとしました。この場合は、インデックスまたはキーを削除し、ALTER 文を実行して、インデックスまたはキーを元に戻してください。

1.1.4.97 LDAP サーバがアクティブな状態のとき、LDAP サーバ '%1' は変更できません

エラー定数	SQLE_LDAPSERVER_IS_ACTIVE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	LDAP サーバの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1612
SQLSTATE	WW215
Sybase エラーコード	12494

考えられる原因

LDAP サーバがアクティブである場合、WITH SUSPEND 句を指定してサーバをサスペンド状態にしないと、ALTER 文で LDAP サーバオプションを変更することはできません。これは無効な LDAP サーバ状態の変更です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.98 テキストインデックスにより参照されているテキスト設定を変更または削除することはできません

エラー定数	SQLE_TEXT_CANNOT_ALTER_CONFIG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1168
SQLSTATE	WT012
Sybase **エラーコード**	13345

考えられる原因

移植されたテキストインデックスにより参照されているテキスト設定や、テキストプロシージャにより現在使用されているテキスト設定を変更または削除することはできません。設定をコピーし、そのコピーを変更するか、テキストプロシージャですべてのカーソルを閉じ、設定を使用するすべてのインデックスをトランケートします。

1.1.4.99 圧縮または暗号化の使用中は付加できません

エラー定数	SQLE_UNLOAD_CANNOT_APPEND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1187
SQLSTATE	WL012
Sybase **エラーコード**	13328

考えられる原因

圧縮または暗号化の使用中は、UNLOAD 文によってファイルに付加することはできません。compressed キーワードまたは encrypted キーワードが指定されたか、付加先のファイルが圧縮または暗号化されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.100 自動ミラーサーバの親を割り当てることができません

エラー定数	SQLE_CANNOT_ASSIGN_AUTO_PARENT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1360
SQLSTATE	WW156
Sybase **エラーコード**	13202

考えられる原因

CREATE MIRROR SERVER または ALTER MIRROR SERVER 文によってミラーの親の自動割り当てを要求されましたが、親サーバが見つかりませんでした。auto_add_server オプションが設定されていないか、または無効なサーバ名に設定されている可能性があります。

1.1.4.101 change_password_dual_control プロセスが進行中であるため、パスワードを変更できません

エラー定数	SQLE_CHANGE_PWD_DUAL_CONTROL_INPROGRESS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1665
SQLSTATE	28W20
Sybase **エラーコード**	12458

考えられる原因

change_password_dual_control オプションによるパスワードの変更中に、パスワードを変更しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.102 前回のアップロードのステータスが不明の場合、同期の user_name は変更できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_CHANGE_USER_NAME
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-867
SQLSTATE	0AW13
Sybase エラーコード	13871

考えられる原因

Mobile Link サーバは、user_name を使用して同期を追跡します。前回行われたアップロードのステータスが不明な場合は、この状態を解消してからユーザを変更してください。

1.1.4.103 ミラーサーバタイプを %1 から %2 に変更できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_CHANGE_MIRROR_SERVER_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	元のミラーサーバのタイプ
パラメータ 2	提案する新しいミラーサーバのタイプ
重大度	16
SQLCODE	-1683
SQLSTATE	42WF2
Sybase エラーコード	12442

考えられる原因

CREATE OR REPLACE MIRROR SERVER 文または ALTER MIRROR SERVER 文を使用してミラーサーバのタイプを変更しようとしましたが、提案する変更がサポートされていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.104 前回のアップロードのステータスが不明の場合、Mobile Link リモート ID は変更できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_CHANGE_ML_REMOTE_ID
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1118
SQLSTATE	0AW17
Sybase **エラーコード**	13395

考えられる原因

Mobile Link サーバは、リモート ID を使用して同期の進行状況を追跡します。前回行われたアップロードのステータスが不明な場合は、この状態を解消してからリモート ID を変更してください。

1.1.4.105 CLR 外部環境を起動した後、SingleCLRInstanceVersion サーバオプションの設定を変更することはできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_CHANGE_SETTING_OF_SINGLE_CLR_INSTANCE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1842
SQLSTATE	WJ033
Sybase **エラーコード**	12302

考えられる原因

CLR 外部環境を起動した後に SingleCLRInstanceVersion サーバオプションの設定を変更しようとしました。データベースサーバを再起動してサーバオプションを変更してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.106 Java を起動した後、UseSingleJVMInstance サーバオプションの設定を変更することはできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_CHANGE_SETTING_OF_SINGLE_JVM_INSTANCE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1825
SQLSTATE	WJ032
Sybase **エラーコード**	12319

考えられる原因

Java VM を起動した後に UseSingleJVMInstance サーバオプションの設定を変更しようとしました。データベースサーバを再起動してサーバオプションを変更してください。

1.1.4.107 現在の接続ではないリモート JDBC 接続は閉じることができません

エラー定数	SQLE_CANNOT_CLOSE_JDBC_CONNECTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-998
SQLSTATE	WO026
Sybase **エラーコード**	711

考えられる原因

リモート JDBC 接続を閉じようとするとき、指定する接続はローカル接続でなければなりません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.108 トランザクションにエンリストされている場合は、コミットまたはロールバックできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_COMMIT_OR_ROLLBACK_WHILE_ENLISTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-800
SQLSTATE	55W09
Sybase **エラーコード**	13810

考えられる原因

トランザクションにエンリストされている接続で、コミットやロールバックを明示的に実行しようとしました。トランザクションの Commit/Abort プロトコルを使用する必要があります。

1.1.4.109 ミラーサーバに接続できません。サーバ名 '%1' を使用してプライマリサーバを探してください

エラー定数	SQLE_CONNECTED_TO_MIRROR_SERVER
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**ミラーリングシステムのサーバ名。**
重大度	11
SQLCODE	-1039
SQLSTATE	08W91
Sybase **エラーコード**	13472

考えられる原因

ミラーリングシステムでミラーサーバに接続しようとしました。ミラーリングシステムのサーバ名を使用するように接続文字列または DSN を変更してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.110 %1 を %2 に変換できません

エラー定数	SQLE_CONVERSION_ERROR
ODBC 2 ステータス	07006
ODBC 3 ステータス	07006
パラメータ 1	変換できなかった値。
パラメータ 2	変換の対象となるデータ型の名前。
重大度	16
SQLCODE	-157
SQLSTATE	53018
Sybase エラーコード	257

考えられる原因

値を別のデータ型に変換しようとしたときにエラーが発生しました。

1.1.4.111 %1 を %2 に変換できません。データファイルのロー %4 のカラム '%3' に不正な値が指定されています

エラー定数	SQLE_CONVERSION_ERROR_LOAD_TABLE
ODBC 2 ステータス	07006
ODBC 3 ステータス	07006
パラメータ 1	変換できなかった値。
パラメータ 2	変換しようとしたデータ型。
パラメータ 3	値を挿入しようとしたカラム名。
パラメータ 4	無効なデータが発生したデータファイルの行番号。
重大度	16
SQLCODE	-162
SQLSTATE	53017
Sybase エラーコード	13887

考えられる原因

LOAD TABLE に指定したデータファイルに、必要なデータ型に変換できない値があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.112 要求された文字セット '%1' とデータベース側文字セット '%2' 間の変換はできません

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_START_CONVERTER
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**要求された文字セットエンコードの名前。**
パラメータ 2	**データベースの文字セットエンコードの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-870
SQLSTATE	WC002
Sybase **エラーコード**	13874

考えられる原因

サーバは、指定された接続文字セットをデータベース文字セットに変換できません。これは、dbicu **と** dbicudt **の各** DLL **がインストールされていない場合に発生する可能性があります。**

1.1.4.113 要求された文字セット '%1' と '%2' 間の変換はできません

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_START_CONVERTER_2_CHARSETS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**1 番目の要求された文字セットエンコードの名前。**
パラメータ 2	**2 番目の要求された文字セットエンコードの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-891
SQLSTATE	WC008
Sybase **エラーコード**	13592

考えられる原因

サーバは、指定された 2 **つの文字セット間で変換できません。これは、**dbicu **と** dbicudt **の各** DLL **がインストールされていない場合に発生する可能性があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.114 %1 から %2 (%3 付近) に変換できません

エラー定数	SQLE_SLERR_ST_TO_XXX_FAILN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	値のジオメトリタイプ。
パラメータ 2	ターゲットのジオメトリタイプ。
パラメータ 3	エラーが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1411
SQLSTATE	2FF16
Sybase エラーコード	13161

考えられる原因

指定されたターゲットタイプに値を変換できませんでした。

1.1.4.115 指定された値は、タイムスタンプに変換できません

エラー定数	SQLE_BAD_TIMESTAMP_FORMAT
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-1769
SQLSTATE	42WF3
Sybase エラーコード	12371

考えられる原因

指定された値は、タイムスタンプに変換できません。タイムスタンプ形式は、date_order オプションと一致する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.116 マテリアライズドビューを作成できません。オプション '%1' に不適切な設定があります

エラー定数	SQLE_CANNOT_CREATE_MATVIEW
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	設定が間違っているオプションの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1051
SQLSTATE	42WB6
Sybase エラーコード	13460

考えられる原因

マテリアライズドビューを作成しようとしましたが、データベースオプションのいずれかが現在、マテリアライズドビューの作成時に許可されない値に設定されています。

1.1.4.117 Java クラス '%1' にインデックスを作成できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_INDEX_ON_JAVA_CLASS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	クラスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-704
SQLSTATE	WW022
Sybase エラーコード	13748

考えられる原因

Java クラスの型でインデックスを作成しようとしました。このようなインデックスを必要とする操作を行おうとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.118 ベーステーブル '%1' を作成できません。同じ名前のグローバルテンポラリテーブルが存在します

エラー定数	SQLE_CREATE_TABLE_GLOBAL_TEMP_TO_BASE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-1729
SQLSTATE	42U11
Sybase **エラーコード**	12405

考えられる原因

ユーザがグローバルテンポラリテーブルを基本テーブルに置き換えようとしましたが、これは許可されていません。

1.1.4.119 グローバルテンポラリテーブル '%1' を作成できません。同じ名前のベーステーブルが存在します

エラー定数	SQLE_CREATE_TABLE_BASE_TO_GLOBAL_TEMP
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-1730
SQLSTATE	42U10
Sybase **エラーコード**	12406

考えられる原因

ユーザが基本テーブルをグローバルテンポラリテーブルに置き換えようとしましたが、これは許可されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.120 指定された DB 領域でアイテム (%1) を生成できません

エラー定数	SQLE_INVALID_DBSPACE_FOR_CREATE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**作成できなかったアイテムの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-648
SQLSTATE	08W36
Sybase **エラーコード**	13702

考えられる原因

指定した DB **領域が無効です。たとえば、インデックスは基本となるテーブルと同じ型の** DB **領域に作成してください。**

1.1.4.121 同じ名前のテンポラリミューテックスがすでに存在するため、ミューテックス "%1" を作成できません

エラー定数	SQLE_TEMP_MUTEX_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ミューテックスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1802
SQLSTATE	42U38
Sybase **エラーコード**	12342

考えられる原因

テンポラリミューテックスに指定した名前は、既存の永続ミューテックスに指定されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.122 ミューテックス "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します

エラー定数	SQLE_MUTEX_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ミューテックスの名前。
パラメータ 2	オブジェクトのタイプ
重大度	16
SQLCODE	-1799
SQLSTATE	42U35
Sybase エラーコード	12345

考えられる原因

オブジェクト名は、ミューテックスおよびセマフォ内でユニークである必要があります。セマフォをミューテックスで置き換えることはできません。

1.1.4.123 同じ名前のテンポラリセマフォがすでに存在するため、セマフォ "%1" を作成できません

エラー定数	SQLE_TEMP_SEM_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	セマフォの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1801
SQLSTATE	42U37
Sybase エラーコード	12343

考えられる原因

テンポラリセマフォに指定した名前は、既存の永続セマフォに指定されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.124 セマフォ "%1" を作成できません: 同じ名前の %2 がすでに存在します

エラー定数	SQLE_SEM_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**セマフォの名前。**
パラメータ 2	**オブジェクトのタイプ**
重大度	16
SQLCODE	-1800
SQLSTATE	42U36
Sybase **エラーコード**	12344

考えられる原因

オブジェクト名は、ミューテックスおよびセマフォ内でユニークである必要があります。ミューテックスをセマフォで置き換えることはできません。

1.1.4.125 BLOB プライマリキーでテーブル '%1' に同期エントリを作成できません

エラー定数	SQLE_BLOB_IN_SYNC_TABLE_PK
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**テーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-779
SQLSTATE	5RW18
Sybase **エラーコード**	13789

考えられる原因

BLOB **プライマリキーでテーブルの同期エントリを作成しようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.126 テーブル '%1' を作成できません。名前が非テーブルオブジェクトで使用されています

エラー定数	SQLE_CREATE_TABLE_EXISTING_OBJECT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-1738
SQLSTATE	42U12
Sybase **エラーコード**	12399

考えられる原因

ユーザがテーブルを作成しようとしましたが、同じ名前がテーブルではない別のオブジェクトに使用されています。

1.1.4.127 テキスト設定 '%1' を作成できませんオプション '%2' に不適切な設定があります

エラー定数	SQLE_TEXT_BAD_OPTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**設定の名前。**
パラメータ 2	**設定が間違っているオプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1174
SQLSTATE	WT014
Sybase **エラーコード**	13339

考えられる原因

テキスト設定のデータベースオプション設定を作成または変更する必要がある操作を実行しようとしましたが、オプションのいずれかが現在、テキスト設定に対して許可されていない値に設定されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.128 トリガの定義で参照されているカラムは削除または名前の変更ができません

エラー定数	SQLE_COLUMN_IN_TRIGGER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-269
SQLSTATE	53W06
Sybase エラーコード	102

考えられる原因

トリガの定義で参照されているカラムを削除しようとしたか、その名前を変更しようとしました。ALTER 文を実行する前に、トリガを削除してください。

1.1.4.129 ユーザ設定が存在するため、PUBLIC オプション '%1' を削除できません

エラー定数	SQLE_UNSET_PUBLIC_ID
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	オプションの名前。
重大度	15
SQLCODE	-896
SQLSTATE	42W82
Sybase エラーコード	13587

考えられる原因

PUBLIC オプションを削除しようとしたが、同じオプションを対象としたユーザ設定が存在します。ユーザ設定を削除してから、PUBLIC オプションを削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.130 アクティブな登録された接続があるため '%1' の登録を取り消せません

エラー定数	SQLE_DEREG_APP_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**アプリケーションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-786
SQLSTATE	5RW25
Sybase **エラーコード**	13796

考えられる原因

アプリケーションに登録されているアクティブな接続があるにもかかわらず、アプリケーションの登録を取り消そうとしました。

1.1.4.131 cookie が無効なためアプリケーションの登録を取り消せません

エラー定数	SQLE_DEREG_APP_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-785
SQLSTATE	5RW24
Sybase **エラーコード**	13795

考えられる原因

アプリケーションが正常に登録されていないか、すでに登録が解除されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.132 Java オブジェクトを並列化できません

エラー定数	SQLE_JAVA_DESERIALIZATION_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-663
SQLSTATE	WW018
Sybase **エラーコード**	13745

考えられる原因

永続的な Java オブジェクトをデータベースカラムから読み込むことはできません。オブジェクトのクラスが削除されたか、修正された可能性があります。

1.1.4.133 ランタイムサーバでは、イベントを持つロールを削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_EVENTS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1564
SQLSTATE	55W39
Sybase **エラーコード**	12541

考えられる原因

ランタイムサーバの使用中に、イベントを所有しているロールを削除しようとしました。この操作を行うと、イベントが削除されますが、ランタイムサーバではイベントを削除できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.134 ランタイムサーバでは、外部環境オブジェクトを持つロールを削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_EXTERNENVOBJECTS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1566
SQLSTATE	55W41
Sybase **エラーコード**	12539

考えられる原因

ランタイムサーバの使用中に、外部環境オブジェクトを所有しているロールを削除しようとしました。この操作を行うと、外部環境オブジェクトが削除されますが、ランタイムサーバでは外部環境オブジェクトを削除できません。

1.1.4.135 ランタイムサーバでは、シーケンスを持つロールを削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_SEQUENCES
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1563
SQLSTATE	55W38
Sybase **エラーコード**	12542

考えられる原因

ランタイムサーバの使用中に、シーケンスを所有しているロールを削除しようとしました。この操作を行うと、シーケンスが削除されますが、ランタイムサーバではシーケンスを削除できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.136 ランタイムサーバでは、Web サービスを持つロールを削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_WEB_SERVICES
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-1565
SQLSTATE	55W40
Sybase エラーコード	12540

考えられる原因

ランタイムサーバの使用中に、Web サービスを所有しているロールを削除しようとしました。この操作を行うと、Web サービスが削除されますが、ランタイムサーバでは Web サービスを削除できません。

1.1.4.137 メッセージまたはデータ型を所有するユーザは削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_MESSAGES_OR_DATATYPES
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-614
SQLSTATE	55W05
Sybase エラーコード	13632

考えられる原因

メッセージまたはユーザ定義データ型の作成者であるユーザを削除しようとしました。まず、メッセージまたはユーザ定義のデータ型を削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.138 レプリケーションでのオブジェクトを持つユーザを削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_REPLICATED_OBJECTS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-731
SQLSTATE	55W06
Sybase **エラーコード**	13633

考えられる原因

レプリケーションに含まれるデータベースオブジェクトの作成者であるユーザを削除しようとしました。たとえば、ユーザはパブリケーションの一部であるテーブルを所有していることがあります。

1.1.4.139 ランタイムサーバでは、プロシージャを持つユーザを削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_PROCEDURES
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-270
SQLSTATE	55W04
Sybase **エラーコード**	13641

考えられる原因

ランタイムサーバの使用中に、プロシージャを所有しているユーザを削除しようとしました。この操作を行うと、プロシージャが削除されますが、ランタイムサーバではプロシージャを削除できません。フルサーバを使用してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.140 ランタイムシステムでは、テーブルを所有しているユーザを削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_TABLES
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-128
SQLSTATE	55W03
Sybase **エラーコード**	13731

考えられる原因

ランタイムサーバの使用中に、テーブルを持つユーザを削除しようとしました。この操作を行うと、テーブルが削除されますが、ランタイムサーバではテーブルを削除できません。フルサーバを使用してください。

1.1.4.141 テキスト設定を所有しているユーザは削除できません

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_TEXT_CONFIG
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1167
SQLSTATE	55W12
Sybase **エラーコード**	13346

考えられる原因

テキスト設定の作成者であるユーザを削除しようとしました。まず、テキスト設定を削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.142 即時マテリアライズドビューの最後のユニークインデックスを削除できません

エラー定数	SQLE_DELETE_UPDATABLE_MATVIEW_INDEX_ERR
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1184
SQLSTATE	55W21
Sybase **エラーコード**	13331

考えられる原因

即時マテリアライズドビューの、NULL **入力不可のカラムにある最後のユニークインデックスを削除しようとしました。即時マテリアライズドビューを有効にするには、**NULL **入力不可のカラムにユニークインデックスが** 1 **つ以上必要です。**

1.1.4.143 オブジェクト '%1' を削除または変更できません。少なくとも 1 つのオブジェクト (%2 '%3') が依存しています

エラー定数	SQLE_OBJECT_HAS_DEPENDENTS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**削除または修正できなかったオブジェクトの名前。**
パラメータ 2	**削除または修正できなかったオブジェクトに依存するオブジェクトのタイプ。**
パラメータ 3	**削除または修正できなかったオブジェクトに依存するオブジェクトの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1037
SQLSTATE	55W16
Sybase **エラーコード**	13474

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

削除または修正しようとしたテーブルまたはカラムなどのオブジェクトは、マテリアライズドビューなど別のオブジェクトで使用されているので、自動的に無効にできません。このオブジェクトに依存しているオブジェクトを無効にするか、削除すると、このオブジェクトを削除または修正できます。

1.1.4.144 データベースの現在のタイムゾーンを削除できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_DROP_CURRENT_TIMEZONE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1797
SQLSTATE	55W52
Sybase **エラーコード**	12381

考えられる原因

削除しようとしているタイムゾーンに、データベースの time_zone オプションが設定されています。

1.1.4.145 トランザクションにすでにエンリストされている場合は、さらにトランザクションにエンリストすることはできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_ENLIST_WHILE_ALREADY_ENLISTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-801
SQLSTATE	55W10
Sybase **エラーコード**	13811

考えられる原因

トランザクションにすでにエンリストされている接続を、別のトランザクションにエンリストしようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.146 コミットされていないデータを保留にしたままで、トランザクションにエンリストすることはできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_ENLIST_WITH_UNCOMMITTED_DATA
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-802
SQLSTATE	55W11
Sybase **エラーコード**	13812

考えられる原因

コミットされていない保留中のデータがある状態では、接続をトランザクションにエンリストすることはできません。

1.1.4.147 インデックス '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_INDEX_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	S0012
ODBC 3 **ステータス**	42S12
パラメータ 1	**見つからなかったインデックスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-183
SQLSTATE	52W03
Sybase **エラーコード**	6226

考えられる原因

存在しないインデックスを使用して、操作を実行しようとしました。スペルが間違っていないかチェックしてください。インデックス名をユーザ ID で修飾する必要があるかどうかをチェックしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.148 '%1' という名前の同期サブスクリプションが見つかりません

エラー定数	SQLE_SYNCHRONIZATION_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**サブスクリプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-767
SQLSTATE	5RW12
Sybase **エラーコード**	13777

考えられる原因

同期サブスクリプションの名前のスペルを間違えたか、同期サブスクリプション名をユーザ名で正しく修飾しませんでした。

1.1.4.149 '%1' という名前の同期ユーザが見つかりません

エラー定数	SQLE_SYNC_SITE_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**同期ユーザの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-843
SQLSTATE	5RW37
Sybase **エラーコード**	13849

考えられる原因

同期サイトの名前のスペルを間違えたか、同期サイト名をユーザ名で正しく修飾しませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.150 現在のサーバが **preferred** とマーク付けされている場合は、フェイルオーバーを実行することはできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_FORCE_FAILOVER_ON_PREFERRED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1314
SQLSTATE	WW136
Sybase **エラーコード**	13242

考えられる原因

ALTER DATABASE SET PARTNER FAILOVER を実行しようとしましたが、現在のサーバは preferred とマーク付けされています。このような場合にフェイルオーバの強制実行を試行することは許可されません。

1.1.4.151 ストアドプロシージャ内のリモートテーブルに関わる式を処理できません

エラー定数	SQLE_OMNI_EXPRESSION_IN_PROC
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	12
SQLCODE	-823
SQLSTATE	WO023
Sybase **エラーコード**	13829

考えられる原因

ストアドプロシージャ内にリモートテーブルを含む式がサーバで発生しました。式が複雑すぎて処理できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.152 計算カラム '%1' を挿入または更新できません

エラー定数	SQLE_COMPUTED_COLUMN_WRITE_ATTEMPTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**カラム名。**
重大度	16
SQLCODE	-703
SQLSTATE	WW023
Sybase **エラーコード**	4406

考えられる原因

計算カラム値は明示的に修正できません。値は、計算式の値から暗黙的に決定されます。

1.1.4.153 暗号化 DLL %1 をロードできません。バージョンの不一致です

エラー定数	SQLE_SACI_VERSION_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**暗号化** DLL **の名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1740
SQLSTATE	08WD0
Sybase **エラーコード**	12397

考えられる原因

指定された暗号化 DLL **の** SACI **バージョンがソフトウェアのバージョンと一致しません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.154 sys または public ユーザ ID でログイン ID をマップすることはできません

エラー定数	SQLE_LOGON_SYSMAP
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16
SQLCODE	-248
SQLSTATE	28W07
Sybase エラーコード	13696

考えられる原因

ログイン ID に SYS または PUBLIC を割り当てようとしました。

1.1.4.155 テーブル '%2' のカラム '%1' を変更できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_MODIFY
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	変更できなかったカラムの名前。
パラメータ 2	そのカラムを含むテーブルの名前。
重大度	14
SQLCODE	-191
SQLSTATE	42W32
Sybase エラーコード	230

考えられる原因

修正するパーミッションがないカラムを修正しようとしました。ビュー内で式 (たとえば column1 + column2) として定義されているカラムを修正しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.156 ALTER SYNCHRONIZATION を使用してパブリケーションエントリを変更できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_MODIFY_PUB_AS_SYNC
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-770
SQLSTATE	5RW15
Sybase **エラーコード**	13780

考えられる原因

ALTER SYNCHRONIZATION **文を使用して、パブリケーションエントリを修正しようとしました。**

1.1.4.157 ALTER PUBLICATION を使用して同期エントリを変更できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_MODIFY_SYNC_AS_PUB
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-769
SQLSTATE	5RW14
Sybase **エラーコード**	13779

考えられる原因

ALTER PUBLICATION **文を使用して、同期エントリを修正しようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.158 トランザクションログファイルを開けません -- %1

エラー定数	SQLE_CANNOT_OPEN_LOG
ODBC 2 ステータス	08003
ODBC 3 ステータス	08003
パラメータ 1	トランザクションログファイルを開けなかった理由。
重大度	16
SQLCODE	-106
SQLSTATE	08W05
Sybase エラーコード	2561

考えられる原因

データベースサーバが指定したトランザクションログファイルを開くことができませんでした。トランザクションログファイル名に無効なデバイスまたはディレクトリが含まれていることがあります。その場合はトランザクションログユーティリティ (dblog) を使用して、トランザクションログファイルのある位置を確認し、変更できます。

1.1.4.159 文字列カラム '%1' のヒストグラムを出力できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_DUMP_STRING_HISTOGRAM
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	文字列データが含まれているカラムの名前。
重大度	10
SQLCODE	132
SQLSTATE	01W23
Sybase エラーコード	13585

考えられる原因

文字列が含まれているカラムのヒストグラムを取得しようとしました。文字列情報のヒストグラムは、読み込み可能なフォーマットで出力できません。この結果、情報は取得されません。カラムの特定の値または範囲の情報を取得するには、ESTIMATE 関数の使用を検討します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.160 指定された操作を実行できません。ロール '%1' の管理者の人数は、min_role_admins オプションの値よりも小さくなります

エラー定数	SQLE_MIN_ROLE_ADMIN_VIOLATION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**管理者条件の最小数に違反したロールの名前**
重大度	16
SQLCODE	-1525
SQLSTATE	55W36
Sybase **エラーコード**	12579

考えられる原因

指定のロール用の管理者の数がデータベースオプション min_role_admins **で設定したスレッショルド値を下回るため、指定の操作を実行できません。**

1.1.4.161 指定された操作を実行できません。ユーザの設定条件の違反です

エラー定数	SQLE_SET_USER_VIOLATION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1553
SQLSTATE	55W37
Sybase **エラーコード**	12552

考えられる原因

データベースで実行中の SET USER **文が無効になるため、指定の操作は実行できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.162 他の排他インスタンスが実行されているため、'%1' を登録できません

エラー定数	SQLE_SAME_EXCLUSIVE_APP_RUNNING
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**アプリケーションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-782
SQLSTATE	5RW21
Sybase **エラーコード**	13792

考えられる原因

アプリケーションを開こうとしましたが、同じアプリケーションの他の排他インスタンスがすでに登録されています。

1.1.4.163 登録 cookie が足りないため '%1' を登録できません

エラー定数	SQLE_APP_REG_COOKIE_EXHAUSTED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**アプリケーションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-789
SQLSTATE	5RW28
Sybase **エラーコード**	13799

考えられる原因

アプリケーションの登録を 1 つ解除しないと、このアプリケーションを登録できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.164 他の '%1' を排他アプリケーションとして登録できません

エラー定数	SQLE_SAME_APP_RUNNING
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**アプリケーションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-783
SQLSTATE	5RW22
Sybase **エラーコード**	13793

考えられる原因

排他アプリケーションを登録しようとしましたが、同じアプリケーションの他のインスタンスがすでに登録されています。

1.1.4.165 アプリケーションの cookie が無効なため接続を登録できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_REG_CONN
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-784
SQLSTATE	5RW23
Sybase **エラーコード**	13794

考えられる原因

指定した cookie **に対してアプリケーション登録が見つかりませんでした。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.166 自動ラベルが足りないため '%1' に接続を登録できません

エラー定数	SQLE_CONN_REG_AUTO_LABEL_EXHAUSTED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**アプリケーションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-790
SQLSTATE	5RW29
Sybase **エラーコード**	13800

考えられる原因

代わりに、指定のラベルを使用して登録できます。

1.1.4.167 クラス '%1' を削除できません。JAR のメンバーです

エラー定数	SQLE_CLASS_MEMBER_OF_JAR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**削除できないクラスファイルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-653
SQLSTATE	WP004
Sybase **エラーコード**	13743

考えられる原因

まだ JAR の一部であるクラスファイルを削除しようとしましたクラスファイルは JAR とともに削除する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.168 要求されたデータ型として NULL の結果を返すことができません

エラー定数	SQLE_VALUE_IS_NULL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1050
SQLSTATE	22030
Sybase エラーコード	13461

考えられる原因

データベースから NULL である値を取り出し、NULL にはできない変数に割り当てようとしました。

1.1.4.169 ユーザ '%1' がトランザクションのレプリケーションを実行している間は、これらのパーミッションを取り消すことはできません

エラー定数	SQLE_MUST_NOT_BE_REPLICATING
ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
パラメータ 1	ユーザの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1080
SQLSTATE	42WBE
Sybase エラーコード	13434

考えられる原因

レプリケーションを実行中のトランザクションがあるユーザのパーミッションを取り消そうとしました。これは許可されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.170 SQL Anywhere コックピットを既存のファイル '%1' に保存できません

エラー定数	COCKPIT_FILE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	すでに存在するファイルのファイル名
重大度	16
SQLCODE	-1955
SQLSTATE	WW258
Sybase エラーコード	12224

考えられる原因

ファイルがすでに存在しているため、そのファイルの作成要求が失敗しました。

1.1.4.171 クラス '%1' を使用して Java オブジェクトをシリアル化できません

エラー定数	SQLE_JAVA_SERIALIZATION_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	シリアル化できない値のクラス。
重大度	16
SQLCODE	-662
SQLSTATE	WI009
Sybase エラーコード	13744

考えられる原因

Java オブジェクトは、永続的なデータベースカラムとしてシリアル化できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.172 ユーザ '%1' に対するテンポラリオプションを設定することはできません

エラー定数	SQLE_TEMPORARY_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	オプションを変更する必要があるユーザ ID。
重大度	16
SQLCODE	-203
SQLSTATE	42W45
Sybase エラーコード	13687

考えられる原因

TEMPORARY オプションは接続ごとに設定するものであり、データベースサーバに認識されている特定のオプションに対してのみ設定します。別のユーザのオプションを変更するには、SET OPTION 文に TEMPORARY を指定しないでください。

1.1.4.173 audit_log をトランザクションログに設定できません。データベースでトランザクションログが有効になっていません

エラー定数	SQLE_CANNOT_SET_AUDIT_LOG_TO_TRANSLOG
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1731
SQLSTATE	WE040
Sybase エラーコード	12407

考えられる原因

トランザクションログを使用するために audit_log オプションを設定しようとしていますが、トランザクションログが無効です。audit_log オプションでファイルを指定するか、トランザクションログを有効にしてからトランザクションログを使用するよう指定することができます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.174 オプションウォッチリストに含まれているため、データベースオプション "%1" を設定できません

エラー定数	SQLE_OPTION_ON_WATCH_LIST
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**オプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1180
SQLSTATE	WW096
Sybase **エラーコード**	13335

考えられる原因

オプションウォッチリストに含まれているデータベースオプションを設定しようとしました。オプションウォッチリストは、削除されているか旧式になっているオプションの参照を検出しやすくするために使用されます。

1.1.4.175 シーケンス %1 の次の値を除外する範囲は指定できません

エラー定数	SQLE_INVALID_ALTER_SEQUENCE
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**シーケンスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1510
SQLSTATE	52W54
Sybase **エラーコード**	13080

考えられる原因

シーケンスの MINVAL **または** MAXVAL **境界を変更しようとしましたが、この値が適用されると、シーケンスの** nextval **式の次の呼び出しが無効になります。これらの値に対する範囲境界を変更する場合は、**RESTART WITH **句を使用して、新しい範囲内にある値を指定することも必要となります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.176 READ ONLY 句と USING 句では、読み込み専用を指定できません

エラー定数	SQLE_DIR_ACCESS_READ_ONLY_IN_TWO_PLACES
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-1832
SQLSTATE	0AW32
Sybase エラーコード	12312

考えられる原因

READ ONLY 句と USING 句の両方に読み込み専用フラグを設定しようとしました。

1.1.4.177 データベースサーバを停止できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_STOP_SERVER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-607
SQLSTATE	WW002
Sybase エラーコード	13673

考えられる原因

サーバが、現時点ではサーバ自身を停止できないと決定しました。通常は、このエラーは発生しません。

1.1.4.178 '%1' にサブスクリプションを作成できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_SUBSCRIBE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	パブリケーションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-768
SQLSTATE	5RW13
Sybase エラーコード	13778

考えられる原因

同期パブリケーションなど、一部のパブリケーションはサブスクリプションを作成できません。

1.1.4.179 プライマリキーがないためテーブル '%1' と同期できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_SYNC_TABLE_WITHOUT_PK
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	テーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-777
SQLSTATE	5RW16
Sybase エラーコード	13787

考えられる原因

同期するテーブルには、プライマリキーが含まれている必要があります。

1.1.4.180 値 '%1' をデータ型 %2 として処理することはできません。動的データ型は %3 です

エラー定数	SQLE_TREAT_AS_DYNAMIC_MISMATCH

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	変換できなかった値。
パラメータ 2	変換の対象となるデータ型の名前。
パラメータ 3	変換できなかった値の型。
重大度	16
SQLCODE	-1362
SQLSTATE	53021
Sybase エラーコード	13200

考えられる原因

値を別のデータ型として処理しようとしているときにエラーが発生しました。値の動的タイプが変換先の型と一致していません。

1.1.4.181 監査を開始できません。監査設定で現在トランザクションログファイルが必要になっています

エラー定数	SQLE_AUDITING_WITHOUT_TRANSACTION_LOG
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-913
SQLSTATE	42W91
Sybase エラーコード	13571

考えられる原因

このデータベースは、トランザクションログファイルを使用せずに実行されていますが、audit_log オプションでこのファイルが必要な設定になっています。トランザクションログユーティリティ (dblog) を使用してトランザクションログファイルを作成するか、または audit_log オプションを変更して監査をオンにする前にファイルを指定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.182 カーソルでローをユニークに識別できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_UNIQUELY_IDENTIFY_ROWS
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-295
SQLSTATE	09W05
Sybase エラーコード	311

考えられる原因

ローをユニークに識別するカラムセットが作成できない SELECT 文で、UNIQUE カーソルを開きました。テーブルの 1 つがプライマリキーまたは一意性制約で定義できません。あるいは SELECT 文に UNION、INTERSECT、EXCEPT、または GROUP BY が含まれています。

1.1.4.183 式を更新できません

エラー定数	SQLE_NON_UPDATEABLE_COLUMN
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	14
SQLCODE	-190
SQLSTATE	53W02
Sybase エラーコード	230

考えられる原因

更新しようとしたクエリのカラムは、テーブルのカラムではなく、データベースの式です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.184 ORDER BY 句にあるため、カラム '%1' を更新できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_UPDATE_ORDER_BY_COLUMN
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ORDER BY 句にあるカラムの名前。
重大度	15
SQLCODE	-814
SQLSTATE	42W37
Sybase エラーコード	6267

考えられる原因

ORDER BY 句にあるカラムを更新しようとしました。ansi_update_constraints オプションは、この更新が許可されるかどうかを制御します。

1.1.4.185 SELECT 句にないため、カラム '%1' を更新できません

エラー定数	SQLE_UPDATE_NOT_IN_SELECT
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	SELECT 句にないカラムの名前。
重大度	15
SQLCODE	-815
SQLSTATE	42W38
Sybase エラーコード	7740

考えられる原因

SELECT リストに明示的に表示されないカラムを更新しようとしました。ansi_update_constraints オプションは、この更新が許可されるかどうかを制御します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.186 マテリアライズドビューを更新できません。オプション '%1' に不適切な設定があります

エラー定数	SQLE_CANNOT_UPDATE_MATVIEW
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	設定が間違っているオプションの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1052
SQLSTATE	42WB7
Sybase エラーコード	13461

考えられる原因

マテリアライズドビューを更新または再表示しようとしましたが、データベースオプションのいずれかが現在、マテリアライズドビューの更新時に許可されない値に設定されているか、オプションの設定が、ビュー作成時の値と一致しません。

1.1.4.187 即時マテリアライズドビュー %1 が依存している複数のテーブルを更新できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_UPDATE_TWO_TABLES_IMV
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	update 文で 2 つ以上のテーブルに依存しているビューの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1192
SQLSTATE	55W29
Sybase エラーコード	13323

考えられる原因

初期化された即時マテリアライズドビューが依存している 2 つ以上のテーブルを同時に更新しようとしました。即時マテリアライズドビューが依存しているベーステーブルを文で複数更新することはできません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.188 テーブル '%1' のすべて NULL のローを更新または削除できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_UPDATE_NULL_ROW
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**修正できないテーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-734
SQLSTATE	09W08
Sybase **エラーコード**	13750

考えられる原因

指定したテーブル内のローを修正または削除しようとしました。そのローは、外部ジョインの NULL **入力テーブルの一部です。しかし、**1 **つ以上の** ON **条件で評価が** TRUE **とならなかったために、このテーブルですべてが** NULL **のローが生成されました。現在カーソルはそのローに位置しています。**UPDATE **文または** DELETE **文が正しいことを確認してください。**

1.1.4.189 パブリケーションで使用するテーブル '%1' のプライマリキーを更新できません

エラー定数	SQLE_ARTICLE_PK_CANNOT_BE_UPDATED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**テーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-780
SQLSTATE	5RW19
Sybase **エラーコード**	13790

考えられる原因

パブリケーションに含まれるテーブルのプライマリキーは更新できません。データベースオプションの prevent_article_pkey_update **を** Off **に設定すると、パブリケーションに含まれるテーブルのプライマリキーを更新できます。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.190 audit_log オプションを更新できません。指定されたターゲットの 1 つ以上が無効です

エラー定数	SQLE_CANNOT_UPDATE_AUDIT_LOG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1732
SQLSTATE	WE041
Sybase **エラーコード**	12408

考えられる原因

audit_log オプションの更新中にエラーが発生しました。ターゲットパラメータが正しく、ファイルターゲットににアクセスするための十分なパーミッションを保持していることを確認してください。

1.1.4.191 OR REPLACE 句と IF NOT EXISTS 句を同時に使用することはできません

エラー定数	OR_REPLACE_IF_NOT_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	15
SQLCODE	-1934
SQLSTATE	42U48
Sybase **エラーコード**	12243

考えられる原因

OR REPLACE 句と IF NOT EXISTS 句が同時に指定されました。これらの句は同時に使用することはできません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.192 オフラインログバックアップで CLEAR LOG 句を使用できません

エラー定数	SQLE_RESTORE_CLEAR_LOG_ON_OFFLINE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1909
SQLSTATE	42X16
Sybase **エラーコード**	12254

考えられる原因

クリアログのリストア中、オフラインログがバックアップされていません。

1.1.4.193 マテリアライズドビュー '%1' を使用できません。このビューは初期化されていません

エラー定数	SQLE_CANNOT_USE_MATVIEW
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**マテリアライズドビューの名前。**
重大度	14
SQLCODE	-1077
SQLSTATE	42WBC
Sybase **エラーコード**	13437

考えられる原因

マテリアライズドビューを使用しようとしましたが、ビューはまだ初期化されていません。マテリアライズドビューを作成または有効にした後に初めて使用するには、REFRESH MATERIALIZED VIEW **文を使用して** 1 **回以上初期化する必要があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.194 ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効になっています

エラー定数	SQLE_VIEW_DISABLED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ビューの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1038
SQLSTATE	55W17
Sybase エラーコード	13473

考えられる原因

無効になっているビューを参照しようとしました。ビューを有効にすると、再度使用できるようになります。

1.1.4.195 ビュー '%1' を使用できません。このビューは無効です

エラー定数	SQLE_VIEW_INVALID
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ビューの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1040
SQLSTATE	55W18
Sybase エラーコード	13471

考えられる原因

無効なビューを参照しようとしました。ビューを有効にすると、再度使用できるようになります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.196 CATALOG ONLY と MULTIPLEX を同時に使用することはできません

エラー定数	SQLE_CATALOG_ONLY_WITH_MPX_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1787
SQLSTATE	42WF1
Sybase エラーコード	12600

考えられる原因

DAS ファイルをリストアするために MULTIPLEX オプションが使用されるため、CATALOG ONLY を指定できません。

1.1.4.197 CDATA に名前が必要です

エラー定数	SQLE_FOR_XML_EXPLICIT_NAMED_CDATA
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-903
SQLSTATE	WX011
Sybase エラーコード	13580

考えられる原因

FOR XML EXPLICIT クエリの CDATA ディレクティブに、名前が指定されていません。

1.1.4.198 証明書 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_CERTIFICATE_NOT_FOUND

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかった証明書の名前
重大度	16
SQLCODE	-1589
SQLSTATE	55W44
Sybase エラーコード	12516

考えられる原因

証明書の名前のスペルが間違っているか、証明書が存在しません。

1.1.4.199 change_password_dual_control はこのユーザでは有効です。パスワードを変更するには、ALTER USER を使用します

エラー定数	SQLE_CHANGE_PWD_DUAL_CONTROL_ENABLED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1698
SQLSTATE	28W21
Sybase エラーコード	12437

考えられる原因

このユーザ用に change_password_dual_control オプションが設定されている状態でパスワードを変更しようとしました。このオプションが設定されている場合、ALTER USER 文を使用して二重パスワードを変更する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.200 シングルバイトコンバータの利用時には、文字変換のエラーまたは警告レポートは使用できません

エラー定数	SQLE_CHARACTER_CONVERSION_REPORT_NOT_AVAILABLE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-883
SQLSTATE	WC007
Sybase **エラーコード**	13898

考えられる原因

on_charset_conversion_failure **オプションを設定し、警告またはエラーをレポートしようとしました。シングルバイトからシングルバイトへのコンバーターを使用する場合、この設定は使用できません。**

1.1.4.201 '%1' への文字セット変換は実行できません。代わりに '%2' が使用されます

エラー定数	SQLE_CANNOT_PERFORM_CHAR_TRANSLATION
ODBC 2 **ステータス**	01000
ODBC 3 **ステータス**	01000
パラメータ 1	**アプリケーションが要求した文字セットの名前。**
パラメータ 2	**データベースが使用する文字セットの名前。**
重大度	10
SQLCODE	114
SQLSTATE	01W12
Sybase **エラーコード**	13613

考えられる原因

サーバは、データベースが使用する文字セットからアプリケーションが要求した文字セットに文字変換を実行できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.202 %1 から %2 に変換するときに文字を置換しました

エラー定数	SQLE_SIMPLE_SUBSTITUTION_WARNING
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01000
パラメータ 1	入力文字列の文字セット。
パラメータ 2	出力文字列の文字セット。
重大度	10
SQLCODE	127
SQLSTATE	01WC3
Sybase エラーコード	13896

考えられる原因

サーバで入力文字列に対して文字セット変換を実行しているときに、データベース文字セットで表現できない文字がありました。そのような文字は置換されました。on_charset_conversion_failure オプションを参照してください。

1.1.4.203 %1 から %2 に変換する場合は文字の置換が必要です

エラー定数	SQLE_SIMPLE_SUBSTITUTION_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	入力文字列の文字セット。
パラメータ 2	出力文字列の文字セット。
重大度	16
SQLCODE	-881
SQLSTATE	WC005
Sybase エラーコード	13894

考えられる原因

サーバで入力文字列に対して文字セット変換を実行しているときに、データベース文字セットで表現できない文字がありました。処理がアボートされました。on_charset_conversion_failure オプションを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.204 CHECKPOINT にはロールバックログが必要です

エラー定数	SQLE_CHECKPOINT_REQUIRES_UNDO
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	16
SQLCODE	-212
SQLSTATE	42W20
Sybase **エラーコード**	13653

考えられる原因

データベースサーバがロールバックログなしのバルクモードで実行されているときは、CHECKPOINT **文は使用できません。**

1.1.4.205 チェックサムがこのデータベースで有効にされていません

エラー定数	SQLE_CHECKSUMS_NOT_ENABLED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-971
SQLSTATE	WW042
Sybase **エラーコード**	13517

考えられる原因

チェックサムが有効でないデータベースで、チェックサム検証を実行しようとしました。

1.1.4.206 ポイント 3 つの CircularString が、ポイント 5 つを使用するように変換されました

エラー定数	SQLE_SLWARN_CIRCULARSTRING_3POINT

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1491
SQLSTATE	01FW2
Sybase エラーコード	13081

考えられる原因

3 つのポイントを持つ円の CircularString を含む曲線が、5 つのポイントを持つ円を使用するように変換されました。これは単なる通知です。

1.1.4.207 クラス '%1' にはパブリックなフィールド '%2' がありません

エラー定数	SQLE_FIELD_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定したフィールドが見つからなかったクラスの名前。
パラメータ 2	見つからなかったフィールドの名前。
重大度	16
SQLCODE	-93
SQLSTATE	WW013
Sybase エラーコード	13703

考えられる原因

式が参照したフィールドは、存在しないか、パブリックではありません。

1.1.4.208 句 '%1' に無効な属性 '%2' があります

エラー定数	SQLE_INVALID_PROCEDURE_ATTRIBUTE
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャの属性。
パラメータ 2	属性の値またはエラーの原因。
重大度	16
SQLCODE	-991
SQLSTATE	WW060
Sybase エラーコード	13498

考えられる原因

プロシージャに指定した属性値が無効です。

1.1.4.209 クライアントアプリケーションで、データの転送が許可されませんでした ('%1')

エラー定数	SQLE_CLIENT_TRANSFER_DISALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	アプリケーションとの間で転送されているオブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1172
SQLSTATE	WW093
Sybase エラーコード	13341

考えられる原因

クライアントアプリケーションで、サーバによって開始されたデータの転送が拒否されました。サーバによって開始されたデータの転送を許可するために、アプリケーションで、要求されたデータの転送を拒否する検証コールバックが登録されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.210 クライアントアプリケーションでは、データの転送は許可されていません ('%1')

エラー定数	SQLE_CLIENT_TRANSFER_NO_VALIDATION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	アプリケーションとの間で転送されているオブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1171
SQLSTATE	WW092
Sybase エラーコード	13342

考えられる原因

クライアントアプリケーションでは、サーバによって開始されたデータの転送は許可されていません。サーバによって開始されたデータの転送を許可するために、アプリケーションでは、クライアントライブラリに検証コールバックメカニズムを登録する必要があります。

1.1.4.211 クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') にアクセスする際にパーミッションエラーが発生したことが報告されました

エラー定数	SQLE_CLIENT_TRANSFER_PERMS_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	アプリケーションとの間で転送されているオブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1200
SQLSTATE	WW103
Sybase エラーコード	13315

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

クライアントアプリケーションで、サーバからのデータ転送要求に対してオブジェクトにアクセスしようとしたときにパーミッションエラーが発生したことが報告されました。オブジェクトにアクセスするために必要なオペレーティングシステム認証がクライアントアプリケーションにない可能性があります。

1.1.4.212 クライアントライブラリで、転送中のデータにアクセスする際にエラーが発生したことが報告されました ('%1')

エラー定数	SQLE_CLIENT_TRANSFER_ACCESS_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**アプリケーションとの間で転送されているオブジェクトの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1173
SQLSTATE	WW094
Sybase **エラーコード**	13340

考えられる原因

クライアントアプリケーションで、サーバからの転送要求に対してデータにアクセスしようとしたときにエラーが発生したことが報告されました。クライアントアプリケーションでデータオブジェクトに対するパーミッションが不足していることや、オペレーティングシステムで報告された他のエラーなどの理由が考えられます。

1.1.4.213 クライアントライブラリで、転送中のオブジェクト ('%1') を開く際にエラーが発生したことが報告されました

エラー定数	SQLE_CLIENT_TRANSFER_OPEN_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**アプリケーションとの間で転送されているオブジェクトの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1201
SQLSTATE	WW102

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	13314

考えられる原因

クライアントアプリケーションで、サーバからのデータ転送要求に対してオブジェクトを開こうとしたときにエラーが発生したことが報告されました。オブジェクトの名前が無効であることや、オブジェクトがないことなどの理由が考えられます。

1.1.4.214 クライアントでメモリが不足しています

エラー定数	SQLE_CLIENT_OUT_OF_MEMORY
ODBC 2 ステータス	S1001
ODBC 3 ステータス	HY001
重大度	17
SQLCODE	-876
SQLSTATE	08W65
Sybase エラーコード	13882

考えられる原因

データベースクライアントがメモリを割り当てようとしたときに、エラーが発生しました。

1.1.4.215 クライアントが複数回リダイレクトされました

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_REDIRECTS
ODBC 2 ステータス	08S01
ODBC 3 ステータス	08S01
重大度	21
SQLCODE	-1380
SQLSTATE	08WA4
Sybase エラーコード	13188

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

プライマリサーバによって接続が別のサーバにリダイレクトされましたが、そのサーバもその接続をリダイレクトしようとしました。

1.1.4.216 クライアントとデータベースサーバのバージョンが適合しません

エラー定数	SQLE_DBLIB_ENGINE_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	21
SQLCODE	-231
SQLSTATE	08W19
Sybase **エラーコード**	13658

考えられる原因

実行ファイルで、データベースサーバのバージョン番号に一致しないデータベースインタフェースライブラリが使用されました。

1.1.4.217 クライアントとサーバの通信プロトコルのバージョンが適合しません

エラー定数	SQLE_PROTOCOL_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	08S01
ODBC 3 **ステータス**	08S01
重大度	21
SQLCODE	-88
SQLSTATE	08W15
Sybase **エラーコード**	1602

考えられる原因

クライアントとサーバのプロトコルバージョンが異なるため、接続に失敗しました。クライアントとサーバソフトウェアのバージョンは必ず同一にしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.218 照合 '%1' はこのプラットフォームではサポートされていません

エラー定数	SQLE_COLLATION_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サポートされていない照合。
重大度	16
SQLCODE	-1116
SQLSTATE	WC013
Sybase エラーコード	13398

考えられる原因

指定した照合は、現在のプラットフォームではサポートされていません。

1.1.4.219 コレクションタイプがサポートされていません

エラー定数	SQLE_COLLECTION_TYPES_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-1702
SQLSTATE	0AW28
Sybase エラーコード	176

考えられる原因

現在のデータベースが古いデータベースであり、ロー型と配列型をサポートしていません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.220 カラム '%1' が複数のテーブルで見つかったか、SELECT リストの中に 2 つ以上使用されています。相関名が必要です

エラー定数	SQLE_COLUMN_AMBIGUOUS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	あいまいなカラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-144
SQLSTATE	52002
Sybase エラーコード	209

考えられる原因

クエリブロックで参照されている複数のテーブルに存在するか、またはクエリブロックの SELECT リストで複数回使用されているカラムに対して相関名を指定していません。このカラムに相関名を追加する必要があります。

1.1.4.221 外部キーのカラム '%1' にプライマリキーと異なる定義があります

エラー定数	SQLE_INVALID_FOREIGN_KEY_DEF
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	問題のあるカラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-113
SQLSTATE	53030
Sybase エラーコード	1721

考えられる原因

外部キーのカラムのデータ型が、プライマリキーのカラムのデータ型と異なります。ALTER TABLE を使用して、いずれかのカラム定義を変更してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.222 テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません

エラー定数	SQLE_COLUMN_CANNOT_BE_NULL
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	NULL であってはならないカラムの名前。
パラメータ 2	そのカラムを含むテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-195
SQLSTATE	23502
Sybase エラーコード	233

考えられる原因

値が必要な場所にその値が指定されていません。カラム定義で NULL 値が禁止されているか、カラムは NOT NULL 外部キーの一部です。

1.1.4.223 テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません。データファイルの行 %3 で LOAD TABLE に無効なデータが指定されました

エラー定数	SQLE_COLUMN_CANNOT_BE_NULL_LOAD_TABLE
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	NULL であってはならないカラムの名前。
パラメータ 2	そのカラムを含むテーブルの名前。
パラメータ 3	無効なデータが含まれているデータファイルの行番号。
重大度	16
SQLCODE	-184
SQLSTATE	23501
Sybase エラーコード	13885

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

値が必要な場合に値を指定しなかったか、データ変換が必要だったため、NULL 値になりました。カラム定義で NULL 値が禁止されているか、カラムは NOT NULL 外部キーの一部です。

1.1.4.224 カラム '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_COLUMN_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S22
パラメータ 1	**見つからなかったカラムの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-143
SQLSTATE	52003
Sybase **エラーコード**	207

考えられる原因

カラム名のスペルを間違えたか、探しているカラムは別のテーブルにあります。

1.1.4.225 テーブル '%2' にカラム '%1' がありません

エラー定数	SQLE_COLUMN_NOT_FOUND_IN_TABLE
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S22
パラメータ 1	**見つからなかったカラムの名前。**
パラメータ 2	**カラムを含んでいると予想されたテーブルの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-834
SQLSTATE	52005
Sybase **エラーコード**	13840

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

カラム名のスペルを間違えたか、探しているカラムは別のテーブルにあります。

1.1.4.226 カラム '%1' が変数 '%2' にありません

エラー定数	SQLE_COLUMN_NOT_FOUND_IN_VARIABLE
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S22
パラメータ 1	見つからなかったカラムの名前。
パラメータ 2	カラムを含んでいると予想されたロー変数の名前
重大度	11
SQLCODE	-1595
SQLSTATE	52006
Sybase エラーコード	13853

考えられる原因

カラムまたは変数の名前のスペルが間違っているか、変数のスキーマが想定と異なります。

1.1.4.227 カラム '%1' は、それを含んでいるテーブルのどのインデックスにも属していません

エラー定数	SQLE_COLUMN_NOT_INDEXED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	インデックスで見つからなかったカラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1101
SQLSTATE	WW073
Sybase エラーコード	13413

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

指定したカラムは、それを含んでいるテーブルのどのインデックスにも属していません。

1.1.4.228 カラム名は %1 でなければなりません

エラー定数	SQLE_NO_XML_IDENTIFIER
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**名前を付ける必要があるカラムの番号。**
重大度	16
SQLCODE	-874
SQLSTATE	WX001
Sybase **エラーコード**	13880

考えられる原因

名前のないカラムは、XML 要素名または属性名として使用できません。名前のない JSON カラムは、タグと親を定義する最上位レベルの SELECT 内でのみ使用できます。このコンテキストでは、名前のないカラムは特定のカラム用の JSON オブジェクトではなく、JSON 値を生成するためのディレクティブです。AS を使用して、SELECT リストの名前のないカラムに名前を付けてください。

1.1.4.229 パブリケーション '%2' のテーブル '%1' のカラムサブセットが、パブリケーション '%3' で指定した値と一致しません

エラー定数	SQLE_COLUMN_SUBSET_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブルの名前**
パラメータ 2	**1 番目のパブリケーションの名前。**
パラメータ 3	**2 番目のパブリケーションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1325

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	WW138
Sybase エラーコード	13231

考えられる原因

テーブル内のカラムは、そのテーブルを参照する、サブスクライブされたすべてのパブリケーションと同じである必要があります。

1.1.4.230 アトミックなオペレーション内での COMMIT/ROLLBACK は認められません

エラー定数	SQLE_ATOMIC_OPERATION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-267
SQLSTATE	42W28
Sybase エラーコード	13640

考えられる原因

アトミック操作中に、COMMIT または ROLLBACK 文を実行しようとしました。

1.1.4.231 COMMIT/ROLLBACK はトリガでは使用できません

エラー定数	SQLE_INVALID_TRIGGER_STATEMENT
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-273
SQLSTATE	2D501
Sybase エラーコード	102

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

トリガアクションの実行中に、許可されていない文を実行しようとしました。COMMIT と ROLLBACK 文はトリガからは実行できません。

1.1.4.232 通信エラーが発生しました

エラー定数	SQLE_COMMUNICATIONS_ERROR
ODBC 2 ステータス	08S01
ODBC 3 ステータス	08S01
重大度	21
SQLCODE	-85
SQLSTATE	08W12
Sybase エラーコード	1602

考えられる原因

アプリケーションとサーバ間の通信に問題があります。

1.1.4.233 複合 ORDER BY は RANGE とは併用できません

エラー定数	SQLE_ILLEGAL_COMPOSITE_ORDERBY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-966
SQLSTATE	42WAA
Sybase エラーコード	13524

考えられる原因

RANGE キーワードを使用する Window 関数には、1 つのカラムでのみ ORDER BY を指定できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.234 圧縮エラー: %1

エラー定数	SQLE_COMPRESSION_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーメッセージ。**
重大度	16
SQLCODE	-959
SQLSTATE	WW037
Sybase **エラーコード**	13529

考えられる原因

圧縮中にエラーが発生しました。

1.1.4.235 このデータベースでは、計算カラムはサポートされていません

エラー定数	SQLE_COMPUTED_COLUMNS_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-709
SQLSTATE	0AW06
Sybase **エラーコード**	13722

考えられる原因

現在のデータベースが古いデータベースで、計算 (マテリアライズされた) カラム用のカタログサポートを持っていません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.236 使用中の設定は変更できません

エラー定数	SQLE_CONFIG_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1276
SQLSTATE	55W34
Sybase **エラーコード**	13863

考えられる原因

開かれた接続によって使用されている設定オブジェクトを修正しようとしました。

1.1.4.237 ビュー '%1' の INSTEAD OF トリガと WITH CHECK OPTION が競合しています

エラー定数	SQLE_CHECK_TRIGGER_CONFLICT
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	INSTEAD OF **トリガのあるビューの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-1125
SQLSTATE	42W39
Sybase **エラーコード**	13388

考えられる原因

INSTEAD OF **トリガと競合している** WITH CHECK OPTION **句が含まれるオペレーションを試みました。** WITH CHECK OPTION **句で定義されたビューは、**INSTEAD OF **トリガのあるビュー (ネストされている可能性あり) を参照できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.238 接続試行の BACKUP には、コミットされていないトランザクションがあります

エラー定数	SQLE_BACKUP_HAS_UNCOMMITTED_TRANS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1028
SQLSTATE	WB014
Sybase エラーコード	13482

考えられる原因

BACKUP...WAIT BEFORE START または BACKUP...WAIT AFTER END を実行しようとした接続には、コミットされていないトランザクションがあります。COMMIT または ROLLBACK を実行してからバックアップを実行する必要があります。

1.1.4.239 このユーザのログインポリシーにより接続は許可されませんでした

エラー定数	SQLE_CONNECTION_DISALLOWED_BY_LOGIN_POLICY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1212
SQLSTATE	28W15
Sybase エラーコード	13303

考えられる原因

ユーザのログインポリシーに従って、接続試行は許可されませんでした。DBA 権限を持つユーザが ALTER USER 文を使用してこのユーザをリセットすることが必要な場合があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.240 接続エラー: %1

エラー定数	SQLE_CONNECTION_ERROR
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	接続エラーの説明。
重大度	16
SQLCODE	-832
SQLSTATE	08W60
Sybase エラーコード	13838

考えられる原因

データベースサーバとの接続を確立しようとして、データベースとの接続を試みる前にエラーが発生しました。このエラーの例としては、接続時の通信リンクの初期化失敗があります。LogFile 接続パラメータを使用してデバッグログファイルを作成すると、詳細な情報が記載されている場合があります。

1.1.4.241 この文を実行中に接続でテーブルロックを保持することはできません

エラー定数	SQLE_CONNECTION_HAS_LOCKS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1324
SQLSTATE	WW142
Sybase エラーコード	13232

考えられる原因

テーブルロックを保持している接続によって、文の実行が試みられました。文の実行が開始される前のロックも含めて、すべてのロックが解放されなかった場合には、文が実行される前にロックが解放される必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.242 接続が見つかりません

エラー定数	SQLE_CONNECTION_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	08003
ODBC 3 **ステータス**	08003
重大度	16
SQLCODE	-108
SQLSTATE	08W02
Sybase **エラーコード**	4224

考えられる原因

DISCONNECT または SET CONNECTION 文で指定した接続名が無効です。

1.1.4.243 接続がタイムアウトしました

エラー定数	SQLE_REMOTE_CONNECTION_TIMED_OUT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-982
SQLSTATE	WW051
Sybase **エラーコード**	13507

考えられる原因

活動がないため、リモートホストへの接続がタイムアウトになりました。

1.1.4.244 接続が切断されました

エラー定数	SQLE_CONNECTION_TERMINATED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-308
SQLSTATE	40W07
Sybase エラーコード	4224

考えられる原因

データベース接続は終了され、トランザクションはロールバックされました。接続が終了した理由には、DBA が DROP CONNECTION 文を実行した、データベースサーバが停止した、またはデータベースサーバへのネットワーク接続で割り込みが発生した、などが考えられます。

1.1.4.245 データベースに接続できません

エラー定数	SQLE_CONNECTIONS_DISABLED
ODBC 2 ステータス	08005
ODBC 3 ステータス	08005
重大度	16
SQLCODE	-99
SQLSTATE	08W04
Sybase エラーコード	4224

考えられる原因

ネットワークデータベースサーバへの接続が無効になりました。接続が有効になるまで、このエラーメッセージが表示されます。

1.1.4.246 GROUP BY 句には定数式を使用できません

エラー定数	SQLE_NO_CONSTANTS_IN_GROUP_BY
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	15
SQLCODE	-928
SQLSTATE	42W9D
Sybase エラーコード	13557

考えられる原因

GROUP BY 句で定数を使用しました。定数は、クエリの GROUP BY 句に使用しないでください。GROUP BY 句では、定数であるビュー内のカラムを参照することができます。また、定数であるビューのカラムを使用する式を使用できます。

1.1.4.247 制約 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_CONSTRAINT_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S23
パラメータ 1	見つからなかった制約の名前。
重大度	16
SQLCODE	-929
SQLSTATE	42U04
Sybase エラーコード	13556

考えられる原因

制約名のスペルを間違えたか、探している制約は別のテーブルにあります。

1.1.4.248 制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%3' のカラム '%2' の値が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_COLUMN_VALUE
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	無効な値によって違反となった制約の名前 (定義されている場合)。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 2	無効な値を割り当てられたカラムの名前。
パラメータ 3	そのカラムを含むテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-209
SQLSTATE	23506
Sybase エラーコード	548

考えられる原因

CHECK 制約に違反する挿入または更新をしようとしました。CHECK 制約は FALSE のとき違反になり、条件が TRUE または UNKNOWN と評価されるときはそのままの状態になります。

1.1.4.249 制約 '%1' の違反が検出されました。テーブル '%2' の値が無効です

エラー定数	SQLE_TABLE_CONSTRAINT_VIOLATED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	無効な値によって違反となった制約の名前 (定義されている場合)。
パラメータ 2	そのカラムを含むテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1091
SQLSTATE	23508
Sybase エラーコード	548

考えられる原因

CHECK 制約に違反する挿入または更新をしようとしました。CHECK 制約は FALSE のとき違反になり、条件が TRUE または UNKNOWN と評価されるときはそのままの状態になります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.250 バックアップファイルの内容が矛盾しています

エラー定数	SQLE_RESTORE_INCONSISTENT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	23
SQLCODE	-715
SQLSTATE	WB006
Sybase **エラーコード**	13724

考えられる原因

複数のディスクデバイスにバックアップされた内容の不一致が RESTORE **中に検出されました。**

1.1.4.251 XML 出力に制御文字があります

エラー定数	SQLE_CONTROL_CHARACTER_IN_XML_OUTPUT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-911
SQLSTATE	WX015
Sybase **エラーコード**	13573

考えられる原因

XML **コンテンツを生成するときに、**16 **進数の** 20 **未満のスペース以外の文字が検出されました。**XML **コンテンツとして使用する前に、制御文字を含む文字列を** Base64 **でエンコードすることを検討してください。そのためには、**FOR XML **クエリまたは** SQLX **関数で、**LONG BINARY **などの型に文字列をキャストします。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.252 座標 %1 の座標境界がありません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_MUSTBOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**座標名。**
重大度	16
SQLCODE	-1467
SQLSTATE	2FW60
Sybase **エラーコード**	13105

考えられる原因

指定された座標のバウンドが指定されていません。

1.1.4.253 相関名 '%1' は、ROWID 関数では使用できません

エラー定数	SQLE_INVALID_CORRELATION_FOR_ROWID
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効な相関名。**
重大度	15
SQLCODE	-1113
SQLSTATE	42WBF
Sybase **エラーコード**	13401

考えられる原因

使用した相関名は ROWID **関数に有効ではありませんでした。**ROWID **関数には、ベーステーブル、テンポラリテーブル、グローバルテンポラリテーブル、またはプロキシテーブルの相関名だけを使用できます。**ROWID **関数の引数では、ビュー、派生テーブル、共通テーブル式、またはプロシージャを参照できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.254 相関名 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_CORRELATION_NAME_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	無効な相関名。
重大度	16
SQLCODE	-142
SQLSTATE	52W02
Sybase エラーコード	208

考えられる原因

相関名のスペルを間違えたか、相関名のかわりにテーブル名を使用しました。

1.1.4.255 テーブル '%1' のカラム情報にアクセスできませんでした

エラー定数	SQLE_OMNI_RMT_COLUMNS_NOTFOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートテーブルの完全な名前。
重大度	11
SQLCODE	-667
SQLSTATE	WO008
Sybase エラーコード	11207

考えられる原因

テーブルのカラム情報にアクセスできませんでした。テーブルのパーミッションをチェックしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.256 外部関数の呼び出しのためのリソースを割り付けられませんでした

エラー定数	SQLE_ERROR_CALLING_FUNCTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-622
SQLSTATE	WW008
Sybase **エラーコード**	13679

考えられる原因

オペレーティングシステムのリソースが不足しているため、外部関数を呼び出すことができませんでした。オペレーティングシステムでスレッドがサポートされている場合は、スレッド数を最大に増やしてください。

1.1.4.257 "%1" と同じ設定でこのテーブルに新しいテキストインデックスを作成できませんでした

エラー定数	SQLE_TEXT_INDEX_SAME_SETTING_IDX
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**同じ設定を持つもう一方のテキストインデックスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1304
SQLSTATE	WT021
Sybase **エラーコード**	13455

考えられる原因

1 つのテーブルに対して、同じカラムリストおよび設定を持つ 2 つのテキストインデックスは作成できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.258 カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのあるテキストインデックスを作成できませんでした

エラー定数	SQLE_TEXT_INDEX_PREFILTER_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	外部事前フィルタライブラリが許可されていないカラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1493
SQLSTATE	WT031
Sybase エラーコード	13210

考えられる原因

テキストインデックス内のいずれかのカラムがバイナリまたは文字列データ型でない場合、外部事前フィルタライブラリのないテキスト設定オブジェクトが必要です。

1.1.4.259 カラム "%1" に対して外部事前フィルタライブラリのないテキストインデックスを作成できませんでした

エラー定数	SQLE_TEXT_INDEX_NO_PREFILTER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	外部事前フィルタライブラリを必要とするカラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1492
SQLSTATE	WT030
Sybase エラーコード	13198

考えられる原因

バイナリカラムにテキストインデックスを構築するには、指定された外部事前フィルタライブラリを持つテキスト設定オブジェクトが必要です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.260 クラス '%1' を JAR から圧縮解除できませんでした

エラー定数	SQLE_CANNOT_DECOMPRESS_CLASS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	JAR 内のクラスファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-652
SQLSTATE	WP003
Sybase エラーコード	13742

考えられる原因

ZIP ファイルまたは JAR ファイルからクラスファイルが抽出されるには、Java ランタイムライブラリをインストールする必要があります。

1.1.4.261 バックアップ/リストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_ENTRY_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかったエントリポイントの名前。
重大度	19
SQLCODE	-692
SQLSTATE	08W45
Sybase エラーコード	13719

考えられる原因

バックアップ／リストア DLL エントリポイントを検索または実行しようとしましたが、失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.262 ストア DLL (%1) のエントリポイントを実行できませんでした

エラー定数	SQLE_STORE_ENTRY_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エントリポイントが失敗したストア DLL の名前。
重大度	19
SQLCODE	-647
SQLSTATE	08W35
Sybase エラーコード	13700

考えられる原因

ストア DLL エントリポイントを検索または実行しようとしましたが、失敗しました。

1.1.4.263 ダイナミックライブラリ '%2' に '%1' が見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_COULD_NOT_FIND_FUNCTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかった関数の名前。
パラメータ 2	関数が見つからなかったダイナミックライブラリの名前。
重大度	19
SQLCODE	-621
SQLSTATE	WW007
Sybase エラーコード	13678

考えられる原因

ダイナミックライブラリ内に外部関数を見つけることができませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.264 暗号化 DLL を初期化できませんでした。'%1'

エラー定数	SQLE_ENCRYPTION_INITIALIZATION_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**初期化に失敗した理由 (理由が判明している場合)。**
重大度	19
SQLCODE	-984
SQLSTATE	WW053
Sybase **エラーコード**	13505

考えられる原因

暗号化 DLL を初期化しようとしましたが、失敗しました。

1.1.4.265 ダイナミックライブラリ '%1' をロードできませんでした

エラー定数	SQLE_COULD_NOT_LOAD_LIBRARY
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ロードできなかったダイナミックライブラリの名前。**
重大度	19
SQLCODE	-620
SQLSTATE	WW006
Sybase **エラーコード**	13677

考えられる原因

このエラーは、通常、外部関数呼び出しで名前が指定されたダイナミックライブラリのロードに失敗した場合に発生します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.266 バックアップ/リストア DLL "%1" をロードできませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_NOT_LOADED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ロードできなかった DLL の名前。
重大度	19
SQLCODE	-691
SQLSTATE	08W44
Sybase エラーコード	13718

考えられる原因

バックアップ／リストア DLL をロードしようとしましたが、失敗しました。

1.1.4.267 暗号化 DLL "%1" をロードできませんでした

エラー定数	SQLE_MISSING_ENCRYPTION_DLL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ロードできなかった暗号化 DLL の名前。
重大度	19
SQLCODE	-976
SQLSTATE	08W70
Sybase エラーコード	13513

考えられる原因

暗号化 DLL をロードしようとしましたが、失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.268 ストア DLL "%1" をロードできませんでした

エラー定数	SQLE_STORE_NOT_LOADED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ロードできなかったストア DLL の名前。
重大度	19
SQLCODE	-646
SQLSTATE	08W34
Sybase エラーコード	13699

考えられる原因

ストア DLL をロードしようとしましたが、失敗しました。

1.1.4.269 トレースを再表示できません。少なくとも 1 つの有効化されているトレースレベルを指定する必要があります

エラー定数	SQLE_NO_TRACING_LEVELS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1081
SQLSTATE	55W24
Sybase エラーコード	13433

考えられる原因

テーブル sa_diagnostic_tracing_level にロー (トレーシングレベル) がないか、有効になっているトレーシングレベルがありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.270 トレースを再表示できません : ロー %2 でオブジェクト %1 の検出に失敗しました

エラー定数	SQLE_TRACING_OBJ_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**指定したオブジェクトの名前。**
パラメータ 2	**チェックに失敗したローのプライマリキー。**
重大度	11
SQLCODE	-1083
SQLSTATE	WW067
Sybase **エラーコード**	13431

考えられる原因

オブジェクト名のスペルを間違えたか、オブジェクト名をユーザ名 (テーブル名) で修飾しませんでした。たとえば、 "owner"."table_name" **ではなく** table_name **を参照しているか、**"owner"."table_names"."table_name_trigger" **ではなく** table_name_trigger **を参照している可能性があります。**

1.1.4.271 トレースを再表示できません : sa_diagnostic_tracing_level ロー %1 に無効なトレース指定があります

エラー定数	SQLE_INVALID_TRACING_SPEC
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効なローのプライマリキー。**
重大度	16
SQLCODE	-1082
SQLSTATE	WW066
Sybase **エラーコード**	13432

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

トレーシングレベルに無効な値の組み合わせを指定しました。たとえば、指定した条件がトレーシングタイプに有効ではないか、指定したトレーシングタイプがスコープに有効ではない可能性があります。

1.1.4.272 トレースを再表示できません : ロー %2 に指定されている %1 を収集するには、volatile_statistics を収集する必要があります

エラー定数	SQLE_NO_VOLATILE_LEVEL_SPEC
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーの原因となったトレーシングレベル。
パラメータ 2	チェックに失敗したローのプライマリキー。
重大度	16
SQLCODE	-1087
SQLSTATE	WW068
Sybase エラーコード	13427

考えられる原因

不揮発性と接続の統計値を収集するには、揮発性の統計値を収集する必要があります。

1.1.4.273 CREATE/DROP STATISTICS 文では、仮想テーブルを参照できません

エラー定数	SQLE_HISTOGRAMS_NOT_SUPPORTED_ON_OBJECT
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-858
SQLSTATE	42W67
Sybase エラーコード	13861

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

CREATE/DROP STATISTICS を使用して、ビューまたはリモートテーブルなど、仮想データベースオブジェクトの 1 つ以上のヒストグラムを作成／削除しようとしました。CREATE STATISTICS 文および DROP STATISTICS 文が参照できるのは、接続している SQL Anywhere データベースにあるベーステーブル、ローカルテンポラリテーブル、またはグローバルテンポラリテーブルのみです。

1.1.4.274 計算カラムを使用したリモートテーブルの作成はサポートされていません

エラー定数	SQLE_OMNI_COMPUTED_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	12
SQLCODE	-732
SQLSTATE	WO021
Sybase エラーコード	11205

考えられる原因

計算カラムは、リモートロケーションを指定する CREATE TABLE 文ではサポートされません。

1.1.4.275 現在の接続はすでに '%1' に '%2' として登録されています

エラー定数	SQLE_CONN_ALREADY_REGISTERED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	アプリケーションの名前。
パラメータ 2	登録済みの接続ラベル。
重大度	16
SQLCODE	-787
SQLSTATE	5RW26
Sybase エラーコード	13797

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

この接続を 2 回以上登録しようとしました。

1.1.4.276 カーソル %1 は、% ROWTYPE を使用したロー変数の宣言には使用できません

エラー定数	SQLE_CURSOR_NOT_SUPPORTED_IN_DECLARE_ROW_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	カーソルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1735
SQLSTATE	WP026
Sybase エラーコード	12402

考えられる原因

カーソルでの %ROWTYPE の使用はサポートされていません。カーソル %ROWTYPE を使用したロータイプの宣言に使用できないカーソルを使用しようとしました。

1.1.4.277 カーソルはすでに開いています

エラー定数	SQLE_CURSOR_ALREADY_OPEN
ODBC 2 ステータス	24000
ODBC 3 ステータス	24000
重大度	16
SQLCODE	-172
SQLSTATE	24502
Sybase エラーコード	558

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

すでに開いているカーソルを OPEN しようとしました。

1.1.4.278 カーソルが宣言されていません

エラー定数	SQLE_CURSOR_NOT_DECLARED
ODBC 2 **ステータス**	24000
ODBC 3 **ステータス**	24000
重大度	16
SQLCODE	-170
SQLSTATE	24W01
Sybase **エラーコード**	557

考えられる原因

宣言されていないカーソルを OPEN しようとしました。

1.1.4.279 カーソルは FETCH NEXT 操作に制限されています

エラー定数	SQLE_NO_SCROLL_CURSOR
ODBC 2 **ステータス**	S1106
ODBC 3 **ステータス**	HY106
重大度	16
SQLCODE	-668
SQLSTATE	09W06
Sybase **エラーコード**	13710

考えられる原因

NO SCROLL カーソルで無効な FETCH 操作が検出されました。前方専用カーソルの場合、許可されている FETCH 操作は FETCH RELATIVE 0 と FETCH NEXT (FETCH RELATIVE 1) だけです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.280 カーソルが有効な状態にありません

エラー定数	SQLE_CURSOR_INVALID_STATE
ODBC 2 ステータス	24000
ODBC 3 ステータス	24000
重大度	16
SQLCODE	-853
SQLSTATE	24000
Sybase エラーコード	557

考えられる原因

操作に対して有効な状態でないカーソルを使用しようとしました。たとえば、カーソルにエラーが発生している可能性があります。Ultra Light では、準備文の結果セット (カーソル) が開いている状態で、その文にパラメータを設定しようとすると、このエラーが発生します。

1.1.4.281 カーソルが開きません

エラー定数	SQLE_CURSOR_NOT_OPEN
ODBC 2 ステータス	34000
ODBC 3 ステータス	34000
重大度	16
SQLCODE	-180
SQLSTATE	24501
Sybase エラーコード	559

考えられる原因

開いていないカーソルを使用しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.282 カーソルオプションの値が変更されました

エラー定数	SQLE_CURSOR_OPTIONS_CHANGED
ODBC 2 ステータス	01S02
ODBC 3 ステータス	01S02
重大度	10
SQLCODE	121
SQLSTATE	01S02
Sybase エラーコード	13857

考えられる原因

関連するクエリに対して要求されたカーソルオプションの値が、データベースサーバでサポートされていませんでした。類似したオプション設定で置き換えられました。

1.1.4.283 曲線には、ほぼ対蹠点の %1 と %2 ('%3' 付近) が含まれています

エラー定数	SQLE_SLERR_NEARLY_ANTIPODAL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	1 番目のポイント。
パラメータ 2	2 番目のポイント。
パラメータ 3	エラーが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1482
SQLSTATE	2FW77
Sybase エラーコード	13090

考えられる原因

曲線には、ほぼ対蹠点の 2 つのポイントが含まれています。これらのポイントによって、曲面の空間参照系にあいまいなセグメントが定義されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.284 共通テーブル式参照に循環があります

エラー定数	SQLE_COMMON_TABLE_EXPRESSION_CYCLE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-914
SQLSTATE	42W93
Sybase **エラーコード**	13570

考えられる原因

複数の共通テーブル式では、循環は許容されません。

1.1.4.285 計算カラムの依存に循環があります

エラー定数	SQLE_COMPUTED_COLUMN_CYCLE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1078
SQLSTATE	42WBD
Sybase **エラーコード**	13436

考えられる原因

テーブルの計算カラム間の依存に循環があります。循環は許可されていません。

1.1.4.286 プロシージャまたはトリガ内では、データ定義文は使用できません

エラー定数	SQLE_DDL_NOT_ALLOWED_IN_PROCEDURES

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-623
SQLSTATE	52W21
Sybase エラーコード	154

考えられる原因

プロシージャまたはトリガの定義にデータ定義文 (CREATE、DROP、GRANT、REVOKE、ALTER など) が含まれています。これらの文は、プロシージャまたはトリガの内部では使用できません。

1.1.4.287 同期スキーマ変更では、データを修正することはできません

エラー定数	SQLE_SYNC_SCHEMA_CHANGE_DISALLOWS_DML
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1342
SQLSTATE	5RW42
Sybase エラーコード	13214

考えられる原因

同期スキーマ変更内でデータ変更操作を実行しようとしました。

1.1.4.288 データベース "%1" をリカバリする必要があります

エラー定数	SQLE_DATABASE_NEEDS_RECOVERY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リカバリが必要なデータベースのファイル名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	21
SQLCODE	-665
SQLSTATE	08W41
Sybase エラーコード	13709

考えられる原因

データベースは最後に使用されたときに異常終了しました。データベースリカバリを実行しなければなりません。

1.1.4.289 このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_cant_change_platform.html を参照してください

エラー定数	SQLE_DATABASE_ENDIAN_FAILURE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	データベースの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1149
SQLSTATE	08W99
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

データベースを現在のプラットフォームで起動すると、エンディアンに起因したデータベースファイルの破損が起こる可能性があるため、データベースを起動できないと判断されました。逆のエンディアンを使用したプラットフォームでは、問題なく起動処理が続行されます。詳細情報と処理の続行方法については、http://www.ianywhere.jp/sas/os.html を参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.290 このプラットフォームではデータベース '%1' を起動できません。http://ianywhere.com/developer/product_manuals/sqlanywhere/notes/en/endian_corruption_warning.html を参照してください

エラー定数	SQLE_POSSIBLE_DATABASE_CORRUPTION
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	データベースの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1147
SQLSTATE	08W98
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

データベースが破損している可能性があると判断されました。詳細情報と処理の続行方法については、http://www.ianywhere.jp/sas/os.html を参照してください。

1.1.4.291 データベースの変更に失敗しました: %1

エラー定数	SQLE_DATABASE_NOT_ALTERED
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
パラメータ 1	データベースが変更されなかった理由
重大度	14
SQLCODE	-1639
SQLSTATE	08WB8
Sybase エラーコード	12468

考えられる原因

データベースを変更しようとしましたが、失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.292 データベースのバックアップを起動できません

エラー定数	SQLE_BACKUP_NOT_STARTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	20
SQLCODE	-241
SQLSTATE	WB002
Sybase **エラーコード**	3206

考えられる原因

データベースのバックアップを開始できませんでした。バックアップがすでに実行中であるか、必要なシステム権限または権限 (SYS_AUTH_BACKUP_ROLE、SYS_AUTH_DBA_ROLE、または SYS_RUN_REPLICATION_ROLE) **がありません。**

1.1.4.293 データベースを起動できません -- %1

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_CONNECT
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**データベースが起動できなかった理由。**
重大度	11
SQLCODE	-105
SQLSTATE	08001
Sybase **エラーコード**	4001

考えられる原因

指定したデータベースが起動できません。そのデータベースが存在しない、データベースではない、破壊されている、または サポートされていない古いフォーマットであるなどの原因が考えられます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.294 データベースに接続できる限界数を超えています

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_DB_CONNECTIONS
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
重大度	21
SQLCODE	-1777
SQLSTATE	08W77
Sybase **エラーコード**	12363

考えられる原因

このデータベースで許可されている接続数を超えました。この制限は、max_connections **データベースオプションで指定されています。**

1.1.4.295 同期するテーブルがデータベースに含まれていません

エラー定数	SQLE_NO_TABLES_TO_SYNCHRONIZE
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	10
SQLCODE	150
SQLSTATE	01W28
Sybase **エラーコード**	12598

考えられる原因

このデータベースには同期するテーブルがありません。Mobile Link **サーバへのアクセスは行われませんでした。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.296 データベースに 'SYS_' プレフィクスと '_ROLE' サフィックスを持つユーザが含まれています

エラー定数	SQLE_INVALID_USER_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1596
SQLSTATE	08WB3
Sybase **エラーコード**	12510

考えられる原因

アップグレード対象のデータベースには、'SYS_' プレフィクスと '_ROLE' サフィックスを持つユーザが含まれています。データベースをアップグレードする前に、これらのユーザを削除または移行してください。

1.1.4.297 データベースの作成に失敗しました: %1

エラー定数	SQLE_DATABASE_NOT_CREATED
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
パラメータ 1	**データベースが作成されなかった理由。**
重大度	14
SQLCODE	-645
SQLSTATE	08W33
Sybase **エラーコード**	928

考えられる原因

データベースファイルの初期化に失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.298 データベースはアクティブです

エラー定数	SQLE_DATABASE_ACTIVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-664
SQLSTATE	08W40
Sybase **エラーコード**	13708

考えられる原因

実行しようとした操作 (CREATE ENCRYPTED、CREATE DECRYPTED、ALTER DATABASE) は、データベースの実行中には行うことができません。データベースを停止すると、操作を行うことができます。

1.1.4.299 このデータベースでは、データベースミラーリングオプションはサポートされていません

エラー定数	SQLE_MIRRORING_OPTIONS_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1307
SQLSTATE	WW130
Sybase **エラーコード**	13443

考えられる原因

現在のデータベースには、データベースミラーリングサーバおよびオプション用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.300 クラウドデータベースサーバに接続するときにデータベース名を指定する必要があります

エラー定数	SQLE_NO_DEFAULT_DATABASE
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-1581
SQLSTATE	08WA7
Sybase **エラーコード**	12524

考えられる原因

クラウドデータベースサーバに接続するときは、接続文字列でデータベース名を指定する必要があります。クラウドデータベースサーバにはデフォルトのデータベースがありません。

1.1.4.301 データベース名がユニークではありません

エラー定数	SQLE_ALIAS_CLASH
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-77
SQLSTATE	08W27
Sybase **エラーコード**	1801

考えられる原因

先に起動したデータベースと名前が競合するため、データベースを起動できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.302 サーバを起動するには、データベース名が必要です

エラー定数	SQLE_DATABASE_NAME_REQUIRED
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	17
SQLCODE	-87
SQLSTATE	08W14
Sybase **エラーコード**	840

考えられる原因

データベース名が指定されていません。データベースサーバを起動するには、データベース名が必要です。

1.1.4.303 テキストインデックスが含まれる外部ライブラリの使用をサポートするには、データベースのアップグレードが必要です

エラー定数	SQLE_TEXT_EXT_UPGRADE_REQUIRED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1522
SQLSTATE	WT035
Sybase **エラーコード**	12582

考えられる原因

現在のデータベースには、事前フィルタおよび単語区切りの外部ライブラリ用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.304 ユーザ '%2' に対するデータベースオプション '%1' は不正な設定です

エラー定数	SQLE_INVALID_OPTION_ON_CONNECT
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01000
パラメータ 1	無効な値を持つデータベースオプションの名前。
パラメータ 2	接続しようとしたユーザの名前。
重大度	10
SQLCODE	113
SQLSTATE	01W11
Sybase エラーコード	13688

考えられる原因

特定ユーザの接続要求を処理するときに、サーバが、無効な値が設定されているデータベースオプションを処理しました。サーバではデフォルトのオプション値が使用されます。

1.1.4.305 データベースのページサイズが大きすぎます: %1

エラー定数	SQLE_PAGE_SIZE_TOO_BIG
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
パラメータ 1	データベース名。
重大度	14
SQLCODE	-97
SQLSTATE	08W22
Sybase エラーコード	927

考えられる原因

実行中のサーバの最大ページサイズを超えるページサイズのデータベースを起動しようとしました。コマンドラインからこのデータベースを指定するか、必要なページサイズで、サーバを再起動してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.306 データベースのページサイズが小さすぎます: %1

エラー定数	SQLE_PAGE_SIZE_TOO_SMALL
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
パラメータ 1	**データベース名。**
重大度	14
SQLCODE	-972
SQLSTATE	54W03
Sybase **エラーコード**	13516

考えられる原因

ロードしようとした統計情報が、現在のデータベースのページサイズに対して大きすぎました。ページサイズを大きくしてこのデータベースを再構築すると、このエラーを防ぐことができます。

1.1.4.307 データベースページの検証は次のコードで失敗しました: %1

エラー定数	SQLE_CORRUPT_ULTRALITE_DATABASE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**見つかった破損の具体的な種類。**
重大度	23
SQLCODE	-1186
SQLSTATE	WI003
Sybase **エラーコード**	13329

考えられる原因

Ultra Light **データベース検証が、データベースページの検証中に失敗しました。コードによって、検証の失敗に関するより具体的な情報がわかります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.308 データベースサーバはすでに起動しています

エラー定数	SQLE_ENGINE_ALREADY_RUNNING
ODBC 2 **ステータス**	S1000
ODBC 3 **ステータス**	HY000
重大度	18
SQLCODE	-96
SQLSTATE	08W23
Sybase **エラーコード**	7950

考えられる原因

同じ名前のサーバがすでに実行されているためデータベースサーバを起動できませんでした。

1.1.4.309 データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません

エラー定数	SQLE_UNSUPPORTED_CHARACTER_SET_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	08S01
ODBC 3 **ステータス**	08S01
パラメータ 1	**要求された文字セットの名前。**
重大度	21
SQLCODE	-869
SQLSTATE	08W64
Sybase **エラーコード**	13873

考えられる原因

アプリケーションによって要求された文字セットがサポートされていないため、データベースサーバで、要求された文字セットとの間で文字データを変換できません。接続は失敗します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.310 データベースサーバで文字セット '%1' 間とのデータ変換を実行できません。変換が正しくない可能性があります

エラー定数	SQLE_UNSUPPORTED_CHARACTER_SET_WARNING
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01000
パラメータ 1	要求された文字セットの名前。
重大度	10
SQLCODE	115
SQLSTATE	01W13
Sybase エラーコード	13614

考えられる原因

アプリケーションによって要求された文字セットがサポートされていないため、データベースサーバで、要求された文字セットとの間で文字データを変換できません。接続は成功しますが、すべての文字が正確に変換されない可能性があります。

1.1.4.311 データベースサーバに接続できる限界数を超えています

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_CONNECTIONS
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
重大度	21
SQLCODE	-102
SQLSTATE	08W03
Sybase エラーコード	1601

考えられる原因

サーバに接続できるコンピュータ数を超えてしまいました。ネットワークデータベースサーバを実行している場合は、制限数がライセンス契約に指定されています。サーバは少量のキャッシュを使用して実行されているため、これ以上のデータベース接続を受け入れることができません。パーソナルデータベースサーバの接続は、10 に制限されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.312 データベースサーバ名 '%1' に、プライマリまたはミラーサーバと同じ名前を指定することはできません

エラー定数	SQLE_MIRROR_SERVER_NAME_CONFLICT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サーバ名
重大度	16
SQLCODE	-1381
SQLSTATE	WW159
Sybase エラーコード	13187

考えられる原因

タイプ PRIMARY または MIRROR を使用して定義されたミラーサーバは、実際のサーバ名と同じ名前にすることはできません。

1.1.4.313 データベースサーバが見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_ENGINE_NOT_RUNNING
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	16
SQLCODE	-100
SQLSTATE	08W01
Sybase エラーコード	7950

考えられる原因

データベースサーバが実行されていないか、起動または停止の途中であるか、インタフェースライブラリでデータベースサーバを見つけることができません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.314 データベースサーバはマルチユーザモードで実行していません

エラー定数	SQLE_ENGINE_NOT_MULTIUSER
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	17
SQLCODE	-89
SQLSTATE	08W16
Sybase **エラーコード**	7203

考えられる原因

データベースサーバはバルクロード (-b オプション) 用に起動されており、ネットワークサーバとしては使用できません。データベースサーバを停止して、-b スイッチなしで再起動してください。

1.1.4.315 データベースのアップグレードに失敗しました

エラー定数	SQLE_DATABASE_UPGRADE_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
重大度	20
SQLCODE	-672
SQLSTATE	08W42
Sybase **エラーコード**	3451

考えられる原因

データベースをアップグレードしようとしましたが、失敗しました。これは、システムテーブル変更の定義に使用する SQL スクリプトファイルのいずれかを見つけられなかったために起こります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.316 データベースのアップグレードができません

エラー定数	SQLE_DATABASE_UPGRADE_NOT_POSSIBLE
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
重大度	21
SQLCODE	-673
SQLSTATE	08W43
Sybase **エラーコード**	3451

考えられる原因

データベースをアップグレードしようとしましたが、失敗しました。データベースが古すぎるためアップグレードできません。

1.1.4.317 データベースのアップグレードができません。ユーザ **dbo** は **RowGenerator** テーブルの所有者ではありません

エラー定数	SQLE_DBO_DOES_NOT_OWN_ROWGENERATOR
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
重大度	21
SQLCODE	-826
SQLSTATE	08W57
Sybase **エラーコード**	13832

考えられる原因

データベースをアップグレードしようとしましたが、失敗しました。ユーザ dbo **は** RowGenerator **テーブルの所有者ではありません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.318 データベースのアップグレードができません。ユーザテーブルに、システムテーブル範囲のテーブル ID が設定されています

エラー定数	SQLE_USER_TABLES_IN_SYSTEM_RANGE
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
重大度	21
SQLCODE	-827
SQLSTATE	08W58
Sybase **エラーコード**	13833

考えられる原因

データベースをアップグレードしようとしましたが、失敗しました。ユーザテーブル ID **がシステムテーブル** ID **の範囲内にあってはいけません。**

1.1.4.319 データベースのアップグレードができません。ユーザ定義のデータベースオプション "%1" は、システム定義のデータベースオプションと同じ名前で競合しています

エラー定数	SQLE_UPGRADE_CONFLICTING_OPTION
ODBC 2 **ステータス**	08004
ODBC 3 **ステータス**	08004
パラメータ 1	**競合しているオプションの名前。**
重大度	21
SQLCODE	-1778
SQLSTATE	08W78
Sybase **エラーコード**	12362

考えられる原因

データベースをアップグレードしようとしましたが、失敗しました。アップグレードの前に、競合しているデータベースオプションを削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.320 db_init が呼び出されていないか、db_init の呼び出しに失敗しました

エラー定数	SQLE_DB_INIT_NOT_CALLED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-739
SQLSTATE	55W07
Sybase エラーコード	13752

考えられる原因

dblib エントリポイントに渡された SQLCA が db_init の呼び出しによって初期化されていないか、db_init の呼び出しが失敗しました。

1.1.4.321 CREATE DATABASE 文では DBA パスワードを指定する必要があります

エラー定数	SQLE_NO_DBA_PASSWORD_CREATE_DB_OPTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1742
SQLSTATE	42U21
Sybase エラーコード	12395

考えられる原因

CREATE DATABASE 文の実行時に DBA PASSWORD オプションを指定していません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.322 DBA のユーザ ID は、CREATE DATABASE 文で指定する必要があります

エラー定数	SQLE_NO_DBA_USER_CREATE_DB_OPTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1741
SQLSTATE	42U20
Sybase **エラーコード**	12396

考えられる原因

CREATE DATABASE **文の実行時に** DBA USER **オプションを指定していません。**

1.1.4.323 SQL Anywhere コックピットが保存の準備をしているときは、DBF パラメータを使用できません。

エラー定数	COCKPITDB_CANNOT_USE_DBF_PARM_WHEN_PREPARE_SAVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1958
SQLSTATE	08WJ1
Sybase **エラーコード**	12222

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットが保存の準備をしているときは、**DBF **パラメータを使用できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.324 SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットはアクティブです

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_USE_DBF_PARM_WHEN_DB_ACTIVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1869
SQLSTATE	08WH4
Sybase **エラーコード**	12278

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットが停止されていないときは、**DBF **パラメータを使用できません。**SQL Anywhere **コックピットは現在アクティブです。**

1.1.4.325 SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_USE_DBF_PARM_WHEN_DB_BEING_STARTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1867
SQLSTATE	08WH2
Sybase **エラーコード**	12280

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットが停止されていないときは、**DBF **パラメータを使用できません。**SQL Anywhere **コックピットは起動中です。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.326 SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは起動中です

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_USE_DBF_PARM_WHEN_DB_STARTING
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1868
SQLSTATE	08WH3
Sybase **エラーコード**	12279

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットが停止されていないときは、**DBF **パラメータを使用できません。**SQL Anywhere **コックピットは起動中です。**

1.1.4.327 SQL Anywhere コックピットが停止されていないときは、DBF パラメータを使用できません。SQL Anywhere コックピットは停止中です

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_USE_DBF_PARM_WHEN_DB_STOPPING
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1870
SQLSTATE	08WH5
Sybase **エラーコード**	12277

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットが停止されていないときは、**DBF **パラメータを使用できません。**SQL Anywhere **コックピットは停止中です。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.328 dbicu ライブラリが必要ですが、インストールされていません

エラー定数	SQLE_ICU_NOT_AVAILABLE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1076
SQLSTATE	WC012
Sybase エラーコード	13438

考えられる原因

このデータベースに必要な ICU コンポーネントをサーバにロードできません。dbicu と dbicudt の各 DLL がインストールされていることを確認してください。

1.1.4.329 DB 領域 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_DBSPACE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	見つからなかった DB 領域の名前。
重大度	11
SQLCODE	-138
SQLSTATE	52W13
Sybase エラーコード	1802

考えられる原因

データベースサーバが見つけることができない DB 領域にアクセスしようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.330 テーブル '%1' の DB 領域が見つかりません

エラー定数	SQLE_DBSPACE_FOR_TABLE_UNAVAILABLE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	DB 領域が見つからなかったテーブルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-821
SQLSTATE	52W19
Sybase **エラーコード**	13827

考えられる原因

データベースサーバが見つけることができない DB 領域のテーブルにアクセスしようとしました。ALTER DBSPACE 文を使用して、その DB 領域に関連するファイル名を変更することが必要な場合があります。

1.1.4.331 デッドロックが検出されました

エラー定数	SQLE_DEADLOCK
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	13
SQLCODE	-306
SQLSTATE	40001
Sybase **エラーコード**	1205

考えられる原因

ローの読み込み／書き込みを行おうとしましたが、他のユーザがそのローをロックしています。またそのユーザは直接的または間接的に、トランザクションによってブロックされています。これはデッドロック状態であり、トランザクションがロールバックされるよう選択されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.332 ミューテックスに関連するデッドロックが検出されました

エラー定数	SQLE_MUTEX_DEADLOCK
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	13
SQLCODE	-1806
SQLSTATE	40002
Sybase **エラーコード**	12338

考えられる原因

ミューテックスをロックするまで待機していましたが、ミューテックスは使用できません。またそのユーザは直接的または間接的に、トランザクションによってブロックされています。これはデッドロック状態であり、トランザクションがロールバックされるよう選択されました。

1.1.4.333 デバッガエラー: %1

エラー定数	SQLE_DEBUGGER_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**発生したエラーの説明。**
重大度	16
SQLCODE	-1736
SQLSTATE	WW248
Sybase **エラーコード**	12401

考えられる原因

SQL Anywhere **のデバッガ操作中にエラーが発生しました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.334 解凍エラー: %1

エラー定数	SQLE_DECOMPRESSION_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-960
SQLSTATE	WW038
Sybase エラーコード	13530

考えられる原因

解凍中にエラーが発生しました。

1.1.4.335 復号化エラー: %1

エラー定数	SQLE_DECRYPT_ERROR
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	発生したエラーの説明。
重大度	11
SQLCODE	-851
SQLSTATE	08W63
Sybase エラーコード	13855

考えられる原因

復号化中にエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.336 デフォルトの DB 領域 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_DEFAULT_DBSPACE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	見つからなかったデフォルトの DB 領域の名前。
重大度	11
SQLCODE	-1068
SQLSTATE	52W43
Sybase エラーコード	13446

考えられる原因

テーブルを作成するときに default_dbspace オプションで設定した DB 領域が見つかりませんでした。

1.1.4.337 エイリアス '%1' の定義は、最初の参照前に記述する必要があります

エラー定数	SQLE_ALIAS_NOT_YET_DEFINED
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エイリアスの名前。
重大度	15
SQLCODE	-831
SQLSTATE	42W61
Sybase エラーコード	13837

考えられる原因

式にエイリアスへの参照が入っていますが、このエイリアスは、SELECT リストの後の部分で定義されています。エイリアスへの参照の前にエイリアスを定義してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.338 シーケンス '%1' の定義が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_SEQUENCE_DEFINITION
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	シーケンスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1356
SQLSTATE	52W49
Sybase エラーコード	13204

考えられる原因

無効な組み合わせの変更子がシーケンスに使用されました。MAXVAL が MINVAL より大きいこと、および START WITH が MINVAL と MAXVAL の間であることを確認してください。

1.1.4.339 派生テーブル '%1' にはカラム %2 に対する名前がありません

エラー定数	SQLE_NO_COLUMN_NAME
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	派生テーブルの名前。
パラメータ 2	名前がないカラムの番号。
重大度	16
SQLCODE	-163
SQLSTATE	52004
Sybase エラーコード	209

考えられる原因

派生テーブルの指定カラムには、カラム名がありません。クエリの指定に SELECT リストのエイリアスを使用するか、派生カラム指定子を使用してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.340 出力ファイルのディレクトリが存在しません

エラー定数	SQLE_DIRECTORY_INACCESSIBLE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	20
SQLCODE	-978
SQLSTATE	WW047
Sybase **エラーコード**	13511

考えられる原因

ディレクトリが存在しないので、ファイルを書き込むことができません。

1.1.4.341 行 %2 の '%1' の付近に、許可されていない言語の拡張機能が検出されました

エラー定数	SQLE_INVALID_SYNTAX_EXTENSION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	構文が検出された場所にある単語または記号。
パラメータ 2	行番号。
重大度	16
SQLCODE	-627
SQLSTATE	0AW03
Sybase **エラーコード**	538

考えられる原因

実行しようとしている文には、sql_flagger_error_level オプションの現在の設定では許可されていない構文が含まれます。文を修正するか、sql_flagger_error_level オプションを別の値に設定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.342 ハードディスクに空き領域がありません。'%1' -- トランザクションはロールバックされました

エラー定数	SQLE_DEVICE_FULL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ディスクに書き込めなかったファイルの名前。**
重大度	17
SQLCODE	-304
SQLSTATE	40W03
Sybase **エラーコード**	3618

考えられる原因

ハードディスクに空き領域がありません。ROLLBACK **文は自動的に実行されました。**

1.1.4.343 ディスク書き込みの失敗 '%1' -- トランザクションはロールバックされました

エラー定数	SQLE_DISK_WRITE_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**書き込めなかったファイルの名前。**
重大度	21
SQLCODE	-303
SQLSTATE	40W05
Sybase **エラーコード**	13868

考えられる原因

ディスクへの書き込みに失敗しました。ROLLBACK **文は自動的に実行されました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.344 ゼロで除算しようとしました

エラー定数	SQLE_DIV_ZERO_ERROR
ODBC 2 ステータス	22012
ODBC 3 ステータス	22012
重大度	16
SQLCODE	-628
SQLSTATE	22012
Sybase エラーコード	36007

考えられる原因

0 による除算を伴う操作が検出されました。

1.1.4.345 テーブル '%1' の既存のロー (ロー: %2) と競合しているため、ダウンロードに失敗しました

エラー定数	SQLE_DOWNLOAD_CONFLICT
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	競合を伴うテーブルの名前
パラメータ 2	競合が発生したローのプライマリキーの値
重大度	16
SQLCODE	-839
SQLSTATE	0AW11
Sybase エラーコード	13845

考えられる原因

同期中に、ダウンロードストリーム内の 1 つ以上のローと Ultra Light データベースでローカルに変更されたローの間で競合が発生しました。ダウンロードはロールバックされました。ローカルデータベースでの変更と同期を協調させるか、またはローカルデータベースの変更が完了した時点で再同期することによって、このエラーを回避できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.346 ローの値が無効またはサポートされていないため、ダウンロードに失敗しました

エラー定数	SQLE_INVALID_DOWNLOAD_VALUE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1382
SQLSTATE	0AW26
Sybase **エラーコード**	13186

考えられる原因

ダウンロードされたローに無効またはサポートされていないカラム値が含まれていたため、同期ダウンロードに失敗しました。

1.1.4.347 テーブル '%1' からすべてのカラムを削除することは許可されていません

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_COLUMNS_DELETED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	カラムが削除できなかったテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-124
SQLSTATE	42W44
Sybase **エラーコード**	207

考えられる原因

テーブル内のカラム数が 1 未満になることはありません。ALTER TABLE には、カラム削除を行う (DROP/DELETE) 句が現在のテーブル内のカラム数よりも多く存在します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.348 監視サーバ "%1" を削除または変更するにはパートナへの接続が必要です

エラー定数	SQLE_MIRROR_DROP_ARBITER_REQUIRES_PARTNER_CONN
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**監視サーバの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1632
SQLSTATE	WW242
Sybase **エラーコード**	12474

考えられる原因

パートナサーバに接続されていない監視に対する削除または変更が試行されました。

1.1.4.349 DTC トランザクションはこのプラットフォームではサポートされていません

エラー定数	SQLE_DTC_TRANSACTIONS_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-799
SQLSTATE	0AW10
Sybase **エラーコード**	13809

考えられる原因

DTC **トランザクションをサポートしていないプラットフォームにこの機能を登録しようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.350 サービスに重複した属性 '%1' があります

エラー定数	SQLE_SERVICE_PARM_DUPLICATE_PROPERTY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	重複する属性の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1025
SQLSTATE	42WB0
Sybase エラーコード	13485

考えられる原因

サービス定義に重複する属性が含まれています。

1.1.4.351 挿入したカラムが重複しています

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_INSERT_COLUMN
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-637
SQLSTATE	42W41
Sybase エラーコード	264

考えられる原因

Insert 文のカラム名のリストに重複したカラム名を指定しました。

1.1.4.352 キーカラム (%1) が重複しています

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_KEY_COLUMN

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	重複するカラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1085
SQLSTATE	42WC0
Sybase エラーコード	13429

考えられる原因

プライマリキー、外部キー、または一意性制約のキー、またはインデックスに対するカラムのリストで重複するカラム名を指定しました。

1.1.4.353 %1!s! では重複オプションは許可されていません

エラー定数	DUPLICATE_CLAUSE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	使われた文を示す文字列。
重大度	15
SQLCODE	-1933
SQLSTATE	42U47
Sybase エラーコード	12244

考えられる原因

この SQL 文を実行するときに、オプションが複数回指定されました。

1.1.4.354 CREATE DATABASE 文では重複オプションは許可されていません

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_CREATE_DB_OPTION

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1221
SQLSTATE	42U08
Sybase エラーコード	13296

考えられる原因

CREATE DATABASE 文を実行するときに、オプションのいずれかを複数回指定しました。

1.1.4.355 参照カラムが重複しています

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_REFERENCING_COLUMN
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-636
SQLSTATE	42W40
Sybase エラーコード	1909

考えられる原因

参照している選択リストに重複したカラム名を指定しました。

1.1.4.356 %1 の途中で動的メモリが足りなくなりました

エラー定数	SQLE_DYNAMIC_MEMORY_EXHAUSTED
ODBC 2 ステータス	S1001
ODBC 3 ステータス	HY001
パラメータ 1	エラー発生時のサーバの動作についての説明

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	17
SQLCODE	-78
SQLSTATE	08W26
Sybase エラーコード	9119

考えられる原因

データベースサーバが動的メモリを割り当てようとしたときに、エラーが発生しました。

1.1.4.357 要素は空セットです ('%1' 付近)

エラー定数	SQLE_SLERR_ELEMENT_IS_EMPTY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空のジオメトリが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1401
SQLSTATE	2FF06
Sybase エラーコード	13171

考えられる原因

ジオメトリの要素が空のセットです。空のジオメトリは、LineString または CircularString でのポイントとして使用できません。空の曲線は、複合曲線の要素として使用できません。空の曲線は多角形のリングとして使用できません。

1.1.4.358 地理空間参照系に楕円パラメータがありません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_NOELLIPSOID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1465

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	2FW58
Sybase エラーコード	13107

考えられる原因

地理空間参照系を作成する場合は、楕円パラメータを DEFINITION 句で指定するか、または明示的に指定する必要があります。これらのパラメータは、ポイント間の距離を計算するために使用されます。

1.1.4.359 非地理空間参照系に楕円パラメータが指定されています

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_ELLIPSOID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1466
SQLSTATE	2FW59
Sybase エラーコード	13106

考えられる原因

ELLIPSOID パラメータは、地理空間参照系に対してのみ指定できます。

1.1.4.360 暗号化エラー: %1

エラー定数	SQLE_ENCRYPT_ERROR
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	発生したエラーの説明。
重大度	11
SQLCODE	-895
SQLSTATE	08W66
Sybase エラーコード	13589

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

暗号化中にエラーが発生しました。

1.1.4.361 SQL Anywhere コックピットの設定ファイルに対する暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1'

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_SETTING_FILE_CIPHER_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ブロックエンクリプタによってレポートされるエラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-1877
SQLSTATE	WW255
Sybase エラーコード	12273

考えられる原因

ランタイムブロックエンクリプタの初期化に失敗しました。

1.1.4.362 暗号化が有効になっていません

エラー定数	SQLE_ENCRYPTION_NOT_ENABLED_WARNING
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	140
SQLSTATE	01005
Sybase エラーコード	13369

考えられる原因

暗号化キーを指定したが暗号化が有効になっておらず、データベースも暗号化されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.363 暗号化が有効になっていません

エラー定数	SQLE_ENCRYPTION_NOT_ENABLED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1143
SQLSTATE	55W27
Sybase **エラーコード**	13370

考えられる原因

暗号化を有効にしないで暗号化を使用しようとしました。ULEnableAesDBEncryption または ULEnableAesFipsDBEncryption **を呼び出して暗号化を有効にしてください。**

1.1.4.364 オフセット '%1' でのエラー: 予期された JSON の名前と値のペア

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_EXPECTED_PAIR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーが発生したオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1678
SQLSTATE	WX022
Sybase **エラーコード**	12445

考えられる原因

JSON **オブジェクト内で名前／値のペアが予期されていました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.365 オフセット '%1' でのエラー: 予期されたトークン '%2'

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_EXPECTED_TOKEN
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーが発生したオフセット。**
パラメータ 2	**予期されたトークン。**
重大度	16
SQLCODE	-1677
SQLSTATE	WX021
Sybase **エラーコード**	12446

考えられる原因

予期されたトークンが JSON **データ内にありませんでした。**

1.1.4.366 オフセット '%1' でのエラー: 無効なデータ

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_INVALID_DATA
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーが発生したオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1676
SQLSTATE	WX020
Sybase **エラーコード**	12447

考えられる原因

JSON **オブジェクトまたは配列に無効なデータが含まれています。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.367 オフセット '%1' でのエラー: オブジェクトまたは配列ターミネータの不一致

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_MISMATCH_TERMINATOR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーが発生したオフセット。
重大度	16
SQLCODE	-1679
SQLSTATE	WX023
Sybase エラーコード	12444

考えられる原因

JSON オブジェクトまたは配列のターミネータの不一致が発生しました。

1.1.4.368 オフセット '%1' でのエラー: 予期しないトークン '%2'

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_UNEXPECTED_TOKEN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーが発生したオフセット。
パラメータ 2	予期しないトークン。
重大度	16
SQLCODE	-1674
SQLSTATE	WX018
Sybase エラーコード	12449

考えられる原因

カンマ、角カッコ、大カッコなどの予期しないトークンが出現しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.369 オフセット '%1' でのエラー: 予期しない後続テキスト

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_UNEXPECTED_TEXT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーが発生したオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1675
SQLSTATE	WX019
Sybase **エラーコード**	12448

考えられる原因

JSON **データの解析後に後続テキストが出現しました。**

1.1.4.370 既存のログ領域のバックアップ中にエラーが発生しました。'%2' ディレクトリに '%1' ログが見つかりました

エラー定数	RESTORE_NO_OFFLINE_TRANSLOG_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**見つかった有効トランザクションログファイルの数。**
パラメータ 2	**ログを検索したディレクトリ。**
重大度	16
SQLCODE	-1928
SQLSTATE	WB034
Sybase **エラーコード**	12247

考えられる原因

既存のログ領域のバックアップ中にトランザクションログが見つかりませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.371 テーブル "%2" のテキストインデックス "%1" を作成するときにエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_TEXT_INDEX_CREATION_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テキストインデックスの名前。
パラメータ 2	テーブル名。
重大度	16
SQLCODE	-1165
SQLSTATE	WT010
Sybase エラーコード	13348

考えられる原因

テキストインデックスの作成中に内部エラーが発生しました。

1.1.4.372 バックアップ/リストア中にエラーが発生しました: %1

エラー定数	SQLE_BACKUP_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	発生したエラーを説明するメッセージ。
重大度	21
SQLCODE	-697
SQLSTATE	08W46
Sybase エラーコード	13720

考えられる原因

BACKUP 文または RESTORE 文の実行中にエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.373 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の実行中にエラーが発生しました

エラー定数	PARALLEL_STMT_EXECUTE_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1944
SQLSTATE	WI012
Sybase エラーコード	12233

考えられる原因

データベースサーバは、BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文を実行できませんでした。これは SQL Anywhere の内部エラーです。このエラーを再現できた場合は、SAP に連絡してください。

1.1.4.374 外部ライブラリからエラーが発生しました: -%1: %2

エラー定数	SQLE_TEXT_USER_SPECIFIED_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	外部ライブラリによって指定されたエラー番号。
パラメータ 2	外部ライブラリによって指定されたエラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-1504
SQLSTATE	WT032
Sybase エラーコード	13156

考えられる原因

テキストインデックスで使用されている外部ライブラリによって、特定のエラーが報告されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.375 割り当てのエラー

エラー定数	SQLE_ERROR_IN_ASSIGNMENT
ODBC 2 ステータス	22005
ODBC 3 ステータス	22018
重大度	20
SQLCODE	-641
SQLSTATE	22005
Sybase エラーコード	8205

考えられる原因

GET DESCRIPTOR 文では、ホスト変数のデータ型は記述子項目のデータ型に対応している必要があります。

1.1.4.376 BACKINT 設定ファイルの解析中にエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_CONF_FILE_PARSE_ERR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1922
SQLSTATE	WB032
Sybase エラーコード	12268

考えられる原因

pipeInfoFile の解析中にエラーが発生しました。

1.1.4.377 外部事前フィルタの初期化中にエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_ERROR_INITIALIZING_EXT_PREFILTER
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1396
SQLSTATE	WT027
Sybase エラーコード	13178

考えられる原因

内部エラーが発生したため、外部事前フィルタを初期化できませんでした。

1.1.4.378 外項ブレーカーの初期化中にエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_ERROR_INITIALIZING_EXT_TERMBREAKER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1393
SQLSTATE	WT028
Sybase エラーコード	13177

考えられる原因

内部エラーが発生したため、外部の単語区切りを初期化できませんでした。

1.1.4.379 マテリアライズドビュー "%2" に対するテキストインデックス "%1" の再表示タイプを変更するときにエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_TEXT_INDEX_MV_ALTER_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テキストインデックスの名前。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 2	マテリアライズドビューの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1586
SQLSTATE	WT039
Sybase エラーコード	12519

考えられる原因

マテリアライズドビューに依存するテキストインデックスの再表示タイプを変更するときに内部エラーが発生しました。

1.1.4.380 RAISERROR のエラー番号 %1 は、17000 未満にしないでください

エラー定数	SQLE_ERROR_NUMBER_OUT_OF_RANGE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	エラー番号。
重大度	16
SQLCODE	-296
SQLSTATE	53W07
Sybase エラーコード	2732

考えられる原因

RAISERROR 文に無効なエラー番号を指定しました。番号は、17000 以上にしてください。

1.1.4.381 カーソルのオープンでエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_OPEN_CURSOR_ERROR
ODBC 2 ステータス	24000
ODBC 3 ステータス	24000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	15
SQLCODE	-171
SQLSTATE	07003
Sybase **エラーコード**	102

考えられる原因

SELECT、CALL、または EXEC ではない文でカーソルを開こうとしました。

1.1.4.382 接続パラメータ文字列の解析エラーです

エラー定数	SQLE_GEN_PARSE_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-655
SQLSTATE	08W38
Sybase **エラーコード**	13707

考えられる原因

接続文字列を解析できませんでした。文字列または接続パラメータファイルに構文エラーがあります。

1.1.4.383 定義文字列 '%1' の解析エラーです

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_BADWKT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**座標系の名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1463

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	2FW56
Sybase エラーコード	13109

考えられる原因

指定された定義文字列は、その座標系の有効な既知のテキストではありません。

1.1.4.384 オフセット %1 のジオメトリ内部直列化の解析エラーです

エラー定数	SQLE_SLERR_SERIAL_PARSE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	内部直列化内のバイトオフセット。
重大度	16
SQLCODE	-1415
SQLSTATE	2FW06
Sybase エラーコード	13157

考えられる原因

内部直列化文字列の解析中にエラーが発生しました。

1.1.4.385 シェイプファイル属性の解析エラーです

エラー定数	SQLE_SLERR_SHAPE_PARSE_ATTRIBUTES
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1423
SQLSTATE	2FW14
Sybase エラーコード	13149

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

シェイプファイルに無効な属性が含まれています。

1.1.4.386 シェイプファイルレコードの解析エラーです

エラー定数	SQLE_SLERR_SHAPE_PARSE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1422
SQLSTATE	2FW13
Sybase **エラーコード**	13150

考えられる原因

シェイプファイルに無効なレコードが含まれています。

1.1.4.387 オフセット %1 の Well-Known-Binary (WKB) の解析エラーです

エラー定数	SQLE_SLERR_WKB_PARSE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーが検出されたバイナリ文字列内のバイトオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1407
SQLSTATE	2FF23
Sybase **エラーコード**	13165

考えられる原因

ジオメトリの Well-Known-Binary **を解析中に、エラーが検出されました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.388 Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています

エラー定数	SQLE_SLERR_WKB_PARSE_INCONSISTENT_ZM
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーが検出されたバイナリ文字列内のバイトオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1420
SQLSTATE	2FW11
Sybase **エラーコード**	13152

考えられる原因

Well-Known-Binary **文字列に含まれている複数のジオメトリ間で、座標次元の数が異なっています。たとえば、あるポイントには** Z **値があり、別のポイントには** Z **値がありません。**

1.1.4.389 Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 で無効なバイト順マーク %1 です

エラー定数	SQLE_SLERR_WKB_PARSE_INVALID_BOM
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**バイトオーダーマークの値。**
パラメータ 2	**エラーが検出されたバイナリ文字列内のバイトオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1421
SQLSTATE	2FW12
Sybase **エラーコード**	13151

考えられる原因

Well-Known-Binary **文字列に無効なバイトオーダーマークが含まれています。このことは、**Well-Known-Binary **形式ではないバイナリ文字列が使用されている場合に発生する可能性があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.390 Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_WKB_PARSE_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**サポートされていないタイプコード値。**
パラメータ 2	**エラーが検出されたバイナリ文字列内のバイトオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1417
SQLSTATE	2FW08
Sybase **エラーコード**	13155

考えられる原因

Well-Known-Binary **文字列に、サポートされていないタイプコードが含まれています。**

1.1.4.391 Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。オフセット %2 のタイプコード %1 が親の有効なサブタイプではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_WKB_PARSE_TYPE_NOT_PERMITTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**サポートされていないタイプコード値。**
パラメータ 2	**エラーが検出されたバイナリ文字列内のバイトオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1418
SQLSTATE	2FW09
Sybase **エラーコード**	13154

考えられる原因

Well-Known-Binary **文字列に親ジオメトリ内の子ジオメトリが含まれており、その子は、親によって許可されているいずれのタイプでもありません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.392 Well-Known-Binary (WKB) の解析エラー。入力の終わりが予期されているものと異なります

エラー定数	SQLE_SLERR_WKB_PARSE_UNEXPECTED_EOF
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1419
SQLSTATE	2FW10
Sybase **エラーコード**	13153

考えられる原因

Well-Known-Binary **文字列が短すぎました。**

1.1.4.393 オフセット %2 の Well-Known-Text (WKT) スキャニング '%1' の解析エラーです

エラー定数	SQLE_SLERR_WKT_PARSE_NEAR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**問題が検出されたテキスト。**
パラメータ 2	**問題が検出された入力文字列内のオフセット。**
重大度	16
SQLCODE	-1406
SQLSTATE	2FF22
Sybase **エラーコード**	13166

考えられる原因

ジオメトリの Well-Known-Text **を解析中に、エラーが検出されました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.394 Well-Known-Text (WKT) の解析エラー。オフセット %1 の次元が矛盾しています

エラー定数	SQLE_SLERR_WKT_PARSE_INCONSISTENT_ZM
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーが検出された Well-Known-Text 文字列内のオフセット。
重大度	16
SQLCODE	-1414
SQLSTATE	2FW05
Sybase エラーコード	13158

考えられる原因

指定されたオフセットで、座標次元が混在していることが検出されました。たとえば、コレクション内のあるジオメトリには Z 値があり、別のジオメトリには Z 値がありません。

1.1.4.395 SAP HANA 戦略の処理中にエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_RESTORE_INCORRECT_STRATEGY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1907
SQLSTATE	WB020
Sybase エラーコード	12252

考えられる原因

リストア中に提供された SAP HANA 戦略ファイルにエラーがあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.396 設定ファイルを読み込み中にエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_SLERR_CONFIG_FILE_ERR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1438
SQLSTATE	2FW31
Sybase **エラーコード**	13134

考えられる原因

空間サポート用の設定ファイルの読み込み中にエラーが発生しました。このエラーは、"st_geometry_config.tgz" **ファイルがインストールされていない場合に発生する可能性があります。**

1.1.4.397 トランザクションログファイルへの書き込みエラーが発生しました

エラー定数	SQLE_ERROR_WRITING_LOG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	17
SQLCODE	-107
SQLSTATE	08W17
Sybase **エラーコード**	3619

考えられる原因

データベースサーバが、トランザクションログファイルの書き込み中に I/O **エラーを受け取りました。ディスクがいっぱいであるか、ログファイル名が無効である可能性があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.398 エスケープ文字 '%1' が矛盾しています

エラー定数	SQLE_ESCAPE_CHARACTER_CONFLICT
ODBC 2 **ステータス**	S1000
ODBC 3 **ステータス**	2200B
パラメータ 1	**無効なエスケープ文字。**
重大度	16
SQLCODE	-1137
SQLSTATE	2200B
Sybase **エラーコード**	13376

考えられる原因

指定されたエスケープ文字は使用できません。

1.1.4.399 イベント '%1' がすでに存在します

エラー定数	SQLE_EVENT_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**すでに存在するイベントの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-772
SQLSTATE	WE002
Sybase **エラーコード**	13782

考えられる原因

データベースにすでに存在する名前でイベントを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.400 イベント '%1' は使用中です

エラー定数	SQLE_EVENT_IN_USE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	使用中のイベントの名前。
重大度	16
SQLCODE	-835
SQLSTATE	WE009
Sybase エラーコード	13841

考えられる原因

現在使用中のイベントを削除しようとしました。

1.1.4.401 イベント '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_EVENT_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかったイベントの名前。
重大度	11
SQLCODE	-771
SQLSTATE	WE001
Sybase エラーコード	13781

考えられる原因

データベースに存在しない名前でイベントを参照しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.402 イベント通知キュー '%1' が満杯なため、通知は破棄されました

エラー定数	SQLE_EVENT_NOTIFICATION_QUEUE_FULL
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
パラメータ 1	**イベント通知キューの名前。**
重大度	10
SQLCODE	146
SQLSTATE	WE011
Sybase **エラーコード**	13785

考えられる原因

指定されたキューが満杯であり、キューから通知が読み込まれるまでイベント通知を受信しません。保留中の通知は廃棄されています。

1.1.4.403 イベント通知キュー '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_EVENT_NOTIFICATION_QUEUE_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**イベント通知キューの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1263
SQLSTATE	WE014
Sybase **エラーコード**	13247

考えられる原因

指定されたイベント通知キューは見つかりませんでした。操作が失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.404 イベント通知キュー '%1' が見つかりません (警告)

エラー定数	SQLE_EVENT_NOTIFICATION_QUEUE_NOT_FOUND_WARN
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	イベント通知キューの名前。
重大度	10
SQLCODE	148
SQLSTATE	WE013
Sybase エラーコード	13248

考えられる原因

指定されたイベント通知キューは見つかりませんでした。操作はスキップされます。

1.1.4.405 キュー '%1' でイベント通知が失われました

エラー定数	SQLE_EVENT_NOTIFICATIONS_LOST
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	イベント通知キューの名前。
重大度	10
SQLCODE	147
SQLSTATE	WE012
Sybase エラーコード	13249

考えられる原因

指定されたキューでイベント通知が失われています。この動作は、キューが破棄されるときに保留中の通知があった場合に発生します。保留中の通知は破棄されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.406 イベントオブジェクト名 '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EVENT_OBJECT_NAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	イベントオブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1264
SQLSTATE	WE015
Sybase エラーコード	13246

考えられる原因

指定された名前は、イベントオブジェクト (通知キューまたはユーザイベント) では無効です。名前は、長さ 32 文字 (バイト) までに制限され、「*」や「@」など、特定の文字を使用することはできません。

1.1.4.407 %1' という名前のイベントオブジェクトはすでに存在します

エラー定数	SQLE_EVENT_OBJECT_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	イベントオブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1265
SQLSTATE	WE016
Sybase エラーコード	13245

考えられる原因

指定された名前のイベントオブジェクト (通知キューまたはユーザイベント) はすでに存在します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.408 イベントパラメータ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_EVENT_PARAMETER_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	イベントパラメータの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1267
SQLSTATE	WE018
Sybase エラーコード	13243

考えられる原因

イベント通知に、指定されたイベントパラメータが見つかりませんでした。

1.1.4.409 最大パラメータ数 '%1' を超えました

エラー定数	SQLE_INVALID_MAXIMUM_PARAMETERS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	許容されるパラメータの最大数。
重大度	16
SQLCODE	-1122
SQLSTATE	WW084
Sybase エラーコード	13391

考えられる原因

当該 Web クライアントプロシージャまたはファンクションの許容される最大パラメータ数を超えました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.410 式にサポートされていないデータ型があります

エラー定数	SQLE_DATATYPE_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	14
SQLCODE	-624
SQLSTATE	WW009
Sybase エラーコード	10356

考えられる原因

サポートされていないパラメータまたは結果データ型で、外部関数または Java メソッドが宣言されました。または、サポートされていない結果データ型の Java フィールド参照を行おうとしました。

1.1.4.411 式は配列ではありません

エラー定数	SQLE_NOT_AN_ARRAY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1666
SQLSTATE	42X07
Sybase エラーコード	12457

考えられる原因

配列を評価しない式に (二重角カッコを使用して) ARRAY 修飾参照を適用しようとしたか、UNNEST に ARRAY 型でない式を渡そうとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.412 タイプ %1 の式はこのコンテキスト (%2 付近) で許可されていません

エラー定数	SQLE_EXPR_TYPE_NOT_ALLOWED_IN_THIS_CONTEXT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	許可されていない式のタイプ
パラメータ 2	そのタイプが許可されていないコンテキスト
重大度	16
SQLCODE	-1795
SQLSTATE	42X12
Sybase エラーコード	12348

考えられる原因

該当のタイプの式が許可されていないコンテキストで、その式を使用しようとしました。

1.1.4.413 外部環境 '%1' が見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_EXTERN_ENV_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	外部環境の名前。
重大度	11
SQLCODE	-1205
SQLSTATE	WJ030
Sybase エラーコード	13310

考えられる原因

追加されていない外部環境に対してオブジェクトを定義しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.414 データベースを起動中に外部環境を起動することはできません

エラー定数	SQLE_EXTENV_START_ON_STARTUP
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1557
SQLSTATE	WP018
Sybase **エラーコード**	12548

考えられる原因

データベースが起動中であったため、外部環境を起動できませんでした。データベースの起動が完了するまで待機してから、外部環境を起動してください。

1.1.4.415 外部プロセスが起動時に終了したため、外部環境を開始できません

エラー定数	SQLE_EXTENV_PID_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1567
SQLSTATE	WP019
Sybase **エラーコード**	12538

考えられる原因

外部プロセスが起動時に終了されたため、外部環境を起動する要求を完了できませんでした。通常、この問題はクライアントの設定に関する問題によって発生します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.416 '%1' が見つからないため、外部環境を起動できませんでした

エラー定数	SQLE_EXTENV_NOT_STARTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	VM の実行に必要だが見つからなかったコンポーネント (実行可能プログラムまたはファイル)。
重大度	16
SQLCODE	-675
SQLSTATE	WP006
Sybase エラーコード	13747

考えられる原因

外部環境の起動時に問題が発生しました。外部環境の実行に必要なコンポーネントが見つかりませんでした。

1.1.4.417 外部環境は結果セットをサポートしていません

エラー定数	SQLE_EXTERN_ENV_NO_RESULT_SET_SUPPORT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1213
SQLSTATE	WJ031
Sybase エラーコード	13301

考えられる原因

結果セットをサポートしていない外部環境に対して動的結果セットを定義しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.418 %1 秒間で外部環境は起動に失敗し接続を確立できませんでした

エラー定数	SQLE_EXTENV_START_TIMED_OUT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**外部環境が起動し接続が確立されるまで、サーバが待機する秒数。**
重大度	16
SQLCODE	-1556
SQLSTATE	WP017
Sybase **エラーコード**	12549

考えられる原因

外部環境の起動およびサーバとの接続の確立に時間がかかりすぎました。システムの負荷が高すぎるか、または正しく設定されていないために、問題が発生している可能性があります。

1.1.4.419 このデータベースでは、外部環境はサポートされていません

エラー定数	SQLE_EXTERN_ENV_UPGRADE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1206
SQLSTATE	WW104
Sybase **エラーコード**	13309

考えられる原因

現在のデータベースに外部環境用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.420 外部ライブラリ '%1' は使用中です

エラー定数	SQLE_EXTERNAL_LIBRARY_IN_USE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	使用中の外部ライブラリ。
重大度	16
SQLCODE	-1214
SQLSTATE	WW108
Sybase エラーコード	13897

考えられる原因

外部ライブラリは、現在使用中であるため、アンロードできません。

1.1.4.421 外部ライブラリ '%1' をロードできませんでした

エラー定数	SQLE_EXTERNAL_LIBRARY_NOT_LOADED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ロードされていない外部ライブラリ。
重大度	16
SQLCODE	-1215
SQLSTATE	WW109
Sybase エラーコード	13895

考えられる原因

外部ライブラリは、現在ロードされていないため、アンロードできません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.422 サーバ '%1' の外部ログインが見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_OMNI_EXTLOGIN_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートサーバの名前。
重大度	11
SQLCODE	-712
SQLSTATE	WO013
Sybase エラーコード	11221

考えられる原因

サーバに外部ログインが行われましたが、ユーザが存在しません。

1.1.4.423 外部オブジェクト '%1' が見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_EXTENV_OBJECT_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	Java クラスまたは外部オブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-810
SQLSTATE	42W57
Sybase エラーコード	13820

考えられる原因

この名前の Java クラスまたは外部オブジェクトはデータベースには存在しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.424 外部プロシージャまたは外部関数は、どのサーバタイプについても許可されません

エラー定数	SQLE_PROC_NOT_ALLOWED_ACROSS_SERVERS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1579
SQLSTATE	WO031
Sybase **エラーコード**	12526

考えられる原因

クエリが full-passthrough **モードで処理されていない場合は、サーバタイプを問わず、外部プロシージャまたは外部関数の呼び出しが許可されません。**

1.1.4.425 %1 と %2 の比較に失敗しました

エラー定数	SQLE_FILE_COMPARE_FAIL
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**比較に失敗したソースファイルまたはディレクトリの名前。**
パラメータ 2	**比較に失敗したターゲットファイルまたはディレクトリの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1660
SQLSTATE	08WC1
Sybase **エラーコード**	12462

考えられる原因

ファイルまたはディレクトリの比較に失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.426 SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' へのアクセスに失敗しました: %2

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_FAILED_TO_ACCESS_FILE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**アクセスするファイルの名前**
パラメータ 2	**ファイルにアクセスできなかった理由 (理由が判明している場合)。**
重大度	16
SQLCODE	-1863
SQLSTATE	WW251
Sybase **エラーコード**	12284

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットファイルへのアクセス要求に失敗しました。**

1.1.4.427 BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を閉じることができませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_ERROR_CLOSING_PIPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**クローズが失敗したパイプの名前**
パラメータ 2	**読み込み操作中にスローされた OS エラー**
重大度	16
SQLCODE	-1913
SQLSTATE	WB023
Sybase **エラーコード**	12259

考えられる原因

BACKINT **を使用したバックアップ時、パイプのクローズ中にエラーが発生しました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.428 Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_CONNECT_SERVER_FAIL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1376
SQLSTATE	5RW46
Sybase **エラーコード**	13192

考えられる原因

データベースサーバが dbmlsync **サーバへの接続に失敗しました。**

1.1.4.429 Dbmlsync サーバへの接続に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください

エラー定数	SQLE_MLA_SYNC_CONNECT_SERVER_FAIL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1386
SQLSTATE	WW162
Sybase **エラーコード**	13182

考えられる原因

Mobile Link **エージェントアダプタが** dbmlsync **サーバへの接続に失敗しました。詳細については、**dbmlsync **のログファイルを確認してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.430 文字セット '%1' から '%2' への変換が失敗しました

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_CONVERT_CHARSET
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	入力文字列の文字セット。
パラメータ 2	出力文字列の文字セット。
重大度	16
SQLCODE	-1075
SQLSTATE	WC011
Sybase エラーコード	13439

考えられる原因

サーバは、指定された 2 つの文字セット間で変換できませんでした。これは、dbicu と dbicudt の各 DLL がインストールされていない場合に発生する可能性があります。

1.1.4.431 SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' を宛先 '%2' にコピーできませんでした

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_COPY_SQLACOCKPITDB_TEMPLATE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル名
パラメータ 2	送信先のファイル名
重大度	16
SQLCODE	-1859
SQLSTATE	08WG1
Sybase エラーコード	12288

考えられる原因

リクエストされた送信先に SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイルをコピーできませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.432 BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を作成することができませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_ERROR_CREATING_PIPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	作成が失敗したパイプの名前
パラメータ 2	読み込み操作中にスローされた OS エラー
重大度	16
SQLCODE	-1911
SQLSTATE	WB021
Sybase エラーコード	12257

考えられる原因

BACKINT を使用したバックアップ時、パイプの作成中にエラーが発生しました。

1.1.4.433 SQL Anywhere コックピットのファイル '%1' の削除に失敗しました: %2

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_FAILED_TO_DELETE_FILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	削除するファイルの名前。
パラメータ 2	ファイルを削除できなかった理由 (理由が判明している場合)。
重大度	16
SQLCODE	-1861
SQLSTATE	WW250
Sybase エラーコード	12286

考えられる原因

SQL Anywhere コックピットファイルの削除要求に失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.434 ファイル名 %1 の BACKUP ID を取得できませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_NO_EBID_FOR_FILENAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	読み込み操作中にスローされたエラー
重大度	16
SQLCODE	-1921
SQLSTATE	WB031
Sybase エラーコード	12267

考えられる原因

指定されたファイル名の EBID が存在しません。

1.1.4.435 パス '%1' に関するファイルシステム統計情報を取得できませんでした

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_GET_FILE_SYSTEM_STATISTICS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	要求されているファイルシステム統計のパス。
重大度	16
SQLCODE	-1880
SQLSTATE	WW257
Sybase エラーコード	12270

考えられる原因

ファイルシステム統計の取得要求に失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.436 パス '%1' に関するステータス情報を取得できませんでした: %2

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_GET_FILE_STATUS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	要求されているステータス情報のパス
パラメータ 2	ファイルのステータス情報を返せなかった理由 (理由が判明している場合)。
重大度	16
SQLCODE	-1879
SQLSTATE	WW256
Sybase エラーコード	12271

考えられる原因

ファイルステータスの取得要求に失敗しました。

1.1.4.437 Moble Link クライアントサポートライブラリのロードに失敗しました

エラー定数	SQLE_COULD_NOT_LOAD_SYNC_LIBRARY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-1580
SQLSTATE	WW207
Sybase エラーコード	12525

考えられる原因

SYNCHRONIZE コマンドを使用するには、データベースサーバが実行されているのと同じコンピュータに、Mobile Link クライアントをインストールする必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.438 BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を開くことができませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_ERROR_OPENING_PIPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**オープンが失敗したパイプの名前**
パラメータ 2	**読み込み操作中にスローされた** OS **エラー**
重大度	16
SQLCODE	-1912
SQLSTATE	WB022
Sybase **エラーコード**	12258

考えられる原因

BACKINT を使用したバックアップ時、パイプのオープン中にエラーが発生しました。

1.1.4.439 BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を読み込むことができませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_ERROR_READING_PIPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**クローズが失敗したパイプの名前**
パラメータ 2	**読み込み操作中にスローされた** OS **エラー**
重大度	16
SQLCODE	-1915
SQLSTATE	WB025
Sybase **エラーコード**	12261

考えられる原因

BACKINT を使用したバックアップ時、パイプの読み込み中にエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.440 SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の読込に失敗しました

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_FAILED_TO_READ_SETTING_FILE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**読み込むファイルの名前**
重大度	16
SQLCODE	-1864
SQLSTATE	WW253
Sybase **エラーコード**	12283

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットの設定ファイルの読み込み要求に失敗しました**

1.1.4.441 SQL Anywhere コックピットのファイル名 '%1' を '%2' に変更できませんでした: %3

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_FAILED_TO_RENAME_FILE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**名称変更するファイルの名前**
パラメータ 2	**ファイルの新しいファイル名**
パラメータ 3	**ファイルを名称変更できなかった理由 (理由が判明している場合)。**
重大度	16
SQLCODE	-1876
SQLSTATE	WW252
Sybase **エラーコード**	12274

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットファイルの名称変更要求に失敗しました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.442 データベース '%1' の監査ログセッションの設定に失敗しました

エラー定数	SQLE_AUDIT_SESSION_FAILED_TO_START
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベースの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1725
SQLSTATE	WE039
Sybase **エラーコード**	12412

考えられる原因

指定したデータベースの監査ログセッションを作成できません。

1.1.4.443 dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください

エラー定数	SQLE_MLA_SYNC_SHUTDOWN_FAIL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1387
SQLSTATE	WW163
Sybase **エラーコード**	13181

考えられる原因

Mobile Link **エージェントアダプタがサーバをシャットダウンしようとしたときにエラーが発生しました。詳細については、**dbmlsync **のログファイルを確認してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.444 dbmlsync サーバの起動に失敗しました

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_START_SERVER_FAIL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1375
SQLSTATE	5RW45
Sybase **エラーコード**	13191

考えられる原因

データベースサーバが、新しい dbmlsync **プロセスの起動に失敗したか、または** SYNCHRONIZE **文で指定されたポート番号上で稼働している既存の** dbmlsync **サーバへの接続に失敗しました。**

1.1.4.445 dbmlsync サーバの起動に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください

エラー定数	SQLE_MLA_SYNC_START_SERVER_FAIL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1388
SQLSTATE	WW164
Sybase **エラーコード**	13180

考えられる原因

Mobile Link **エージェントアダプタが新しい** dbmlsync **プロセスの起動に失敗したか、またはタイムアウトまでにサーバが要求の処理を開始しませんでした。詳細については、**dbmlsync **のログファイルを確認してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.446 ジオメトリの変換に失敗しました (エラー %1)

エラー定数	SQLE_SLERR_TRANSFORM_FAIL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	投影ライブラリからのエラーコード。
重大度	16
SQLCODE	-1405
SQLSTATE	2FF15
Sybase エラーコード	13167

考えられる原因

空間参照系を別の空間参照系に変換していたときにエラーが発生しました。このエラーは、最初のジオメトリ内のポイントが、変換定義の境界の範囲外にある場合に発生する可能性があります。このエラーは、特定の変換定義に関して報告されている可能性もあります。変換ライブラリの整数エラーコードが、変換定義の診断に使用されている可能性があります。

1.1.4.447 ポイント %1 の変換に失敗しました (エラー %2)

エラー定数	SQLE_SLERR_TRANSFORM_POINT_FAIL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	変換できなかったポイント。
パラメータ 2	投影ライブラリからのエラーコード。
重大度	16
SQLCODE	-1532
SQLSTATE	2FF17
Sybase エラーコード	12573

考えられる原因

空間参照系を別の空間参照系に変換していたときにエラーが発生しました。このエラーは、最初のジオメトリ内のポイントが、変換定義の境界の範囲外にある場合に発生する可能性があります。このエラーは、特定の変換定義に関して報告されている可能性もあります。変換ライブラリの整数エラーコードが、変換定義の診断に使用されている可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.448 BACKINT %2 を使用したバックアップ中、パイプ %1 を書き込むことができませんでした

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_ERROR_WRITING_PIPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	クローズが失敗したパイプの名前
パラメータ 2	読み込み操作中にスローされた OS エラー
重大度	16
SQLCODE	-1914
SQLSTATE	WB024
Sybase エラーコード	12260

考えられる原因

BACKINT を使用したバックアップ時、パイプの書き込み中にエラーが発生しました。

1.1.4.449 SQL Anywhere コックピットの設定ファイル '%1' の書込に失敗しました

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_FAILED_TO_WRITE_SETTING_FILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	書き込むファイルの名前
重大度	16
SQLCODE	-1865
SQLSTATE	WW254
Sybase エラーコード	12282

考えられる原因

SQL Anywhere コックピットの設定ファイルの書き込み要求に失敗しました

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.450 '%1' の機能は、同期が進行中のためロックされています

エラー定数	SQLE_FEATURE_LOCKED_SYNC
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**機能名**
重大度	16
SQLCODE	-1343
SQLSTATE	WW147
Sybase **エラーコード**	13213

考えられる原因

同期が進行中であるためにロックされていた機能を使用しようとしました。

1.1.4.451 '%1' の機能は、別の接続によってロックされています

エラー定数	SQLE_FEATURE_LOCKED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**機能名**
重大度	16
SQLCODE	-1334
SQLSTATE	WW146
Sybase **エラーコード**	13222

考えられる原因

別の接続によってロックされた機能を使用しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.452 このデータベースでは、機能 '%1' はサポートされていません

エラー定数	SQLE_FEATURE_REQUIRES_UPGRADE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**このデータベースでサポートされていない機能。**
重大度	16
SQLCODE	-1887
SQLSTATE	0AW0A
Sybase **エラーコード**	12263

考えられる原因

現在のデータベースでサポートされていない操作を実行したり、機能を使用しようとしました。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.453 '%1' の機能は認識できないか無効です

エラー定数	SQLE_FEATURE_UNKNOWN_OR_INVALID
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**機能名**
重大度	16
SQLCODE	-1332
SQLSTATE	WW144
Sybase **エラーコード**	13224

考えられる原因

認識できない機能をロックまたはロック解除しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.454 '%1' の機能は実装されていません

エラー定数	SQLE_NOT_IMPLEMENTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	実装されていない機能の名前。
重大度	16
SQLCODE	-134
SQLSTATE	0A000
Sybase エラーコード	401

考えられる原因

このバージョンの SQL Anywhere で実装されていない操作を実行したり、機能を使用しようとしました。Ultra Lite では、LONG VARCHAR または LONG BINARY のカラムでサポートされていない操作を実行しようとしたときに、このエラーがよく発生します。たとえば、SUBSTRING 関数は LONG VARCHAR のカラムでは使用できません。同様に、LONG のカラムにはインデックスを作成できません。

1.1.4.455 機能 %1 はサポートされていません

エラー定数	FEATURE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サポートされていない機能。
重大度	15
SQLCODE	-1965
SQLSTATE	0AW04
Sybase エラーコード	176

考えられる原因

機能がサポートされていないコンテキストで機能を使用しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.456 '%1' の機能は、この接続によってロックされていません

エラー定数	SQLE_FEATURE_NOT_LOCKED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**機能名**
重大度	16
SQLCODE	-1333
SQLSTATE	WW145
Sybase **エラーコード**	13223

考えられる原因

機能のロックを解除しようとしましたが、この機能は接続によってロックされていませんでした。

1.1.4.457 Ultra Light では使用できない機能です

エラー定数	SQLE_NOT_SUPPORTED_IN_ULTRALITE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-749
SQLSTATE	0AW07
Sybase **エラーコード**	13762

考えられる原因

Ultra Light **データベースでサポートされていない文を実行したり、機能を使用したりしようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.458 クライアントバージョンまたはクライアントインタフェースではサポートされていない機能です

エラー定数	SQLE_NOT_SUPPORTED_BY_CLIENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1148
SQLSTATE	0AW19
Sybase エラーコード	13363

考えられる原因

サーバによってサポートされているが、クライアントによってサポートされていない機能を使用しようとしました。この機能を使用するには、クライアントライブラリをアップグレードするか、他のクライアントインタフェースを使用する必要があります。いくつかの機能は、jConnect クライアントインタフェースおよび Open Client クライアントインタフェースによってサポートされていません。

1.1.4.459 クラス '%2' のフィールド '%1' は NULL になることはできません

エラー定数	SQLE_FIELD_CANNOT_BE_NULL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	NULL にできないフィールドの名前。
パラメータ 2	フィールドを持つクラスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-649
SQLSTATE	WW015
Sybase エラーコード	13741

考えられる原因

NULL 値にできない Java データ型の Java オブジェクトフィールドに SQL の NULL 値を保存しようとしました。たとえば、Java の 'int' データ型は NULL にできません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.460 ファイル %1 はすでに存在します

エラー定数	SQLE_FILE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	すでに存在するファイルのファイル名
重大度	16
SQLCODE	-1609
SQLSTATE	08WB5
Sybase エラーコード	12497

考えられる原因

ファイルまたはディレクトリがすでに存在しているため、そのファイルまたはディレクトリの作成要求が失敗しました。

1.1.4.461 '%1' のファイル I/O に失敗しました

エラー定数	SQLE_DEVICE_IO_FAILED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ファイル名。
重大度	16
SQLCODE	-974
SQLSTATE	WW043
Sybase エラーコード	13959

考えられる原因

ファイルにアクセスしようとしてエラーが発生しました。ファイルがリムーバブルメディアカードにある場合は、カードが取り出された可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.462 ファイルまたはディレクトリ %1 が見つかりません

エラー定数	SQLE_FILE_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**存在しないか、あるいはアクセスに失敗したファイルまたはディレクトリの名前**
重大度	16
SQLCODE	-1659
SQLSTATE	08WB9
Sybase **エラーコード**	12461

考えられる原因

存在しないか、あるいはアクセスに失敗したファイルまたはディレクトリの名前を使用して操作を実行しようとしました。

1.1.4.463 ファイルシステムエラー: %1

エラー定数	SQLE_OMNI_FILE_SYSTEM_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーの説明。**
重大度	12
SQLCODE	-1066
SQLSTATE	WO027
Sybase **エラーコード**	13448

考えられる原因

このエラーは、ファイルディレクトリをプロキシテーブルとしてアクセスしているときに発生した、基本となるファイルシステムのエラーに起因します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.464 FOR UPDATE が READ ONLY カーソルに誤って指定されました

エラー定数	SQLE_NON_UPDATEABLE_CURSOR
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-813
SQLSTATE	42W36
Sybase エラーコード	7301

考えられる原因

更新可能でないクエリに対し、カーソル FOR UPDATE を宣言しようとしました。DISTINCT、GROUP BY、HAVING、INTERSECT、EXCEPT、UNION を含むクエリや、集合関数を含むクエリは、読み込み専用です。ansi_update_constraints オプションがオンの場合は、ジョインを含むクエリは、読み込み専用になります。クエリがビューを参照する場合は、そのビューが更新不可になる場合があります。

1.1.4.465 PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します

エラー定数	SQLE_CURSOR_UPDATABILITY_CHANGED
ODBC 2 ステータス	S1009
ODBC 3 ステータス	HY092
重大度	16
SQLCODE	-1290
SQLSTATE	42WD4
Sybase エラーコード	13651

考えられる原因

DECLARE CURSOR 文で FOR UPDATE 句または FOR READ ONLY 句を指定しました。FOR UPDATE 句または FOR READ ONLY 句は、DECLARE CURSOR 文ではなく、PREPARE 文で指定する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.466 テーブル '%2' の外部キー '%1' は、既存の外部キーと重複しています

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_FOREIGN_KEY
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	新しい外部キーの役割名。
パラメータ 2	外部キーを持つテーブル。
重大度	16
SQLCODE	-251
SQLSTATE	52W06
Sybase エラーコード	1909

考えられる原因

すでに存在する外部キーを定義しようとしました。

1.1.4.467 外部キーカラムがプライマリキーまたは "%1" の一意性制約に一致しません

エラー定数	SQLE_NO_MATCHING_INDEX
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プライマリテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1226
SQLSTATE	42R04
Sybase エラーコード	13291

考えられる原因

外部キーを作成しようとしましたが、指定されたカラムは参照先テーブルのプライマリキーまたは一意性制約に一致しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.468 外部キー '%1' は見つかりません

エラー定数	SQLE_FOREIGN_KEY_NAME_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	存在しない外部キーの名前。
重大度	15
SQLCODE	-145
SQLSTATE	52W07
Sybase エラーコード	102

考えられる原因

外部キーのスペルを間違えたか、外部キーが存在しません。

1.1.4.469 フォーマット '%1' は、UNLOAD 文ではサポートされていません

エラー定数	SQLE_UNSUPPORTED_UNLOAD_FORMAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定したフォーマット。
重大度	19
SQLCODE	-1530
SQLSTATE	WL018
Sybase エラーコード	12575

考えられる原因

UNLOAD 文でサポートされていないファイル形式が指定されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.470 フォーマット文字列の引数番号 %1 が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_FORMAT_STRING_ARG_NUM
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	引数番号。
重大度	16
SQLCODE	-294
SQLSTATE	53W08
Sybase エラーコード	2749

考えられる原因

PRINT または RAISERROR 文のフォーマット文字列で無効な引数番号を指定しました。この番号は、1 ～ 20 の数値でなければならず、指定した引数の数を超えることはできません。

1.1.4.471 既存のログ領域のバックアップ中、デルタ DB 領域内に相対パスを持つファイル '%1' が見つかりました。

エラー定数	RESTORE_RELATIVE_DELTA_FILE_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーが発生したファイルのファイル名。
重大度	16
SQLCODE	-1929
SQLSTATE	WB035
Sybase エラーコード	12248

考えられる原因

既存のログ領域のバックアップ中にデルタファイルが見つかりませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.472 ウィンドウ '%1' では、フレームは許可されません

エラー定数	SQLE_FRAME_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ウィンドウの名前。
重大度	16
SQLCODE	-950
SQLSTATE	42WA6
Sybase エラーコード	13538

考えられる原因

インラインのウィンドウ指定から参照されるウィンドウでは、フレームを使用できません。

1.1.4.473 ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_PARAMETER_W_PARM
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	関数の名前。
パラメータ 2	パラメータの名前。
パラメータ 3	エラーの原因となったパラメータに関する情報。
重大度	16
SQLCODE	-1728
SQLSTATE	2FW93
Sybase エラーコード	12409

考えられる原因

パラメータを評価中にエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.474 ファンクション '%1' に無効なパラメータ '%2' ('%3') があります

エラー定数	SQLE_INVALID_PARAMETER_W_PARM
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
パラメータ 1	関数の名前。
パラメータ 2	パラメータの名前。
パラメータ 3	エラーの原因となったパラメータに関する情報。
重大度	18
SQLCODE	-1090
SQLSTATE	08W94
Sybase エラーコード	13424

考えられる原因

パラメータを評価中にエラーが発生しました。

1.1.4.475 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、関数名を指定する句はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_CREATEINDEX_FUNCTION_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1942
SQLSTATE	0AW39
Sybase エラーコード	12235

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK 文に含まれている CREATE INDEX 文では、関数名を指定する句はサポートされません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.476 ORDER BY 句で使用されている、'%1' に対する関数またはカラムの参照は不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_ORDERBY_COLUMN
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ORDER BY 句内で、直接または式の中で参照されているカラムの名前。
重大度	15
SQLCODE	-854
SQLSTATE	42W65
Sybase エラーコード	104

考えられる原因

ORDER BY 句に関数またはカラムの参照を指定しましたが、セマンティック上無効です。たとえば、DISTINCT クエリでは ORDER BY 句で参照できるのはクエリの SELECT リスト内の項目のみです。

1.1.4.477 '%1' に対する関数またはカラムの参照も GROUP BY 句に記述する必要があります

エラー定数	SQLE_INVALID_GROUP_SELECT
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	直接または式の中で参照される、GROUP BY 句に入れる必要があるカラムの名前。
重大度	15
SQLCODE	-149
SQLSTATE	53003
Sybase エラーコード	7321

考えられる原因

SELECT リストまたはネストされたクエリブロックの中で、GROUP BY 句にない非集合関数またはカラム参照を使用しました。GROUP BY を使ったクエリでは、集合関数以外の SELECT リスト項目は GROUP BY 句中にも入れてください。SELECT リ

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

スト項目がカラム参照またはエイリアスである場合は、GROUP BY 句にカラム名かエイリアスを追加します。SELECT リスト項目がスカラ関数である場合は、GROUP BY 句中の関数の引数が、SELECT リスト内のものと必ず一致するようにしてください。場合によっては、GROUP BY 句にカラムを追加する代わりに、カラム名に MAX 関数 (または別の集合関数) を使用できます。

1.1.4.478 空間参照系 %1 では、CircularString のあるジオメトリはサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_CIRCULAR_SRS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	曲面の空間参照系の SRID。
重大度	16
SQLCODE	-1495
SQLSTATE	2FW85
Sybase エラーコード	13607

考えられる原因

このメソッドでは、CircularString 要素を持つジオメトリがサポートされていません。

1.1.4.479 CircularString のジオメトリはサポートされていません ("%1" 付近)

エラー定数	SQLE_SLERR_CIRCULAR_METHOD
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	CircularString が検出されたメソッドまたはコンテキスト。
重大度	16
SQLCODE	-1494
SQLSTATE	2FW84
Sybase エラーコード	13608

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

このメソッドまたは操作では、CircularString 要素を持つジオメトリがサポートされていません。

1.1.4.480 ジオメトリ式は、ORDER BY 句の指定 ('%1' 付近) には使用できません

エラー定数	SQLE_SLERR_GEOM_ORDER_BY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ジオメトリ式。
重大度	16
SQLCODE	-1531
SQLSTATE	2FW92
Sybase エラーコード	12574

考えられる原因

ORDER BY 句ではジオメトリ式を使用できません。ORDER BY 句の指定では、ST_LinearHash() メソッドを使用すれば、空間インデックスに使用したのと同じ規則を使用してジオメトリ値を順序付けることができます。または、ST_AsText() などの変換メソッドを使用して、文字列表現でローを順序付けることもできます。

1.1.4.481 ビューで、カラムのパーミッションを GRANT することはできません

エラー定数	SQLE_NO_COLUMN_PERMS_FOR_VIEWS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-635
SQLSTATE	52W22
Sybase エラーコード	102

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

ビューに対して、カラムのパーミッションを付与することはできません。

1.1.4.482 グループ化されたクエリに、複数の異なる集合関数が含まれています

エラー定数	SQLE_INVALID_DISTINCT_AGGREGATE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-863
SQLSTATE	42W70
Sybase エラーコード	13867

考えられる原因

複数の DISTINCT 集合関数が、グループ化された同じクエリに指定されています。これが許容されるのは、Hash Group By 演算子が使用できる場合だけです。Hash Group By 演算子が使用できない場合は、クエリブロックに含めることが可能な DISTINCT 集合関数は最大で 1 つです。

1.1.4.483 SAP HANA 環境エラー、ネームサーバ上でコマンドを実行できません

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_NO_HANA_ENV
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1916
SQLSTATE	WB026
Sybase エラーコード	12262

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

hdbnsutil が利用不可です。

1.1.4.484 SAP HANA 環境エラー、ネームサーバへの ping を実行できません

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_PING_NS_ERR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1920
SQLSTATE	WB030
Sybase **エラーコード**	12266

考えられる原因

ネームサーバが利用不可です。

1.1.4.485 ハッシュエラー: %1

エラー定数	SQLE_HASH_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	発生したエラーの説明。
重大度	11
SQLCODE	-1259
SQLSTATE	08W92
Sybase **エラーコード**	13255

考えられる原因

ハッシュ中にエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.486 サービス定義のホスト変数参照には名前が必要です

エラー定数	SQLE_HOSTVAR_MUST_BE_NAMED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-926
SQLSTATE	42W9B
Sybase **エラーコード**	13559

考えられる原因

名前のないホスト変数参照を使用してサービスを作成しようとしました。

1.1.4.487 ホスト変数はこのコンテキストでは使用できません

エラー定数	SQLE_HOSTVARS_NOT_ALLOWED_IN_THIS_CONTEXT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1761
SQLSTATE	42X10
Sybase **エラーコード**	12379

考えられる原因

ホスト変数をサポートしていない文の場所でホスト変数を使用しようとしました。

1.1.4.488 ホスト変数はバッチで使用できません

エラー定数	SQLE_HOSTVARS_IN_BATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-807
SQLSTATE	07W07
Sybase エラーコード	13817

考えられる原因

ホスト変数の参照を含むバッチを実行しようとしました。ホスト変数は、バッチ内ではサポートされていません。

1.1.4.489 HTTP 要求に失敗しました。ステータスコード '%1'

エラー定数	SQLE_HTTP_REQUEST_FAILED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	HTTP ステータスコード。
重大度	19
SQLCODE	-983
SQLSTATE	WW052
Sybase エラーコード	13506

考えられる原因

HTTP 要求から失敗を示すステータスコードが返されました。

1.1.4.490 O エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました

エラー定数	SQLE_DEVICE_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	発生したエラーを説明するメッセージ。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	24
SQLCODE	-305
SQLSTATE	40W04
Sybase **エラーコード**	3013

考えられる原因

SQL Anywhere **がハードディスクに障害を検出しました。**ROLLBACK **文は自動的に実行されました。**

1.1.4.491 識別子 '%1' が長すぎます

エラー定数	SQLE_IDENTIFIER_TOO_LONG
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**長すぎる識別子。**
重大度	15
SQLCODE	-250
SQLSTATE	54003
Sybase **エラーコード**	103

考えられる原因

長さ 128 **バイトを超える識別子を指定しました。**

1.1.4.492 Identity 属性はカラム '%1' に適合しません

エラー定数	SQLE_OMNI_IDENTITY_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
パラメータ 1	**カラム名。**
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-725
SQLSTATE	WO019
Sybase エラーコード	11212

考えられる原因

CREATE EXISTING 文で指定したカラムの identity 属性が実際のカラムの identity 属性と異なります。

1.1.4.493 不正なカラム定義: %1

エラー定数	SQLE_ILLEGAL_COLUMN_DEFINITION
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	発生したエラーを説明するメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-1046
SQLSTATE	55W19
Sybase エラーコード	13465

考えられる原因

許可されていない方法でカラムを定義しようとしています。

1.1.4.494 不正なカラム名: '%1'

エラー定数	SQLE_BAD_FOR_XML_EXPLICIT_COLUMN_NAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	カラム名が不正である理由。
重大度	16
SQLCODE	-899

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	WX007
Sybase エラーコード	13582

考えられる原因

FOR XML EXPLICIT カラムと FOR JSON EXPLICIT カラムの名前は、感嘆符 (!) で区切られた最大 4 個のフィールドで構成できます。最初の 2 つのカラムの名前は、Tag と Parent でなければなりません。

1.1.4.495 不正なカーソル処理をしようとしました

エラー定数	SQLE_CURSOROP_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	07005
ODBC 3 ステータス	07005
重大度	16
SQLCODE	-187
SQLSTATE	09W02
Sybase エラーコード	9526

考えられる原因

不正なカーソル処理をしようとしました。たとえば、SELECT でも BATCH でもない文のカーソルを OPEN しています。

1.1.4.496 OPENXML に渡されたフラグ値は不正です

エラー定数	SQLE_BAD_OPENXML_FLAG
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-893
SQLSTATE	WX004
Sybase エラーコード	13590

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

3 番目の引数として OPENXML に渡されるフラグ値は、1 (属性中心のマッピング) または 2 (要素中心のマッピング) でなければなりません。

1.1.4.497 集合関数の ORDER BY が不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_ORDERBY_IN_AGGREGATE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-904
SQLSTATE	42W90
Sybase エラーコード	13579

考えられる原因

集合関数で ORDER BY を使用できるのは、SELECT リストに DISTINCT 集合関数がないか、ORDER BY の最初のカラムと等しい DISTINCT カラムのある DISTINCT 集合関数が 1 つある場合だけです。また、ORDER BY 句が完全に同じでないかぎり、並べ替えた複数の集合関数を同じ SELECT リストの中で使用することはできません。

1.1.4.498 相関名 '%1' への参照が不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_CORRELATION_NAME_REFERENCE
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	正しく参照されていない相関名。
重大度	15
SQLCODE	-824
SQLSTATE	42U01
Sybase エラーコード	13830

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

クエリのテーブル式に、そのテーブル式に入っていない相関名への参照が含まれています。

1.1.4.499 不正なタグ値: '%1'

エラー定数	SQLE_BAD_FOR_XML_EXPLICIT_TAG
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	不正なタグ値。
重大度	16
SQLCODE	-897
SQLSTATE	WX005
Sybase エラーコード	13584

考えられる原因

FOR XML EXPLICIT タグ値と FOR JSON EXPLICIT タグ値は、0 より大きく、256 より小さい値でなければなりません。また、Tag カラムでは NULL 値は使用できません。

1.1.4.500 無効なユーザ選択性の評価が指定されました

エラー定数	SQLE_INVALID_USER_ESTIMATE
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01000
重大度	10
SQLCODE	118
SQLSTATE	01W16
Sybase エラーコード	13617

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

リテラル定数でないか、0.0 から 100.0 (推定値はパーセントで指定される) の範囲を超えたユーザ選択推定値を指定しました。推定値は無視されました。

1.1.4.501 即時マテリアライズドビューの定義に NULL 入力可の式に対する SUM 関数を含めることはできません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_SUM_NULL_EXPR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1286
SQLSTATE	42WCD
Sybase **エラーコード**	13668

考えられる原因

定義に NULL 入力可の式に対する SUM 関数を含む即時マテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。

1.1.4.502 IN リストが長すぎます

エラー定数	SQLE_IN_LIST_TOO_LONG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1898
SQLSTATE	54W24
Sybase **エラーコード**	12255

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

IN リストに含まれる要素の数が多すぎます。IN リストの値をテンポラリテーブルに挿入することを検討してください。次に、このテンポラリテーブルを、元の文の中の別のテーブルにジョインするクエリを再作成します。ページサーズを大きくしてデータベースを再構築すると、このエラーを防ぐことができます。

1.1.4.503 トランザクションが終了していないため、トランザクションログの名前の変更はできません

エラー定数	SQLE_BACKUP_CANNOT_RENAME_LOG_YET
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	20
SQLCODE	-242
SQLSTATE	WB003
Sybase **エラーコード**	3206

考えられる原因

db_backup への呼び出しが、トランザクションログの最後のページを読み込みました。現在アクティブな接続のいくつかが、トランザクションを部分的に終了しており、トランザクションログの名前が変更できません。db_backup 呼び出しを再発行してください。

1.1.4.504 データベースストア DLL (%1) のバージョンが不正です

エラー定数	SQLE_STORE_VERSION_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベースストア** DLL **の名前。**
重大度	19
SQLCODE	-711
SQLSTATE	08W47
Sybase **エラーコード**	13701

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

データベースストア DLL とサーバ DLL のバージョンが一致しません。

1.1.4.505 暗号化キーが不正であるか、見つかりません

エラー定数	SQLE_BAD_ENCRYPTION_KEY
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	21
SQLCODE	-840
SQLSTATE	08W62
Sybase エラーコード	16846

考えられる原因

データベースはキーで暗号化されています。データベースを起動するためのキーが指定されていないか、指定されたキーが間違っていました。

1.1.4.506 '%1' のボリューム ID が不正です

エラー定数	SQLE_INCORRECT_VOLUME_ID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ファイル名。
重大度	16
SQLCODE	-975
SQLSTATE	WW044
Sybase エラーコード	13960

考えられる原因

ファイルにはアクセスできますが、ボリューム ID が変更されています。元のリムーバブルメディアカードを挿入してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.507 インデックス '%1' をクラスタできません

エラー定数	SQLE_CLUSTERED_INDEX_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	クラスタドインデックスにできなかったインデックスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-878
SQLSTATE	42W74
Sybase エラーコード	13889

考えられる原因

クラスタドインデックス (キーインデックスを含む) を作成しようとしましたが、新しいインデックスを作成できませんでした。理由としては、たとえばテーブルにクラスタドインデックスがすでにあることが考えられます。

1.1.4.508 テーブル '%2' のインデックス '%1' はユニークでなければなりません

エラー定数	SQLE_INDEX_NOT_UNIQUE
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	ユニークにならないインデックスの名前。
パラメータ 2	そのインデックスがあるテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-196
SQLSTATE	23505
Sybase エラーコード	548

考えられる原因

挿入または更新しようとしたローと同じ値を持つローがカラム中に存在し、そのカラムには、複数のローが同じ値を持つことができない制約があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.509 インデックス '%1' にはカラムがありません

エラー定数	SQLE_INDEX_HAS_NO_COLUMNS
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**インデックスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1274
SQLSTATE	0EW01
Sybase **エラーコード**	13884

考えられる原因

カラムなしのインデックスを作成しようとしました。

1.1.4.510 インデックス名 '%1' があいまいです

エラー定数	SQLE_AMBIGUOUS_INDEX_NAME
ODBC 2 **ステータス**	S0011
ODBC 3 **ステータス**	42S11
パラメータ 1	**あいまいなインデックスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-678
SQLSTATE	52W40
Sybase **エラーコード**	1921

考えられる原因

文がユニークでないインデックス名を参照しました。インデックス名には、はじめにテーブル名か所有者名またはその両方を付けてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.511 インデックス名 '%1' は一意ではありません

エラー定数	SQLE_INDEX_NAME_NOT_UNIQUE
ODBC 2 **ステータス**	S0011
ODBC 3 **ステータス**	42S11
パラメータ 1	**無効なインデックスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-111
SQLSTATE	52W04
Sybase **エラーコード**	1921

考えられる原因

既存のインデックスと同じ名前を使って、インデックスを作成しようとしました。

1.1.4.512 '%1' のインデックスの型の指定は不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_INDEX_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効なインデックスの型指定。**
重大度	16
SQLCODE	-650
SQLSTATE	WW016
Sybase **エラーコード**	13704

考えられる原因

SAP IQ **インデックスデータ型は、**SAP IQ **インデックスだけに指定できます。**Ultra Light **では、**LONG **型のカラムにインデックスを指定できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.513 テーブル %1、インデックス %2 のインデックスの検証は次のコードで失敗しました: %3

エラー定数	SQLE_CORRUPT_ULTRALITE_INDEX
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	インデックスの名前。
パラメータ 3	見つかった破損の具体的な種類。
重大度	23
SQLCODE	-1185
SQLSTATE	WI002
Sybase エラーコード	13330

考えられる原因

Ultra Light データベース検証が、指定されたインデックスの検証中に失敗しました。コードによって、検証の失敗に関するより具体的な情報がわかります。

1.1.4.514 間接的な識別子 `[%1]` によって無効な識別子名 '%2' が生じました

エラー定数	SQLE_INDIRECT_IDENT_INVALID
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	間接識別子の変数名
パラメータ 2	識別子名として無効な変数の値
重大度	16
SQLCODE	-1819
SQLSTATE	42X13
Sybase エラーコード	12325

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

間接識別子は、間接識別子を使用しないで指定された場合にも受け入れられる名前を生成する必要があります。

1.1.4.515 間接的な識別子はサポートされていません

エラー定数	SQLE_INDIRECT_IDENTS_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	15
SQLCODE	-1818
SQLSTATE	0AW31
Sybase **エラーコード**	12326

考えられる原因

現在のデータベースが古いデータベースであり、間接識別子をサポートしていません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.516 同期の情報が不完全か無効です。**'%1'** を確認してください

エラー定数	SQLE_SYNC_INFO_INVALID
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**正しく初期化されていないパラメータの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-956
SQLSTATE	WW036
Sybase **エラーコード**	13532

考えられる原因

同期の情報が不完全か無効です。示されたパラメータを修正してから、同期を再度実行してください。'init_verify' と示されている場合は、InitSyncInfo 関数が呼び出されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.517 同期の情報が指定されていません

エラー定数	SQLE_SYNC_INFO_REQUIRED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1111
SQLSTATE	WW081
Sybase エラーコード	13403

考えられる原因

同期呼び出しには、同期に関する情報を指定する必要があります。

1.1.4.518 入力パラメータインデックスが範囲外です

エラー定数	SQLE_BAD_PARAM_INDEX
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-689
SQLSTATE	WJ005
Sybase エラーコード	13717

考えられる原因

有効なパラメータの範囲は、1 から、準備された文または呼び出し可能な文に指定したホスト変数の数までです。

1.1.4.519 入力文字列は base64 でエンコードされていません

エラー定数	SQLE_BASE64_DECODING_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-961
SQLSTATE	WW039
Sybase エラーコード	13528

考えられる原因

base64 のデコード中にエラーが発生しました。

1.1.4.520 NSERT...ON EXISTING UPDATE は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています

エラー定数	SQLE_UPDATE_ON_EXISTING_DEP_IMV
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	依存している即時マテリアライズドビューの名前。
パラメータ 2	挿入が実行されたベーステーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1204
SQLSTATE	55W33
Sybase エラーコード	13311

考えられる原因

依存している初期化された即時マテリアライズドビューがベーステーブルにある場合は、そのベーステーブルに対して ON EXISTING 句を含む Insert 文を使用することはできません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.521 カーソルの INSERT/DELETE は、1 度に 1 つのテーブルにしかできません

エラー定数	SQLE_ONLY_ONE_TABLE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-199
SQLSTATE	09W04
Sybase エラーコード	102

考えられる原因

複数のテーブルの値を指定して、カーソルに INSERT を行おうとしました。またはジョインを含むカーソルから DELETE を行おうとしました。INSERT は一度に 1 つのテーブルに対して行ってください。DELETE の場合は、FROM 句を使ってどのテーブルから削除するのかを指定してください。

1.1.4.522 Java VM を開始するキャッシュが足りません

エラー定数	SQLE_JAVA_VM_INSUFFICIENT_CACHE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-686
SQLSTATE	WP015
Sybase エラーコード	13878

考えられる原因

使用できるキャッシュが不足しているために Java VM を起動できませんでした。キャッシュサイズを大きくしてデータベースサーバを再起動してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.523 OPENXML クエリのメモリが足りません

エラー定数	SQLE_XQUERY_MEMORY_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	17
SQLCODE	-912
SQLSTATE	WX016
Sybase **エラーコード**	13572

考えられる原因

OPENXML クエリによって使用されるメモリは、単一のローによって返される要素または属性の最大距離に比例することがあります。たとえば、一部のローがドキュメントの最初と最後の両要素の値を使用しているクエリは、ドキュメントのサイズに比例したメモリを使用することがあります。解決法の 1 つとして、キャッシュサイズを増やすことが挙げられます。また、離れた要素を参照するクエリを複数のクエリに分割して、それぞれが近くの要素を参照するようにし、結果を結合する方法もあります。

1.1.4.524 統合化ログインが失敗しました

エラー定数	SQLE_INTEGRATED_LOGON_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
重大度	16
SQLCODE	-245
SQLSTATE	28W04
Sybase **エラーコード**	13691

考えられる原因

統合化ログインに失敗しました。サーバコンピュータのシステムアカウントを持っていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.525 統合化ログインが許可されていません

エラー定数	SQLE_INVALID_STANDARD_LOGON
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
重大度	16
SQLCODE	-205
SQLSTATE	28W02
Sybase **エラーコード**	13689

考えられる原因

login_mode **データベースオプション**が Standard に設定されていますが、統合化ログインを行おうとしました。オプション設定を変更するか、明示的なユーザ ID を指定してください。

1.1.4.526 このデータベースでは、統合化ログインはサポートされていません

エラー定数	SQLE_INTEGRATED_LOGON_UNSUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
重大度	16
SQLCODE	-246
SQLSTATE	28W05
Sybase **エラーコード**	13694

考えられる原因

現在のデータベースは古いバージョンのデータベースなので、統合化ログイン ID をデータベースユーザ ID にマッピングするための情報がありません。統合化ログインを使用するには、データベースをアップグレードする必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.527 統合化ログインが必要です。標準ログインは許可されていません

エラー定数	SQLE_INVALID_INTEGRATED_LOGON
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16
SQLCODE	-206
SQLSTATE	28W03
Sybase エラーコード	13690

考えられる原因

login_mode データベースオプションに Integrated が設定されていますが、標準ログインを行おうとしました。オプション設定を変更するか、統合化ログインを使用してください。

1.1.4.528 データベースの内部エラー %1 -- トランザクションはロールバックされました

エラー定数	SQLE_DATABASE_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーの ID。
重大度	18
SQLCODE	-301
SQLSTATE	40W01
Sybase エラーコード	13665

考えられる原因

内部データベースエラーが発生しました。このエラーを再現できた場合は、SAP に連絡してください。ROLLBACK 文は自動的に実行されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.529 内部ロールバックログが破損しています

エラー定数	SQLE_LOG_CORRUPTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	22
SQLCODE	-311
SQLSTATE	WI004
Sybase エラーコード	932

考えられる原因

COMMIT または ROLLBACK の処理中に、内部ロールバックログに破損が発見されました。これは致命的な内部エラーです。

1.1.4.530 FETCH 文中の絶対または相対オフセットの指定が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_FETCH_POSITION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-263
SQLSTATE	42W25
Sybase エラーコード	6259

考えられる原因

無効か NULL のオフセットを FETCH 文で指定しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.531 リスナを起動するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_INVALID_ADDRESS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リスナのアドレスパラメータ**
重大度	16
SQLCODE	-1783
SQLSTATE	08WE2
Sybase **エラーコード**	12357

考えられる原因

無効な IP **アドレスまたはポートを使用してリスナを起動しようとしました。**

1.1.4.532 リスナを停止するために指定されたアドレスパラメータ "%1" が無効です

エラー定数	SQLE_STOP_LISTENER_INVALID_ADDRESS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リスナのアドレスパラメータ**
重大度	16
SQLCODE	-1785
SQLSTATE	08WE3
Sybase **エラーコード**	12356

考えられる原因

無効な IP **アドレスまたはポートを使用してリスナを停止しようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.533 無効なバックアップ操作です

エラー定数	SQLE_INVALID_BACKUP_OPERATION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1021
SQLSTATE	WB013
Sybase **エラーコード**	3206

考えられる原因

前回のバックアップ操作が原因で、指定したバックアップ操作は無効です。

1.1.4.534 無効な BACKUP 操作またはタイプが指定されています: %1

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_INVALID_PARAMS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**バックアップ操作の名前またはタイプ**
重大度	16
SQLCODE	-1917
SQLSTATE	WB027
Sybase **エラーコード**	12263

考えられる原因

バックアップ操作またはタイプが無効です。

1.1.4.535 バックアップパラメータ値が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_BACKUP_PARM_VALUE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1045
SQLSTATE	WB015
Sybase エラーコード	13466

考えられる原因

バックアップ操作に指定した 1 つまたは複数のパラメータに無効な値があります。

1.1.4.536 座標系 %1 で無効な境界です ("BETWEEN %2 AND %3" の付近)

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_BOUNDS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な境界を持つ座標。
パラメータ 2	無効な境界の 1 番目の値。
パラメータ 3	無効な境界の 2 番目の値。
重大度	16
SQLCODE	-1501
SQLSTATE	2FW88
Sybase エラーコード	13602

考えられる原因

指定された座標の境界は無効です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.537 クラスのバイトコードが不正です

エラー定数	SQLE_BAD_CLASS_BYTE_CODE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-670
SQLSTATE	WP005
Sybase エラーコード	13746

考えられる原因

INSTALL JAVA 文に渡されたバイナリ式は、不正な Java クラスです。

1.1.4.538 コックピットパラメータが無効です

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_INVALID_PARAMETERS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1836
SQLSTATE	08WF1
Sybase エラーコード	12308

考えられる原因

パラメータを評価中にエラーが発生しました。SQL Anywhere コックピットがこのパラメータをサポートしていないか、パラメータが無効な値で指定されています。

1.1.4.539 照合が無効です。"%1"

エラー定数	SQLE_TEXT_BAD_COLLATION

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な照合文字列。
重大度	16
SQLCODE	-1163
SQLSTATE	WT008
Sybase エラーコード	13350

考えられる原因

照合が見つからなかったか、適合化オプションが無効でした。

1.1.4.540 カラム番号が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_COLUMN_NUMBER
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-159
SQLSTATE	42W13
Sybase エラーコード	182

考えられる原因

無効なカラム番号を指定したか、探しているカラムが別のテーブルにあります。

1.1.4.541 共有テンポラリテーブルに対して無効なコミットアクションです

エラー定数	SQLE_INVALID_SHARED_COMMIT_ACTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1089
SQLSTATE	52W26
Sybase エラーコード	13425

考えられる原因

ON COMMIT PRESERVE ROWS または NOT TRANSACTIONAL としてグローバル共有テンポラリテーブルを宣言する必要があります。

1.1.4.542 不正な比較です

エラー定数	SQLE_INVALID_COMPARISON
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-710
SQLSTATE	52W25
Sybase エラーコード	13749

考えられる原因

サポートされていない 2 つの引数を比較しようとしました。たとえば、オブジェクトのクラスが有効な compareTo メソッドをサポートしている場合を除いて、Java オブジェクトを他の Java オブジェクトと比較はできません。

1.1.4.543 設定名 %1 は無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_CONFIG_NO_SUBFILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な設定名。
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLCODE	-1439
SQLSTATE	2FW32
Sybase エラーコード	13133

考えられる原因

指定された設定はサポートされていません。

1.1.4.544 不正なデータ変換

エラー定数	SQLE_CANNOT_CONVERT
ODBC 2 ステータス	01S01
ODBC 3 ステータス	01S01
重大度	10
SQLCODE	103
SQLSTATE	01W03
Sybase エラーコード	518

考えられる原因

データベースは、値を要求された型に変換できませんでした。変換しようとしている値は、挿入時、更新時、またはホストのバインド変数としてデータベースに提供された値か、データベースからホスト変数または SQLDA に取り出された値です。

1.1.4.545 不正なデータ変換: ロー %2 のカラム '%1' に NULL が挿入されました

エラー定数	SQLE_CANNOT_CONVERT_LOAD_TABLE
ODBC 2 ステータス	07006
ODBC 3 ステータス	07006
パラメータ 1	NULL が挿入されたカラムの名前。
パラメータ 2	無効なデータ変換が発生したデータファイルのロー番号。
重大度	10

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	124
SQLSTATE	01W01
Sybase エラーコード	13886

考えられる原因

データベースは、値を要求された型に変換できませんでした。変換しようとしている値は、データファイルでデータベースに提供され、LOAD TABLE を使用して挿入されました。カラムに NULL 値が挿入されています。

1.1.4.546 WRITETEXT または READTEXT のカラムのデータ型が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TEXT_IMAGE_DATATYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-609
SQLSTATE	53W09
Sybase エラーコード	7139

考えられる原因

テキスト (text) またはイメージ (image) データを格納するように定義されていないカラムを WRITETEXT または READTEXT 文で参照しました。

1.1.4.547 データベースページサイズが無効です

エラー定数	SQLE_PAGE_SIZE_INVALID
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	14
SQLCODE	-644

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	08W32
Sybase エラーコード	927

考えられる原因

無効なページサイズのデータベースを作成しようとしました。SQL Anywhere データベースのページサイズは、2048、4096、8192、16384、または 32768 バイトである必要があります。Ultra Light データベースのページサイズは、1024、2048、4096、8192、または 16384 バイトである必要があります。

1.1.4.548 データベースサーバのコマンドラインが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_COMMAND_LINE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	18
SQLCODE	-81
SQLSTATE	08W08
Sybase エラーコード	5864

考えられる原因

コマンドラインが無効だったため、データベースサーバを起動できませんでした。

1.1.4.549 イベント '%2' の曜日または月 '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EVENT_DAY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	曜日または日付。
パラメータ 2	スケジュールされているイベントの名前。
重大度	15
SQLCODE	-791

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	WE005
Sybase エラーコード	13801

考えられる原因

無効な曜日または日付でスケジュール作成しようとしました。

1.1.4.550 行 %2 の '%1' 付近の DEFAULT 値が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_DEFAULT_VALUE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効な DEFAULT 値が検出された場所にある単語または記号
パラメータ 2	行番号。
重大度	15
SQLCODE	-1709
SQLSTATE	42W10
Sybase エラーコード	12431

考えられる原因

テーブルのカラムの作成または変更時に、無効な DEFAULT 値が指定されました。

1.1.4.551 記述子のインデックスが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_DESCRIPTOR_INDEX
ODBC 2 ステータス	S1002
ODBC 3 ステータス	07009
重大度	26
SQLCODE	-640
SQLSTATE	07009

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	8201

考えられる原因

記述子領域に関して使用されているインデックス番号が範囲を超えています。

1.1.4.552 無効なドメイン '%1'

エラー定数	SQLE_INVALID_DOMAIN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効なドメイン指定。
重大度	16
SQLCODE	-1275
SQLSTATE	54W52
Sybase エラーコード	13881

考えられる原因

無効なドメインを作成しようとしました。サイズ、位取り、精度が無効です。

1.1.4.553 LOAD または UNLOAD TABLE の 'ESCAPE CHARACTER' オプションとして無効な空文字列が指定されています

エラー定数	SQLE_INVALID_LOAD_ESCAPE_CHAR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1874
SQLSTATE	WL019

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	12281

考えられる原因

ESCAPE CHARACTER オプションは、LOAD TABLE および UNLOAD TABLE 文への入力に、空の文字列をサポートしていません。

1.1.4.554 エスケープ文字 '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_ESCAPE_CHAR
ODBC 2 ステータス	S1000
ODBC 3 ステータス	22019
パラメータ 1	無効なエスケープ文字。
重大度	16
SQLCODE	-629
SQLSTATE	22019
Sybase エラーコード	7707

考えられる原因

エスケープ文字の文字長は 1 バイトにしてください。

1.1.4.555 エスケープシーケンス '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_ESCAPE_SEQ
ODBC 2 ステータス	S1000
ODBC 3 ステータス	22025
パラメータ 1	エスケープ文字。
重大度	16
SQLCODE	-630
SQLSTATE	22025
Sybase エラーコード	7705

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

LIKE パターンで使用されているエスケープ文字が無効です。エスケープ文字に続く文字は、特殊文字の '%'、'_'、'[' または エスケープ文字そのものです。

1.1.4.556 イベント '%1' のイベントパラメータが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EVENT_PARAMETER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	スケジュールされているイベントの名前。
重大度	15
SQLCODE	-1853
SQLSTATE	WE043
Sybase エラーコード	12292

考えられる原因

無効なイベントパラメータを指定しました。

1.1.4.557 Transact-SQL の外部ジョインの WHERE 句の式が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TSQL_OJ_EXPRESSION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-680
SQLSTATE	52W23
Sybase エラーコード	301

考えられる原因

Transact-SQL 構文を使用するクエリの WHERE 句の式の中に、別のテーブルからカラムを参照しているサブクエリや式と、NULL 入力テーブルのカラムの比較が含まれています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.558 '%1' 付近に無効な式があります

エラー定数	SQLE_EXPRESSION_ERROR
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効な式。
重大度	16
SQLCODE	-156
SQLSTATE	42W08
Sybase エラーコード	401

考えられる原因

データベースサーバが理解できない式を指定しました。たとえば、2 つの日付を加算しようとしました。

1.1.4.559 指定した外部事前フィルタ名は無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EXT_PREFILTER_NAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1394
SQLSTATE	WT029
Sybase エラーコード	13176

考えられる原因

テキスト設定で指定された外部事前フィルタ名が無効です。

1.1.4.560 指定した外項ブレーカーは無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EXT_TERMBREAKER_NAME

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1395
SQLSTATE	WT026
Sybase エラーコード	13175

考えられる原因

テキスト設定で指定された外部の単語区切り名が無効です。

1.1.4.561 生成された識別子 '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_GENERATED_IDENTIFIER
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	生成された ID。
重大度	16
SQLCODE	-1816
SQLSTATE	53032
Sybase エラーコード	12328

考えられる原因

無効な識別子が生成されました。生成された識別子が長すぎるか、識別子で許可されていない文字が含まれています。有効なエイリアス名を指定してください。

1.1.4.562 無効なグリッドサイズ %1

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_GRID_SIZE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	無効なグリッドサイズ。
重大度	16
SQLCODE	-1499
SQLSTATE	2FW86
Sybase エラーコード	13604

考えられる原因

指定されたグリッドサイズは、空間参照系で使用できません。グリッドサイズは、領域の境界に基づいて選択する必要があります。

1.1.4.563 テーブル '%1' に指定されたヒントが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_HINT
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ヒントが指定されたテーブルの名前。
重大度	15
SQLCODE	-970
SQLSTATE	42U07
Sybase エラーコード	13520

考えられる原因

現在の文で指定されたヒントが、このコンテキストでは無効です。1 つの文の中では、テーブルへのすべての参照は同じヒントを指定するか、ヒントをまったく指定しないでください。

1.1.4.564 無効なホスト変数

エラー定数	SQLE_VARIABLE_INVALID
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	17
SQLCODE	-155
SQLSTATE	42W07
Sybase エラーコード	7201

考えられる原因

C 言語インタフェースを使用して、データベースに無効なホスト変数を指定しました。変数をホスト変数として指定したか、SQLDA を通して指定した可能性があります。

1.1.4.565 セマフォ "%1" の増分値が無効です: %2

エラー定数	SQLE_INVALID_INCREMENT_VALUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	セマフォの名前。
パラメータ 2	指定された値。
重大度	16
SQLCODE	-1810
SQLSTATE	22032
Sybase エラーコード	12334

考えられる原因

セマフォの増分値は、正の整数である必要があります。

1.1.4.566 インターセクションマトリックス '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_RELATE_MATRIX
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	インターセクションマトリックス文字列。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1399
SQLSTATE	2FF04
Sybase **エラーコード**	13173

考えられる原因

指定された値は、有効なインターセクションマトリックス文字列ではありません。有効な文字列は 9 **文字で構成され、各文字は** T、F、*、0、1、2 **のいずれかになります。**

1.1.4.567 不正な JAR ファイルです

エラー定数	SQLE_BAD_JAR_FILE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-730
SQLSTATE	WP010
Sybase **エラーコード**	13737

考えられる原因

INSTALL JAVA **文に受け渡されるファイルが、有効な** JAR **ファイルではありませんでした。**

1.1.4.568 Transact-SQL の外部ジョインで使用されるジョインタイプが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TSQL_JOIN_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-681

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	52W24
Sybase エラーコード	305

考えられる原因

無効なジョインタイプが、Transact-SQL 外部ジョイン比較演算子のあるクエリによって使用されました。

1.1.4.569 ローカルデータベースオプションが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_LOCAL_OPTION
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	18
SQLCODE	-79
SQLSTATE	08W25
Sybase エラーコード	5864

考えられる原因

DBS (DatabaseSwitches) 接続パラメータで無効なデータベースオプションが見つかりました。

1.1.4.570 MIME タイプ '%1' が不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_MIMETYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	MIME タイプの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1123
SQLSTATE	WW085
Sybase エラーコード	13390

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

MIME タイプの指定子が不正です。

1.1.4.571 シーケンス '%1' に対する操作 '%2' は無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_SEQUENCE_OPERATION
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**試行した操作の名前。**
パラメータ 2	**シーケンスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1353
SQLSTATE	52W46
Sybase **エラーコード**	13207

考えられる原因

シーケンスオブジェクトに対して無効な操作が試行されました。シーケンスに対する有効な操作は、currval と nextval **のみです。**

1.1.4.572 閉じられたオブジェクトに対する操作は無効です

エラー定数	SQLE_ULTRALITE_OBJ_CLOSED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-908
SQLSTATE	55W14
Sybase **エラーコード**	13575

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

閉じられた Ultra Light オブジェクトにアクセスしようとしました。

1.1.4.573 オプション '%1' が無効です -- PUBLIC 設定がありません

エラー定数	SQLE_INVALID_OPTION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効なオプションの名前。
重大度	15
SQLCODE	-200
SQLSTATE	42W16
Sybase エラーコード	155

考えられる原因

SET OPTION 文のオプション名が間違っている可能性があります。ユーザに対してオプションを設定できるのは、そのオプションにデータベース管理者が PUBLIC 値を与えている場合だけです。

1.1.4.574 wait_for_commit データベースオプションが有効な場合、BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文で LOAD TABLE 文はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_LOADTABLE_WAIT_FOR_COMMIT_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1938
SQLSTATE	0AW35
Sybase エラーコード	12239

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

wait_for_commit データベースオプションがオンに設定されている場合、BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文で LOAD TABLE 文はサポートされません。wait_for_commit データベースオプションをオフにするか、またはターゲットテーブルの外部キーを削除して、テーブルのロード後に外部キーを再作成してください。

1.1.4.575 UPGRADE のオプションが無効です。SCRIPT FILE は RESTART と一緒の場合にのみ指定できます

エラー定数	SQLE_UPGRADE_SCRIPT_EXTRA_CLAUSE
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
重大度	21
SQLCODE	-1715
SQLSTATE	08X01
Sybase エラーコード	12421

考えられる原因

ALTER DATABASE UPGRADE 文では、SCRIPT FILE 句を RESTART ON/OFF 以外の句と組み合わせることができません。

1.1.4.576 ORDER BY 句の指定が不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_ORDER
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-152
SQLSTATE	53005
Sybase エラーコード	108

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ORDER BY リスト内で使用した整数が SELECT リストのカラム数を上回ったか、セマンティック上無効な ORDER BY 式を指定しました。たとえば、UNION、EXCEPT、および INTERSECT クエリの場合、結果の順序を指定するのに使用できるのは、整数または最初の SELECT クエリブロックのカラム名のみです。

1.1.4.577 パラメータが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_PARAMETER
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
重大度	18
SQLCODE	-735
SQLSTATE	08W24
Sybase エラーコード	5864

考えられる原因

パラメータを評価中にエラーが発生しました。

1.1.4.578 %1 の呼び出しで無効なパラメータが使用されました

エラー定数	SQLE_SFC_INVALID_PARM
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャ名。
重大度	15
SQLCODE	-1686
SQLSTATE	08S02
Sybase エラーコード	12440

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

無効なパラメータ値が指定のプロシージャに渡されました。

1.1.4.579 無効なパスワード: %1

エラー定数	SQLE_INVALID_NEW_PASSWORD
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
パラメータ 1	パスワードが無効である理由、またはパスワードを検証する関数を呼び出せなかった理由。
重大度	16
SQLCODE	-1044
SQLSTATE	28W11
Sybase エラーコード	13467

考えられる原因

新しいユーザ ID の作成、またはパスワードの変更に失敗しました。verify_password_function オプションで指定した関数によってパスワードが無効になりました。

1.1.4.580 多角形のフォーマット '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_ORD
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な多角形フォーマット。
重大度	16
SQLCODE	-1448
SQLSTATE	2FW41
Sybase エラーコード	13124

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

指定された多角形フォーマットは、有効なフォーマットではありません。

1.1.4.581 多角形のネストが無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_NESTING
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1450
SQLSTATE	2FW43
Sybase **エラーコード**	13122

考えられる原因

指定されたリングは、有効な多角形として解釈できません。

1.1.4.582 無効な多角形です。曲線がリングではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_NON_RING
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1487
SQLSTATE	2FW82
Sybase **エラーコード**	13085

考えられる原因

いずれかの曲線がリングではないため、多角形の作成に使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.583 多角形が無効です。外部リングが複数あります

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_MULT_EXT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1451
SQLSTATE	2FW44
Sybase エラーコード	13121

考えられる原因

複数の外部リングが存在し、それらのリングによって単一の有効な多角形が作成されません。

1.1.4.584 多角形が無効です。外部リングがありません

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_NO_EXT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1449
SQLSTATE	2FW42
Sybase エラーコード	13123

考えられる原因

指定された多角形は、外部リングを持たないため無効です。

1.1.4.585 無効な多角形です。リングにゼロ領域があります ('%1' 付近)

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_EMPTY_RING
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1486
SQLSTATE	2FW81
Sybase エラーコード	13086

考えられる原因

指定されたいずれかのリングにゼロ領域が含まれているため、有効な多角形リングではありません。

1.1.4.586 無効な多角形です。リングが SRID= で許可されている値を超えています ('%1' 付近)

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_RE_SIZE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間参照系の識別子。
パラメータ 2	エラーが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1488
SQLSTATE	2FW83
Sybase エラーコード	13084

考えられる原因

いずれかのリングが、指定された空間参照系でサポートされている値を超過しています。

1.1.4.587 無効な多角形です。リングが閉じていません ('%1' 付近)

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_POLY_RING_CLOSE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1485
SQLSTATE	2FW80
Sybase エラーコード	13087

考えられる原因

指定されたいずれかの曲線が、閉じたリングではありません。

1.1.4.588 OLAP 関数の先頭または最後のサイズが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_FRAME_BOUNDARY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-957
SQLSTATE	22X13
Sybase エラーコード	13531

考えられる原因

先頭または最後のサイズの式が、NULL または負の値に評価されました。

1.1.4.589 準備文の種類が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_STATEMENT_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-133
SQLSTATE	07W03
Sybase エラーコード	13630

考えられる原因

これは内部エラーです。このエラーを再現できた場合は、SAP に連絡してください。

1.1.4.590 タイプ '%2' のプロシージャサブタイプ '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_PROCEDURE_SUBTYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャのサブタイプ。
パラメータ 2	プロシージャのタイプ。
重大度	16
SQLCODE	-987
SQLSTATE	WW056
Sybase エラーコード	13502

考えられる原因

関数またはプロシージャがそのプロシージャタイプに無効のサブタイプを使って指定されました。

1.1.4.591 プロシージャタイプ '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_PROCEDURE_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャのタイプ。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-986
SQLSTATE	WW055
Sybase エラーコード	13503

考えられる原因

関数またはプロシージャが無効のタイプを使って指定されました。

1.1.4.592 再帰クエリが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_RECURSION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-921
SQLSTATE	42W99
Sybase エラーコード	13563

考えられる原因

再帰クエリは、最初のクエリと反復クエリの UNION ALL で構成されている必要があります。反復クエリで使用できる唯一の集合操作が UNION ALL です。共通テーブル式の名前への再帰参照は、反復クエリにのみ使用可能であり、DISTINCT、ORDER BY、または集合関数を使用する SELECT 内では使用できません。また、再帰参照は、外部ジョインの NULL 入力テーブルやサブクエリでは使用できません。

1.1.4.593 制約 '%1' への参照または操作が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_CONSTRAINT_REF
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S23
パラメータ 1	指定された目的に使用できない制約の名前。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-937
SQLSTATE	42U06
Sybase エラーコード	13550

考えられる原因

制約に対して無効な操作を指定しました。たとえば、主キー制約を変更しようとしました。

1.1.4.594 トリガ定義中の REFERENCES 句が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TRIGGER_COL_REFS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-272
SQLSTATE	52W12
Sybase エラーコード	102

考えられる原因

トリガ定義に無効な REFERENCES 句を指定しました。BEFORE INSERT トリガ中で古い相関名を指定した可能性があります。または AFTER DELETE トリガ中で新しい相関名を指定した可能性があります。いずれの場合でも値は存在しないため、参照できません。

1.1.4.595 無効な正規表現: '%2' での %1 使用

エラー定数	SQLE_INVALID_REGULAR_EXPRESSION
ODBC 2 ステータス	S1000
ODBC 3 ステータス	2201B
パラメータ 1	正規表現が無効である理由。
パラメータ 2	無効な正規表現。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1135
SQLSTATE	2201B
Sybase エラーコード	13378

考えられる原因

指定された正規表現は無効です。

1.1.4.596 イベント '%1' の繰り返し間隔が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EVENT_INTERVAL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	スケジュールされているイベントの名前。
重大度	15
SQLCODE	-1852
SQLSTATE	WE042
Sybase エラーコード	12293

考えられる原因

無効なイベント期間を指定しました。

1.1.4.597 行 %1 に無効な要求ログフォーマットがあります

エラー定数	SQLE_INVALID_REQUEST_LOG_FORMAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ログファイル内の行番号。
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLCODE	-999
SQLSTATE	WW020
Sybase エラーコード	13493

考えられる原因

要求ログファイルのフォーマットが無効です。この要求ログファイルはソフトウェアの古いバージョンを使って作成されている可能性があります。

1.1.4.598 HTTP サーバからの応答が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_HTTP_RESPONSE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-988
SQLSTATE	WW057
Sybase エラーコード	13501

考えられる原因

リモート HTTP サーバからの応答が無効でした。空か、形式が間違っているか、ヘッダ情報が欠けていた可能性があります。

1.1.4.599 ROW または ARRAY ドメインが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_COLLECTION_DOMAIN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1820
SQLSTATE	WW249
Sybase エラーコード	12324

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ROW ドメインおよび ARRAY ドメインには、DEFAULT 値または CHECK 制約を含めることができません。

1.1.4.600 スクロール位置 '%1' が不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_POSITION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	不正なスクロール位置。
重大度	16
SQLCODE	-820
SQLSTATE	24504
Sybase エラーコード	13826

考えられる原因

サポートされていない場所へスクロールしようとしました。スクロールする場所は、-2147483647 と 2147483646 の間である必要があります。

1.1.4.601 サービス名 '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_SERVICE_NAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サービスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-925
SQLSTATE	42W95
Sybase エラーコード	13560

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

無効な名前でサービスを作成しようとしました。使用できない文字が名前に含まれているか、サービスに指定された URL PATH 設定と名前が競合している可能性があります。

1.1.4.602 ターゲットタイプ '%3' のオプション '%2' に指定された設定 '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_SETTING_FOR_TARGET_TYPE_OPTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**オプションの値。**
パラメータ 2	**オプションの名前。**
パラメータ 3	**トレースイベントのターゲットタイプ。**
重大度	11
SQLCODE	-1902
SQLSTATE	WE044
Sybase **エラーコード**	12253

考えられる原因

指定されたオプション値が、ターゲットタイプに対して無効です。

1.1.4.603 HTTP ヘッダ '%1' の設定が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_HTTP_HEADER_SETTING
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**無効な** HTTP **ヘッダの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-940
SQLSTATE	42W84
Sybase **エラーコード**	13547

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

無効な値を HTTP ヘッダに指定しました。

1.1.4.604 HTTP オプション '%1' の設定が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_HTTP_OPTION_SETTING
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効な HTTP オプションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-939
SQLSTATE	42W83
Sybase エラーコード	13548

考えられる原因

無効な値を HTTP オプションに指定しました。数値だけを許可するオプションや、On と Off の値だけを許可するオプションがあります。

1.1.4.605 オプション '%1' の設定が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_OPTION_SETTING
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効なオプションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-201
SQLSTATE	42W17
Sybase エラーコード	5849

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

SET 文のオプションに無効な値が指定されました。数値だけを許可するオプションや、On と Off の値だけを許可するオプションがあります。

1.1.4.606 SOAP ヘッダ '%1' の設定が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_SOAP_HEADER_SETTING
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効な SOAP ヘッダの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1114
SQLSTATE	42W86
Sybase エラーコード	13400

考えられる原因

無効な値を SOAP ヘッダに指定しました。

1.1.4.607 シェイプファイルのファイル名が無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_SHAPE_INVALID_FILENAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1424
SQLSTATE	2FW15
Sybase エラーコード	13148

考えられる原因

指定されたシェイプファイルのファイル名が無効です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.608 空間参照系の Well-Known-Text (WKT) は無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_SRS_PARSE_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1441
SQLSTATE	2FW34
Sybase **エラーコード**	13131

考えられる原因

指定された文字列は、Well-Known-Text **フォーマットでの有効な空間参照系定義を表していません。**

1.1.4.609 SQL 記述子名が正しくありません

エラー定数	SQLE_INVALID_DESCRIPTOR_NAME
ODBC 2 **ステータス**	33000
ODBC 3 **ステータス**	33000
重大度	21
SQLCODE	-642
SQLSTATE	33000
Sybase **エラーコード**	601

考えられる原因

まだ割り当てられていない記述子を解除しようとしました。

1.1.4.610 SQL の識別子が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_SQL_IDENTIFIER
ODBC 2 **ステータス**	07001

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	07W06
重大度	16
SQLCODE	-760
SQLSTATE	07W06
Sybase エラーコード	13771

考えられる原因

C 言語インタフェースを通して、無効な識別子を指定しました。たとえば、カーソル名に NULL 文字列を指定した可能性があります。

1.1.4.611 SQLDA に不正な sqllen フィールドがあります

エラー定数	SQLE_INVALID_SQLLEN
ODBC 2 ステータス	HY090
ODBC 3 ステータス	HY090
重大度	16
SQLCODE	-856
SQLSTATE	07W08
Sybase エラーコード	13859

考えられる原因

SQLDA の sqllen フィールドに指定された長さが無効です。可変長のデータ型の長さには負の数を指定しないでください。DT_BINARY 型と DT_VARCHAR 型の長さは 1 より大きい必要があります。

1.1.4.612 イベント '%1' の開始日時が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EVENT_START
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	スケジュールされているイベントの名前。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	15
SQLCODE	-793
SQLSTATE	WE007
Sybase エラーコード	13803

考えられる原因

イベントの開始日に無効な日付を指定しました。

1.1.4.613 セマフォ "%1" の開始値が無効です: %2

エラー定数	SQLE_INVALID_START_VALUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	セマフォの名前。
パラメータ 2	指定された値。
重大度	16
SQLCODE	-1803
SQLSTATE	22031
Sybase エラーコード	12341

考えられる原因

セマフォの開始値は、正の整数である必要があります。

1.1.4.614 文が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_STATEMENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-130
SQLSTATE	07W02
Sybase エラーコード	13628

考えられる原因

準備文が無効です。Embedded SQL では、OPEN または EXECUTE はエラーになります。

1.1.4.615 ストップリストの値が無効です

エラー定数	SQLE_TEXT_INVALID_STOPLIST_VALUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1391
SQLSTATE	WT025
Sybase エラーコード	13181

考えられる原因

ストップリストに指定された値が無効です。

1.1.4.616 格納フォーマット '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_STGFORMAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な格納フォーマット文字列。
重大度	16
SQLCODE	-1470
SQLSTATE	2FW63

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	13102

考えられる原因

指定された格納フォーマット文字列は無効です。

1.1.4.617 マテリアライズドビューのテキストインデックスタイプが無効です

エラー定数	SQLE_TEXT_MV_INVALID_COMBO
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1552
SQLSTATE	WT037
Sybase エラーコード	12553

考えられる原因

マテリアライズドビューで指定の再表示タイプのテキストインデックスを作成できません。マテリアライズドビューで作成できるのは IMMEDIATE REFRESH テキストインデックスのみです。

1.1.4.618 WRITETEXT または READTEXT に無効な値を持つ TEXTPTR があります

エラー定数	SQLE_INVALID_TEXTPTR_VALUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-608
SQLSTATE	22W03
Sybase エラーコード	7123

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

WRITETEXT または READTEXT 文に無効な TEXTPTR 値を指定しました。

1.1.4.619 イベント '%2' の時刻 '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_EVENT_TIME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**時刻の値。**
パラメータ 2	**スケジュールされているイベントの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-792
SQLSTATE	WE006
Sybase **エラーコード**	13802

考えられる原因

無効な起動時刻や終了時刻でスケジュールを作成しようとしました。

1.1.4.620 タイムアウト値 %1 が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TIMEOUT_VALUE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**指定されたタイムアウト値。**
重大度	16
SQLCODE	-1811
SQLSTATE	22033
Sybase **エラーコード**	12333

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

文で指定するタイムアウトは、正の整数である必要があります。

1.1.4.621 許容値 %1 が無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_TOLERANCE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な許容値。
重大度	16
SQLCODE	-1500
SQLSTATE	2FW87
Sybase エラーコード	13603

考えられる原因

指定された許容値は、空間参照系で使用できません。許容値は、領域の境界に基づいて選択する必要があります。

1.1.4.622 セキュリティトークンを生成する場合のツール名または管理ユーザが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TOOL_NAME_OR_ADMIN_USER
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	16
SQLCODE	-1585
SQLSTATE	08WB1
Sybase エラーコード	12520

考えられる原因

セキュリティトークンの生成用に指定したツール名または admin ユーザが無効です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.623 変換定義 '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_TRANSFORM_DEF
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効な変換定義文字列。**
重大度	16
SQLCODE	-1442
SQLSTATE	2FW35
Sybase **エラーコード**	13130

考えられる原因

指定された文字列は、有効な変換定義を表していません。

1.1.4.624 ビュー '%1' のトリガタイプが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TRIGGER_VIEW
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ビューの名前。**
重大度	14
SQLCODE	-1133
SQLSTATE	42W3C
Sybase **エラーコード**	13380

考えられる原因

ビューにトリガを作成しようとしましたが、そのトリガのタイプはベーステーブルのみでサポートされています。ビューに作成できるのは INSTEAD OF **トリガだけです。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.625 フィールドに対して不正な型を参照しました

エラー定数	SQLE_INVALID_FIELD_REFERENCE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-94
SQLSTATE	WW014
Sybase **エラーコード**	13738

考えられる原因

式が非 Java **値のフィールドまたはメソッドを参照しようとしました。**. **と** >> **によるフィールド参照は、**Java **オブジェクトに適用された場合だけ有効です。**

1.1.4.626 DESCRIBE 文で無効な型が指定されました

エラー定数	SQLE_INVALID_DESCRIBE_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	16
SQLCODE	-161
SQLSTATE	07W01
Sybase **エラーコード**	13634

考えられる原因

DESCRIBE **文で指定した** Java **タイプに、対応する** SQL **タイプがありません。**

1.1.4.627 集合関数の使用が無効です

エラー定数	SQLE_AGGREGATES_NOT_ALLOWED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-150
SQLSTATE	42W06
Sybase エラーコード	13204

考えられる原因

集合関数の使用が不適切です。たとえば、SELECT 文では、集合関数が外部参照を構成していないかぎり、その集合関数を WHERE 句の述部の中に指定できません。また、集合関数を、UPDATE 文の SET 句の中に指定したり、CHECK 制約の中で使用したりすることはできません。

1.1.4.628 テキストクエリで、BEFORE 演算子の使用が無効です

エラー定数	SQLE_TEXT_INVALID_BEFORE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1591
SQLSTATE	WT040
Sybase エラーコード	12514

考えられる原因

BEFORE 演算子の引数として使用できるのは単語とプレフィクスのみです。

1.1.4.629 コレクションタイプの使用が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_USE_OF_COLLECTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1599
SQLSTATE	WW210
Sybase エラーコード	12507

考えられる原因

サポートされていないコンテキストで ARRAY 型または ROW 型を使用しようとしました。これらの値をテーブルに格納したり、ODBC、ESQL、JDBC などのクライアントインタフェースから直接読み込んだりすることはできません。該当する個々の値を抽出する必要があります。

1.1.4.630 エスケープ文字 '%1' の使用が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_USE_OF_ESCAPE_CHARACTER
ODBC 2 ステータス	S1000
ODBC 3 ステータス	2200C
パラメータ 1	無効なエスケープ文字。
重大度	16
SQLCODE	-1136
SQLSTATE	2200C
Sybase エラーコード	13377

考えられる原因

指定されたエスケープ文字は使用できません。

1.1.4.631 テキストクエリで、NEAR 演算子の使用が無効です

エラー定数	SQLE_TEXT_INVALID_NEAR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLCODE	-1207
SQLSTATE	WT016
Sybase エラーコード	13308

考えられる原因

NEAR 演算子の引数として使用できるのは単語とプレフィクスのみです。

1.1.4.632 テーブル参照タイプの使用が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_USE_OF_TABLEREF
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1792
SQLSTATE	WW223
Sybase エラーコード	12351

考えられる原因

サポートされていないコンテキストでテーブル参照型を使用しようとしました。これらの値をテーブルに格納したり、ODBC、ESQL、JDBC などのクライアントインタフェースから直接読み込んだりすることはできません。

1.1.4.633 ユーザ ID またはパスワードが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_LOGON
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	14
SQLCODE	-103
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	4002

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

無効なユーザ ID または間違ったパスワードを入力しました。

1.1.4.634 モジュールの前処理でのユーザ ID またはパスワードが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_MODULE_LOGON
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
重大度	14
SQLCODE	-104
SQLSTATE	28W01
Sybase **エラーコード**	4002

考えられる原因

モジュールの前処理で、無効なユーザ ID またはパスワードを指定しました。

1.1.4.635 無効なユーザ ID またはロール名 '%1' が指定されています

エラー定数	SQLE_INVALID_USER_ROLE_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	指定された無効なユーザまたはロールの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1536
SQLSTATE	28000
Sybase **エラーコード**	12569

考えられる原因

ユーザまたはロールに無効な名前を指定しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.636 サービスの属性 '%1' の値が無効です

エラー定数	SQLE_SERVICE_PARM_INVALID_VALUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な属性の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1022
SQLSTATE	42WAD
Sybase エラーコード	13488

考えられる原因

サービス定義に無効な値の USING、FORMAT、または GROUP 属性が含まれています。

1.1.4.637 行 %2 の '%1' 付近の INSERT 値が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_INSERT_VALUE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	無効な値が検出された場所にある単語または記号
パラメータ 2	行番号。
重大度	15
SQLCODE	-1710
SQLSTATE	42W11
Sybase エラーコード	12432

考えられる原因

INSERT 文の値に無効な値が指定されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.638 ログインポリシーオプション "%1" の値が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_LOGIN_POLICY_OPTION_VALUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ログインポリシーオプションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1655
SQLSTATE	WW243
Sybase エラーコード	12464

考えられる原因

ログインポリシーオプション用に指定された値が有効な境界内にありません。

1.1.4.639 変数または型が無効です

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_INVALID_VARIABLE_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1680
SQLSTATE	WX024
Sybase エラーコード	12443

考えられる原因

指定された変数が JSON の結果に対して無効であるか、データ型が正しくありません。

1.1.4.640 XQuery コンストラクタが無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_XQUERY_CONSTRUCTOR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-905
SQLSTATE	WX012
Sybase エラーコード	13578

考えられる原因

XMLGEN に最初の引数として渡された XQuery コンストラクタが無効です。

1.1.4.641 アイテム '%1' はすでに存在しています

エラー定数	SQLE_NAME_NOT_UNIQUE
ODBC 2 ステータス	S0001
ODBC 3 ステータス	42S01
パラメータ 1	すでに存在するアイテムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-110
SQLSTATE	52010
Sybase エラーコード	12006

考えられる原因

ファイル、テーブル、ビュー、カラム、制約、外部キー、パブリケーション、証明書、または OData プロデューサを、既存のものと同じ名前を使って作成しようとしました。

1.1.4.642 JAR '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_JAR_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	JAR の名前。
重大度	16
SQLCODE	-811
SQLSTATE	42W58
Sybase エラーコード	13821

考えられる原因

この名前の JAR はデータベースには存在しません。

1.1.4.643 内部関数で Java VM のヒープが足りなくなりました: %1

エラー定数	SQLE_JAVA_VM_HEAP_EXHAUSTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	内部関数はデバッグ用。
重大度	16
SQLCODE	-165
SQLSTATE	WP008
Sybase エラーコード	13740

考えられる原因

Java 仮想マシンに割り当てられた領域の量が不十分なため、新規オブジェクトの割り当てを続行できません。次のように指定してサイズを増やしてください。SET OPTION PUBLIC.java_heap_size = nnnnnnnn。

1.1.4.644 jConnect は暗号化をサポートしていません

エラー定数	SQLE_NO_ENCRYPTION_FOR_JCONNECT
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
重大度	18

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLCODE	-941
SQLSTATE	08W69
Sybase エラーコード	13548

考えられる原因

jConnect を使用して、接続の暗号化タイプを指定しました。jConnect は暗号化をサポートしていません。

1.1.4.645 JSON 配列に含まれる要素が多すぎます

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_LIMIT_ARRAY_ELEMENTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1893
SQLSTATE	WX028
Sybase エラーコード	12262

考えられる原因

JSON テキストに含まれる配列の要素の数が多すぎます。1 つの配列の要素の数は 65535 に制限されています。

1.1.4.646 JSON のネストが深すぎます

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_LIMIT_NESTING
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1900
SQLSTATE	WX026
Sybase エラーコード	12260

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

JSON テキストにはネストが深すぎるオブジェクトが含まれています。ネストの深さは 60000 レベルに制限されています。

1.1.4.647 JSON オブジェクトに含まれるプロパティが多すぎます

エラー定数	SQLE_PARSE_JSON_LIMIT_OBJECT_PROPERTIES
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1892
SQLSTATE	WX027
Sybase **エラーコード**	12261

考えられる原因

JSON テキストに含まれるオブジェクトのプロパティの数が多すぎます。1 つのオブジェクトのプロパティの数は 45000 に制限されています。

1.1.4.648 Kerberos ログインが失敗しました

エラー定数	SQLE_KERBEROS_LOGON_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
重大度	16
SQLCODE	-1069
SQLSTATE	28W12
Sybase **エラーコード**	13445

考えられる原因

Kerberos ログインに失敗しました。クライアントでユーザのプリンシパルを KDC に対して認証できなかったか、サーバでクライアントを認証できませんでした。考えられる主な原因は、Kerberos のプリンシパルがサインインしていないか、プリンシパル

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

のチケットの期限が切れているか、クライアント、サーバ、または KDC のシステム時刻の差が数分を超えていることです。LogFile 接続パラメータまたはサーバの -z オプションを使用すると、詳細情報を確認できます。

1.1.4.649 Kerberos ログインはサポートされていません

エラー定数	SQLE_KERBEROS_LOGONS_UNSUPPORTED
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16
SQLCODE	-1070
SQLSTATE	28W13
Sybase エラーコード	13444

考えられる原因

クライアントかサーバまたはその両方で Kerberos ログインがサポートされていません。Kerberos がプラットフォームでサポートされていないか、GSS-API ランタイムを含む Kerberos クライアントソフトウェアがクライアントにインストールされていない、またはクライアントで見つからないか、Kerberos がサーバで有効になっていません。LogFile 接続パラメータまたはサーバの -z オプションを使用すると、詳細情報を確認できます。

1.1.4.650 テンポラリテーブル間のキー制約には、一意性制約を持たないプライマリキーが必要です

エラー定数	SQLE_INVALID_FOREIGN_KEY_INDEX
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-865
SQLSTATE	42R03
Sybase エラーコード	1709

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

結合されたインデックスをデータベースで使用している場合は、テンポラリテーブル間のキー制約には (一意性制約ではない) プライマリキーが必要です。ALTER TABLE を使用してプライマリテーブルの定義を変更するか、データベースを再構築してください。

1.1.4.651 ラベル '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_LABEL_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**見つからなかったラベルの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-262
SQLSTATE	42W24
Sybase **エラーコード**	133

考えられる原因

LEAVE **文でラベルを参照しましたが、ラベルは見つかりませんでした。**

1.1.4.652 言語 '%1' はサポートされていないため、'%2' を使用します

エラー定数	SQLE_UNSUPPORTED_LANGUAGE
ODBC 2 **ステータス**	01000
ODBC 3 **ステータス**	01000
パラメータ 1	**クライアントが要求した言語の名前。**
パラメータ 2	**サーバがメッセージ文字列を送信するために使用する言語の名前。**
重大度	10
SQLCODE	116
SQLSTATE	01W14
Sybase **エラーコード**	13615

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

アプリケーションが要求した言語は、アプリケーションが接続しているサーバではサポートされていません。代わりに、サーバは指定された言語でメッセージ文字列を送信します。

1.1.4.653 言語仕様が変更されました

エラー定数	SQLE_LANGUAGE_EXTENSION
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-135
SQLSTATE	0AW01
Sybase **エラーコード**	401

考えられる原因

使用した SQL 文は特定のバージョンの SQL では有効かもしれませんが、SQL Anywhere では無効です。

1.1.4.654 行 %2 の '%1' の付近に、言語の拡張機能が検出されました

エラー定数	SQLE_SYNTAX_EXTENSION_WARNING
ODBC 2 **ステータス**	01000
ODBC 3 **ステータス**	01000
パラメータ 1	構文が検出された場所にある単語または記号。
パラメータ 2	行番号。
重大度	10
SQLCODE	107
SQLSTATE	01W07
Sybase **エラーコード**	5703

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

実行している文に、SQL_FLAGGER_WARNING_LEVEL オプションの現在の設定では許可されていない構文が含まれます。文を修正するか、SQL_FLAGGER_WARNING_LEVEL オプションを別の値に設定してください。

1.1.4.655 LDAP サーバ "%1" はすでに存在します

エラー定数	SQLE_LDAPSERVER_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	LDAP サーバの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1569
SQLSTATE	WW202
Sybase エラーコード	12536

考えられる原因

データベースにすでに存在する LDAP サーバを作成しようとしました。

1.1.4.656 LDAP サーバ "%1" は、ログインポリシー "%2" によって使用されています

エラー定数	SQLE_LDAPSERVER_IN_USE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	LDAP サーバの名前。
パラメータ 2	ログインポリシーの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1576
SQLSTATE	WW206
Sybase エラーコード	12529

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

名前付きログインポリシーは LDAP サーバを参照します。LDAP サーバの削除が可能になる前に LDAP サーバを参照するのを回避するには、ログインポリシーを変更してください。または、DROP LDAP SERVER <サーバ名> WITH DROP ALL REFERENCES を使用して、ログインポリシーにある LDAP サーバへの参照をすべて削除してください。

1.1.4.657 LDAP サーバ %1 は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります

エラー定数	SQLE_LDAPUA_ANONBINDERR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	検索を指定する LDAP サーバ名または検索 URL。
重大度	16
SQLCODE	-1621
SQLSTATE	WW218
Sybase エラーコード	12485

考えられる原因

LDAPUA の検索または検証が失敗し、ターゲットの LDAP サーバの無効な設定が原因で LDAP_INAPPROPRIATE_AUTH を返しました。アクセスアカウント値を調べ、名前付き LDAP サーバまたは検索 URL がないか確認してください。

1.1.4.658 "%1" の LDAP サーバの定義は不完全です。検索 URL、アクセス識別名、パスワード、認証 URL が必要です

エラー定数	SQLE_LDAPSERVER_INCOMPLETE_DEF
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	LDAP サーバの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1594
SQLSTATE	WW208

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	12511

考えられる原因

名前付き LDAP サーバにおいて、ユーザの識別名を検索したりユーザを認証したりするために必要な 1 つ以上の値が欠落しています。ALTER LDAP SERVER <サーバ名> を使用して欠落した値を指定してください。

1.1.4.659 LDAP ユーザ認証機能は、このデータベースではサポートされていません

エラー定数	SQLE_LDAPUA_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1572
SQLSTATE	WW205
Sybase エラーコード	12533

考えられる原因

現在のデータベースが古いデータベースで、LDAP ユーザ認証機能用のカタログサポートを持っていません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.660 LineString には少なくとも 2 つのポイント ('%1' 付近) を含める必要があります

エラー定数	SQLE_SLERR_LINESTRING_MIN_POINTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーが検出された値またはメソッド。
重大度	16
SQLCODE	-1483

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	2FW78
Sybase エラーコード	13089

考えられる原因

LineString に単一ポイントのみが含まれています。

1.1.4.661 リスナの起動時に、リスナタイプ "%1" の初期化に失敗しました

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_PORT_INIT_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リスナのタイプ
重大度	16
SQLCODE	-1782
SQLSTATE	08WE1
Sybase エラーコード	12358

考えられる原因

リスナの起動中にエラーが発生しました。

1.1.4.662 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、Load-source はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_LOADTABLE_SOURCE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-1939
SQLSTATE	0AW36
Sybase エラーコード	12238

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK 文に含まれている LOAD TABLE 文では、指定された load-source 句はサポートされません。このコンテキストでサポートされている load-sources 句は、FROM および USING FILE のみです。

1.1.4.663 LOAD TABLE ...WITH FILE NAME LOGGING はミラーリングされたテーブルで許可されていません

エラー定数	SQLE_LOAD_TABLE_ON_MIRRORED_DB
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1035
SQLSTATE	WL008
Sybase エラーコード	13476

考えられる原因

LOAD TABLE ...WITH FILE NAME LOGGING 文はデータベースをミラーリングしているときは使用できません。ロード対象のファイルが、他方のサーバからアクセスできない可能性があります。

1.1.4.664 LOAD TABLE エラー: %1

エラー定数	SQLE_LOAD_TABLE_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	検出されたエラーの説明

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1188
SQLSTATE	WL013
Sybase エラーコード	13327

考えられる原因

LOAD TABLE 文が失敗しました。メッセージによって、発生した実際の問題が特定されます。

1.1.4.665 LOAD TABLE エラー: データファイルのロー %1 で無効なコンテンツが検出されました

エラー定数	SQLE_LOAD_TABLE_DATA_FILE_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効なコンテンツが発生したデータファイルの行番号。
重大度	16
SQLCODE	-1496
SQLSTATE	WL017
Sybase エラーコード	13606

考えられる原因

LOAD TABLE 文は、指定されたデータファイルの、示された行でスキャンエラーが発生したため、失敗しました。このことは、行がトランケートされている場合や、デリミタがない場合などに発生する場合があります。

1.1.4.666 マテリアライズドビュー %1 では、LOAD TABLE は許可されません

エラー定数	SQLE_LOAD_TABLE_ON_MATVIEW_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	ロードが試行されたマテリアライズドビューの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1190
SQLSTATE	WL014
Sybase エラーコード	13325

考えられる原因

マテリアライズドビューでは、LOAD TABLE 文は許可されません。

1.1.4.667 別のテーブルからの外部キー参照があるテンポラリテーブルには、LOAD TABLE は使用できません

エラー定数	SQLE_INVALID_LOAD_TABLE_WITH_FOREIGN_KEY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1146
SQLSTATE	WL009
Sybase エラーコード	13366

考えられる原因

LOAD TABLE 文は、障害が発生するとテンポラリテーブル内のすべてのローを削除します。ロードされるテンポラリテーブルによってエラーが発生する場合、外部キーが孤立します。

1.1.4.668 テンポラリテーブル上では LOAD TABLE を ON COMMIT DELETE ROWS と併用できません

エラー定数	SQLE_INVALID_TEMP_TABLE_COMMIT_ACTION
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-993
SQLSTATE	WL007
Sybase エラーコード	13496

考えられる原因

LOAD TABLE 文は完了時に自動的にコミットします。ロードされるテンポラリテーブルが ON COMMIT DELETE ROWS を使って宣言された場合、ローは完了時に破棄されます。

1.1.4.669 LOAD TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています

エラー定数	SQLE_LOAD_TABLE_WITH_IMV
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	依存している初期化された即時マテリアライズドビューの名前。
パラメータ 2	ロードが実行されたテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1191
SQLSTATE	WL015
Sybase エラーコード	13324

考えられる原因

依存している初期化された即時マテリアライズドビューがあるテーブルでは、LOAD TABLE は許可されません。

1.1.4.670 LOAD TABLE オプション '%1' はフォーマット %2 では使用できません

エラー定数	SQLE_INVALID_LOAD_TABLE_OPTION

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	オプションの名前。
パラメータ 2	LOAD TABLE フォーマット。
重大度	16
SQLCODE	-1289
SQLSTATE	WL016
Sybase エラーコード	13659

考えられる原因

指定された LOAD TABLE オプションは、LOAD TABLE FORMAT では有効でありません。

1.1.4.671 ローカル接続 ID は現在のデータベースを参照していません

エラー定数	SQLE_LOCAL_CONNECTION_NOT_TO_CURRENT_DB
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-997
SQLSTATE	WO025
Sybase エラーコード	710

考えられる原因

指定した接続 ID は、現在のデータベース以外のデータベースへの接続の ID です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.672 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、ロギングタイプ ('%1') はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_LOADTABLE_LOGGING_TYPE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定されたロギングタイプ。
重大度	16
SQLCODE	-1940
SQLSTATE	0AW37
Sybase エラーコード	12237

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK 文に含まれている LOAD TABLE 文では、指定されたロギングの種類はサポートされません。

1.1.4.673 ログインモード '%1' は、login_mode 設定で許可されていません

エラー定数	SQLE_LOGON_MODE_NOT_PERMITTED
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
パラメータ 1	現在の login_mode データベースオプション設定にはないログインモードの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1074
SQLSTATE	28W14
Sybase エラーコード	13440

考えられる原因

現在の login_mode データベースオプション設定にはないログインモードを使用して接続しようとしました。オプションの設定を変更するか、別のログインモードで接続してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.674 このデータベースに対してログインポリシーはサポートされていません

エラー定数	SQLE_LOGIN_POLICY_UPGRADE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1196
SQLSTATE	WW099
Sybase **エラーコード**	13319

考えられる原因

現在のデータベースにログインポリシー用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.675 ログインポリシー "%1" はすでに存在します

エラー定数	SQLE_LOGIN_POLICY_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ログインポリシーの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1194
SQLSTATE	WW097
Sybase **エラーコード**	13321

考えられる原因

データベースにすでに存在するログインポリシーを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.676 ログインポリシー "%1" は使用中です

エラー定数	SQLE_LOGIN_POLICY_IN_USE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ログインポリシーの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1197
SQLSTATE	WW100
Sybase エラーコード	13318

考えられる原因

指定されたログインポリシーは、データベース内のユーザに関連付けられています。ログインポリシーに関連付けられているすべてのユーザを他のログインポリシーに割り当ててから、指定されたログインポリシーを削除してください。

1.1.4.677 ログインポリシー "%1" が見つかりません

エラー定数	SQLE_LOGIN_POLICY_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ログインポリシーの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1195
SQLSTATE	WW098
Sybase エラーコード	13320

考えられる原因

データベースに、指定されたログインポリシーが見つかりませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.678 接続を完了するためにログインリダイレクションが必要ですが、クライアントではサポートされていません

エラー定数	SQLE_LOGIN_REDIRECTION_REQUIRED
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-1551
SQLSTATE	08WA6
Sybase **エラーコード**	12554

考えられる原因

別のサーバに接続がリダイレクトされる必要がありますが、使用しているバージョンのクライアントライブラリでは、ログインのリダイレクトがサポートされていません。ログインのリダイレクトを使用するには、クライアントライブラリをアップグレードする必要があります。または、別のサーバに接続するか、論理サーバの設定を変更することもできます。

1.1.4.679 依存する即時マテリアライズドビューのメンテナンスに失敗しました

エラー定数	SQLE_MAINTENANCE_OF_IMV_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1219
SQLSTATE	42WC8
Sybase **エラーコード**	13298

考えられる原因

ベーステーブルに依存する即時マテリアライズドビューのメンテナンスに失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.680 マテリアライズドビュー '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_MATVIEW_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**見つからなかったマテリアライズドビューの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1041
SQLSTATE	42WB5
Sybase **エラーコード**	13470

考えられる原因

マテリアライズドビューの名前のスペルを間違えたか、マテリアライズドビュー名をユーザ名で修飾しませんでした。たとえば、"owner"."mat_view" **ではなく** "mat_view" **を参照しています。**

1.1.4.681 テーブル '%1' の最大ローサイズを超過します

エラー定数	SQLE_MAX_ROW_SIZE_EXCEEDED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-1132
SQLSTATE	WW089
Sybase **エラーコード**	13381

考えられる原因

最大ローサイズが 64 KB **よりも大きいテーブルを作成または変更しようとしました。**Ultra Light **では、最大ローサイズ (各カラムの格納に必要なバイト数の合計) が** 64 KB **未満になるようにテーブルを定義する必要があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.682 最大文字列長を超えました

エラー定数	SQLE_MAX_STRING_LENGTH_EXCEEDED
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	54000
重大度	15
SQLCODE	-1313
SQLSTATE	54W17
Sybase エラーコード	13266

考えられる原因

文字列操作で、サーバで許可されている最大長を超える文字列が作成されようとしました。文字列の長さは 4294967295 バイトを超えることはできません。

1.1.4.683 メモリエラー -- トランザクションはロールバックされました

エラー定数	SQLE_MEMORY_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	24
SQLCODE	-309
SQLSTATE	40W08
Sybase エラーコード	3013

考えられる原因

Ultra Light ランタイムは、Ultra Light データベースを格納するために使用されるシステムコールから予期しないエラーを受け取りました。たとえば、永続的なメモリへの書き込みの失敗などです。このエラーは、デバイス上に不良または破損した記憶領域があることを示す内部エラーです。ROLLBACK 文は自動的に実行されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.684 テーブル '%1' に、MERGE 文の ANSI カーディナリティ違反があります

エラー定数	SQLE_MERGE_CARDINALITY_VIOLATION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	更新するテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1211
SQLSTATE	23509
Sybase エラーコード	13304

考えられる原因

MERGE 文を実行しようとしていて、かつ同じローが複数回 WHEN MATCHED 句のターゲットになっています。

1.1.4.685 テーブル '%1' の MERGE 文は失敗しました。文で RAISERROR が指定されています

エラー定数	SQLE_MERGE_USER_SPECIFIED_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	マージ先のテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1254
SQLSTATE	23510
Sybase エラーコード	13259

考えられる原因

1 つ以上のマージ操作分岐で RAISERROR 句を含む MERGE 文を実行しようとしていて、かつ入力ローのいずれかがこれらの分岐のいずれかの条件を満たしています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.686 メソッド '%1' は現時点では呼び出せません

エラー定数	SQLE_METHOD_CANNOT_BE_CALLED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**メソッドの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-669
SQLSTATE	WJ001
Sybase **エラーコード**	13711

考えられる原因

このメソッドは今回呼び出すことができません。メソッドが適切に呼び出されているかどうかを確認してください。

1.1.4.687 メソッド '%1' は、%2 引数で呼び出すことはできません ('%3' 付近)

エラー定数	SQLE_METHOD_NO_OVERLOAD_N_ARGS
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**メソッドの名前。**
パラメータ 2	**指定された引数の数。**
パラメータ 3	**無効な式。**
重大度	11
SQLCODE	-1339
SQLSTATE	42X04
Sybase **エラーコード**	13217

考えられる原因

指定されたメソッドのオーバロードは、指定された引数の数を使用して呼び出すことができません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.688 メソッド呼び出し '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です

エラー定数	SQLE_METHOD_NO_OVERLOAD
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**メソッドの呼び出しで使用されるメソッド名とデータ型。**
パラメータ 2	**無効な式。**
パラメータ 3	**使用可能なメソッドのオーバロード。**
重大度	11
SQLCODE	-1337
SQLSTATE	42X02
Sybase **エラーコード**	13219

考えられる原因

メソッドの呼び出しを一致させようとしましたが、指定された引数タイプに一致する定義済みオーバロードが見つかりませんでした。CAST を使用して適切な呼び出しを選択することが必要となる場合があります。

1.1.4.689 ミラー子サーバの作成に失敗しました

エラー定数	SQLE_CHILD_SERVER_CREATION_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1351
SQLSTATE	WW154
Sybase **エラーコード**	13206

考えられる原因

プライマリサーバでの子サーバの作成が失敗したか、または許可されませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.690 ミラーファイルには、これより高い checksum_level が必要です

エラー定数	SQLE_MIRROR_FILE_REQUIRES_CHECKSUMS
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	10
SQLCODE	144
SQLSTATE	WW116
Sybase **エラーコード**	13274

考えられる原因

メディア障害から効果的に保護するために、ミラーファイルを使用しているときはページチェックサムを有効にする必要があります。checksum_level **データベース作成オプションを指定してください。**

1.1.4.691 ミラーサーバ "%1" はすでに存在します

エラー定数	SQLE_MIRROR_SERVER_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ミラーサーバの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1309
SQLSTATE	WW132
Sybase **エラーコード**	13365

考えられる原因

データベースにすでに存在するミラーサーバを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.692 タイプ COPY で定義されたミラーサーバ "%1" には、親定義は含まれていません

エラー定数	SQLE_COPY_SERVER_NEEDS_PARENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ミラーサーバ名。
重大度	16
SQLCODE	-1505
SQLSTATE	42WE6
Sybase エラーコード	13135

考えられる原因

タイプが COPY であるサーバに対する CREATE MIRROR SERVER 文で、親サーバが定義されていません。

1.1.4.693 ミラーサーバ "%1" は有効な親サーバではありません

エラー定数	SQLE_INVALID_MIRROR_PARENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ミラーサーバの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1312
SQLSTATE	WW135
Sybase エラーコード	13267

考えられる原因

循環を引き起こす原因となる、ミラーサーバの親を定義しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.694 ミラーサーバ "%1" は別のサーバによって参照されています

エラー定数	SQLE_MIRROR_SERVER_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ミラーサーバの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1310
SQLSTATE	WW133
Sybase **エラーコード**	13364

考えられる原因

データベース内の別のサーバによって参照されているミラーサーバを削除しようとしました。

1.1.4.695 ミラーサーバ "%1" が見つかりません

エラー定数	SQLE_MIRROR_SERVER_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ミラーサーバの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1308
SQLSTATE	WW131
Sybase **エラーコード**	13409

考えられる原因

指定されたミラーサーバがデータベースで見つかりませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.696 MIRROR サーバクラスは SAP IQ データベースではサポートされていません

エラー定数	SQLE_OMNI_NO_MIRROR_FOR_IQ
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1573
SQLSTATE	WO029
Sybase **エラーコード**	12532

考えられる原因

SAP IQ データベースに接続した状態でタイプ MIRROR のリモートデータアクセスサーバを作成しようとしました。MIRROR サーバクラスは SAP IQ データベースではサポートされていません。

1.1.4.697 ミラーサーバ名 '%1' は、現在のサーバ名に一致しません

エラー定数	SQLE_INVALID_CHILD_SERVER_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**サーバ名**
重大度	16
SQLCODE	-1348
SQLSTATE	WW151
Sybase **エラーコード**	13209

考えられる原因

CREATE MIRROR SERVER 文で指定されたサーバ名は、この文が子サーバで実行される場合、現在のサーバ名と一致する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.698 タイプ '%1' のミラーサーバはすでに定義されています

エラー定数	SQLE_MIRROR_SERVER_TYPE_ALREADY_DEFINED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サーバタイプ。
重大度	16
SQLCODE	-1352
SQLSTATE	WW155
Sybase エラーコード	13205

考えられる原因

CREATE MIRROR SERVER 文で、すでに定義されているサーバタイプが指定されました。

1.1.4.699 サービスの属性 '%1' の値がありません

エラー定数	SQLE_SERVICE_PARM_MISSING_VALUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な属性の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1023
SQLSTATE	42WAE
Sybase エラーコード	13487

考えられる原因

値のない USING、FORMAT、または GROUP 属性がサービス定義に含まれています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.700 座標次元が混在しています

エラー定数	SQLE_SLERR_MIXED_DIM
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1408
SQLSTATE	2FF25
Sybase **エラーコード**	13164

考えられる原因

このメソッドには、座標次元 (Z 値と M 値) が混在するジオメトリが含まれています。

1.1.4.701 空間参照系 %1 と %2 が混在しています (%3 付近)

エラー定数	SQLE_SLERR_MIXED_SRS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	1 **番目の空間参照系の** SRID。
パラメータ 2	2 **番目の空間参照系の** SRID。
パラメータ 3	**空間参照系の混在が検出された値またはメソッド。**
重大度	16
SQLCODE	-1402
SQLSTATE	2FF10
Sybase **エラーコード**	13170

考えられる原因

このメソッドでは、空間参照系が異なる複数のジオメトリの操作はサポートされていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.702 Mobile Link 通信エラー -- コード: %1、パラメータ: %2、システムコード: %3

エラー定数	SQLE_MOBILINK_COMMUNICATIONS_ERROR
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード。
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーのパラメータ (存在する場合)。
パラメータ 3	システムエラーコード。
重大度	16
SQLCODE	-1305
SQLSTATE	0AWD5
Sybase エラーコード	13454

考えられる原因

Mobile Link サーバとの通信中にエラーが発生しました。

関連情報

Mobile Link 通信エラーメッセージ (エラーコード順) [1124 ページ]

1.1.4.703 読み込み専用データベースに対しての修正は禁止されています

エラー定数	SQLE_READ_ONLY_DATABASE
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	14
SQLCODE	-757
SQLSTATE	55W08
Sybase エラーコード	13768

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

読み込み専用と宣言されているデータベース上で更新操作を実行しようとしました。

1.1.4.704 パブリケーション '%1' から定義されているよりも多いアーティクルを削除しようとしています

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_ARTICLES_DELETED
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	アーティクルを削除できなかったパブリケーションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1318
SQLSTATE	42W89
Sybase エラーコード	13238

考えられる原因

パブリケーション内のアーティクル数が 1 未満になることはありません。ALTER PUBLICATION には、アーティクルの削除を行う (DROP/DELETE) 句が現在のパブリケーション内のアーティクル数よりも多く存在します。

1.1.4.705 もっと情報が必要です

エラー定数	SQLE_MORE_INFO
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	112
SQLSTATE	01W09
Sybase エラーコード	13686

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

この処理を完了するには、より詳細な情報が必要です。この情報は、統一化ログインを処理するために、データベースインタフェースライブラリの内部で使用されます。アプリケーションには返されません。

1.1.4.706 '%1' は複数のテーブルで使用されています

エラー定数	SQLE_CORRELATION_NAME_AMBIGUOUS
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**あいまいな相関名。**
重大度	16
SQLCODE	-139
SQLSTATE	52012
Sybase **エラーコード**	7364

考えられる原因

同じ FROM 句の中で、同じ相関名を使ってテーブルを 2 つ指定しました。

1.1.4.707 複数の統合ユーザを定義することはできません

エラー定数	SQLE_CONSOLIDATED_USER_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-289
SQLSTATE	5RW10
Sybase **エラーコード**	13767

考えられる原因

データベースにすでに統合ユーザが存在するときに、統合パーミッションを付与しようとしたか、1 つの文で複数のユーザに統合パーミッションを付与しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.708 シーケンス '%1' で同一のオプションに複数の設定が指定されています

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_SEQUENCE_OPTION
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	シーケンスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1357
SQLSTATE	52W50
Sybase エラーコード	13203

考えられる原因

同一シーケンスオプションの複数の設定がシーケンス定義で指定されました。設定が同じである場合でも、各オプションは 1 回だけ指定できます。

1.1.4.709 複数のテーブルパラメータはサポートされていません

エラー定数	SQLE_ONLY_SINGLE_TABLE_PARM_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1606
SQLSTATE	WP021
Sybase エラーコード	12501

考えられる原因

パラメータ化されたテーブル関数には、最大で単一のテーブルパラメータしか使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.710 同期処理ではテーブル '%1' にプライマリキーを含める必要があります

エラー定数	SQLE_PK_NOT_IN_SYNC_ARTICLE
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**テーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-778
SQLSTATE	5RW17
Sybase **エラーコード**	13788

考えられる原因

テーブルのプライマリキーを同期のエントリに含める必要があります。

1.1.4.711 テーブル '%1' を参照する即時ビューを作成するには、テーブルを所有している必要があります

エラー定数	SQLE_NO_PERMS_FOR_IMV
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1270
SQLSTATE	42WD3
Sybase **エラーコード**	13754

考えられる原因

マテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしていて、かつ所有していないテーブルがビューによって参照されています。この操作を実行するには、マテリアライズドビューによって参照されているすべてのテーブルを所有しているか、DBA 権限を持っている必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.712 ミューテックス "%1" は、別の接続によってロックされています

エラー定数	SQLE_MUTEX_LOCKED_NO_REPLACE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ミューテックスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1831
SQLSTATE	WW150
Sybase エラーコード	12313

考えられる原因

他の接続によってロックされているミューテックスを置き換えようとしました。ミューテックスは、現在の接続によって保持されている場合のみ、置き換えられます。

1.1.4.713 ミューテックス "%1" が見つかりません

エラー定数	SQLE_MUTEX_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかったミューテックスの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1807
SQLSTATE	55W53
Sybase エラーコード	12337

考えられる原因

ミューテックスの名前のスペルが間違っているか、ミューテックスが存在しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.714 ミューテックス "%1" は、この接続によってロックされませんでした

エラー定数	SQLE_MUTEX_NOT_LOCKED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ミューテックスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1813
SQLSTATE	WW149
Sybase エラーコード	12331

考えられる原因

ミューテックスを解放しようとしましたが、このミューテックスはこの接続によってロックされていませんでした。

1.1.4.715 トランザクションスコープを持つミューテックス "%1" を解放できません

エラー定数	SQLE_NO_RELEASE_TRANSACTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ミューテックスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1812
SQLSTATE	55W55
Sybase エラーコード	12332

考えられる原因

トランザクションスコープとともに作成されたミューテックスは、明示的に解放できません。ロックされたトランザクションスコープミューテックスは、コミット時またはロールバック時に解放されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.716 ミューテックスが削除されました

エラー定数	SQLE_MUTEX_DROPPED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1804
SQLSTATE	WP027
Sybase **エラーコード**	12340

考えられる原因

この接続がロックしようとしたミューテックスは、待機中に削除されました。ミューテックスは使用できなくなりました。このエラーは、ミューテックスが明示的に削除されたか、テンポラリミューテックスを所有している接続が切断されると発生することがあります。

1.1.4.717 プロシージャ·タイプ '%1' の NAMESPACE 属性が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_NAMESPACE_ATTRIBUTE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャの** NAMESPACE **属性。**
重大度	16
SQLCODE	-989
SQLSTATE	WW058
Sybase **エラーコード**	13500

考えられる原因

NAMESPACE 属性はタイプ SOAP のプロシージャにのみ適用可能です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.718 内部関数でネームスペースのヒープが足りなくなりました: %1

エラー定数	SQLE_NAMESPACE_HEAP_EXHAUSTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**内部関数はデバッグ用。**
重大度	16
SQLCODE	-164
SQLSTATE	WP007
Sybase **エラーコード**	13739

考えられる原因

Java **のネームスペースに割り当てた領域の量が不十分なため、**Java **クラスのロードを続行できません。次のように指定してサイズを増やしてください。**SET OPTION PUBLIC.java_namespace_size = nnnnnnnn**。**

1.1.4.719 ダイナミックライブラリ名が必要です

エラー定数	SQLE_REQUIRE_DLL_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-619
SQLSTATE	WW005
Sybase **エラーコード**	13676

考えられる原因

呼び出す外部関数の名前にライブラリ名指定子を指定する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.720 機能のエントリポイントが必要です

エラー定数	SQLE_REQUIRE_FUNCTION_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-1739
SQLSTATE	WW021
Sybase **エラーコード**	12398

考えられる原因

動的にロードされたモジュールに外部関数へのエントリポイントを指定する必要があります。

1.1.4.721 再帰クエリのカラムリストがありません

エラー定数	SQLE_NO_RECURSIVE_COLUMN_LIST
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-922
SQLSTATE	42W9A
Sybase **エラーコード**	13562

考えられる原因

再帰クエリを定義する共通テーブル式には、カラムリストがなければなりません。

1.1.4.722 カーソルの現在のローがありません

エラー定数	SQLE_NO_CURRENT_ROW
ODBC 2 **ステータス**	24000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	24000
重大度	16
SQLCODE	-197
SQLSTATE	24503
Sybase エラーコード	560

考えられる原因

カーソルの現在のローで操作をしようとしましたが、カーソルがロー上にありませんでした。カーソルは、カーソルの先頭のローの前か、末尾のローの後か、削除されたローの中にあります。

1.1.4.723 データベースファイルが指定されていません

エラー定数	SQLE_NO_DATABASE_FILE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	11
SQLCODE	-72
SQLSTATE	08W39
Sybase エラーコード	4001

考えられる原因

データベースサーバは起動しましたが、データベースファイルが指定されていません。サーバは停止しました。

1.1.4.724 現在のシステム設定に指定されているエントリポイントはありません

エラー定数	SQLE_EXTERNAL_PLATFORM_FAILURE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-618
SQLSTATE	WW004
Sybase エラーコード	13675

考えられる原因

動的にロードされたモジュールの外部エントリポイント呼び出しが、現在稼働中のサーバのシステム設定に指定されていません。

1.1.4.725 HANA 戦略ドキュメント内で、アーカイブファイル '%1' に対する外部バックアップ ID が見つかりません

エラー定数	RESTORE_STRATEGY_NO_EBID_FOR_FILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	外部バックアップ ID が見つからないアーカイブファイルのファイル名。
重大度	16
SQLCODE	-1927
SQLSTATE	WB033
Sybase エラーコード	12248

考えられる原因

HANA バックアップ戦略ドキュメントの処理中、アーカイブファイルに対応する外部バックアップ ID が見つかりませんでした。

1.1.4.726 NULL に対して、インジケータ変数が用意されていません

エラー定数	SQLE_NO_INDICATOR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-181
SQLSTATE	22002
Sybase エラーコード	13635

考えられる原因

データベースから NULL の値を検索しようとしましたが、その値にインジケータ変数を指定しませんでした。

1.1.4.727 一致するテキストインデックスがありません

エラー定数	SQLE_TEXT_NO_MATCHING_INDEX
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1158
SQLSTATE	WT003
Sybase エラーコード	13355

考えられる原因

CONTAINS クエリで参照されているすべてのカラムに単一のテキストインデックスが存在する必要があります。

1.1.4.728 ロールの付与は許可されていません

エラー定数	SQLE_ROLE_GRANT_ID_NOT_AVAILABLE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1528
SQLSTATE	28W19
Sybase エラーコード	12577

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

ロールの付与の上限に達しています。これ以上のロールの付与は許可されていません。ロールの付与を一部削除して、再試行してください。

1.1.4.729 シーケンス %1 で使用できる値はありません

エラー定数	SQLE_SEQUENCE_EXHAUSTED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**シーケンスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1355
SQLSTATE	52W48
Sybase **エラーコード**	13205

考えられる原因

このシーケンスから取得できる値がありません。次に生成される値が最大値より大きくなるか、または最小値よりも小さくなり、かつ、シーケンスが NO CYCLE を使用して指定されています。

1.1.4.730 引数の名前がありません

エラー定数	SQLE_NO_SQLX_ARGUMENT_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-907
SQLSTATE	WX014
Sybase **エラーコード**	13576

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

名前のない引数は、XML 要素名または属性名として使用できません。AS を使用して、引数リストの名前のない項目に名前を付けてください。

1.1.4.731 タイムアウトするまでに、キュー '%1' に通知がありませんでした

エラー定数	SQLE_EVENT_NOTIFICATION_QUEUE_TIMEOUT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**イベント通知キューの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1266
SQLSTATE	WE017
Sybase **エラーコード**	13244

考えられる原因

保留中の通知取得操作がタイムアウトしました。指定されたタイムアウトが経過する前に通知が届きませんでした。

1.1.4.732 部分ダウンロードが見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_PARTIAL_DOWNLOAD_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1103
SQLSTATE	WW075
Sybase **エラーコード**	13411

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期しているユーザの部分ダウンロードが見つかりませんでした。このエラーは、存在しない部分ダウンロードから再開しようとしたとき、または存在しない部分ダウンロードをロールバックしようとしたときに発生する可能性があります。

1.1.4.733 テーブル '%2' の外部キー '%1' に対応するプライマリキーの値がありません

エラー定数	SQLE_INVALID_FOREIGN_KEY
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	外部キーの名前。
パラメータ 2	外部キーを持つテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-194
SQLSTATE	23503
Sybase エラーコード	546

考えられる原因

他のテーブルの外部キーがあるローに挿入または更新をしようとしました。外部キーの値は NULL ではなく、プライマリキーには対応する値がありません。

1.1.4.734 実行中でない共有メモリのリスナが見つかりました

エラー定数	SQLE_STOP_SHM_LISTENER_NOT_FOUND_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1780
SQLSTATE	08WD8
Sybase エラーコード	12360

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

実行されていない共有メモリのリスナを停止しようとしました。

1.1.4.735 保存されたキャッシュページがありません

エラー定数	SQLE_NO_STORED_CACHE_PAGES
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1889
SQLSTATE	55W56
Sybase **エラーコード**	12261

考えられる原因

ALTER DATABASE RESTORE CACHE を実行しましたが、保存されたキャッシュページがありませんでした。ALTER DATABASE SAVE CACHE を使用してキャッシュのコンテンツを保存してください。

1.1.4.736 ワークロードキャプチャは現在行われていません

エラー定数	SQLE_WORKLOAD_CAPTURE_DOES_NOT_EXIST
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-943
SQLSTATE	WW030
Sybase **エラーコード**	13545

考えられる原因

ワークロードキャプチャの停止、一時停止、再開、またはステータスの取得を実行しましたが、ワークロードキャプチャは現在存在しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.737 テキストクエリ文字列が定数ではないか、不明です

エラー定数	SQLE_TEXT_QUERY_NOT_KNOWN
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1159
SQLSTATE	WT004
Sybase **エラーコード**	13354

考えられる原因

CONTAINS **クエリへのクエリ文字列引数は、定数にするか、変数で** NULL **以外の値にしてください。**

1.1.4.738 '%1' 付近に非連続の曲線があります

エラー定数	SQLE_SLERR_COMPOUNDCURVE_NOT_CONTIGUOUS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**非連続曲線が検出された値またはメソッド。**
重大度	16
SQLCODE	-1403
SQLSTATE	2FF11
Sybase **エラーコード**	13169

考えられる原因

複合曲線ジオメトリが複数の曲線で構成されており、隣接する曲線をそれらの終了点でジョインする必要があります。

1.1.4.739 '%1' でデータベースを使用している間は許可されません

エラー定数	SQLE_MUST_BE_ONLY_CONNECTION

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
パラメータ 1	データベースを使用している接続の名前。
重大度	16
SQLCODE	-211
SQLSTATE	42W19
Sybase エラーコード	13652

考えられる原因

データ定義言語操作を行おうとしましたが、この操作は他のユーザが接続しているときには実行できません。

1.1.4.740 データベースに接続されていません

エラー定数	SQLE_NOT_CONNECTED
ODBC 2 ステータス	08003
ODBC 3 ステータス	08003
重大度	16
SQLCODE	-101
SQLSTATE	08003
Sybase エラーコード	13622

考えられる原因

データベースに接続していません。または、DISCONNECT 文を実行した後、データベースに再接続していません。

1.1.4.741 SQLDA 中のフィールドが足りません

エラー定数	SQLE_SQLDA_TOO_SMALL
ODBC 2 ステータス	07001
ODBC 3 ステータス	07002

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-182
SQLSTATE	07002
Sybase エラーコード	13636

考えられる原因

要求された値をすべて検索するだけのフィールドが SQLDA にありません。

1.1.4.742 要求された容量分 DB 領域 '%1' を拡張するのに十分な空き領域がデバイスにありません

エラー定数	SQLE_NO_ROOM_TO_GROW_DBSPACE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	DB 領域の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1121
SQLSTATE	57W03
Sybase エラーコード	13392

考えられる原因

ALTER DBSPACE 文を使用して DB 領域を拡張しようとしましたが、指定した容量分拡張するのに十分な空き領域がデバイスにありません。

1.1.4.743 起動に必要なメモリが不足しています

エラー定数	SQLE_NO_MEMORY
ODBC 2 ステータス	S1001
ODBC 3 ステータス	HY001
重大度	17

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-86
SQLSTATE	08W13
Sybase エラーコード	708

考えられる原因

データベースサーバを起動しましたが、十分なメモリがなかったため終了しました。

1.1.4.744 ホスト変数の値が不足しています

エラー定数	SQLE_NOT_ENOUGH_HOST_VARS
ODBC 2 ステータス	07002
ODBC 3 ステータス	07002
重大度	16
SQLCODE	-188
SQLSTATE	07001
Sybase エラーコード	13638

考えられる原因

バインド変数、文、SELECT リスト項目のいずれかに、ホスト変数の数が不足しています。

1.1.4.745 NULL 属性はカラム '%1' に適合しません

エラー定数	SQLE_OMNI_NULL_MISMATCH
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	カラム名。
重大度	16
SQLCODE	-724
SQLSTATE	WO018

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	11211

考えられる原因

CREATE EXISTING 文で指定したカラムの NULL 属性が実際のカラムの NULL 属性と異なります。

1.1.4.746 集合関数では、NULL 値は無視されます

エラー定数	SQLE_NULL_VALUE_ELIMINATED
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01003
重大度	10
SQLCODE	109
SQLSTATE	01003
Sybase エラーコード	409

考えられる原因

集合関数の式引数が、1 つまたは複数のローについて NULL と評価されました。

1.1.4.747 NULL を許可するカラムの数が制限を超えています

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_NULL_COLUMNS
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
重大度	16
SQLCODE	-733
SQLSTATE	23504
Sybase エラーコード	233

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

NULL が許可されるカラム数がそのカラムに許可されている制限を超えるように、テーブル定義を作成または変更しようとしました。制限値はデータベースページサイズの機能で、約 8*(page-size - 30) です。

1.1.4.748 テーブルに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません

エラー定数	SQLE_TABLE_DEFINITION_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1737
SQLSTATE	21W02
Sybase **エラーコード**	12400

考えられる原因

SELECT 文からテーブルを作成しようとしましたが、CREATE TABLE 文の一部として指定したカラム名リストは、AS SELECT 文の項目リストと対応しません。

1.1.4.749 ビューに定義されるカラムの数が SELECT 文と一致しません

エラー定数	SQLE_VIEW_DEFINITION_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	21S02
ODBC 3 **ステータス**	21S02
重大度	20
SQLCODE	-114
SQLSTATE	53011
Sybase **エラーコード**	4409

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

ビューを作成しようとしましたが、CREATE VIEW 文の一部として指定したカラムリストは、ビューの SELECT 文の項目リストと対応しません。

1.1.4.750 OData プロデューサ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_ODATA_PRODUCER_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかった OData プロデューサの名前
重大度	16
SQLCODE	-1773
SQLSTATE	55W46
Sybase エラーコード	12367

考えられる原因

OData プロデューサの名前のスペルが間違っているか、プロデューサが存在しません。

1.1.4.751 OData プロデューサオプションのエラー: %1

エラー定数	SQLE_ODATA_PRODUCER_OPTION_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	オプションエラーのテキスト
重大度	16
SQLCODE	-1774
SQLSTATE	55W47
Sybase エラーコード	12366

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

OData プロデューサの作成中または変更中にオプションエラーが検出されました。

1.1.4.752 トレースイベントセッション '%1' の 1 つ以上のターゲットが起動に失敗しました

エラー定数	SQLE_ONE_OR_MORE_TRACE_SESSION_TARGETS_FAILED_TO_START
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースイベントのセッション名。**
重大度	11
SQLCODE	-1642
SQLSTATE	WE027
Sybase **エラーコード**	12469

考えられる原因

指定したトレースイベントセッションはすでにアクティブです。

1.1.4.753 IDENTIFIED BY の値を 1 つだけ指定できます

エラー定数	SQLE_LDAPUA_TOO_MANY_IDENTBY
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1629
SQLSTATE	WW241
Sybase **エラーコード**	12477

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

LDAP サーバに複数のパスワードが指定されているか、または IDENTIFIED BY と IDENTIFIED BY ENCRYPTED の両方が指定されています。パスワードは 1 つだけ設定してください。

1.1.4.754 オプション '%1' は PUBLIC な設定のみが許されています

エラー定数	SQLE_NOT_PUBLIC_ID
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**オプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-202
SQLSTATE	42W43
Sybase **エラーコード**	13685

考えられる原因

SET OPTION 文に指定したオプションは PUBLIC だけです。このオプションを他のユーザに定義することはできません。

1.1.4.755 操作 '%1' は次の理由で失敗しました。'%2'

エラー定数	SQLE_ULTRALITEJ_OPERATION_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**操作の名前。**
パラメータ 2	**障害の原因。**
重大度	16
SQLCODE	-1279
SQLSTATE	WW231
Sybase **エラーコード**	13808

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

要求された操作が失敗しました。

1.1.4.756 パブリケーションタイプで操作が競合しています

エラー定数	SQLE_CONFLICTING_PUB_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-1060
SQLSTATE	5RW38
Sybase **エラーコード**	13453

考えられる原因

パブリケーションのタイプに適用できない操作を実行しようとしました。たとえば、スクリプト化されたアップロードパブリケーションに固有の操作をログスキャンのパブリケーションに適用しました。

1.1.4.757 テーブルまたはビュー '%1' に INSTEAD OF トリガがあるため、操作に失敗しました

エラー定数	SQLE_INSTEAD_TRIGGER
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	INSTEAD OF **トリガのあるビューまたはテーブルの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-1126
SQLSTATE	42W3A
Sybase **エラーコード**	13387

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

INSTEAD OF トリガがターゲットのテーブルまたはビュー (別のビューにネストされている場合あり) で定義されているため成功することはない操作を実行しようとしました。

1.1.4.758 操作は許可されていません

エラー定数	SQLE_ULTRALITEJ_OPERATION_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1278
SQLSTATE	WW230
Sybase **エラーコード**	13846

考えられる原因

要求された操作は、スキーマの修正中には許可されていません。

1.1.4.759 依存する即時マテリアライズドビューがあるテーブルでは、オペレーションは認められません

エラー定数	SQLE_INVALID_OPERATION_FOR_TBL_WITH_IMV
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1202
SQLSTATE	55W31
Sybase **エラーコード**	13313

考えられる原因

依存する即時マテリアライズドビューがあるテーブルには、要求されたオペレーションは適用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.760 交差要素を持つ ST_GeomCollection ("%1" 付近) では、操作はサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_GEOM_COLL_INTERSECT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な ST_GeomCollection が検出されたメソッドまたはコンテキスト。
重大度	16
SQLCODE	-1503
SQLSTATE	2FW90
Sybase エラーコード	13197

考えられる原因

ST_GeomCollection には、ST_MultiSurface では無効な方法で交差する要素が含まれています。この操作は、このタイプのジオメトリではサポートされていません。

1.1.4.761 この操作はグループ循環を起こします

エラー定数	SQLE_GROUP_CYCLE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-122
SQLSTATE	42W02
Sybase エラーコード	314

考えられる原因

グループにメンバーを追加しようとしましたが、メンバーが自分自身に属する結果になっています。メンバーシップは直接と間接の場合があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.762 この操作はロール循環を起こします

エラー定数	SQLE_ROLE_CYCLE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	14
SQLCODE	-1540
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12565

考えられる原因

被付与者にロールを付与しようとしましたが、被付与者が自分自身に属する結果になっています。ロールのメンバーシップは直接と間接の場合があります。

1.1.4.763 オプション '%1' が複数回指定されています

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_OPTION
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	重複するオプションの名前。
重大度	10
SQLCODE	139
SQLSTATE	01W26
Sybase エラーコード	13415

考えられる原因

特定のオプションを複数回指定しました。オプションの最後のインスタンスだけが使用され、その前のインスタンスは無視されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.764 ウィンドウ '%1' では、ORDER BY は許可されません

エラー定数	SQLE_ORDERBY_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ウィンドウの名前。
重大度	16
SQLCODE	-949
SQLSTATE	42WA5
Sybase エラーコード	13539

考えられる原因

インラインのウィンドウ指定から既存のウィンドウ名が参照されるときに、インラインのウィンドウまたは参照されるウィンドウのいずれかに ORDER BY がある場合があります。

1.1.4.765 外部参照は DML 派生テーブルで許可されていません

エラー定数	SQLE_SELECT_DML_OUTER_REFERENCE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1529
SQLSTATE	42U09
Sybase エラーコード	12576

考えられる原因

INSERT、UPDATE、DELETE、または MERGE 文に基づいた派生テーブルでは、外部参照の使用は許可されません。これらの派生テーブルは非相関サブクエリでのみ表示できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.766 外部参照は TPF 入力テーブルで許可されていません

エラー定数	SQLE_TPF_OUTER_REFERENCES_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1607
SQLSTATE	WP022
Sybase エラーコード	12499

考えられる原因

TPF 入力テーブルの select リストでは、外部参照の使用は許可されません。

1.1.4.767 出力ファイルを書き込めません

エラー定数	SQLE_CANNOT_WRITE_FILE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	20
SQLCODE	-979
SQLSTATE	WW048
Sybase エラーコード	13510

考えられる原因

出力ファイルの作成または書き込みができません。ファイルがロックされているか、読み込み専用である可能性があります。

1.1.4.768 修飾されたカラム参照で使用されている所有者 '%1' は相関名 '%2' と一致していません

エラー定数	SQLE_INVALID_COLUMN_QUALIFICATION

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	カラム参照で指定された所有者名。
パラメータ 2	正しく参照されていない相関名。
重大度	15
SQLCODE	-845
SQLSTATE	42U02
Sybase エラーコード	13851

考えられる原因

テーブル名に対する、修飾されたカラム参照がクエリにありますが、相関名がそのテーブルについて使用されたか、テーブルの所有者がカラム参照で指定された所有者名と一致しません。所有者による修飾を削除し、相関名のみでカラム参照を修飾してください。

1.1.4.769 パラメータ '%1' に NULL は指定できません

エラー定数	SQLE_PARAMETER_CANNOT_BE_NULL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	パラメータの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1277
SQLSTATE	WW229
Sybase エラーコード	13862

考えられる原因

指定されたパラメータには NULL を指定できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.770 プロシージャまたは関数 '%2' のパラメータ '%1' にデフォルト値がありません

エラー定数	SQLE_NO_DEFAULT_FOR_PARM
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**パラメータの名前。**
パラメータ 2	**プロシージャまたはファンクションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1001
SQLSTATE	08W71
Sybase **エラーコード**	13491

考えられる原因

プロシージャまたはファンクションの引数として DEFAULT **を使おうとしましたが、対応するパラメータにデフォルト値がありません。**

1.1.4.771 プロシージャ '%2' にパラメータ '%1' がありません

エラー定数	SQLE_INVALID_PARAMETER_NAME
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**見つからなかったパラメータの名前。**
パラメータ 2	**パラメータが見つからなかったプロシージャの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-615
SQLSTATE	42W47
Sybase **エラーコード**	201

考えられる原因

このプロシージャのパラメータと一致しないプロシージャのパラメータ名を指定しました。パラメータ名のスペルをチェックします。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.772 プロシージャ '%1' の呼び出しに必要なパラメータ名がありません

エラー定数	SQLE_PARAMETER_NAME_MISSING
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**プロシージャ名。**
重大度	16
SQLCODE	-639
SQLSTATE	42W42
Sybase **エラーコード**	201

考えられる原因

このプロシージャの呼び出しで、位置を指定する引数が名前付きパラメータの後に指定されています。

1.1.4.773 親が開いていません。'%1'

エラー定数	SQLE_EXPLICIT_TAG_NOT_OPEN
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**開いているタグの中にない親のタグ** ID。
重大度	16
SQLCODE	-900
SQLSTATE	WX008
Sybase **エラーコード**	13581

考えられる原因

FOR XML EXPLICIT と FOR JSON EXPLICIT には、ローが読み込まれたときに開かれるローの親のタグが必要です。FOR XML EXPLICIT 句または FOR JSON EXPLICIT 句を削除した状態で、クエリによって返されるローの順序を確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.774 解析エラー: %1

エラー定数	SQLE_INVALID_PARSE_PARAMETER
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
パラメータ 1	解析エラーの説明。
重大度	18
SQLCODE	-95
SQLSTATE	08W49
Sybase エラーコード	5864

考えられる原因

接続文字列を解析中にエラーが発生しました。

1.1.4.775 解析エラー: %1

エラー定数	SQLE_INVALID_DSN_NAME
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
パラメータ 1	無効なデータソース名。
重大度	18
SQLCODE	-754
SQLSTATE	08W54
Sybase エラーコード	5864

考えられる原因

接続文字列で無効なデータソース名が使用されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.776 ウィンドウ '%1' への参照には、PARTITION BY は許可されません

エラー定数	SQLE_PARTITIONBY_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ウィンドウの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-948
SQLSTATE	42WA4
Sybase **エラーコード**	13540

考えられる原因

インラインのウィンドウ指定から既存のウィンドウ名が参照されるときは、インラインの指定に PARTITION BY **句を含めないでください。**

1.1.4.777 パススルー文は、現在のパススルーと一致しません

エラー定数	SQLE_PASSTHROUGH_INCONSISTENT
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-287
SQLSTATE	5RW08
Sybase **エラーコード**	13649

考えられる原因

パススルーは追加されます。つまり、後続する PASSTHROUGH **文によって、パススルーを受信するユーザのリストにユーザが追加されます。**PASSTHROUGH **文は、すべて** PASSTHROUGH ONLY **であるか、すべて** PASSTHROUGH ONLY **以外にしてください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.778 パスワードの長さは %1 文字以内です

エラー定数	SQLE_PASSWORD_TOO_LONG
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	54000
パラメータ 1	パスワードの最大長。
重大度	15
SQLCODE	-958
SQLSTATE	54W08
Sybase エラーコード	13530

考えられる原因

パスワードの長さが、サーバで許可されている長さを超えています。

1.1.4.779 パスワードに不正な文字が含まれています

エラー定数	SQLE_ILLEGAL_PASSWORD
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	11
SQLCODE	-963
SQLSTATE	08005
Sybase エラーコード	13528

考えられる原因

指定したパスワードに不正な文字が含まれています。

1.1.4.780 パスワードの暗号化が失敗しました。エラーメッセージ '%1'

エラー定数	SQLE_PWD_CIPHER_ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	ブロックエンクリプタによってレポートされるエラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-1601
SQLSTATE	WW212
Sybase エラーコード	12505

考えられる原因

ランタイムブロックエンクリプタの初期化に失敗しました。

1.1.4.781 パスワードの有効期限が切れています

エラー定数	SQLE_PASSWORD_EXPIRED
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16
SQLCODE	-1152
SQLSTATE	08WA0
Sybase エラーコード	13361

考えられる原因

有効なユーザ ID を使用して接続しようとしましたが、有効期限が切れたパスワードが使用されました。有効期限が切れた現在のパスワードとともに NewPassword 接続パラメータを指定することによって、パスワードを変更できます。

1.1.4.782 パスワードの有効期限が切れていますが、変更できません。データベースは読み込み専用です

エラー定数	SQLE_PASSWORD_EXPIRED_READONLY_DB
ODBC 2 ステータス	28000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16
SQLCODE	-1153
SQLSTATE	08WA1
Sybase エラーコード	13360

考えられる原因

有効なユーザ ID を使用して読み込み専用データベースに接続しようとしましたが、有効期限が切れたパスワードが使用されました。データベースサーバコマンドラインで -r オプションなしでデータベースを起動しないと、パスワードを変更できません。-r を削除すると、データベースを修正できます。

1.1.4.783 パスワードは最低 %1 文字以上でなければなりません

エラー定数	SQLE_PASSWORD_TOO_SHORT
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	54000
パラメータ 1	パスワードの最小長。
重大度	14
SQLCODE	-738
SQLSTATE	54W07
Sybase エラーコード	573

考えられる原因

min_password_length の現在のオプション設定で許可されているよりも短いパスワードを指定しています。

1.1.4.784 PBKDF2 エラー: %1!s!

エラー定数	PBKDF2_ERROR
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	エラーを示す文字列。
重大度	15
SQLCODE	-1931
SQLSTATE	42WF7
Sybase エラーコード	12245

考えられる原因

PBKDF2 キーの導出に関するエラーが発生しました。

1.1.4.785 パーミッションがありません: %1

エラー定数	SQLE_PERMISSION_DENIED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	必要なパーミッションの説明。
重大度	16
SQLCODE	-121
SQLSTATE	42501
Sybase エラーコード	262

考えられる原因

特定の動作を行うために必要なパーミッションがありません。メッセージは、実際に必要なパーミッションと動作が行われているオブジェクトを指定します。

1.1.4.786 PIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります

エラー定数	SQLE_PIVOT_INVALID_IN_CLAUSE_ITEM
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1798
SQLSTATE	53031
Sybase **エラーコード**	12346

考えられる原因

PIVOT **を指定しましたが、**FOR **句の項目数が** IN **句の項目数と一致しません。**

1.1.4.787 エイリアスなしで指定できる集合関数は 1 つのみです

エラー定数	SQLE_PIVOT_AGGR_AMBIGUOUS
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1826
SQLSTATE	53034
Sybase **エラーコード**	12318

考えられる原因

エイリアスのない集合関数を複数持つ PIVOT **を指定しました。集合関数に有効なエイリアスを指定してください。**

1.1.4.788 PIVOT エラー: PIVOT XML の IN 句に、有効なサブクエリ、ANY、または ALL がありません

エラー定数	SQLE_PIVOT_INVALID_SUBQUERY
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1846

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	53037
Sybase エラーコード	12298

考えられる原因

PIVOT XML 句を指定しましたが、IN 句に有効なサブクエリの ANY または ALL が含まれていません。

1.1.4.789 PIVOT エラー: 集合関数の数および IN 句の項目数が多すぎます

エラー定数	SQLE_PIVOT_TOO_MANY_EXPRESSIONS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-1845
SQLSTATE	53036
Sybase エラーコード	12300

考えられる原因

PIVOT を指定しましたが、IN 句の項目数と集合関数の数を蒸散した数が、結果セットの SELECT リストで許可されている式の数を超えています。

1.1.4.790 このタイプの文に対してプランを生成することはできません

エラー定数	SQLE_STMT_NOT_ALLOWED_IN_PLAN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-894
SQLSTATE	0AW14
Sybase エラーコード	13589

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

サポートされていない文のタイプの実行プランを表示しようとしました。

1.1.4.791 プランに仮想インデックスが含まれている可能性があります

エラー定数	SQLE_USING_VIRTUAL_INDEXES
ODBC 2 **ステータス**	01S01
ODBC 3 **ステータス**	01S01
重大度	10
SQLCODE	129
SQLSTATE	01W20
Sybase **エラーコード**	13596

考えられる原因

仮想インデックスが、この接続で現在有効になっています。生成されるプランには、仮想インデックスが含まれていることがあります。

1.1.4.792 ポイントが %1 と重複しています

エラー定数	SQLE_SLERR_DUPLICATE_POINT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**重複したポイント。**
重大度	16
SQLCODE	-1400
SQLSTATE	2FF05
Sybase **エラーコード**	13172

考えられる原因

2 つの同一の隣接ポイントが LineString または CircularString ジオメトリに含まれています。このことは、無効なジオメトリであることを示しています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.793 多角形のリングの順序が再設定されました

エラー定数	SQLE_SLWARN_POLYGON_RING_REORIENTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1490
SQLSTATE	01FW1
Sybase **エラーコード**	13082

考えられる原因

多角形のリングが、入力時に自動的に再方向付けされました。これは単なる通知です。

1.1.4.794 位置 %1 が無効です (有効な値は %2 ～ %3)

エラー定数	SQLE_SLWARN_INVALID_POSITION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**指定された位置。**
パラメータ 2	**サポートされている最小の位置。**
パラメータ 3	**サポートされている最大の位置。**
重大度	16
SQLCODE	-1489
SQLSTATE	01F01
Sybase **エラーコード**	13083

考えられる原因

指定された位置が無効です。位置は、指定された最小値と最大値の間である必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.795 INSTEAD OF トリガのあるビューで位置付け更新しようとしました

エラー定数	SQLE_INSTEAD_TRIGGER_POSITIONED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	15
SQLCODE	-1127
SQLSTATE	42W3B
Sybase **エラーコード**	13386

考えられる原因

ビューの INSTEAD OF トリガ (ネストされている可能性あり) が含まれる位置付け更新、位置付け削除、プット、ワイド挿入操作を試行しました。これらの操作は、ビューの INSTEAD OF トリガでサポートされていません。

1.1.4.796 データベース破損の可能性が見つかりました: %1

エラー定数	SQLE_CORRUPT_PAGE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**疑わしいデータベースの損傷についての説明**
重大度	16
SQLCODE	-1925
SQLSTATE	08WI0
Sybase **エラーコード**	12251

考えられる原因

サーバにデータベースの損傷が発生した可能性があります。バックアップからデータベースをリストアする必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.797 唯一の LDAP サーバであり、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバ "%1" の削除が妨げられました

エラー定数	SQLE_ONLY_LDAP_SERVER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	LDAP サーバの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1664
SQLSTATE	WW246
Sybase エラーコード	12459

考えられる原因

サーバ全体の login_mode オプションの設定が LDAPUA になっているため、ロックアウトされるユーザが接続できないようにするには、LDAP サーバのみの削除を防止してください。login_mode を変更してから DROP LDAP SERVER <サーバ名> を実行します。

1.1.4.798 LDAP サーバでの唯一のログインポリシーであるログインポリシー "%1" によって参照され、login_mode の値が "LDAPUA" であるため、LDAP サーバの削除が妨げられました

エラー定数	SQLE_ONLY_LDAP_POLICY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ログインポリシーの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1663
SQLSTATE	WW245
Sybase エラーコード	12460

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

サーバ全体の login_mode オプションの設定が LDAPUA になっているため、ロックアウトされるユーザが接続できないようにするには、LDAPUA 参照削除をサポートするログインポリシーのみを防止してください。login_mode を変更してから DROP LDAP SERVER <サーバ名> WITH DROP ALL REFERENCES を実行します。

1.1.4.799 前回のエラーが RESIGNAL の前になくなりました

エラー定数	SQLE_PREVIOUS_ERROR_LOST
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-825
SQLSTATE	WP011
Sybase エラーコード	13831

考えられる原因

ストアドプロシージャの例外ハンドラ中の RESIGNAL 文が実行されましたが、前回のエラーの内容が使用できませんでした。このエラーの原因としては、SELECT 文が例外ハンドラで結果セットを返していることが考えられます。

1.1.4.800 プライマリキーカラム '%1' はすでに定義されています

エラー定数	SQLE_PRIMARY_KEY_COLUMN_DEFINED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	すでにプライマリキーに入っているカラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-119
SQLSTATE	52009
Sybase エラーコード	1909

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

プライマリキーの定義の中に、同じカラム名を 2 度リストしました。

1.1.4.801 テーブル '%1' 内のローのプライマリキーがテーブル '%3' 内の外部キー '%2' によって参照されています

エラー定数	SQLE_PRIMARY_KEY_VALUE_REF
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	修正されているローを含むテーブルの名前。
パラメータ 2	参照元テーブルの外部インデックス (またはロール) の名前。
パラメータ 3	プライマリローを参照する外部テーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-198
SQLSTATE	23W05
Sybase エラーコード	547

考えられる原因

ローを削除または修正しようとしたが、そのローのプライマリキー値がデータベースのどこかで参照されています。

1.1.4.802 テーブル '%1' のプライマリキーがユニークではありません。プライマリキー値 ('%2')

エラー定数	SQLE_PRIMARY_KEY_NOT_UNIQUE
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	問題が検出されたテーブルの名前。
パラメータ 2	エラーの原因となった、重複したプライマリキー値。
重大度	14
SQLCODE	-193

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	23W01
Sybase エラーコード	2601

考えられる原因

新しいローをテーブルに追加しようとしましたが、新しいローが既存のローと同じプライマリキー値を使っています。データベースは追加を行っていません。たとえば、学生番号 86004 の学生を追加しようとした場合で、すでに同じ番号の学生がいたときに起こります。

1.1.4.803 プリンシパルミラーサーバはすでに定義されています

エラー定数	SQLE_MIRROR_PARTNERS_ALREADY_DEFINED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1311
SQLSTATE	WW134
Sybase エラーコード	13278

考えられる原因

親サーバを持たないミラーサーバを作成しようとしましたが、2 つのプリンシパルミラーサーバがデータベースですでに定義されています。

1.1.4.804 プロシージャ '%1' は有効でなくなりました

エラー定数	SQLE_PROCEDURE_NO_LONGER_VALID
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	プロシージャの名前。
重大度	15
SQLCODE	-836

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	42W63
Sybase エラーコード	13842

考えられる原因

プロシージャ定義をカタログからロードできません。テーブルまたはカラムの名前が変更されていないか、予約語が使用されていないかを調べてください。このプロシージャが内部プロシージャの場合、古いバージョンを使用している可能性があります。正常に実行するには、データベースのアップグレードが必要な場合があります。

1.1.4.805 プロシージャ '%1' には、戻される ROW または ARRAY に対する RESULT 句が必要です

エラー定数	SQLE_ROW_ARRAY_NEEDS_RESULT_CLAUSE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	プロシージャの名前。
重大度	15
SQLCODE	-1881
SQLSTATE	42WF6
Sybase エラーコード	12269

考えられる原因

プロシージャ定義のカタログからのロードに失敗しました。プロシージャは、ROW 型または ARRAY 型が含まれる結果セットを返しますが、RESULT 句を指定しません。プロシージャの結果セットに ROW 型または ARRAY 型がある場合は、RESULT 句が必要です。これが Transact-SQL プロシージャである場合は、Watcom SQL に変換する必要があります。

1.1.4.806 プロシージャ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_PROCEDURE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	見つからなかったプロシージャの名前。
重大度	11
SQLCODE	-265
SQLSTATE	52W09
Sybase エラーコード	504

考えられる原因

プロシージャの名前のスペルを間違えたか、プロシージャ名をユーザ名で修飾しませんでした。

1.1.4.807 プロシージャ '%1' は処理されない例外 '%2' で終了しました

エラー定数	SQLE_UNHANDLED_EXTENV_EXCEPTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	未処理の例外を返したプロシージャの名前。
パラメータ 2	未処理の例外の、Java クラスの完全修飾名。
重大度	16
SQLCODE	-91
SQLSTATE	WP001
Sybase エラーコード	13735

考えられる原因

Java プロシージャが、アクティブな例外によって終了しました。また、この例外は、SQL ではエラーステータスとして示されます。

1.1.4.808 プロシージャが完了しました

エラー定数	SQLE_PROCEDURE_COMPLETE
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	10
SQLCODE	105
SQLSTATE	01W05
Sybase **エラーコード**	13618

考えられる原因

このプロシージャで取得できる結果セットはこれ以上ありません。OPEN **文または** RESUME **文によってプロシージャの実行が完了された可能性があります。**

1.1.4.809 プロシージャは **'%1'** によって使用されています

エラー定数	SQLE_PROCEDURE_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
パラメータ 1	**ユーザの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-215
SQLSTATE	42W23
Sybase **エラーコード**	3702

考えられる原因

データベースの他のアクティブユーザが使用しているプロシージャを削除しようとしました。

1.1.4.810 プロシージャは現在変更中または削除中です

エラー定数	SQLE_PROCEDURE_IN_USE_DDL
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	16
SQLCODE	-1681

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	42WF0
Sybase エラーコード	12452

考えられる原因

変更中または削除中のプロシージャを使用しようとしました。

1.1.4.811 プロシージャまたはトリガの呼び出しのネストが深すぎます

エラー定数	SQLE_NESTING_TOO_DEEP
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-274
SQLSTATE	42W29
Sybase エラーコード	217

考えられる原因

定義されたプロシージャまたはトリガが、無限再帰の原因となっています。

1.1.4.812 パブリケーション '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_PUBLICATION_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	見つからなかったパブリケーションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-280
SQLSTATE	5RW01
Sybase エラーコード	13642

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

パブリケーションの名前のスペルを間違えたか、パブリケーション名をユーザ名で修飾しませんでした。

1.1.4.813 パブリケーションの述部は評価されませんでした

エラー定数	SQLE_PUBLICATION_PREDICATE_IGNORED
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	10
SQLCODE	138
SQLSTATE	01W25
Sybase **エラーコード**	13423

考えられる原因

SQL サポートなしで Ultra Light が初期化されたので、パブリケーションの述部が評価されませんでした。テーブルは、パブリケーションの述部が指定されていない場合と同じようにアップロードされます。

1.1.4.814 RAISERROR が実行されました: %1

エラー定数	SQLE_RAISERROR_STMT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	RAISERROR メッセージ文字列。
重大度	16
SQLCODE	-631
SQLSTATE	WW012
Sybase **エラーコード**	0

考えられる原因

RAISERROR 文が実行されました。RAISERROR 文に関連する文字列がエラーメッセージの本文に含まれます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.815 データベースページ (%1 ページ)の読込は使用可能なキャッシュ (%2 ページ) を超えています

エラー定数	SQLE_READ_DB_PAGES_CACHE_TOO_SMALL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	読み込もうとしたデータベースのページ数。
パラメータ 2	キャッシュに読み込まれる最大ページ数。
重大度	16
SQLCODE	-1888
SQLSTATE	54W54
Sybase エラーコード	12262

考えられる原因

ALTER DATABASE RESTORE CACHE 文または sp_read_db_pages システムプロシージャを使用して、ページをキャッシュに読み込もうとしましたが、読み込もうとしたページ数がキャッシュの最大サイズを超えています。キャッシュサイズを大きくしてサーバを再起動してください。

1.1.4.816 READTEXT 文や WRITETEXT 文はビューを参照できません

エラー定数	SQLE_TEXT_OPERATION_ON_VIEW
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-708
SQLSTATE	42W50
Sybase エラーコード	285

考えられる原因

Transact-SQL READTEXT 文または WRITETEXT 文がビュー内のテキストカラムを参照できません。ビューの参照をベーステーブルの名前と置き換えてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.817 RECOVER UNTIL と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません

エラー定数	NETBU_WITH_PITR_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1962
SQLSTATE	42WE11
Sybase **エラーコード**	12219

考えられる原因

レプリケーションに対して NETWORK BACKUP **を使用したポイントインタイムリカバリを行うことはできません。**

1.1.4.818 RECURSIVE キーワードなしの再帰は許可されません

エラー定数	SQLE_RECURSIVE_KEYWORD_REQUIRED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-938
SQLSTATE	42WA0
Sybase **エラーコード**	13549

考えられる原因

再帰クエリの共通テーブル式は、WITH RECURSIVE **句を使用して定義する必要があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.819 再帰カラム %1: '%2' から '%3' への変換では、精度が失われます

エラー定数	SQLE_BAD_RECURSIVE_COLUMN_CONVERSION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	再帰サブクエリのカラム番号。
パラメータ 2	変換前のデータ。
パラメータ 3	変換後のデータ。
重大度	16
SQLCODE	-945
SQLSTATE	42WA2
Sybase エラーコード	13543

考えられる原因

再帰サブクエリの各カラムは、最初のサブクエリの対応するカラムのデータ型に、精度を失わずに変換できる必要があります。最初のサブクエリのカラムを適切なデータ型にキャストしてみてください。

1.1.4.820 テンポラリテーブルに対しては RESTRICT 以外の参照整合性アクションは許可されていません

エラー定数	SQLE_INVALID_FOREIGN_KEY_ACTION
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-849
SQLSTATE	42R01
Sybase エラーコード	1709

考えられる原因

テンポラリテーブルに対してサポートされていない参照整合性アクションを指定しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.821 リモートカラム %1 は、間違って指定されました

エラー定数	SQLE_OMNI_RMT_COLUMN_WRONG_CASE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートカラムの完全な名前。
重大度	11
SQLCODE	-1704
SQLSTATE	WO035
Sybase エラーコード	12432

考えられる原因

リモートサーバでは、カラムの大文字と小文字を正しく指定する必要があります。

1.1.4.822 リモートメッセージタイプ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_NOT_REMOTE_TYPE
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	リモートメッセージタイプの名前。
重大度	16
SQLCODE	-286
SQLSTATE	5RW07
Sybase エラーコード	13648

考えられる原因

このデータベースで定義されていないリモートメッセージタイプを参照しました。リモートメッセージタイプを定義するには、CREATE REMOTE TYPE を使用します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.823 リモートサーバ '%1' が見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_OMNI_SERVER_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートサーバの名前。
重大度	11
SQLCODE	-659
SQLSTATE	WO004
Sybase エラーコード	11214

考えられる原因

追加されていないサーバに対してオブジェクトを定義しようとしました。CREATE SERVER を使用して、リモートサーバ定義を追加してください。

1.1.4.824 リモートサーバ '%1' は現在読み込み専用に設定されています

エラー定数	SQLE_OMNI_READONLY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートサーバの名前。
重大度	16
SQLCODE	-658
SQLSTATE	WO003
Sybase エラーコード	11248

考えられる原因

読み込み専用として設定されているサーバに配置されたオブジェクトを更新しようとしました。ALTER SERVER を使用して、リモートサーバを更新可能に再設定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.825 リモートサーバにはこの文をサポートする機能がありません

エラー定数	SQLE_OMNI_SERVER_NOT_CAPABLE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-706
SQLSTATE	WO012
Sybase **エラーコード**	11227

考えられる原因

リモートサーバでサポートされていない機能を必要とする文を実行しようとしました。

1.1.4.826 リモートサーバは現在使用中で、削除できません

エラー定数	SQLE_OMNI_SERVER_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1855
SQLSTATE	WO036
Sybase **エラーコード**	12290

考えられる原因

別の接続によってまだ使用されているリモートサーバを削除しようとしました。

1.1.4.827 リモートの文が失敗しました

エラー定数	SQLE_REMOTE_STATEMENT_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	S0002

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	42S02
重大度	16
SQLCODE	-288
SQLSTATE	5RW09
Sybase エラーコード	13650

考えられる原因

この SQLSTATE は、トリガ内だけで信号を送ることができ、SQL Remote Message Agent (dbremote) が出力装置にエラーメッセージを表示できないようにします。この例外は、トリガまたはプロシージャが信号を送るときに発生します。これは、設計上許容されているレプリケーションエラーを無視するときに役立ちます。

1.1.4.828 RENAME と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません

エラー定数	NETBU_WITH_RENAME_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1963
SQLSTATE	42WE12
Sybase エラーコード	12218

考えられる原因

レプリケーションに対する NETWORK BACKUP 実行中に RENAME を使用することはできません。

1.1.4.829 テーブルの再編成はすでにテーブル "%1" で実行中です

エラー定数	SQLE_REORG_ALREADY_IN_PROGRESS
ODBC 2 ステータス	54000
ODBC 3 ステータス	54000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	テーブル名。
重大度	16
SQLCODE	-1229
SQLSTATE	54W51
Sybase エラーコード	13288

考えられる原因

このテーブルで実行されている REORGANIZE TABLE 文がすでに存在します。このような文は、1 つのテーブルに対して常に 1 つしか実行できません。

1.1.4.830 REORGANIZE TABLE で領域が不足しました

エラー定数	SQLE_REORG_OUT_OF_SPACE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1764
SQLSTATE	54W53
Sybase エラーコード	12376

考えられる原因

REORGANIZE TABLE で割り付けられた領域が不足しました

1.1.4.831 アクティブなデータベースがないため要求は拒否されました

エラー定数	SQLE_REQUEST_DENIED_NO_DATABASES
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
重大度	14
SQLCODE	-76

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	08W28
Sybase エラーコード	950

考えられる原因

現在、稼働中のデータベースがないため、サーバは要求を拒否しました。

1.1.4.832 タイムアウトになったため、要求が中断されました

エラー定数	SQLE_REQUEST_TIMEOUT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1043
SQLSTATE	57W01
Sybase エラーコード	13468

考えられる原因

現在の要求は、データベースオプション request_timeout の値よりも長く実行されたので、実行中にキャンセルされました。データベースはロールバックなしで操作を停止できました。文が INSERT、UPDATE、または DELETE の場合、変更はすべてキャンセルされます。文がデータ定義文 (CREATE TABLE など) の場合、その文はキャンセルされますが、関連する動作として実行された COMMIT はキャンセルされません。

1.1.4.833 データベースの起動/停止の要求は拒否されました

エラー定数	SQLE_START_STOP_DATABASE_DENIED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	14
SQLCODE	-75
SQLSTATE	08W29

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	6004

考えられる原因

データベースを起動また停止するパーミッションがありません。必要なパーミッションはサーバコマンドラインで決定されます。

1.1.4.834 必要な演算子が含まれていません

エラー定数	SQLE_REQUIRED_OPERATORS_EXCLUDED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	18
SQLCODE	-969
SQLSTATE	WI011
Sybase エラーコード	13521

考えられる原因

exclude_operators オプションによって必要なデータフロー演算子が除外されているため、データベースサーバは、指定された要求に対して有効なアクセスプランを作成できませんでした。必要な演算子を再び有効にして、文を実行してください。

1.1.4.835 '%1' のリソースガバナが制限を超えています

エラー定数	SQLE_RESOURCE_GOVERNOR_EXCEEDED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	制限を超えたリソース。
重大度	19
SQLCODE	-685
SQLSTATE	WP009
Sybase エラーコード	13715

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

表示されているリソースのリソースガバナーが、リソースの使用率が制限を超えていると判断しました。

1.1.4.836 RESTORE 文に FROM 句がありません

エラー定数	SQLE_RESTORE_MISSING_FROM_CLAUSE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1908
SQLSTATE	42X15
Sybase エラーコード	12253

考えられる原因

リストアに対して FROM 句が提供されていません。

1.1.4.837 RESTORE は最新時系列のログバックアップを検出できません

エラー定数	SQLE_RESTORE_UNABLE_TO_FIND_LOG_BACKUP
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1857
SQLSTATE	WB019
Sybase エラーコード	12306

考えられる原因

RESTORE で最新のタイムラインのログバックアップが見つかりませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.838 RESTORE によってファイル '%1' を開くことができません

エラー定数	SQLE_RESTORE_UNABLE_TO_OPEN
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベースファイルのファイル名。**
重大度	21
SQLCODE	-717
SQLSTATE	WB008
Sybase **エラーコード**	13726

考えられる原因

RESTORE **がデータベースファイルの** 1 **つを開けませんでした。**

1.1.4.839 RESTORE によってデータベース '%1' を起動できません

エラー定数	SQLE_RESTORE_UNABLE_TO_START
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベースファイルのファイル名。**
重大度	21
SQLCODE	-719
SQLSTATE	WB010
Sybase **エラーコード**	13728

考えられる原因

RESTORE **を実行したデータベースが起動できませんでした。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.840 RESTORE によってファイル '%1' に書き込むことができません

エラー定数	SQLE_RESTORE_UNABLE_TO_WRITE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	データベースファイルのファイル名。
重大度	21
SQLCODE	-718
SQLSTATE	WB009
Sybase エラーコード	13727

考えられる原因

RESTORE がデータベースファイルの 1 つに書き込みができませんでした。

1.1.4.841 アトミックな複合文では、結果セットは使用できません

エラー定数	SQLE_RESULT_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-222
SQLSTATE	3BW02
Sybase エラーコード	13655

考えられる原因

アトミック複合文内で、INTO 句のない SELECT 文、または RESULT CURSOR 文を使用しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.842 '%1' では結果セットは許可されません

エラー定数	SQLE_RESULT_SET_NOT_PERMITTED
ODBC 2 ステータス	07005
ODBC 3 ステータス	07005
パラメータ 1	無効な文を含むオブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-946
SQLSTATE	09W03
Sybase エラーコード	13542

考えられる原因

結果セットが許可されないコンテキストで、SELECT 文を実行しようとしました。

1.1.4.843 破損したページ (ページ '%1') の読み込みをリトライしています

エラー定数	SQLE_CORRUPT_PAGE_READ_RETRY
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	ページ ID。
重大度	10
SQLCODE	143
SQLSTATE	WW115
Sybase エラーコード	13275

考えられる原因

UltraLight が破損したデータベースページを検出したため、読み込み操作を再試行します。ミラーファイルは、有効になっている場合、再試行に使用されます。再試行が失敗した場合、エラーが通知されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.844 プロシージャ '%1' からの戻り値のタイプ void はすべての式で使用できません

エラー定数	SQLE_PROCEDURE_RETURNS_VOID
ODBC 2 ステータス	07006
ODBC 3 ステータス	07006
パラメータ 1	プロシージャの名前。
重大度	16
SQLCODE	-705
SQLSTATE	53019
Sybase エラーコード	257

考えられる原因

Java の void 型は、SQL のどの型にもマッピングされません。したがって、void を返すプロシージャは SQL 式で使用できません。

1.1.4.845 文字列データの右側がトランケートされます

エラー定数	SQLE_STRING_RIGHT_TRUNCATION
ODBC 2 ステータス	22001
ODBC 3 ステータス	22001
重大度	16
SQLCODE	-638
SQLSTATE	22001
Sybase エラーコード	9502

考えられる原因

文字列データを割り当てるときに、スペースではない文字がトランケートされました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.846 ロール "%1" はすでに存在します

エラー定数	SQLE_ROLE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ロールの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1537
SQLSTATE	28000
Sybase **エラーコード**	12568

考えられる原因

データベースにすでに存在するロールを作成しようとしました。

1.1.4.847 blocking_others_timeout によりロールバックが発生しました

エラー定数	SQLE_BLOCKING_OTHERS_ROLLBACK
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	13
SQLCODE	-1344
SQLSTATE	WW148
Sybase **エラーコード**	13212

考えられる原因

blocking_others_timeout **オプション設定よりも長時間、この接続によって別の接続がブロックされたため、この接続はロールバックされました。この接続が切断されるまで、この接続のすべての要求はこのエラーを受け取ります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.848 プリフェッチの間にデッドロックされたためロールバックが発生しました

エラー定数	SQLE_ROLLBACK_ON_PREFETCH
ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
重大度	13
SQLCODE	-684
SQLSTATE	WW019
Sybase エラーコード	1205

考えられる原因

プリフェッチ可能としてオープンカーソルのいずれかがフェッチ操作を実行中であり、プリフェッチ中にデッドロックが発生しました。これはデッドロック状態であり、トランザクションがロールバックされるよう選択されました。このエラーを受け取った要求は実行されませんでした。ただし、カーソルを閉じる要求の場合、カーソルは閉じられました。

1.1.4.849 ROLLBACK TO SAVEPOINT は使用できません

エラー定数	SQLE_ROLLBACK_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-221
SQLSTATE	3B002
Sybase エラーコード	13654

考えられる原因

アトミック操作内で、ROLLBACK TO SAVEPOINT をアトミック操作前に確立されたセーブポイントに対して実行しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.850 最後に読み込まれた後で、ローは更新されています

エラー定数	SQLE_ROW_UPDATED_WARNING
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	10
SQLCODE	104
SQLSTATE	01W04
Sybase **エラーコード**	532

考えられる原因

SCROLL カーソルからローをフェッチしました。ローは以前同じカーソルからフェッチされており、その時点から、そのローの 1 つか複数のカラムが更新されています。更新されたカラムがカーソルによってフェッチされた可能性があります。この警告は単にテーブルのローが更新されていることを示しています。カーソルが複数のテーブルに関係している場合、複数のテーブルからのローが更新されています。

1.1.4.851 最後に読み込まれた後で、ローは更新されています。操作はキャンセルされました

エラー定数	SQLE_ROW_UPDATED_SINCE_READ
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-208
SQLSTATE	22W02
Sybase **エラーコード**	554

考えられる原因

SCROLL カーソルとして宣言されたカーソルに、UPDATE (位置付け) 操作または DELETE (位置付け) 操作を行おうとしましたが、変更するローは最後に読み出してから更新されています。このエラーは更新内容が失われる問題が発生するのを防ぎます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.852 テーブル '%1' のローが、BEFORE トリガで修正または削除されました

エラー定数	SQLE_ROW_REMODIFIED_OR_DELETED
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-833
SQLSTATE	42W62
Sybase エラーコード	13839

考えられる原因

BEFORE トリガがローを更新または削除したためにトリガが起動して、元のオペレーションを完了できませんでした。UPDATE 文または DELETE 文によってローが変更されないようにトリガを書き直してください。

1.1.4.853 ローが見つかりません

エラー定数	SQLE_NOTFOUND
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	16
SQLCODE	100
SQLSTATE	02000
Sybase エラーコード	560

考えられる原因

クエリの先頭または末尾を超えた位置にカーソルを配置しています。その位置にはローはありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.854 参照整合性を保つためにテーブル %1 からローが削除されました

エラー定数	SQLE_ROW_DELETED_TO_MAINTAIN_REFERENTIAL_INTEGRITY
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	10
SQLCODE	137
SQLSTATE	01W24
Sybase **エラーコード**	13489

考えられる原因

ダウンロード中にプライマリローを削除したため、参照の整合性を保つためにその外部ローも削除されました。

1.1.4.855 実行時 SQL エラーです -- %1

エラー定数	SQLE_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーの** ID。
重大度	18
SQLCODE	-300
SQLSTATE	40000
Sybase **エラーコード**	13664

考えられる原因

内部データベースエラーが発生しました。このエラーを再現できた場合は、SAP **に連絡してください。関連するクエリ文を変更することによって、この問題を回避できます。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.856 セーブポイント '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SAVEPOINT_NOTFOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	セーブポイントの名前。
重大度	16
SQLCODE	-220
SQLSTATE	3B001
Sybase エラーコード	6401

考えられる原因

存在しないセーブポイントへロールバックしようとしました。

1.1.4.857 セーブポイントには、ロールバックログが必要です

エラー定数	SQLE_SAVEPOINTS_REQUIRE_UNDO
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-213
SQLSTATE	3BW01
Sybase エラーコード	13656

考えられる原因

データベースサーバがロールバックログなしのバルクモードで実行されているときは、セーブポイントは使用できません。

1.1.4.858 スカラ変数 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SCALAR_VARIABLE_NOT_FOUND

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかったスカラ変数の名前。
重大度	15
SQLCODE	-1886
SQLSTATE	42X14
Sybase エラーコード	12264

考えられる原因

見つからない変数を使用しようとしたか、スカラ値がありません。非スカラ変数はロー、配列、またはテーブル参照にすることができます。

1.1.4.859 イベント '%2' に対するスケジュール '%1' はすでに存在します

エラー定数	SQLE_SCHEDULE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	すでに存在するスケジュールの名前。
パラメータ 2	スケジュールされているイベントの名前。
重大度	16
SQLCODE	-774
SQLSTATE	WE004
Sybase エラーコード	13784

考えられる原因

指定したイベントに関して、データベースですでに存在する名前でスケジュールを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.860 イベント '%2' に対するスケジュール '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SCHEDULE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかったスケジュールの名前。
パラメータ 2	スケジュールされているイベントの名前。
重大度	11
SQLCODE	-773
SQLSTATE	WE003
Sybase エラーコード	13783

考えられる原因

指定したイベントに関して、データベースに存在していない名前でスケジュールを参照しようとしました。

1.1.4.861 スクリプトファイルの行の区切りに文デリミタ "go" がありません

エラー定数	SQLE_SCRIPT_MISSING_DELIMITER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1315
SQLSTATE	WW046
Sybase エラーコード	13241

考えられる原因

Ultra Light では、スクリプトファイル内でコメント化されていないすべての SQL 文 (最後の文を含む) の後に、独立した行で "go" を続ける必要があります。文字列の場合は、文を終了するために "¥ngo" を使用できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.862 安全な HTTP 接続はこのプラットフォームではサポートされていません

エラー定数	SQLE_SECURE_CONNECTION_UNAVAILABLE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-1030
SQLSTATE	WW063
Sybase エラーコード	13480

考えられる原因

安全な HTTP 接続が試行されましたが、このプラットフォームではサポートされていません。

1.1.4.863 UNION、INTERSECT、または EXCEPT の Select リストの長さが一致していません

エラー定数	SQLE_INVALID_UNION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-153
SQLSTATE	53026
Sybase エラーコード	205

考えられる原因

UNION、INTERSECT、または EXCEPT を指定しましたが、その操作に使われる SELECT 文のカラム数が、SELECT リストに含まれるカラム数と異なっています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.864 SELECT 文が複数行を返しています

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_RECORDS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-185
SQLSTATE	21000
Sybase **エラーコード**	13637

考えられる原因

SELECT 文をカーソルなしで使用しようとしましたが、文カーソルは複数のローを返しました。このコンテキストでは、単一のローの SELECT 文だけを使用できます。

1.1.4.865 セマフォ "%1" が見つかりません

エラー定数	SQLE_SEMAPHORE_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**見つからなかったセマフォの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1808
SQLSTATE	55W54
Sybase **エラーコード**	12336

考えられる原因

セマフォの名前のスペルが間違っているか、セマフォが存在しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.866 セマフォが削除されました

エラー定数	SQLE_SEMAPHORE_DROPPED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1805
SQLSTATE	WP028
Sybase **エラーコード**	12339

考えられる原因

この接続がセマフォを待っている間に、そのセマフォが削除されました。セマフォは使用できなくなりました。このエラーは、セマフォが明示的に削除されたか、テンポラリセマフォを所有している接続が切断されると発生することがあります。

1.1.4.867 シーケンス '%1' はすでに存在します

エラー定数	SQLE_SEQUENCE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**シーケンスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1354
SQLSTATE	52W47
Sybase **エラーコード**	13206

考えられる原因

指定された名前のシーケンスはすでに存在します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.868 シーケンス '%1' は別の接続で使用中です

エラー定数	SQLE_SEQUENCE_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
パラメータ 1	**ユーザの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1366
SQLSTATE	42WE3
Sybase **エラーコード**	13196

考えられる原因

別の接続によって現在使用されているシーケンスを削除しようとしました。

1.1.4.869 シーケンス '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SEQUENCE_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**シーケンスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1359
SQLSTATE	52W44
Sybase **エラーコード**	13209

考えられる原因

この名前のシーケンスはデータベースに存在しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.870 このデータベースでは、シーケンスジェネレータはサポートされていません

エラー定数	SQLE_SEQUENCES_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1369
SQLSTATE	52W52
Sybase **エラーコード**	13193

考えられる原因

現在のデータベースにシーケンスジェネレータ用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.871 シーケンス名 '%1' があいまいです

エラー定数	SQLE_AMBIGUOUS_SEQUENCE_NAME
ODBC 2 **ステータス**	S0013
ODBC 3 **ステータス**	42S13
パラメータ 1	あいまいなシーケンスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1358
SQLSTATE	52W45
Sybase **エラーコード**	13208

考えられる原因

ユニークでないシーケンス名が文によって参照されました。シーケンス名には、はじめに所有者名を付けてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.872 サーバ '%1': %2

エラー定数	SQLE_OMNI_REMOTE_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リモートサーバの名前。**
パラメータ 2	**リモートサーバからのメッセージ。**
重大度	16
SQLCODE	-660
SQLSTATE	WO005
Sybase **エラーコード**	13732

考えられる原因

リモートサーバによってメッセージが生成されました。これには、メッセージテキストが含まれています。

1.1.4.873 サーバ機能名 '%1' がデータベース内に見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_CAPABILITY_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**サーバ機能の名前。**
重大度	16
SQLCODE	-761
SQLSTATE	WO014
Sybase **エラーコード**	13723

考えられる原因

ALTER SERVER **文が定義されていない機能に対して実行されました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.874 NODETYPE=DIRECT のクラウドデータベースサーバに接続する場合は、サーバ名のみを指定できます

エラー定数	SQLE_SERVER_NAME_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-1582
SQLSTATE	08WA8
Sybase **エラーコード**	12523

考えられる原因

クラウドデータベースサーバに接続するときは、NODETYPE=DIRECT の場合にのみ、接続文字列でサーバ名を指定できます。クラウドデータベースサーバへの接続に、その他の NODETYPE 値を使用するときは、サーバ名を指定できません。通常、クラウドデータベースサーバへの接続では、1 つ以上のクラウドデータベースサーバを指定するために、HOST 接続パラメータまたは HOST プロトコルオプションが使用されます。

1.1.4.875 サーバが見つからないため自動起動できません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_CONNECT_OR_START
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	11
SQLCODE	-764
SQLSTATE	08W55
Sybase **エラーコード**	13774

考えられる原因

サーバに接続できなかったため、クライアントはサーバの自動起動を実行できませんでした。データベースファイルが指定されなかったために自動起動が失敗した可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.876 サービス '%1' はすでに存在します

エラー定数	SQLE_SERVICE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**すでに存在するサービスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-919
SQLSTATE	42W97
Sybase **エラーコード**	13565

考えられる原因

データベースにすでに存在する名前でサービスを作成しようとしました。

1.1.4.877 サービス '%1' は使用中です

エラー定数	SQLE_SERVICE_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**使用中のサービスの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-924
SQLSTATE	55W15
Sybase **エラーコード**	13567

考えられる原因

現在使用中のサービスを削除しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.878 サービス '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SERVICE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定したが、見つからなかったサービスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-920
SQLSTATE	42W98
Sybase エラーコード	13564

考えられる原因

データベースに存在しない名前でサービスを参照しようとしました。

1.1.4.879 AUTHORIZATION が OFF の場合、サービス定義には文が必要です

エラー定数	SQLE_SERVICE_AUTH_REQUIRED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-931
SQLSTATE	42W9E
Sybase エラーコード	13554

考えられる原因

AUTHORIZATION が Off に設定されている場合、指定したサービスタイプのサービス定義には、文の指定が必要です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.880 サービス文定義とサービスタイプが矛盾しています

エラー定数	SQLE_SERVICE_STATEMENT_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-927
SQLSTATE	42W9C
Sybase **エラーコード**	13558

考えられる原因

文が必要なタイプのサービスに対して文が指定されていないか、そのサービスタイプに文を定義できないのに文を指定しました。

1.1.4.881 サービス文定義が無効であるか、サポートされていません

エラー定数	SQLE_SERVICE_STATEMENT_INVALID
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1269
SQLSTATE	42WCC
Sybase **エラーコード**	13250

考えられる原因

指定された文は無効か、サービスのコンテキスト内ではサポートされていません。

1.1.4.882 サービスタイプでは、属性 '%1' は許可されません

エラー定数	SQLE_SERVICE_ATTR_NOT_ALLOWED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	許可されない属性の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1027
SQLSTATE	42WB2
Sybase エラーコード	13483

考えられる原因

指定したサービスタイプのサービス定義では、その属性を指定できません。

1.1.4.883 CREATE SERVICE にはサービスタイプが必要です

エラー定数	SQLE_SERVICE_TYPE_REQUIRED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-915
SQLSTATE	42W92
Sybase エラーコード	13569

考えられる原因

CREATE SERVICE 文では、サービスタイプを指定する必要があります。

1.1.4.884 カラム '%1' に対する SET 句の使用法が正しくありません

エラー定数	SQLE_INVALID_SET_CLAUSE
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S03

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	無効な SET 句。
重大度	15
SQLCODE	-846
SQLSTATE	42U03
Sybase エラーコード	13852

考えられる原因

同じカラムに対して SET 句が複数あるなど、UPDATE 文に無効な SET 句が含まれています。

1.1.4.885 プロシージャ、トリガ、イベント、またはバッチでは SETUSER を実行できません

エラー定数	SQLE_SETUSER_NOT_IN_PROCEDURES
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-877
SQLSTATE	42W09
Sybase エラーコード	13888

考えられる原因

ストアドプロシージャ、トリガ、イベントハンドラ、またはバッチでは SETUSER 文を使用できません。また、EXECUTE IMMEDIATE 文から SETUSER 文を呼び出すこともできません。

1.1.4.886 共有メモリのリスナはすでに起動されています

エラー定数	SQLE_START_SHM_LISTENER_CONFLICT_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-1779
SQLSTATE	08WD7
Sybase エラーコード	12361

考えられる原因

すでに実行中の共有メモリのリスナを起動しようとしました。

1.1.4.887 シグネチャ '%1' はプロシージャのパラメータと一致しません

エラー定数	SQLE_SIGNATURE_MISMATCH
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	シグネチャの値。
重大度	16
SQLCODE	-737
SQLSTATE	42W54
Sybase エラーコード	201

考えられる原因

シグネチャでのタイプの数はプロシージャパラメータの数と一致している必要があります。DYNAMIC RESULT SETS 句が指定されている場合、動的結果セットの数はシグネチャにある数と一致している必要があります。

1.1.4.888 スナップショットアイソレーションが無効または保留になっています

エラー定数	SQLE_SNAPSHOT_ISOLATION_DISABLED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1054

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	55W23
Sybase エラーコード	13459

考えられる原因

スナップショットアイソレーションが無効になっているか、そのアクティブ化が保留になっています。スナップショットアイソレーションを有効にしてから、使用してください。

1.1.4.889 空間カラム '%1' はプライマリキーまたはユニークインデックスに含めることはできません

エラー定数	SQLE_SLERR_CREATE_INDEX_UNIQUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間カラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1453
SQLSTATE	2FW46
Sybase エラーコード	13119

考えられる原因

プライマリキーまたはユニークインデックスに空間カラムを含めることはできません。

1.1.4.890 空間カラム '%1' は単一の SRID に制約されていないため、インデックスに含めることはできません

エラー定数	SQLE_SLERR_CREATE_INDEX_NOSRID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間カラムの名前。
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-1454
SQLSTATE	2FW47
Sybase エラーコード	13118

考えられる原因

指定された空間カラムは、単一の空間参照系からの値を持つように制約されていないため、空間インデックスに含めることができません。カラム定義は "col ST_Geometry(SRID=0)" の形式とする必要があります。

1.1.4.891 空間機能 %1 はサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_NYI
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サポートされていない機能の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1413
SQLSTATE	2FW03
Sybase エラーコード	13159

考えられる原因

指定された機能はサポートされていません。

1.1.4.892 空間参照系 "%1" は予約されています

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_RESERVED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	予約された空間参照系の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1472

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	2FW65
Sybase エラーコード	13100

考えられる原因

指定された空間参照系は、システムで使用するために予約されています。

1.1.4.893 空間参照系 %1 は、使用中のため修正できません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_INUSE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	座標系の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1471
SQLSTATE	2FW64
Sybase エラーコード	13101

考えられる原因

この座標系は現在使用されており、削除できません。

1.1.4.894 空間参照系 '%1' はすでに存在しています

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間参照系の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1461
SQLSTATE	2FW54

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	13111

考えられる原因

指定された空間参照系はすでに存在します。

1.1.4.895 空間参照系 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_NO_SRS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間参照系の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1459
SQLSTATE	2FW52
Sybase エラーコード	13113

考えられる原因

指定された空間参照系は定義されていません。

1.1.4.896 空間参照系は使用する SRID を指定する必要があります

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_NOSRID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1462
SQLSTATE	2FW55
Sybase エラーコード	13110

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

空間参照系を作成する場合、使用する SRID を指定するために、文で IDENTIFIED BY を指定する必要があります。

1.1.4.897 空間測定単位 "%1" は予約されています

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_UOM_RESERVED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	予約された測定単位の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1473
SQLSTATE	2FW66
Sybase エラーコード	13099

考えられる原因

指定された測定単位は、システムで使用するために予約されています。

1.1.4.898 指定されたデータベースファイルはすでに使用されています

エラー定数	SQLE_FILE_IN_USE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	14
SQLCODE	-816
SQLSTATE	08W56
Sybase エラーコード	924

考えられる原因

ファイルがすでに使用されているため、データベースサーバは指定したデータベースを起動できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.899 指定されたデータベースは無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_DATABASE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	11
SQLCODE	-84
SQLSTATE	08W11
Sybase エラーコード	4001

考えられる原因

指定したデータベースファイルは無効です。データベースサーバが停止します。

1.1.4.900 指定されたデータベースが見つかりません

エラー定数	SQLE_DATABASE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	16
SQLCODE	-83
SQLSTATE	08W10
Sybase エラーコード	911

考えられる原因

データベースサーバが、指定したデータベースを見つけられませんでした。データベースサーバが、開けないデータベースファイル、またはネットワークで見つからなかったデータベースファイルを起動しようとしました。稼働中でないデータベース名に接続しようとた可能性もあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.901 データベース '%1' に対して指定したファイルシステムボリュームが見つかりません

エラー定数	SQLE_FILE_VOLUME_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベースの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1112
SQLSTATE	WW082
Sybase **エラーコード**	13402

考えられる原因

データベースファイル名で指定したファイルシステムボリュームが見つかりませんでした。ボリューム名または序数を確認してください。

1.1.4.902 指定された LDAP サーバ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_LDAP_SERVER
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	LDAP **サーバの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1554
SQLSTATE	28000
Sybase **エラーコード**	12551

考えられる原因

指定された LDAP **サーバはデータベースに存在していません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.903 指定されたローカル接続 ID が見つかりません

エラー定数	SQLE_LOCAL_CONNECTION_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-996
SQLSTATE	WO024
Sybase エラーコード	709

考えられる原因

指定した接続 ID の接続がありません。

1.1.4.904 指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザです

エラー定数	SQLE_AN_EXTENDED_USER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	削除されるロールの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1560
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12545

考えられる原因

指定されたロールはロールとして拡張されたユーザですが、FROM USER が DROP ROLE コマンドで指定されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.905 指定されたロール '%1' は、ロールとして拡張されたユーザではありません

エラー定数	SQLE_NOT_AN_EXTENDED_USER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	削除されるロールの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1559
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12546

考えられる原因

指定されたロール名は、ロールとして拡張されたユーザではありません。このような場合、FROM USER 句を使用することはできません。

1.1.4.906 指定されたシステム権限 '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_SYSTEM_PRIVILEGE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	システム権限の名前。
重大度	14
SQLCODE	-1541
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12564

考えられる原因

指定されたシステム権限がデータベースに存在していません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.907 指定されたユーザ '%1' はロールです

エラー定数	SQLE_CAN_NOT_DROP_ROLE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	削除されるユーザの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1558
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12547

考えられる原因

ロールを削除しようとしました。DROP ROLE 文を使用してください。

1.1.4.908 SQL 文にエラーがあります

エラー定数	SQLE_STATEMENT_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-132
SQLSTATE	26501
Sybase エラーコード	13629

考えられる原因

準備文の識別子が無効です。Embedded SQL では、OPEN または EXECUTE はエラーになります。

1.1.4.909 SQLDA のデータ型が無効です

エラー定数	SQLE_SQLDA_INVALID_DATATYPE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	07001
ODBC 3 ステータス	07W05
重大度	16
SQLCODE	-759
SQLSTATE	07W05
Sybase エラーコード	13770

考えられる原因

SQLDA 変数に指定したデータ型が無効です。

1.1.4.910 SQLDA フィールドがマルチロー SQLDA と矛盾しています

エラー定数	SQLE_SQLDA_INCONSISTENT
ODBC 2 ステータス	07001
ODBC 3 ステータス	07W04
重大度	16
SQLCODE	-700
SQLSTATE	07W04
Sybase エラーコード	13721

考えられる原因

マルチロー SQLDA のローの一部または全部が、配列操作 (挿入、フェッチ、実行) に対して同等に定義されていません。指定されたカラムは、個々のローでは同じ (型、長さ) に定義する必要があります。

1.1.4.911 埋め込み SQL を処理しているプリプロセッサと、データベースインタフェースライブラリのバージョンが適合しません

エラー定数	SQLE_PP_DBLIB_MISMATCH
ODBC 2 ステータス	08801
ODBC 3 ステータス	08001

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	21
SQLCODE	-230
SQLSTATE	08W18
Sybase エラーコード	13657

考えられる原因

実行プログラムが、データベースインタフェースライブラリと一致しないバージョンの sqlpp で前処理された Embedded SQL のソースファイルを保有しています。

1.1.4.912 SRID %1 は、テーブル '%3' のカラム '%2' によって参照されています

エラー定数	SQLE_SLERR_SRS_INUSE_TAB
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間参照系の識別子。
パラメータ 2	参照カラムの名前。
パラメータ 3	参照元テーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1474
SQLSTATE	2FW67
Sybase エラーコード	13098

考えられる原因

指定された空間参照系は、テーブルのカラムによって使用されており、変更できません。

1.1.4.913 SRID %1 は、ドメイン "%3"."%2" によって参照されています

エラー定数	SQLE_SLERR_SRS_INUSE_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間参照系の識別子。
パラメータ 2	ドメインの所有者。
パラメータ 3	ドメインの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1476
SQLSTATE	2FW69
Sybase エラーコード	13096

考えられる原因

指定された空間参照系は、ユーザ定義ドメインによって使用されており、変更できません。

1.1.4.914 SRID %1 は、プロシージャ '%3' のパラメータ '%2' によって参照されています

エラー定数	SQLE_SLERR_SRS_INUSE_PROC
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	空間参照系の識別子。
パラメータ 2	参照するパラメータ名。
パラメータ 3	参照するプロシージャ名。
重大度	16
SQLCODE	-1475
SQLSTATE	2FW68
Sybase エラーコード	13097

考えられる原因

指定された空間参照系は、プロシージャのパラメータによって使用されており、変更できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.915 ST_Geometry 引数は、SQL 関数 %1 ではサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_SPATIAL_IN_BUILTIN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	SQL 関数の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1478
SQLSTATE	2FW71
Sybase エラーコード	13094

考えられる原因

指定された SQL 関数では、ジオメトリパラメータはサポートされていません。

1.1.4.916 ST_MultiSurface には、交点 ("%1" 付近) が無効な要素が含まれています

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_MULTISURF_I
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な ST_MultiSurface が検出されたメソッドまたはコンテキスト。
重大度	16
SQLCODE	-1502
SQLSTATE	2FW89
Sybase エラーコード	13601

考えられる原因

ST_MultiSurface の 2 つの ST_Surface 値の内部は、交差できません。ST_MultiSurface の任意の 2 つの要素の境界は、有限な数のポイント (行セグメントなどではなく) で交差できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.917 繰り返されないイベント '%1' の開始日時が過去に設定されています

エラー定数	SQLE_EVENT_START_TIME_IN_PAST
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	スケジュールされているイベントの名前。
重大度	15
SQLCODE	-1128
SQLSTATE	WE010
Sybase エラーコード	13385

考えられる原因

イベントを開始する日付や時刻に、すでに過ぎた日時を設定しましたが、イベントは繰り返されません。

1.1.4.918 リスナ起動エラー: %1

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	エラーテキストまたは内部エラーコード
重大度	16
SQLCODE	-1821
SQLSTATE	08WE4
Sybase エラーコード	12323

考えられる原因

リスナの起動中にエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.919 スクリプトからのアップグレード中は、文 %1 は許可されません

エラー定数	SQLE_UPGRADE_DISALLOWED_STMT
ODBC 2 ステータス	08004
ODBC 3 ステータス	08004
パラメータ 1	許可されない文。
重大度	21
SQLCODE	-1716
SQLSTATE	08X02
Sybase エラーコード	12422

考えられる原因

スクリプトからのアップグレードでは、BACKUP 文、および ALTER DATABASE UPGRADE 文は使用できません。

1.1.4.920 文を実行することができません

エラー定数	SQLE_CANNOT_EXECUTE_STMT
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	111
SQLSTATE	01W08
Sybase エラーコード	590

考えられる原因

PREPARE...WITH EXECUTE 文に対し、実行できない SQL 文を指定しました。出力 SQLDA を指定している場合は、その中に準備した文の DESCRIBE が格納されます。文の実行中に、要求ログにこの警告が表示されるのは正常な現象です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.921 文に非決定的関数 '%1' の不正な用法が含まれています

エラー定数	SQLE_NONDETERMINISTIC_FUNCTION
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	エラーが発生したユーザ定義非決定的関数の名前。
重大度	15
SQLCODE	-889
SQLSTATE	42W79
Sybase エラーコード	13594

考えられる原因

非決定的関数は、検査制約またはその他の種類の整合性制約に表示できません。クエリ、ビュー、または派生テーブル内であれば、どこにでも表示できます。ただし、SELECT リストのエイリアスの式に非決定的関数が含まれる場合、そのエイリアスはクエリの他の場所で参照できません。

1.1.4.922 文に NUMBER(*) 関数の不正な使用が含まれています

エラー定数	SQLE_INVALID_NUMBER
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-864
SQLSTATE	42W71
Sybase エラーコード	13869

考えられる原因

NUMBER 関数と IDENTITY 関数は、最も外側にある SELECT ブロックの SELECT リストの中でのみ使用できます。サブクエリまたは述部の中では使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.923 文の実行がユーザによって中断させられました

エラー定数	SQLE_INTERRUPTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-299
SQLSTATE	57014
Sybase **エラーコード**	3621

考えられる原因

文を実行中にキャンセルしました。データベースはロールバックなしで操作を停止できました。文が INSERT、UPDATE、または DELETE の場合、変更はすべてキャンセルされます。文がデータ定義文 (CREATE TABLE など) の場合、その文はキャンセルされますが、関連する動作として実行された COMMIT はキャンセルされません。

1.1.4.924 パススルーモードでは文を使用できません

エラー定数	SQLE_STMT_NOT_ALLOWED_IN_PASSTHROUGH
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-707
SQLSTATE	0AW05
Sybase **エラーコード**	13631

考えられる原因

文を実行しようとしましたが、パススルーモードでは実行できません。たとえば、バッチ文を実行しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.925 スナップショット中は文を使用できません

エラー定数	SQLE_STATEMENT_NOT_ALLOWED_IN_SNAPSHOT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1062
SQLSTATE	42WB9
Sybase **エラーコード**	13451

考えられる原因

未完了のスナップショットがある接続で CREATE INDEX、DROP INDEX、ALTER INDEX、**または** ALTER TABLE **を使用しようとしました。接続のカーソルがすべて閉じていることを確認してください。**

1.1.4.926 IMMEDIATE REFRESH テキストインデックスには文を使用できません

エラー定数	SQLE_TEXT_IMMEDIATE_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1182
SQLSTATE	WT015
Sybase **エラーコード**	13333

考えられる原因

immediate refresh **を指定して作成されたインデックスには、**REFRESH TEXT INDEX **および** TRUNCATE TEXT INDEX **を使用できません。テキストインデックスを、**immediate refresh **を使用するように変更することや、**immediate refresh **の使用を停止するように変更することはできません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.927 文はマテリアライズドビューのテキストインデックスでは許可されていません

エラー定数	SQLE_TEXT_MV_TIND_NOT_ALLOWED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1555
SQLSTATE	WT038
Sybase **エラーコード**	12550

考えられる原因

マテリアライズドビュー用に作成されたテキストインデックスには、REFRESH TEXT INDEX **および** TRUNCATE TEXT INDEX **を使用できません。別の再表示タイプを使用するようにテキストインデックスを変更することはできません。**

1.1.4.928 %2 の実行時に文に必要なメモリが多すぎます

エラー定数	SQLE_DYNAMIC_MEMORY_LIMIT
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	54000
パラメータ 1	**エラー発生時のサーバの動作についての説明**
重大度	19
SQLCODE	-1899
SQLSTATE	54W19
Sybase **エラーコード**	12259

考えられる原因

この文では、許可されているよりも多くの動的メモリが必要です。最大キャッシュサイズを増やすか、マルチプログラミングレベルを減らすと、このエラーが解決する場合があります。内部の制限を超えないようにクエリを再作成することを検討してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.929 文のサイズまたは複雑度がサーバの制限を超えています

エラー定数	SQLE_SYNTACTIC_LIMIT
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	54000
重大度	19
SQLCODE	-890
SQLSTATE	54W01
Sybase **エラーコード**	404

考えられる原因

文に、処理が不可能なサイズの構成が 1 つ以上含まれています。最大キャッシュサイズ、ページサイズ、またはスタックサイズを増やすと、このエラーが解決する場合があります。内部の制限を超えないようにクエリを再作成することを検討してください。

1.1.4.930 文がタイムアウトになりました。'%1'

エラー定数	SQLE_STATEMENT_TIMEOUT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**文のタイプ**
重大度	16
SQLCODE	-1231
SQLSTATE	57W05
Sybase **エラーコード**	13286

考えられる原因

文が、割り当てられた時間または指定された時間内に完了しなかったため、失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.931 文のサイズの制限値が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_CURSOR_RANGE
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	15
SQLCODE	-674
SQLSTATE	09W07
Sybase **エラーコード**	13713

考えられる原因

FIRST n または TOP n は、結果のサイズを制限するために SELECT 文で使用されます。サイズ制限は定数で、1 ～ 32766 の整数にしてください。

1.1.4.932 リスナ停止エラー: %1

エラー定数	SQLE_STOP_LISTENER_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーテキストまたは内部エラーコード**
重大度	16
SQLCODE	-1885
SQLSTATE	08WEI
Sybase **エラーコード**	12265

考えられる原因

リスナの停止中にエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.933 証明書の保存はこのデータベースではサポートされていません

エラー定数	SQLE_CERTIFICATES_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1587
SQLSTATE	55W42
Sybase **エラーコード**	12518

考えられる原因

現在のデータベースに証明書用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.934 OData プロデューサの保存は、このデータベースではサポートされていません

エラー定数	SQLE_ODATA_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1772
SQLSTATE	55W45
Sybase **エラーコード**	12368

考えられる原因

現在のデータベースに OData プロデューサ用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.935 タイムゾーン情報の保存は、このデータベースではサポートされていません

エラー定数	SQLE_TIMEZONES_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1789
SQLSTATE	55W49
Sybase **エラーコード**	12354

考えられる原因

現在のデータベースにタイムゾーン情報用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.936 QUOTE ALL が指定されている場合、文字列 '%1' を引用符として使用することはできません

エラー定数	UNSUPPORTED_QUOTE_CHARACTER
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**指定された引用符文字列。**
重大度	19
SQLCODE	-1932
SQLSTATE	WL020
Sybase **エラーコード**	12244

考えられる原因

QUOTE ALL **オプションが指定されている場合、指定された文字列は** UNLOAD **文で引用符として使用できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.937 SELECT リストの中にカラムが 2 つ以上指定されています

エラー定数	SQLE_SUBQUERY_SELECT_LIST
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	15
SQLCODE	-151
SQLSTATE	53023
Sybase **エラーコード**	102

考えられる原因

複数のカラムを持つサブクエリを SELECT **リストに入力しました。カラムが** 1 **つだけになるように** SELECT **リストを変更してください。**

1.1.4.938 サブクエリは複数行を返すことはできません

エラー定数	SQLE_SUBQUERY_RESULT_NOT_UNIQUE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-186
SQLSTATE	21W01
Sybase **エラーコード**	512

考えられる原因

単一のローだけが使用できるコンテキストで、複数行を返すサブクエリを使用しました。サブクエリが WHERE **句にある場合は、**IN **キーワードを使用できることがあります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.939 サブスクリプション '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SUBSCRIPTION_NAME_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サブスクリプションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1326
SQLSTATE	5RW40
Sybase エラーコード	13230

考えられる原因

存在しないサブスクリプションを変更 (ALTER)、削除 (DROP)、または参照しようとしました。

1.1.4.940 '%2' の '%1' に対するサブスクリプションはすでに存在します

エラー定数	SQLE_SUBSCRIPTION_NOT_UNIQUE
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	パブリケーションの名前。
パラメータ 2	ユーザの名前。
重大度	16
SQLCODE	-282
SQLSTATE	5RW03
Sybase エラーコード	13644

考えられる原因

すでに存在するサブスクリプションを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.941 '%2' の '%1' に対するサブスクリプションが見つかりません

エラー定数	SQLE_SUBSCRIPTION_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	パブリケーションの名前。
パラメータ 2	ユーザの名前。
重大度	16
SQLCODE	-283
SQLSTATE	5RW04
Sybase エラーコード	13645

考えられる原因

存在しないサブスクリプションを削除、開始、または同期しようとしました。

1.1.4.942 '%2' のパブリケーション '%1' に対するサブスクリプションが文から除外されました

エラー定数	SQLE_SUBSCRIPTION_OMITTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	パブリケーションの名前。
パラメータ 2	Mobile Link ユーザの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1323
SQLSTATE	WW141
Sybase エラーコード	13233

考えられる原因

START SYNCHRONIZATION SCHEMA CHANGE 文によって、変更するテーブルがリストされましたが、そのテーブルを参照するサブスクリプションがその文で省略されていました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.943 マテリアライズドビューのサポートは、このデータベースでは利用できません

エラー定数	SQLE_MAT_VIEWS_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1029
SQLSTATE	0AW15
Sybase **エラーコード**	13481

考えられる原因

実行している文には、マテリアライズドビューのサポートが必要ですが、使用されているデータベースにはマテリアライズドビューの機能がありません。

1.1.4.944 このデータベースでは、DB 領域のパーミッションのサポートを利用できません

エラー定数	SQLE_DBSPACE_PERMS_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1183
SQLSTATE	0AW22
Sybase **エラーコード**	13332

考えられる原因

実行されている文には、DB 領域のパーミッションのサポートが必要ですが、使用されているデータベースにはこの機能がありません。DB 領域のパーミッションをサポートしているバージョンのサーバを使用して、データベースを再作成またはアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.945 この CPU では、空間のサポートは利用できません

エラー定数	SQLE_SLERR_CPU_NEED_SSE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1515
SQLSTATE	2FW91
Sybase **エラーコード**	12589

考えられる原因

32 **ビット** Windows **と** 32 **ビット** Linux **の空間データサポートには、**SSE2 **命令をサポートする** CPU **が必要となります。**

1.1.4.946 このデータベースでは、空間のサポートは利用できません

エラー定数	SQLE_SLERR_NEED_UPGRADE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1412
SQLSTATE	2FW02
Sybase **エラーコード**	13160

考えられる原因

空間機能を使用するようにデータベースをアップグレードする必要があるため、空間サポートを伴う操作はこのデータベースで使用できません。

1.1.4.947 同期ダウンロードは完了しませんでした

エラー定数	SQLE_INCOMPLETE_SYNCHRONIZATION

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-1271
SQLSTATE	0AW23
Sybase エラーコード	13899

考えられる原因

Ultra Light データベースを同期しようとしました。同期セッション中、統合データベースから不完全なダウンロードストリームを受信しました。アップロードが失敗した理由は、同期ログファイルを参照してください。

1.1.4.948 Mobile Link サーバにエラーが発生したため同期に失敗しました: %1

エラー定数	SQLE_SERVER_SYNCHRONIZATION_ERROR
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	Mobile Link サーバからのエラーの説明。
重大度	16
SQLCODE	-857
SQLSTATE	0AW12
Sybase エラーコード	13860

考えられる原因

Mobile Link サーバで同期に失敗しました。詳細については同期ログファイルを参照します。

1.1.4.949 同期に失敗し、次の内部エラーが返されました: %1

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_INTERNAL_ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	内部エラー番号。
重大度	16
SQLCODE	-1373
SQLSTATE	5RW43
Sybase エラーコード	13189

考えられる原因

SYNCHRONIZE 文の実行中に、内部エラーが発生しました。

1.1.4.950 同期に失敗しました。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください

エラー定数	SQLE_MLA_SYNC_FAILED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1385
SQLSTATE	WW161
Sybase エラーコード	13183

考えられる原因

同期が正常に終了しませんでした。詳細については、dbmlsync のログファイルを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.951 同期に失敗しました。詳細については、sp_get_last_synchronize_result(%1) の呼び出し結果をチェックしてください

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_SYNCH_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**同期でエラーが発生した接続** ID
重大度	16
SQLCODE	-1374
SQLSTATE	5RW44
Sybase **エラーコード**	13190

考えられる原因

同期が完了しましたが、同期の終了コードでは、同期が正常に終了しなかったことが示されています。詳細については、sp_get_last_synchronize_result() の呼び出し結果をチェックしてください。

1.1.4.952 同期はすでに進行中です

エラー定数	SQLE_SYNCHRONIZATION_IN_PROGRESS
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1272
SQLSTATE	0AW24
Sybase **エラーコード**	13893

考えられる原因

Ultra Light データベースを同期しようとしましたが、このデータベースは別のスレッドで同期中です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.953 同期メッセージタイプ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_NOT_SYNC_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**同期メッセージタイプの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-765
SQLSTATE	5RW11
Sybase **エラーコード**	13775

考えられる原因

このデータベースで定義されていない同期メッセージタイプを参照しました。

1.1.4.954 同期オプション '%1' にセミコロン、等号、または波括弧が含まれているか、オプションが NULL です

エラー定数	SQLE_BAD_SYNC_OPTION_VALUE
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**同期オプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-797
SQLSTATE	5RW32
Sybase **エラーコード**	13807

考えられる原因

無効な値で同期オプションを設定しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.955 同期オプション '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SYNC_OPTION_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**同期オプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-805
SQLSTATE	5RW33
Sybase **エラーコード**	13815

考えられる原因

定義されていない同期オプションを削除しようとしました。

1.1.4.956 同期オプションが長すぎます

エラー定数	SQLE_SYNC_OPTION_TOO_LONG
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
重大度	16
SQLCODE	-809
SQLSTATE	5RW34
Sybase **エラーコード**	13819

考えられる原因

同期オプションのリストをデータベースのページサイズよりも長くすることはできません。

1.1.4.957 同期プロファイル '%1' はすでに存在します

エラー定数	SQLE_SYNC_PROFILE_ALREADY_EXISTS

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	同期プロファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1223
SQLSTATE	42W76
Sybase エラーコード	13294

考えられる原因

すでに存在する同期プロファイルを作成しようとしました。

1.1.4.958 同期プロファイル '%1' に無効なパラメータ '%2' があります

エラー定数	SQLE_SYNC_PROFILE_INVALID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な同期プロファイルの名前。
パラメータ 2	問題があるプロファイルのパラメータの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1224
SQLSTATE	42W77
Sybase エラーコード	13293

考えられる原因

無効なパラメータ設定を含む文字列を使用して、同期プロファイルを作成または変更しようとしました。

1.1.4.959 同期プロファイル '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SYNC_PROFILE_NOT_FOUND

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	同期プロファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1217
SQLSTATE	42W75
Sybase エラーコード	13302

考えられる原因

データベースが見つけることができない同期プロファイルにアクセスしようとしました。

1.1.4.960 このデータベースに対して同期プロファイルはサポートされていません

エラー定数	SQLE_SYNC_PROFILE_UPGRADE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1225
SQLSTATE	42W78
Sybase エラーコード	13292

考えられる原因

現在のデータベースに同期プロファイル用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.961 このデータベースでは、同期スキーマ変更およびスクリプトバージョンはサポートされていません

エラー定数	SQLE_SYNC_SCHEMA_UPGRADE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1319
SQLSTATE	WW137
Sybase エラーコード	13237

考えられる原因

現在のデータベースに同期スキーマの変更とスクリプトバージョン用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.962 同期サーバがアップロードのコミットに失敗しました

エラー定数	SQLE_UPLOAD_FAILED_AT_SERVER
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-794
SQLSTATE	0AW09
Sybase エラーコード	13804

考えられる原因

Ultra Light データベースを同期しようとしました。同期セッション中に完全なアップロードストリームが送信されましたが、統合データベースにコミットできませんでした。アップロードが失敗した理由は、同期ログファイルを参照してください。

1.1.4.963 '%1' %2 %3 の近くに構文エラーがあります

エラー定数	SQLE_SYNTAX_ERROR
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	構文エラーが見つかった単語または記号。
パラメータ 2	行番号。
パラメータ 3	SQL ダイアレクト。
重大度	15
SQLCODE	-131
SQLSTATE	42W04
Sybase エラーコード	102

考えられる原因

実行しようとしている文を、データベースサーバが理解できません。カラム名にキーワードを使う場合は、キーワードを引用符または角カッコで囲む (たとえば DATE は "DATE" または [DATE])。

1.1.4.964 '%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューの定義では次の構成体を使用できません。'%2'

エラー定数	SQLE_MATVIEW_SYNTAX_ERROR
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	使用できない機能のロケーション。
パラメータ 2	使用できない機能。
重大度	15
SQLCODE	-1031
SQLSTATE	42WB3
Sybase エラーコード	13479

考えられる原因

定義が制限の 1 つに違反するマテリアライズドビューを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.965 '%1' の近くに構文エラーがあります -- マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に次の不正な構成体が含まれています。'%2'

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_SYNTAX_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**使用できない機能のロケーション。**
パラメータ 2	**使用できない機能。**
重大度	15
SQLCODE	-1032
SQLSTATE	42WB4
Sybase **エラーコード**	13480

考えられる原因

定義が制限の 1 **つに違反するマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。**

1.1.4.966 システムコマンドが失敗し、リターンコード %1 が返されました

エラー定数	SQLE_SYSTEM_COMMAND_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リターンコードの値。**
重大度	16
SQLCODE	-910
SQLSTATE	38W01
Sybase **エラーコード**	13574

考えられる原因

システムコマンドの実行時に、0 **以外のリターンコードが返されました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.967 システムのイベントタイプ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_EVENT_TYPE_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**見つからなかったシステムのイベントタイプの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-806
SQLSTATE	WE008
Sybase **エラーコード**	13816

考えられる原因

データベースに存在しないシステムのイベントタイプの名前でイベントを作成しようとしました。

1.1.4.968 システム権限とロールの機能はこのデータベースではサポートされていません

エラー定数	SQLE_ROLES_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1535
SQLSTATE	0AW27
Sybase **エラーコード**	12570

考えられる原因

現在のデータベースが古いデータベースで、システム権限とロールの機能用のカタログサポートを持っていません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.969 テーブル '%1' には空間カラム '%2' は含まれていますが、プライマリキーはありません

エラー定数	SQLE_SLERR_UPDDEL_NO_PK
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	空間カラムの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1452
SQLSTATE	2FW45
Sybase エラーコード	13120

考えられる原因

UPDATE 文または DELETE 文は、テーブルにプライマリキーが定義されている場合を除き、空間カラムを含むテーブルに対しては実行できません。

1.1.4.970 テーブル '%1' には、ROWID 関数への無効な参照が含まれています

エラー定数	SQLE_INVALID_ROWID_PLACEMENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な参照があるテーブルの名前。
重大度	15
SQLCODE	-1115
SQLSTATE	42WC1
Sybase エラーコード	13399

考えられる原因

計算カラム式または CHECK 制約内では ROWID 関数を使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.971 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テーブル '%1' はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_LOADTABLE_TABLE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**指定されたテーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-1946
SQLSTATE	0AW42
Sybase **エラーコード**	12231

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK **文に含まれている** LOAD TABLE **文では、指定されたテーブル名はサポートされません。**

1.1.4.972 テーブル '%1' には参照動作の外部キーが含まれています

エラー定数	SQLE_TABLE_HAS_REFACTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**参照動作を伴うテーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-677
SQLSTATE	56001
Sybase **エラーコード**	547

考えられる原因

テーブル名の変更ができませんでした。テーブルには参照動作の外部キーが含まれています。テーブル名を変更するには、外部キー制約を削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.973 テーブル '%1' にはカラムがありません

エラー定数	SQLE_TABLE_HAS_NO_COLUMNS
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-1273
SQLSTATE	0EW00
Sybase **エラーコード**	13891

考えられる原因

カラムなしのテーブルを作成しようとしました。

1.1.4.974 テーブル '%1' にはプライマリキーが定義されていません

エラー定数	SQLE_NO_PRIMARY_KEY
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**プライマリキーを持たないテーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-118
SQLSTATE	55008
Sybase **エラーコード**	1719

考えられる原因

この操作を実行するには、参照テーブルにプライマリキーが必要です。たとえば、プライマリキーがないテーブルを参照しながら外部キーを追加したり、INSERT **文の** ON EXISTING **句を使用したりした可能性があります。参照テーブルにプライマリキーを追加する必要があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.975 テーブル '%1' はパブリケーションを持っています

エラー定数	SQLE_TABLE_HAS_PUBLICATIONS
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**パブリケーションを持つテーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-281
SQLSTATE	5RW02
Sybase **エラーコード**	13643

考えられる原因

パブリケーションが定義されているテーブルを削除しようとしました。

1.1.4.976 テーブル '%1' はすでにインクルードされています

エラー定数	SQLE_TABLE_ALREADY_INCLUDED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-822
SQLSTATE	5RW36
Sybase **エラーコード**	13828

考えられる原因

パブリケーションまたは同期の定義を追加または更新しようとして、同じテーブルを 2 回含めました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.977 テーブル '%1' は外部ジョイン循環です

エラー定数	SQLE_OUTER_JOIN_CYCLE
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	循環されるテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-136
SQLSTATE	52W14
Sybase エラーコード	315

考えられる原因

テーブルの循環を引き起こす外部ジョインを指定しました。

1.1.4.978 テーブル '%1' は同期サブスクリプションの一部であり、同期スキーマ変更内でしか変更できません

エラー定数	SQLE_SYNC_CONTAINS_TABLE
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	テーブル名。
重大度	16
SQLCODE	-819
SQLSTATE	5RW35
Sybase エラーコード	13825

考えられる原因

同期サブスクリプションに属するテーブルは変更できません。ただし、同期スキーマ変更内で変更する場合、および dbmlsync を使用して変更する場合を除きます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.979 テーブル '%1' をパブリケーション '%2' に含めるには同期する必要があります

エラー定数	SQLE_TABLE_MUST_SYNCHRONIZE_IN_PUB
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テーブルの名前
パラメータ 2	パブリケーションの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1328
SQLSTATE	WW143
Sybase エラーコード	13228

考えられる原因

パブリケーションには、SYNCHRONIZE OFF 制約を持つテーブルを含めることはできません。パブリケーション内のすべてのテーブルを同期してください。SYNCHRONIZE OFF 制約を持つテーブルをパブリケーションに追加しようとしたか、またはパブリケーションにすでに存在する、SYNCHRONIZE OFF が設定されたテーブルを変更しようとしました。

1.1.4.980 テーブル '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_TABLE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	見つからなかったテーブルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-141
SQLSTATE	42W33
Sybase エラーコード	2706

考えられる原因

テーブルの名前のスペルを間違えたか、テーブル名を所有者名で修飾しませんでした。たとえば、"owner"."table_name" ではなく "table_name" を参照した可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.981 テーブル '%1' にはユニークな相関名が必要です

エラー定数	SQLE_CORRELATION_NAME_NEEDED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**ユニークな相関名が必要なテーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-137
SQLSTATE	52W15
Sybase **エラーコード**	315

考えられる原因

テーブルをそれ自身にジョインするジョインを指定しました。1 **つのテーブルを複数回使用する場合は、ユニークな相関名が必要となります。**

1.1.4.982 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文の中で、テーブル '%1' が複数回指定されました

エラー定数	PARALLEL_STMT_DUPLICATE_TABLE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1937
SQLSTATE	42WF8
Sybase **エラーコード**	12240

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK **文の中で、同じテーブルが複数回指定されています。重複しているデータベーステーブルを** BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK **文から削除してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.983 テーブルにはすでにプライマリキーが定義されています

エラー定数	SQLE_EXISTING_PRIMARY_KEY
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-112
SQLSTATE	55013
Sybase エラーコード	1923

考えられる原因

プライマリキーがすでに定義されたテーブルにプライマリキーを追加しようとしました。新しいキーを追加する前に、現在のキーを削除してください。

1.1.4.984 テーブルに 2 つのプライマリキーを定義することはできません

エラー定数	SQLE_PRIMARY_KEY_TWICE
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-126
SQLSTATE	52W05
Sybase エラーコード	1923

考えられる原因

CREATE TABLE 文中で、プライマリキーを 2 度指定しました。

1.1.4.985 スナップショット開始後にテーブルが作成または変更されました

エラー定数	SQLE_SNAPSHOT_TABLE_CHANGED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1061
SQLSTATE	42WB8
Sybase エラーコード	13452

考えられる原因

スナップショットトランザクションで使用しようとしたテーブルは、トランザクション開始後に作成または変更されています。

1.1.4.986 テーブルは使用されています

エラー定数	SQLE_TABLE_IN_USE
ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
重大度	16
SQLCODE	-214
SQLSTATE	42W21
Sybase エラーコード	3702

考えられる原因

データベースの他のアクティブユーザが使用しているテーブルを変更または削除しようとしました。

1.1.4.987 テーブルは空でなければなりません

エラー定数	SQLE_TABLE_MUST_BE_EMPTY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-116
SQLSTATE	55W02
Sybase エラーコード	4901

考えられる原因

テーブルを修正しようとしましたが、データベースサーバは、そのテーブルにローがない場合だけ修正できます。

1.1.4.988 テーブル名 '%1' はあいまいです

エラー定数	SQLE_AMBIGUOUS_TABLE_NAME
ODBC 2 ステータス	S0013
ODBC 3 ステータス	42S13
パラメータ 1	あいまいなテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-852
SQLSTATE	52W42
Sybase エラーコード	13856

考えられる原因

文がユニークでないテーブル名を参照しました。テーブル名には、はじめに所有者名を付けてください。

1.1.4.989 テーブルまたはビュー '%1' はこの文では使用できません

エラー定数	SQLE_INVALID_TABLE_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テーブルの名前
重大度	16
SQLCODE	-1321

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	WW139
Sybase エラーコード	13235

考えられる原因

指定されたテーブルまたはビューは、この文で使用できません。たとえば、この文ではテンポラリテーブルやテンポラリビューを使用できない可能性があります。

1.1.4.990 Table Parameterized ファンクションと V4 TableUDF は、このデータベースではサポートされていません

エラー定数	SQLE_TPF_UPGRADE_REQUIRED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1605
SQLSTATE	WP020
Sybase エラーコード	12500

考えられる原因

現在のデータベースにパラメータ化されたテーブル関数用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.991 テーブルパラメータ化ファンクションはどのサーバタイプについても許可されません

エラー定数	SQLE_TPF_NOT_ALLOWED_ACROSS_SERVERS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1578

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	WO009
Sybase エラーコード	12527

考えられる原因

クエリが full-passthrough モードで処理されていない場合は、どのサーバタイプであってもパラメータ化されたテーブル関数は許可されません。

1.1.4.992 テーブル参照 '%1' が無効になりました

エラー定数	SQLE_TABLEREF_INVALIDATED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テーブル参照変数の名前
重大度	16
SQLCODE	-1794
SQLSTATE	42X11
Sybase エラーコード	12349

考えられる原因

テーブル参照が作成された後に参照先が削除されたテーブル参照を使用しようとしました。

1.1.4.993 テーブル参照タイプがサポートされていません

エラー定数	SQLE_TABLEREF_TYPES_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-1793
SQLSTATE	0AW30
Sybase エラーコード	12350

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

現在のデータベースが古いデータベースであり、テーブル参照型をサポートしていません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.994 キー制約によって関連付けられているテーブルはどちらも、永久テーブルであるか、**ON COMMIT DELETE ROWS** を指定して作成されていないテンポラリテーブルである必要があります。グローバルテンポラリテーブルの場合は、どちらか一方のテーブルが共有されていれば、他方のテーブルも共有されている必要があります

エラー定数	SQLE_INVALID_FOREIGN_KEY_TABLE
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-850
SQLSTATE	42R02
Sybase **エラーコード**	1709

考えられる原因

キー制約関係にあるテーブルは、ともに永久ユーザテーブルであるか、ON COMMIT DELETE ROWS を指定して作成されていないテンポラリテーブルである必要があります。ALTER TABLE を使用して、いずれか、または両方のテーブルの定義を変更してください。

1.1.4.995 タグ **ID: '%1'** は、配列によって境界設定されていない値を指定します

エラー定数	SQLE_FOR_JSON_EXPLICIT_NOT_IN_ARRAY
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**配列によって境界設定されていないタグ** ID **の値。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1613
SQLSTATE	WX017
Sybase エラーコード	12493

考えられる原因

クエリでオブジェクトと値の表記が混合されている場合、タグが同じ親に属する複数のクエリの共用体でこのエラーが発生することがあります。

1.1.4.996 タスク '%1' は許可されません

エラー定数	SQLE_SYSPRIV_CREATION_NOT_ALLLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ユーザによって提供された内部タスクの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1527
SQLSTATE	28W18
Sybase エラーコード	12578

考えられる原因

システム権限の作成は内部タスクであり、データベースの作成またはアップグレード中のみ行えます。

1.1.4.997 RSA の暗号化されたパスワードを使用した TDS ログイン要求は、ノンスも使用する必要があります

エラー定数	SQLE_RSA_ENCRYPTED_TDS_LOGIN_MUST_HAVE_NONCE
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-1701
SQLSTATE	28W23
Sybase エラーコード	12434

考えられる原因

RSA 暗号化された臨時のパスワードを使用しないクライアントで TDS ログインを実行しようとしました。現在の TDS ログイン設定では、臨時ではない RSA 暗号化 TDS ログイン要求は行えません。tdsl サーバオプション設定を変更するか、または RSA 暗号化された臨時のパスワードをサポートする TDS クライアントを使用して接続してください。

1.1.4.998 暗号化されていないパスワードを使用した TDS ログイン要求は許可されていません

エラー定数	SQLE_UNENCRYPTED_TDS_LOGIN_REQUESTS_NOT_PERMITTED
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16
SQLCODE	-1700
SQLSTATE	28W22
Sybase エラーコード	12435

考えられる原因

パスワードの RSA 暗号化を使用しないで TDS ログインを実行しようとしました。現在の TDS ログイン設定では、暗号化されていない TDS ログイン要求は行えません。tdsl サーバオプション設定を変更するか、RSA 暗号化パスワードを使用して接続してください。

1.1.4.999 テンポラリのミューテックスまたはセマフォは、それを作成した接続によってのみ削除できます

エラー定数	SQLE_NOT_TEMP_OWNER
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	14
SQLCODE	-1809
SQLSTATE	28W24
Sybase エラーコード	12335

考えられる原因

テンポラリのミューテックスまたはセマフォオブジェクトは、それを作成した接続によってのみ削除できます

1.1.4.1000 テンポラリ領域の制限を超えています

エラー定数	SQLE_TEMP_SPACE_LIMIT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-1000
SQLSTATE	54W05
Sybase エラーコード	13492

考えられる原因

接続がテンポラリ領域の使用制限を越えました。この制限は、テンポラリファイルのあるドライブに残っている空き領域の容量にも基づきます。使用していないファイルをドライブから削除するか、空き領域がこれより大きいドライブにテンポラリファイルを格納してください。テンポラリファイルのディレクトリを指定する -dt サーバオプションを確認してください。

1.1.4.1001 単語の長さが許容範囲を超えています

エラー定数	SQLE_TEXT_BAD_TERM_LENGTH
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLCODE	-1162
SQLSTATE	WT007
Sybase エラーコード	13351

考えられる原因

単語の最小長と最大長はどちらも、0 より大きく、かつ 60 以下にします。

1.1.4.1002 ユーザによって中断させられました -- トランザクションはロールバックされました

エラー定数	SQLE_TERMINATED_BY_USER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-302
SQLSTATE	40W02
Sybase エラーコード	3618

考えられる原因

データベースが文を実行中にその文をキャンセルしました。ROLLBACK 文は自動的に実行されました。

1.1.4.1003 テキスト設定 "%1" はすでに存在します

エラー定数	SQLE_TEXT_CONFIG_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テキスト設定名。
重大度	16
SQLCODE	-1161

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	WT006
Sybase エラーコード	13352

考えられる原因

指定されたテキスト設定名はすでに存在します。

1.1.4.1004 テキスト設定 "%1"."%2" が見つかりません

エラー定数	SQLE_TEXT_CONFIG_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テキスト設定の作成者。
パラメータ 2	テキスト設定名。
重大度	16
SQLCODE	-1160
SQLSTATE	WT005
Sybase エラーコード	13353

考えられる原因

指定されたテキスト設定は存在しません。

1.1.4.1005 テーブル ¥"%2¥" にテキストインデックス ¥"%1¥" が存在します。BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、テキストインデックスを持つテーブルはサポートされません

エラー定数	PARALLEL_LOADTABLE_TEXTINDEX_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	テキストインデックスの名前。
パラメータ 2	テーブル名。
重大度	16
SQLCODE	-1947
SQLSTATE	0AW43
Sybase エラーコード	12230

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK 文に含まれている LOAD TABLE 文では、指定されたテーブルは、テキストインデックスがある場合サポートされません。

1.1.4.1006 テキストインデックス %1 は、テキストプロシージャ %2 では使用できません

エラー定数	SQLE_TEXT_INVALID_INDEX_FOR_PROC
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	テキストインデックスの名前。
パラメータ 2	不正なインデックスが指定されたプロシージャの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1526
SQLSTATE	WT036
Sybase エラーコード	12579

考えられる原因

指定されたテキストプロシージャはテキストインデックスでは使用できません。テキストプロシージャの文字セットとアクセスするテキストインデックスの文字セットを対応させる必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1007 外部事前フィルタを使用したテキストインデックスには、バイナリと文字列の両方のカラムを含めることができません

エラー定数	SQLE_TEXT_INDEX_MIXED_COLUMNS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1512
SQLSTATE	WT034
Sybase **エラーコード**	12592

考えられる原因

テキストインデックスに指定された 1 つ以上 (ただしすべてではない) カラムのデータ型がバイナリであり、かつ、テキスト設定オブジェクトには、指定された事前フィルタライブラリが存在します。事前フィルタライブラリを使用するテキストインデックスでは、バイナリカラムまたは文字列データ型のいずれかを使用できますが、両方は使用できません。

1.1.4.1008 サーバタイプではテキストインデックスが許可されません

エラー定数	SQLE_TEXT_NOT_ALLOWED_ACROSS_SERVERS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1511
SQLSTATE	WT033
Sybase **エラーコード**	12593

考えられる原因

クエリが full-passthru モードで処理される場合、サーバタイプではテキストインデックスが許可されません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1009 このデータベースでは、テキストインデックスはサポートされていません

エラー定数	SQLE_TEXT_UPGRADE_REQUIRED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1166
SQLSTATE	WT011
Sybase エラーコード	13347

考えられる原因

現在のデータベースにテキストインデックス用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

1.1.4.1010 このデータベースでは、マテリアライズドビューのテキストインデックスはサポートされていません

エラー定数	SQLE_TEXT_MV_UPGRADE_REQUIRED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1592
SQLSTATE	WT041
Sybase エラーコード	12513

考えられる原因

現在のデータベースにマテリアライズドビューのテキストインデックス用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1011 テキストクエリーには 300 語以上含めることはできません

エラー定数	SQLE_TEXT_QUERY_TOO_LONG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1370
SQLSTATE	WT022
Sybase **エラーコード**	13192

考えられる原因

テキストクエリには、300 以下の単語を使用してください。

1.1.4.1012 テキストクエリパーサエラー: %1

エラー定数	SQLE_TEXT_PARSER_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	テキストクエリパーサによって返されたエラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-1164
SQLSTATE	WT009
Sybase **エラーコード**	13349

考えられる原因

テキストクエリを解析できませんでした。

1.1.4.1013 FIPS モードでは %1 アルゴリズムは使用できません

エラー定数	SQLE_FIPS_NOT_AVAILABLE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	アルゴリズムの名前。
重大度	19
SQLCODE	-1071
SQLSTATE	0AW16
Sybase エラーコード	13442

考えられる原因

サーバが FIPS モードで実行されているときは、指定したアルゴリズムを使用できません。

1.1.4.1014 %1 リモートデータアクセスクラスはサポートされなくなりました。代わりに %2 を使用してください

エラー定数	SQLE_OMNI_JDBC_NO_LONGER_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	JDBC ベースのリモートデータアクセスクラス。
パラメータ 2	推奨の ODBC ベースのリモートデータアクセスクラス。
重大度	16
SQLCODE	-1617
SQLSTATE	WO033
Sybase エラーコード	12489

考えられる原因

サポートの終了している JDBC ベースのリモートデータアクセスクラスを使用しようとしました。適切な ODBC ベースのクラスを使用してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1015 '%1' 属性の '%2' 内で括弧が対応していません

エラー定数	SQLE_INVALID_ATTRIBUTE_MISMATCH_BRACES
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャの属性。**
パラメータ 2	**属性の値。**
重大度	16
SQLCODE	-1129
SQLSTATE	WW086
Sybase **エラーコード**	13384

考えられる原因

丸カッコ (ポートオプションを指定した場合は中カッコ) が対応していないため、属性の値が無効です。

1.1.4.1016 '%1' 属性の '%2' 内でカンマが見つかりません

エラー定数	SQLE_INVALID_ATTRIBUTE_MISSING_COMMA
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャの属性。**
パラメータ 2	**属性の値。**
重大度	16
SQLCODE	-1130
SQLSTATE	WW087
Sybase **エラーコード**	13383

考えられる原因

カンマがないため、属性の値が無効です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1017 プロシージャタイプ '%2' の '%1' 属性が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_ATTRIBUTE_WITH_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**プロシージャの属性。**
パラメータ 2	**プロシージャのタイプ。**
重大度	16
SQLCODE	-1034
SQLSTATE	WW064
Sybase **エラーコード**	13477

考えられる原因

このプロシージャタイプには、この属性を使用できません。

1.1.4.1018 '%1' プロパティはサポートされなくなりました

エラー定数	SQLE_UNSUPPORTED_PROPERTY
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効なプロパティの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1119
SQLSTATE	42WC2
Sybase **エラーコード**	13394

考えられる原因

指定したプロパティは、現在のリリースではサポートされていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1019 この接続のシーケンス '%1' には 'currval' 演算子はまだ定義されていません

エラー定数	SQLE_SEQUENCE_CURRVAL_NOT_DEFINED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	シーケンスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1363
SQLSTATE	52W51
Sybase エラーコード	13199

考えられる原因

シーケンスジェネレータの currval 演算子は、現在の接続中に nextval がシーケンスに対して呼び出された場合にのみ定義されます。

1.1.4.1020 アドレスパラメータ "%1" は既存の %2 リスナと競合します

エラー定数	SQLE_START_LISTENER_CONFLICT_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リスナのアドレスパラメータ
パラメータ 2	リスナのタイプ
重大度	16
SQLCODE	-1765
SQLSTATE	08WD1
Sybase エラーコード	12375

考えられる原因

すでに実行中のリスナを起動しようとしました。指定したアドレスパラメータは、既存のリスナと競合します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1021 リスナを停止するために指示されたアドレスパラメータ "%1" に、無効な IP アドレスが指定されているか、ポートが指定されていません

エラー定数	SQLE_STOP_LISTENER_INVALID_ADDRESS_OR_NO_PORT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**リスナのアドレスパラメータ**
重大度	16
SQLCODE	-1884
SQLSTATE	08WEH
Sybase **エラーコード**	12266

考えられる原因

無効な IP アドレス使用して、またはポート番号を使用せずにリスナを停止しようとしました。たとえば、リスナの停止時にはポート番号を指定する必要があります。

1.1.4.1022 集約式 '%1' は SELECT リストまたは HAVING 句サブクエリのいずれかに記述されている必要があります

エラー定数	SQLE_INVALID_AGGREGATE_PLACEMENT
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**エラーになった集約式。**
重大度	15
SQLCODE	-862
SQLSTATE	42W69
Sybase **エラーコード**	13866

考えられる原因

外部参照を含む集約式は、SELECT リスト式 (subselect) の中、または FROM 句の中に集約されるカラムを持つテーブルが含まれているクエリの HAVING 句サブクエリの中で使用する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1023 このプロシージャに対する引数はリテラル文字列である必要があります

エラー定数	SQLE_TEXT_NEED_CONSTANT_ARGUMENT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1216
SQLSTATE	WT017
Sybase **エラーコード**	13297

考えられる原因

このプロシージャは、引数としてリテラル文字列のみを受け入れます。

1.1.4.1024 LDAP サーバ "%1" を削除しようとして失敗しました。削除するには、サーバを中断します

エラー定数	SQLE_INVALID_STATE_CHANGE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	LDAP **サーバの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1571
SQLSTATE	WW204
Sybase **エラーコード**	12534

考えられる原因

LDAP **サーバを削除しようとしましたが、**READY **または** ACTIVE **状態であるため、エラーとなりました。**WITH SUSPEND **を使用して状態を変更してから、サーバを削除してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1025 属性 '%1' で、'%3' と互換性のないオプション '%2' が設定されています

エラー定数	SQLE_INVALID_ATTRIBUTE_OPTIONS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャの属性。
パラメータ 2	属性の 1 番目のオプション。
パラメータ 3	属性の 2 番目のオプション。
重大度	16
SQLCODE	-1131
SQLSTATE	WW088
Sybase エラーコード	13382

考えられる原因

この属性に指定されたオプションは互換性がありません。

1.1.4.1026 URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2'

エラー定数	SQLE_LDAPUA_BINDFAIL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	bind() で使用する LDAP URL。
パラメータ 2	LDAP API のエラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-1600
SQLSTATE	WW211
Sybase エラーコード	12506

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

メッセージは、LDAP API クライアントから、LDAP のユーザ認証方式のコンテキストで報告されます。LDAP 管理者または SAP テクニカルサポートは、これらの低レベルメッセージを使用して問題の解決方法を DBA に指示する場合があります。

1.1.4.1027 カラム '%1' はリモートテーブルに存在しません

エラー定数	SQLE_OMNI_NOSUCH_COLUMN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	カラム名。
重大度	11
SQLCODE	-722
SQLSTATE	WO016
Sybase エラーコード	11208

考えられる原因

CREATE EXISTING 文内で指定されるカラムがリモートテーブルにありません。

1.1.4.1028 通信環境を作成できませんでした

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_CREATE_STREAMS_ENV
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-740
SQLSTATE	WW024
Sybase エラーコード	13753

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

通信環境を作成できませんでした。環境を作成するためのリソースが不足しているか、言語リソースファイルが見つかりません。

1.1.4.1029 比較 '%1' はジオメトリでは使用できません

エラー定数	SQLE_SLERR_COMPARISON_PREDICATE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**比較関係のタイプ。**
重大度	16
SQLCODE	-1440
SQLSTATE	2FW33
Sybase **エラーコード**	13132

考えられる原因

ジオメトリ値は、< or > などの演算子を使用して比較することができません。ジオメトリの比較には、= と <> のみを使用できます。

1.1.4.1030 接続パラメータファイルが見つかりません

エラー定数	SQLE_NO_PROFILE_FILE
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-654
SQLSTATE	08W37
Sybase **エラーコード**	13706

考えられる原因

接続プロファイルがある接続文字列を解析しようとしましたが、接続パラメータファイルが見つかりませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1031 測定単位を作成する場合は、CONVERT USING 句を指定する必要があります

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_UOM_NOFACT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1455
SQLSTATE	2FW48
Sybase **エラーコード**	13117

考えられる原因

CONVERT USING **句を指定せずに、**CREATE SPATIAL UNIT OF MEASURE **文が使用されました。**

1.1.4.1032 カーソル名 '%1' はすでに存在します

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_CURSOR_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**カーソルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-683
SQLSTATE	WJ004
Sybase **エラーコード**	13714

考えられる原因

カーソルをすでに存在している名前で宣言しようとしました。カーソル名は 1 **つの接続内で必ずユニークにしてください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1033 データのフォーマットが認識できません

エラー定数	SQLE_SLERR_UNKOWNN_FORMAT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1434
SQLSTATE	2FW27
Sybase **エラーコード**	13138

考えられる原因

指定された文字列のフォーマットは、ジオメトリを解析する場合には認識できません。

1.1.4.1034 カラムまたは変数 '%1' のデータ型はサポートされていません

エラー定数	SQLE_OMNI_UNSUPPORTED_DATATYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**カラムまたは変数の名前。**
重大度	12
SQLCODE	-736
SQLSTATE	WO022
Sybase **エラーコード**	11205

考えられる原因

リモートテーブルでサポートされていないデータ型を使用してカラムが定義されています。または USING **句および** LOCATION **句でサポートされていないデータ型を使用して変数が定義されています。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1035 カラム '%1' に指定されたデータ型は、実際のデータ型と互換性がありません

エラー定数	SQLE_OMNI_DATATYPE_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**カラム名。**
重大度	12
SQLCODE	-721
SQLSTATE	WO015
Sybase **エラーコード**	11209

考えられる原因

CREATE EXISTING **文で指定されたカラムのデータ型は、リモートテーブルにあるカラムの実際のデータ型と互換性がありません。**

1.1.4.1036 データベース '%1' は SQL Anywhere コックピットで使用できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_USE_NON_COCKPIT_DATABASE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベースファイルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1840
SQLSTATE	08WF4
Sybase **エラーコード**	12304

考えられる原因

指定したデータベースファイルは SQL Anywhere **コックピットで使用できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1037 データベース '%1' が見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_ULTRALITE_DATABASE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	指定されたデータベースの名前またはデフォルトのデータベース名。
重大度	16
SQLCODE	-954
SQLSTATE	WW034
Sybase エラーコード	13534

考えられる原因

指定されたデータベースが見つかりませんでした。接続文字列で、目的のデータベースを正しく指定してください。

1.1.4.1038 データベース名 'utility_db' はユーティリティデータベース用に予約されています

エラー定数	SQLE_DB_ALIAS_RESERVED_UTILDB
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-985
SQLSTATE	08W20
Sybase エラーコード	13504

考えられる原因

"utility_db" という名前のデータベースを起動しようとしています。この名前は、ユーティリティデータベースのために予約されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1039 データベース名は SQL Anywhere コックピット用に予約されています

エラー定数	SQLE_DB_ALIAS_RESERVED_SQLACOCKPITDB
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1843
SQLSTATE	08WF7
Sybase **エラーコード**	12301

考えられる原因

予約名を使用しているデータベースを起動しようとしています。この名前は SQL Anywhere コックピット用に予約されています。

1.1.4.1040 データベースサーバが dbmlsync サーバのシャットダウンに失敗しました

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_SHUTDOWN_FAIL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1378
SQLSTATE	5RW48
Sybase **エラーコード**	13194

考えられる原因

SYNCHRONIZE 文を処理するために新しい dbmlsync サーバがデータベースサーバによって起動されましたが、そのプロセスをシャットダウンしようとしているときにエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1041 データベースが作成されました

エラー定数	SQLE_DATABASE_CREATED
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	10
SQLCODE	136
SQLSTATE	WW061
Sybase **エラーコード**	13494

考えられる原因

接続が開いたときに指定したスキーマを使用して、指定した Ultra Light **データベースが作成されました。**

1.1.4.1042 dbicu ライブラリとサーバのバージョンが一致しません

エラー定数	SQLE_ICU_DLL_VERSION_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1124
SQLSTATE	WC014
Sybase **エラーコード**	13389

考えられる原因

このデータベースに必要な ICU **コンポーネントをサーバにロードできません。**dbicu **ライブラリの適切なバージョンがインストールされていることを確認してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1043 dbmlsync サーバに十分なデータベースパーミッションがありませんでした

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_CANT_ACCESS_RESULT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1714
SQLSTATE	5RW50
Sybase **エラーコード**	12424

考えられる原因

SYNCHRONIZE 文を使用して、synchronize_results テーブルと synchronize_parameters テーブルに同期の結果を格納しようとしました。コマンドを実行したユーザ、または SYNCHRONIZE 文の USER 句に指定したユーザには、これらのテーブルにローを挿入するためのパーミッションが必要です。

1.1.4.1044 Dbmlsync サーバがタイムリーなシャットダウンに失敗しました

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_SHUTDOWN_SLOW
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1379
SQLSTATE	5RW49
Sybase **エラーコード**	13195

考えられる原因

SYNCHRONIZE 文を処理するために新しい dbmlsync サーバがデータベースサーバによって起動され、そのプロセスのシャットダウン要求は成功しましたが、指定されたタイムアウト値の範囲内で、そのプロセスがシャットダウンしませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1045 DBN/DBF パラメータが、この代替サーバ名のデータベースと一致しません

エラー定数	SQLE_WRONG_DB_ON_ALT_SERVER_NAME
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	11
SQLCODE	-1036
SQLSTATE	08W90
Sybase **エラーコード**	13475

考えられる原因

指定した DBN または DBF パラメータが、指定した代替サーバ名を使用しているデータベースと一致しません。

1.1.4.1046 DB 領域 '%1' にテーブルまたはインデックスが含まれているため削除できません

エラー定数	SQLE_DBSPACE_CONTAINS_TABLES
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	DB 領域の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1120
SQLSTATE	55W26
Sybase **エラーコード**	13393

考えられる原因

DB 領域を削除しようとしましたが、この DB 領域にはテーブルまたはインデックスが含まれます。テーブルかインデックスまたはその両方を削除してから、DB 領域を削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1047 テンポラリテーブル '%1' の定義が、前回使用後から変更されました

エラー定数	SQLE_TEMP_TABLE_DEFINITION_CHANGED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブル名**
重大度	16
SQLCODE	-1397
SQLSTATE	WW165
Sybase **エラーコード**	13174

考えられる原因

テンポラリテーブルの定義が、ストアドプロシージャまたはトリガで最後に使用されてから変更されています。プロシージャを再コンパイルしてください。

1.1.4.1048 埋め込まれた SRID (%1) が指定された SRID (%2) と競合しています

エラー定数	SQLE_SLERR_SRID_CONFLICT_EMBED_PARAM
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**解析された文字列内の** SRID。
パラメータ 2	**パラメータとして指定された** SRID。
重大度	16
SQLCODE	-1426
SQLSTATE	2FW19
Sybase **エラーコード**	13146

考えられる原因

空間メソッドの SRID パラメータとは異なる組み込み SRID を持つ文字列が、そのメソッドに対する呼び出しに含まれていました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1049 埋め込まれた SRID が矛盾しています (%1 と %2)

エラー定数	SQLE_SLERR_SRID_CONFLICT_EMBED_EMBED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	1 番目の SRID。
パラメータ 2	2 番目の SRID。
重大度	16
SQLCODE	-1427
SQLSTATE	2FW20
Sybase エラーコード	13145

考えられる原因

文字列表現のジオメトリに、複数の異なる空間参照系のオブジェクトが含まれています。

1.1.4.1050 ディスクサンドボックス機能がデータベース '%2' で有効になっている場合、ファイル '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_DISKSANDBOX_INVALID_PATH
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効なファイルの名前。
パラメータ 2	ディスクサンドボックス機能が有効になっているデータベースの名前。
重大度	15
SQLCODE	-1671
SQLSTATE	57W06
Sybase エラーコード	12452

考えられる原因

サンドボックス機能が有効になっている状態で無効なファイルが操作に渡されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1051 '%1' は認識されないフォーマット指定オプションです

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_FORMAT_SPECIFICATION_OPTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効なオプション。
重大度	16
SQLCODE	-1432
SQLSTATE	2FW25
Sybase エラーコード	13140

考えられる原因

指定されたオプションは、このフォーマット指定ではサポートされていません。

1.1.4.1052 フォーマット指定構文が無効です

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_FORMAT_SPECIFICATION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1431
SQLSTATE	2FW24
Sybase エラーコード	13141

考えられる原因

フォーマット指定が無効です。

1.1.4.1053 フォーマットタイプ '%1' はここでは使用できません

エラー定数	SQLE_SLERR_FMT_NOT_ALLOWED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効なフォーマットタイプ。
重大度	16
SQLCODE	-1429
SQLSTATE	2FW22
Sybase エラーコード	13143

考えられる原因

指定されたフォーマットタイプは、このコンテキストでは使用できません。

1.1.4.1054 '%1' は認識されないフォーマットタイプです

エラー定数	SQLE_SLERR_FMT_UNKNOWN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効なフォーマットタイプ。
重大度	16
SQLCODE	-1428
SQLSTATE	2FW21
Sybase エラーコード	13144

考えられる原因

指定されたフォーマットタイプが認識されません。

1.1.4.1055 関数 '%1' での '%2' 句の使用は許可されません

エラー定数	SQLE_FUNCTION_DOES_NOT_ALLOW
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	関数の名前。
パラメータ 2	許可されていない SQL 句。
重大度	16
SQLCODE	-1330
SQLSTATE	42WE0
Sybase エラーコード	13226

考えられる原因

指定された SQL 句を使用しようとしましたが、この関数のコンテキストでは、このような使用方法は許可されていません。この関数は、クエリで直接使用されたか、名前付きウィンドウ内で間接的に使用された可能性があることに注意してください。

1.1.4.1056 関数 '%1' では '%2' 句の使用が必須です

エラー定数	SQLE_FUNCTION_REQUIRES
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	関数の名前。
パラメータ 2	必須の SQL 句。
重大度	16
SQLCODE	-1331
SQLSTATE	42WE1
Sybase エラーコード	13225

考えられる原因

指定された関数を必須 SQL 句を使用せずにその関数のコンテキストで呼び出そうとしました。この関数は、クエリで直接使用されたか、名前付きウィンドウ内で間接的に使用された可能性があることに注意してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1057 HTTP ヘッダ '%1' は予約されているため変更できません

エラー定数	SQLE_HTTP_HEADER_ATTRIBUTE_RESERVED_XXX
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーの原因となっているヘッダ。**
重大度	16
SQLCODE	-1094
SQLSTATE	WW070
Sybase **エラーコード**	13421

考えられる原因

指定した HTTP **ヘッダは予約されてるため変更できません。**

1.1.4.1058 ICU 照合 '%1' は他の照合にデフォルト設定されました

エラー定数	SQLE_COLLATION_DEFAULT_WARNING
ODBC 2 **ステータス**	01000
ODBC 3 **ステータス**	01000
パラメータ 1	**ICU 照合の指定子。**
重大度	10
SQLCODE	201
SQLSTATE	01WC4
Sybase **エラーコード**	13397

考えられる原因

指定された ICU **照合は使用できません。他の照合が代用されました。これによって、適した結果が生成される場合もあれば、そうでない場合もあります。**ICU **の構造のために、使用された照合は認識されていませんが、指定された照合に対する最善の代替照合でした。このデータベースが他のプラットフォームで使用されている場合、異なる照合が選択されることがあり、操作は異なる結果を生成することがあります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1059 インスタンス化 '%1' は過負荷と一致しません ('%2' 付近)。使用可能な過負荷は '%3' です

エラー定数	SQLE_METHOD_NO_CONSTRUCTOR_OVERLOAD
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	新しい指定で使用されるタイプ名とデータ型。
パラメータ 2	無効な式。
パラメータ 3	使用可能なコンストラクタのオーバロード。
重大度	11
SQLCODE	-1341
SQLSTATE	42X06
Sybase エラーコード	13215

考えられる原因

新しい指定と一致させようとしているときに、指定された引数タイプに一致する定義済みコンストラクタオーバロードが見つかりませんでした。CAST を使用して適切な呼び出しを選択することが必要となる場合があります。

1.1.4.1060 統合化ログイン ID ゲストは、ゲストデータベースのユーザ ID に対してのみマップできます

エラー定数	SQLE_INTEGRATED_LOGON_GUESTMAP
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
重大度	16
SQLCODE	-247
SQLSTATE	28W06
Sybase エラーコード	13695

考えられる原因

ゲストログイン ID をゲスト以外にマッピングしようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1061 ST_CircularString セグメントの %1 と %2 の間の中間ポイント (%3) は開始ポイントおよび終了ポイントとの同一直線上にありますが、それらの間ではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_CIRC_COLLINEAR_MIDPOINT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ST_CircularString セグメントの開始ポイント。
パラメータ 2	ST_CircularString セグメントの終了ポイント。
パラメータ 3	ST_CircularString セグメントの指定された中間ポイント。
重大度	16
SQLCODE	-1516
SQLSTATE	2FF72
Sybase エラーコード	12588

考えられる原因

CircularString セグメントの中間ポイントが開始ポイントと終了ポイントを持つ共線である場合、その結果は開始ポイントと終了ポイント間の直線として解釈されます。この場合、中間ポイントは、開始ポイントと終了ポイント間の行セグメント上に位置している必要があります。

1.1.4.1062 最後の HTTP または HTTPS リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません

エラー定数	SQLE_STOP_HTTP_LISTENER_CANNOT_STOP_THE_LAST
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1781
SQLSTATE	08WD9
Sybase エラーコード	12359

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

最後の HTTP または HTTPS リスナを停止しようとしました。最後のリスナを停止するには、強制パラメータを使用してください。

1.1.4.1063 最後の共有メモリまたは TCPIP リスナは、強制パラメータを使うことなく停止できません

エラー定数	SQLE_STOP_LISTENER_CANNOT_STOP_THE_LAST
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1768
SQLSTATE	08WD4
Sybase **エラーコード**	12372

考えられる原因

最後の共有メモリまたは TCP/IP リスナを停止しようとしました。最後のリスナを停止するには、強制パラメータを使用してください。

1.1.4.1064 指定された値が長すぎます。%1 バイトの制限を超えています

エラー定数	SQLE_LDAPUA_OPT_TOO_LONG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**値の最大長。**
重大度	16
SQLCODE	-1624
SQLSTATE	WW216
Sybase **エラーコード**	12482

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

LDAP サーバオプションに指定された値が長すぎます。指定する文字列を短くしてください。

1.1.4.1065 このコンテキストの変数 %1 が長すぎます。%2 バイトの制限を超えています

エラー定数	SQLE_VARIABLE_PARM_TOO_LONG_IN_THIS_CONTEXT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サーバで許可されている長さを超えている変数の名前。
パラメータ 2	このコンテキストのサーバで許可されている最大長。
重大度	15
SQLCODE	-1723
SQLSTATE	54W18
Sybase エラーコード	12414

考えられる原因

変数の長さが、このコンテキストのサーバで許可されている長さを超えています。

1.1.4.1066 カラム '%1' に指定された長さは実際の長さと異なります

エラー定数	SQLE_OMNI_LENGTH_MISMATCH
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	カラム名。
重大度	16
SQLCODE	-723
SQLSTATE	WO017
Sybase エラーコード	11210

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

CREATE EXISTING 文で指定されたカラムの長さがリモートテーブル内のカラムの長さと異なります。

1.1.4.1067 タイプ COPY のミラーサーバが、ライセンスが付与された最大数を超えました

エラー定数	SQLE_MIRROR_COPY_SERVER_LIMIT_EXCEEDED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1383
SQLSTATE	WW160
Sybase **エラーコード**	13185

考えられる原因

定義可能なタイプ COPY のミラーサーバの最大数は、データベースサーバのライセンスによって制限されています。タイプ COPY のミラーサーバがすでに許可されている最大数存在しているにもかかわらず、新しく作成しようとしました。

1.1.4.1068 指定したロギングタイプ ('%1') は無効か、サポートされていないか、または互換性がありません

エラー定数	SQLE_INVALID_LOAD_LOGGING_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	指定されたロギングタイプ。
重大度	19
SQLCODE	-1151
SQLSTATE	WL010
Sybase **エラーコード**	13261

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

LOAD TABLE に対して指定されたロギングタイプは、使用されているバージョンのデータベースではサポートされていないか、文の他の指定と互換性がないか、ロード先の特定のテーブルではサポートされていません。

1.1.4.1069 ログイン ID '%1' はどのデータベースユーザ ID にもマップされていません

エラー定数	SQLE_LOGON_UNMAPPED
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
パラメータ 1	**マッピングされていないログイン** ID **の名前。**
重大度	16
SQLCODE	-313
SQLSTATE	28W09
Sybase **エラーコード**	13698

考えられる原因

データベースユーザ ID にマッピングされていないログイン ID を使用して接続しようとし、データベースユーザ ID ゲストがないか、マッピングされていないログイン ID を取り消そうとしました。このエラーは、マッピングされた複数のグループのメンバーである統合化ログイン ID を使用して接続しようとした場合にも発生する可能性があります。

1.1.4.1070 ログイン ID '%1' はすでにユーザ ID '%2' にマップされています

エラー定数	SQLE_LOGON_MAPPED
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
パラメータ 1	**マッピング済みのログイン** ID **の名前。**
パラメータ 2	**そのログイン** ID **がマップ済みのユーザの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-249

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	28W08
Sybase エラーコード	13697

考えられる原因

ログイン ID を 2 回マッピングしようとしました。

1.1.4.1071 マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません

エラー定数	SQLE_IMMEDIATE_MV_NO_UNIQUE_INDEX
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	マテリアライズドビューの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1233
SQLSTATE	42WCA
Sybase エラーコード	13284

考えられる原因

NULL 入力不可のカラムにユニークインデックスがないマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。マテリアライズドビューにユニークインデックスを作成してから、再表示タイプを変更してください。

1.1.4.1072 マテリアライズドビュー %1 を即時に変更できません。すでに初期化されています

エラー定数	SQLE_IMMEDIATE_MV_REFRESH_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	マテリアライズドビューの名前。
重大度	14

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLCODE	-1170
SQLSTATE	42WC3
Sybase エラーコード	13343

考えられる原因

初期化済みのステータスにすでになっているマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。ビューをトランケートしてから、再表示タイプを変更してください。

1.1.4.1073 OUTER JOIN の NULL 入力側にある NULL 入力不可のカラムが SELECT リストに 1 つ以上存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_ISNOTNULL
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1508
SQLSTATE	42WE8
Sybase エラーコード	12595

考えられる原因

OUTER JOIN のいずれかの NULL 入力側に対する NULL 入力不可カラムが 1 つも含まれていない SELECT リストを持つマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。

1.1.4.1074 マテリアライズドビューを即時に変更できません。COUNT(*) が SELECT リストの一部に必要です

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_MISSING_COUNT
ODBC 2 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1199
SQLSTATE	42WC6
Sybase エラーコード	13316

考えられる原因

定義の SELECT リストに COUNT(*) が含まれていないマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。

1.1.4.1075 マテリアライズドビューを即時に変更できません。非集合の NULL 入力不可のカラムにユニークなインデックスがありません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_NON_AGGR_INDEX
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1218
SQLSTATE	42WC7
Sybase エラーコード	13299

考えられる原因

非集合の NULL 入力不可のカラムにユニークインデックスがないマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。マテリアライズドビューにユニークインデックスを作成してから、再表示タイプを変更してください。

1.1.4.1076 マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に不正な構成体が含まれています

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_ERR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1268
SQLSTATE	42WCB
Sybase エラーコード	13786

考えられる原因

定義に不正な構成体が含まれているマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。

1.1.4.1077 マテリアライズドビューを即時に変更できません。マテリアライズドビューの定義に複数のクエリブロックを含めることはできません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_MULTIBLE_BLOCK_ERR
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1181
SQLSTATE	42WC5
Sybase エラーコード	13334

考えられる原因

定義に複数のクエリブロックが含まれているマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1078 SELECT リストに NULL 入力可能な式に対する SUM 関数は含まれていますが、同じ式に対する COUNT 関数が含まれていないため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_COUNT_NULL_EXPR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1327
SQLSTATE	42WCE
Sybase **エラーコード**	13229

考えられる原因

定義に NULL **入力可の式に対する** SUM **関数が含まれているが、同じ式に対する** COUNT **関数は含まれていないマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。**

1.1.4.1079 ON 条件は OUTER JOIN の両側を参照する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_PSNS_ON_CONDITION
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1371
SQLSTATE	42WE4
Sybase **エラーコード**	13191

考えられる原因

定義に不正な ON **条件が含まれているマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1080 ON 条件は OUTER JOIN の NULL 入力側および保護側にないテーブルを参照しているため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_OUTERREFERENCE_ON_CONDITION
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1507
SQLSTATE	42WE7
Sybase **エラーコード**	12596

考えられる原因

定義に不正な ON **条件が含まれているマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。**

1.1.4.1081 OUTER JOIN の保護側にあるテーブルのプライマリキーカラムが SELECT リストに存在する必要があるため、マテリアライズドビューを即時ビューに変更することはできません

エラー定数	SQLE_UPDATABLE_MATVIEW_PK
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1509
SQLSTATE	42WE9
Sybase **エラーコード**	12594

考えられる原因

OUTER JOIN **の保護側のいずれかのテーブルのプライマリキーカラムが含まれていない** SELECT **リストを持つマテリアライズドビューの再表示タイプを「即時」に変更しようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1082 呼び出そうとしたメソッドは、お使いのアプリケーションでは使用できません

エラー定数	SQLE_FEATURE_NOT_ENABLED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1092
SQLSTATE	0A001
Sybase **エラーコード**	13442

考えられる原因

有効になっていないメソッドを呼び出そうとしたか、有効になっていない機能を使用しようとしました。Ultra Light では、ULEnable 関数を使用するか、ULInitDatabaseManagerNoSQL ではなく ULInitDatabaseManager を使用して機能を有効にします。

1.1.4.1083 ミラー '%1' がデータベース '%2' と一致しません

エラー定数	SQLE_MIRROR_FILE_MISMATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ミラーファイルの名前**
パラメータ 2	**データベースファイルの名前**
重大度	16
SQLCODE	-1138
SQLSTATE	WW090
Sybase **エラーコード**	13375

考えられる原因

指定したミラーファイルが、データベースファイルと対応していません。このエラーは、データベースが正常に停止されなかった場合、または誤ったミラーファイルが指定された場合に発生します。ミラーファイルを移動または破棄してから続行するか、別のミラーを指定する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1084 マルチパッチのシェイプファイルの形状はサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_SHAPE_MULTIPATCH
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1425
SQLSTATE	2FW16
Sybase **エラーコード**	13147

考えられる原因

シェイプファイルにマルチパッチオブジェクトが含まれていますが、このようなタイプはサポートされていません。

1.1.4.1085 OData サーバがエラーを返しました: %1

エラー定数	SQLE_ODATA_SERVER_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーのテキスト**
重大度	16
SQLCODE	-1796
SQLSTATE	55W51
Sybase **エラーコード**	12347

考えられる原因

OData **文の実行中に** OData **サーバからエラーが返されました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1086 操作が失敗しました。カラム '%1' のタイプがストリーミングをサポートしていません

エラー定数	SQLE_COLUMN_NOT_STREAMABLE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	型が無効なカラムの番号。
重大度	16
SQLCODE	-1100
SQLSTATE	WW045
Sybase エラーコード	13414

考えられる原因

ストリーミングをサポートするカラムの型は、BINARY、LONG BINARY、VARCHAR、LONG VARCHAR だけです。このエラーは、同じカラムにストリームオブジェクトを 2 回割り付けた場合にも発生する可能性があります。

1.1.4.1087 オプティマイザは有効なアクセスプランを構成できませんでした

エラー定数	SQLE_CANNOT_OPTIMIZE_QUERY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	18
SQLCODE	-727
SQLSTATE	WI010
Sybase エラーコード	13730

考えられる原因

データベースサーバは、指定された要求に対して有効なアクセスプランを作成できませんでした。これは SQL Anywhere の内部エラーです。このエラーを再現できた場合は、SAP に連絡してください。クエリ文を変更することによって、この問題を回避できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1088 オプション '%1' はテンポラリオプションとしてのみ設定できます

エラー定数	SQLE_OPTION_IS_TEMP_ONLY
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	設定できなかったオプションの名前。
重大度	14
SQLCODE	-216
SQLSTATE	42W52
Sybase エラーコード	5878

考えられる原因

SET OPTION 文で指定したオプションは、テンポラリオプションとしてのみ設定できます。

1.1.4.1089 オプション '%1' はプロシージャ内から設定できません

エラー定数	SQLE_OPTION_IN_PROCEDURE
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	設定できなかったオプションの名前。
重大度	14
SQLCODE	-217
SQLSTATE	42W53
Sybase エラーコード	5878

考えられる原因

SET OPTION 文で指定したオプションは、プロシージャ内から設定できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1090 オプション '%1' が認識されません

エラー定数	SQLE_UNRECOGNIZED_OPTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**オプションの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1002
SQLSTATE	WW062
Sybase **エラーコード**	13494

考えられる原因

指定したオプションが認識されませんでした。このオプションのスペルが間違っている可能性があります。

1.1.4.1091 ターゲットタイプ '%2' に対してオプション '%1' が指定されませんでした

エラー定数	SQLE_OPTION_FOR_TARGET_TYPE_NOT_SPECIFIED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**オプションの名前。**
パラメータ 2	**トレースイベントのターゲットタイプ。**
重大度	11
SQLCODE	-1648
SQLSTATE	WE033
Sybase **エラーコード**	12475

考えられる原因

ターゲットタイプに必要なオプションが指定されませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1092 PAM のユーザ認証 (PAMUA) 機能はこのコンピュータではサポートされていません

エラー定数	SQLE_PAMUA_FEATURE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	15
SQLCODE	-1749
SQLSTATE	0AW29
Sybase **エラーコード**	12394

考えられる原因

PAM User Authentication 機能を使用しようとしましたが、PAM はこのコンピュータでサポートされていません。

1.1.4.1093 このミラーサーバの親サーバは現在接続されていません

エラー定数	SQLE_PARENT_NOT_CONNECTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1349
SQLSTATE	WW152
Sybase **エラーコード**	13208

考えられる原因

文を実行するには、ミラーサーバからその親への接続が必要ですが、親に現在接続されていません。

1.1.4.1094 このミラーサーバの親は、プライマリサーバではありません

エラー定数	SQLE_PARENT_NOT_PRIMARY

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1350
SQLSTATE	WW153
Sybase エラーコード	13207

考えられる原因

文を実行するには、ミラーサーバから親サーバへの接続が必要ですが、親がプライマリサーバではありません。サーバの親への接続文字列が、プライマリサーバの接続文字列と一致しません。

1.1.4.1095 パターンが長すぎます

エラー定数	SQLE_PATTERN_TOO_LONG
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-606
SQLSTATE	WW001
Sybase エラーコード	7706

考えられる原因

LIKE 演算子のパターンが長すぎます。126 文字以下のパターンは、すべてサポートされています。内容によっては、254 文字の長さのパターンもサポートされています。254 文字より長いパターンはサポートされていません。

1.1.4.1096 指定したストップリストが長すぎます

エラー定数	SQLE_TEXT_STOPLIST_TOO_LONG
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1240
SQLSTATE	WT018
Sybase エラーコード	13277

考えられる原因

テキスト設定のストップリストは 8000 バイト未満にしてください。

1.1.4.1097 リモートデータアクセス機能はこのプラットフォームではサポートされていません

エラー定数	SQLE_OMNI_FEATURE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-1139
SQLSTATE	0AW18
Sybase エラーコード	13374

考えられる原因

リモートデータアクセス機能を使用しようとしたが、リモートデータアクセスはこのプラットフォームではサポートされていません。

1.1.4.1098 リモートサーバはオートインクリメントするデータ型をサポートしていません

エラー定数	SQLE_OMNI_AUTOINC_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	12

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-698
SQLSTATE	WO011
Sybase エラーコード	11205

考えられる原因

オートインクリメントデータ型は、リモートサーバがその機能をサポートしている場合にプロキシテーブルでのみサポートされます。

1.1.4.1099 リモートテーブル '%1' が見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_OMNI_RMT_TABLE_NOTFOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートテーブルの完全な名前。
重大度	11
SQLCODE	-666
SQLSTATE	WO007
Sybase エラーコード	11214

考えられる原因

リモートサーバにはテーブルが見つかりませんでした。リモートテーブルの名前と、そのテーブルのユーザ権限をチェックしてください。

1.1.4.1100 非決定的な結果が返されました

エラー定数	SQLE_NONDETERMINISTIC_RESULT
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01000
重大度	10
SQLCODE	122

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	01W18
Sybase エラーコード	13883

考えられる原因

FIRST n または TOP n は、結果のサイズを制限するために SELECT 文で使用されます。また、結果を適切に定義するためには、文に ORDER BY を指定する必要があります。文に ORDER BY がない場合は、サーバは、要求された数のローが含まれていれば、どのような結果のサブセットでも返すことができます。

1.1.4.1101 ロール '%1' は他のユーザまたはロールに付与されているため、削除されませんでした。削除するには、'WITH REVOKE' オプションを使用します

エラー定数	SQLE_CONTAINS_PRIV_GRANTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	削除されるロールの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1562
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12543

考えられる原因

削除対象のロールが、WITH NO ADMIN OPTION または WITH ADMIN OPTION により別のユーザまたはロールに付与されています。ロールを削除できるのは、付与がすべて WITH ADMIN ONLY OPTION によって行われている場合か、DROP ROLE コマンドで WITH REVOKE オプションが指定されている場合です。または、このようなすべての付与を取り消すか、DROP ROLE で WITH REVOKE オプションを使用してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1102 LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました

エラー定数	SQLE_LDAPUA_NO_SEARCH_RESULTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**検索を指定する** LDAP **サーバ名または検索** URL。
重大度	16
SQLCODE	-1623
SQLSTATE	WW220
Sybase **エラーコード**	12483

考えられる原因

LDAPUA **の検索または検証が失敗し、**LDAP_NO_RESULTS_RETURNED **を返しました。このエラーは、ユーザが** LDAP **サーバに存在しない場合に発生が想定されています。**

1.1.4.1103 1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました

エラー定数	SQLE_LDAPUA_SEARCHFAIL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**検索を指定する** LDAP **サーバ名または検索** URL。
重大度	16
SQLCODE	-1603
SQLSTATE	WW214
Sybase **エラーコード**	12503

考えられる原因

LDAPUA **の検索または検証が失敗し、無効な設定が原因で、**LDAP_INVALID_CREDENTIALS、LDAP_INSUFFICIENT_ACCESS、LDAP_INVALID_DN_SYNTAX、LDAP_NO_SUCH_OBJECT、**または** LDAP_FILTER_ERROR **を返しました。アクセスアカウント値を調べ、名前付き** LDAP **サーバまたは検索** URL **がないか確認してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1104 リモートホストへの安全な接続に失敗しました: %1

エラー定数	SQLE_SECURE_CONNECTION_FAILED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	発生したエラーを説明するメッセージ。
重大度	19
SQLCODE	-990
SQLSTATE	WW059
Sybase エラーコード	13499

考えられる原因

サーバがリモートホストとの安全な接続を開始できませんでした。

1.1.4.1105 セキュア機能キー名 '%2' は、%1 の呼び出しでは無効です

エラー定数	SQLE_SFC_INVALID_NAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャ名。
パラメータ 2	セキュリティ機能キーの名前。
重大度	15
SQLCODE	-1687
SQLSTATE	08S03
Sybase エラーコード	12441

考えられる原因

無効なセキュリティ機能キーの名前が指定のプロシージャに渡されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1106 派生テーブル '%1' の SELECT リストに '%2' と一致する式がありません

エラー定数	SQLE_NO_MATCHING_SELECT_ITEM
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	派生テーブルの名前。
パラメータ 2	一致する式がないエイリアスの名前。
重大度	15
SQLCODE	-812
SQLSTATE	42W59
Sybase エラーコード	13822

考えられる原因

派生テーブルの AS 句で指定したエイリアスには、派生テーブルの SELECT 文で一致する式がありません。SELECT リストの各項目には、派生テーブルの AS 句に一致するエイリアスがあることを確認します。その逆も確認します。

1.1.4.1107 選択されたデータベースは、現在アクティブではありません

エラー定数	SQLE_DATABASE_NOT_ACTIVE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	14
SQLCODE	-74
SQLSTATE	08W30
Sybase エラーコード	950

考えられる原因

選択されたデータベースはアクティブではありません。データベースは起動中か、停止中です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1108 サーバが DB 領域の最大ファイルサイズを超えてページにアクセスしようとしました

エラー定数	SQLE_ACCESS_BEYOND_END_OF_MAX_DBSPACE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-605
SQLSTATE	04W08
Sybase エラーコード	5006

考えられる原因

データベースが、最大ディスクページを超えたページ番号にアクセスしようとしました。これは致命的な内部エラーです。

1.1.4.1109 サーバは TCP/IP 接続を構築できません

エラー定数	SQLE_TCP_CONNECTIONS_NOT_ENABLED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1372
SQLSTATE	08WA3
Sybase エラーコード	13190

考えられる原因

データベースサーバは、TCP/IP 接続を確立できません。パーソナルサーバ (dbeng) では、デフォルトで TCP/IP 接続が許可されません。このエラーは、ネットワークサーバ (dbsrv) が -xd コマンドラインオプションを指定して起動された場合にも発生する可能性があります。診断トレーシングとアプリケーションプロファイリングを使用するには、TCP/IP 接続を確立できる必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1110 文字カラム、変数、または値のデータ型のサイズが 32767 を超えました

エラー定数	SQLE_CHAR_FIELD_SIZE_EXCEEDED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-1093
SQLSTATE	54W09
Sybase **エラーコード**	13422

考えられる原因

宣言または変換で、バイト長が 32767 を超える文字型が指定されました。

1.1.4.1111 空間参照系のタイプはサポートされていません ('%1')

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_BAD_SRS_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**サポートされていない空間参照系タイプ。**
重大度	16
SQLCODE	-1464
SQLSTATE	2FW57
Sybase **エラーコード**	13108

考えられる原因

指定された空間参照系タイプはサポートされていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1112 このタイプの空間参照系では、指定した軸順序はサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_AXISORD
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1468
SQLSTATE	2FW61
Sybase エラーコード	13104

考えられる原因

指定された軸順序は、このタイプの空間参照系ではサポートされていません。

1.1.4.1113 指定された証明書は有効ではありません

エラー定数	SQLE_INVALID_CERTIFICATE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1588
SQLSTATE	55W43
Sybase エラーコード	12517

考えられる原因

証明書の値が有効な証明書を示していません。

1.1.4.1114 指定された識別名 '%1' は、検索結果 '%2' と一致しません

エラー定数	SQLE_LDAPUA_DN_NOMAT

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	コマンド指定された、予期される識別名。
パラメータ 2	LDAP 検索で返される結果の識別名。
重大度	16
SQLCODE	-1602
SQLSTATE	WW213
Sybase エラーコード	12504

考えられる原因

VALIDATE LDAP SERVER コマンドでの検索によりユーザの識別名は正しく検索されましたが、コマンドで指定された予期される識別名と値が異なります。

1.1.4.1115 指定された外部キー (%1) は使用できません

エラー定数	SQLE_UNENFORCEABLE_FOREIGN_KEY
ODBC 2 ステータス	23000
ODBC 3 ステータス	23000
パラメータ 1	外部キーの名前。
重大度	16
SQLCODE	-729
SQLSTATE	23507
Sybase エラーコード	549

考えられる原因

実行できない外部キーを作成しようとしました。実行可能にするためには、指定されたキーに対するプライマリテーブルと外部テーブルが同じサーバ上に存在する必要があります。UNENFORCED キーワードを使用して、実行できない外部キー仕様を作成できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1116 指定した HTTP ヘッダに不正な文字または非 ASCII 文字が含まれています

エラー定数	SQLE_HTTP_HEADER_ATTRIBUTE_ASCII
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1095
SQLSTATE	WW071
Sybase エラーコード	13420

考えられる原因

HTTP ヘッダには印刷可能な ASCII 文字が含まれる必要があります。

1.1.4.1117 指定した HTTP ヘッダは不正です

エラー定数	SQLE_HTTP_HEADER_ATTRIBUTE_MALFORMED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1096
SQLSTATE	WW072
Sybase エラーコード	13419

考えられる原因

HTTP ヘッダにコロンの区切り文字がないか、折り返しの構造が間違っています。

1.1.4.1118 指定されたリスナを登録できませんでした

エラー定数	SQLE_CANNOT_REGISTER_LISTENER

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	17
SQLCODE	-992
SQLSTATE	54W04
Sybase エラーコード	13497

考えられる原因

リスナの最大数に達した、クラス名がすでに使用されている、またはシステムリソースがないために、指定したリスナを登録できませんでした。

1.1.4.1119 指定した多角形フォーマット '%1' は、このタイプの空間参照システムではサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_POLYFORMAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	多角形フォーマット文字列。
重大度	16
SQLCODE	-1469
SQLSTATE	2FW62
Sybase エラーコード	13103

考えられる原因

指定された多角形フォーマットは、このタイプの空間参照系ではサポートされていません。

1.1.4.1120 指定されたセッション名 '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TRACE_EVENT_SESSION_NAME
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントのセッション名。
重大度	11
SQLCODE	-1634
SQLSTATE	WE020
Sybase エラーコード	12469

考えられる原因

指定したトレースイベントのセッション名は無効です。

1.1.4.1121 指定されたターゲットタイプ '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TRACE_EVENT_TARGET_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントのターゲットタイプ。
重大度	11
SQLCODE	-1646
SQLSTATE	WE031
Sybase エラーコード	12473

考えられる原因

指定したトレースイベントのターゲットタイプは無効です。

1.1.4.1122 指定されたトランザクションの独立性が不正です

エラー定数	SQLE_INVALID_TRANSACTION_ISOLATION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	15
SQLCODE	-676
SQLSTATE	WJ003
Sybase エラーコード	7374

考えられる原因

指定したトランザクション独立性は無効です。

1.1.4.1123 SQL Anywhere コックピット '%1' は現在の操作に使用できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_USE_COCKPIT_DATABASE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	ファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1841
SQLSTATE	08WF5
Sybase エラーコード	12303

考えられる原因

この操作は、SQL Anywhere コックピットと一緒に使用することはできません。

1.1.4.1124 SQL Anywhere コックピットのテンプレート '%1' は現在の操作に使用できません

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_TEMPLATE_USE_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1878
SQLSTATE	08WF9
Sybase エラーコード	12272

考えられる原因

この操作は、SQL Anywhere コックピットテンプレートで使用することはできません。

1.1.4.1125 SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイル '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SQLACOCKPITDB_TEMPLATE_FILE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	存在しないかアクセスできない SQL Anywhere コックピットのファイル名
重大度	16
SQLCODE	-1860
SQLSTATE	08WG2
Sybase エラーコード	12287

考えられる原因

存在しないか、あるいはアクセスできない SQL Anywhere コックピットのファイル名を使用して操作を実行しようとしました。

1.1.4.1126 SQL スクリプト DLL をロードできません

エラー定数	SQLE_INVALID_SCRIPT_DLL
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1150
SQLSTATE	WW091
Sybase **エラーコード**	13362

考えられる原因

SQL **スクリプト** DLL **をロードできません。**DLL **がないか、見つかったバージョンが使用中のデータベースサーバのバージョンと一致しない可能性があります。**

1.1.4.1127 SRID %1 は、地理空間参照系を識別しません

エラー定数	SQLE_SLERR_NOT_GEOGRAPHIC
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**空間参照系の識別子。**
重大度	16
SQLCODE	-1477
SQLSTATE	2FW70
Sybase **エラーコード**	13095

考えられる原因

メソッド ST_Lat() **と** ST_Long() **は、地理空間参照系に対してのみ使用できます。**

1.1.4.1128 最後の同期アップロードのステータスは不明です

エラー定数	SQLE_SYNC_STATUS_UNKNOWN
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-952

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	WW032
Sybase エラーコード	13536

考えられる原因

最後の同期アップロードのステータスは不明です。現在の操作は、成功したアップロードが同期されるまで実行できません。

1.1.4.1129 文字列 '%1' は、有効な軸順序ではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_AXISORDER
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な軸順序。
重大度	16
SQLCODE	-1456
SQLSTATE	2FW49
Sybase エラーコード	13116

考えられる原因

指定された文字列は、有効な軸順序ではありません。

1.1.4.1130 文字列 '%1' は、有効な座標名ではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_SRS_COORDNAME
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な座標名。
重大度	16
SQLCODE	-1457
SQLSTATE	2FW50

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	13115

考えられる原因

指定された文字列が座標の名前ではありません。座標名は、X、Y、Z、M、Latitude、および Longitude です。

1.1.4.1131 文字列が長すぎます (%1)

エラー定数	SQLE_STRING_PARM_TOO_LONG
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	54000
パラメータ 1	サーバで許可されている長さを超えている文字列。
重大度	15
SQLCODE	-973
SQLSTATE	54W06
Sybase エラーコード	13515

考えられる原因

文字列の長さが、サーバで許可されている長さを超えています。

1.1.4.1132 Mobile Link が値 '%2' の認証ステータス '%1' を返したため、同期に失敗しました

エラー定数	SQLE_MOBILINK_AUTHENTICATION_FAILED
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
パラメータ 1	認証ステータスの番号。
パラメータ 2	認証値の番号。
重大度	14
SQLCODE	-1497

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	28W17
Sybase エラーコード	4002

考えられる原因

Mobile Link によって、失敗を示す認証ステータスがリモートデータベースに返されました。ステータスと値の番号は、認証が失敗した理由を示しています。たとえば、パスワードが無効であった、リモートの同期がすでに進行中である、などの理由が示されます。

1.1.4.1133 SYNCHRONIZE 文がタイムアウトになりました

エラー定数	SQLE_SYNCCMD_TIMEOUT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1377
SQLSTATE	5RW47
Sybase エラーコード	13193

考えられる原因

SYNCHRONIZE 文が、指定されたタイムアウト値内に完了しませんでした。詳細については、sp_get_last_synchronize_result() の呼び出し結果をチェックしてください。

1.1.4.1134 テーブル仕様 '%1' が複数のリモートテーブルを指定しています

エラー定数	SQLE_OMNI_RMT_TABLE_NOTUNIQUE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートテーブルの完全な名前。
重大度	11

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-726
SQLSTATE	WO020
Sybase エラーコード	11215

考えられる原因

指定したテーブル仕様に対して、リモートサーバ上で複数のテーブルが見つかりました。データベース名または所有者名を仕様に追加してください。

1.1.4.1135 テキストインデックス %1 を再表示する必要があります

エラー定数	SQLE_TEXT_MATCHING_INDEX_NOT_REFRESHED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	再表示する必要があるテキストインデックスの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1253
SQLSTATE	WT019
Sybase エラーコード	13260

考えられる原因

クエリに一致するテキストインデックスがありますが、使用する前に再表示する必要があります。

1.1.4.1136 プライマリサーバにクォーラムがないため、トランザクションがコミットされない可能性があります

エラー定数	SQLE_LOST_QUORUM_ON_COMMIT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1597

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLSTATE	WW166
Sybase エラーコード	12509

考えられる原因

パートナサーバと監視サーバとのクォーラムが失われたばかりのプライマリサーバでトランザクションをコミットしようとしました。トランザクションはコミットされた可能性もあれば、コミットされていない可能性もあります。パートナサーバがどのサーバを新しいプライマリサーバとするかを決定しようとします。

1.1.4.1137 Ultra Light のデータベース展開ファイルが無効です (コード: %1、ファイル: %2)

エラー定数	SQLE_ULTRALITE_DEPLOY_FILE_INVALID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	診断コード。
パラメータ 2	存在する場合、関連付けられているファイル名。
重大度	16
SQLCODE	-1625
SQLSTATE	WU002
Sybase エラーコード	12481

考えられる原因

Ultra Light のデータベース展開ファイルが無効です。これは、不正なファイルが展開された場合やファイルが破損している場合に発生します。診断コード 1 は、ファイルが展開ファイルでないこと、またはその後に破損したことを示します。診断コード 2 は、ファイルのサイズが無効であることを示します。

1.1.4.1138 URI '%1' が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_URI
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	無効な URI。
重大度	16
SQLCODE	-980
SQLSTATE	WW049
Sybase エラーコード	13509

考えられる原因

指定した URI は無効です。

1.1.4.1139 指定するユーザ名は、現在の接続のユーザ名である必要があります

エラー定数	SQLE_CREATE_SCHEMA_USER_DOES_NOT_MATCH
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1703
SQLSTATE	42WD5
Sybase エラーコード	12433

考えられる原因

CREATE SCHEMA AUTHORIZATION 句に、現在の接続のユーザ名以外のユーザ名を指定しました。

1.1.4.1140 USING LOG PATH 句は RECOVER UNTIL 句と一緒に使用する必要があります

エラー定数	SQLE_RESTORE_INVALID_LOG_PATH_CLAUSE
ODBC 2 ステータス	37000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-1770
SQLSTATE	42WF4
Sybase エラーコード	12370

考えられる原因

USING LOG PATH 句は、ポイントインタイムリカバリに必要なファイルの場所を指定するためにのみ使用できます。そのためオフセットまたはタイムスタンプのどちらかを、RECOVER UNTIL 句を使用して復元するポイントとして指定する必要があります。

1.1.4.1141 指定した UTF-16 エンディアンは、データで見つかった Byte Order Mark に一致しません

エラー定数	SQLE_UTF16_ENDIAN_MISMATCH
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1189
SQLSTATE	WC004
Sybase エラーコード	13326

考えられる原因

指定した UTF-16 エンコードは、データの予期されるエンディアンを明示的に指定していますが、データの最初で見つかった Byte Order Mark は、データが逆のエンディアンでエンコードされていることを示しています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1142 値 '%2' は、'%1' フォーマット指定オプションの有効な設定ではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_INVALID_FORMAT_SPECIFICATION_OPTION_VALUE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効な値。**
パラメータ 2	**フォーマット指定オプション。**
重大度	16
SQLCODE	-1433
SQLSTATE	2FW26
Sybase **エラーコード**	13139

考えられる原因

指定オプションによって値が受け入れられませんでした。

1.1.4.1143 ストップリストの値には NULL は指定できません

エラー定数	SQLE_TEXT_STOPLIST_NULL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1389
SQLSTATE	WT023
Sybase **エラーコード**	13179

考えられる原因

テキスト設定ストップリストの値を NULL **にすることはできません。ストップリストを削除するには、**ALTER TEXT CONFIGURATION...DROP STOPLIST **文を使用します。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1144 指定された値は必須範囲 %1 ～ %2 にありません

エラー定数	SQLE_LDAPUA_OPT_OUT_OF_RANGE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**このオプションの最小値。**
パラメータ 2	**このオプションの最大値。**
重大度	16
SQLCODE	-1620
SQLSTATE	WW217
Sybase **エラーコード**	12486

考えられる原因

LDAP **サーバオプション**に指定された値が大きすぎるか小さすぎます。

1.1.4.1145 このコンテキストでは、変数 '%1' を %2 に設定する必要があります

エラー定数	SQLE_VARIABLE_MUST_BE_OF_DIFFERENT_DOMAIN_IN_THIS_CONTEXT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**変数の名前。**
パラメータ 2	**このコンテキストで必要な変数のタイプ。**
重大度	15
SQLCODE	-1724
SQLSTATE	42X09
Sybase **エラーコード**	12413

考えられる原因

文に渡された変数のタイプが正しくありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1146 このコンテキストでは、変数 '%1' を NULL に設定できません

エラー定数	SQLE_VARIABLE_MUST_NOT_BE_NULL_IN_THIS_CONTEXT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	このコンテキストで NULL にできない変数の名前。
重大度	15
SQLCODE	-1722
SQLSTATE	42X08
Sybase エラーコード	12415

考えられる原因

文に渡された変数は、このコンテキストでは NULL にできません。

1.1.4.1147 INTO 句の変数が ROW タイプではありません

エラー定数	SQLE_INTO_CLAUSE_NOT_A_ROW_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1814
SQLSTATE	WP029
Sybase エラーコード	12330

考えられる原因

フェッチした複数の値を 1 つの変数に割り当てようとしましたが、データ型が ROW ではありません。

1.1.4.1148 まだアクティブなデータベース接続が存在します

エラー定数	SQLE_STILL_ACTIVE_CONNECTIONS

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-109
SQLSTATE	08W06
Sybase エラーコード	6001

考えられる原因

まだ接続しているデータベースを停止しようとしました。

1.1.4.1149 %1' というデータベース変数はすでに存在します

エラー定数	SQLE_DATABASE_VARIABLE_EXISTS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	すでに存在するデータベース変数の名前。
重大度	15
SQLCODE	-1882
SQLSTATE	WP031
Sybase エラーコード	12268

考えられる原因

すでに存在するデータベース変数の名前を使って、データベース変数を作成しようとしました。

1.1.4.1150 '%1' という変数はすでに存在します

エラー定数	SQLE_VARIABLE_EXISTS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	すでに存在する変数の名前。
重大度	15
SQLCODE	-261
SQLSTATE	42W15
Sybase エラーコード	134

考えられる原因

すでに存在する変数の名前を使って、変数を作成しようとしました。

1.1.4.1151 '%1' を '%2' にジョインするための方法が複数あります

エラー定数	SQLE_AMBIGUOUS_JOIN
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ジョインできない最初のテーブルの名前。
パラメータ 2	ジョインできない 2 番目のテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-147
SQLSTATE	52W08
Sybase エラーコード	301

考えられる原因

2 つのテーブルをキージョインしようとしましたが、それらのテーブルが 2 つ以上の外部キーで関連付けられていました。最初のテーブルから 2 番目のテーブルに外部キーが 2 つある可能性があります。その原因は、それぞれのテーブルに、他方のテーブルへの外部キーがあるからです。プライマリキーテーブルには、相関名を使用してください。これは外部キー関係の役割名と同じです。

1.1.4.1152 '%1' を '%2' にジョインする方法がありません

エラー定数	SQLE_CANNOT_JOIN

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ジョインできない最初のテーブルの名前。
パラメータ 2	ジョインできない 2 番目のテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-146
SQLSTATE	53W04
Sybase エラーコード	301

考えられる原因

2 つのテーブル間で KEY JOIN を行おうとしましたが、一方のテーブルのプライマリキーを参照する外部キーが、もう一方のテーブルにありません。または、NATURAL JOIN を行おうとしましたが、テーブル間に共通のカラム名がありません。

1.1.4.1153 '%1' にジョインする方法がありません

エラー定数	SQLE_CANNOT_JOIN_TABEXPR
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ジョインできないテーブルまたはビューの名前。
重大度	15
SQLCODE	-875
SQLSTATE	42W73
Sybase エラーコード	102

考えられる原因

このテーブルに関する有効なジョイン条件をサーバが検出できませんでした。ジョインが外部ジョインである場合は、ON 句が欠落している可能性があります。ジョインが KEY JOIN である場合は、ジョイン条件を生成するために使用できるこのテーブルの外部キーとプライマリキーの関係をサーバが検出できませんでした。ジョインが NATURAL JOIN である場合は、テーブルに、ジョインされるテーブル式と共通のカラム名がありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1154 %1 の操作を完了するのに十分なメモリがありませんでした

エラー定数	SQLE_SFC_MEM_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**エラーが検出されたプロシージャの名前。**
重大度	17
SQLCODE	-1685
SQLSTATE	08S01
Sybase **エラーコード**	12439

考えられる原因

メモリ不足のため、指定したプロシージャの呼び出しで操作を完了できませんでした。

1.1.4.1155 この接続はすでに存在しています

エラー定数	SQLE_CONNECTION_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-955
SQLSTATE	WW035
Sybase **エラーコード**	13533

考えられる原因

指定した SQLCA **と名前の (または名前のない) 接続は、すでに存在します。接続する前に、既存の接続を切断するか、別の接続名を指定してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1156 このデータベースは暗号化されたテーブルをサポートしていません

エラー定数	SQLE_ENCRYPTED_TABLES_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1047
SQLSTATE	55W20
Sybase **エラーコード**	13464

考えられる原因

暗号化がサポートされていないデータベースに、暗号化されたテーブルを作成しようとしました。

1.1.4.1157 このプラットフォームでは、この版の SQL Anywhere を利用できません

エラー定数	SQLE_PLATFORM_NOT_LICENSED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1262
SQLSTATE	0A004
Sybase **エラーコード**	13251

考えられる原因

このプラットフォームでは、この版の SQL Anywhere を利用できません。このプラットフォームで SQL Anywhere を使用するための異なるライセンスキーを使用してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1158 この操作は、同期スキーマ変更内でしか実行できません

エラー定数	SQLE_REQUIRES_SYNC_SCHEMA_CHANGE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1329
SQLSTATE	5RW41
Sybase **エラーコード**	13227

考えられる原因

同期スキーマ変更内でのみ許可される操作を実行しようとしました。

1.1.4.1159 このサーバには、'%1' 接続をサポートするためのライセンスが付与されていません

エラー定数	SQLE_CONNECTION_PROTOCOL_NOT_LICENSED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	ライセンスが付与されていない接続タイプ。
重大度	16
SQLCODE	-1261
SQLSTATE	0A003
Sybase **エラーコード**	13252

考えられる原因

この版の SQL Anywhere でライセンスが付与されていない接続プロトコルまたは API を使用しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1160 このサーバには、'%1' 機能をサポートするためのライセンスが付与されていません

エラー定数	SQLE_FEATURE_NOT_LICENSED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ライセンスが付与されていない機能。**
重大度	16
SQLCODE	-1260
SQLSTATE	0A002
Sybase **エラーコード**	13253

考えられる原因

この版の SQL Anywhere **でライセンスが付与されていない操作を実行したり、機能を使用しようとしました。**

1.1.4.1161 タイムゾーン '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_TIMEZONE_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**見つからなかったタイムゾーンの名前**
重大度	16
SQLCODE	-1788
SQLSTATE	55W48
Sybase **エラーコード**	12355

考えられる原因

データベースに格納されているタイムゾーンの名前のスペルを間違えたか、タイムゾーンが存在しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1162 タイムゾーンオプションのエラー: %1

エラー定数	SQLE_TIMEZONE_OPTION_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	オプションエラーのテキスト
重大度	16
SQLCODE	-1790
SQLSTATE	55W50
Sybase エラーコード	12353

考えられる原因

タイムゾーンの作成中または変更中にオプションエラーが検出されました。

1.1.4.1163 TLS ハンドシェイクに失敗しました

エラー定数	SQLE_TLS_HANDSHAKE_FAILED
ODBC 2 ステータス	08S01
ODBC 3 ステータス	08S01
重大度	21
SQLCODE	-829
SQLSTATE	08W59
Sybase エラーコード	13835

考えられる原因

TLS ハンドシェイクプロセスでエラーが発生したため、接続に失敗しました。

1.1.4.1164 サーバ上で TLS の初期化に失敗しました

エラー定数	SQLE_TLS_INIT_FAILED_ON_SRV

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	08S01
ODBC 3 ステータス	08S01
重大度	21
SQLCODE	-838
SQLSTATE	08W61
Sybase エラーコード	13844

考えられる原因

サーバで TLS ライブラリを初期化できなかったため、接続に失敗しました。

1.1.4.1165 TLS ON は、URL %1 と一緒には使用できません

エラー定数	SQLE_LDAPUA_TLS_WITH_LDAPS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	セキュア LDAP を使用している LDAP URL。
重大度	16
SQLCODE	-1627
SQLSTATE	WW240
Sybase エラーコード	12479

考えられる原因

TLS ON で LDAP サーバが指定され、指定された LDAP URL でセキュア LDAP を使用しています。つまり、'ldap' ではなく 'ldaps' となっていますが、これは有効な組み合わせではありません。TLS ON か 'ldaps' の URL のどちらかを使用してください。

1.1.4.1166 カラム数が少なすぎます

エラー定数	SQLE_FOR_XML_EXPLICIT_TOO_FEW_COLUMNS
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-902
SQLSTATE	WX010
Sybase エラーコード	13581

考えられる原因

FOR XML EXPLICIT と FOR JSON EXPLICIT には、タグのカラム、親のカラム、1 つ以上のデータカラムの 3 つのカラムが少なくとも必要です。

1.1.4.1167 アクティブなトレースイベントセッションが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_ACTIVE_TRACE_SESSIONS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1640
SQLSTATE	WE025
Sybase エラーコード	12467

考えられる原因

アクティブなトレースセッションが多すぎます。

1.1.4.1168 関数またはプロシージャ '%1' に引数が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_ARGUMENTS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	関数またはプロシージャの名前。
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

SQLCODE	-994
SQLSTATE	42WAC
Sybase エラーコード	401

考えられる原因

データベースサーバで処理できない引数リストを指定しました。これは、関数またはストアドプロシージャの引数リストが長すぎる場合に起こることがあります。ページサーズを大きくしてデータベースを再構築すると、このエラーを防ぐことができます。

1.1.4.1169 トレースイベント '%1' の引数が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_PARAMETERS_FOR_TRACE_EVENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1638
SQLSTATE	WE024
Sybase エラーコード	12471

考えられる原因

指定したトレースイベントに対する引数が多すぎます。

1.1.4.1170 カラムが多すぎます

エラー定数	SQLE_FOR_XML_EXPLICIT_TOO_MANY_COLUMNS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-909
SQLSTATE	WX025

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Sybase エラーコード	13582

考えられる原因

実行した FOR XML EXPLICIT または FOR JSON EXPLICIT 文で SELECT リストの式の数が多すぎます。ページサーズを大きくしてデータベースを再構築すると、このエラーを防ぐことができます。

1.1.4.1171 プロシージャ結果セットのカラムが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_COLUMNS_IN_PROC_RES
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1237
SQLSTATE	54W15
Sybase エラーコード	13281

考えられる原因

CREATE PROCEDURE 文または ALTER PROCEDURE 文を実行しました。結果的にプロシージャの結果セット内に作成されたカラムの数がサーバの制限の 45000 を超えています。

1.1.4.1172 ロータイプのカラムが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_COLUMNS_IN_ROWTYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1896
SQLSTATE	54W22
Sybase エラーコード	12258

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

ロータイプを作成しようとしましたが、カラムの数が多すぎます。1 つのロータイプのカラムの数は 45000 に制限されています。

1.1.4.1173 スキーマのカラムが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_COLUMNS_IN_OPENSTRING_SCHEMA
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1895
SQLSTATE	54W21
Sybase **エラーコード**	12257

考えられる原因

実行した OPENSTRING、OPENXML、または LOAD TABLE FORMAT XML 文でスキーマ内のカラムの数が多すぎます。カラムの数は 4000 に制限されています。

1.1.4.1174 SELECT リストのカラムが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_COLUMNS_IN_SELECT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1235
SQLSTATE	54W13
Sybase **エラーコード**	13283

考えられる原因

SELECT リスト内の式が多すぎる文を実行しました。SELECT リスト内の式の数は 100000 個までに制限されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1175 テーブルのカラムが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_COLUMNS_IN_TABLE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-616
SQLSTATE	52W20
Sybase **エラーコード**	1702

考えられる原因

CREATE TABLE または ALTER TABLE 文でテーブルにカラムを追加しようとしました。結果的にテーブル内に作成されたカラム数が現在のデータベースのページサイズの制限を超えています。

1.1.4.1176 データベースの制約が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_CONSTRAINTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-936
SQLSTATE	54W02
Sybase **エラーコード**	13551

考えられる原因

対応するシステムテーブルがいっぱいであるため、新しい制約を作成できませんでした。データベースを再ロードすると、未使用の領域が解放されます。データベールで使用できる制約の数は 4294967295 以下です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1177 統合されたユーザに対する個別のグループマッピングが多すぎます

エラー定数	SQLE_INTEGRATED_LOGON_TOO_MANY_MAPPINGS
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
重大度	16
SQLCODE	-1003
SQLSTATE	28W10
Sybase **エラーコード**	13490

考えられる原因

統合されたユーザにはデータベースに明示的なマッピングがありませんが、グループマッピングがあります。ただし、個別のグループマッピングが多すぎます。このユーザの個別のグループマッピング数を減らすか、明示的なマッピングを追加する必要があります。

1.1.4.1178 GROUP BY リストの式が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_COLUMNS_IN_GROUPBY
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1236
SQLSTATE	54W14
Sybase **エラーコード**	13282

考えられる原因

GROUP BY **リスト内の式が多すぎる文を実行しました。**GROUP BY **リスト内の式の数は** 100000 **個までに制限されています。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1179 ROLLUP、CUBE、または GROUPING SETS 操作に対する GROUP BY リストの式が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_GROUPING_EXPRESSIONS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-944
SQLSTATE	42WA1
Sybase エラーコード	13544

考えられる原因

要求された ROLLUP、CUBE、または GROUPING SETS 操作に対して、GROUP BY リストで指定した式が多すぎます。SQL Anywhere を実行している現在の環境では、この数の式は、要求した操作に対して GROUP BY リストで使用できません。

1.1.4.1180 MESSAGE...FOR CONNECTION メッセージが多すぎます

エラー定数	SQLE_CONNECTION_MESSAGE_QUEUE_FULL
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	54000
重大度	19
SQLCODE	-1303
SQLSTATE	54W16
Sybase エラーコード	13457

考えられる原因

MESSAGE...FOR CONNECTION 文を実行しましたが、接続に対して最大数のメッセージがすでにキューイングされています。キューイングされるメッセージの最大数は 10 です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1181 作成されたミューテックスとセマフォの数が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_MUTEXES_SEM
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1850
SQLSTATE	WW168
Sybase **エラーコード**	12295

考えられる原因

CREATE MUTEX または CREATE SEMAPHORE 文によってミューテックスまたはセマフォを作成しようとしましたが、永続オブジェクトで使用するミューテックスおよびセマフォの各 ID の結果数が制限を超えています。

1.1.4.1182 オープンカーソルが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_CURSORS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	17
SQLCODE	-1230
SQLSTATE	54W12
Sybase **エラーコード**	13287

考えられる原因

単一の Ultra Light データベースで開いていることが可能なカーソルの数を超えました。文を使用し終わったら文を解放していることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1183 この外部プロシージャの呼び出しには、パラメータ数が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_PARAMETERS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	19
SQLCODE	-625
SQLSTATE	WW010
Sybase **エラーコード**	13680

考えられる原因

32 **ビット** Windows **の外部関数の呼び出しには、最大** 256 **のパラメータしか使用できません。**

1.1.4.1184 オペレーションに指定されているパブリケーションが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_PUBLICATIONS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1106
SQLSTATE	WW077
Sybase **エラーコード**	13408

考えられる原因

必要なオペレーションに指定されているパブリケーションが多すぎます。たとえば、最終ダウンロードタイムスタンプを取り出すときは、パブリケーションを 1 **つだけ選択できます。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1185 再帰反復が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_RECURSIVE_ITERATIONS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-923
SQLSTATE	57015
Sybase **エラーコード**	13561

考えられる原因

現在の max_recursive_iterations **オプションの設定で許容されている回数よりも多くの反復を再帰クエリが実行しました。**

1.1.4.1186 BLOB への参照が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_BLOB_REFS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1107
SQLSTATE	54W11
Sybase **エラーコード**	13407

考えられる原因

特定の BLOB **への参照の最大数を超えました。**Ultra Light **では、単一の** BLOB **への参照は最大で** 256 **です。**

1.1.4.1187 クエリのテーブルが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_TABLES
ODBC 2 **ステータス**	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1894
SQLSTATE	54W20
Sybase エラーコード	12256

考えられる原因

実行した文が参照するテーブルの数が多すぎます。ページサーズを大きくしてデータベースを再構築すると、このエラーを防ぐことができます。

1.1.4.1188 作成されたテンポラリのミューテックスとセマフォの数が多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_TEMP_MUTEXES_SEM
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1849
SQLSTATE	WW167
Sybase エラーコード	12296

考えられる原因

CREATE TEMPORARY MUTEX または CREATE TEMPORARY SEMAPHORE 文によってテンポラリのミューテックスまたはセマフォを作成しようとしましたが、テンポラリオブジェクトで使用するミューテックスおよびセマフォの各 ID の結果数が制限を超えています。

1.1.4.1189 接続しているテンポラリテーブルが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_TEMP_TABLES
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-817
SQLSTATE	52W41
Sybase エラーコード	13823

考えられる原因

CREATE TABLE または DECLARE LOCAL TEMPORARY TABLE 文でテンポラリテーブルを作成しようとしましたが、その結果テンポラリテーブルに使用される個別のテーブル ID の数が、現在の接続では制限を超えています。

1.1.4.1190 データベースのユーザが多すぎます

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_USERS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1104
SQLSTATE	54W10
Sybase エラーコード	13410

考えられる原因

データベースへのアクセスが許可されているユーザの最大数を超えました。単一の Ultra Light データベースへのアクセスが許可されているユーザの最大数は 4 です。

1.1.4.1191 トレースイベント '%1' がすでに存在します

エラー定数	SQLE_TRACE_EVENT_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントの名前。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	11
SQLCODE	-1635
SQLSTATE	WE021
Sybase **エラーコード**	12470

考えられる原因

指定されたトレースイベント名はすでに存在します。

1.1.4.1192 トレースイベント '%1' は無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_TRACE_EVENT_NAME
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースイベントの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1633
SQLSTATE	WE019
Sybase **エラーコード**	12473

考えられる原因

指定したトレースイベント名は無効です。

1.1.4.1193 トレースイベント '%1' が 1 つ以上のセッションによって参照されています。参照しているセッションを先に削除してください

エラー定数	SQLE_TRACE_EVENT_IS_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースイベントの名前。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	11
SQLCODE	-1636
SQLSTATE	WE022
Sybase **エラーコード**	12476

考えられる原因

指定したトレースイベント名は使用されており、参照しているセッションを削除しないと削除はできません。

1.1.4.1194 トレースイベントセッション '%1' はすでにアクティブです

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_ALREADY_ACTIVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースイベントのセッション名。**
重大度	11
SQLCODE	-1641
SQLSTATE	WE026
Sybase **エラーコード**	12468

考えられる原因

指定したトレースイベントセッションはすでにアクティブです。

1.1.4.1195 トレースイベントセッション '%1' はすでに存在します

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースイベントのセッション名。**
重大度	11

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-1652
SQLSTATE	WE037
Sybase エラーコード	12479

考えられる原因

この名前のトレースイベントセッションがすでに存在しています。

1.1.4.1196 トレースイベントセッション '%1' にはすでにターゲットタイプ '%2' が指定されています

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_ALREADY_HAS_TARGET_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントのセッション名。
パラメータ 2	トレースイベントのターゲットタイプ。
重大度	11
SQLCODE	-1649
SQLSTATE	WE034
Sybase エラーコード	12476

考えられる原因

指定したトレースイベントセッションにはすでにターゲットタイプが指定されています。

1.1.4.1197 トレースイベントセッション '%1' にはすでにトレースイベント '%2' があります

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_ALREADY_HAS_EVENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	トレースイベントのセッション名。
パラメータ 2	トレースイベントの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1645
SQLSTATE	WE030
Sybase エラーコード	12472

考えられる原因

指定したトレースイベントセッションにはすでにイベントが指定されています。

1.1.4.1198 トレースイベントセッション '%1' にはターゲットタイプ '%2' がありません

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_DOES_NOT_HAVE_TARGET_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントのセッション名。
パラメータ 2	トレースイベントのターゲットタイプ。
重大度	11
SQLCODE	-1651
SQLSTATE	WE036
Sybase エラーコード	12478

考えられる原因

トレースイベントセッションにトレースターゲットタイプが指定されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1199 トレースイベントセッション '%1' にはトレースイベント '%2' が指定されていません

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_DOES_NOT_HAVE_TRACE_EVENT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースイベントのセッション名。**
パラメータ 2	**トレースイベントの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1650
SQLSTATE	WE035
Sybase **エラーコード**	12477

考えられる原因

トレースイベントセッションにトレースイベントが指定されていません。

1.1.4.1200 トレースイベントセッション '%1' が起動に失敗しました

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_FAILED_TO_START
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースイベントのセッション名。**
重大度	11
SQLCODE	-1643
SQLSTATE	WE028
Sybase **エラーコード**	12470

考えられる原因

指定したトレースイベントセッションの起動に失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1201 トレースイベントセッション '%1' はアクティブです。アクティブなセッションを停止してからセッションを削除してください

エラー定数	SQLE_TRACE_EVENT_SESSION_IS_ACTIVE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントのセッション名。
重大度	11
SQLCODE	-1637
SQLSTATE	WE023
Sybase エラーコード	12472

考えられる原因

指定したトレースイベントセッションはアクティブです。アクティブなセッションは削除できません。

1.1.4.1202 トレースイベントセッション '%1' はすでに停止しています

エラー定数	SQLE_TRACE_SESSION_ALREADY_STOPPED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	トレースイベントのセッション名。
重大度	11
SQLCODE	-1644
SQLSTATE	WE029
Sybase エラーコード	12471

考えられる原因

指定したトレースイベントセッションはすでに停止しています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1203 トレースターゲットオプション '%1' は、オプション '%2' と競合します

エラー定数	SQLE_TARGET_OPTIONS_CONFLICT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**トレースのターゲットオプション名。**
パラメータ 2	**トレースのターゲットオプション名。**
重大度	11
SQLCODE	-1684
SQLSTATE	WE038
Sybase **エラーコード**	12440

考えられる原因

トレースターゲットオプションが、別のターゲットオプションと競合しています。

1.1.4.1204 トレーシングしたクエリ (%1、%2) は存在しません

エラー定数	SQLE_INVALID_TRACED_PLAN
ODBC 2 **ステータス**	28000
ODBC 3 **ステータス**	28000
パラメータ 1	**指定されたロギングセッション** ID。
パラメータ 2	**指定されたクエリ** ID。
重大度	16
SQLCODE	-1154
SQLSTATE	55W28
Sybase **エラーコード**	13359

考えられる原因

診断トレーシングによって保存され、logging_session_id **とクエリ** ID **によって識別されるクエリのグラフィカルなプランを生成しようとしました。しかし、このデータベースにそのようなクエリは存在しません。クエリがトレースされた場合は、他のデータベースに送信されました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1205 非 Transact-SQL 文の '%1' %2 付近に Transact-SQL 式があります

エラー定数	SQLE_DIALECT_MIX_TSQL_IN_WATCOM
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**互換性のない構文が検出された場所にある単語または記号。**
パラメータ 2	**互換性のない式の場所。**
重大度	15
SQLCODE	-1753
SQLSTATE	42WD6
Sybase **エラーコード**	12389

考えられる原因

Watcom SQL **ダイアレクトで記述された文を、**Transact-SQL **ダイアレクトで記述された式を使用して実行しようとしました。**

1.1.4.1206 Transact-SQL 機能がサポートされていません

エラー定数	SQLE_TSQL_FEATURE_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	15
SQLCODE	-611
SQLSTATE	0AW02
Sybase **エラーコード**	176

考えられる原因

SQL Anywhere **でサポートされていない** Transact-SQL **機能を使用しようとしました。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1207 Transact-SQL 外部ジョインは現在無効になっています

エラー定数	SQLE_TSQL_OUTER_JOINS_DISABLED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1099
SQLSTATE	55W25
Sybase **エラーコード**	13416

考えられる原因

tsql_outer_joins **接続オプションの設定によって、クエリで** Transact-SQL **の外部ジョインを指定する機能が現在無効になっています。**Transact-SQL **の外部ジョインは、このリリースの** SQL Anywhere **では推奨されなくなりました。**

1.1.4.1208 トランザクションログバックアップページの一部だけが、満杯になっています

エラー定数	SQLE_BACKUP_PAGE_INCOMPLETE
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
重大度	10
SQLCODE	110
SQLSTATE	01W10
Sybase **エラーコード**	13683

考えられる原因

トランザクションログに対して DB_LOG_BACKUP_READ_WAIT **が発行され、返されたページが満杯ではありませんでした。同じページに対して要求を再発行してください。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1209 トランザクションログミラーリングは、データベースミラーリングで使用できません

エラー定数	SQLE_MIRROR_LOG_WITH_DB_MIRROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1178
SQLSTATE	WW095
Sybase エラーコード	13336

考えられる原因

トランザクションログミラーリングは、データベースミラーリングで使用できません。DBLOG ユーティリティを使用して、トランザクションログミラーリングを無効にしてください。

1.1.4.1210 トランザクションログはトランケートされました

エラー定数	SQLE_LOG_TRUNCATED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-244
SQLSTATE	WB005
Sybase エラーコード	13661

考えられる原因

トランザクションログである操作が行われている間に、別の操作によってトランザクションログがトランケートされました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1211 変換定義が長すぎます

エラー定数	SQLE_SLERR_TRANSFORM_DEF_TOO_LONG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1443
SQLSTATE	2FW36
Sybase **エラーコード**	13129

考えられる原因

指定された変換定義が長すぎます。

1.1.4.1212 SRID %1 からの変換はサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_NO_SRC_XFORM_DEF
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**値の** SRID。
重大度	16
SQLCODE	-1445
SQLSTATE	2FW38
Sybase **エラーコード**	13127

考えられる原因

指定された空間参照系の値から変換する方法はありません。

1.1.4.1213 SRID %1 から %2 への変換はサポートされていません

エラー定数	SQLE_SLERR_NO_XFORM_DEF

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	値の SRID。
パラメータ 2	変換対象の SRID。
重大度	16
SQLCODE	-1444
SQLSTATE	2FW37
Sybase エラーコード	13128

考えられる原因

値の空間参照系を指定されたターゲットに変換する方法はありません。2 つの空間参照系の間で ST_Transform を呼び出そうとしたときに、片方または両方の SRS 定義に TRANSFORM DEFINITION (ALTER SPATIAL REFERENCE SYSTEM 文で TRANSFORMATION DEFINITION 句を使用した、PROJ.4 による投射記述を使用して指定) が存在しない場合に、このエラーが発生する可能性があります。また、ある SRID から別の SRID に CAST を実行するときにも、このエラーが発生する可能性があります。関連する SRS に TRANSFORMATION DEFINITION を追加します。または、両方の SRID で同じ座標系が使用されている場合には、ST_SRID メソッドを使用すれば、値そのものを変更することなく値の SRID を変更できます。

1.1.4.1214 TREAT AS は拡張タイプでのみ使用できます。%1 を %2 として処理することはできません

エラー定数	SQLE_TREAT_AS_ONLY_EXTENDED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	変換できなかった値。
パラメータ 2	変換の対象となるデータ型の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1361
SQLSTATE	53020
Sybase エラーコード	13201

考えられる原因

値を別のデータ型として処理しようとしているときにエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1215 トリガ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_TRIGGER_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S02
パラメータ 1	**見つからなかったトリガの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-268
SQLSTATE	52W10
Sybase **エラーコード**	9819

考えられる原因

トリガの名前のスペルを間違えたか、トリガ名をユーザ名で修飾しませんでした。

1.1.4.1216 トリガの定義が既存のトリガと矛盾しています

エラー定数	SQLE_TRIGGER_DEFN_CONFLICT
ODBC 2 **ステータス**	S0002
ODBC 3 **ステータス**	42S01
重大度	15
SQLCODE	-271
SQLSTATE	52W11
Sybase **エラーコード**	102

考えられる原因

トリガを作成しようとしましたが、同じ名前またはタイプのトリガがすでに存在しています。同じ名前および時間を持つトリガを複数作成できるようにするには、ORDER **句を使用して実行順序を指定します。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1217 トリガ名 '%1' はあいまいです

エラー定数	SQLE_AMBIGUOUS_TRIGGER_NAME
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**あいまいなトリガの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-855
SQLSTATE	42W66
Sybase **エラーコード**	13858

考えられる原因

文がユニークでないトリガ名を参照しました。トリガ名は、テーブル名か所有者名または両方で修飾してください。

1.1.4.1218 テーブル '%1' のトリガまたは外部キーは有効でなくなりました

エラー定数	SQLE_TRIGGER_NO_LONGER_VALID
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**テーブルの名前。**
重大度	15
SQLCODE	-837
SQLSTATE	42W64
Sybase **エラーコード**	13843

考えられる原因

トリガ定義をカタログからロードできません。テーブルまたはカラムの名前が変更されていないか、予約語が使用されていないかを調べてください。外部キーの参照動作を施行するには、システム生成トリガを使用できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1219 マテリアライズドビュー '%1' でトリガを作成できません

エラー定数	SQLE_INVALID_TRIGGER_MATVIEW
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	マテリアライズドビューの名前
重大度	14
SQLCODE	-1134
SQLSTATE	42W3D
Sybase エラーコード	13379

考えられる原因

マテリアライズドビューでトリガを作成しようとしました。マテリアライズドビューは、トリガの有効な対象ではありません。

1.1.4.1220 TRUNCATE TABLE は許可されません。初期化された即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています

エラー定数	SQLE_TRUNCATE_TABLE_WITH_IMV
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	依存している初期化された即時マテリアライズドビューの名前。
パラメータ 2	TRUNCATE TABLE が実行されたテーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1193
SQLSTATE	55W30
Sybase エラーコード	13322

考えられる原因

依存している初期化された即時マテリアライズドビューがあるテーブルでは、TRUNCATE TABLE は許可されません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1221 TRUNCATE TABLE 文は、ビューには使用できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_TRUNCATE_VIEW
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-702
SQLSTATE	42W49
Sybase **エラーコード**	4708

考えられる原因

ビューに TRUNCATE TABLE **を使用しようとしました。**TRUNCATE TABLE **はビューに使用できません。**

1.1.4.1222 同じプライマリキーを持つ 2 つのローが、テーブル '%1' 用にダウンロードされています

エラー定数	SQLE_DUPLICATE_ROW_FOUND_IN_DOWNLOAD
ODBC 2 **ステータス**	01000
ODBC 3 **ステータス**	01000
パラメータ 1	**ダウンロードするテーブルの名前。**
重大度	10
SQLCODE	145
SQLSTATE	01W27
Sybase **エラーコード**	13254

考えられる原因

同期スクリプトが、同じプライマリキーを持つ重複ローをダウンロードに生成しています。この動作は、一般に、同期スクリプトに問題があることを示しています。ダウンロードされたローのうちのどれがデータベースに適用されるかについての保証はありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1223 タイプ '%1' は、%2 引数でインスタンス化することはできません ('%3' 付近)

エラー定数	SQLE_METHOD_NO_CONSTRUCTOR_N_ARGS
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	インスタンス化できないタイプの名前。
パラメータ 2	指定された引数の数。
パラメータ 3	無効な式。
重大度	11
SQLCODE	-1340
SQLSTATE	42X05
Sybase エラーコード	13216

考えられる原因

NEW 式が、コンストラクタメソッドが定義されていないデータ型に使用されました。

1.1.4.1224 タイプ '%1' はメソッド呼び出しをサポートしていません ('%2' 付近)

エラー定数	SQLE_METHOD_ON_NON_EXT
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	データ型の名前。
パラメータ 2	無効な式。
重大度	11
SQLCODE	-1335
SQLSTATE	42X00
Sybase エラーコード	13221

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

メソッドが定義されていないデータ型の値に対してメソッドを呼び出そうとしました。

1.1.4.1225 タイプ '%1' には '%2' というメソッドはありません ('%3' 付近)

エラー定数	SQLE_METHOD_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	一致しないメソッドを持つタイプの名前。
パラメータ 2	一致しなかったメソッドの名前。
パラメータ 3	無効な式。
重大度	11
SQLCODE	-1336
SQLSTATE	42X01
Sybase エラーコード	13220

考えられる原因

メソッド呼び出しと一致させようとしているときに、適切な名前のメソッドが見つかりませんでした。スペルが間違っていないかチェックしてください。

1.1.4.1226 タイプ '%1' はインスタンス化可能ではありません ('%2' 付近)

エラー定数	SQLE_METHOD_NO_CONSTRUCTOR
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	インスタンス化できないタイプの名前。
パラメータ 2	無効な式。
重大度	11
SQLCODE	-1338

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	42X03
Sybase エラーコード	13218

考えられる原因

NEW 式が、コンストラクタメソッドが定義されていないデータ型に使用されました。

1.1.4.1227 同期がすでに進行中のため、Ultra Light は同期できません

エラー定数	SQLE_SYNC_NOT_REENTRANT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1110
SQLSTATE	WW080
Sybase エラーコード	13404

考えられる原因

すでに同期を実行中の Ultra Lite データベースに対して同期を実行しようとしました。別の同期を開始するには、現在実行中の同期が完了するまで待機する必要があります。Ultra Lite では、同期によってほとんどの操作を同時に実行できますが、一度にアクティブにできるのは 1 つの同期だけです。一般に、これは 2 つの異なるスレッドによって同時に、同期または文の呼び出しが行われたことによって発生します。

1.1.4.1228 Ultra Light の接続がリストアされました

エラー定数	SQLE_CONNECTION_RESTORED
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	133
SQLSTATE	WW040

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

Sybase エラーコード	13519

考えられる原因

接続が正しく行われ、トランザクションがサスペンド状態からリストアされました。

1.1.4.1229 Ultra Light のカーソル (あるいは結果セットまたはテーブル) がリストアされました

エラー定数	SQLE_CURSOR_RESTORED
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	134
SQLSTATE	WW041
Sybase エラーコード	13518

考えられる原因

カーソル (あるいは結果セットまたはテーブル) が正しく開き、カーソル位置がサスペンド状態からリストアされました。

1.1.4.1230 Ultra Light データベースステータスがリストアされました

エラー定数	SQLE_DATABASE_STATE_RESTORED
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	142
SQLSTATE	WW114
Sybase エラーコード	13276

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

テンポラリファイルからデータベースステータスがリストアされました。これには、サスペンドされた接続、トランザクション、カーソルが含まれます。

1.1.4.1231 Ultra Light の起動時にデータベースリカバリが実行されました

エラー定数	SQLE_DATABASE_RECOVERED
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
重大度	10
SQLCODE	151
SQLSTATE	WW247
Sybase エラーコード	12423

考えられる原因

データベースファイルが正常に停止しませんでした。コミットされていないローがロールバックされています。この場合、アプリケーションの終了時に閉じられていない接続があります。

1.1.4.1232 デバイス上のファイルシステムにアクセスできません

エラー定数	SQLE_CANNOT_ACCESS_FILESYSTEM
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1108
SQLSTATE	WW078
Sybase エラーコード	13406

考えられる原因

Palm デバイスで VFS ファイルシステムを使用としましたが、この機能がデバイスで有効になっていませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1233 指定した時間内でテーブルロックを取得できません

エラー定数	SQLE_LOCK_TIMEOUT
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	21
SQLCODE	-1175
SQLSTATE	42WC4
Sybase **エラーコード**	13338

考えられる原因

LOCK TABLE **文が、指定された時間内に一部のロックを取得できませんでした。**

1.1.4.1234 テーブル "%1" のカーソルを閉じることができません。LOAD TABLE は実行できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_LOAD_TEMP_WITH_CURSOR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**テーブル名。**
重大度	16
SQLCODE	-1155
SQLSTATE	WL011
Sybase **エラーコード**	13358

考えられる原因

オープンカーソルがあるテンポラリテーブルで LOAD TABLE **を実行することはできません。カーソルを閉じようとしましたが、失敗しました。失敗した** LOAD TABLE **によって、テンポラリテーブル内のすべてのローが削除され、そのためにカーソルが無効になります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1235 サーバ '%1' に接続できません: %2

エラー定数	SQLE_OMNI_CONNECT_ERROR
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	接続できなかったサーバの名前。
パラメータ 2	サーバクラスドライバから返された、より詳しい原因の情報。
重大度	16
SQLCODE	-656
SQLSTATE	WO001
Sybase エラーコード	11206

考えられる原因

リモートサーバに接続しようとしました。リモートサーバが実行されているかどうかをチェックしてください。

1.1.4.1236 '%1' で指定されたリモートホストに接続できません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_CONNECT_TO_HOST
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	リモートホストを参照している URI。
重大度	19
SQLCODE	-981
SQLSTATE	WW050
Sybase エラーコード	13508

考えられる原因

リモートサーバへの接続を開始できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1237 接続できません。サーバ定義が循環しています

エラー定数	SQLE_OMNI_CIRCULAR_CONNECT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-657
SQLSTATE	WO002
Sybase **エラーコード**	13593

考えられる原因

ローカルデータベースにマッピングされているリモートサーバに接続しようとしました。

1.1.4.1238 接続できません。サーバは要求された暗号化タイプを受け入れませんでした

エラー定数	SQLE_ENCRYPTION_TYPE_NOT_ACCEPTED
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-1145
SQLSTATE	08W97
Sybase **エラーコード**	13367

考えられる原因

サーバは特定の暗号化タイプのみを受け入れますが、接続の暗号化タイプは受け入れられるタイプのいずれでもありません。サーバが受け入れる暗号化タイプを設定するには、-ec サーバオプションを使用します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1239 ファイル %1 をコピーできません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_COPY_FILE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	コピーするファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1611
SQLSTATE	08WB7
Sybase エラーコード	12495

考えられる原因

ファイルのコピー要求が失敗しました。

1.1.4.1240 ファイル %1 を送信先 %2 にコピーできません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_COPY_DB_FILE_INTO_CLOUD
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	クライアントコンピュータ上のファイルのファイル名。
パラメータ 2	クラウド内の送信先ファイル名。
重大度	16
SQLCODE	-1593
SQLSTATE	08WB2
Sybase エラーコード	12512

考えられる原因

リクエストされた送信先クラウドにクライアントデータベースファイルをコピーできませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1241 ディレクトリ %1 を作成できません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_CREATE_DIRECTORY
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	作成できなかったディレクトリのファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1610
SQLSTATE	08WB6
Sybase エラーコード	12496

考えられる原因

ディレクトリの作成要求に失敗しました。

1.1.4.1242 % ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。フィールド %1 の名前が無効です

エラー定数	SQLE_INVALID_FIELD_NAME_IN_DECLARE_ROW_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	名前がないフィールドの番号。
重大度	16
SQLCODE	-1733
SQLSTATE	WP024
Sybase エラーコード	12404

考えられる原因

カーソル %ROWTYPE を使用してロータイプを宣言するために使用するフィールド名が、定義されていないか無効です。クエリ仕様で SELECT リストエイリアスを使用するか、プロシージャ定義で結果セットを指定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1243 % ROWTYPE を使用してカーソルからロー変数を宣言できません。カーソルにフィールドが見つかりませんでした

エラー定数	SQLE_NO_FIELD_IN_DECLARE_ROW_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1734
SQLSTATE	WP025
Sybase **エラーコード**	12403

考えられる原因

カーソル %ROWTYPE を使用してロータイプを宣言しようとしましたが、フィールドが見つかりませんでした。

1.1.4.1244 データベースファイルを削除できません

エラー定数	SQLE_BACKUP_UNABLE_TO_DELETE_FILE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-243
SQLSTATE	WB004
Sybase **エラーコード**	13660

考えられる原因

データベースファイルを削除しようとしましたが、削除できませんでした。現在使用中のデータベースファイルと同名のファイルを指定しないでください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1245 ファイル %1 を削除できません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_DELETE_FILE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	削除するファイルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1608
SQLSTATE	08WB4
Sybase エラーコード	12498

考えられる原因

ファイルの削除要求に失敗しました。

1.1.4.1246 トランザクションをエンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_ENLIST
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	17
SQLCODE	-803
SQLSTATE	WL005
Sybase エラーコード	13813

考えられる原因

トランザクションをエンリストしようとしましたが、現在、DTC を使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1247 テーブル '%2' に対するインデックス '%1' を見つけることができません

エラー定数	SQLE_NOT_FOUND_IN_INDEX
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効なインデックスの名前。**
パラメータ 2	**無効なインデックスを持つテーブルの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-189
SQLSTATE	WI005
Sybase **エラーコード**	2727

考えられる原因

これは内部エラーです。このエラーを再現できた場合は、SAP **に連絡してください。このインデックスを削除して再作成すれば、操作を続行できます。**

1.1.4.1248 起動または停止に使用されるコックピットパラメータが見つかりません

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_UNABLE_TO_FIND_PARAMETERS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1875
SQLSTATE	08WF2
Sybase **エラーコード**	12285

考えられる原因

SQL Anywhere **コックピットの起動または停止に使用されたコックピットパラメータが見つかりません。**SQL Anywhere **コックピットの起動、停止、またはアップグレート中に、データベースサーバがパラメータの管理に失敗したか、コックピットパラメータの保存に使用されるメモリが破損した可能性があります。これは致命的な内部エラーです。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1249 アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードを完了できません

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_FINISH_UPGRADE_WHEN_DB_NOT_ACTIVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1873
SQLSTATE	08WH8
Sybase **エラーコード**	12305

考えられる原因

アクティブでない SQL Anywhere **コックピットのアップグレードを終了しようとしています。**

1.1.4.1250 dbrsakp 共有オブジェクトをロードできません

エラー定数	SQLE_RSA_LOAD_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	16
SQLCODE	-1584
SQLSTATE	08WA9
Sybase **エラーコード**	12521

考えられる原因

サーバは、Windows **プラットフォームに** dbrsakp DLL **を、または** UNIX **プラットフォームに** libdbrsakp **共有オブジェクトをロードできませんでした。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1251 バックアップログ '%1' が開けません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_OPEN_BACKUP_LOG
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	バックアップのログファイル名。
重大度	10
SQLCODE	119
SQLSTATE	WB011
Sybase エラーコード	13776

考えられる原因

サーバで、バックアップログを開くことができず、BACKUP または RESTORE 文の実行を記録できません。バックアップログファイルを見つけるのに使用した環境変数の設定を確認してください。ログを保存するディレクトリは、すでに存在している必要があります。

1.1.4.1252 SQL Anywhere コックピットテンプレートを開けません -- '%1'

エラー定数	SQLE_CANNOT_OPEN_SQLACOCKPITDB_TEMPLATE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	SQL Anywhere コックピットテンプレートを開くことができなかった理由 (理由が判明している場合)。
重大度	16
SQLCODE	-1858
SQLSTATE	08WG0
Sybase エラーコード	12289

考えられる原因

データベースサーバが SQL Anywhere コックピットのテンプレートファイルを開くことができませんでした。このエラーは、SQL Anywhere コックピットテンプレートが正しくインストールされていない場合に発生することがあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1253 このデータベースはキー不使用の暗号化を使用するため、要求された操作を実行できません

エラー定数	SQLE_KEYLESS_ENCRYPTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1109
SQLSTATE	WW079
Sybase エラーコード	13405

考えられる原因

暗号化キーに対して要求した操作に失敗しました。この Ultra Light データベースでは、キーを使用しない暗号化が使用されています。このエラーは、難読化などにより、キーを使用しないデータベースの暗号化キーを変更しようとしたときに発生する可能性があります。

1.1.4.1254 アクティブでない SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。

エラー定数	COCKPIT_CANNOT_PREPARE_SAVE_WHEN_DB_NOT_ACTIVE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1954
SQLSTATE	08WH9
Sybase エラーコード	12225

考えられる原因

アクティブでない SQL Anywhere コックピットを保存する準備をしようとしています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1255 すでに保存の準備中の SQL Anywhere コックピットに対し、保存の準備を行うことはできません。

エラー定数	COCKPIT_CANNOT_PREPARE_SAVE_WHEN_PREPARE_SAVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1959
SQLSTATE	08WJ3
Sybase **エラーコード**	12223

考えられる原因

すでに準備中の SQL Anywhere **コックピットを保存して再起動しようとしています。**

1.1.4.1256 トランザクションを再エンリストできません。DTC がダウンしている可能性があります

エラー定数	SQLE_FAILED_TO_REENLIST
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	17
SQLCODE	-804
SQLSTATE	WL006
Sybase **エラーコード**	13814

考えられる原因

トランザクションをリカバリしようとしましたが、現在、DTC **を使用できません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1257 ダウンロードをリトライできません。アップロードが完了していません

エラー定数	SQLE_DOWNLOAD_RESTART_FAILED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1102
SQLSTATE	WW074
Sybase **エラーコード**	13412

考えられる原因

Mobile Link **サーバでダウンロードを再開できませんでした。**Mobile Link **サーバで完全なアップロードストリームが受信されていません。**

1.1.4.1258 保存の準備が行われていない SQL Anywhere コックピットを保存して再起動することはできません。

エラー定数	COCKPIT_CANNOT_SAVE_RESTART_WHEN_NOT_SAVE_PREPARED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1960
SQLSTATE	08WJ4
Sybase **エラーコード**	12221

考えられる原因

保存の準備ができていない SQL Anywhere **コックピットを保存して再起動しようとしています。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1259 データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、CHAR 照合または適合化がサポートされていません

エラー定数	SQLE_CHAR_COLLATION_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベース名。**
重大度	16
SQLCODE	-1140
SQLSTATE	WC015
Sybase **エラーコード**	13373

考えられる原因

指定した CHAR **照合は、現在のプラットフォームではサポートされていません。**

1.1.4.1260 データベース "%1" を起動できません。このプラットフォームでは、NCHAR 照合または適合化がサポートされていません

エラー定数	SQLE_NCHAR_COLLATION_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベース名。**
重大度	16
SQLCODE	-1141
SQLSTATE	WC016
Sybase **エラーコード**	13372

考えられる原因

指定した NCHAR **照合は、現在のプラットフォームではサポートされていません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1261 データベース %1 を起動できません。監査でトランザクションログへのロギングが現在行われているため、読み込み専用モードは使用できません

エラー定数	SQLE_AUDITING_DB_READ_ONLY
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**データベースの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1063
SQLSTATE	08W93
Sybase **エラーコード**	840

考えられる原因

指定したデータベースは監査が有効になっていて、現在の設定では読み取り専用モードで開始できません。audit_log **オプションでトランザクションログが必要と設定されているため、読み取り専用モードでデータベースを起動する前に、監査をオフにするか** audit_log **オプションを変更する必要があります。**

1.1.4.1262 データベースサーバを起動できません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_START_ENGINE
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	17
SQLCODE	-80
SQLSTATE	08W07
Sybase **エラーコード**	708

考えられる原因

データベースサーバを起動できませんでした。データベースサーバの実行に十分なメモリがありません。実行プログラムが見つからなかった可能性もあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1263 データベースサーバを起動できません。ライセンスファイルがありません

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_START_ENGINE_MISSING_LICENSE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	17
SQLCODE	-1179
SQLSTATE	08WA2
Sybase エラーコード	708

考えられる原因

サーバライセンスファイルが見つからなかったため、データベースサーバを起動できませんでした。サーバライセンスファイルはサーバ実行プログラムと同じ名前で拡張子 ".lic" が付いています。たとえば、データベースサーバが myserver.exe という名前の実行ファイルであるときは、データベースサーバは実行ファイルと同じディレクトリにある myserver.lic というライセンスファイルを参照します。

1.1.4.1264 データベースサーバを起動すできません。サーバの致命的なエラーです

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_START_ENGINE_FATAL_ERROR
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	17
SQLCODE	-1033
SQLSTATE	08W89
Sybase エラーコード	13478

考えられる原因

致命的なエラーまたはアサーションエラーが発生したため、データベースサーバの起動に失敗しました。詳細については、Windows のイベントログまたは UNIX のシステムログを参照するか、データベースサーバを手動で起動してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1265 指定されたデータベースを起動できません: %1

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_START_DATABASE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	データベースを起動できなかった理由 (理由が判明している場合)。
重大度	11
SQLCODE	-82
SQLSTATE	08W09
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

データベースサーバが、指定されたデータベースを起動できませんでした。詳細については、データベースサーバメッセージウィンドウを確認してください。サーバが自動的に起動されていた場合は、-o データベースサーバオプションを使用してデータベースサーバのメッセージを表示するか、またはサーバを手動で起動すると、データベースを起動できなかった理由に関する詳細情報を取得できることがあります。

1.1.4.1266 指定されたデータベースを起動できません。%1 は無効なトランザクションログです

エラー定数	SQLE_CORRUPT_REDO
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1007
SQLSTATE	08W88
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

指定したファイルは有効なトランザクションログではありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1267 指定されたデータベースを起動できません。'%1' は無効なトランザクションログミラーです

エラー定数	SQLE_CORRUPT_REDO_MIRROR
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログのミラーファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1008
SQLSTATE	08W72
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

指定したファイルは有効なトランザクションログミラーではありません。

1.1.4.1268 指定されたデータベースを起動できません。'%1' はデータベースではありません

エラー定数	SQLE_FILE_NOT_DB
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	データベースファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1004
SQLSTATE	08W85
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

指定したファイルは有効なデータベースファイルではありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1269 指定されたデータベースを起動できません。'%1' は有効なデータベースファイルではありません

エラー定数	SQLE_FILE_BAD_DB
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	データベースファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1006
SQLSTATE	08W87
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

指定したファイルは有効なデータベースではありません。

1.1.4.1270 指定されたデータベースを起動できません。このサーバを使って起動するには、'%1' をアップグレードする必要があります (機能 %2 が見つかりません)

エラー定数	SQLE_UPGRADE_DATABASE
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	データベースファイルの名前。
パラメータ 2	データベースファイルにない機能。
重大度	11
SQLCODE	-1012
SQLSTATE	08W76
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

このサーバで開始するには、指定したデータベースをアップグレードする必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1271 指定されたデータベースを起動できません。%1 に対してトランザクションログのどのようなオペレーションも行われません

エラー定数	SQLE_EXPECTING_NO_REDO
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1010
SQLSTATE	08W74
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

トランザクションログに操作が含まれますが、データベースサーバでは操作が想定されていませんでした。

1.1.4.1272 指定されたデータベースを起動できません。%1 はソフトウェアの異なるバージョンで作成されています

エラー定数	SQLE_FILE_WRONG_VERSION
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	データベースファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1005
SQLSTATE	08W86
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

指定されたデータベースファイルは別のバージョンのソフトウェアで作成されたため、このバージョンで読み込むことができません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1273 指定されたデータベースを起動できません。%1: トランザクションログファイルが見つかりません

エラー定数	SQLE_LOG_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1017
SQLSTATE	08W81
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

トランザクションログファイルが見つかりませんでした。

1.1.4.1274 指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルより後に使用されています

エラー定数	SQLE_LOG_NEWER_THAN_DB
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログのミラーファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1016
SQLSTATE	08W80
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

トランザクションログファイルがデータベースファイルよりも最近使用されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1275 指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。予期される長さよりもログが短くなっています

エラー定数	SQLE_LOG_TOO_SHORT
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**トランザクションログファイルの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1020
SQLSTATE	08W84
Sybase **エラーコード**	840

考えられる原因

トランザクションログファイルが短すぎます。

1.1.4.1276 指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。データベースファイルがログファイルより後に使用されています

エラー定数	SQLE_LOG_OLDER_THAN_DB
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**トランザクションログファイルの名前。**
重大度	11
SQLCODE	-1019
SQLSTATE	08W83
Sybase **エラーコード**	840

考えられる原因

データベースファイルがトランザクションログファイルよりも最近使用されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1277 指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはオフセットがデータベースのオフセットと一致しないためです

エラー定数	SQLE_LOG_OFFSETS_DONT_MATCH
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1018
SQLSTATE	08W82
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

トランザクションログファイルに、データベースファイルで予想していたオフセットと一致しないオフセットがあります。

1.1.4.1278 指定されたデータベースを起動できません。ログファイル '%1' を使用できません。これはタイムラインがデータベースのオフセットと一致しないためです

エラー定数	SQLE_LOG_TIMELINES_DONT_MATCH
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1834
SQLSTATE	08WEC
Sybase エラーコード	12310

考えられる原因

トランザクションログファイルに、データベースファイルで予想していたタイムラインと一致しないタイムラインがあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1279 指定されたデータベースを起動できません。ログファイルエラー

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_START_DATABASE_LOG_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
重大度	11
SQLCODE	-935
SQLSTATE	08W68
Sybase **エラーコード**	13553

考えられる原因

ログファイルが見つからないか別のデータベースのログファイルである、またはその他の理由により、データベースサーバはデータベースを起動できませんでした。詳細については、サーバメッセージウィンドウを確認してください。

1.1.4.1280 指定されたデータベースを起動できません。データベース %1 を起動するためにサーバをアップグレードする必要があります

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_START_DATABASE_VER_NEWER
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	起動できなかったデータベースの名前 (名前が判明している場合)。
重大度	11
SQLCODE	-934
SQLSTATE	08W67
Sybase **エラーコード**	13552

考えられる原因

データベースのバージョンがサーバのバージョンよりも新しいため、データベースサーバはデータベースを起動できませんでした。データベースを起動できるようにするには、データベースのバージョン以降にサーバをアップグレードする必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1281 指定されたデータベースを起動できません。トランザクションログ '%1' またはそのミラー '%2' が無効です

エラー定数	SQLE_CORRUPT_REDO_OR_MIRROR
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
パラメータ 1	トランザクションログファイルの名前。
パラメータ 2	トランザクションログのミラーファイルの名前。
重大度	11
SQLCODE	-1009
SQLSTATE	08W73
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

トランザクションログがトランザクションログミラーと異なります。トランザクションログ、またはそのミラーが無効です。

1.1.4.1282 指定されたデータベースを起動できません。認識できない暗号化アルゴリズムです

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_ENCRYPTION_ALGORITHM
ODBC 2 ステータス	08001
ODBC 3 ステータス	08001
重大度	11
SQLCODE	-1011
SQLSTATE	08W75
Sybase エラーコード	840

考えられる原因

このサーバでサポートされていないアルゴリズムでデータベースが暗号化されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1283 停止中の SQL Anywhere コックピットは起動できません

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_START_WHEN_DB_STOPPING
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1866
SQLSTATE	08WH1
Sybase **エラーコード**	12281

考えられる原因

停止中の SQL Anywhere **コックピットを起動しようとしています。**

1.1.4.1284 SQL Anywhere コックピットを起動できません: %1

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_START_COCKPIT_DATABASE
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	SQL Anywhere **コックピットを起動できなかった理由 (理由が判明している場合)。**
重大度	16
SQLCODE	-1851
SQLSTATE	08WF8
Sybase **エラーコード**	12294

考えられる原因

データベースサーバが、SQL Anywhere **コックピットを起動できませんでした。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1285 SQL Anywhere コックピットを起動できません: 最小ページサイズの 4096 でサーバを再起動してください

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_SERVER_PAGE_SIZE_TOO_SMALL
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1926
SQLSTATE	08WG3
Sybase **エラーコード**	12249

考えられる原因

サーバが 4096 **未満のページサイズで実行中に、**SQL Anywhere **コックピットを起動しようとしました。最小ページサイズの** 4096 **でサーバを再起動してください。**

1.1.4.1286 指定されたデータベースを停止できません: %1

エラー定数	SQLE_UNABLE_TO_STOP_DATABASE
ODBC 2 **ステータス**	08001
ODBC 3 **ステータス**	08001
パラメータ 1	**データベースを停止できなかった理由 (理由が判明している場合)。**
重大度	11
SQLCODE	-1384
SQLSTATE	08WA5
Sybase **エラーコード**	13184

考えられる原因

データベースサーバが、指定されたデータベースを停止できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1287 起動中の SQL Anywhere コックピットは停止できません

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_STOP_WHEN_DB_STARTING
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1871
SQLSTATE	08WH6
Sybase **エラーコード**	12276

考えられる原因

起動中の SQL Anywhere **コックピットを停止しようとしています。**

1.1.4.1288 保存の準備中の SQL Anywhere コックピットは停止できません。

エラー定数	COCKPITDB_CANNOT_STOP_WHEN_PREPARE_SAVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1957
SQLSTATE	08WJ0
Sybase **エラーコード**	12275

考えられる原因

保存の準備中の SQL Anywhere **コックピットを停止しようとしています。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1289 アクティブでない SQL Anywhere コックピットはアップグレードできません

エラー定数	SQLE_COCKPITDB_CANNOT_UPGRADE_WHEN_DB_NOT_ACTIVE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1872
SQLSTATE	08WH7
Sybase **エラーコード**	12275

考えられる原因

アクティブでない SQL Anywhere **コックピットをアップグレードしようとしています。**

1.1.4.1290 宣言されていないタグ ID: '%1'

エラー定数	SQLE_UNDECLARED_FOR_XML_EXPLICIT_TAG
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**宣言されていないタグ** ID **の値。**
重大度	16
SQLCODE	-901
SQLSTATE	WX009
Sybase **エラーコード**	13580

考えられる原因

テーブルの Tag **カラムのそれぞれの値は、少なくとも** 1 **つのカラム名の** TagNumber **フィールドで宣言する必要があります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1291 '%1' の変換中にアンダーフローが発生しました

エラー定数	SQLE_UNDERFLOW
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	変換する型。
重大度	16
SQLCODE	-1280
SQLSTATE	WW232
Sybase エラーコード	13806

考えられる原因

指定された型の変換中にアンダーフローが発生しました。変換元の型が小さすぎる (たとえば、長さ 0 のバイナリ) 場合もあれば、変換先の型によって表現するには値が小さすぎる場合もあります。

1.1.4.1292 このデータベースでは、WITH NULLS NOT DISTINCT 句のユニークインデックスはサポートされていません

エラー定数	SQLE_UNIQUE_INDEX_NULLS_NOT_DISTINCT_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1392
SQLSTATE	52W53
Sybase エラーコード	13178

考えられる原因

現在のデータベースに NULLS NOT DISTINCT 句が指定されたユニークインデックス用のカタログサポートがありません。この機能を使用するには、データベースを最新版にアップグレードしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1293 測定単位 "%1" は線形単位ではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_UOM_NOT_LINEAR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効な測定単位の名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1446
SQLSTATE	2FW39
Sybase **エラーコード**	13126

考えられる原因

指定された測定単位は、線形の測定単位ではありません。

1.1.4.1294 測定単位 "%1" は角度単位ではありません

エラー定数	SQLE_SLERR_UOM_NOT_ANGULAR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**無効な測定単位の名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1447
SQLSTATE	2FW40
Sybase **エラーコード**	13125

考えられる原因

指定された測定単位は、線形の測定単位ではありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1295 測定単位 '%1' はすでに存在しています

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_UOM_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**測定単位の名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1460
SQLSTATE	2FW53
Sybase **エラーコード**	13112

考えられる原因

指定された測定単位は、すでに定義されています。

1.1.4.1296 測定単位 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_SLERR_DDL_NO_UOM
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**測定単位名。**
重大度	16
SQLCODE	-1458
SQLSTATE	2FW51
Sybase **エラーコード**	13114

考えられる原因

指定された測定単位は、定義されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1297 不明なバックアップ操作です

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_BACKUP_OPERATION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	20
SQLCODE	-240
SQLSTATE	WB001
Sybase **エラーコード**	3206

考えられる原因

db_backup **への呼び出し中に、無効なバックアップ文操作が指定されました。**

1.1.4.1298 不明な照合 '%1' です

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_COLLATION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**データベース照合ではない名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1506
SQLSTATE	WC018
Sybase **エラーコード**	12597

考えられる原因

指定された照合は不明です。名前のスペルが正しいことを確認してください。

1.1.4.1299 不明な FOR XML EXPLICIT ディレクティブです。'%1'

エラー定数	SQLE_BAD_FOR_XML_EXPLICIT_DIRECTIVE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	不明なディレクティブ。
重大度	16
SQLCODE	-898
SQLSTATE	WX006
Sybase エラーコード	13583

考えられる原因

有効な FOR XML EXPLICIT ディレクティブは、id、idref、idrefs、hide、element、xml、cdata です。有効な FOR JSON EXPLICIT ディレクティブは、hide、element です。

1.1.4.1300 不明な関数 '%1' です

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_FUNC
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	データベース関数ではない関数の名前。
重大度	15
SQLCODE	-148
SQLSTATE	42W05
Sybase エラーコード	176

考えられる原因

クエリ定義またはクエリカラム名中で、データベース関数の名前を間違えています。たとえば、MAX の代わりに MAXIMUM を使っています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1301 ターゲットタイプ '%2' に不明なオプション '%1' が指定されました

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_OPTION_FOR_TARGET_TYPE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**オプションの名前。**
パラメータ 2	**トレースイベントのターゲットタイプ。**
重大度	11
SQLCODE	-1647
SQLSTATE	WE032
Sybase **エラーコード**	12474

考えられる原因

特定のターゲットタイプに対して不明なオプション名が指定されました。

1.1.4.1302 空間参照系 (%1) が認識できません

エラー定数	SQLE_SLERR_SRID_UNKNOWN
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**空間参照系の識別子。**
重大度	16
SQLCODE	-1409
SQLSTATE	2FF59
Sybase **エラーコード**	13163

考えられる原因

指定された SRID **は、定義されている空間参照系と一致しません。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1303 測定単位 '%1' が認識できません

エラー定数	SQLE_SLERR_UNKNOWN_UOM
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	測定単位の名前。
重大度	16
SQLCODE	-1404
SQLSTATE	2FF14
Sybase エラーコード	13168

考えられる原因

名前が、定義されている測定単位と一致しません。

1.1.4.1304 UNLOAD TABLE は、ビューのアンロードには使用できません

エラー定数	SQLE_CANNOT_UNLOAD_A_VIEW
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-643
SQLSTATE	WL004
Sybase エラーコード	13672

考えられる原因

UNLOAD TABLE がビューの名前で指定されています。UNLOAD TABLE は、テーブルのアンロードにだけ使用できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1305 UNPIVOT エラー: IN 句の項目数が FOR 句の項目数と異なります

エラー定数	SQLE_UNPIVOT_INVALID_IN_CLAUSE
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1817
SQLSTATE	53033
Sybase **エラーコード**	12327

考えられる原因

UNPIVOT を指定しましたが、FOR 句の項目数が IN 句の項目数と一致しません。

1.1.4.1306 UNPIVOT エラー: IN 句の項目に対して有効な識別子を作成できません

エラー定数	SQLE_UNPIVOT_INVALID_IDENTIFIER
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-1847
SQLSTATE	53038
Sybase **エラーコード**	12297

考えられる原因

UNPIVOT 句を指定しましたが、IN 句に含まれている項目に対して、有効な識別子を作成できません。IN 句の項目に対して有効なエイリアスを指定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1307 文字セット '%1'、言語 '%2' はサポートされていません。代わりに言語 '%3' が使用されます

エラー定数	SQLE_UNSUPPORTED_CHARSET_AND_LANGUAGE
ODBC 2 ステータス	01000
ODBC 3 ステータス	01000
パラメータ 1	サポートできない文字セットの名前。
パラメータ 2	サポートできない言語の名前。
パラメータ 3	サーバが言語文字列を送信するために使用する言語の名前。
重大度	10
SQLCODE	117
SQLSTATE	01W15
Sybase エラーコード	13616

考えられる原因

アプリケーションが要求した文字セットは、アプリケーションが接続しているサーバではサポートされていません。アプリケーションが要求した言語もサポートされていません。言語文字列は指定した言語で送信されます。

1.1.4.1308 サポートされていない拡張ストレージ構文です

エラー定数	SQLE_RESTORE_UNSUPPORTED_HANA_SYNTAX
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1910
SQLSTATE	42X17
Sybase エラーコード	12256

考えられる原因

SAP HANA 環境でないとき、拡張ストレージ構文を使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1309 USING 属性のサービスにあるプロパティ '%1' はサポートされていません

エラー定数	SQLE_SERVICE_PARM_UNSUPPORTED_PROPERTY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	サポートされていないプロパティの名前。
重大度	16
SQLCODE	-1024
SQLSTATE	42WAF
Sybase エラーコード	13486

考えられる原因

サポートされていないプロパティの USING 属性がサービス定義に含まれています。

1.1.4.1310 INTO 句での ROW タイプの使用がサポートされていません

エラー定数	SQLE_INTO_CLAUSE_UNSUPPORTED_USE_OF_ROW_TYPE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1815
SQLSTATE	WP030
Sybase エラーコード	12329

考えられる原因

サポートされていないコンテキストで ROW 型を使用しようとしました。フェッチした複数の値をロー変数に割り当てようとしましたが、ロー変数に別の ROW 型または ARRAY 型、またはサポートされていないデータ型が含まれています。単純変数の集まりの形式である必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1311 C 言語の文字列が完結していません

エラー定数	SQLE_UNTERMINATED_C_STR
ODBC 2 **ステータス**	22024
ODBC 3 **ステータス**	22024
重大度	16
SQLCODE	-634
SQLSTATE	22024
Sybase **エラーコード**	13682

考えられる原因

C 文字列ホスト変数の最後のバイトには、NULL 文字が含まれている必要があります。

1.1.4.1312 スナップショットトランザクションで更新の競合が発生しました

エラー定数	SQLE_SNAPSHOT_UPDATE_CONFLICT
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1064
SQLSTATE	42WBA
Sybase **エラーコード**	13450

考えられる原因

スナップショットトランザクションで更新または削除しようとしたローは、スナップショットの開始後に別のトランザクションによって変更されています。

1.1.4.1313 読み込み専用のカーソルを更新しようとしました

エラー定数	SQLE_READ_ONLY_CURSOR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	S1009
ODBC 3 ステータス	HY092
重大度	16
SQLCODE	-633
SQLSTATE	42W30
Sybase エラーコード	7732

考えられる原因

読み込み専用と明示的に宣言されているカーソル上で、更新操作を実行しようとしました。

1.1.4.1314 更新できないクエリに対して、更新しようとしました

エラー定数	SQLE_NON_UPDATEABLE_VIEW
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	15
SQLCODE	-192
SQLSTATE	42W31
Sybase エラーコード	7301

考えられる原因

暗黙的に読み込み専用であるクエリを対象に、挿入、更新、または削除の操作を行おうとしました。DISTINCT、GROUP BY、HAVING、EXCEPT、INTERSECT、または UNION を含むクエリや、集合関数を含むクエリ、またはジョインを含むクエリは、暗黙的に読み込み専用です。クエリがビューを参照する場合は、そのビューが更新不可になる場合があります。

1.1.4.1315 更新できないリモートクエリに対して、更新しようとしました

エラー定数	SQLE_NON_UPDATEABLE_EXT_TAB
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

重大度	15
SQLCODE	-728
SQLSTATE	42W35
Sybase エラーコード	7338

考えられる原因

現在はサポートされていないリモートテーブル上で、更新または削除の操作を実行しようとしました。このような操作には、たとえば、位置付け更新、位置付け削除、およびローカルテーブルとプロキシテーブル間のジョインを含む更新または削除などがあります。また、異なるリモートサーバ上にある複数のプロキシテーブル間のジョインを含む更新や削除においても、このエラーが発生します。

1.1.4.1316 変数または一時オブジェクトでは、% TYPE または % ROWTYPE を使用できません

エラー定数	SQLE_TEMPORARY_OR_VARIABLE_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1727
SQLSTATE	WP023
Sybase エラーコード	12410

考えられる原因

手順パラメータや結果セットなどの一時オブジェクトを使用して %TYPE または %ROWTYPE を使用しようとしましたが、これは許可されていません。

1.1.4.1317 機能 '%1' の使用は許可されません

エラー定数	SQLE_SECURE_FEATURE
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	SQL 文または機能の名前。
重大度	14
SQLCODE	-1084
SQLSTATE	57W02
Sybase エラーコード	13430

考えられる原因

使用しようとした機能は、データベースサーバの起動時にサーバの管理者によって無効にされています。

1.1.4.1318 機能 '%2' を必要とする文 '%1' の使用は許可されません

エラー定数	SQLE_SECURE_STATEMENT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	SQL 文の名前。
パラメータ 2	機能の名前。
重大度	14
SQLCODE	-1142
SQLSTATE	57W04
Sybase エラーコード	13371

考えられる原因

使用しようとした文は、データベースサーバの起動時にサーバの管理者によって無効にされている機能を必要とします。

1.1.4.1319 テーブル権限 '%1' の使用は、現在のデータベースでサポートされていません

エラー定数	SQLE_TABPRIV_LOAD_TRUNCATE_UNSUPPORTED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
パラメータ 1	テーブルの権限、ロード、またはトランケート
重大度	16
SQLCODE	-1631
SQLSTATE	0A007
Sybase エラーコード	12475

考えられる原因

現在のデータベースが古いデータベースであり、テーブル権限、ロード、またはトランケートをサポートする機能がありません。これらのテーブル権限を使用するには、データベースをアップグレードする必要があります。

1.1.4.1320 WITH DROP OBJECTS の使用は %1'' では許可されていません

エラー定数	SQLE_WITH_DROP_OBJECTS_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	削除されるロールの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1561
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12544

考えられる原因

ロールとして拡張されたユーザでは WITH DROP OBJECTS を使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1321 WITH NO SYSTEM PRIVILEGE INHERITANCE オプションの使用は、%1 では許可されていません

エラー定数	SQLE_INVALID_ROLE_GRANT_OPTION
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ロールの名前。**
重大度	14
SQLCODE	-1539
SQLSTATE	28000
Sybase **エラーコード**	12566

考えられる原因

WITH NO SYSTEM PRIVILEGE INHERITANCE **オプションは、継承不可のレガシー権限に対応するユーザ定義のロールによってのみ指定できます。**

1.1.4.1322 ユーザ "%1" はすでに存在します

エラー定数	SQLE_USER_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**ユーザの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1198
SQLSTATE	WW101
Sybase **エラーコード**	13317

考えられる原因

データベースにすでに存在するユーザを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1323 ユーザ '%1' はすでに EXECUTE パーミッションを付与されています

エラー定数	SQLE_ALREADY_HAS_EXEC_PERMS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**すでに** EXECUTE **パーミッションを持つユーザの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-968
SQLSTATE	42WAB
Sybase **エラーコード**	13522

考えられる原因

ストアドプロシージャの EXECUTE **パーミッションをユーザに与えようとしましたが、そのユーザは、該当するプロシージャの** EXECUTE **パーミッションをすでに持っていました。**

1.1.4.1324 ユーザ '%1' はすでに GRANT OPTION を付与されています

エラー定数	SQLE_ALREADY_HAS_GRANT_PERMS
ODBC 2 **ステータス**	42000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**すでに** GRANT OPTION **を持つユーザの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-120
SQLSTATE	42W01
Sybase **エラーコード**	13625

考えられる原因

GRANT OPTION **を付与しようとしたユーザには、すでにそのパーミッションがあります。**

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1325 ユーザ '%1' はすでにグループ '%2' のメンバーです

エラー定数	SQLE_ALREADY_HAS_GROUP_MEMBERSHIP
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	すでにメンバーシップを持つユーザの名前。
パラメータ 2	グループの名前。
重大度	16
SQLCODE	-312
SQLSTATE	42W34
Sybase エラーコード	13627

考えられる原因

特定のグループのメンバーシップをあるユーザに与えようとしましたが、そのユーザはすでにそのメンバーシップを持っています。

1.1.4.1326 '%2' のローは、ユーザ '%1' によってロックされています

エラー定数	SQLE_LOCKED
ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
パラメータ 1	別のユーザの名前。
パラメータ 2	エラーを引き起こすテーブル。
重大度	21
SQLCODE	-210
SQLSTATE	42W18
Sybase エラーコード	8405

考えられる原因

変更しようとしているオブジェクトは別の接続によってロックされているため、操作が失敗しました。INSERT、UPDATE、DELETE、SELECT または MERGE といった文では、データベースオプションでブロッキングが Off に設定されているときに、他のユーザによってロックされているローに対して読み込みまたは書き込みを実行しようとすることによって、このエラーがよく

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

発生します。CREATE, DROP、GRANT、REVOKE、REFRESH、または ALTER などのデータ定義文では、DDL 文を実行している接続が変更したいオブジェクト (テーブル、ビュー、マテリアライズドビュー、インデックスなど) に対する排他ロックを取得できず、操作を続行できない状態のときに、このエラーが生成される場合があります。(マテリアライズドビューの再表示など) 一部の操作では、操作を完了させるために、実行中にブロッキングを一時的に Off に設定できます。この設定は一時的なものであり、この接続にのみ適用されるため、初期設定が On の場合には操作が完了するとリセットされます。ただし、ブロッキングが Off に設定されている間は、SQLCODE -210 SQLSTATE 42W18 エラーが生成される可能性があります。

1.1.4.1327 ユーザ '%1' はすでにこのデータベースのパブリッシャです

エラー定数	SQLE_ONLY_ONE_PUBLISHER
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	パブリッシャの名前。
重大度	16
SQLCODE	-284
SQLSTATE	5RW05
Sybase エラーコード	13646

考えられる原因

パブリッシャがすでに存在するときに、ユーザ ID に GRANT PUBLISH を実行しようとしました。

1.1.4.1328 ユーザ '%1' はこのデータベースのリモートユーザではありません

エラー定数	SQLE_NOT_REMOTE_USER
ODBC 2 ステータス	S0002
ODBC 3 ステータス	42S02
パラメータ 1	ユーザの名前。
重大度	16
SQLCODE	-285
SQLSTATE	5RW06
Sybase エラーコード	13647

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

このデータベースのリモートユーザではないユーザに対して CREATE SUBSCRIPTION または PASSTHROUGH を実行しようとしました。このユーザに対して GRANT REMOTE または GRANT CONSOLIDATE を実行してから、この操作を続行してください。

1.1.4.1329 ユーザ '%1' はユーザグループではありません

エラー定数	SQLE_NOT_A_GROUP
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	グループと認識していたユーザの名前。
重大度	16
SQLCODE	-123
SQLSTATE	42W03
Sybase エラーコード	13626

考えられる原因

グループにメンバーを追加しようとしましたが、そのグループに指定したユーザ ID は GROUP パーミッションを付与されていませんでした (つまり、それはグループではありませんでした)。

1.1.4.1330 このユーザには外部ログインが存在するため、削除できません

エラー定数	SQLE_USER_HAS_EXTERNLOGINS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	11
SQLCODE	-1220
SQLSTATE	WO028
Sybase エラーコード	13300

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ユーザの外部ログインがまだ存在するため、削除できません。

1.1.4.1331 '%1' というユーザ ID はありません

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_USERID
ODBC 2 ステータス	28000
ODBC 3 ステータス	28000
パラメータ 1	見つからなかったユーザの名前。
重大度	11
SQLCODE	-140
SQLSTATE	08004
Sybase エラーコード	509

考えられる原因

存在しないユーザ ID を使用しました。

1.1.4.1332 ユーザメッセージ %1 はすでに存在しています

エラー定数	SQLE_MESSAGE_ALREADY_EXISTS
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	データベースに存在するユーザメッセージのエラー番号。
重大度	16
SQLCODE	-610
SQLSTATE	52W16
Sybase エラーコード	13624

考えられる原因

このエラー番号のメッセージはすでにデータベースに存在します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1333 ユーザメッセージ %1 が見つかりません

エラー定数	SQLE_MESSAGE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	メッセージ番号。
重大度	16
SQLCODE	-612
SQLSTATE	52W17
Sybase エラーコード	2748

考えられる原因

このエラー番号のメッセージは、データベースには存在しません。

1.1.4.1334 '%1' というユーザ ID またはロール ID はありません

エラー定数	SQLE_UNKNOWN_USER_ROLE_ID
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	見つからなかったユーザまたはロールの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1538
SQLSTATE	28000
Sybase エラーコード	12567

考えられる原因

存在しないユーザ ID またはロール ID を使用しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1335 ユーザはロックされたミューテックスを所有しています

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_MUTEXES_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	16
SQLCODE	-1830
SQLSTATE	42WF5
Sybase **エラーコード**	12314

考えられる原因

データベースの別のアクティブユーザによって現在ロックされているミューテックス (削除された可能性あり)、または作成途中または削除途中のミューテックス/セマフォを所有しているユーザを削除しようとしました。

1.1.4.1336 ユーザは使用中のプロシージャを所有しています

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_PROCEDURES_IN_USE
ODBC 2 **ステータス**	40001
ODBC 3 **ステータス**	40001
重大度	16
SQLCODE	-750
SQLSTATE	42W55
Sybase **エラーコード**	3702

考えられる原因

データベースの他のアクティブユーザが使用中のプロシージャを所有しているユーザを削除しようとしました。

1.1.4.1337 ユーザは使用中のシーケンスを所有しています

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_SEQUENCES_IN_USE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
重大度	16
SQLCODE	-1367
SQLSTATE	42WE2
Sybase エラーコード	13195

考えられる原因

データベースの他のアクティブユーザが使用中のシーケンスを所有しているユーザを削除しようとしました。

1.1.4.1338 ユーザは使用中のテーブルを所有しています

エラー定数	SQLE_USER_OWNS_TABLES_IN_USE
ODBC 2 ステータス	40001
ODBC 3 ステータス	40001
重大度	16
SQLCODE	-751
SQLSTATE	42W56
Sybase エラーコード	3702

考えられる原因

データベースの他のアクティブユーザが使用中のテーブルを所有するユーザから、REVOKE CONNECT を実行しようとしました。

1.1.4.1339 ユーザ定義の例外が通知されました

エラー定数	SQLE_USER_DEFINED_EXCEPTION
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-297
SQLSTATE	99999
Sybase エラーコード	13662

考えられる原因

ストアドプロシージャまたはトリガにより、ユーザ定義の例外が通知されました。このエラーは、例外ハンドラのあるストアドプロシージャまたはトリガ内でしか使用できません。データベースサーバによるエラー発生ではないことが確実な、例外通知に使用されます。有効な SQLSTATE 値は 99000 ～ 99999 です。この値は、例外通知の SQL 文を実行するときにユーザによって設定されます。

1.1.4.1340 ユーザ定義データ型 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_USER_TYPE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	ユーザ定義型の名前。
重大度	16
SQLCODE	-613
SQLSTATE	52W18
Sybase エラーコード	2715

考えられる原因

この名前のユーザ定義型はデータベースには存在しません。

1.1.4.1341 USING 属性は、FORMAT 属性または GROUP 属性と共存できません

エラー定数	SQLE_SERVICE_ATTR_COEXIST
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重大度	16
SQLCODE	-1026
SQLSTATE	42WB1
Sybase **エラーコード**	13484

考えられる原因

指定したサービスタイプのサービス定義では、USING **属性を** FORMAT **または** GROUP **属性と一緒に指定できません。**

1.1.4.1342 テンポラリテーブルが使用されました

エラー定数	SQLE_TEMPORARY_TABLE
ODBC 2 **ステータス**	01000
ODBC 3 **ステータス**	01000
重大度	10
SQLCODE	102
SQLSTATE	01W02
Sybase **エラーコード**	13075

考えられる原因

クエリの条件を満たすためにテンポラリテーブルが作成されました。この警告は OPEN **文でのみ発生します。**

1.1.4.1343 VALIDATE 文はベーステーブルを参照しなければなりません

エラー定数	SQLE_CANNOT_VALIDATE_OBJECT
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
重大度	16
SQLCODE	-720

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLSTATE	42W51
Sybase エラーコード	13729

考えられる原因

VALIDATE 文は、ローカルベーステーブルを参照する必要があります。ビュー、SAP IQ テーブル、またはリモートサーバのオブジェクトは参照できません。

1.1.4.1344 値 %1 は座標系 %2 の範囲外です (SRS の境界 [%3、%4] を 50% 以上超過)

エラー定数	SQLE_SLERR_OBJECT_OUT_OF_SRS_BOUNDS
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	定義されている境界の外にある値。
パラメータ 2	範囲外の座標名。
パラメータ 3	空間参照系で許可されている最小値。
パラメータ 4	空間参照系で許可されている最大値。
重大度	16
SQLCODE	-1484
SQLSTATE	2FW79
Sybase エラーコード	13088

考えられる原因

空間参照系で指定された境界の外にあるポイントがジオメトリに含まれています。

1.1.4.1345 %1 は、対象先にとって大きすぎます

エラー定数	SQLE_OVERFLOW_ERROR
ODBC 2 ステータス	22003

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	22003
パラメータ 1	オーバーフローを引き起こした値。
重大度	16
SQLCODE	-158
SQLSTATE	22003
Sybase エラーコード	220

考えられる原因

送信先カラムまたはホスト変数に対して大きすぎる値が、データベースに入力されたか、データベースからフェッチされました。たとえば、値 10 が、DECIMAL (3,2) フィールドに与えられました。

1.1.4.1346 テーブル '%2' のカラム '%1' の値が変更されています

エラー定数	SQLE_COLUMN_VALUE_CHANGED
ODBC 2 ステータス	OK
ODBC 3 ステータス	OK
パラメータ 1	変更された値を含むカラムの名前。
パラメータ 2	そのカラムを含むテーブルの名前。
重大度	10
SQLCODE	106
SQLSTATE	01W06
Sybase エラーコード	532

考えられる原因

レプリケートされた UPDATE によって、更新されたカラムの値がオリジナルの UPDATE を実行したときの値と一致しないことが検出されました。

1.1.4.1347 値がトランケートされました

エラー定数	SQLE_TRUNCATED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	01004
ODBC 3 ステータス	01004
重大度	10
SQLCODE	101
SQLSTATE	01004
Sybase エラーコード	7337

考えられる原因

値に対して十分大きくないホスト変数または SQLDA 変数に、データをフェッチしようとしました。

1.1.4.1348 TRUNCATE の後に value-sensitive カーソルが使用されています

エラー定数	SQLE_HOLD_CURSOR_AFTER_TRUNCATE
ODBC 2 ステータス	24000
ODBC 3 ステータス	24000
重大度	16
SQLCODE	-1241
SQLSTATE	24001
Sybase エラーコード	13273

考えられる原因

TRUNCATE の後、または COMMIT によってすべてのローが ON COMMIT DELETE ROWS として宣言されたテンポラリテーブルから削除された後、WITH HOLD で開かれた value-sensitive カーソルを使用しようとしました。

1.1.4.1349 変数 '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_VARIABLE_NOT_FOUND
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	見つからなかった変数の名前。
重大度	15
SQLCODE	-260
SQLSTATE	42W14
Sybase エラーコード	137

考えられる原因

作成されていない SQL 変数または削除された SQL 変数を削除しようとしたか、値を設定しようとしました。

1.1.4.1350 VERIFY と FOR REPLICATION を同時に使用することはできません

エラー定数	NETBU_WITH_VERIFY_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15
SQLCODE	-1961
SQLSTATE	42WE10
Sybase エラーコード	12220

考えられる原因

レプリケーションに対する NETWORK BACKUP 実行中に VERIFY を行うことはできません。

1.1.4.1351 VERIFY と RENAME を同時に使用することはできません

エラー定数	SQLE_RENAME_WITH_VERIFY_NOT_ALLOWED
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	15

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

SQLCODE	-1398
SQLSTATE	42WE5
Sybase エラーコード	12599

考えられる原因

VERIFY によって DB 領域に書き込まれることはないため、DB 領域の名前変更は、リストア検証中は実行できません。

1.1.4.1352 確認の失敗、パイプ %1 に書き込まれたバイト数とファイル %2 に書き込まれたバイト数

エラー定数	SQLE_BACKUP_BKINT_ERROR_SIZE_MISMATCH
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	パイプに書き込まれたバイト数
パラメータ 2	ファイルに書き込まれたバイト数
重大度	16
SQLCODE	-1918
SQLSTATE	WB028
Sybase エラーコード	12264

考えられる原因

SAP HANA によって返されたバックアップサイズが、パイプに書き込まれたバイト数と一致しません。

1.1.4.1353 現在のコンテキストでは、外部関数呼び出し '%2' によって使用されるバージョン 'V%1' のインタフェースの実行はサポートされていません

エラー定数	SQLE_INCOMPATIBLE_EXTERNAL_CALL
ODBC 2 ステータス	ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	呼び出された外部関数の API バージョン。
パラメータ 2	呼び出された外部関数の名前。
重大度	16
SQLCODE	-818
SQLSTATE	WW026
Sybase エラーコード	13824

考えられる原因

外部関数を呼び出そうとしました。関連するライブラリをロードしようとしましたが、サーバとの互換性がないため、失敗しました。ダイナミックライブラリが、サーバがサポートしていない外部関数 API や、サーバがサポートしているよりも新しい外部関数 API を使用しているため、互換性の不一致が発生しました。このことは、外部 API に現在のコンテキストのデータとの互換性がない場合にも発生する可能性があります。

1.1.4.1354 ビューがテンポラリオブジェクトである '%1' を参照しています。ビューは、永久オブジェクトだけを参照できます

エラー定数	SQLE_VIEW_OVER_TEMP_OBJECT
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	テンポラリオブジェクトの名前。
重大度	16
SQLCODE	-766
SQLSTATE	42U00
Sybase エラーコード	4412

考えられる原因

ローカルテンポラリテーブルなどの一時的なオブジェクトではなく、永久オブジェクトだけを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1355 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる CREATE INDEX 文では、VIRTUAL 句はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_CREATEINDEX_VIRTUAL_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1945
SQLSTATE	0AW41
Sybase **エラーコード**	12232

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK **文に含まれている** CREATE INDEX **文では、**VIRTUAL **句はサポートされません。**

1.1.4.1356 仮想インデックスの作成に %1 を超えるカラム数が使用されています

エラー定数	SQLE_TOO_MANY_VIRTUAL_INDEX_COLUMNS
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**仮想インデックスのカラムの最大数。**
重大度	16
SQLCODE	-887
SQLSTATE	54W50
Sybase **エラーコード**	13597

考えられる原因

最大数を超えるカラム数で仮想インデックスを作成しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1357 SELECT INTO を最適化しているときに検出された警告はエラーとして処理されます

エラー定数	SQLE_SELECT_INTO_WARNING_TREATED_AS_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-995
SQLSTATE	WP016
Sybase **エラーコード**	13495

考えられる原因

クエリの最適化中に警告が検出された場合、SELECT...INTO #TEMPTABLE 文を続行できません。この問題を修正するには、INTO 句を削除してクエリをテストし、報告された警告を解決してください。

1.1.4.1358 警告: %1

エラー定数	SQLE_WARNING
ODBC 2 **ステータス**	OK
ODBC 3 **ステータス**	OK
パラメータ 1	**警告メッセージ。**
重大度	10
SQLCODE	200
SQLSTATE	01000
Sybase **エラーコード**	13619

考えられる原因

警告が発生しました。警告の原因となった状況がメッセージに示されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1359 ウィンドウ '%1' が見つかりません

エラー定数	SQLE_WINDOW_NOT_FOUND
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**見つからなかったウィンドウの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-947
SQLSTATE	42WA3
Sybase **エラーコード**	13541

考えられる原因

SELECT **文のウィンドウリストで定義されていないウィンドウ名を参照しようとしました。**

1.1.4.1360 Window 関数には ORDER BY が必要です

エラー定数	SQLE_OBSOLETE_ORDERBY_REQUIRED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-965
SQLSTATE	42WA9
Sybase **エラーコード**	13525

考えられる原因

RANK **関数と** RANGE **キーワードを使用する** Window **関数には、**ORDER BY **句を指定する必要があります。**

1.1.4.1361 Window 関数が述語に使用されています

エラー定数	SQLE_ILLEGAL_WINDOW_PREDICATE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-964
SQLSTATE	42WA8
Sybase エラーコード	13526

考えられる原因

Window 関数が、SELECT 文の WHERE 句または HAVING 句で使用されています。SELECT 文を抽出テーブルにする、Window 関数を抽出テーブルの SELECT リストに設定する、または導出カラムを参照するように述語を変更することを検討してください。

1.1.4.1362 ベーステーブル '%1' の挿入/更新に対して WITH CHECK OPTION が違反しています

エラー定数	SQLE_WITH_CHECK_OPTION_VIOLATION
ODBC 2 ステータス	S1000
ODBC 3 ステータス	44000
パラメータ 1	更新するベーステーブルの名前。
重大度	16
SQLCODE	-632
SQLSTATE	44000
Sybase エラーコード	550

考えられる原因

ビューによって (ネストされて) 示されたベーステーブルで、挿入または更新操作を実行しようとしました。しかし、修正したロー内の 1 つ以上の値が WITH CHECK OPTION 違反をトリガしました。この違反は、そのローの FALSE または UNKNOWN を評価するビューの WHERE 句を作成することで、修正された値によって 1 つ以上のローがビューの範囲外になったときに発生します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1363 BEGIN PARALLEL WORK...END PARALLEL WORK 文に含まれる LOAD TABLE 文では、WITH CHECKPOINT ON 句はサポートされません

エラー定数	PARALLEL_LOADTABLE_WITH_CHECKPOINT_ON_NOT_SUPPORTED
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1941
SQLSTATE	0AW38
Sybase **エラーコード**	12236

考えられる原因

BEGIN PARALLEL WORK..END PARALLEL WORK **文に含まれている** LOAD TABLE **文では、**WITH CHECKPOINT ON **句はサポートされません。**

1.1.4.1364 WRITETEXT は許可されません。即時マテリアライズドビュー %1 は %2 に依存しています

エラー定数	SQLE_WRITETEXT_TABLE_WITH_IMV
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	**依存している即時マテリアライズドビューの名前。**
パラメータ 2	**ベーステーブルの名前。**
重大度	16
SQLCODE	-1203
SQLSTATE	55W32
Sybase **エラーコード**	13312

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

依存している初期化された即時マテリアライズドビューがあるベーステーブルでは、WRITETEXT は許可されません。依存している初期化された即時マテリアライズドビューがあるベーステーブルでは、トリガを起動しないオペレーションは許可されません。

1.1.4.1365 関数 '%1' のパラメータ数が誤りです

エラー定数	SQLE_WRONG_PARAMETER_COUNT
ODBC 2 **ステータス**	37000
ODBC 3 **ステータス**	42000
パラメータ 1	**関数の名前。**
重大度	15
SQLCODE	-154
SQLSTATE	37505
Sybase **エラーコード**	174

考えられる原因

データベース関数に与えたパラメータの数が違っています。

1.1.4.1366 INSERT 文に指定した値の数が正しくありません

エラー定数	SQLE_WRONG_NUM_OF_INSERT_COLS
ODBC 2 **ステータス**	21S01
ODBC 3 **ステータス**	21S01
重大度	16
SQLCODE	-207
SQLSTATE	53002
Sybase **エラーコード**	213

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

挿入しようとしている値の数が、INSERT 文で指定したカラムの数と一致しません。カラムが指定されていない場合は、テーブル内のカラムの数と一致しません。

1.1.4.1367 FETCH 文の中の変数の数が正しくありません

エラー定数	SQLE_WRONG_NUM_OF_FETCH_VARIABLES
ODBC 2 **ステータス**	S1002
ODBC 3 **ステータス**	07009
重大度	16
SQLCODE	-264
SQLSTATE	42W26
Sybase **エラーコード**	553

考えられる原因

FETCH 文で指定した変数の数が、SELECT リストの項目数と一致しません。

1.1.4.1368 XML パーサエラー: %1

エラー定数	SQLE_XML_PARSER_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	XML パーサによって返されたエラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-888
SQLSTATE	WX002
Sybase **エラーコード**	13595

考えられる原因

XML インスタンスが正しく解析されるのは、XML 1.0 仕様の定義に従った正しい形式である場合だけです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.1.4.1369 XMLGEN 評価が失敗しました

エラー定数	SQLE_XMLGEN_EVALUATION_FAILURE
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-906
SQLSTATE	WX013
Sybase **エラーコード**	13577

考えられる原因

XQuery コンストラクタで参照される変数のいずれかが、引数のリストで見つかりませんでした。

1.1.4.1370 XPath パーサエラー: %1

エラー定数	SQLE_XQUERY_PARSER_ERROR
ODBC 2 **ステータス**	ERROR
ODBC 3 **ステータス**	ERROR
パラメータ 1	XPath パーサによって返されたエラーメッセージ。
重大度	16
SQLCODE	-892
SQLSTATE	WX003
Sybase **エラーコード**	13591

考えられる原因

XPath の式が正しくないか、現在サポートされていない機能を使用しています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1371 %1 を使用して、セキュア機能キーに機能リスト '%2' を割り当てる権限がありません

エラー定数	SQLE_SFC_NO_AUTH_FOR_FEAT
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャ名。
パラメータ 2	セキュリティ機能のリスト。
重大度	14
SQLCODE	-1690
SQLSTATE	08S06
Sybase エラーコード	12444

考えられる原因

使用または割り付けの権限を付与されていないセキュリティ機能を使用するためのセキュリティ機能キーを定義しようとしました。

1.1.4.1372 %1 を使用して、'%2' という名前のセキュア機能キーを変更する権限がありません

エラー定数	SQLE_SFC_NO_AUTH_FOR_KEY
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
パラメータ 1	プロシージャ名。
パラメータ 2	セキュリティ機能キーの名前。
重大度	14
SQLCODE	-1691
SQLSTATE	08S07
Sybase エラーコード	12445

考えられる原因

名前付きセキュリティ機能キーを変更する権限がありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1373 コミットされていないトランザクションとの同期またはアップグレードはできません

エラー定数	SQLE_UNCOMMITTED_TRANSACTIONS
ODBC 2 ステータス	37000
ODBC 3 ステータス	42000
重大度	16
SQLCODE	-755
SQLSTATE	0AW08
Sybase エラーコード	13765

考えられる原因

Ultra Light データベースの同期またはスキーマのアップグレードを実行しようとしましたが、Ultra Light データベースの中にコミットされていない変更があります。

1.1.4.1374 リモート接続を確立するときに、セキュリティトークンを使用できません

エラー定数	SQLE_INVALID_USE_OF_SECURITY_TOKEN
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1590
SQLSTATE	WO032
Sybase エラーコード	12515

考えられる原因

セキュリティトークンは、リモードデータアクセスの接続に使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.1.4.1375 '%1' システム権限またはオプション '%2' を設定する権限がありません

エラー定数	SQLE_OPTION_REQUIRES_DBA
ODBC 2 ステータス	42000
ODBC 3 ステータス	42000
パラメータ 1	オプションを設定するのに必要なシステム権限の名前。
パラメータ 2	設定できなかったオプションの名前。
重大度	14
SQLCODE	-204
SQLSTATE	42W46
Sybase エラーコード	5878

考えられる原因

SET OPTION 文で指定したオプションを設定できるのは、オプションに応じて、DBA 権限のあるユーザ、または SET ANY SYSTEM OPTION/SET ANY SECURITY OPTION/SET ANY PUBLIC OPTION 権限のあるユーザのみです。

1.1.4.1376 MIRROR サーバクラスを使用するには、データベースをアップグレードする必要があります

エラー定数	SQLE_OMNI_MIRROR_NEEDS_UPGRADE
ODBC 2 ステータス	ERROR
ODBC 3 ステータス	ERROR
重大度	16
SQLCODE	-1574
SQLSTATE	WO030
Sybase エラーコード	12531

考えられる原因

古いソフトウェアで作成したデータベースに接続した状態でミラー型のリモートデータアクセスサーバを作成しようとしました。ミラーサーバクラスを使用するには、データベースをアップグレードする必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.2 SQL プリプロセッサのエラーメッセージ

設定するコマンドラインオプションによって、SQL プリプロセッサはメッセージを生成します。各メッセージはエラー、警告、または非準拠フラグです。非準拠フラグ自体もエラーまたは警告です。

このセクションの内容:

SQL プリプロセッサのエラーメッセージ (エラーコード順) [922 ページ]

SQL プリプロセッサのエラーメッセージ (五十音順) [924 ページ]

1.2.1 SQL プリプロセッサのエラーメッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
2601	サブスクリプト値 %1 が大きすぎます [941 ページ]
2602	ホストタイプにはポインタ配列を使用できません [930 ページ]
2603	CHAR 型でサポートされる配列は 1 次元配列だけです [940 ページ]
2604	VARCHAR 型には長さの指定が必要です [945 ページ]
2605	VARCHAR 型の配列はサポートされません [929 ページ]
2606	VARCHAR 型のホスト変数をポインタとすることはできません [944 ページ]
2607	VARCHAR 型のホスト変数は初期化できません [935 ページ]
2608	FIXCHAR 型には長さの指定が必要です [931 ページ]
2609	FIXCHAR 型の配列はサポートされません [928 ページ]
2610	この型の配列はサポートされません [928 ページ]
2611	DECIMAL 型には精度を指定する必要があります [940 ページ]
2612	DECIMAL 型の配列はサポートされていません [928 ページ]
2613	不明なホスト変数の型です [943 ページ]
2614	無効な整数です [936 ページ]
2615	ホスト変数 '%1' は C の文字列型でなければなりません [927 ページ]
2617	シンボル '%1' はすでに定義されています [927 ページ]
2618	無効な型の SQL 文変数です [937 ページ]
2619	インクルードファイル '%1' が見つかりません [929 ページ]
2620	ホスト変数 '%1' は認識できません [933 ページ]
2621	インジケータ変数 '%1' は認識できません [935 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
2622	インジケータ変数 '%1' の型が無効です [937 ページ]
2623	'%1' に無効な型のホスト変数があります [936 ページ]
2625	ホスト変数 '%1' に 2 つの異なる定義があります [932 ページ]
2626	文 '%1' が準備されていません [941 ページ]
2627	カーソル '%1' が宣言されていません [930 ページ]
2628	文 '%1' は認識できません [943 ページ]
2629	このカーソルではホスト変数がサポートされていません [933 ページ]
2630	ホスト変数が、DECLARE および OPEN で 2 回指定されました [933 ページ]
2631	%1 にホストリストまたは USING 句を指定してください [938 ページ]
2633	SELECT 文に INTO 句がありません [939 ページ]
2636	不正な Embedded SQL 構文です [934 ページ]
2637	文字列リテラルの終わりに引用符がありません [938 ページ]
2639	トークンが長すぎます [942 ページ]
2640	ホスト変数 '%1' は整数型でなければなりません [927 ページ]
2641	DESCRIBE 文には必ず SQLDA を指定してください [939 ページ]
2642	同じ種類 (INTO または USING) の SQLDA が 2 つ指定されています [942 ページ]
2646	静的カーソルは記述できません [929 ページ]
2647	マクロは再定義できません [938 ページ]
2648	配列の次元が正しくありません [935 ページ]
2649	記述子のインデックスが無効です [935 ページ]
2650	SET DESCRIPTOR に対する不正なフィールドです [936 ページ]
2651	SET DESCRIPTOR 文ですでに使用されたフィールドです [931 ページ]
2652	データの値はホスト変数でなければなりません [930 ページ]
2660	INTO 句は DECLARE CURSOR 文でサポートされておらず、無視されます [942 ページ]
2661	認識できない SQL 構文です [944 ページ]
2662	不明な SQL 関数 '%1' です [943 ページ]
2663	SQL 関数 '%1' に対する引数の数が正しくありません [945 ページ]
2664	静的文の名前は、2 つのスレッドで使用する場合、正しく機能しません [941 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
2665	ホスト変数 '%1' が再定義されています [932 ページ]
2666	構文にサポートされていない言語の拡張機能が検出されました [944 ページ]
2667	構文に言語の拡張機能が検出されました [937 ページ]
2680	DECLARE SECTION 文と INCLUDE SQLCA 文がありません [939 ページ]
2681	デンポラリファイルを開けません [943 ページ]
2682	デンポラリファイルの読み込み中にエラーが発生しました [931 ページ]
2683	出力ファイルへの書き込み中にエラーが発生しました [931 ページ]
2690	このカーソルのホスト変数の数が不一致です [934 ページ]
2691	このカーソルのホスト変数のタイプが不一致です [933 ページ]
2692	このカーソルのインジケータ変数が不一致です [934 ページ]
2694	カーソル '%1' に対する OPEN はありません [940 ページ]
2695	カーソル '%1' に対する FETCH または PUT はありません [939 ページ]
2696	ホスト変数 '%1' は異なるインジケータですでに使用されています [932 ページ]
2697	LONG BINARY/LONG VARCHAR のサイズ制限は、Ultra Light では 65535 です [937 ページ]
2698	WCHAR 型および TCHAR 型のホスト変数はサポートされません [945 ページ]
2699	char、WCHAR、および TCHAR の文字列パラメータを混合することはできません [929 ページ]
2700	SQL 構文は Ultra Light だけでサポートされています [941 ページ]
2701	PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します [927 ページ]

1.2.2 SQL プリプロセッサのエラーメッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

ホスト変数 '%1' は C の文字列型でなければなりません [927 ページ]

ホスト変数 '%1' は整数型でなければなりません [927 ページ]

シンボル '%1' はすでに定義されています [927 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します [927 ページ]

DECIMAL 型の配列はサポートされていません [928 ページ]

FIXCHAR 型の配列はサポートされません [928 ページ]

この型の配列はサポートされません [928 ページ]

VARCHAR 型の配列はサポートされません [929 ページ]

静的カーソルは記述できません [929 ページ]

インクルードファイル '%1' が見つかりません [929 ページ]

char、WCHAR、および TCHAR の文字列パラメータを混合することはできません [929 ページ]

ホストタイプにはポインタ配列を使用できません [930 ページ]

カーソル '%1' が宣言されていません [930 ページ]

データの値はホスト変数でなければなりません [930 ページ]

デンポラリファイルの読み込み中にエラーが発生しました [931 ページ]

出力ファイルへの書き込み中にエラーが発生しました [931 ページ]

SET DESCRIPTOR 文ですでに使用されたフィールドです [931 ページ]

FIXCHAR 型には長さの指定が必要です [931 ページ]

ホスト変数 '%1' が再定義されています [932 ページ]

ホスト変数 '%1' に 2 つの異なる定義があります [932 ページ]

ホスト変数 '%1' は異なるインジケータですでに使用されています [932 ページ]

ホスト変数 '%1' は認識できません [933 ページ]

このカーソルではホスト変数がサポートされていません [933 ページ]

ホスト変数が、DECLARE および OPEN で 2 回指定されました [933 ページ]

このカーソルのホスト変数のタイプが不一致です [933 ページ]

このカーソルのインジケータ変数が不一致です [934 ページ]

このカーソルのホスト変数の数が不一致です [934 ページ]

不正な Embedded SQL 構文です [934 ページ]

インジケータ変数 '%1' は認識できません [935 ページ]

VARCHAR 型のホスト変数は初期化できません [935 ページ]

配列の次元が正しくありません [935 ページ]

記述子のインデックスが無効です [935 ページ]

SET DESCRIPTOR に対する不正なフィールドです [936 ページ]

'%1' に無効な型のホスト変数があります [936 ページ]

無効な整数です [936 ページ]

インジケータ変数 '%1' の型が無効です [937 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

無効な型の SQL 文変数です [937 ページ]
構文に言語の拡張機能が検出されました [937 ページ]
LONG BINARY/LONG VARCHAR のサイズ制限は、Ultra Light では 65535 です [937 ページ]
マクロは再定義できません [938 ページ]
文字列リテラルの終わりに引用符がありません [938 ページ]
%1 にホストリストまたは USING 句を指定してください [938 ページ]
DESCRIBE 文には必ず SQLDA を指定してください [939 ページ]
DECLARE SECTION 文と INCLUDE SQLCA 文がありません [939 ページ]
カーソル '%1' に対する FETCH または PUT はありません [939 ページ]
SELECT 文に INTO 句がありません [939 ページ]
カーソル '%1' に対する OPEN はありません [940 ページ]
CHAR 型でサポートされる配列は 1 次元配列だけです [940 ページ]
DECIMAL 型には精度を指定する必要があります [940 ページ]
SQL 構文は Ultra Light だけでサポートされています [941 ページ]
文 '%1' が準備されていません [941 ページ]
静的文の名前は、2 つのスレッドで使用する場合、正しく機能しません [941 ページ]
サブスクリプト値 %1 が大きすぎます [941 ページ]
INTO 句は DECLARE CURSOR 文でサポートされておらず、無視されます [942 ページ]
トークンが長すぎます [942 ページ]
同じ種類 (INTO または USING) の SQLDA が 2 つ指定されています [942 ページ]
デンポラリファイルを開けません [943 ページ]
不明なホスト変数の型です [943 ページ]
不明な SQL 関数 '%1' です [943 ページ]
文 '%1' は認識できません [943 ページ]
認識できない SQL 構文です [944 ページ]
構文にサポートされていない言語の拡張機能が検出されました [944 ページ]
VARCHAR 型のホスト変数をポインタとすることはできません [944 ページ]
VARCHAR 型には長さの指定が必要です [945 ページ]
WCHAR 型および TCHAR 型のホスト変数はサポートされません [945 ページ]
SQL 関数 '%1' に対する引数の数が正しくありません [945 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.1 ホスト変数 '%1' は C の文字列型でなければなりません

エラーコード	2615

考えられる原因

Embedded SQL 文 (カーソル名、オプション名など) 中で、C 文字列が要求されましたが、違う型の値が渡されました。

1.2.2.2 ホスト変数 '%1' は整数型でなければなりません

エラーコード	2640

考えられる原因

整数型のホスト変数だけが許可される文中で、整数型ではないホスト変数を使いました。

1.2.2.3 シンボル '%1' はすでに定義されています

エラーコード	2617

考えられる原因

ホスト変数を 2 回定義しました。

1.2.2.4 PREPARE では (DECLARE CURSOR ではない)、FOR UPDATE または FOR READ ONLY 句を指定します

エラーコード	2701

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

DECLARE CURSOR 文に FOR UPDATE 句または FOR READ ONLY 句を指定しました。FOR UPDATE 句または FOR READ ONLY 句は、DECLARE CURSOR 文ではなく、PREPARE 文で指定する必要があります。パフォーマンスは低下しますが、以前のバージョンとの互換性のために、sqlpp -m HISTORICAL オプションを指定すると、DECLARE CURSOR 文で FOR UPDATE 句または FOR READ ONLY 句を使用できるようになります。

1.2.2.5 DECIMAL 型の配列はサポートされていません

エラーコード	2612

考えられる原因

ホスト変数を DECIMAL 型の配列として宣言しようとしました。DECIMAL 型の配列は、ホスト変数の型としてはサポートされません。

1.2.2.6 FIXCHAR 型の配列はサポートされません

エラーコード	2609

考えられる原因

ホスト変数を FIXCHAR の配列として宣言しようとしました。これはサポートされているホスト変数型ではありません。

1.2.2.7 この型の配列はサポートされません

エラーコード	2610

考えられる原因

サポートされていないデータ型のホスト変数の配列を宣言しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.8 VARCHAR 型の配列はサポートされません

エラーコード	2605

考えられる原因

ホスト変数を VARCHAR 型または BINARY 型の配列として宣言しようとしました。このデータ型はサポートされているホスト変数型ではありません。

1.2.2.9 静的カーソルは記述できません

エラーコード	2646

考えられる原因

静的カーソルを記述しました。カーソルを記述するときは、ホスト変数にカーソル名を指定してください。

1.2.2.10 インクルードファイル '%1' が見つかりません

エラーコード	2619

考えられる原因

指定されたインクルードファイルが見つかりませんでした。プロセッサは、インクルードファイルの検索に INCLUDE 環境変数を使用します。

1.2.2.11 char、WCHAR、および TCHAR の文字列パラメータを混合することはできません

エラーコード	2699

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

1 つの文で、すべて char 文字列、すべて WCHAR 文字列、またはすべて TCHAR 文字列ではないパラメータを使用しようとしました。1 つの文の文字列パラメータ (INTO パラメータと USING パラメータを除く) はすべて同じ型の文字列である必要があります。リテラル文字列は CHAR 文字列として処理されます。

1.2.2.12 ホストタイプにはポインタ配列を使用できません

エラーコード	2602

考えられる原因

ポインタの配列をホスト変数として使用しました。これはサポートされていません。

1.2.2.13 カーソル '%1' が宣言されていません

エラーコード	2627

考えられる原因

Embedded SQL カーソル名を最初に宣言 (DECLARE) せずに、(FETCH 文、OPEN 文、CLOSE 文などで) 使用しました。

1.2.2.14 データの値はホスト変数でなければなりません

エラーコード	2652

考えられる原因

ホスト変数として宣言されていない変数を SET DESCRIPTOR 文で使用しようとしました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.15 デンポラリファイルの読み込み中にエラーが発生しました

エラーコード	2682

考えられる原因

テンポラリファイルの読み込み中にエラーが発生しました。

1.2.2.16 出力ファイルへの書き込み中にエラーが発生しました

エラーコード	2683

考えられる原因

出力ファイルへの書き込み中にエラーが発生しました。

1.2.2.17 SET DESCRIPTOR 文ですでに使用されたフィールドです

エラーコード	2651

考えられる原因

単一の SET DESCRIPTOR 文で、同じキーワードが 2 回以上使用されました。

1.2.2.18 FIXCHAR 型には長さの指定が必要です

エラーコード	2608

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

DECL_FIXCHAR マクロを使用して FIXCHAR 型のホスト変数を宣言しましたが、長さを指定しませんでした。

1.2.2.19 ホスト変数 '%1' が再定義されています

エラーコード	2665

考えられる原因

同一のホスト変数を、異なるホストの型で再定義しています。ホスト変数はグローバルであるため、型の異なる 2 つのホスト変数に同じ名前をつけることはできません。

1.2.2.20 ホスト変数 '%1' に 2 つの異なる定義があります

エラーコード	2625

考えられる原因

同じモジュール中で、同じホスト変数名に対して 2 つの異なった型が定義されています。ホスト変数名は C モジュールに対してグローバルです。

1.2.2.21 ホスト変数 '%1' は異なるインジケータですでに使用されています

エラーコード	2696

考えられる原因

同じ文の中で、異なるインジケータ変数を使用して同じホスト変数が複数回使用されています。これはサポートされていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.22 ホスト変数 '%1' は認識できません

エラーコード	2620

考えられる原因

文の中でホスト変数を使用しましたが、DECLARE SECTION 内で宣言されていません。

1.2.2.23 このカーソルではホスト変数がサポートされていません

エラーコード	2629

考えられる原因

DECLARE 文で、指定したカーソルのホスト変数がサポートされていません。ホスト変数を通してカーソル名を与える場合は、完全な動的 SQL を使用して文を作成してください。作成された文中にはホスト変数があってもかまいません。

1.2.2.24 ホスト変数が、DECLARE および OPEN で 2 回指定されました

エラーコード	2630

考えられる原因

DECLARE 文と OPEN 文の両方でカーソルにホスト変数を指定しました。静的の場合は、DECLARE 文でホスト変数を指定してください。動的の場合は、OPEN 文で指定してください。

1.2.2.25 このカーソルのホスト変数のタイプが不一致です

エラーコード	2691

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

使用したホスト変数の型や長さが、以前にカーソルで使用したものとは異なります。カーソルに対して一貫したホスト変数の型を使用してください。

1.2.2.26 このカーソルのインジケータ変数が不一致です

エラーコード	2692

考えられる原因

以前にカーソルで使用していないインジケータ変数を使用しました。または、以前にカーソルで使用したインジケータ変数を使用していません。カーソルに対して一貫したインジケータ変数を使用してください。

1.2.2.27 このカーソルのホスト変数の数が不一致です

エラーコード	2690

考えられる原因

ホスト変数の数が以前にカーソルで使用した数と異なっています。カーソルに対して同じ数のホスト変数を使用してください。

1.2.2.28 不正な Embedded SQL 構文です

エラーコード	2636

考えられる原因

Embedded SQL 文 (OPEN、DECLARE、FETCH など) に構文エラーがあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.29 インジケータ変数 '%1' は認識できません

エラーコード	2621

考えられる原因

文の中でインジケータ変数を使用しましたが、DECLARE SECTION 内で宣言されていません。

1.2.2.30 VARCHAR 型のホスト変数は初期化できません

エラーコード	2607

考えられる原因

VARCHAR または BINARY データ型のホスト変数に、C 変数イニシャライザは指定できません。この変数は、通常の C プログラムコードで初期化する必要があります。

1.2.2.31 配列の次元が正しくありません

エラーコード	2648

考えられる原因

配列の次元が負の値になっています。

1.2.2.32 記述子のインデックスが無効です

エラーコード	2649

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

ALLOCATE DESCRIPTOR 文で変数が 1 つも割り付けられていません。

1.2.2.33 SET DESCRIPTOR に対する不正なフィールドです

エラーコード	2650

考えられる原因

SET DESCRIPTOR 文に不正なキーワードまたは未知のキーワードがあります。使用できるキーワードは、TYPE、PRECISION、SCALE、LENGTH、INDICATOR、DATA のいずれかです。

1.2.2.34 '%1' に無効な型のホスト変数があります

エラーコード	2623

考えられる原因

プリプロセッサが文字列型のホスト変数を期待している場所に、文字列型ではないホスト変数が使われました。

1.2.2.35 無効な整数です

エラーコード	2614

考えられる原因

Embedded SQL 文 (フェッチオフセット、ホスト変数配列インデックスなど) 中で、整数が要求されましたが、プリプロセッサは入力された内容を整数に変換できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.36 インジケータ変数 '%1' の型が無効です

エラーコード	2622

考えられる原因

インジケータ変数の型は a_sql_len である必要があります。サポートされていない型の変数が使われました。

1.2.2.37 無効な型の SQL 文変数です

エラーコード	2618

考えられる原因

文識別子として使われるホスト変数の型は a_sql_statement_number になります。サポートされていない型のホスト変数を使用しようとしました。

1.2.2.38 構文に言語の拡張機能が検出されました

エラーコード	2667

考えられる原因

現在のフラグレベル (-w オプションで設定) でサポートされていない SQL Anywhere の機能を使用しました。

1.2.2.39 LONG BINARY/LONG VARCHAR のサイズ制限は、Ultra Light では 65535 です

エラーコード	2697

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

Ultra Light で DECL_LONGBINARY または DECL_LONGVARCHAR を使用する場合、配列の最大サイズは 64 KB です。

1.2.2.40 マクロは再定義できません

エラーコード	2647

考えられる原因

ヘッダファイルで、プリプロセッサマクロが 2 回定義されていることが考えられます。

1.2.2.41 文字列リテラルの終わりに引用符がありません

エラーコード	2637

考えられる原因

Embedded SQL 文中で文字列リテラルを指定しましたが、文字列を囲む引用符の後ろの方が行の最後またはファイルの最後までに見つかりません。

1.2.2.42 %1 にホストリストまたは USING 句を指定してください

エラーコード	2631

考えられる原因

指定された文には、ホスト変数がホスト変数リストまたは SQLDA から指定される必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.43 DESCRIBE 文には必ず SQLDA を指定してください

エラーコード	2641

考えられる原因

SQLDA が指定されていない DESCRIBE 文があります。SQLDA が必要です。

1.2.2.44 DECLARE SECTION 文と INCLUDE SQLCA 文がありません

エラーコード	2680

考えられる原因

EXEC SQL INCLUDE SQLCA 文がソースファイルにありません。

1.2.2.45 カーソル '%1' に対する FETCH または PUT はありません

エラーコード	2695

考えられる原因

カーソルが宣言されて開かれましたが、使用されませんでした。

1.2.2.46 SELECT 文に INTO 句がありません

エラーコード	2633

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

Embedded Static SELECT 文は指定しましたが、結果のための INTO 句は指定しませんでした。

1.2.2.47 カーソル '%1' に対する OPEN はありません

エラーコード	2694

考えられる原因

カーソルが宣言され、開かれずに使用されたことが考えられます。

1.2.2.48 CHAR 型でサポートされる配列は 1 次元配列だけです

エラーコード	2603

考えられる原因

ホスト変数を文字の配列として宣言しようとしました。これはサポートされているホスト変数型ではありません。

1.2.2.49 DECIMAL 型には精度を指定する必要があります

エラーコード	2611

考えられる原因

DECL_DECIMAL マクロを使用して、パックされた 10 進数のホスト変数を宣言するときは、精度を指定する必要があります。小数点以下の桁数はオプションです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.50 SQL 構文は Ultra Light だけでサポートされています

エラーコード	2700

考えられる原因

Ultra Light 用のコードを生成していないときに、Ultra Light だけでサポートされている文を使用しようとしました。

1.2.2.51 文 '%1' が準備されていません

エラーコード	2626

考えられる原因

Embedded SQL 文の名前が、準備しないで文 (EXECUTE、DROP など) の中で使用されています。

1.2.2.52 静的文の名前は、2 つのスレッドで使用する場合、正しく機能しません

エラーコード	2664

考えられる原因

静的文の名前を使って、-r リエントランシオプションで前処理を行いました。静的文の名前により、データベースが格納する静的変数が生成されます。2 つのスレッドが同じ文を使うと、この変数の競合が生じます。文識別子には静的な名前ではなく、ローカルなホスト変数を使用してください。

1.2.2.53 サブスクリプト値 %1 が大きすぎます

エラーコード	2601

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

配列には大きすぎる値を持つホスト変数のインデックスを作成しようとしました。

1.2.2.54 INTO 句は DECLARE CURSOR 文でサポートされておらず、無視されます

エラーコード	2660

考えられる原因

DECLARE CURSOR 文で INTO 句を使用しました。INTO 句は無視されます。

1.2.2.55 トークンが長すぎます

エラーコード	2639

考えられる原因

SQL プリプロセッサの最大トークン長は 2 KB です。これより長いトークンはエラーになります。Embedded SQL コマンド内の定数文字列で長い文字列を作成するには、文字列連結を使用してください。

1.2.2.56 同じ種類 (INTO または USING) の SQLDA が 2 つ指定されています

エラーコード	2642

考えられる原因

この文に 2 つの INTO DESCRIPTOR 句または 2 つの USING DESCRIPTOR 句を指定しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.57 デンポラリファイルを開けません

エラーコード	2681

考えられる原因

テンポラリファイルを開こうとしたときにエラーが発生しました。

1.2.2.58 不明なホスト変数の型です

エラーコード	2613

考えられる原因

SQL プリプロセッサが理解できないデータ型で、ホスト変数を宣言しました。

1.2.2.59 不明な SQL 関数 '%1' です

エラーコード	2662

考えられる原因

プリプロセッサが認識できない SQL 関数を使いました。これがデータベースサーバに送信されると、エラーになる可能性があります。

1.2.2.60 文 '%1' は認識できません

エラーコード	2628

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

存在しない Embedded SQL 文を削除しようとしました。

1.2.2.61 認識できない SQL 構文です

エラーコード	2661

考えられる原因

データベースサーバに送信されるとエラーになる可能性のある SQL 文を使いました。

1.2.2.62 構文にサポートされていない言語の拡張機能が検出されました

エラーコード	2666

考えられる原因

現在のフラグレベル (sqlpp -e オプションで設定) でサポートされていない SQL Anywhere の機能を使用しました。

1.2.2.63 VARCHAR 型のホスト変数をポインタとすることはできません

エラーコード	2606

考えられる原因

ホスト変数を VARCHAR または BINARY 型のポインタとして宣言しようとしました。この型はサポートされているホスト変数型ではありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.2.2.64 VARCHAR 型には長さの指定が必要です

エラーコード	2604

考えられる原因

DECL_VARCHAR または DECL_BINARY マクロを使用して、VARCHAR または BINARY ホスト変数を宣言しましたが、配列のサイズを指定しませんでした。

1.2.2.65 WCHAR 型および TCHAR 型のホスト変数はサポートされません

エラーコード	2698

考えられる原因

ホスト変数を WCHAR 文字列または TCHAR 文字列として宣言しようとしました。これらの型は Windows プラットフォームの Ultra Light だけでサポートされます。

1.2.2.66 SQL 関数 '%1' に対する引数の数が正しくありません

エラーコード	2663

考えられる原因

SQL 関数のパラメータ数が正しくありません。正しくないプラットフォームの番号を指定すると、文がデータベースサーバに送信されるときにエラーが発生することがあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3 Mobile Link サーバのエラーメッセージ

各 Mobile Link サーバのエラーには、数値エラーコードがあります。エラーコードは常に負の値、警告コードは正の値で、0 はエラーや警告がないことを示します。

多くのエラーメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてエラーメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

Mobile Link サーバのエラーメッセージ (エラーコード順) [946 ページ]

Mobile Link サーバエラーメッセージ (五十音順) [961 ページ]

関連情報

Mobile Link サーバの警告メッセージ [1085 ページ]
Mobile Link 通信エラーメッセージ [1123 ページ]

1.3.1 Mobile Link サーバのエラーメッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
0	エラーはありません [1012 ページ]
-10001	プロトコルエラー: '%1' [1016 ページ]
-10002	統合データベースサーバまたは ODBC エラー: '%1' [989 ページ]
-10003	'%1' バイトのメモリ割り付けに失敗しました [1011 ページ]
-10004	プロトコルのバージョンが一致しません。'%1' を予期していましたが、'%2' を受け取りました [1017 ページ]
-10013	バージョン '%1' が ml_script_version テーブルに見つかりません。同期できません [1083 ページ]
-10016	'%1' をユニコードに変換できません [986 ページ]
-10018	接続スクリプト '%1' をフェッチしているときにエラーが発生しました [994 ページ]
-10019	テーブルスクリプト '%1'.%2 をフェッチしているときにエラーが発生しました [995 ページ]
-10020	スクリプトをフラッシュできません [1062 ページ]
-10021	統合データベースでのデッドロック後に現在のトランザクションをリトライできません。リトライの制限回数に達しました [1076 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10024	ドメイン ID '%1' は認識できません [1082 ページ]
-10028	統合データベースに接続できません。同期処理をアボートします [1056 ページ]
-10029	NULL を使用できないカラムに NULL を設定しようとしています [984 ページ]
-10030	ネットワークの読み込みに失敗しました。リモートクライアントからデータを読み込めません [979 ページ]
-10031	進行状況情報を統合データベースに格納しようとしていたときにエラーが発生しました [980 ページ]
-10032	クライアントエラー '%1' が発生し、アップロードに失敗しました [1083 ページ]
-10035	クライアントエラー '%1' が発生し、ダウンロードに失敗しました [994 ページ]
-10038	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値は、リモートスキーマタイプには大きすぎるか不正です [977 ページ]
-10041	内部エラー: BLOB の取得中に発生しました -- 読み込み [1002 ページ]
-10047	スクリプトで '%1' 個のパラメータを予期しましたが、'%2' 個しか見つかりませんでした: '%3' [998 ページ]
-10048	スクリプトで最低 '%1' 個のパラメータを予期しましたが、'%2' 個しか見つかりませんでした: '%3' [999 ページ]
-10050	カーソルで '%1' 個のカラムを予期しましたが、'%2' 個が見つかりました [998 ページ]
-10052	'%1' スクリプトが '%2' を返しました [1024 ページ]
-10054	ユーザ名 '%1' を ml_user テーブルに挿入できません [1065 ページ]
-10055	ユーザ '%1' を認証できません [1054 ページ]
-10056	ユーザ名 '%1' が ml_user テーブルに見つかりません [1083 ページ]
-10057	ユーザ '%1' のパスワードは不正です [1005 ページ]
-10058	ファイル '%1' を開けません [1071 ページ]
-10060	メモリの割り付けに失敗しました [1011 ページ]
-10061	テーブル '%1' への挿入ローをアップロード中にエラーが発生しました。挿入したカラムの値は次のとおりです。[981 ページ]
-10062	テーブル '%1' への削除ローのアップロード中にエラーが発生しました。削除されたカラムの値は次のとおりです。[980 ページ]
-10063	テーブル '%1' への更新ローのアップロード中にエラーが発生しました。更新されたカラム値は次のとおりです。[981 ページ]
-10064	トランザクションをロールバックできません: '%1' [1076 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10065	トランザクションをコミットできません: %1 -- ロールバックを試みます [1055 ページ]
-10066	ODBC を初期化できません [1064 ページ]
-10067	接続を割り付けることができません [1052 ページ]
-10071	'%2' を使用してテーブル '%1' からフェッチできません [1061 ページ]
-10072	'%2' を使用してテーブル '%1' に挿入できません [1065 ページ]
-10073	'%2' を使用してテーブル '%1' から削除できません [1059 ページ]
-10074	'%2' を使用してテーブル '%1' を更新できません [1080 ページ]
-10075	必須 ODBC 関数 '%1' がドライバでサポートされていません [1018 ページ]
-10076	同期サーバは、ml_scripts_modified テーブルを使用して統合データベースのタイムスタンプ精度を計算できませんでした。タイムスタンプ精度に関する警告は生成されません [1042 ページ]
-10081	同期サーバの DLL または共有オブジェクトのバージョンが、データレイヤの DLL または共有オブジェクトのバージョンと一致しません [1040 ページ]
-10083	ユーザ名 '%1' を ml_user_table から削除できません [1059 ページ]
-10084	LANG: '%1' - スレッドの付加に失敗しました [1009 ページ]
-10085	LANG: '%1' - データベース接続の割り付けに失敗しました [1009 ページ]
-10086	DLL または共有オブジェクト '%1' (スクリプト言語: '%2') をロードできません [987 ページ]
-10087	DLL または共有オブジェクト ('%1') のバージョンの不一致。必要なバージョン: '%2' 取得したバージョン: '%3' [1084 ページ]
-10088	DLL ('%1') からエントリポイントをロードできません [1068 ページ]
-10091	この接続は、以前のエラーのために中止されます [1047 ページ]
-10094	クライアントから '%1' 個の認証パラメータを予期していましたが、スクリプト '%3' に対して '%2' 個を受け取りました [997 ページ]
-10099	UNILIB 照合 '%1' をロードできません: '%2' [1069 ページ]
-10100	同期サーバのシステムテーブル '%1' が存在しないか、テーブルカラムがありません [1041 ページ]
-10101	テーブル '%1' には、ml_table テーブルのエントリがありません [1024 ページ]
-10105	不正なストリーム指定: '%1' [984 ページ]
-10107	DLL または共有オブジェクトをロードできません: '%1' [1067 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10108	ストリーム '%2' の DLL または共有オブジェクト '%1' をロードできません: '%3' [1067 ページ]
-10110	通信ストリーム '%1' を初期化できません: '%2' [1064 ページ]
-10112	バックグラウンドスレッドを作成できません [1058 ページ]
-10117	ストリームエラー: '%1' [1022 ページ]
-10118	Java 例外を取得しました。タイプ: '%1'。例外メッセージ: '%2' [987 ページ]
-10119	例外情報をダンプできません。例外処理中に例外を受け取りました [1060 ページ]
-10120	%1 は ScriptExecutionException の認識できないサブクラスです [973 ページ]
-10121	バージョンエラーのため Java VM をロードできません [1068 ページ]
-10122	メモリエラーのため Java VM をロードできません [1068 ページ]
-10123	未知のエラーのため Java VM をロードできません [1069 ページ]
-10124	次の非デーモンスレッドは破壊されました: '%1' [1028 ページ]
-10125	スクリプト '%1' のクラスおよびメソッド名を解析できません [1072 ページ]
-10126	スレッドを Java VM に付加しているときにエラーが発生しました [996 ページ]
-10127	クラスパス '%2' から必要な Java クラス '%1' をロードできませんでした [1000 ページ]
-10128	Java クラス '%2' に必要なメソッド '%1' をロードできませんでした [1000 ページ]
-10130	スクリプト '%1.%2' を実行するための引数が足りません。'%3' 個の引数が必要なのに対し、利用できるのは '%4' 個だけです [1013 ページ]
-10133	%1 [972 ページ]
-10136	JVM 設定ファイル '%1' 内に不正な行があります。行はすべて、'#' または '-' で始まる必要があります [1004 ページ]
-10137	JVM 設定ファイル '%1' 内に不正な行があります。行が長すぎます [1004 ページ]
-10138	JVM 設定ファイル '%1' にエントリがありません [1046 ページ]
-10139	オプション '%1' および '%2' は同時に使用しないでください [1031 ページ]
-10140	オプション '%1' にはパスが必要です [1031 ページ]
-10142	インストールディレクトリまたはクラスパス内に JAR ファイル '%1' が見つかりません [1062 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10143	共有コンポーネントディレクトリを見つけられません。JRE の格納場所がオプションで指定されていません。JRE がどこに格納されているかわかりません [1061 ページ]
-10144	共有インストールディレクトリが不正です: '%1' [1021 ページ]
-10145	'%1' にある JRE にアクセスできません [1051 ページ]
-10146	オプションが多すぎて、Java VM に送ることができません [1049 ページ]
-10147	JVM 設定ファイル '%1' 内にエントリが多すぎます [1047 ページ]
-10148	Java 例外 [1008 ページ]
-10149	クラス '%1' のイニシャライザで例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3' [997 ページ]
-10150	クラス '%1' をロードしているときにリンクエラーが発生しました。エラーの説明: '%2' [1010 ページ]
-10151	スクリプトクラスにパブリックメソッドがありませんでした: '%1' [1012 ページ]
-10153	クラス '%1' に適当なコンストラクタが見つかりませんでした [1013 ページ]
-10154	クラス '%1' のコンストラクタで例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3' [996 ページ]
-10155	クラス '%1' のコンストラクタでシステム例外がスローされました。エラーの説明: '%2' [1023 ページ]
-10156	内部エラー: '%1' [1002 ページ]
-10157	タイプ '%2' の引数を持つメソッド '%1' を呼び出せませんでした [990 ページ]
-10158	メソッド '%1' で例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3' [997 ページ]
-10159	新規データベース接続を作成できません [1058 ページ]
-10160	JDBC 接続を付加できません [1053 ページ]
-10161	クラス '%1' の有効なコンストラクタが見つかりませんでした [1013 ページ]
-10162	オプション '%1' は以前に、同期サーバのコマンドラインで値 '%2' を使用して定義されました [1015 ページ]
-10163	オプション '%1' は無効であるか、同期サーバのコマンドラインで正しく指定されませんでした [1015 ページ]
-10164	.NET Framework CLR バージョン '%1' をロードできません [1066 ページ]
-10165	.NET CLR Host DLL をロードできません [1066 ページ]
-10166	ファイル '%1' が見つかりません [1061 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10167	.NET CLR Host で予期しないエラーが発生しました [974 ページ]
-10168	スレッドを .NET ランタイムに付加できません [1053 ページ]
-10169	ワーカーを VM から分離できません [1059 ページ]
-10170	スクリプトの実行に必要なメモリを割り付けることができません [1053 ページ]
-10171	アセンブリ '%1' は、'%3' のバージョン '%2' に対してコンパイルされています。バージョン '%4' に対して再コンパイルしてください [982 ページ]
-10172	アセンブリ '%1' に '%2' が含まれていません [981 ページ]
-10174	.NET スクリプト VM には同期サーバ ODBC Bridge DLL のバージョン '%1' が必要ですが、バージョン '%2' が指定されています [1025 ページ]
-10175	.NET スクリプト VM には同期サーバスクリプト DLL のバージョン '%1' が必要ですが、バージョン '%2' が指定されています [1025 ページ]
-10176	.NET ドメイン設定ファイルが壊れています [974 ページ]
-10177	名前 '%1' は、有効な .NET 開始クラス名ではありません [1030 ページ]
-10178	ドメイン '%1' はドメイン設定ファイルで指定されていません [993 ページ]
-10179	ドメイン '%1' にタイプ '%2' のアセンブリがありません [1011 ページ]
-10180	.NET スクリプト VM をシャットダウンできません [1078 ページ]
-10181	.NET スクリプト VM をシャットダウンできません。'%1' ワーカがまだ付加されています [1078 ページ]
-10182	スクリプト '%1' に不正なフォーマットが使用されています [1003 ページ]
-10183	スクリプトバージョンごとに 1 つのドメインのみ使用できます。スクリプト '%2' がドメイン '%3' の使用を試みたとき、ドメイン '%1' は使用中でした [1014 ページ]
-10186	スクリプト '%1' で同期エラーが報告されました [1021 ページ]
-10187	.NET 開始クラス '%1' をロードできませんでした [999 ページ]
-10188	スクリプト '%1' でサーバエラーが報告されました [1021 ページ]
-10189	スクリプト '%1' でエラーが発生しました [1020 ページ]
-10190	スクリプト '%1' で致命的なエラーが報告されました [1020 ページ]
-10191	.NET ドメイン設定ファイル '%1' が見つかりません [1070 ページ]
-10192	ドメイン '%1' を作成できませんでした [990 ページ]
-10193	アセンブリ '%1' をドメイン '%2' にロードできません [1067 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10194	MLDBCommand.Close() を呼び出した後に、SQL 文 '%1' を準備しようとしました [983 ページ]
-10195	NULL SQL 文を準備しようとしました。MLDBCommand.CommandText の値を設定してから MLDBCommand.Prepare() を呼び出してください [983 ページ]
-10196	NULL SQL 文を実行しようとしました。MLDBCommand.CommandText の値を設定してから MLDBCommand.Execute メソッドを呼び出してください [982 ページ]
-10197	MLDBCommand.Close() を呼び出した後に、SQL 文 '%1' を実行しようとしました [983 ページ]
-10198	作成された SQL 文 '%1' には '%2' 個のパラメータが必要ですが、パラメータ '%3' が指定されていません [1032 ページ]
-10199	MLDBCommand.Prepare() を呼び出す前にバウンドパラメータを持つ SQL 文を実行しようとしました [982 ページ]
-10200	作成された SQL 文 '%1' には '%2' 個のパラメータが必要ですが、'%3' 個のパラメータが指定されています [1032 ページ]
-10201	パラメータ '%1' のバインドには、タイプ '%2' の値が必要ですが、'%3' が指定されました [985 ページ]
-10202	この接続のトランザクションは、コミットまたはロールバックできません [1050 ページ]
-10203	無効なハンドルを持つ接続を使用しようとしました [984 ページ]
-10204	スクリプト '%1' は '%2' のメンバーですが、許可されているのはスクリプトバージョンあたり '%3' クラスのみです [1020 ページ]
-10205	スクリプト '%1' を実行できません [1000 ページ]
-10206	'%1' [973 ページ]
-10207	認識されないイベント名: '%1' [1082 ページ]
-10209	Java VM 共有ライブラリをロードできません。共有ライブラリのパスおよび LD_PRELOAD が正しく設定されており、ダイナミックローダのバージョンでサポートされていることを確認してください [1069 ページ]
-10211	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値に、変換できない文字データが含まれています [976 ページ]
-10212	テンポラリファイル '%1' を開けません [1071 ページ]
-10213	文字列 '%1' を数値に変換できません [1056 ページ]
-10214	'%1' スクリプトから不正な戻り値 (%2) が返されました。デフォルトのアクションコード (%3) を使用します [1007 ページ]
-10215	不正なパラメータ '%1' です [1005 ページ]
-10216	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値は、無効なユニーク識別子の文字列です [976 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10220	upload_fetch または upload_fetch_column_conflict スクリプトのいずれか 1 つしかテーブル '%1' に定義できません [1015 ページ]
-10221	DownloadData インスタンスにメモリを割り付けることができません [1052 ページ]
-10222	UploadData インスタンスにメモリを割り付けることができません [1052 ページ]
-10223	handle_UploadData イベントスクリプトを void にするか、NULL を返す必要があります [1029 ページ]
-10224	テーブル '%1' には BLOB が含まれているため、カラムレベルの競合を検出することはできません [988 ページ]
-10225	ユーザ例外: '%1' [1001 ページ]
-10226	スクリプト '%1' のパラメータ名が無効です (名前が短すぎるか長すぎます) [1004 ページ]
-10227	スクリプト '%2' のシステムパラメータ '%1' が不明です [1081 ページ]
-10228	スクリプト '%2' のシステムパラメータ '%1' が無効です [1008 ページ]
-10229	システムパラメータ '%1' に NULL が設定されています [1023 ページ]
-10230	パラメータ '%1' に NULL が設定されています [1016 ページ]
-10231	スクリプト '%1' はローデータを処理できません [1035 ページ]
-10232	名前付きローパラメータを使用するには、ml_column テーブルでカラム名を設定するか、リモートクライアントからアップロードする必要があります [988 ページ]
-10233	テーブル '%1' には '%2' という名前のカラムがありません [1024 ページ]
-10234	スクリプト '%1' はプレイメージのローデータを処理できません [1035 ページ]
-10235	スクリプト '%1' には、無効な文字を含む名前付きパラメータが含まれています [1035 ページ]
-10236	スクリプト '%1' には、名前付きパラメータを使用するための無効な構文が含まれています [1036 ページ]
-10237	スクリプト '%1' は、入出力パラメータ '%2' を 2 回以上参照しています [1038 ページ]
-10239	スクリプト '%1' には、無効なパラメータ参照が含まれています: '%2' [1036 ページ]
-10240	スクリプト '%1' には、無効なユーザパラメータが含まれています: '%2' [1036 ページ]
-10241	スクリプト '%1' は、テーブル '%2' のカラム '%3' を参照していますが、テーブルには '%4' カラムしかありません [1037 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10242	スクリプト '%1' は、認証パラメータ '%2' を参照していますが、パラメータが '%3' 個しかありません [1037 ページ]
-10243	スクリプト '%1' は、不明な認証パラメータ '%2' を参照しています [1038 ページ]
-10244	同期サーバでエラーが発生したため、同期がアボートされました [1040 ページ]
-10245	アップロードテーブル '%1' (カラム #%2) にはデータ型 '%3' がありますが、ODBC ドライバは '%4' をサポートしていません [1044 ページ]
-10246	統合データベースでのスナップショットアイソレーションで競合する更新を検出後に、現在のトランザクションをリトライできません。リトライの制限回数に達しました [1075 ページ]
-10247	スナップショットにトランザクションの独立性レベルを設定できません [1077 ページ]
-10249	ファイル転送のルートディレクトリが見つかりませんでした: '%1' [991 ページ]
-10250	要求ファイルを転送できませんでした。転送ルートが設定されていません [992 ページ]
-10251	ダウンロードルートディレクトリまたは '%2' サブディレクトリに要求ファイル '%1' が見つかりませんでした [991 ページ]
-10252	転送用にファイルを開けませんでした: '%1' [992 ページ]
-10253	転送用にファイルを読み込めませんでした: '%1' [992 ページ]
-10254	スクリプトのバージョンを追加できませんでした: '%1' [989 ページ]
-10255	再起動可能な同期を開始できません [1079 ページ]
-10258	I/O 完了ポートを作成できません (システムエラー: '%1') [1057 ページ]
-10259	ネットワークアドレス '%1' はローカルのアドレスではありません [1011 ページ]
-10260	リスナソケットを作成できません (システムエラー: '%1') [1058 ページ]
-10261	リスナソケットをポートにバインドできません (システムエラー: '%1') [1054 ページ]
-10262	ポートで受信できません (システムエラー: %1) [1066 ページ]
-10263	ソケットを完了ポートに関連付けられませんでした (システムエラー: '%1') [990 ページ]
-10264	接続ソケットを作成できません (システムエラー: '%1') [1057 ページ]
-10265	接続の受け入れを開始できません (システムエラー: '%1') [1079 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10266	ソケット '%1' でハードクローズを実行できません [1072 ページ]
-10267	ソケット削除要求を完了キューに通知できません (システムエラー: '%1') [1073 ページ]
-10268	リスナソケットでハードクローズを実行できません [1072 ページ]
-10269	リスナ削除要求を完了キューに通知できません (システムエラー: '%1') [1073 ページ]
-10270	完了ポートで待機できません (システムエラー: '%1') [1081 ページ]
-10271	ソケットを閉じることができません (システムエラー: '%1') [1054 ページ]
-10272	ソケットセレクタ通知の UNIX パイプを作成できません (システムエラー: '%1') [1058 ページ]
-10273	アドレスを再利用できません (システムエラー: '%1') [1076 ページ]
-10274	ソケットをポーリングできません (システムエラー: '%1') [1072 ページ]
-10275	通知できません (システムエラー: '%1') [1070 ページ]
-10276	受信接続を受け入れられません (システムエラー: '%1') [1051 ページ]
-10277	通知パイプからの読み込み中にエラーが発生しました (システムエラー: '%1') [995 ページ]
-10278	通知パイプでエラーが発生しました [996 ページ]
-10279	ネットワークアクティビティがないため、接続が切断されました [989 ページ]
-10280	クライアントテーブル '%1' のカラム数が ml_column で定義された値と一致していません [1030 ページ]
-10281	テーブル '%1' で、ml_column テーブルでのカラム名が '%2' であるカラムのインデックスが、リモートカラムの数よりも大きくなっています [1001 ページ]
-10282	共有メモリファイルを作成できません [1057 ページ]
-10283	ホスト名 '%1' を解決できません (エラー: '%2') [1075 ページ]
-10286	DTC トランザクションマネージャを取得できません -- システムエラー: '%1' [1063 ページ]
-10287	分散トランザクションを初期化できません -- システムエラー: '%1' [1064 ページ]
-10288	分散トランザクションコーディネーターにデータベースをエンリストできません [1060 ページ]
-10289	分散トランザクションをコミットできません (イベント: '%1') -- システムエラー: '%2' [1055 ページ]
-10290	分散トランザクションをアボートできません (イベント: '%1') -- システムエラー: '%2' [1051 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10291	クライアントから受信したサブスクリプションリストは、破損しているか無効です [975 ページ]
-10292	ネットワークリスナポートで新規接続を受け入れられません [1051 ページ]
-10295	同期サーバとクライアントの実装 ID が一致しません [1039 ページ]
-10296	MLSD をサポートできません [1079 ページ]
-10297	不明なスクリプトフラグ '%1' のため、SQL パススルースクリプトを送信できません [1077 ページ]
-10306	リモートクライアントで使用されている文字セット (%1) を、同期サーバがマップできません [1026 ページ]
-10307	リモートクライアントで使用されている文字セット (%1) を、同期サーバがマップできません [1026 ページ]
-10308	テーブル '%2' のカラム '%1' のアップロードデータが無効です [1082 ページ]
-10309	このサーバには、次のタイプの統合データベースに接続するためのライセンスが付与されていません: '%1' [1047 ページ]
-10312	このサーバにはダイレクトロー API を使用するためのライセンスが付与されていません [1048 ページ]
-10314	このサーバには dbmlsync を使用するためのライセンスが付与されていません [1048 ページ]
-10316	記録用のファイル '%1 を開けません [1071 ページ]
-10317	レコーダーで必要なスレッドとの結び付きマスクを設定できません [1077 ページ]
-10318	同期の一部を記録できません [1074 ページ]
-10319	ファイルに書き込めません [1081 ページ]
-10320	ファイルアップロードのルートディレクトリが見つかりませんでした: '%1' [991 ページ]
-10321	要求ファイルをアップロードできませんでした。アップロードルートディレクトリが設定されていません [993 ページ]
-10322	転送用にファイルを書き込めませんでした: '%1' [993 ページ]
-10323	ファイルアップロードのファイル名またはサブディレクトリ '%1' が無効です [1028 ページ]
-10324	記録されたプロトコルファイルを閉じることができません [1055 ページ]
-10325	サーバがレコーダーの初期化に失敗しました [1039 ページ]
-10327	'-rrp' オプションが使用されましたが、ローカルサーバの接続文字列が指定されていません。'-rrp' オプションを使用するには、'-lsc' オプションを使用してローカルサーバの接続文字列を指定する必要があります [1025 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10329	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値のタイムゾーンのタイムスタンプが無効です [978 ページ]
-10330	空間ライブラリエラー: '%1' [1022 ページ]
-10331	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値に、リモートデータベースでは使用できない NULL SRID が含まれています [975 ページ]
-10332	空間ジオメトリパラメータ '%1' に無効な修飾子が見つかりました [1006 ページ]
-10333	空間ジオメトリパラメータ '%1' に無効な修飾子が見つかりました [1006 ページ]
-10334	Notifier '%1' の request_cursor が指定されていません [1084 ページ]
-10335	RTNotifier は '%1' という名前のプロパティを認識しません [1019 ページ]
-10336	Notifier '%1' の poll_every プロパティが無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です [1032 ページ]
-10337	プロパティ名のプレフィクス '%1' が不正です [1006 ページ]
-10338	プロパティセット名 '%1' に正しい括弧が含まれていません [1033 ページ]
-10339	前のエラーにより、RTNotifier の要求カーソルを実行できません [1060 ページ]
-10340	Notifier は統合データベースに接続できませんでした [979 ページ]
-10341	リモート ID '%1 で識別されるリモートデータベースはすでに同期している可能性があります。そのリモート ID はロックできません [1034 ページ]
-10342	リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期しています。同じリモート ID のロックは、別の同期によって変更されました [1034 ページ]
-10343	リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期しているか、データベース接続が使用できません。同じリモート ID のロックにアクセスできません [1033 ページ]
-10344	リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期している可能性があります。孤立した Ultra Light 同期が検出されました [1034 ページ]
-10345	2 つ以上の同期サーバクライアントが同時にファイル '%1' をアップロードしています [1050 ページ]
-10346	2 つ以上の Mobile Link クライアントが同時にファイル '%1' をアップロードしているか、テンポラリファイル '%2' を開くのに失敗しました [1050 ページ]
-10347	ユーザ '%1' のユーザ ID を取得できません [1063 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10348	リモート ID '%1' の RID を取得できません [1063 ページ]
-10349	監視サーバに接続できませんでした [1056 ページ]
-10350	監視サーバに接続する際に、設定問題が検出されました [988 ページ]
-10351	プライマリ同期サーバをロックできません [1070 ページ]
-10352	プライマリサーバ情報を保存できません [1079 ページ]
-10353	プライマリサーバロックがなくなりました [1010 ページ]
-10354	<OE>: '%1' [973 ページ]
-10355	テーブル '%1' には '%2' スクリプトがありません [1042 ページ]
-10357	-lsc と -ca 両方のオプションを指定する必要があります [1019 ページ]
-10359	同期サーバの重要なコンポーネントを正しく起動できませんでした [975 ページ]
-10360	'%1' 付近でコマンドラインにエラーが発生しました [995 ページ]
-10361	update_poll_every プロパティは無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です [1044 ページ]
-10362	クラス '%2' に、'%1' に一致する過負荷はありません [1012 ページ]
-10366	テーブル '%1' には '%2' スクリプトがありません [1042 ページ]
-10367	テーブル '%1' には upload_fetch スクリプトがありますが、競合解決スクリプトが定義されていません [1043 ページ]
-10368	要求を完了できません [1056 ページ]
-10369	この同期サーバは、高可用性モードで実行するようにライセンスされていません [1049 ページ]
-10370	テーブル '%1' の upload_fetch または upload_fetch_column_conflict スクリプトは、無視されるスクリプトとして定義することはできません [1045 ページ]
-10371	この CPU では、空間のサポートは利用できません [1022 ページ]
-10372	この同期はクライアント要求によってアボートされました [1048 ページ]
-10373	受信したファイルが予期していたファイルと一致しないため、'%1' のアップロードは失敗しました [1044 ページ]
-10374	シャットダウン中に開始したリクエストをアボートしています [980 ページ]
-10375	ユーザパラメータ '%1' の値を設定できません。値が '%2' 文字を超えています [1078 ページ]
-10376	予期しない HTTP トラフィックをポート '%1' で受信しました [1018 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10377	予期しない暗号化トラフィックをポート '%1' で受信しました [1018 ページ]
-10378	予期しないエンドツーエンド暗号化トラフィックをポート '%1' で受信しました [1017 ページ]
-10379	ODBC 接続文字列に、64 ビットの同期サーバと互換性のないドライバが指定されています [1031 ページ]
-10380	同期が ORACLE 'gv$transaction' テーブルにアクセスする必要があるため、要求を処理できません [1074 ページ]
-10381	同期サーバは、64 ビットオペレーティングシステムで、64 ビットアプリケーションとして実行する必要があります [1041 ページ]
-10382	同期サーバの起動に失敗しました [1040 ページ]
-10383	一度に 1 つのファイル転送要求しか処理できません [1014 ページ]
-10384	'%1' ストリームに無効なポート '%2' が指定されました [1005 ページ]
-10385	認証メッセージを変換できません [1080 ページ]
-10386	テーブル '%1' には競合解決スクリプトがありますが、upload_fetch スクリプトが定義されていません [1043 ページ]
-10387	現時点では同期要求を処理できません [1073 ページ]
-10388	同期シーケンス番号 '%1' が統合データベースの番号 '%2' 以下であるため、同期要求を処理できません [1074 ページ]
-10389	リモート ID '%2' の同期キー '%1' が無効です [1007 ページ]
-10390	1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました [1039 ページ]
-10391	LDAP サーバ '%1' は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります [1009 ページ]
-10392	パスワードなしでの LDAP サーバ '%1' とのバインドは許可されていません [984 ページ]
-10393	LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました [1038 ページ]
-10394	LDAP サーバ '%1' は適切に定義されていません [1029 ページ]
-10395	TLS ON は、URL '%1' と一緒には使用できません [1049 ページ]
-10396	URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2' [1026 ページ]
-10397	ユーザ認証ポリシー '%1' には、NULL プライマリ LDAP サーバがあります [1045 ページ]
-10398	テーブル '%1' からデータを取得できません [1075 ページ]
-10399	LDAP サーバに対するユーザ '%1' の認証に失敗しました [999 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10400	リモート ID '%1' の同期シーケンス ID が無効です [1008 ページ]
-10401	ネットワークプロトコルのバージョンが一致しないため、クライアントは要求をアボートしました [1027 ページ]
-10402	クラス '%2' にある '%1' を一致させる方法は、void を返す必要があります [1029 ページ]
-10403	クラス '%2' にある '%1' を一致させる方法は、void を返す必要があります [1030 ページ]
-10405	テーブル '%1' では、'%2' スクリプトが SQL で書かれている必要があります [1043 ページ]
-10406	QAnywhere はサポートされなくなりました [1017 ページ]
-10407	LDAP ユーザ認証は、現在のプラットフォームでは使用できません [1010 ページ]
-10408	クライアントは要求されたファイル '%1' をダウンロードする権限がありません [1027 ページ]
-10409	クライアントは要求されたファイル '%1' をアップロードする権限がありません [1028 ページ]
-10410	クライアントがコマンドシーケンスを送信しきれませんでした [1027 ページ]
-10411	'%1' をロードできません [1066 ページ]
-10412	%1 [972 ページ]
-10413	ERP 通信エラー [994 ページ]
-10414	無効なネットワーク RFC ハンドルです [1005 ページ]
-10415	他の ERP エラー [1016 ページ]
-10416	コールから例外が戻りました [985 ページ]
-10417	RETURN 構造にエラーが含まれていました [1019 ページ]
-10418	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効なタイムスタンプではありませんでした [978 ページ]
-10419	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効な時刻ではありませんでした [978 ページ]
-10420	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効な日付ではありませんでした [977 ページ]
-10421	コールが ABAP メッセージでアボートされました [985 ページ]
-10422	無効な接続パラメータ [1003 ページ]
-10423	カラム '%1' に NULL 値を指定できません [987 ページ]
-10424	%1 を REAL に変換できません [986 ページ]
-10425	カラム '%1' をユニコードに変換できません [986 ページ]
-10426	カラム '%1' の値が '%2' にトランケートされました [979 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-10427	テーブル '%1' が見つかりませんでした [1023 ページ]
-10428	'%1' は有効なスクリプト言語ではありません [974 ページ]
-10429	無効な -sl スイッチ: '%1' [1002 ページ]
-10430	ユーザ認証ポリシー '%1' はデータベースで定義されていません [1046 ページ]
-10431	ユーザ認証ポリシー '%1' には、ldap_failover_to_std プロパティの無効な設定 '%2' が含まれています [1046 ページ]
-10432	クライアントエラー '%1' が発生し、ファイルのダウンロードに失敗しました [1001 ページ]
-10433	テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値には、無効な日付部分が含まれています [976 ページ]
-10434	SAP Native Component Supportability (NCS) を初期化できません [1065 ページ]
-10435	接続文字列が無効です。'%1' [1003 ページ]
-10436	アサーションチケット: '%1' を取得できません [1062 ページ]
-10437	SAP HANA はサポートされていません [1019 ページ]
-10438	同期サーバライセンスを検証できません [1080 ページ]
-10439	同期サーバのライセンスが失効したため、同期サーバがロックされました [1041 ページ]

1.3.2 Mobile Link サーバエラーメッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

%1 [972 ページ]

%1 [972 ページ]

%1 は ScriptExecutionException の認識できないサブクラスです [973 ページ]

<OE>: '%1' [973 ページ]

'%1' [973 ページ]

'%1' は有効なスクリプト言語ではありません [974 ページ]

.NET CLR Host で予期しないエラーが発生しました [974 ページ]

.NET ドメイン設定ファイルが壊れています [974 ページ]

クライアントから受信したサブスクリプションリストは、破損しているか無効です [975 ページ]

同期サーバの重要なコンポーネントを正しく起動できませんでした [975 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値に、リモートデータベースでは使用できない NULL SRID が含まれています [975 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値には、無効な日付部分が含まれています [976 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値に、変換できない文字データが含まれています [976 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値は、無効なユニーク識別子の文字列です [976 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値は、リモートスキーマタイプには大きすぎるか不正です [977 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効な日付ではありませんでした [977 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効な時刻ではありませんでした [978 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効なタイムスタンプではありませんでした [978 ページ]

テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値のタイムゾーンのタイムスタンプが無効です [978 ページ]

ネットワークの読み込みに失敗しました。リモートクライアントからデータを読み込めません [979 ページ]

Notifier は統合データベースに接続できませんでした [979 ページ]

カラム '%1' の値が '%2' にトランケートされました [979 ページ]

シャットダウン中に開始したリクエストをアボートしています [980 ページ]

進行状況情報を統合データベースに格納しようとしていたときにエラーが発生しました [980 ページ]

テーブル '%1' への削除ローのアップロード中にエラーが発生しました。削除されたカラムの値は次のとおりです。[980 ページ]

テーブル '%1' への挿入ローをアップロード中にエラーが発生しました。挿入したカラムの値は次のとおりです。[981 ページ]

テーブル '%1' への更新ローのアップロード中にエラーが発生しました。更新されたカラム値は次のとおりです。[981 ページ]

アセンブリ '%1' に '%2' が含まれていません [981 ページ]

アセンブリ '%1' は、'%3' のバージョン '%2' に対してコンパイルされています。バージョン '%4' に対して再コンパイルしてください [982 ページ]

MLDBCommand.Prepare() を呼び出す前にバウンドパラメータを持つ SQL 文を実行しようとしました [982 ページ]

NULL SQL 文を実行しようとしました。MLDBCommand.CommandText の値を設定してから MLDBCommand.Execute メソッドを呼び出してください [982 ページ]

MLDBCommand.Close() を呼び出した後に、SQL 文 '%1' を実行しようとしました [983 ページ]

NULL SQL 文を準備しようとしました。MLDBCommand.CommandText の値を設定してから MLDBCommand.Prepare() を呼び出してください [983 ページ]

MLDBCommand.Close() を呼び出した後に、SQL 文 '%1' を準備しようとしました [983 ページ]

NULL を使用できないカラムに NULL を設定しようとしています [984 ページ]

無効なハンドルを持つ接続を使用しようとしました [984 ページ]

不正なストリーム指定: '%1' [984 ページ]

パスワードなしでの LDAP サーバ '%1' とのバインドは許可されていません [984 ページ]

パラメータ '%1' のバインドには、タイプ '%2' の値が必要ですが、'%3' が指定されました [985 ページ]

コールが ABAP メッセージでアボートされました [985 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

コールから例外が戻りました [985 ページ]

%1 を REAL に変換できません [986 ページ]

'%1' をユニコードに変換できません [986 ページ]

カラム '%1' をユニコードに変換できません [986 ページ]

DLL または共有オブジェクト '%1' (スクリプト言語: '%2') をロードできません [987 ページ]

Java 例外を取得しました。タイプ: '%1'。例外メッセージ: '%2' [987 ページ]

カラム '%1' に NULL 値を指定できません [987 ページ]

名前付きローパラメータを使用するには、ml_column テーブルでカラム名を設定するか、リモートクライアントからアップロードする必要があります [988 ページ]

テーブル '%1' には BLOB が含まれているため、カラムレベルの競合を検出することはできません [988 ページ]

監視サーバに接続する際に、設定問題が検出されました [988 ページ]

ネットワークアクティビティがないため、接続が切断されました [989 ページ]

統合データベースサーバまたは ODBC エラー: '%1' [989 ページ]

スクリプトのバージョンを追加できませんでした: '%1' [989 ページ]

ソケットを完了ポートに関連付けられませんでした (システムエラー: '%1') [990 ページ]

タイプ '%2' の引数を持つメソッド '%1' を呼び出せませんでした [990 ページ]

ドメイン '%1' を作成できませんでした [990 ページ]

ファイル転送のルートディレクトリが見つかりませんでした: '%1' [991 ページ]

ファイルアップロードのルートディレクトリが見つかりませんでした: '%1' [991 ページ]

ダウンロードルートディレクトリまたは '%2' サブディレクトリに要求ファイル '%1' が見つかりませんでした [991 ページ]

転送用にファイルを開けませんでした: '%1' [992 ページ]

転送用にファイルを読み込めませんでした: '%1' [992 ページ]

要求ファイルを転送できませんでした。転送ルートが設定されていません [992 ページ]

要求ファイルをアップロードできませんでした。アップロードルートディレクトリが設定されていません [993 ページ]

転送用にファイルを書き込めませんでした: '%1' [993 ページ]

ドメイン '%1' はドメイン設定ファイルで指定されていません [993 ページ]

クライアントエラー '%1' が発生し、ダウンロードに失敗しました [994 ページ]

ERP 通信エラー [994 ページ]

接続スクリプト '%1' をフェッチしているときにエラーが発生しました [994 ページ]

テーブルスクリプト '%1'.%2 をフェッチしているときにエラーが発生しました [995 ページ]

'%1' 付近でコマンドラインにエラーが発生しました [995 ページ]

通知パイプからの読み込み中にエラーが発生しました (システムエラー: '%1') [995 ページ]

通知パイプでエラーが発生しました [996 ページ]

スレッドを Java VM に付加しているときにエラーが発生しました [996 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

クラス '%1' のコンストラクタで例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3' [996 ページ]

クラス '%1' のイニシャライザで例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3' [997 ページ]

メソッド '%1' で例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3' [997 ページ]

クライアントから '%1' 個の認証パラメータを予期していましたが、スクリプト '%3' に対して '%2' 個を受け取りました [997 ページ]

カーソルで '%1' 個のカラムを予期しましたが、'%2' 個が見つかりました [998 ページ]

スクリプトで '%1' 個のパラメータを予期しましたが、'%2' 個しか見つかりませんでした: '%3' [998 ページ]

スクリプトで最低 '%1' 個のパラメータを予期しましたが、'%2' 個しか見つかりませんでした: '%3' [999 ページ]

LDAP サーバに対するユーザ '%1' の認証に失敗しました [999 ページ]

.NET 開始クラス '%1' をロードできませんでした [999 ページ]

クラスパス '%2' から必要な Java クラス '%1' をロードできませんでした [1000 ページ]

Java クラス '%2' に必要なメソッド '%1' をロードできませんでした [1000 ページ]

スクリプト '%1' を実行できません [1000 ページ]

ユーザ例外: '%1' [1001 ページ]

クライアントエラー '%1' が発生し、ファイルのダウンロードに失敗しました [1001 ページ]

テーブル '%1' で、ml_column テーブルでのカラム名が '%2' であるカラムのインデックスが、リモートカラムの数よりも大きくなっています [1001 ページ]

内部エラー: BLOB の取得中に発生しました -- 読み込み [1002 ページ]

内部エラー: '%1' [1002 ページ]

無効な -sl スイッチ: '%1' [1002 ページ]

無効な接続パラメータ [1003 ページ]

接続文字列が無効です。'%1' [1003 ページ]

スクリプト '%1' に不正なフォーマットが使用されています [1003 ページ]

JVM 設定ファイル '%1' 内に不正な行があります。行はすべて、'#' または '-' で始まる必要があります [1004 ページ]

JVM 設定ファイル '%1' 内に不正な行があります。行が長すぎます [1004 ページ]

スクリプト '%1' のパラメータ名が無効です (名前が短すぎるか長すぎます) [1004 ページ]

無効なネットワーク RFC ハンドルです [1005 ページ]

不正なパラメータ '%1' です [1005 ページ]

ユーザ '%1' のパスワードは不正です [1005 ページ]

'%1' ストリームに無効なポート '%2' が指定されました [1005 ページ]

プロパティ名のプレフィクス '%1' が不正です [1006 ページ]

空間ジオメトリパラメータ '%1' に無効な修飾子が見つかりました [1006 ページ]

空間ジオメトリパラメータ '%1' に無効な修飾子が見つかりました [1006 ページ]

'%1' スクリプトから不正な戻り値 (%2) が返されました。デフォルトのアクションコード (%3) を使用します [1007 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

リモート ID '%2' の同期キー '%1' が無効です [1007 ページ]

リモート ID '%1' の同期シーケンス ID が無効です [1008 ページ]

スクリプト '%2' のシステムパラメータ '%1' が無効です [1008 ページ]

Java 例外 [1008 ページ]

LANG: '%1' - データベース接続の割り付けに失敗しました [1009 ページ]

LANG: '%1' - スレッドの付加に失敗しました [1009 ページ]

LDAP サーバ '%1' は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります [1009 ページ]

LDAP ユーザ認証は、現在のプラットフォームでは使用できません [1010 ページ]

クラス '%1' をロードしているときにリンクエラーが発生しました。エラーの説明: '%2' [1010 ページ]

プライマリサーバロックがなくなりました [1010 ページ]

メモリの割り付けに失敗しました [1011 ページ]

'%1' バイトのメモリ割り付けに失敗しました [1011 ページ]

ネットワークアドレス '%1' はローカルのアドレスではありません [1011 ページ]

ドメイン '%1' にタイプ '%2' のアセンブリがありません [1011 ページ]

エラーはありません [1012 ページ]

クラス '%2' に、'%1' に一致する過負荷はありません [1012 ページ]

スクリプトクラスにパブリックメソッドがありませんでした: '%1' [1012 ページ]

クラス '%1' に適当なコンストラクタが見つかりませんでした [1013 ページ]

クラス '%1' の有効なコンストラクタが見つかりませんでした [1013 ページ]

スクリプト '%1.%2' を実行するための引数が足りません。'%3' 個の引数が必要なのに対し、利用できるのは '%4' 個だけです [1013 ページ]

スクリプトバージョンごとに 1 つのドメインのみ使用できます。スクリプト '%2' がドメイン '%3' の使用を試みたとき、ドメイン '%1' は使用中でした [1014 ページ]

一度に 1 つのファイル転送要求しか処理できません [1014 ページ]

upload_fetch または upload_fetch_column_conflict スクリプトのいずれか 1 つしかテーブル '%1' に定義できません [1015 ページ]

オプション '%1' は無効であるか、同期サーバのコマンドラインで正しく指定されませんでした [1015 ページ]

オプション '%1' は以前に、同期サーバのコマンドラインで値 '%2' を使用して定義されました [1015 ページ]

他の ERP エラー [1016 ページ]

パラメータ '%1' に NULL が設定されています [1016 ページ]

プロトコルエラー: '%1' [1016 ページ]

プロトコルのバージョンが一致しません。'%1' を予期していましたが、'%2' を受け取りました [1017 ページ]

QAnywhere はサポートされなくなりました [1017 ページ]

予期しないエンドツーエンド暗号化トラフィックをポート '%1' で受信しました [1017 ページ]

予期しない HTTP トラフィックをポート '%1' で受信しました [1018 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

予期しない暗号化トラフィックをポート '%1' で受信しました [1018 ページ]

必須 ODBC 関数 '%1' がドライバでサポートされていません [1018 ページ]

-lsc と -ca 両方のオプションを指定する必要があります [1019 ページ]

RETURN 構造にエラーが含まれていました [1019 ページ]

RTNotifier は '%1' という名前のプロパティを認識しません [1019 ページ]

SAP HANA はサポートされていません [1019 ページ]

スクリプト '%1' でエラーが発生しました [1020 ページ]

スクリプト '%1' は '%2' のメンバーですが、許可されているのはスクリプトバージョンあたり '%3' クラスのみです [1020 ページ]

スクリプト '%1' で致命的なエラーが報告されました [1020 ページ]

スクリプト '%1' でサーバエラーが報告されました [1021 ページ]

スクリプト '%1' で同期エラーが報告されました [1021 ページ]

共有インストールディレクトリが不正です: '%1' [1021 ページ]

空間ライブラリエラー: '%1' [1022 ページ]

ストリームエラー: '%1' [1022 ページ]

この CPU では、空間のサポートは利用できません [1022 ページ]

クラス '%1' のコンストラクタでシステム例外がスローされました。エラーの説明: '%2' [1023 ページ]

システムパラメータ '%1' に NULL が設定されています [1023 ページ]

テーブル '%1' が見つかりませんでした [1023 ページ]

テーブル '%1' には '%2' という名前のカラムがありません [1024 ページ]

テーブル '%1' には、ml_table テーブルのエントリがありません [1024 ページ]

'%1' スクリプトが '%2' を返しました [1024 ページ]

'-rrp' オプションが使用されましたが、ローカルサーバの接続文字列が指定されていません。'-rrp' オプションを使用するには、'-lsc' オプションを使用してローカルサーバの接続文字列を指定する必要があります [1025 ページ]

.NET スクリプト VM には同期サーバ ODBC Bridge DLL のバージョン '%1' が必要ですが、バージョン '%2' が指定されています [1025 ページ]

.NET スクリプト VM には同期サーバスクリプト DLL のバージョン '%1' が必要ですが、バージョン '%2' が指定されています [1025 ページ]

URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2' [1026 ページ]

リモートクライアントで使用されている文字セット (%1) を、同期サーバがマップできません [1026 ページ]

リモートクライアントで使用されている文字セット (%1) を、同期サーバがマップできません [1026 ページ]

ネットワークプロトコルのバージョンが一致しないため、クライアントは要求をアボートしました [1027 ページ]

クライアントがコマンドシーケンスを送信しきれませんでした [1027 ページ]

クライアントは要求されたファイル '%1' をダウンロードする権限がありません [1027 ページ]

クライアントは要求されたファイル '%1' をアップロードする権限がありません [1028 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ファイルアップロードのファイル名またはサブディレクトリ '%1' が無効です [1028 ページ]

次の非デーモンスレッドは破壊されました: '%1' [1028 ページ]

handle_UploadData イベントスクリプトを void にするか、NULL を返す必要があります [1029 ページ]

LDAP サーバ '%1' は適切に定義されていません [1029 ページ]

クラス '%2' にある '%1' を一致させる方法は、void を返す必要があります [1029 ページ]

クラス '%2' にある '%1' を一致させる方法は、void を返す必要があります [1030 ページ]

名前 '%1' は、有効な .NET 開始クラス名ではありません [1030 ページ]

クライアントテーブル '%1' のカラム数が ml_column で定義された値と一致していません [1030 ページ]

ODBC 接続文字列に、64 ビットの同期サーバと互換性のないドライバが指定されています [1031 ページ]

オプション '%1' にはパスが必要です [1031 ページ]

オプション '%1' および '%2' は同時に使用しないでください [1031 ページ]

Notifier '%1' の poll_every プロパティが無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です [1032 ページ]

作成された SQL 文 '%1' には '%2' 個のパラメータが必要ですが、'%3' 個のパラメータが指定されています [1032 ページ]

作成された SQL 文 '%1' には '%2' 個のパラメータが必要ですが、パラメータ '%3' が指定されていません [1032 ページ]

プロパティセット名 '%1' に正しい括弧が含まれていません [1033 ページ]

リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期しているか、データベース接続が使用できません。同じリモート ID のロックにアクセスできません [1033 ページ]

リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期しています。同じリモート ID のロックは、別の同期によって変更されました [1034 ページ]

リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期している可能性があります。孤立した Ultra Light 同期が検出されました [1034 ページ]

リモート ID '%1 で識別されるリモートデータベースはすでに同期している可能性があります。そのリモート ID はロックできません [1034 ページ]

スクリプト '%1' はプレイメージのローデータを処理できません [1035 ページ]

スクリプト '%1' はローデータを処理できません [1035 ページ]

スクリプト '%1' には、無効な文字を含む名前付きパラメータが含まれています [1035 ページ]

スクリプト '%1' には、無効なパラメータ参照が含まれています: '%2' [1036 ページ]

スクリプト '%1' には、無効なユーザパラメータが含まれています: '%2' [1036 ページ]

スクリプト '%1' には、名前付きパラメータを使用するための無効な構文が含まれています [1036 ページ]

スクリプト '%1' は、認証パラメータ '%2' を参照していますが、パラメータが '%3' 個しかありません [1037 ページ]

スクリプト '%1' は、テーブル '%2' のカラム '%3' を参照していますが、テーブルには '%4' カラムしかありません [1037 ページ]

スクリプト '%1' は、入出力パラメータ '%2' を 2 回以上参照しています [1038 ページ]

スクリプト '%1' は、不明な認証パラメータ '%2' を参照しています [1038 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました [1038 ページ]

1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました [1039 ページ]

サーバがレコーダーの初期化に失敗しました [1039 ページ]

同期サーバとクライアントの実装 ID が一致しません [1039 ページ]

同期サーバの DLL または共有オブジェクトのバージョンが、データレイヤの DLL または共有オブジェクトのバージョンと一致しません [1040 ページ]

同期サーバでエラーが発生したため、同期がアボートされました [1040 ページ]

同期サーバの起動に失敗しました [1040 ページ]

同期サーバは、64 ビットオペレーティングシステムで、64 ビットアプリケーションとして実行する必要があります [1041 ページ]

同期サーバのシステムテーブル '%1' が存在しないか、テーブルカラムがありません [1041 ページ]

同期サーバのライセンスが失効したため、同期サーバがロックされました [1041 ページ]

同期サーバは、ml_scripts_modified テーブルを使用して統合データベースのタイムスタンプ精度を計算できませんでした。タイムスタンプ精度に関する警告は生成されません [1042 ページ]

テーブル '%1' には '%2' スクリプトがありません [1042 ページ]

テーブル '%1' には '%2' スクリプトがありません [1042 ページ]

テーブル '%1' には競合解決スクリプトがありますが、upload_fetch スクリプトが定義されていません [1043 ページ]

テーブル '%1' には upload_fetch スクリプトがありますが、競合解決スクリプトが定義されていません [1043 ページ]

テーブル '%1' では、'%2' スクリプトが SQL で書かれている必要があります [1043 ページ]

update_poll_every プロパティは無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です [1044 ページ]

受信したファイルが予期していたファイルと一致しないため、'%1' のアップロードは失敗しました [1044 ページ]

アップロードテーブル '%1' (カラム #%2) にはデータ型 '%3' がありますが、ODBC ドライバは '%4' をサポートしていません [1044 ページ]

テーブル '%1' の upload_fetch または upload_fetch_column_conflict スクリプトは、無視されるスクリプトとして定義することはできません [1045 ページ]

ユーザ認証ポリシー '%1' には、NULL プライマリ LDAP サーバがあります [1045 ページ]

ユーザ認証ポリシー '%1' には、ldap_failover_to_std プロパティの無効な設定 '%2' が含まれています [1046 ページ]

ユーザ認証ポリシー '%1' はデータベースで定義されていません [1046 ページ]

JVM 設定ファイル '%1' にエントリがありません [1046 ページ]

JVM 設定ファイル '%1' 内にエントリが多すぎます [1047 ページ]

この接続は、以前のエラーのために中止されます [1047 ページ]

このサーバには、次のタイプの統合データベースに接続するためのライセンスが付与されていません: '%1' [1047 ページ]

このサーバには dbmlsync を使用するためのライセンスが付与されていません [1048 ページ]

このサーバにはダイレクトロー API を使用するためのライセンスが付与されていません [1048 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

この同期はクライアント要求によってアボートされました [1048 ページ]

この同期サーバは、高可用性モードで実行するようにライセンスされていません [1049 ページ]

TLS ON は、URL '%1' と一緒には使用できません [1049 ページ]

オプションが多すぎて、Java VM に送ることができません [1049 ページ]

この接続のトランザクションは、コミットまたはロールバックできません [1050 ページ]

2 つ以上の Mobile Link クライアントが同時にファイル '%1' をアップロードしているか、テンポラリファイル '%2' を開くのに失敗しました [1050 ページ]

2 つ以上の同期サーバクライアントが同時にファイル '%1' をアップロードしています [1050 ページ]

分散トランザクションをアボートできません (イベント: '%1') -- システムエラー: '%2' [1051 ページ]

受信接続を受け入れられません (システムエラー: '%1') [1051 ページ]

ネットワークリスナポートで新規接続を受け入れられません [1051 ページ]

'%1' にある JRE にアクセスできません [1051 ページ]

接続を割り付けることができません [1052 ページ]

DownloadData インスタンスにメモリを割り付けることができません [1052 ページ]

UploadData インスタンスにメモリを割り付けることができません [1052 ページ]

スクリプトの実行に必要なメモリを割り付けることができません [1053 ページ]

JDBC 接続を付加できません [1053 ページ]

スレッドを .NET ランタイムに付加できません [1053 ページ]

ユーザ '%1' を認証できません [1054 ページ]

リスナソケットをポートにバインドできません (システムエラー: '%1') [1054 ページ]

ソケットを閉じることができません (システムエラー: '%1') [1054 ページ]

記録されたプロトコルファイルを閉じることができません [1055 ページ]

分散トランザクションをコミットできません (イベント: '%1') -- システムエラー: '%2' [1055 ページ]

トランザクションをコミットできません: %1 -- ロールバックを試みます [1055 ページ]

要求を完了できません [1056 ページ]

監視サーバに接続できませんでした [1056 ページ]

統合データベースに接続できません。同期処理をアボートします [1056 ページ]

文字列 '%1' を数値に変換できません [1056 ページ]

共有メモリファイルを作成できません [1057 ページ]

I/O 完了ポートを作成できません (システムエラー: '%1') [1057 ページ]

接続ソケットを作成できません (システムエラー: '%1') [1057 ページ]

リスナソケットを作成できません (システムエラー: '%1') [1058 ページ]

新規データベース接続を作成できません [1058 ページ]

バックグラウンドスレッドを作成できません [1058 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ソケットセレクタ通知の UNIX パイプを作成できません (システムエラー: '%1') [1058 ページ]

'%2' を使用してテーブル '%1' から削除できません [1059 ページ]

ユーザ名 '%1' を ml_user_table から削除できません [1059 ページ]

ワーカーを VM から分離できません [1059 ページ]

例外情報をダンプできません。例外処理中に例外を受け取りました [1060 ページ]

分散トランザクションコーディネーターにデータベースをエンリストできません [1060 ページ]

前のエラーにより、RTNotifier の要求カーソルを実行できません [1060 ページ]

'%2' を使用してテーブル '%1' からフェッチできません [1061 ページ]

ファイル '%1' が見つかりません [1061 ページ]

共有コンポーネントディレクトリを見つけられません。JRE の格納場所がオプションで指定されていません。JRE がどこに格納されているかわかりません [1061 ページ]

インストールディレクトリまたはクラスパス内に JAR ファイル '%1' が見つかりません [1062 ページ]

スクリプトをフラッシュできません [1062 ページ]

アサーションチケット: '%1' を取得できません [1062 ページ]

DTC トランザクションマネージャを取得できません -- システムエラー: '%1' [1063 ページ]

リモート ID '%1' の RID を取得できません [1063 ページ]

ユーザ '%1' のユーザ ID を取得できません [1063 ページ]

分散トランザクションを初期化できません -- システムエラー: '%1' [1064 ページ]

通信ストリーム '%1' を初期化できません: '%2' [1064 ページ]

ODBC を初期化できません [1064 ページ]

SAP Native Component Supportability (NCS) を初期化できません [1065 ページ]

'%2' を使用してテーブル '%1' に挿入できません [1065 ページ]

ユーザ名 '%1' を ml_user テーブルに挿入できません [1065 ページ]

ポートで受信できません (システムエラー: %1) [1066 ページ]

'%1' をロードできません [1066 ページ]

.NET CLR Host DLL をロードできません [1066 ページ]

.NET Framework CLR バージョン '%1' をロードできません [1066 ページ]

アセンブリ '%1' をドメイン '%2' にロードできません [1067 ページ]

ストリーム '%2' の DLL または共有オブジェクト '%1' をロードできません: '%3' [1067 ページ]

DLL または共有オブジェクトをロードできません: '%1' [1067 ページ]

DLL ('%1') からエントリポイントをロードできません [1068 ページ]

メモリエラーのため Java VM をロードできません [1068 ページ]

バージョンエラーのため Java VM をロードできません [1068 ページ]

未知のエラーのため Java VM をロードできません [1069 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

Java VM 共有ライブラリをロードできません。共有ライブラリのパスおよび LD_PRELOAD が正しく設定されており、ダイナミックローダのバージョンでサポートされていることを確認してください [1069 ページ]

UNILIB 照合 '%1' をロードできません: '%2' [1069 ページ]

.NET ドメイン設定ファイル '%1' が見つかりません [1070 ページ]

プライマリ同期サーバをロックできません [1070 ページ]

通知できません (システムエラー: '%1') [1070 ページ]

ファイル '%1' を開けません [1071 ページ]

テンポラリファイル '%1' を開けません [1071 ページ]

記録用のファイル '%1 を開けません [1071 ページ]

スクリプト '%1' のクラスおよびメソッド名を解析できません [1072 ページ]

リスナソケットでハードクローズを実行できません [1072 ページ]

ソケット '%1' でハードクローズを実行できません [1072 ページ]

ソケットをポーリングできません (システムエラー: '%1') [1072 ページ]

リスナ削除要求を完了キューに通知できません (システムエラー: '%1') [1073 ページ]

ソケット削除要求を完了キューに通知できません (システムエラー: '%1') [1073 ページ]

現時点では同期要求を処理できません [1073 ページ]

同期が ORACLE 'gv$transaction' テーブルにアクセスする必要があるため、要求を処理できません [1074 ページ]

同期シーケンス番号 '%1' が統合データベースの番号 '%2' 以下であるため、同期要求を処理できません [1074 ページ]

同期の一部を記録できません [1074 ページ]

ホスト名 '%1' を解決できません (エラー: '%2') [1075 ページ]

テーブル '%1' からデータを取得できません [1075 ページ]

統合データベースでのスナップショットアイソレーションで競合する更新を検出後に、現在のトランザクションをリトライできません。リトライの制限回数に達しました [1075 ページ]

統合データベースでのデッドロック後に現在のトランザクションをリトライできません。リトライの制限回数に達しました [1076 ページ]

アドレスを再利用できません (システムエラー: '%1') [1076 ページ]

トランザクションをロールバックできません: '%1' [1076 ページ]

不明なスクリプトフラグ '%1' のため、SQL パススルースクリプトを送信できません [1077 ページ]

レコーダーで必要なスレッドとの結び付きマスクを設定できません [1077 ページ]

スナップショットにトランザクションの独立性レベルを設定できません [1077 ページ]

ユーザパラメータ '%1' の値を設定できません。値が '%2' 文字を超えています [1078 ページ]

.NET スクリプト VM をシャットダウンできません [1078 ページ]

.NET スクリプト VM をシャットダウンできません。'%1' ワーカがまだ付加されています [1078 ページ]

接続の受け入れを開始できません (システムエラー: '%1') [1079 ページ]

再起動可能な同期を開始できません [1079 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

プライマリサーバ情報を保存できません [1079 ページ]
MLSD をサポートできません [1079 ページ]
認証メッセージを変換できません [1080 ページ]
'%2' を使用してテーブル '%1' を更新できません [1080 ページ]
同期サーバライセンスを検証できません [1080 ページ]
完了ポートで待機できません (システムエラー: '%1') [1081 ページ]
ファイルに書き込めません [1081 ページ]
スクリプト '%2' のシステムパラメータ '%1' が不明です [1081 ページ]
ドメイン ID '%1' は認識できません [1082 ページ]
認識されないイベント名: '%1' [1082 ページ]
テーブル '%2' のカラム '%1' のアップロードデータが無効です [1082 ページ]
クライアントエラー '%1' が発生し、アップロードに失敗しました [1083 ページ]
ユーザ名 '%1' が ml_user テーブルに見つかりません [1083 ページ]
バージョン '%1' が ml_script_version テーブルに見つかりません。同期できません [1083 ページ]
DLL または共有オブジェクト ('%1') のバージョンの不一致。必要なバージョン: '%2' 取得したバージョン: '%3' [1084 ページ]
Notifier '%1' の request_cursor が指定されていません [1084 ページ]
同期サーバがメモリの割り付けに失敗しました。まもなくクラッシュする可能性があります [1084 ページ]
ライブラリパス '%2' からオブジェクト '%1' を共有できません [1085 ページ]

1.3.2.1 %1

エラーコード	-10133
パラメータ 1	メッセージ文字列。

考えられる原因

Java 同期ロジックの一般エラーです。詳細は、メッセージの本文にあります。

1.3.2.2 %1

エラーコード	-10412

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	メッセージ文字列。

考えられる原因

Java 仮想マシンによってコンソールに送信されたメッセージが、同期サーバの出力ログにリダイレクトされました。

1.3.2.3 %1 は ScriptExecutionException の認識できないサブクラスです

エラーコード	-10120
パラメータ 1	クラス名。

考えられる原因

指定したクラス名は、ScriptExecutionException の認識できないサブクラスです。指定できるサブクラス名には 'SynchronizationException' と 'ServerException' があります。

1.3.2.4 <OE>: '%1'

エラーコード	-10354
パラメータ 1	エラー。

考えられる原因

統合化 Outbound Enabler でエラーが発生しました。

1.3.2.5 '%1'

エラーコード	-10206
パラメータ 1	エラーメッセージ。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

.Net CLR、または同期中に呼び出されたメソッドによって生成される一般エラーメッセージです。

1.3.2.6 '%1' は有効なスクリプト言語ではありません

エラーコード	-10428
パラメータ 1	ml_script table の script_language カラムの言語

考えられる原因

スクリプトが、無効な言語で定義されています。ml_script table テーブルが直接変更されたか、ml_add_lang_table_script_chk または ml_add_lang_connection_script_chk を呼び出した場合に、この問題が発生します。スクリプトを追加するには、ml_add_table_script、ml_add_connection_script、ml_add_java_table_script、ml_add_java_connection_script、ml_add_dnet_table_script、または ml_add_dnet_connection_script のみを使用してください。

1.3.2.7 .NET CLR Host で予期しないエラーが発生しました

エラーコード	-10167

考えられる原因

同期サーバは、ルーチン .NET 呼び出しの実行時にエラーを受け取りました。使用している .NET のインストール環境を確認してください。

1.3.2.8 .NET ドメイン設定ファイルが壊れています

エラーコード	-10176

考えられる原因

.NET 設定ファイルの内容にエラーがないか確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.9 クライアントから受信したサブスクリプションリストは、破損しているか無効です

エラーコード	-10291

考えられる原因

同期サーバが、クライアントから破損しているデータを受信しました。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.10 同期サーバの重要なコンポーネントを正しく起動できませんでした

エラーコード	-10359

考えられる原因

起動時のその他のエラーによってこの問題が発生していないかどうかを調べてください。他にエラーがない場合は、内部エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.11 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値に、リモートデータベースでは使用できない NULL SRID が含まれています

エラーコード	-10331
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

考えられる原因

リモートデータベース SQL Anywhere と Ultra Light のいずれにおいても、NULL の SRID を持つ空間データは許可されていません。統合データベースで空間データが入力された場合は、必ず有効な SRID を入力してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.12 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値には、無効な日付部分が含まれています

エラーコード	-10433
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

考えられる原因

指定されたテーブルの統合データベースのカラムに無効な日付要素が含まれています。日付要素は、0001 から 9999 の範囲内である必要があります。リモートデータベースの日付要素が、有効な範囲内であることを確認してください。

1.3.2.13 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値に、変換できない文字データが含まれています

エラーコード	-10211
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

考えられる原因

統合データベースで生成された文字データは、クライアントの文字セットに変換してからクライアントに送信する必要がありますが、同期サーバがデータを変換できませんでした。

1.3.2.14 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値は、無効なユニーク識別子の文字列です

エラーコード	-10216
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバが文字列をユニークな識別子に変換できません。SQL Anywhere 以外の統合データベースでデータ型 CHAR または VARCHAR を使用して、リモートデータベースの UNIQUEIDENTIFIER をマッピングし、統合データベースの文字列が有効でユニークな識別子であることを確認してください。

1.3.2.15 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードされた値は、リモートスキーマタイプには大きすぎるか不正です

エラーコード	-10038
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

考えられる原因

指定されたテーブルのカラム幅が、統合データベースとリモートデータベースで一貫して定義されていない可能性があります。テーブルの定義を確認してください。

1.3.2.16 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効な日付ではありませんでした

エラーコード	-10420
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

考えられる原因

統合データベースの特定のテーブルのカラムに、無効な日付があります。このカラムが、'yyyymmdd' のような形式になっていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.17 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効な時刻ではありませんでした

エラーコード	-10419
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

考えられる原因

統合データベースの特定のテーブルのカラムに、無効な時刻があります。このカラムが、'hhnnss' のような形式になっていることを確認してください。

1.3.2.18 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値が有効なタイムスタンプではありませんでした

エラーコード	-10418
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

考えられる原因

統合データベースの特定のテーブルのカラムに、無効なタイムスタンプがあります。このカラムが、'yyyymmdd hhnnss.ssssss' のような形式になっていることを確認してください。

1.3.2.19 テーブル '%1' (カラム #%2) にダウンロードした値のタイムゾーンのタイムスタンプが無効です

エラーコード	-10329
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

統合データベースの特定のテーブルのカラムに、無効なタイムゾーン付きタイムスタンプがあります。このカラムに有効なタイムゾーン付きタイムスタンプが含まれていることと、このデータがテーブル定義で VARCHAR または CHAR として定義されている場合は 'yyyy-mm-dd hh:nn:ss.Ssssss [+|-]hh:mm' のような形式になっていることを確認してください。

1.3.2.20 ネットワークの読み込みに失敗しました。リモートクライアントからデータを読み込めません

エラーコード	-10030

考えられる原因

同期サーバは、ネットワークの読み込みを完了できませんでした。ネットワークを確認してください。

1.3.2.21 Notifier は統合データベースに接続できませんでした

エラーコード	-10340

考えられる原因

Notifier が統合データベースに接続できませんでした。

1.3.2.22 カラム '%1' の値が '%2' にトランケートされました

エラーコード	-10426
パラメータ 1	トランケートされる値のカラム名
パラメータ 2	フェッチできる値の一部

考えられる原因

SAP システムの値が大きすぎたため、ダウンロードできませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.23 シャットダウン中に開始したリクエストをアボートしています

エラーコード	-10374

考えられる原因

シャットダウン要求を受信した後に開始した要求を、同期サーバがアボートしました。

1.3.2.24 進行状況情報を統合データベースに格納しようとしていたときにエラーが発生しました

エラーコード	-10031

考えられる原因

同期サーバは、同期ステータスを統合データベースに保存できません。データベースサーバが稼働中であり、ネットワークに異常がないか確認してください。

1.3.2.25 テーブル '%1' への削除ローのアップロード中にエラーが発生しました。削除されたカラムの値は次のとおりです。

エラーコード	-10062
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが削除されたローを統合データベースの指定されたテーブルにアップロードしているときに、エラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.26 テーブル '%1' への挿入ローをアップロード中にエラーが発生しました。挿入したカラムの値は次のとおりです。

エラーコード	-10061
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが挿入されたローを統合データベースの指定されたテーブルにアップロードしているときに、エラーが発生しました。

1.3.2.27 テーブル '%1' への更新ローのアップロード中にエラーが発生しました。更新されたカラム値は次のとおりです。

エラーコード	-10063
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが更新されたローを統合データベースの指定されたテーブルにアップロードしているときに、エラーが発生しました。

1.3.2.28 アセンブリ '%1' に '%2' が含まれていません

エラーコード	-10172
パラメータ 1	アセンブリ名。
パラメータ 2	見つからないメソッド名。

考えられる原因

メソッドは実装されているが、名前が間違っている場合は、名前を変更してください。メソッドがない場合は、アセンブリにメソッドを追加する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.29 アセンブリ '%1' は、'%3' のバージョン '%2' に対してコンパイルされています。バージョン '%4' に対して再コンパイルしてください

エラーコード	-10171
パラメータ 1	アセンブリ名。
パラメータ 2	アセンブリのバージョン。
パラメータ 3	DLL 名。
パラメータ 4	必要なアセンブリのバージョン。

考えられる原因

表示されたバージョンの不一致を修正してから再実行してください。

1.3.2.30 MLDBCommand.Prepare() を呼び出す前にバウンドパラメータを持つ SQL 文を実行しようとしました

エラーコード	-10199

考えられる原因

準備されていない文にパラメータをバインドしようとしました。文を準備してからパラメータをバインドしてください。

1.3.2.31 NULL SQL 文を実行しようとしました。MLDBCommand.CommandText の値を設定してから MLDBCommand.Execute メソッドを呼び出してください

エラーコード	-10196

考えられる原因

NULL の SQL 文が実行されています。SQL 文が NULL ではないことを確認してから、実行してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.32 MLDBCommand.Close() を呼び出した後に、SQL 文 '%1' を実行しようとしました

エラーコード	-10197
パラメータ 1	SQL 文。

考えられる原因

データベース接続が閉じているときに SQL 文が実行されています。データベース接続が開いていることを確認してから、文を実行してください。

1.3.2.33 NULL SQL 文を準備しようとしました。MLDBCommand.CommandText の値を設定してから MLDBCommand.Prepare() を呼び出してください

エラーコード	-10195

考えられる原因

NULL の SQL 文が準備されています。SQL 文が NULL ではないことを確認してから、準備してください。

1.3.2.34 MLDBCommand.Close() を呼び出した後に、SQL 文 '%1' を準備しようとしました

エラーコード	-10194
パラメータ 1	SQL 文。

考えられる原因

データベース接続が閉じているときに SQL 文が準備されています。データベース接続が開いていることを確認してから、文を準備してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.35 NULL を使用できないカラムに NULL を設定しようとしています

エラーコード	-10029

考えられる原因

同期サーバが、NULL 入力が不可能なカラムに NULL をダウンロードしようとしました。

1.3.2.36 無効なハンドルを持つ接続を使用しようとしました

エラーコード	-10203

考えられる原因

接続ハンドルが有効であることを確認してから使用してください。

1.3.2.37 不正なストリーム指定: '%1'

エラーコード	-10105
パラメータ 1	ストリーム名。

考えられる原因

ストリーム名が間違って指定されました。マニュアルで -x スイッチと -xo スイッチに関する説明を参照してください。

1.3.2.38 パスワードなしでの LDAP サーバ '%1' とのバインドは許可されていません

エラーコード	-10392
パラメータ 1	検索を指定する LDAP サーバ名または検索 URL。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

LDAPUA の検索または検証が失敗し、ターゲットの LDAP サーバの無効な設定が原因で LDAP_UNWILLING_TO_PERFORM を返しました。アクセスアカウント値を調べ、名前付き LDAP サーバまたは検索 URL がないか確認してください。

1.3.2.39 パラメータ '%1' のバインドには、タイプ '%2' の値が必要ですが、'%3' が指定されました

エラーコード	-10201
パラメータ 1	パラメータ番号。
パラメータ 2	必要なタイプ。
パラメータ 3	指定したタイプ。

考えられる原因

指定したパラメータタイプが間違っています。パラメータを正しいタイプに変更してください。

1.3.2.40 コールが ABAP メッセージでアボートされました

エラーコード	-10421

考えられる原因

メッセージの詳細は、次のとおりです。

1.3.2.41 コールから例外が戻りました

エラーコード	-10416

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

詳細は次のとおりです。

1.3.2.42 %1 を REAL に変換できません

エラーコード	-10424
パラメータ 1	変換する値

考えられる原因

SAP システムに保存されている値が大きるため、REAL カラムにダウンロードできません。

1.3.2.43 '%1' をユニコードに変換できません

エラーコード	-10016
パラメータ 1	変換される文字列。

考えられる原因

同期サーバは、Unilib を使用して指定された文字列を Unicode に変換できませんでした。

1.3.2.44 カラム '%1' をユニコードに変換できません

エラーコード	-10425
パラメータ 1	変換される値のカラム名

考えられる原因

カラムの値を変換する際にエラーがありました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.45 DLL または共有オブジェクト '%1' (スクリプト言語: '%2') をロードできません

エラーコード	-10086
パラメータ 1	DLL または共有オブジェクトの名前。
パラメータ 2	スクリプト言語名。

考えられる原因

スクリプト言語が有効であることを確認してください。現在のところ、同期サーバがサポートするスクリプト言語は、SQL (sql)、Java (java)、.NET (dnet) です。

1.3.2.46 Java 例外を取得しました。タイプ: '%1'。例外メッセージ: '%2'

エラーコード	-10118
パラメータ 1	クラス名。
パラメータ 2	エラーメッセージ。

考えられる原因

Java スクリプトが原因で例外が発生しました。例外の原因となった問題を解決するか、コードを変更して例外を回避してください。

1.3.2.47 カラム '%1' に NULL 値を指定できません

エラーコード	-10423
パラメータ 1	NULL 値のあるカラム

考えられる原因

NULL 値がアップロードされない可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.48 名前付きローパラメータを使用するには、**ml_column** テーブルでカラム名を設定するか、リモートクライアントからアップロードする必要があります

エラーコード	-10232

考えられる原因

名前付きパラメータ機能を使用するには、スクリプトで使用するリモートカラム名を ml_column テーブルで定義するか、リモートデータベースから (SendColumnNames オプションを使用して) アップロードする必要があります。

1.3.2.49 テーブル **'%1'** には **BLOB** が含まれているため、カラムレベルの競合を検出することはできません

エラーコード	-10224
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

BLOB を含むテーブルには、カラムレベルの競合検出を使用できません。BLOB を含むテーブルには、ローレベルの競合検出スクリプト upload_fetch を使用してください。

1.3.2.50 監視サーバに接続する際に、設定問題が検出されました

エラーコード	-10350

考えられる原因

監視サーバへの接続時に、同期サーバで構成の問題が検出されました。インストール環境を確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.51 ネットワークアクティビティがないため、接続が切断されました

エラーコード	-10279

考えられる原因

アクティビティがなかったため、同期サーバがこの接続を切断しました。リモートの場合は、ネットワーク接続が失われている可能性があります。

1.3.2.52 統合データベースサーバまたは ODBC エラー: '%1'

エラーコード	-10002
パラメータ 1	データベースサーバまたは ODBC ドライバによって送信される実際のエラーメッセージ。

考えられる原因

これは、構文エラーなどの SQL エラーである可能性があります。

1.3.2.53 スクリプトのバージョンを追加できませんでした: '%1'

エラーコード	-10254
パラメータ 1	バージョン文字列。

考えられる原因

サーバでこのスクリプトバージョンを自動的に追加できませんでした。このエラーは、通常はモニタを接続するときに発生します。モニタでは、for_ML_Monitor_only というスクリプトバージョンが使用されます。データベースのパーミッションを確認するか、スクリプトバージョンを直接追加してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.54 ソケットを完了ポートに関連付けられませんでした (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10263
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.55 タイプ '%2' の引数を持つメソッド '%1' を呼び出せませんでした

エラーコード	-10157
パラメータ 1	メソッド名。
パラメータ 2	タイプ名。

考えられる原因

この呼び出しで予期されている引数のタイプを判断するには、同期サーバのマニュアルを参照してください。

1.3.2.56 ドメイン '%1' を作成できませんでした

エラーコード	-10192
パラメータ 1	ドメイン名。

考えられる原因

.NET CLR は、示されたドメインの作成を拒否しました。ドメインの設定を修正してから再実行してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.57 ファイル転送のルートディレクトリが見つかりませんでした: '%1'

エラーコード	-10249
パラメータ 1	ユーザが指定したルートパス。

考えられる原因

指定したパスがサーバで見つかりませんでした。指定したパスが正しいことを確認してください。

1.3.2.58 ファイルアップロードのルートディレクトリが見つかりませんでした: '%1'

エラーコード	-10320
パラメータ 1	ユーザが指定したルートパス。

考えられる原因

指定したパスがサーバで見つかりませんでした。指定したパスが正しいことを確認してください。

1.3.2.59 ダウンロードルートディレクトリまたは '%2' サブディレクトリに要求ファイル '%1' が見つかりませんでした

エラーコード	-10251
パラメータ 1	ファイル名。
パラメータ 2	ルートダウンロードディレクトリのサブフォルダ。

考えられる原因

転送が要求されたファイルがサーバで見つかりませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.60 転送用にファイルを開けませんでした: '%1'

エラーコード	-10252
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

転送が要求されたファイルはサーバで見つかりましたが、ファイルを開くことができませんでした。ファイルのパーミッションを確認してください。

1.3.2.61 転送用にファイルを読み込めませんでした: '%1'

エラーコード	-10253
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

転送が要求されたファイルはサーバで見つかりましたが、ファイルを読み込むことができませんでした。ファイルのパーミッションを確認してください。

1.3.2.62 要求ファイルを転送できませんでした。転送ルートが設定されていません

エラーコード	-10250

考えられる原因

サーバがクライアントのファイル転送要求を受け取りましたが、サーバで転送のルートディレクトリが設定されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.63 要求ファイルをアップロードできませんでした。アップロードルートディレクトリが設定されていません

エラーコード	-10321

考えられる原因

サーバがクライアントのファイルアップロード要求を受け取りましたが、サーバでアップロードのルートディレクトリが設定されていません。

1.3.2.64 転送用にファイルを書き込めませんでした: '%1'

エラーコード	-10322
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

見つかったサーバでは、クライアントからアップロードされたファイルに書き込むことができません。ファイルのパーミッションを確認してください。

1.3.2.65 ドメイン '%1' はドメイン設定ファイルで指定されていません

エラーコード	-10178
パラメータ 1	ドメイン名。

考えられる原因

イベントスクリプトのドメイン名は、設定済みのいずれのドメインにも一致しません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.66 クライアントエラー '%1' が発生し、ダウンロードに失敗しました

エラーコード	-10035
パラメータ 1	クライアントが送信したエラー番号。

考えられる原因

クライアントがダウンロード中にリモートサイトに問題があることを示した場合、同期サーバは同期をアボートします。

1.3.2.67 ERP 通信エラー

エラーコード	-10413

考えられる原因

詳細は次のとおりです。

1.3.2.68 接続スクリプト '%1' をフェッチしているときにエラーが発生しました

エラーコード	-10018
パラメータ 1	接続スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが、接続スクリプトを再表示できませんでした。データベースサーバが稼働中であり、ネットワークに異常がないか確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.69 テーブルスクリプト '%1'.%2 をフェッチしているときにエラーが発生しました

エラーコード	-10019
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが、テーブルスクリプトを再表示できませんでした。データベースサーバが稼働中であり、ネットワークに異常がないか確認してください。

1.3.2.70 '%1' 付近でコマンドラインにエラーが発生しました

エラーコード	-10360
パラメータ 1	コマンドラインオプション。

考えられる原因

コマンドラインオプションが無効です。同期サーバのすべてのコマンドラインオプションと設定が有効であることを確認してください。

1.3.2.71 通知パイプからの読み込み中にエラーが発生しました (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10277
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.72 通知パイプでエラーが発生しました

エラーコード	-10278

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.73 スレッドを Java VM に付加しているときにエラーが発生しました

エラーコード	-10126

考えられる原因

これは内部の起動エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.74 クラス '%1' のコンストラクタで例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3'

エラーコード	-10154
パラメータ 1	クラス名。
パラメータ 2	エラーテキスト。
パラメータ 3	スタックトレース。

考えられる原因

ユーザクラスのコンストラクタの呼び出し時にユーザ例外がスローされました。スタックトレースを確認し、エラーを修正してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.75 クラス '%1' のイニシャライザで例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3'

エラーコード	-10149
パラメータ 1	クラス名。
パラメータ 2	エラーテキスト。
パラメータ 3	スタックトレース。

考えられる原因

ユーザ指定のクラスのスタック初期化で例外がスローされました。スタックトレースを確認し、問題を修正してください。

1.3.2.76 メソッド '%1' で例外がスローされました。エラーの説明: '%2'。スタックのトレース: '%3'

エラーコード	-10158
パラメータ 1	メソッド名。
パラメータ 2	エラーテキスト。
パラメータ 3	スタックトレース。

考えられる原因

ユーザ指定のコードでエラーが発生しました。例外情報を確認し、エラーを修正してください。

1.3.2.77 クライアントから '%1' 個の認証パラメータを予期していましたが、スクリプト '%3' に対して '%2' 個を受け取りました

エラーコード	-10094
パラメータ 1	想定されていたパラメータ数。
パラメータ 2	クライアントから渡されたパラメータ数。
パラメータ 3	パラメータが必要なスクリプト。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

クライアントから受信した認証パラメータの数が、予期した数と一致しません。クライアントパラメータの数は、authenticate_parameters スクリプトが要求する数より 2 小さい数です。

1.3.2.78 カーソルで '%1' 個のカラムを予期しましたが、'%2' 個が見つかりました

エラーコード	-10050
パラメータ 1	想定されていたカラム数。
パラメータ 2	見つかったカラム数。

考えられる原因

アップロードスクリプトまたはダウンロードスクリプトで検出されたパラメータの数が、指定されたテーブルに対するカラム数またはプライマリキーカラム数と一致しません。指定されたスクリプトに対するパラメータの数を確認してください。

1.3.2.79 スクリプトで '%1' 個のパラメータを予期しましたが、'%2' 個しか見つかりませんでした: '%3'

エラーコード	-10047
パラメータ 1	想定されていたパラメータ数。
パラメータ 2	見つかったパラメータ数。
パラメータ 3	スクリプト名。

考えられる原因

指定されたスクリプトで検出されたパラメータの数が多すぎます。指定されたスクリプトに対するパラメータの数を確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.80 スクリプトで最低 '%1' 個のパラメータを予期しましたが、'%2' 個しか見つかりませんでした: '%3'

エラーコード	-10048
パラメータ 1	想定されていたパラメータの最小数。
パラメータ 2	見つかったパラメータ数。
パラメータ 3	スクリプト名。

考えられる原因

指定されたスクリプトで検出されたパラメータの数が十分ではありません。指定されたスクリプトに対するパラメータの数を確認してください。

1.3.2.81 LDAP サーバに対するユーザ '%1' の認証に失敗しました

エラーコード	-10399
パラメータ 1	ユーザ名。

考えられる原因

同期サーバが、LDAP サーバに対してユーザを認証できませんでした。現在のユーザに対するユーザパスワードや LDAP サーバの設定を確認してください。

1.3.2.82 .NET 開始クラス '%1' をロードできませんでした

エラーコード	-10187
パラメータ 1	クラス名。

考えられる原因

同期サーバで、起動時にこのクラスをロードできませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.83 クラスパス '%2' から必要な Java クラス '%1' をロードできませんでした

エラーコード	-10127
パラメータ 1	メソッド名。
パラメータ 2	クラス名。

考えられる原因

これは内部の起動エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.84 Java クラス '%2' に必要なメソッド '%1' をロードできませんでした

エラーコード	-10128
パラメータ 1	メソッド名。
パラメータ 2	クラス名。

考えられる原因

これは内部の起動エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.85 スクリプト '%1' を実行できません

エラーコード	-10205
パラメータ 1	スクリプト。

考えられる原因

同期サーバで、このスクリプトを呼び出すことができませんでした。同期サーバのログで以前のエラーを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.86 ユーザ例外: '%1'

エラーコード	-10225
パラメータ 1	ユーザのエラー文字列

考えられる原因

ユーザが指定したコードを実行中にエラーが発生しました。サーバのログを確認し、ユーザが指定したコードを修正してください。

1.3.2.87 クライアントエラー '%1' が発生し、ファイルのダウンロードに失敗しました

エラーコード	-10432
パラメータ 1	クライアントが送信したエラー番号。

考えられる原因

nonblocking_file_transfer_ack スクリプトが定義されている場合は、そのスクリプトは呼び出されません。

1.3.2.88 テーブル '%1' で、ml_column テーブルでのカラム名が '%2' であるカラムのインデックスが、リモートカラムの数よりも大きくなっています

エラーコード	-10281
パラメータ 1	テーブルの名前。
パラメータ 2	ml_column テーブルのカラムの名前。

考えられる原因

同期スクリプトに無効な名前付きパラメータ参照が含まれています。このスクリプトのバージョンやテーブルを ml_column テーブルで確認し、カラムの名前と順序がリモートからの名前や順序と一致するようにします。名前付きパラメータで無効なカラ

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ムが指定されたか、または、ml_column テーブルで、有効なカラムエントリよりも前に無効なエントリがあることが主な原因と考えられます。

1.3.2.89 内部エラー: BLOB の取得中に発生しました -- 読み込み

エラーコード	-10041

考えられる原因

同期サーバが、メモリまたはテンポラリファイルからアップロードデータを検索できません。これは内部エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.90 内部エラー: '%1'

エラーコード	-10156
パラメータ 1	エラーテキスト。

考えられる原因

同期サーバで Java 内部エラーが発生しました。出力されたエラー情報を確認し、問題を修正してください。

1.3.2.91 無効な -sl スイッチ: '%1'

エラーコード	-10429
パラメータ 1	指定された言語

考えられる原因

有効な -sl スイッチは、"-sl java" と "-sl dnet" のみです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.92 無効な接続パラメータ

エラーコード	-10422

考えられる原因

指定された接続パラメータが無効です。有効な接続パラメータを指定してください。

1.3.2.93 接続文字列が無効です。'%1'

エラーコード	-10435
パラメータ 1	接続文字列。

考えられる原因

指定された接続文字列が無効です。接続パラメータを確認してください。

1.3.2.94 スクリプト '%1' に不正なフォーマットが使用されています

エラーコード	-10182
パラメータ 1	スクリプト。

考えられる原因

スクリプトのフォーマットが無効です。正しいフォーマットは myDomain:myClass.myMethod または just myClass.myMethod です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.95 JVM 設定ファイル '%1' 内に不正な行があります。行はすべて、'#' または '-' で始まる必要があります

エラーコード	-10136
パラメータ 1	設定ファイル名。

考えられる原因

同期サーバが jvm.cfg 設定ファイルを解析できませんでした。このファイルの内容が有効であることを確認してください。

1.3.2.96 JVM 設定ファイル '%1' 内に不正な行があります。行が長すぎます

エラーコード	-10137
パラメータ 1	設定ファイル名。

考えられる原因

同期サーバが jvm.cfg 設定ファイルを解析できませんでした。行が最大長を超えています。このファイルの内容が有効であることを確認してください。

1.3.2.97 スクリプト '%1' のパラメータ名が無効です (名前が短すぎるか長すぎます)

エラーコード	-10226
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

名前付きパラメータが検出されましたが、名前がないか、名前が長すぎます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.98 無効なネットワーク RFC ハンドルです

エラーコード	-10414

考えられる原因

内部エラーです。

1.3.2.99 不正なパラメータ '%1' です

エラーコード	-10215
パラメータ 1	無効なパラメータの名前。

考えられる原因

通信プロトコルに 1 つまたは複数の無効なパラメータが検出されました。コマンドラインオプションを調べて、プロトコルオプションがすべて有効かどうか確認してください。

1.3.2.100 ユーザ '%1' のパスワードは不正です

エラーコード	-10057
パラメータ 1	ユーザ名。

考えられる原因

リモートから送信されたパスワードは、指定されたユーザに対して無効です。パスワードでは大文字と小文字が区別されることに注意してください。

1.3.2.101 '%1' ストリームに無効なポート '%2' が指定されました

エラーコード	-10384

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	ストリーム名。
パラメータ 2	ホストポート。

考えられる原因

指定したポートが無効です。1 ～ 65535 の数でなければなりません。

1.3.2.102 プロパティ名のプレフィクス '%1' が不正です

エラーコード	-10337
パラメータ 1	Notifier のタイプ。

考えられる原因

指定したプロパティ名のプレフィクスが無効です。

1.3.2.103 空間ジオメトリパラメータ '%1' に無効な修飾子が見つかりました

エラーコード	-10332
パラメータ 1	パラメータのカラム番号。

考えられる原因

パラメータは :srid または :data で修飾する必要があります。

1.3.2.104 空間ジオメトリパラメータ '%1' に無効な修飾子が見つかりました

エラーコード	-10333

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	パラメータのカラム名。

考えられる原因

パラメータは :srid または :data で修飾する必要があります。

1.3.2.105 '%1' スクリプトから不正な戻り値 (%2) が返されました。デフォルトのアクションコード (%3) を使用します

エラーコード	-10214
パラメータ 1	不正な値を返すスクリプトの名前。
パラメータ 2	スクリプトから返されたアクションの値。
パラメータ 3	使用されるアクションの値。

考えられる原因

呼び出されたエラーハンドラのスクリプトが許容値の範囲外の値を返しました。デフォルト値が使用されます。

1.3.2.106 リモート ID '%2' の同期キー '%1' が無効です

エラーコード	-10389
パラメータ 1	同期キー。
パラメータ 2	リモート ID。

考えられる原因

指定されたリモート ID の統合データベース内の同期キーが整数でも GUID でもありません。'0' にリセットすることができます。同期キーをリセットする前に、現在のクライアントのインスタンスが動作していないことを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.107 リモート ID '%1' の同期シーケンス ID が無効です

エラーコード	-10400
パラメータ 1	リモート ID。

考えられる原因

統合データベース内の同期シーケンス ID が、クライアントによって送信されたシーケンス ID と一致しません。リモート ID がユニークであることを確認してください。データベースをバックアップからリストアした場合、ml_reset_sync_state ストアドプロシージャを実行してリモート ID の同期状態をリセットしてください。

1.3.2.108 スクリプト '%2' のシステムパラメータ '%1' が無効です

エラーコード	-10228
パラメータ 1	無効なシステムパラメータ名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

このスクリプトでは名前付きシステムパラメータを使用できません。

1.3.2.109 Java 例外

エラーコード	-10148

考えられる原因

詳細については、同期サーバログの、このエラーに隣接するエラーメッセージを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.110 LANG: '%1' - データベース接続の割り付けに失敗しました

エラーコード	-10085
パラメータ 1	スクリプト言語の名前。

考えられる原因

データベースサーバに接続できませんでした。

1.3.2.111 LANG: '%1' - スレッドの付加に失敗しました

エラーコード	-10084
パラメータ 1	スクリプト言語の名前。

考えられる原因

同期サーバのスレッドが、指定されたスクリプト言語を処理するのに使用される DLL または共有オブジェクトにスレッド自身を付加できませんでした。同期サーバのインストール環境に、必要な DLL または共有オブジェクトがすべて含まれていることを確認してください。

1.3.2.112 LDAP サーバ '%1' は、匿名のバインドを受け入れない可能性があります

エラーコード	-10391
パラメータ 1	検索を指定する LDAP サーバ名または検索 URL。

考えられる原因

LDAPUA の検索または検証が失敗し、ターゲットの LDAP サーバの無効な設定が原因で LDAP_INAPPROPRIATE_AUTH を返しました。アクセスアカウント値を調べ、名前付き LDAP サーバまたは検索 URL がないか確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.113 LDAP ユーザ認証は、現在のプラットフォームでは使用できません

エラーコード	-10407

考えられる原因

現在のプラットフォーム上で同期サーバにより LDAP ユーザ認証がサポートされていません。

1.3.2.114 クラス '%1' をロードしているときにリンクエラーが発生しました。エラーの説明: '%2'

エラーコード	-10150
パラメータ 1	クラス名。
パラメータ 2	エラーテキスト。

考えられる原因

Java VM がクラスをロードできませんでした。出力されたエラーの説明を確認し、問題を修正してください。

1.3.2.115 プライマリサーバロックがなくなりました

エラーコード	-10353

考えられる原因

同期サーバで、プライマリサーバのステータスが失われました。監視サーバが稼働していることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.116 メモリの割り付けに失敗しました

エラーコード	-10060

考えられる原因

使用しているシステムのメモリが不足しています。アプリケーションを閉じるか、システムにメモリを追加する必要があります。

1.3.2.117 '%1' バイトのメモリ割り付けに失敗しました

エラーコード	-10003
パラメータ 1	割り付けようとしていたバイト数。

考えられる原因

使用しているシステムのメモリが不足しています。アプリケーションを閉じるか、システムにメモリを追加する必要があります。

1.3.2.118 ネットワークアドレス '%1' はローカルのアドレスではありません

エラーコード	-10259
パラメータ 1	ホスト名。

考えられる原因

指定されたネットワークアドレスは、このマシンのネットワークアダプタに解決されませんでした。

1.3.2.119 ドメイン '%1' にタイプ '%2' のアセンブリがありません

エラーコード	-10179
パラメータ 1	ドメイン名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 2	タイプ名。

考えられる原因

指定したドメインでタイプが定義されていることを確認してください。

1.3.2.120 エラーはありません

エラーコード	0

考えられる原因

このコードはエラーがなかったことを示しています。

1.3.2.121 クラス '%2' に、'%1' に一致する過負荷はありません

エラーコード	-10362
パラメータ 1	検索対象のメソッドシグネチャ。
パラメータ 2	クラス。

考えられる原因

指定されたパラメータと一致するメソッドがありませんでした。

1.3.2.122 スクリプトクラスにパブリックメソッドがありませんでした: '%1'

エラーコード	-10151
パラメータ 1	クラス名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバによって呼び出すことができるように、スクリプトクラスにはパブリックメソッドが必要です。修正したクラスを指定してください。

1.3.2.123 クラス '%1' に適当なコンストラクタが見つかりませんでした

エラーコード	-10153
パラメータ 1	クラス名。

考えられる原因

インスタンスを作成するために同期サーバが呼び出すことができるパブリックコンストラクタが、ユーザ指定クラスにあることを確認してください。

1.3.2.124 クラス '%1' の有効なコンストラクタが見つかりませんでした

エラーコード	-10161
パラメータ 1	クラス名。

考えられる原因

同期サーバで、このクラスの有効なコンストラクタを見つけることができませんでした。

1.3.2.125 スクリプト '%1.%2' を実行するための引数が足りません。'%3' 個の引数が必要なのに対し、利用できるのは '%4' 個だけです

エラーコード	-10130
パラメータ 1	クラス名。
パラメータ 2	メソッド名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 3	必要なパラメータ数。
パラメータ 4	指定したパラメータ数。

考えられる原因

マニュアルで、このスクリプトに関連するイベントに関する説明を参照してください。

1.3.2.126 スクリプトバージョンごとに 1 つのドメインのみ使用できます。スクリプト '%2' がドメイン '%3' の使用を試みたとき、ドメイン '%1' は使用中でした

エラーコード	-10183
パラメータ 1	ドメイン名。
パラメータ 2	スクリプト。
パラメータ 3	余分なドメイン名。

考えられる原因

スクリプトが myDomain:myClass.myMethod の形式で、同じスクリプトバージョンの別のスクリプトで別のドメイン名が使用されました。同じスクリプトバージョンのスクリプトには同じドメインを使用してください。

1.3.2.127 一度に 1 つのファイル転送要求しか処理できません

エラーコード	-10383

考えられる原因

クライアントが同時に複数のファイル転送を要求しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.128 upload_fetch または upload_fetch_column_conflict スクリプトのいずれか 1 つしかテーブル '%1' に定義できません

エラーコード	-10220
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

同期サーバでは、これらのいずれか 1 つのスクリプトを使用して競合が検出されます。いずれか 1 つのスクリプトだけを定義してください。

1.3.2.129 オプション '%1' は無効であるか、同期サーバのコマンドラインで正しく指定されませんでした

エラーコード	-10163
パラメータ 1	オプションの名前。

考えられる原因

オプションの指定方法が間違っています。

1.3.2.130 オプション '%1' は以前に、同期サーバのコマンドラインで値 '%2' を使用して定義されました

エラーコード	-10162
パラメータ 1	オプションの名前。
パラメータ 2	余分なオプションの値。

考えられる原因

指定したオプションは、複数回指定できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.131 他の ERP エラー

エラーコード	-10415

考えられる原因

詳細は次のとおりです。

1.3.2.132 パラメータ '%1' に NULL が設定されています

エラーコード	-10230
パラメータ 1	パラメータ番号。

考えられる原因

パラメータは変更できますが、NULL には設定できません。

1.3.2.133 プロトコルエラー: '%1'

エラーコード	-10001
パラメータ 1	エラー番号。

考えられる原因

同期サーバは、クライアントが送信した要求を理解できません。クライアントが同期サーバより新しい場合、このエラーが発生することがあります。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.134 プロトコルのバージョンが一致しません。'%1' を予期していましたが、'%2' を受け取りました

エラーコード	-10004
パラメータ 1	許容される最大バージョン。
パラメータ 2	クライアントから送信されたバージョン。

考えられる原因

同期サーバは、別のプロトコルバージョンを使用してクライアントと通信しています。クライアントが同期サーバでサポートされていないバージョンを送信すると、このエラーが発生します。同期サーバの古いバージョンと通信するために、より新しいクライアント (DBMLSync または Ultra Light アプリケーション) を使用していないか確認してください。

1.3.2.135 QAnywhere はサポートされなくなりました

エラーコード	-10406

考えられる原因

QAnywhere はサポートされなくなりました。

1.3.2.136 予期しないエンドツーエンド暗号化トラフィックをポート '%1' で受信しました

エラーコード	-10378
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

エンドツーエンドで暗号化されたトラフィックを想定されていないポートで受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.137 予期しない HTTP トラフィックをポート '%1' で受信しました

エラーコード	-10376
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

非 HTTP トラフィックを処理していたポートで、HTTP トラフィックを受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認してください。

1.3.2.138 予期しない暗号化トラフィックをポート '%1' で受信しました

エラーコード	-10377
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

暗号化されていないトラフィックを処理していたポートで、暗号化されている可能性の高いトラフィックを受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

1.3.2.139 必須 ODBC 関数 '%1' がドライバでサポートされていません

エラーコード	-10075
パラメータ 1	ODBC 関数の名前。

考えられる原因

同期サーバは、ODBC ドライバから関数を検出できませんでした。推奨された ODBC ドライバを使用して同期サーバを起動してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.140 -lsc と -ca 両方のオプションを指定する必要があります

エラーコード	-10357

考えられる原因

同期サーバがサーバファームで稼働している場合に、Notifier で必要とされるプライマリ/セカンダリサーバ論理を有効にするには、同期サーバでは、-lsc 設定と -ca 設定の両方が必要となります。

1.3.2.141 RETURN 構造にエラーが含まれていました

エラーコード	-10417

考えられる原因

詳細は次のとおりです。

1.3.2.142 RTNotifier は '%1' という名前のプロパティを認識しません

エラーコード	-10335
パラメータ 1	プロパティ名。

考えられる原因

指定したプロパティは、RTNotifier で認識されません。

1.3.2.143 SAP HANA はサポートされていません

エラーコード	-10437

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

SAP HANA サーバで実行されている統合データベースは、SAP HANA リモートデータ同期サーバでのみサポートされます。

1.3.2.144 スクリプト '%1' でエラーが発生しました

エラーコード	-10189
パラメータ 1	スクリプト。

考えられる原因

スクリプトを呼び出したときに ScriptExecutionException がトリガされました。

1.3.2.145 スクリプト '%1' は '%2' のメンバーですが、許可されているのはスクリプトバージョンあたり '%3' クラスのみです

エラーコード	-10204
パラメータ 1	メソッド名。
パラメータ 2	クラス名。
パラメータ 3	許可されているクラス数。

考えられる原因

1 つのスクリプトバージョンで、この数よりも多いクラス数を明示的に参照することはできません。このエラーが発生した場合は、各イベントで使用しているすべてのメソッドを含むラッパクラスを作成してください。

1.3.2.146 スクリプト '%1' で致命的なエラーが報告されました

エラーコード	-10190
パラメータ 1	スクリプト。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

スクリプトを呼び出したときに FatalException がトリガされました。

1.3.2.147 スクリプト '%1' でサーバエラーが報告されました

エラーコード	-10188
パラメータ 1	スクリプト。

考えられる原因

スクリプトを呼び出したときに ServerException がトリガされました。

1.3.2.148 スクリプト '%1' で同期エラーが報告されました

エラーコード	-10186
パラメータ 1	スクリプト。

考えられる原因

スクリプトを呼び出したときに SynchronizationException がトリガされました。

1.3.2.149 共有インストールディレクトリが不正です: '%1'

エラーコード	-10144
パラメータ 1	SQL Anywhere 共有ディレクトリ。

考えられる原因

正しい場所を指すように共有コンポーネント環境変数を修正してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.150 空間ライブラリエラー: '%1'

エラーコード	-10330
パラメータ 1	空間ライブラリによって生成される実際のエラーコードまたはエラーメッセージ。

考えられる原因

エラーの原因を特定するには、空間ライブラリの実際のエラーメッセージを確認してください。

1.3.2.151 ストリームエラー: '%1'

エラーコード	-10117
パラメータ 1	エラーメッセージ。

考えられる原因

一般的なストリームエラーです。エラーの詳細は、メッセージの本文にあります。

1.3.2.152 この CPU では、空間のサポートは利用できません

エラーコード	-10371

考えられる原因

32 ビット Windows と 32 ビット Linux の空間データサポートには、SSE2 命令をサポートする CPU が必要となります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.153 クラス '%1' のコンストラクタでシステム例外がスローされました。エラーの説明: '%2'

エラーコード	-10155
パラメータ 1	クラス名。
パラメータ 2	エラーテキスト。

考えられる原因

ユーザクラスのコンストラクタの呼び出し時にシステム例外がスローされました。スタックトレースを確認し、エラーを修正してください。

1.3.2.154 システムパラメータ '%1' に NULL が設定されています

エラーコード	-10229
パラメータ 1	システムパラメータ名。

考えられる原因

システムパラメータは変更できますが、NULL には設定できません。

1.3.2.155 テーブル '%1' が見つかりませんでした

エラーコード	-10427
パラメータ 1	必要なテーブル

考えられる原因

必要なテーブルのパラメータが、BAPI に見つかりません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.156 テーブル '%1' には '%2' という名前のカラムがありません

エラーコード	-10233
パラメータ 1	テーブルの名前。
パラメータ 2	カラムの名前。

考えられる原因

スクリプトで参照しているカラム名が、テーブルのカラム名のリストにありません。

1.3.2.157 テーブル '%1' には、ml_table テーブルのエントリがありません

エラーコード	-10101
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

テーブル ml_table、ml_table_script、ml_script には、同期に参加する各テーブル用のスクリプトが含まれています。同期サーバは、スクリプトを持たない、またはテーブル ml_table にエントリがないすべての同期テーブルについてこの警告を表示します。

1.3.2.158 '%1' スクリプトが '%2' を返しました

エラーコード	-10052
パラメータ 1	ユーザ認証スクリプト名。
パラメータ 2	スクリプトの戻り値。

考えられる原因

ユーザ認証スクリプトが 3000 より大きな値を返しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.159 '-rrp' オプションが使用されましたが、ローカルサーバの接続文字列が指定されていません。'-rrp' オプションを使用するには、'-lsc' オプションを使用してローカルサーバの接続文字列を指定する必要があります

エラーコード	-10327

考えられる原因

'-rrp' オプションが使用されましたが、ローカルサーバの接続文字列が指定されていません。'-rrp' オプションを使用するには、'-lsc' オプションを使用してローカルサーバの接続文字列を指定する必要があります。

1.3.2.160 .NET スクリプト VM には同期サーバ ODBC Bridge DLL のバージョン '%1' が必要ですが、バージョン '%2' が指定されています

エラーコード	-10174
パラメータ 1	必要なバージョン。
パラメータ 2	指定したバージョン。

考えられる原因

おそらくインストールの問題です。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.161 .NET スクリプト VM には同期サーバスクリプト DLL のバージョン '%1' が必要ですが、バージョン '%2' が指定されています

エラーコード	-10175
パラメータ 1	必要なバージョン。
パラメータ 2	指定したバージョン。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

おそらくインストールの問題です。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.162 URL '%1' とのバインドが失敗しました。報告された最新の LDAP API エラー: '%2'

エラーコード	-10396
パラメータ 1	bind() で使用する LDAP URL。
パラメータ 2	LDAP API のエラーメッセージ。

考えられる原因

メッセージは、LDAP API クライアントから、LDAP のユーザ認証方式のコンテキストで報告されます。LDAP 管理者または SAP カスタマサポートは、データベース管理者が問題を解決できるよう、これらの低レベルメッセージを使用して支援する場合があります。

1.3.2.163 リモートクライアントで使用されている文字セット (%1) を、同期サーバがマップできません

エラーコード	-10306
パラメータ 1	文字セット ID。

考えられる原因

リモートによって提供された文字データを、統合データベースに必要な文字セットに変換できません。

1.3.2.164 リモートクライアントで使用されている文字セット (%1) を、同期サーバがマップできません

エラーコード	-10307

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	文字セットラベル。

考えられる原因

リモートによって提供された文字データを、統合データベースに必要な文字セットに変換できません。

1.3.2.165 ネットワークプロトコルのバージョンが一致しないため、クライアントは要求をアボートしました

エラーコード	-10401

考えられる原因

クライアントが古すぎるか新しすぎるため、このサーバと通信できません。処理を続行するにはクライアントをアップグレードしてください。

1.3.2.166 クライアントがコマンドシーケンスを送信しきれませんでした

エラーコード	-10410

考えられる原因

クライアントから、同期の実行のための完全なコマンドセットが送信されませんでした。クライアントのアボートやネットワーク接続の中断が原因である可能性があります。

1.3.2.167 クライアントは要求されたファイル '%1' をダウンロードする権限がありません

エラーコード	-10408
パラメータ 1	ファイル名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

authenticate_file_transfer スクリプトが 2000 以上の値を返しました。

1.3.2.168 クライアントは要求されたファイル '%1' をアップロードする権限がありません

エラーコード	-10409
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

authenticate_file_upload スクリプトが 2000 以上の値を返しました。

1.3.2.169 ファイルアップロードのファイル名またはサブディレクトリ '%1' が無効です

エラーコード	-10323
パラメータ 1	パス名。

考えられる原因

ファイルアップロードのファイル名には、スラッシュを使用しないでください。

1.3.2.170 次の非デーモンスレッドは破壊されました: '%1'

エラーコード	-10124
パラメータ 1	スレッド識別子のリスト。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

これらの Java スレッドはシャットダウン中に強制的に破棄されました。ShutdownListener インタフェースを使用して、同期サーバのシャットダウン時にスレッドを正常に終了してください。

1.3.2.171 handle_UploadData イベントスクリプトを void にするか、NULL を返す必要があります

エラーコード	-10223

考えられる原因

この handle_UploadData スクリプトを書き直し、戻り値のタイプを void にするか、戻り値を NULL にしてください。

1.3.2.172 LDAP サーバ '%1' は適切に定義されていません

エラーコード	-10394
パラメータ 1	LDAP サーバの名前。

考えられる原因

少なくとも 1 つのパラメータ、検索 URL、アクセスアカウント DN、アクセスパスワード、認証 URL が NULL であるため、LDAP サーバが正しく定義されませんでした。

1.3.2.173 クラス '%2' にある '%1' を一致させる方法は、void を返す必要があります

エラーコード	-10402
パラメータ 1	検索対象のメソッドシグネチャ。
パラメータ 2	クラス。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバで実行されるメソッドからオブジェクトを返すことはできません。

1.3.2.174 クラス '%2' にある '%1' を一致させる方法は、void を返す必要があります

エラーコード	-10403
パラメータ 1	検索対象のメソッドシグネチャ。
パラメータ 2	クラス。

考えられる原因

同期サーバで実行されるメソッドからオブジェクトを返すことはできません。

1.3.2.175 名前 '%1' は、有効な .NET 開始クラス名ではありません

エラーコード	-10177
パラメータ 1	開始クラス名。

考えられる原因

開始クラス名の形式が不正です。名前を修正してから再実行してください。

1.3.2.176 クライアントテーブル '%1' のカラム数が ml_column で定義された値と一致していません

エラーコード	-10280
パラメータ 1	テーブルの名前。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

クライアントからテーブルに対して送信されたカラムの数が ml_column で定義された数よりも多くなっています。ml_column が最新の状態であることを確認してください。

1.3.2.177 ODBC 接続文字列に、64 ビットの同期サーバと互換性のないドライバが指定されています

エラーコード	-10379

考えられる原因

使用しているドライバは 64 ビットの 同期サーバでは安全に使用できません。ドライバの設定をやり直すか、または別のドライバを指定する必要があります。Mobile Link の推奨 ODBC ドライバのリストを参照してください。

1.3.2.178 オプション '%1' にはパスが必要です

エラーコード	-10140
パラメータ 1	オプション名。

考えられる原因

このオプションに続いてパスを指定する必要があります。

1.3.2.179 オプション '%1' および '%2' は同時に使用しないでください

エラーコード	-10139
パラメータ 1	オプション名。
パラメータ 2	オプション名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

いずれか一方のオプションを使用するか、両方とも使用しないことを検討してください。両方とも使用することはできません。

1.3.2.180 Notifier '%1' の poll_every プロパティが無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です

エラーコード	-10336
パラメータ 1	Notifier 名。

考えられる原因

指定した Notifier の poll_every プロパティが無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です。

1.3.2.181 作成された SQL 文 '%1' には '%2' 個のパラメータが必要ですが、'%3' 個のパラメータが指定されています

エラーコード	-10200
パラメータ 1	SQL 文。
パラメータ 2	必要なパラメータ数。
パラメータ 3	指定したパラメータ数。

考えられる原因

実行した文のパラメータ数が間違っています。正しい数のパラメータを指定してから文を実行してください。

1.3.2.182 作成された SQL 文 '%1' には '%2' 個のパラメータが必要ですが、パラメータ '%3' が指定されていません

エラーコード	-10198
パラメータ 1	SQL 文。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 2	必要なパラメータ数。
パラメータ 3	指定したパラメータ数。

考えられる原因

実行した文のパラメータ数が少なすぎます。正しい数のパラメータを指定してから文を実行してください。

1.3.2.183 プロパティセット名 '%1' に正しい括弧が含まれていません

エラーコード	-10338
パラメータ 1	プロパティセット名。

考えられる原因

指定したプロパティセット名に正しいカッコが含まれていません。

1.3.2.184 リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期しているか、データベース接続が使用できません。同じリモート ID のロックにアクセスできません

エラーコード	-10343
パラメータ 1	リモート ID。

考えられる原因

同期サーバで、統合データベースまたは同期サーバシステムデータベースのリモート ID に対するロックにアクセスできませんでした。リモート ID が別の同期によってロックされたか、またはデータベース接続が使用できなくなっている可能性があります。データベース接続を確認して、同期を再試行してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.185 リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期しています。同じリモート ID のロックは、別の同期によって変更されました

エラーコード	-10342
パラメータ 1	リモート ID。

考えられる原因

同期サーバでリモート ID のロックを確認したとき、同時同期が検出されました。同一リモートデータベースに対する別の同期によってリモート ID がすでにロックされている場合に、この問題が発生します。後で同期を試行してください。

1.3.2.186 リモート ID '%1' で識別されるリモートデータベースはすでに同期している可能性があります。孤立した Ultra Light 同期が検出されました

エラーコード	-10344
パラメータ 1	リモート ID。

考えられる原因

同期サーバでリモート ID のロックを確認したとき、孤立した Ultra Light 同期が検出されました。同期サーバデータベースワーカスレッドの待機中にキューイングされる同期が Ultra Light クライアントによってキャンセルされると、同期が孤立します。その後、孤立した同期によってデータベースワーカスレッドが取得されたとき、別の同期によってそのリモート ID のロックが変更済みである場合は、このエラーが発生し、この孤立した同期が閉じられます。

1.3.2.187 リモート ID '%1 で識別されるリモートデータベースはすでに同期している可能性があります。そのリモート ID はロックできません

エラーコード	-10341
パラメータ 1	リモート ID。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバで、統合データベースまたは同期サーバシステムデータベースのリモート ID をロックできませんでした。リモート ID が別の同期によってロックされたか、またはデータベース接続が使用できなくなっている可能性があります。後で同期を試行してください。

1.3.2.188 スクリプト '%1' はプレイメージのローデータを処理できません

エラーコード	-10234
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

プレイメージのローデータを参照する名前付きパラメータを使用できるのは、プレイメージのローデータを処理するスクリプトだけです。

1.3.2.189 スクリプト '%1' はローデータを処理できません

エラーコード	-10231
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

ローデータを参照する名前付きパラメータを使用できるのは、ローデータを処理するスクリプトだけです。

1.3.2.190 スクリプト '%1' には、無効な文字を含む名前付きパラメータが含まれています

エラーコード	-10235
パラメータ 1	スクリプト名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

SQL Anywhere 識別子の命名規則に従う必要があります。

1.3.2.191 スクリプト '%1' には、無効なパラメータ参照が含まれています: '%2'

エラーコード	-10239
パラメータ 1	スクリプト名。
パラメータ 2	パラメータ番号。

考えられる原因

スクリプトに、0 であるか、大きすぎるパラメータへの数値参照が含まれます。

1.3.2.192 スクリプト '%1' には、無効なユーザパラメータが含まれています: '%2'

エラーコード	-10240
パラメータ 1	スクリプト名。
パラメータ 2	パラメータ番号。

考えられる原因

スクリプトに、ユーザパラメータへの数値参照が含まれます。

1.3.2.193 スクリプト '%1' には、名前付きパラメータを使用するための無効な構文が含まれています

エラーコード	-10236
パラメータ 1	スクリプト名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

スクリプトに、正しい形式の名前付きパラメータシーケンスが含まれません。スクリプトパラメータを名前で参照するには、{ml parameter } のように、パラメータを中カッコで囲み、前に ml を付けます。たとえば、{ml s.action_code} のように指定します。

1.3.2.194 スクリプト '%1' は、認証パラメータ '%2' を参照していますが、パラメータが '%3' 個しかありません

エラーコード	-10242
パラメータ 1	スクリプト名。
パラメータ 2	パラメータ番号。
パラメータ 3	パラメータ数。

考えられる原因

スクリプトに、存在しない認証パラメータへの参照が含まれます。

1.3.2.195 スクリプト '%1' は、テーブル '%2' のカラム '%3' を参照していますが、テーブルには '%4' カラムしかありません

エラーコード	-10241
パラメータ 1	スクリプト名。
パラメータ 2	テーブルの名前。
パラメータ 3	パラメータ番号。
パラメータ 4	テーブルカラムの数。

考えられる原因

スクリプトに、0 であるか、大きすぎるパラメータへの参照が含まれます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.196 スクリプト '%1' は、入出力パラメータ '%2' を 2 回以上参照しています

エラーコード	-10237
パラメータ 1	スクリプト名。
パラメータ 2	パラメータ名。

考えられる原因

入出力パラメータは、スクリプトに 1 回だけ渡すことができます。

1.3.2.197 スクリプト '%1' は、不明な認証パラメータ '%2' を参照しています

エラーコード	-10243
パラメータ 1	スクリプト名。
パラメータ 2	パラメータ名。

考えられる原因

スクリプトに、存在しない認証パラメータへの参照が含まれます。

1.3.2.198 LDAP サーバ %1 での検索は、一致する結果なしで完了しました

エラーコード	-10393
パラメータ 1	検索を指定する LDAP サーバ名または検索 URL。

考えられる原因

LDAPUA の検索または検証が失敗し、LDAP_NO_RESULTS_RETURNED を返しました。このエラーは、ユーザが LDAP サーバに存在しない場合に発生が想定されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.199 1 つ以上の無効な値が設定されているため、'%1' を使用した検索が失敗しました

エラーコード	-10390
パラメータ 1	検索を指定する LDAP サーバ名または検索 URL。

考えられる原因

LDAPUA の検索または検証が失敗し、無効な設定が原因で、LDAP_INVALID_CREDENTIALS、LDAP_INSUFFICIENT_ACCESS、LDAP_INVALID_DN_SYNTAX、LDAP_NO_SUCH_OBJECT、または LDAP_FILTER_ERROR を返しました。アクセスアカウント値を調べ、名前付き LDAP サーバまたは検索 URL がないか確認してください。

1.3.2.200 サーバがレコーダーの初期化に失敗しました

エラーコード	-10325

考えられる原因

サーバで、記録済みの同期ファイルを閉じることができませんでした。

1.3.2.201 同期サーバとクライアントの実装 ID が一致しません

エラーコード	-10295

考えられる原因

サーバとクライアントの実装 ID が一致しないため、同期サーバは同期要求を受け入れることができませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.202 同期サーバの DLL または共有オブジェクトのバージョンが、データレイヤの DLL または共有オブジェクトのバージョンと一致しません

エラーコード	-10081

考えられる原因

アップロードデータとダウンロードデータを処理する同期サーバの DLL または共有オブジェクトが、データベースと対話するために使用されるデータレイヤ DLL または共有オブジェクト (ODBC) のバージョンと一貫性がありません。使用している同期サーバのインストール環境を確認してください。

1.3.2.203 同期サーバでエラーが発生したため、同期がアボートされました

エラーコード	-10244

考えられる原因

同期サーバでエラーが発生しました。このエラーの詳細については、同期サーバメッセージログを参照してください。

1.3.2.204 同期サーバの起動に失敗しました

エラーコード	-10382

考えられる原因

起動中に発生したエラーが原因でサーバを実行できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.205 同期サーバは、64 ビットオペレーティングシステムで、64 ビットアプリケーションとして実行する必要があります

エラーコード	-10381

考えられる原因

64 ビットのオペレーティングシステム上で 32 ビットバージョンの同期サーバが実行されています。64 ビットバージョンを使用してください。

1.3.2.206 同期サーバのシステムテーブル '%1' が存在しないか、テーブルカラムがありません

エラーコード	-10100
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

統合データベースにテーブルまたはテーブルカラムが見つかりません。同期サーバテーブルがインストールされていないか、アップグレードが必要です。

1.3.2.207 同期サーバのライセンスが失効したため、同期サーバがロックされました

エラーコード	-10439

考えられる原因

同期サーバのライセンスが失効したため、同期サーバがロックされました。新しいライセンスを入手し、インストールしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.208 同期サーバは、**ml_scripts_modified** テーブルを使用して統合データベースのタイムスタンプ精度を計算できませんでした。タイムスタンプ精度に関する警告は生成されません

エラーコード	-10076

考えられる原因

同期サーバでは、時間関係のすべての値を適切に同期するために、統合データベースの最大タイムスタンプ精度を計算する必要があります。このエラーは通常、推奨されていない ODBC ドライバが使用されている場合に発生します。推奨された ODBC ドライバを使用して同期サーバを起動してください。

1.3.2.209 テーブル **'%1'** には **'%2'** スクリプトがありません

エラーコード	-10355
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

クライアントからのアップロードデータにデータが含まれていますが、データを処理するスクリプトがありません。このデータを無視するには、記述されたスクリプトに --{ml_ignore} を付加してください。

1.3.2.210 テーブル **'%1'** には **'%2'** スクリプトがありません

エラーコード	-10366
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

ダウンロードデータスクリプトがありません。このスクリプトを無視するには、記述されたスクリプトに --{ml_ignore} を付加してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.211 テーブル '%1' には競合解決スクリプトがありますが、upload_fetch スクリプトが定義されていません

エラーコード	-10386
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

指定したテーブルに競合解決スクリプトが定義されていますが、upload_fetch スクリプトが定義されていません。競合解決スクリプトを削除するか、または upload_fetch スクリプトを追加してください。

1.3.2.212 テーブル '%1' には upload_fetch スクリプトがありますが、競合解決スクリプトが定義されていません

エラーコード	-10367
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

指定したテーブルに upload_fetch スクリプトが定義されていますが、競合解決スクリプトが定義されていません。upload_fetch スクリプトを削除するか、または少なくとも 1 つの競合解決スクリプトを追加してください。

1.3.2.213 テーブル '%1' では、'%2' スクリプトが SQL で書かれている必要があります

エラーコード	-10405
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

ローデータを処理するテーブルスクリプトを SQL で記述する必要があります。Java または .NET で記述されたスクリプトでは SQL が返されない可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.214 update_poll_every プロパティは無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です

エラーコード	-10361

考えられる原因

update_poll_every SIRT グローバルプロパティが無効です。秒数の有効なフォーマットは <num> です。
update_poll_every が ml_property テーブルの有効なフォーマットになっていることを確認してください。

1.3.2.215 受信したファイルが予期していたファイルと一致しないため、'%1' のアップロードは失敗しました

エラーコード	-10373
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

同期サーバが受信したファイルが想定されていたファイルと一致しなかったため、ファイル転送に失敗しました。ファイル転送をリトライします。

1.3.2.216 アップロードテーブル '%1' (カラム #%2) にはデータ型 '%3' がありますが、ODBC ドライバは '%4' をサポートしていません

エラーコード	-10245
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	カラムのインデックス。
パラメータ 3	SQL Anywhere データ型
パラメータ 4	ODBC データ型。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

アップロードテーブルに、ODBC ドライバでサポートされていないデータ型のカラムがあります。同期サーバで、推奨される ODBC ドライバを使用していることを確認してください。

1.3.2.217 テーブル '%1' の upload_fetch または upload_fetch_column_conflict スクリプトは、無視されるスクリプトとして定義することはできません

エラーコード	-10370
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

同期サーバでは、upload_fetch スクリプトまたは upload_fetch_column_conflict スクリプトを実際の SQL スクリプトとして定義するか、またはスクリプト自体を定義しない状態にする必要があります。

1.3.2.218 ユーザ認証ポリシー '%1' には、NULL プライマリ LDAP サーバがあります

エラーコード	-10397
パラメータ 1	ユーザ認証ポリシー名。

考えられる原因

ユーザ認証ポリシー用のプライマリ LDAP サーバを NULL とすることはできません。ユーザ認証用の LDAP サーバを使用していない場合、ユーザ認証ポリシーを指定しないユーザを作成してください。同期サーバでユーザ認証用にデフォルトのスクリプトベースのロジックが使用されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.219 ユーザ認証ポリシー '%1' には、ldap_failover_to_std プロパティの無効な設定 '%2' が含まれています

エラーコード	-10431
パラメータ 1	ユーザ認証ポリシー名。
パラメータ 2	ldap_failover_to_std プロパティの設定。

考えられる原因

ユーザ認証ポリシーの ldap_failover_to_std プロパティで有効な設定は、0、1、または 2 です。データベースでユーザ認証ポリシーを定義するか、同期サーバのコマンドラインからデフォルトのユーザ認証ポリシー名を削除してください。

1.3.2.220 ユーザ認証ポリシー '%1' はデータベースで定義されていません

エラーコード	-10430
パラメータ 1	ユーザ認証ポリシー名。

考えられる原因

データベースでデフォルトのユーザ認証ポリシーが定義されていません。データベースでユーザ認証ポリシーを定義するか、同期サーバのコマンドラインからデフォルトのユーザ認証ポリシー名を削除してください。

1.3.2.221 JVM 設定ファイル '%1' にエントリがありません

エラーコード	-10138
パラメータ 1	設定ファイル名。

考えられる原因

jvm.cfg ファイルが見つかった場合は、1 行以上あることが予期されます。jvm.cfg を削除するか設定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.222 JVM 設定ファイル '%1' 内にエントリが多すぎます

エラーコード	-10147
パラメータ 1	設定ファイル。

考えられる原因

jvm.cfg が破損している可能性があります。jvm.cfg ファイルの内容を確認してください。

1.3.2.223 この接続は、以前のエラーのために中止されます

エラーコード	-10091

考えられる原因

アップロードストリームの処理中に発生したエラーが重大なため、今後の作業は無効になります。おそらく I/O エラーまたはプロトコルの問題が原因です。

1.3.2.224 このサーバには、次のタイプの統合データベースに接続するためのライセンスが付与されていません: '%1'

エラーコード	-10309
パラメータ 1	統合データベースのタイプ。

考えられる原因

いくつかの同期サーバライセンスが特定のタイプの統合データベースに制限されています。ライセンスが付与されているタイプの統合データベースに接続する DSN を使用してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.225 このサーバには **dbmlsync** を使用するためのライセンスが付与されていません

エラーコード	-10314

考えられる原因

同期サーバの一部のライセンスでは、dbmlsync の使用が許可されていません。このサーバとの同期に dbmlsync を使用することはできません。

1.3.2.226 このサーバにはダイレクトロー **API** を使用するためのライセンスが付与されていません

エラーコード	-10312

考えられる原因

同期サーバの一部のライセンスでは、ダイレクトロー API の使用が許可されていません。handle_UploadData または handle_DownloadData スクリプトを指定することはできません。

1.3.2.227 この同期はクライアント要求によってアボートされました

エラーコード	-10372

考えられる原因

クライアントにより、現在の同期の終了を要求されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.228 この同期サーバは、高可用性モードで実行するようにライセンスされていません

エラーコード	-10369

考えられる原因

同じ統合データベースを使用する別の同期サーバが検出されました。これは、現在のライセンスでは許可されていません。

1.3.2.229 TLS ON は、URL '%1' と一緒には使用できません

エラーコード	-10395
パラメータ 1	セキュア LDAP を使用している LDAP URL。

考えられる原因

TLS ON で LDAP サーバが指定され、指定された LDAP URL でセキュア LDAP を使用しています。つまり、'ldap' ではなく 'ldaps' となっていますが、これは有効な組み合わせではありません。TLS ON か 'ldaps' の URL のどちらかを使用してください。

1.3.2.230 オプションが多すぎて、Java VM に送ることができません

エラーコード	-10146

考えられる原因

Java VM に渡されたオプションの数が多すぎます。コマンドライン引数の数を減らしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.231 この接続のトランザクションは、コミットまたはロールバックできません

エラーコード	-10202

考えられる原因

同期サーバによって制御されているデータベース接続でトランザクションのコミットまたはロールバックが試行されました。スクリプトとして呼び出されるメソッドから、同期サーバのデータベース接続をコミットまたはロールバックしないでください。

1.3.2.232 2 つ以上の Mobile Link クライアントが同時にファイル '%1' をアップロードしているか、テンポラリファイル '%2' を開くのに失敗しました

エラーコード	-10346
パラメータ 1	アップロードファイル名。
パラメータ 2	テンポラリアップロードファイル名。

考えられる原因

ファイルが 1 つ以上のクライアントによってアップロードされているか、または同期サーバでテンポラリファイルを開くことができませんでした。1 つのクライアントで一度にアップロードできるファイルは 1 つのみであり、テンポラリファイルが必要です。

1.3.2.233 2 つ以上の同期サーバクライアントが同時にファイル '%1' をアップロードしています

エラーコード	-10345
パラメータ 1	アップロードファイル名。

考えられる原因

ファイルが 1 つ以上のクライアントによってアップロードされています。1 つのクライアントで一度にアップロードできるファイルは 1 つのみです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.234 分散トランザクションをアボートできません (イベント: '%1') -- システムエラー: '%2'

エラーコード	-10290

考えられる原因

同期サーバが、分散トランザクションをアボートできませんでした。

1.3.2.235 受信接続を受け入れられません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10276
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.236 ネットワークリスナポートで新規接続を受け入れられません

エラーコード	-10292

考えられる原因

同期サーバが、受信接続を受け入れられませんでした。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.237 '%1' にある JRE にアクセスできません

エラーコード	-10145

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	JRE のパス。

考えられる原因

-jrepath オプションの引数を修正して、同期サーバで必要な Java VM をロードできるようにしてください。

1.3.2.238 接続を割り付けることができません

エラーコード	-10067

考えられる原因

同期サーバが、接続を割り付けられませんでした。同期サーバを起動するのに十分なメモリがあることを確認してください。また、データベースサーバが稼働中で、ユーザ ID とパスワードが有効であることを確認してください。

1.3.2.239 DownloadData インスタンスにメモリを割り付けることができません

エラーコード	-10221

考えられる原因

Java VM がメモリ不足です。Java VM に使用できるメモリ容量を増やしてみてください。

1.3.2.240 UploadData インスタンスにメモリを割り付けることができません

エラーコード	-10222

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

Java VM がメモリ不足です。Java VM に使用できるメモリ容量を増やしてみてください。

1.3.2.241 スクリプトの実行に必要なメモリを割り付けることができません

エラーコード	-10170

考えられる原因

RAM を追加するか、他のプログラムを終了するか、.NET 同期スクリプトに必要なメモリを減らすことを検討してください。

1.3.2.242 JDBC 接続を付加できません

エラーコード	-10160

考えられる原因

同期サーバで、JDBC 接続を作成するために ODBC 接続をラップできませんでした。

1.3.2.243 スレッドを .NET ランタイムに付加できません

エラーコード	-10168

考えられる原因

これは内部の起動エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.244 ユーザ '%1' を認証できません

エラーコード	-10055
パラメータ 1	ユーザ名。

考えられる原因

同期サーバが、指定されたユーザを認証できませんでした。

1.3.2.245 リスナソケットをポートにバインドできません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10261
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.246 ソケットを閉じることができません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10271
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.247 記録されたプロトコルファイルを閉じることができません

エラーコード	-10324

考えられる原因

サーバで、記録済みのプロトコルファイルを閉じることができませんでした。

1.3.2.248 分散トランザクションをコミットできません (イベント: '%1') -- システムエラー: '%2'

エラーコード	-10289

考えられる原因

同期サーバが、分散トランザクションをコミットできませんでした。

1.3.2.249 トランザクションをコミットできません: %1 -- ロールバックを試みます

エラーコード	-10065
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバは、指定されたスクリプトのトランザクションをコミットできませんでした。常にデッドロックを避けるようにスクリプトを作成することをお薦めします。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.250 要求を完了できません

エラーコード	-10368

考えられる原因

同期サーバで、クライアント要求を完了できませんでした。詳細については、同期サーバメッセージログを確認してください。

1.3.2.251 監視サーバに接続できませんでした

エラーコード	-10349

考えられる原因

同期サーバで、監視サーバに接続できませんでした。監視サーバが稼働していることと、接続パラメータを確認してください。

1.3.2.252 統合データベースに接続できません。同期処理をアボートします

エラーコード	-10028

考えられる原因

同期サーバは、統合データベースへ接続できませんでした。データベースサーバが稼働中であり、ネットワークに異常がないか確認してください。

1.3.2.253 文字列 '%1' を数値に変換できません

エラーコード	-10213
パラメータ 1	変換される文字列。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバが文字列を数値に変換できません。これは内部エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.254 共有メモリファイルを作成できません

エラーコード	-10282

考えられる原因

同期サーバは、指定された同期サーバ名を使用して共有メモリファイルを作成できませんでした。ローカルマシンで同名の同期サーバが実行中であるかどうかを確認してください。

1.3.2.255 I/O 完了ポートを作成できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10258
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.256 接続ソケットを作成できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10264
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.257 リスナソケットを作成できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10260
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.258 新規データベース接続を作成できません

エラーコード	-10159

考えられる原因

同期サーバで、新しい JDBC ラッパを作成するために必要な新しい ODBC 接続を作成できませんでした。

1.3.2.259 バックグラウンドスレッドを作成できません

エラーコード	-10112

考えられる原因

同期サーバでバックグラウンド処理用のスレッドを作成できませんでした。メモリ不足が主な原因と考えられます。

1.3.2.260 ソケットセレクタ通知の UNIX パイプを作成できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10272
パラメータ 1	システムエラー。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.261 '%2' を使用してテーブル '%1' から削除できません

エラーコード	-10073
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが統合データベースの指定されたテーブルからローを削除しているときに、エラーが発生しました。

1.3.2.262 ユーザ名 '%1' を ml_user_table から削除できません

エラーコード	-10083
パラメータ 1	削除するユーザの名前。

考えられる原因

同期ユーザが有効であり、現在他のスレッドによって使用されていないことを確認してください。

1.3.2.263 ワーカーを VM から分離できません

エラーコード	-10169

考えられる原因

これは内部のシャットダウンエラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.264 例外情報をダンプできません。例外処理中に例外を受け取りました

エラーコード	-10119

考えられる原因

Java スクリプトが原因で例外が発生しましたが、続いて例外が発生したので、同期サーバで例外情報を表示できませんでした。

1.3.2.265 分散トランザクションコーディネーターにデータベースをエンリストできません

エラーコード	-10288

考えられる原因

同期サーバが、データベースを分散トランザクションコーディネーターにエンリストできませんでした。

1.3.2.266 前のエラーにより、RTNotifier の要求カーソルを実行できません

エラーコード	-10339

考えられる原因

前回のエラーにより、RTNotifier の要求カーソルを実行できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.267 '%2' を使用してテーブル '%1' からフェッチできません

エラーコード	-10071
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが統合データベースの指定されたテーブルからローを検索しているときに、エラーが発生しました。

1.3.2.268 ファイル '%1' が見つかりません

エラーコード	-10166
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

同期サーバで、.NET スクリプトを起動するために必要ないずれかのファイルが見つかりませんでした。インストール環境と環境変数を確認してください。

1.3.2.269 共有コンポーネントディレクトリを見つけられません。JRE の格納場所がオプションで指定されていません。JRE がどこに格納されているかわかりません

エラーコード	-10143

考えられる原因

正しい場所を指すように共有コンポーネント環境変数を設定するか、-jrepath オプションを使用して JRE の場所を指定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.270 インストールディレクトリまたはクラスパス内に JAR ファイル '%1' が見つかりません

エラーコード	-10142
パラメータ 1	JAR ファイル名。

考えられる原因

見つからない JAR ファイルをインストールしてください。

1.3.2.271 スクリプトをフラッシュできません

エラーコード	-10020

考えられる原因

同期サーバは、統合データベースサーバに接続して ml_scripts_modified テーブルを問い合わせることによって、常に各同期の始めにキャッシュされたスクリプトを更新します。同期サーバが、スクリプトをフラッシュしているときに問題が発生しました。

1.3.2.272 アサーションチケット: '%1' を取得できません

エラーコード	-10436
パラメータ 1	エラーメッセージ。

考えられる原因

同期サーバが、ログオン用にアサーションチケットを取得できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.273 DTC トランザクションマネージャを取得できません -- システムエラー: '%1'

エラーコード	-10286

考えられる原因

同期サーバが、トランザクションマネージャを取得できませんでした。ローカルコンピュータで分散トランザクションコーディネーター (DTC) のサービスが実行されていることを確認してください。

1.3.2.274 リモート ID '%1' の RID を取得できません

エラーコード	-10348
パラメータ 1	リモート ID。

考えられる原因

同期サーバで、統合データベースまたは同期サーバシステムデータベース (MLSD) の ml_database テーブルから RID を取得できませんでした。統合データベースまたは MLSD が稼働していることを確認してください。

1.3.2.275 ユーザ '%1' のユーザ ID を取得できません

エラーコード	-10347
パラメータ 1	ユーザ名。

考えられる原因

同期サーバで、統合データベースまたは同期サーバシステムデータベース (MLSD) の ml_user テーブルから user_id を取得できませんでした。統合データベースまたは MLSD が稼働していることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.276 分散トランザクションを初期化できません -- システムエラー: '%1'

エラーコード	-10287

考えられる原因

同期サーバが、分散トランザクションを初期化できませんでした。データベースのトランザクションログが満杯でないことを確認してください。

1.3.2.277 通信ストリーム '%1' を初期化できません: '%2'

エラーコード	-10110
パラメータ 1	ストリーム番号。
パラメータ 2	ストリーム指定。

考えられる原因

ストリームを初期化できませんでした。ストリーム名とストリームオプションが有効であることを確認してください。

1.3.2.278 ODBC を初期化できません

エラーコード	-10066

考えられる原因

同期サーバが、ODBC レイヤを初期化できませんでした。同期サーバを起動するのに十分なメモリがあることを確認し、推奨された ODBC ドライバで同期サーバを起動してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.279 SAP Native Component Supportability (NCS) を初期化できません

エラーコード	-10434

考えられる原因

-ncs、-ncsd、または -ncsp オプションが指定されましたが、NCS レイヤを初期化できませんでした。

1.3.2.280 '%2' を使用してテーブル '%1' に挿入できません

エラーコード	-10072
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが統合データベースの指定されたテーブルにローを挿入しているときに、エラーが発生しました。

1.3.2.281 ユーザ名 '%1' を ml_user テーブルに挿入できません

エラーコード	-10054
パラメータ 1	ユーザ名。

考えられる原因

同期サーバは、指定されたユーザを ml_user テーブルに追加できませんでした。統合データベースサーバが稼働中で、同期サーバのデータベースログイン ID が ml_user テーブルを修正するパーミッションを持っているか確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.282 ポートで受信できません (システムエラー: %1)

エラーコード	-10262
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.283 '%1' をロードできません

エラーコード	-10411

考えられる原因

必要な DLL が見つかりませんでした。使用している同期サーバのインストール環境を確認してください。

1.3.2.284 .NET CLR Host DLL をロードできません

エラーコード	-10165

考えられる原因

.NET CLR はロードを拒否しました。.NET CLR ユーティリティを使用してバインドとロードのログを記録して、問題を特定してください。

1.3.2.285 .NET Framework CLR バージョン '%1' をロードできません

エラーコード	-10164
パラメータ 1	CLR バージョン。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

この CLR バージョンがインストールされていることを確認してください。

1.3.2.286 アセンブリ '%1' をドメイン '%2' にロードできません

エラーコード	-10193
パラメータ 1	アセンブリ名。
パラメータ 2	ドメイン名。

考えられる原因

指定されたアセンブリをロードできませんでした。.NET CLR ユーティリティを使用してバインドとロードのログを記録して、問題を特定してください。

1.3.2.287 ストリーム '%2' の DLL または共有オブジェクト '%1' をロードできません: '%3'

エラーコード	-10108
パラメータ 1	DLL または共有オブジェクトの名前。
パラメータ 2	ストリームタイプ。
パラメータ 3	ストリーム名。

考えられる原因

このストリームの DLL または共有オブジェクトをロードできませんでした。正しいバージョンの DLL または共有オブジェクトが正しいロケーションにあることを確認してください。

1.3.2.288 DLL または共有オブジェクトをロードできません: '%1'

エラーコード	-10107

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	DLL または共有オブジェクトの名前。

考えられる原因

この DLL または共有オブジェクトをロードできませんでした。正しいバージョンの DLL または共有オブジェクトが正しいロケーションにあることを確認してください。

1.3.2.289 DLL ('%1') からエントリポイントをロードできません

エラーコード	-10088
パラメータ 1	DLL または共有オブジェクトの名前。

考えられる原因

使用している同期サーバのインストール環境を確認してください。

1.3.2.290 メモリエラーのため Java VM をロードできません

エラーコード	-10122

考えられる原因

同期サーバに Java VM をロードできませんでした。RAM を増やすか、他のプロセスを終了することでメモリを解放することを検討してください。

1.3.2.291 バージョンエラーのため Java VM をロードできません

エラーコード	-10121

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバに Java VM をロードできませんでした。正しい Java VM がインストールされていることを確認してください。

1.3.2.292 未知のエラーのため Java VM をロードできません

エラーコード	-10123

考えられる原因

同期サーバに Java VM をロードできませんでした。理由は以前の出力に表示されています。

1.3.2.293 Java VM 共有ライブラリをロードできません。共有ライブラリのパスおよび LD_PRELOAD が正しく設定されており、ダイナミックローダのバージョンでサポートされていることを確認してください

エラーコード	-10209

考えられる原因

同期サーバで Java VM 共有ライブラリをロードできませんでした。Java VM 共有ライブラリがインストールされ、パスが正しく設定されているか、また LD_PRELOAD が正しく設定され、使用しているダイナミックローダのバージョンでサポートされているか確認してください。

1.3.2.294 UNILIB 照合 '%1' をロードできません: '%2'

エラーコード	-10099
パラメータ 1	Unilib 文字セット ID。
パラメータ 2	Unilib エラー文字列。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバが Unilib コンバーターを初期化できません。インストールが破損しているか、必要な照合が使用不可です。

1.3.2.295 .NET ドメイン設定ファイル '%1' が見つかりません

エラーコード	-10191
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

指定されたドメイン設定ファイルが見つかりません。ファイルの場所と設定ファイルの設定を確認してください。

1.3.2.296 プライマリ同期サーバをロックできません

エラーコード	-10351

考えられる原因

同期サーバで、プライマリサーバをロックできませんでした。ml_primary_server_lock テーブルが存在し、かつ、このテーブルにローが 1 つのみ含まれていることを確認してください。

1.3.2.297 通知できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10275
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.298 ファイル '%1' を開けません

エラーコード	-10058
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが、指定されたテーブルスクリプトの実行に失敗しました。スクリプトに有効な SQL が含まれていることを確認してください。

1.3.2.299 テンポラリファイル '%1' を開けません

エラーコード	-10212
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

同期サーバは中間データの保管にテンポラリファイルを使用する場合があります。同期サーバにテンポラリファイルを作成するパーミッションがあることを確認してください。

1.3.2.300 記録用のファイル '%1 を開けません

エラーコード	-10316
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

サーバで、記録用のファイルを開くことができませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.301 スクリプト '%1' のクラスおよびメソッド名を解析できません

エラーコード	-10125
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

Java 同期スクリプトの正しいフォーマットは 'myPackage.myClass.myMethod' です。

1.3.2.302 リスナソケットでハードクローズを実行できません

エラーコード	-10268

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.303 ソケット '%1' でハードクローズを実行できません

エラーコード	-10266
パラメータ 1	ソケット。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.304 ソケットをポーリングできません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10274
パラメータ 1	システムエラー。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.305 リスナ削除要求を完了キューに通知できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10269
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.306 ソケット削除要求を完了キューに通知できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10267
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.307 現時点では同期要求を処理できません

エラーコード	-10387

考えられる原因

統合データベースが利用できないと思われるため、同期要求の処理を続行することができません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.308 同期が ORACLE 'gv$transaction' テーブルにアクセスする必要があるため、要求を処理できません

エラーコード	-10380

考えられる原因

タイムスタンプベースのダウンロードでデータが失われないようにするために、同期サーバでは、Oracle の gv$transaction テーブルにアクセスする必要があります。同期サーバのデータベースログイン ID に、gv$transaction に対する SELECT パーミッションを付与してください。

1.3.2.309 同期シーケンス番号 '%1' が統合データベースの番号 '%2' 以下であるため、同期要求を処理できません

エラーコード	-10388
パラメータ 1	リモートの同期シーケンス番号。
パラメータ 2	統合データベース内の同期シーケンス番号。

考えられる原因

同期シーケンス番号が統合データベースの番号以下であるため、同期サーバにより同期要求の処理を拒否されました。この問題は、同期サーバで同じリモートデータベースからの後の同期要求がすでに適用されている場合に発生します。

1.3.2.310 同期の一部を記録できません

エラーコード	-10318

考えられる原因

サーバで、同期の一部を記録できませんでした。サーバで記録用のファイルを開くことができたかどうかを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.311 ホスト名 '%1' を解決できません (エラー: '%2')

エラーコード	-10283
パラメータ 1	ホスト名。
パラメータ 2	エラー番号。

考えられる原因

指定されたホスト名を解決できませんでした。OS 固有のエラー番号が表示されます。

1.3.2.312 テーブル '%1' からデータを取得できません

エラーコード	-10398
パラメータ 1	同期サーバのシステムテーブルの名前。

考えられる原因

同期サーバが、統合データベースのシステムテーブルからデータをフェッチできませんでした。問題の原因については、前のエラーを参照してください。

1.3.2.313 統合データベースでのスナップショットアイソレーションで競合する更新を検出後に、現在のトランザクションをリトライできません。リトライの制限回数に達しました

エラーコード	-10246

考えられる原因

同期サーバが現在のトランザクションをリトライしましたが、依然として競合する更新の問題が発生しています。統合データベースに対して実行中の開いているトランザクションをすべてコミットし、同期の実行を再試行してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.314 統合データベースでのデッドロック後に現在のトランザクションをリトライできません。リトライの制限回数に達しました

エラーコード	-10021

考えられる原因

同期サーバが現在のトランザクションをリトライしましたが、依然としてデッドロック問題が発生しています。同期ロジックを再設計するか、同期サーバのコマンドラインオプション -r を使用してください。

1.3.2.315 アドレスを再利用できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10273
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.316 トランザクションをロールバックできません: '%1'

エラーコード	-10064
パラメータ 1	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが、トランザクションをロールバックできませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.317 不明なスクリプトフラグ '%1' のため、SQL パススルースクリプトを送信できません

エラーコード	-10297

考えられる原因

同期サーバで、このユーザの不明な SQL パススルースクリプトフラグが見つかりました。このユーザのスクリプトを確認してください。

1.3.2.318 レコーダーで必要なスレッドとの結び付きマスクを設定できません

エラーコード	-10317

考えられる原因

サーバで、レコーダーに必要なスレッドアフィニティマスクを設定できませんでした。

1.3.2.319 スナップショットにトランザクションの独立性レベルを設定できません

エラーコード	-10247

考えられる原因

同期サーバでトランザクションの独立性レベルをスナップショットに設定できませんでした。同期サーバを統合データベースに接続するためのデータベースログイン ID に、独立性レベルを変更するパーミッションがあることと、データベースでスナップショットアイソレーションが許可されていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.320 ユーザパラメータ '%1' の値を設定できません。値が '%2' 文字を超えています

エラーコード	-10375
パラメータ 1	ユーザパラメータ名。

考えられる原因

指定された文字数を超えるユーザ定義変数は設定できません。

1.3.2.321 .NET スクリプト VM をシャットダウンできません

エラーコード	-10180

考えられる原因

同期サーバで .NET スクリプト VM を停止できませんでした。起動クラスによって実行されたシャットダウン処理が正常に完了しない可能性があります。

1.3.2.322 .NET スクリプト VM をシャットダウンできません。'%1' ワーカがまだ付加されています

エラーコード	-10181
パラメータ 1	ワーカスレッドの数。

考えられる原因

ワーカスレッドがまだ付加されているので、同期サーバで .NET スクリプト VM を停止できませんでした。シャットダウンに従っていないか、シャットダウンへの応答を遅らせている起動クラスがある可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.323 接続の受け入れを開始できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10265
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.324 再起動可能な同期を開始できません

エラーコード	-10255

考えられる原因

クライアントから要求された再起動可能な同期を同期サーバで開始できませんでした。同期はすでに完了しているか同期サーバが再起動された可能性があります。

1.3.2.325 プライマリサーバ情報を保存できません

エラーコード	-10352

考えられる原因

同期サーバで、プライマリサーバの情報を統合データベースまたは同期サーバシステムデータベースに格納できませんでした。

1.3.2.326 MLSD をサポートできません

エラーコード	-10296

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバが、統合データベース以外のデータベースに格納されているシステムオブジェクトをサポートできませんでした。このデータベースサーバの ODBC ドライバは Microsoft 分散トランザクションをサポートしていません。統合データベースに同期サーバシステムオブジェクトをインストールし、-cs オプションをコマンドラインから削除してください。

1.3.2.327 認証メッセージを変換できません

エラーコード	-10385

考えられる原因

同期サーバは、認証スクリプトによって返された認証メッセージをリモートデータベースで必要な文字セットに変換することができませんでした。認証スクリプトを確認してください。

1.3.2.328 '%2' を使用してテーブル '%1' を更新できません

エラーコード	-10074
パラメータ 1	テーブル名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

同期サーバが統合データベースの指定されたテーブルに対してローを更新しているときに、エラーが発生しました。

1.3.2.329 同期サーバライセンスを検証できません

エラーコード	-10438

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバが、SAP HANA サーバに対してライセンスを検証できませんでした。SAP HANA サーバでリモートデータ同期サーバのライセンスが正しく登録されていることを確認してください。

1.3.2.330 完了ポートで待機できません (システムエラー: '%1')

エラーコード	-10270
パラメータ 1	システムエラー。

考えられる原因

弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.3.2.331 ファイルに書き込めません

エラーコード	-10319

考えられる原因

ファイルへの書き込みができないため、サーバで同期の一部を記録できませんでした。

1.3.2.332 スクリプト '%2' のシステムパラメータ '%1' が不明です

エラーコード	-10227
パラメータ 1	不明なシステムパラメータ名。
パラメータ 2	スクリプト名。

考えられる原因

この名前付きシステムパラメータは、有効なシステムパラメータのリストにありません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.333 ドメイン ID '%1' は認識できません

エラーコード	-10024
パラメータ 1	ドメイン ID。

考えられる原因

クライアントが要求したドメイン ID (データ型) がサポートされていません。使用している同期サーバが最新のものであるか確認してください。

1.3.2.334 認識されないイベント名: '%1'

エラーコード	-10207
パラメータ 1	認識されないイベントの名前。

考えられる原因

同期サーバでは、接続イベントとテーブルイベントだけが認識され、これらのイベントは ml_connection_script と ml_table_script のテーブルに格納されています。すべての接続イベントとテーブルイベントが有効であることを確認してください。

1.3.2.335 テーブル '%2' のカラム '%1' のアップロードデータが無効です

エラーコード	-10308
パラメータ 1	カラムのインデックス。
パラメータ 2	テーブル名。

考えられる原因

クライアントからアップロードされたデータを処理できません。データが範囲外であるか、データを変換できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.336 クライアントエラー '%1' が発生し、アップロードに失敗しました

エラーコード	-10032
パラメータ 1	クライアントが送信したエラー番号。

考えられる原因

クライアントがアップロード中にリモートサイトに問題があることを示したので、同期サーバは同期をアボートしました。

1.3.2.337 ユーザ名 '%1' が ml_user テーブルに見つかりません

エラーコード	-10056
パラメータ 1	ユーザ名。

考えられる原因

同期サーバが、ml_user テーブルからユーザを検出できませんでした。mluser を使用してこのユーザを ml_user テーブルに追加するか、-zu+ オプションで同期サーバを起動してください。

1.3.2.338 バージョン '%1' が ml_script_version テーブルに見つかりません。同期できません

エラーコード	-10013
パラメータ 1	バージョン文字列。

考えられる原因

クライアントが指定したバージョンが、統合データベースに存在しません。スクリプトバージョンを作成してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.3.2.339 DLL または共有オブジェクト ('%1') のバージョンの不一致。必要なバージョン: '%2' 取得したバージョン: '%3'

エラーコード	-10087
パラメータ 1	DLL または共有オブジェクトの名前。
パラメータ 2	必要なバージョン番号。
パラメータ 3	指定したバージョン番号。

考えられる原因

使用している同期サーバのインストール環境を確認してください。

1.3.2.340 Notifier '%1' の request_cursor が指定されていません

エラーコード	-10334
パラメータ 1	Notifier 名。

考えられる原因

特定の Notifier に request_cursor が指定されていません。

1.3.2.341 同期サーバがメモリの割り付けに失敗しました。まもなくクラッシュする可能性があります

エラーコード	-10440

考えられる原因

32 ビットサーバの場合、サーバのアドレス空間が不足していると思われます。-nc または -sm の指定値を下げるか、または 64 ビットシステムに切り替えてください。64 ビットサーバの場合、仮想メモリが不足していると思われます。オペレーティングシステムを再構成し、仮想メモリを増やす必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.3.2.342 ライブラリパス '%2' からオブジェクト '%1' を共有できません

エラーコード	-10441
パラメータ 1	共有オブジェクトの名前。
パラメータ 2	ライブラリのパス。

考えられる原因

特定の Notifier に request_cursor が指定されていません。

1.4 Mobile Link サーバの警告メッセージ

Mobile Link サーバの警告メッセージは、Mobile Link サーバのメッセージログに書き込まれます。各エラーには数値エラーコードがあります。エラーコードおよび警告コードは正の値で、警告コードは 10000 より大きい値です。

多くのエラーメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてエラーメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

Mobile Link サーバの警告メッセージ (エラーコード順) [1085 ページ]
Mobile Link サーバの警告メッセージ (五十音順) [1090 ページ]

関連情報

Mobile Link サーバのエラーメッセージ [946 ページ]
Mobile Link 通信エラーメッセージ [1123 ページ]

1.4.1 Mobile Link サーバの警告メッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
10001	データベース最大接続数が '%1' に設定されました (データベースワーカスレッド数以上に指定します) [1101 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
10003	ODBC 独立性レベル (%1) はサポートされていません [1103 ページ]
10004	ODBC 関数 '%1' がドライバでサポートされていません [1103 ページ]
10005	ODBC 文のオプション '%1' は '%2' ('%3') から '%4' ('%5') に変更されています [1103 ページ]
10006	ODBC 文のオプション '%1' は '%2' から '%3' に変更されています [1104 ページ]
10007	統合データベースでのデッドロック後に begin_connection トランザクションをリトライします [1106 ページ]
10009	同期サーバテーブル '%1' は破損しています [1109 ページ]
10010	handle_error スクリプトが定義されていません。エラー動作はデフォルトアクションコード (%1) に従います [1102 ページ]
10012	最後の同期時について、統合データベースとリモートデータベース間に相違があります。進行オフセットは、統合データベースでは '%1' ですが、リモートデータベースでは '%2' です。最後の時点から始まる新規アップロードの送信をリモートデータベースに要求しています... [1111 ページ]
10014	カーソルのパラメータとして予期していたのは最大 '%1' 個ですが、'%2' 個見つかりました [1098 ページ]
10015	テーブル '%1' には少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムがあります。タイムスタンプ精度の不一致により、アップロードされるタイムスタンプの精度が失われ、ダウンロードフィルタリングが無効になる場合があります [1109 ページ]
10016	テーブル '%1' には少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムがあります。タイムスタンプ精度の不一致により、ダウンロードされるタイムスタンプの精度が失われ、データの一貫性が失われる場合があります [1109 ページ]
10017	統合データベースとリモートデータベースでタイムスタンプの精度が異なります。統合データベースのタイムスタンプ精度は秒の小数点以下第 '%1' 位、リモートデータベースのタイムスタンプ精度は小数点第 '%2' 位です [1111 ページ]
10018	タイムスタンプ精度の不一致を解決するには、リモートデータベースの SQL Anywhere DEFAULT_TIMESTAMP_INCREMENT オプションを '%1' に、TRUNCATE_TIMESTAMP_VALUES を 'On' に設定してください。Ultra Light リモートでは、TIMESTAMP_INCREMENT オプションを '%2' に設定してください [1106 ページ]
10019	リモートデータベースでは、統合データベースのタイムスタンプ精度を一致させることができません。アプリケーション、スキーマ、スクリプト側で精度の不一致に対処するロジックを用意する必要があります [1113 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
10020	タイムスタンプ精度の不一致は、アップロード時の競合の検出に影響を及ぼす場合があります。-zp オプションを使用すると、同期サーバは最も低い精度のタイムスタンプを使用して競合の検出を行います [1116 ページ]
10021	リモートデータベースと統合データベースでタイムスタンプ精度が異なります。競合を検出するために、精度の低い側よりも高い精度のタイムスタンプ値が使用されました。-zp オプションの使用を検討してください [1113 ページ]
10022	パブリケーション '%1' は、いずれのテーブルでも参照されていません [1105 ページ]
10023	アップロードはロールバックされ、同期はアボートされます。次回このリモートから同期を実行するときに、前回のアップロードの結果について確認を促されます [1116 ページ]
10032	クライアントの同期ログを格納するファイルを開けません。ファイル名は '%1' です [1121 ページ]
10033	リモートクライアントの同期ログを読み込んでいるときにエラーが発生しました [1096 ページ]
10034	リモート同期ログを含むローカルファイルに書き込めません [1122 ページ]
10035	リモートクライアントの同期ログが不完全なまま終了しています。トランケートされた可能性があります [1113 ページ]
10036	クライアント同期ログは、同期サーバのメッセージログファイルまたは同期サーバのメッセージウィンドウに表示されます [1096 ページ]
10039	マルチロー操作中にエラーが検出されました。シングルローモードでリトライする前にロールバックを実行しています [1098 ページ]
10040	テーブル '%2' へのデータのアップロードで '%1' ローが無視されました [1094 ページ]
10041	アップロードはコミットされ、同期はアボートされます。次回このリモートから同期を実行するときに、前回のアップロードの結果について確認を促されます [1116 ページ]
10043	統合データベースから現在のタイムスタンプを決定できません [1119 ページ]
10045	統合データベースでのデッドロック後にアップロードをリトライします [1107 ページ]
10048	統合データベースでのデッドロック後に begin_synchronization トランザクションをリトライします [1106 ページ]
10049	統合データベースでのデッドロック後に end_synchronization トランザクションをリトライします [1107 ページ]
10050	%1 [1094 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
10051	認識されない ODBC ドライバ '%1' です。ODBC ドライバは、種類によって機能と品質が大幅に異なります。このドライバには同期に必要な機能がありません。ユーザ自身の責任でご使用ください [1122 ページ]
10055	クライアントから '%1' 認証パラメータが提供されましたが、authenticate_parameters スクリプトがありません [1110 ページ]
10064	未知のユーザは自動的に追加されます (authenticate_user スクリプトがない場合) [1122 ページ]
10068	'%1' [1095 ページ]
10073	Windows ファイアウォールが有効であり、同期サーバが例外リストにありません。リモートマシン上のクライアントがこのサーバに接続できない可能性があります [1123 ページ]
10074	統合データベースからダウンロードタイムスタンプをフェッチできません [1120 ページ]
10075	ORACLE テーブル 'gv$transaction' にアクセスできません。タイムスタンプベースのダウンロードを利用する場合は、データの損失を防ぐためにアクセスが必要です [1118 ページ]
10078	Microsoft SQL Server 仮想テーブル 'sys.dm_tran_active_transactions' にアクセスできません。同期サーバはスナップショットアイソレーションを使用しません [1118 ページ]
10079	コマンドラインオプション '%1' は無視されます [1110 ページ]
10080	統合データベースでの競合する更新後にアップロードをリトライします [1107 ページ]
10081	統合データベースからテーブル '%1' のカラムのデータ型を取得できません [1121 ページ]
10082	同期サーバがデータページをディスクアウト: '%1' ページ、ディスクイン: '%2' ページ、同時使用可能: '%3' ページにスワップしました [1114 ページ]
10083	同時同期上の制限のため、同期サーバはこの同期でのネットワークの読み込みを停止しています [1114 ページ]
10084	同時同期数が減少したため、同期サーバはこの同期でのネットワークの読み込みを再開しました [1115 ページ]
10085	テーブル '%1' で、ml_column テーブルのエントリ数が、リモートテーブルのカラム数よりも大きくなっています [1098 ページ]
10087	ASE テーブル 'master..systransactions' にアクセスできません。同期サーバはダウンロードにシステム時間を使用します [1118 ページ]
10088	統合データベースで現在実行されている SQL 文の実行時間が長すぎます。接続 ID は '%1' です [1112 ページ]
10089	パフォーマンス警告 -- データベース接続の再使用率が '%1'% です [1104 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
10091	リモートクライアントでパススルースクリプトが失敗しました。実行順序: '%1'、スクリプト ID: '%2'、エラーコード: '%3'、エラーテキスト: ''%4'' [1095 ページ]
10092	無効なログの冗長性オプション: '%1' [1100 ページ]
10093	同期サーバは現在、パフォーマンスを低下させる -zf で実行中です [1115 ページ]
10094	最小キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています [1102 ページ]
10095	最大キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています [1101 ページ]
10096	初期キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています [1099 ページ]
10097	初期キャッシュサイズが最小キャッシュサイズよりも小さくなっています。初期サイズを '%1' バイトに増やしています [1099 ページ]
10098	最大キャッシュサイズが初期キャッシュサイズよりも小さくなっています。最大サイズを '%1' バイトに増やしています [1101 ページ]
10099	スキーマを記録できません [1121 ページ]
10100	同期サーバはすべての同期を記録します [1115 ページ]
10101	クライアント '%1' からの同期の要求は拒否されました [1108 ページ]
10102	空間ライブラリ警告: '%1' [1108 ページ]
10103	Z/M 値がアップロード空間データから削除されました [1117 ページ]
10104	エージェント '%1' に一度に送信するリモートタスクが多すぎます。エージェントが一度に受信できる最大リモートタスク数は 255 です [1117 ページ]
10105	No RTNotifier が開始されました。このため、エージェントではリモートタスクが受信されなくなります [1102 ページ]
10106	リモート ID '%1' をロックできません。再試行します [1120 ページ]
10107	<OE>: '%1' [1094 ページ]
10108	次のオプションは推奨されていません: '%1' [1112 ページ]
10109	クライアント Java VM をロードしています [1100 ページ]
10110	'%1' が存在しないか、記録されたプロトコルファイル (拡張子 .mlr) が含まれていません [1097 ページ]
10115	パフォーマンス警告: リモートテーブル ''%2'' のカラム '%1' が ''%3'' から ''%4'' に再度マップされました [1105 ページ]
10116	最初のトランザクションは '%1' 秒間実行されています [1112 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
10117	接続 ID '%1' は、現在、'%4' で '%3' 秒間、接続 ID ''%2'' によってブロックされています [1097 ページ]
10118	LDAP サーバに対してユーザ '%1' を認証できません [1119 ページ]
10119	データベースサーバから UTC 時間をフェッチできません [1120 ページ]
10120	クライアントネットワークプロトコルバージョンが古すぎます [1096 ページ]
10121	クライアントネットワークプロトコルバージョンが新しすぎます [1096 ページ]
10122	現在、ODBC トレーシングが有効です。これにより、パフォーマンスが大幅に低下する場合があります [1104 ページ]
10123	同時処理するデータベースワーカスレッドの初期値が、指定された最大値を超えています。初期値を '%1' から '%2' に減らしています [1100 ページ]
10124	RETURN 構造に警告が含まれていました [1108 ページ]
10125	この接続は、最初の読み込みエラーのために中止されます [1117 ページ]
10126	'%1' はローカルアドレスではない可能性があります [1095 ページ]
10127	SAP HANA Server システムビュー 'SYS.M_TRANSACTIONS' にアクセスできません。同期サーバはスナップショットアイソレーションを使用しません [1119 ページ]
10128	生成されたプロファイラフェーズが多すぎます [1099 ページ]

1.4.2 Mobile Link サーバの警告メッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

%1 [1094 ページ]

テーブル '%2' へのデータのアップロードで '%1' ローが無視されました [1094 ページ]

<OE>: '%1' [1094 ページ]

'%1' [1095 ページ]

'%1' はローカルアドレスではない可能性があります [1095 ページ]

リモートクライアントでパススルースクリプトが失敗しました。実行順序: '%1'、スクリプト ID: '%2'、エラーコード: '%3'、エラーテキスト: ''%4'' [1095 ページ]

リモートクライアントの同期ログを読み込んでいるときにエラーが発生しました [1096 ページ]

クライアントネットワークプロトコルバージョンが新しすぎます [1096 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

クライアントネットワークプロトコルバージョンが古すぎます [1096 ページ]

クライアント同期ログは、同期サーバのメッセージログファイルまたは同期サーバのメッセージウィンドウに表示されます [1096 ページ]

接続 ID '%1' は、現在、'%4' で '%3' 秒間、接続 ID ''%2'' によってブロックされています [1097 ページ]

'%1' が存在しないか、記録されたプロトコルファイル (拡張子 .mlr) が含まれていません [1097 ページ]

マルチロー操作中にエラーが検出されました。シングルローモードでリトライする前にロールバックを実行しています [1098 ページ]

カーソルのパラメータとして予期していたのは最大 '%1' 個ですが、'%2' 個見つかりました [1098 ページ]

テーブル '%1' で、ml_column テーブルのエントリ数が、リモートテーブルのカラム数よりも大きくなっています [1098 ページ]

生成されたプロファイラフェーズが多すぎます [1099 ページ]

初期キャッシュサイズが最小キャッシュサイズよりも小さくなっています。初期サイズを '%1' バイトに増やしています [1099 ページ]

初期キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています [1099 ページ]

同時処理するデータベースワーカスレッドの初期値が、指定された最大値を超えています。初期値を '%1' から '%2' に減らしています [1100 ページ]

無効なログの冗長性オプション: '%1' [1100 ページ]

クライアント Java VM をロードしています [1100 ページ]

最大キャッシュサイズが初期キャッシュサイズよりも小さくなっています。最大サイズを '%1' バイトに増やしています [1101 ページ]

最大キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています [1101 ページ]

データベース最大接続数が '%1' に設定されました (データベースワーカスレッド数以上に指定します) [1101 ページ]

最小キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています [1102 ページ]

handle_error スクリプトが定義されていません。エラー動作はデフォルトアクションコード (%1) に従います [1102 ページ]

No RTNotifier が開始されました。このため、エージェントではリモートタスクが受信されなくなります [1102 ページ]

ODBC 関数 '%1' がドライバでサポートされていません [1103 ページ]

ODBC 独立性レベル (%1) はサポートされていません [1103 ページ]

ODBC 文のオプション '%1' は '%2' ('%3') から '%4' ('%5') に変更されています [1103 ページ]

ODBC 文のオプション '%1' は '%2' から '%3' に変更されています [1104 ページ]

現在、ODBC トレーシングが有効です。これにより、パフォーマンスが大幅に低下する場合があります [1104 ページ]

パフォーマンス警告 -- データベース接続の再使用率が '%1'% です [1104 ページ]

パフォーマンス警告: リモートテーブル ''%2'' のカラム '%1' が ''%3'' から ''%4'' に再度マップされました [1105 ページ]

パブリケーション '%1' は、いずれのテーブルでも参照されていません [1105 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

タイムスタンプ精度の不一致を解決するには、リモートデータベースの SQL Anywhere DEFAULT_TIMESTAMP_INCREMENT オプションを '%1' に、TRUNCATE_TIMESTAMP_VALUES を 'On' に設定してください。Ultra Light リモートでは、TIMESTAMP_INCREMENT オプションを '%2' に設定してください [1106 ページ]

統合データベースでのデッドロック後に begin_connection トランザクションをリトライします [1106 ページ]

統合データベースでのデッドロック後に begin_synchronization トランザクションをリトライします [1106 ページ]

統合データベースでのデッドロック後に end_synchronization トランザクションをリトライします [1107 ページ]

統合データベースでの競合する更新後にアップロードをリトライします [1107 ページ]

統合データベースでのデッドロック後にアップロードをリトライします [1107 ページ]

RETURN 構造に警告が含まれていました [1108 ページ]

空間ライブラリ警告: '%1' [1108 ページ]

クライアント '%1' からの同期の要求は拒否されました [1108 ページ]

同期サーバテーブル '%1' は破損しています [1109 ページ]

テーブル '%1' には少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムがあります。タイムスタンプ精度の不一致により、ダウンロードされるタイムスタンプの精度が失われ、データの一貫性が失われる場合があります [1109 ページ]

テーブル '%1' には少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムがあります。タイムスタンプ精度の不一致により、アップロードされるタイムスタンプの精度が失われ、ダウンロードフィルタリングが無効になる場合があります [1109 ページ]

クライアントから '%1' 認証パラメータが提供されましたが、authenticate_parameters スクリプトがありません [1110 ページ]

コマンドラインオプション '%1' は無視されます [1110 ページ]

最後の同期時について、統合データベースとリモートデータベース間に相違があります。進行オフセットは、統合データベースでは '%1' ですが、リモートデータベースでは '%2' です。最後の時点から始まる新規アップロードの送信をリモートデータベースに要求しています... [1111 ページ]

統合データベースとリモートデータベースでタイムスタンプの精度が異なります。統合データベースのタイムスタンプ精度は秒の小数点以下第 '%1' 位、リモートデータベースのタイムスタンプ精度は小数点第 '%2' 位です [1111 ページ]

統合データベースで現在実行されている SQL 文の実行時間が長すぎます。接続 ID は '%1' です [1112 ページ]

最初のトランザクションは '%1' 秒間実行されています [1112 ページ]

次のオプションは推奨されていません: '%1' [1112 ページ]

リモートデータベースと統合データベースでタイムスタンプ精度が異なります。競合を検出するために、精度の低い側よりも高い精度のタイムスタンプ値が使用されました。-zp オプションの使用を検討してください [1113 ページ]

リモートクライアントの同期ログが不完全なまま終了しています。トランケートされた可能性があります [1113 ページ]

リモートデータベースでは、統合データベースのタイムスタンプ精度を一致させることができません。アプリケーション、スキーマ、スクリプト側で精度の不一致に対処するロジックを用意する必要があります [1113 ページ]

同時同期上の制限のため、同期サーバはこの同期でのネットワークの読み込みを停止しています [1114 ページ]

同期サーバがデータページをディスクアウト: '%1' ページ、ディスクイン: '%2' ページ、同時使用可能: '%3' ページにスワップしました [1114 ページ]

同期サーバは現在、パフォーマンスを低下させる -zf で実行中です [1115 ページ]

同時同期数が減少したため、同期サーバはこの同期でのネットワークの読み込みを再開しました [1115 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

同期サーバはすべての同期を記録します [1115 ページ]

タイムスタンプ精度の不一致は、アップロード時の競合の検出に影響を及ぼす場合があります。-zp オプションを使用すると、同期サーバは最も低い精度のタイムスタンプを使用して競合の検出を行います [1116 ページ]

アップロードはコミットされ、同期はアボートされます。次回このリモートから同期を実行するときに、前回のアップロードの結果について確認を促されます [1116 ページ]

アップロードはロールバックされ、同期はアボートされます。次回このリモートから同期を実行するときに、前回のアップロードの結果について確認を促されます [1116 ページ]

Z/M 値がアップロード空間データから削除されました [1117 ページ]

エージェント '%1' に一度に送信するリモートタスクが多すぎます。エージェントが一度に受信できる最大リモートタスク数は 255 です [1117 ページ]

この接続は、最初の読み込みエラーのために中止されます [1117 ページ]

ASE テーブル 'master..systransactions' にアクセスできません。同期サーバはダウンロードにシステム時間を使用します [1118 ページ]

Microsoft SQL Server 仮想テーブル 'sys.dm_tran_active_transactions' にアクセスできません。同期サーバはスナップショットアイソレーションを使用しません [1118 ページ]

ORACLE テーブル 'gv$transaction' にアクセスできません。タイムスタンプベースのダウンロードを利用する場合は、データの損失を防ぐためにアクセスが必要です [1118 ページ]

SAP HANA Server システムビュー 'SYS.M_TRANSACTIONS' にアクセスできません。同期サーバはスナップショットアイソレーションを使用しません [1119 ページ]

LDAP サーバに対してユーザ '%1' を認証できません [1119 ページ]

統合データベースから現在のタイムスタンプを決定できません [1119 ページ]

統合データベースからダウンロードタイムスタンプをフェッチできません [1120 ページ]

データベースサーバから UTC 時間をフェッチできません [1120 ページ]

リモート ID '%1' をロックできません。再試行します [1120 ページ]

クライアントの同期ログを格納するファイルを開けません。ファイル名は '%1' です [1121 ページ]

スキーマを記録できません [1121 ページ]

統合データベースからテーブル '%1' のカラムのデータ型を取得できません [1121 ページ]

リモート同期ログを含むローカルファイルに書き込めません [1122 ページ]

未知のユーザは自動的に追加されます (authenticate_user スクリプトがない場合) [1122 ページ]

認識されない ODBC ドライバ '%1' です。ODBC ドライバは、種類によって機能と品質が大幅に異なります。このドライバには同期に必要な機能がありません。ユーザ自身の責任でご使用ください [1122 ページ]

Windows ファイアウォールが有効であり、同期サーバが例外リストにありません。リモートマシン上のクライアントがこのサーバに接続できない可能性があります [1123 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.4.2.1 %1

エラーコード	10050
パラメータ 1	ODBC ドライバからのメッセージ。

考えられる原因

同期サーバからの ODBC 呼び出しは成功しましたが、ODBC ドライバは警告メッセージを表示しました。このメッセージを回避する方法は、特定の警告に依存します。

1.4.2.2 テーブル '%2' へのデータのアップロードで '%1' ローが無視されました

エラーコード	10040
パラメータ 1	無視されたローの合計数。
パラメータ 2	テーブル名。

考えられる原因

同期サーバは、統合データベースに適用されなかったすべてのアップロードローを無視されたローとして数えます。これは、クライアントからアップロードされる挿入、更新、削除があっても、リストされているテーブルの upload_insert、upload_update、upload_delete スクリプトが統合データベースにない場合か、このテーブルにデータをアップロード中にエラーが発生しても handle_error または handle_odbc_error が 1000 を返した場合に発生します。

1.4.2.3 <OE>: '%1'

エラーコード	10107
パラメータ 1	警告。

考えられる原因

統合化 Outbound Enabler で警告が発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.4 '%1'

エラーコード	10068
パラメータ 1	警告メッセージ。

考えられる原因

.Net CLR によって生成された警告メッセージです。

1.4.2.5 '%1' はローカルアドレスではない可能性があります

エラーコード	10126
パラメータ 1	指定されたホスト

考えられる原因

同期サーバが、要求されたホストがローカル IP アドレスを使用することを確認できませんでした。この警告は、ホストパラメータでローカル IP アドレスと仮想 IP アドレスを指定している場合、無視できます。

1.4.2.6 リモートクライアントでパススルースクリプトが失敗しました。実行順序: '%1'、スクリプト ID: '%2'、エラーコード: '%3'、エラーテキスト: ''%4''

エラーコード	10091
パラメータ 1	失敗したパススルースクリプトの実行順序。
パラメータ 2	失敗したパススルースクリプトのスクリプト ID。
パラメータ 3	失敗したパススルースクリプトのエラーコード。
パラメータ 4	失敗したパススルースクリプトのエラーテキスト。

考えられる原因

エラーコードとエラーテキストを確認し、このスクリプトの修復アクションを作成してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.7 リモートクライアントの同期ログを読み込んでいるときにエラーが発生しました

エラーコード	10033

考えられる原因

同期サーバは、クライアントからリモートエラーログを取得できませんでした。この警告を回避するには、実行中のクライアントを強制終了しないで、ネットワーク接続に異常がないかどうかを確認してください。

1.4.2.8 クライアントネットワークプロトコルバージョンが新しすぎます

エラーコード	10121

考えられる原因

同期サーバが新しすぎるため、この要求を処理できません。クライアントでは古いネットワークプロトコルを引き続き使用することもできます。要求の処理の失敗が続く場合、サーバを更新してください。

1.4.2.9 クライアントネットワークプロトコルバージョンが古すぎます

エラーコード	10120

考えられる原因

クライアントが古すぎるため、同期サーバがこの要求を処理できません。クライアントを更新してください。

1.4.2.10 クライアント同期ログは、同期サーバのメッセージログファイルまたは同期サーバのメッセージウィンドウに表示されます

エラーコード	10036

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期中にクライアント側でエラーが発生した場合、クライアントはサーバに出力ファイルを送信し、サーバはコマンドラインオプション -e または -et を使用して指定されたファイルにこの出力ファイルを保存します。しかし、同期サーバが書き込み時にこのファイルを開けなかった場合、この警告メッセージが表示され、リモートログはメッセージログファイルまたはメッセージウィンドウに書き込まれます。この警告を回避するには、同期サーバにそのファイルへの書き込み権限があることを確認してください。

1.4.2.11 接続 ID '%1' は、現在、'%4' で '%3' 秒間、接続 ID "%2" によってブロックされています

エラーコード	10117
パラメータ 1	同期サーバのデータベース接続 ID。
パラメータ 2	別のデータベース接続 ID。
パラメータ 3	秒数。
パラメータ 4	現在ブロックされているテーブル名またはデータベース操作。

考えられる原因

同期サーバは、規定の時間よりも長くかかっているデータベース操作を検出し、同期サーバの接続をブロックしているデータベース接続 ID をレポートします。

1.4.2.12 '%1' が存在しないか、記録されたプロトコルファイル (拡張子 .mlr) が含まれていません

エラーコード	10110
パラメータ 1	rrp オプションで指定されたディレクトリ。

考えられる原因

記録されたプロトコルファイル (拡張子が mlr のファイル) が存在するディレクトリを '-rrp' オプションに指定するか、または -rrp を使用しないようにします。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.13 マルチロー操作中にエラーが検出されました。シングルローモードでリトライする前にロールバックを実行しています

エラーコード	10039

考えられる原因

同期サーバがマルチローモードを使用してアップロードストリームを適用したときに、エラーが検出されました。アップロードストリームをロールバックし、シングルローモードを使用してアップロードトランザクションを再試行します。

1.4.2.14 カーソルのパラメータとして予期していたのは最大 '%1' 個ですが、'%2' 個見つかりました

エラーコード	10014
パラメータ 1	想定されていたパラメータの最大数。
パラメータ 2	見つかったパラメータ数。

考えられる原因

同期サーバでは、各カーソルスクリプトについてパラメータの最大数が決まっています。指定したカーソルスクリプトのパラメータの数がパラメータの最大数より多い場合、サーバはこの警告を表示します。

1.4.2.15 テーブル '%1' で、ml_column テーブルのエントリ数が、リモートテーブルのカラム数よりも大きくなっています

エラーコード	10085
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

この警告は、指定されたテーブルで ml_column テーブルに余計なカラムエントリがあることを示します。これは、(1) 同期スクリプトが名前付きパラメータによってカラム名を参照していて、(2) テーブルのカラム数よりも大きいインデックスのカラム名を参照している場合にかぎり、問題になります。この場合は、この警告後にエラーが発行されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.16 生成されたプロファイラフェーズが多すぎます

エラーコード	10128

考えられる原因

同期サーバが生成したプロファイラフェーズが多すぎます。これは、同期サーバに不具合があることを示しています。Sybase 製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.4.2.17 初期キャッシュサイズが最小キャッシュサイズよりも小さくなっています。初期サイズを '%1' バイトに増やしています

エラーコード	10097
パラメータ 1	新しい初期キャッシュサイズ。

考えられる原因

-cinit オプションの値が -cmin オプションの値より小さくなっています。

1.4.2.18 初期キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています

エラーコード	10096
パラメータ 1	指定されたキャッシュサイズ。
パラメータ 2	新しい初期キャッシュサイズ。

考えられる原因

-cinit オプションの値が小さすぎます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.4.2.19 同時処理するデータベースワーカスレッドの初期値が、指定された最大値を超えています。初期値を '%1' から '%2' に減らしています

エラーコード	10123
パラメータ 1	同時処理するデータベースワーカスレッドの指定数またはデフォルト数。
パラメータ 2	同時処理するデータベースワーカスレッドの新しい数。

考えられる原因

-w オプションの値が -wm オプションの値より小さくなっています。

1.4.2.20 無効なログの冗長性オプション: '%1'

エラーコード	10092
パラメータ 1	冗長性オプション。

考えられる原因

ml_property テーブルのログの冗長性オプションが無効です。有効な冗長性オプションは、同期サーバの使用法ウィンドウに記載されています。

1.4.2.21 クライアント Java VM をロードしています

エラーコード	10109

考えられる原因

サーバで、サーバ Java VM を検出できなかったため、代わりにクライアント VM がロードされました。クライアント VM のパフォーマンスはサーバ VM よりも著しく低くなります。意図的にクライアント VM を使用している場合にこの警告を非表示にするには、-sl Java オプションに -client を追加します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.22 最大キャッシュサイズが初期キャッシュサイズよりも小さくなっています。最大サイズを '%1' バイトに増やしています

エラーコード	10098
パラメータ 1	新しい最大キャッシュサイズ。

考えられる原因

-cmax オプションの値が -cinit オプションの値より小さくなっています。

1.4.2.23 最大キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています

エラーコード	10095
パラメータ 1	指定されたキャッシュサイズ。
パラメータ 2	新しい最大キャッシュサイズ。

考えられる原因

-cmax オプションの値が小さすぎます。

1.4.2.24 データベース最大接続数が '%1' に設定されました (データベースワーカスレッド数以上に指定します)

エラーコード	10001
パラメータ 1	接続の最大数。

考えられる原因

同期サーバでは、データベースのワーカスレッドごとに 1 つの接続が確立されます。したがって、接続の最大数は、データベースワーカスレッド数以上にしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.4.2.25 最小キャッシュサイズが小さすぎます。'%1' バイトから '%2' バイトに増やしています

エラーコード	10094
パラメータ 1	指定されたキャッシュサイズ。
パラメータ 2	新しい最小キャッシュサイズ。

考えられる原因

-cmin オプションの値が小さすぎます。

1.4.2.26 handle_error スクリプトが定義されていません。エラー動作はデフォルトアクションコード (%1) に従います

エラーコード	10010
パラメータ 1	エラーアクションコード。

考えられる原因

同期中に同期サーバでエラーが発生しました。しかし、統合データベースには定義された handle_error スクリプトがありません。サーバは、そのエラーに対してデフォルトのアクションを実行します。この警告を回避するには、handle_error スクリプトを定義してください。

1.4.2.27 No RTNotifier が開始されました。このため、エージェントではリモートタスクが受信されなくなります

エラーコード	10105

考えられる原因

RTNotifier が開始されませんでした。このため、エージェントではリモートタスクが受信されなくなります。ml_property テーブルに RTNotifier が存在することを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.28 ODBC 関数 '%1' がドライバでサポートされていません

エラーコード	10004
パラメータ 1	ODBC 関数名。

考えられる原因

この関数は、同期サーバが動作するのに必要です。ODBC ドライバを更新してください。

1.4.2.29 ODBC 独立性レベル (%1) はサポートされていません

エラーコード	10003
パラメータ 1	要求された独立性レベル。

考えられる原因

要求された独立性レベルは、統合データベースではサポートされていません。他のレベルが適切かどうか判断してください。

1.4.2.30 ODBC 文のオプション '%1' は '%2' ('%3') から '%4' ('%5') に変更されています

エラーコード	10005
パラメータ 1	ODBC 文オプションの名前。
パラメータ 2	設定の元の名前。
パラメータ 3	設定の元の値。
パラメータ 4	設定の新しい名前。
パラメータ 5	設定の新しい値。

考えられる原因

オプションが ODBC ドライバによって変更されています。この変更は望ましくない場合があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.4.2.31 ODBC 文のオプション '%1' は '%2' から '%3' に変更されています

エラーコード	10006
パラメータ 1	ODBC 文オプションの名前。
パラメータ 2	設定の元の値。
パラメータ 3	設定の新しい値。

考えられる原因

オプションが ODBC ドライバによって変更されています。この変更は望ましくない場合があります。

1.4.2.32 現在、ODBC トレーシングが有効です。これにより、パフォーマンスが大幅に低下する場合があります

エラーコード	10122

考えられる原因

ODBC トレーシングを有効にすると、同期サーバのパフォーマンスが低下します。サーバオプション (-t または -tt) でトレーシングを有効にしている場合、この警告は表示されません。

1.4.2.33 パフォーマンス警告 -- データベース接続の再使用率が '%1'% です

エラーコード	10089
パラメータ 1	接続の再使用率。

考えられる原因

同期サーバは、パフォーマンスを向上させるために統合データベースへの接続のプールを維持しています。プールにあるそれぞれの接続は、スクリプトバージョンに関連付けられています。プールが満杯であり、かつ要求されたバージョンに対して使

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

用可能な接続がない場合、プールにある接続は、必要なバージョンを取得するために再接続されます。詳細については、-cn スイッチを参照してください。

1.4.2.34 パフォーマンス警告: リモートテーブル ''%2'' のカラム '%1' が ''%3'' から ''%4'' に再度マップされました

エラーコード	10115
パラメータ 1	カラムのインデックス。
パラメータ 2	テーブル名。
パラメータ 3	リモートのデータ型。
パラメータ 4	統合データベースの型。

考えられる原因

同期要求を適切に完了させるために、同期サーバでは、カラム型が再マップされました。この再マッピングによって、同期のパフォーマンスが低下する場合があります。統合データベースとリモートデータベース間でのデータ型のマッピングの詳細については、マニュアルを参照してください。

1.4.2.35 パブリケーション '%1' は、いずれのテーブルでも参照されていません

エラーコード	10022
パラメータ 1	パブリケーション名。

考えられる原因

同期クライアントは、アップロードデータ、アップロードテーブル、パブリケーションなどのアップロードストリームを送信します。これらのパブリケーションはすべて、1 つ以上のアップロードテーブルによって参照される必要があります。アップロードテーブルによって参照されないパブリケーションがある場合、サーバはこの警告を表示します。この問題が発生した場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.36 タイムスタンプ精度の不一致を解決するには、リモートデータベースの SQL Anywhere DEFAULT_TIMESTAMP_INCREMENT オプションを '%1' に、TRUNCATE_TIMESTAMP_VALUES を 'On' に設定してください。Ultra Light リモートでは、TIMESTAMP_INCREMENT オプションを '%2' に設定してください

エラーコード	10018
パラメータ 1	秒の小数点以下第何位という形式で表した統合データベースのタイムスタンプ精度。

考えられる原因

これは、タイムスタンプ精度を揃える方法を通知する警告です。SQL Anywhere クライアントデータベースまたは Ultra Light クライアント用の SQL Anywhere リファレンスデータベースでタイムスタンプ精度を調整します。精度を調整してから、Ultra Light クライアントを再生成する必要があります。

1.4.2.37 統合データベースでのデッドロック後に begin_connection トランザクションをリトライします

エラーコード	10007

考えられる原因

統合データベースの begin_transaction のトランザクションで、デッドロックが発生しました。この警告を回避するには、デッドロックを発生させないように begin_connection スクリプトを書き直してください。

1.4.2.38 統合データベースでのデッドロック後に begin_synchronization トランザクションをリトライします

エラーコード	10048

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバが begin_synchronization スクリプトを実行したときに、デッドロックが発生しました。トランザクションをロールバックして、このスクリプトをリトライします。

1.4.2.39 統合データベースでのデッドロック後に end_synchronization トランザクションをリトライします

エラーコード	10049

考えられる原因

同期サーバが end_synchronization スクリプトを実行したときに、デッドロックが発生しました。トランザクションをロールバックして、このスクリプトをリトライします。

1.4.2.40 統合データベースでの競合する更新後にアップロードをリトライします

エラーコード	10080

考えられる原因

同期サーバが、スナップショットアイソレーションでアップロードストリームを適用しているときに競合する更新が発生しました。トランザクションをロールバックして、このスクリプトをリトライします。この警告を回避するには、この統合データベースに接続している他のすべてのアプリケーションで開いているすべてのトランザクションをコミットしてください。

1.4.2.41 統合データベースでのデッドロック後にアップロードをリトライします

エラーコード	10045

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバがアップロードストリームを適用したときに、デッドロックが発生しました。トランザクションをロールバックして、このスクリプトをリトライします。この警告を回避するには、同期スクリプト間の競合を解消してください。同期スクリプトと他のアプリケーション間で競合が発生している場合もあります。

1.4.2.42 RETURN 構造に警告が含まれていました

エラーコード	10124

考えられる原因

詳細は次のとおりです。

1.4.2.43 空間ライブラリ警告: '%1'

エラーコード	10102
パラメータ 1	空間ライブラリによって生成される実際の警告コード。

考えられる原因

警告の原因を特定するには、空間ライブラリの実際の警告メッセージを確認してください。

1.4.2.44 クライアント '%1' からの同期の要求は拒否されました

エラーコード	10101
パラメータ 1	リモート ID。

考えられる原因

同時に発行された同期要求の数が、同時にアクティブにできる同期の最大数 (-sm で指定) を超過したため、クライアントによって発行された同期要求が同期サーバによって拒否されました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.45 同期サーバテーブル '%1' は破損しています

エラーコード	10009
パラメータ 1	同期サーバのシステムテーブルの名前。

考えられる原因

同期サーバは、リストされたテーブルから情報を取得できませんでした。そのテーブルが存在し、データベースサーバが実行されていることを確認してください。

1.4.2.46 テーブル '%1' には少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムがあります。タイムスタンプ精度の不一致により、ダウンロードされるタイムスタンプの精度が失われ、データの一貫性が失われる場合があります

エラーコード	10016
パラメータ 1	テーブル名。

考えられる原因

リモートデータベースは少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムを持つテーブルを同期していますが、リモートデータベースのタイムスタンプ精度は統合データベースのタイムスタンプ精度よりも低くなっています。ダウンロードされた値は、リモートデータベースに格納されると正確さを失います。この状況によって、統合データベースとリモートデータベースの間で、同期されたタイムスタンプデータが事実上異なることになります。このデータ整合性の問題を回避するには、使用している同期システムに関連するすべてのデータベースでタイムスタンプ精度を揃える必要があります。

1.4.2.47 テーブル '%1' には少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムがあります。タイムスタンプ精度の不一致により、アップロードされるタイムスタンプの精度が失われ、ダウンロードフィルタリングが無効になる場合があります

エラーコード	10015
パラメータ 1	テーブル名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

リモートデータベースは少なくとも 1 つのタイムスタンプカラムを持つテーブルを同期していますが、リモートデータベースのタイムスタンプ精度は統合データベースのタイムスタンプ精度よりも高くなっています。アップロードされた値は、統合データベースに格納されると正確さを失います。同期サーバでは、アップロードローとダウンロードローを比較し、冗長なダウンロードローをフィルタします。精度が失われるため、事実上の相違が生じてダウンロードフィルタリングが無効になる場合があります。この状況は、ダウンロードのパフォーマンスに影響する可能性があります。このパフォーマンスの低下を回避するには、使用している同期システムに関連するすべてのデータベースでタイムスタンプ精度を揃える必要があります。

1.4.2.48 クライアントから '%1' 認証パラメータが提供されましたが、authenticate_parameters スクリプトがありません

エラーコード	10055
パラメータ 1	認証パラメータの数。

考えられる原因

同期クライアントが、リストされた数の認証パラメータを送信しました。しかし、統合データベースには定義された認証パラメータがありません。この警告を回避するには、同期サーバにある authenticate_parameters スクリプトを定義してください。または、クライアントから同期パラメータを送信しないでください。

1.4.2.49 コマンドラインオプション '%1' は無視されます

エラーコード	10079
パラメータ 1	コマンドラインオプション。

考えられる原因

同期サーバがコマンドラインオプションを無視しました。コマンドラインオプションを適用できるかどうかを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.50 最後の同期時について、統合データベースとリモートデータベース間に相違があります。進行オフセットは、統合データベースでは '%1' ですが、リモートデータベースでは '%2' です。最後の時点から始まる新規アップロードの送信をリモートデータベースに要求しています...

エラーコード	10012

考えられる原因

各同期の後、同期サーバはシステムテーブルにリモート終了ログオフセットを格納し、新しい同期が発生するとこれらの終了ログオフセットをリモート開始オフセットと比較します。終了オフセットが開始オフセットと一致しない場合は、サーバはこの警告を表示し、オフセットの不一致に関する情報をクライアントに通知します。

1.4.2.51 統合データベースとリモートデータベースでタイムスタンプの精度が異なります。統合データベースのタイムスタンプ精度は秒の小数点以下第 '%1' 位、リモートデータベースのタイムスタンプ精度は小数点第 '%2' 位です

エラーコード	10017
パラメータ 1	秒の小数点以下第何位という形式で表した統合データベースのタイムスタンプ精度。
パラメータ 2	秒の小数点以下第何位という形式で表したリモートデータベースのタイムスタンプ精度。

考えられる原因

リモートデータベースと統合データベースの間で、タイムスタンプ精度の整合性が失われています。パフォーマンスの低下またはデータの不整合を避けるために、両データベースの精度を揃えてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.4.2.52 統合データベースで現在実行されている SQL 文の実行時間が長すぎます。接続 ID は '%1' です

エラーコード	10088

考えられる原因

同期サーバが、現在実行されている SQL 文の実行時間が長すぎて同期がスタック状態になっている可能性があることを検出しました。統合データベースサーバをチェックして、接続がまだ正常であるかどうかを確認してください。

1.4.2.53 最初のトランザクションは '%1' 秒間実行されています

エラーコード	10116
パラメータ 1	最も古いトランザクションの実行時間 (秒単位)

考えられる原因

ダウンロード用のスナップショットアイソレーションで、開いたトランザクションによって同期サーバが次の最終ダウンロード時間を現在のタイムスタンプに進めるのが妨げられ、次のダウンロードで多数の冗長なローが生成されます。この問題を回避するには、トランザクションのオープン時間を短くしてみてください。

1.4.2.54 次のオプションは推奨されていません: '%1'

エラーコード	10108
パラメータ 1	廃止されたオプション。

考えられる原因

このオプションは廃止されました。このオプションは今後のバージョンで削除される予定です。このオプションの指定を中止する方法については、マニュアルを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.55 リモートデータベースと統合データベースでタイムスタンプ精度が異なります。競合を検出するために、精度の低い側よりも高い精度のタイムスタンプ値が使用されました。**-zp** オプションの使用を検討してください

エラーコード	10021

考えられる原因

-zp コマンドラインオプションが使用されていない場合に、許容できるタイムスタンプの違いに基づいて、アップロードの競合が検出されました。使用している同期システムに関連するデータベースの精度を揃えないと決定した場合、-zp スイッチを使用して、同期サーバを起動できます。-zp コマンドラインオプションが使用されている場合、同期サーバは、2 つのデータベース間で精度が低い方より小さいタイムスタンプの違いによって発生した競合は許容します。

1.4.2.56 リモートクライアントの同期ログが不完全なまま終了しています。トランケートされた可能性があります

エラーコード	10035

考えられる原因

同期サーバは、クライアントからリモートエラーログを完全には取得できませんでした。そのため、リモートエラーログはトランケートされた可能性があります。この警告を回避するには、実行中のクライアントを強制終了しないで、ネットワーク接続に異常がないかどうかを確認してください。

1.4.2.57 リモートデータベースでは、統合データベースのタイムスタンプ精度を一致させることができません。アプリケーション、スキーマ、スクリプト側で精度の不一致に対処するロジックを用意する必要があります

エラーコード	10019

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

統合データベースのタイムスタンプ精度が、リモートデータベースで達成できる精度を超過しています。可能であれば統合データベースのタイムスタンプ精度を低くして、リモートデータベースと統合データベースの間のタイムスタンプデータの不整合を回避します。それ以外の場合、同期スキーマにおけるタイムスタンプの同期を回避するか、実質的な相違を検出する競合検出スクリプトを作成するか、-zp コマンドラインオプションを使用して競合を許容する必要があります。また、使用しているアプリケーションが不整合を処理できる必要があります。

1.4.2.58 同時同期上の制限のため、同期サーバはこの同期でのネットワークの読み込みを停止しています

エラーコード	10083

考えられる原因

同時同期が最大数を超えた場合、同期サーバは新しい同期接続をすべて中断します。この制限は、-sm オプションを使用して設定されます。

1.4.2.59 同期サーバがデータページをディスクアウト: '%1' ページ、ディスクイン: '%2' ページ、同時使用可能: '%3' ページにスワップしました

エラーコード	10082
パラメータ 1	スワップアウトされたページの合計数。
パラメータ 2	スワップインされたページの合計数。
パラメータ 3	同時使用可能なディスクページの数。

考えられる原因

同期サーバは、キャッシュメモリに収まらなかったときにディスクに書き出す場合があります。この場合、これがパフォーマンスの問題であるかどうかをユーザが判断できるように、ログに警告メッセージが出力されます。-cm オプションでサーバのキャッシュメモリのサイズを制御できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.4.2.60 同期サーバは現在、パフォーマンスを低下させる **-zf** で実行中です

エラーコード	10093

考えられる原因

-zf を指定して同期サーバを起動すると、各同期の開始時にスクリプトの変更がチェックされます。このスイッチは、同期サーバの起動後にスクリプトが変更される可能性のある開発環境で使用するためのものです。

1.4.2.61 同時同期数が減少したため、同期サーバはこの同期でのネットワークの読み込みを再開しました

エラーコード	10084

考えられる原因

同期サーバは、同時同期の制限によって停止された同期の読み込みを再開します。この制限は、-sm オプションを使用して設定されます。

1.4.2.62 同期サーバはすべての同期を記録します

エラーコード	10100

考えられる原因

同期サーバはすべての同期を記録します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.4.2.63 タイムスタンプ精度の不一致は、アップロード時の競合の検出に影響を及ぼす場合があります。**-zp** オプションを使用すると、同期サーバは最も低い精度のタイムスタンプを使用して競合の検出を行います

エラーコード	10020

考えられる原因

タイムスタンプ精度が、リモートデータベースと統合データベースの間で一致していないことが検出されました。同期サーバが 2 つのデータベースのローを比較するときに、精度の不一致はアップロード競合検出に影響する場合があります。使用している同期システムに関連するデータベースの精度を揃えないと決定した場合、-zp スイッチを使用して、同期サーバを起動できます。-zp コマンドラインオプションが使用されている場合、同期サーバは、2 つのデータベース間で精度が低い方より小さいタイムスタンプの違いによって発生した競合は許容します。

1.4.2.64 アップロードはコミットされ、同期はアボートされます。次回このリモートから同期を実行するときに、前回のアップロードの結果について確認を促されます

エラーコード	10041

考えられる原因

これは、主にテスト用に使用される内部警告ですが、テクニカルサポート契約の一部です。

1.4.2.65 アップロードはロールバックされ、同期はアボートされます。次回このリモートから同期を実行するときに、前回のアップロードの結果について確認を促されます

エラーコード	10023

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

これは、主にテスト用に使用される内部警告ですが、テクニカルサポート契約の一部です。

1.4.2.66 Z/M 値がアップロード空間データから削除されました

エラーコード	10103

考えられる原因

統合データベースの WKB で許可されないため、同期サーバでは Z/M 値がアップロード空間データから削除されました。

1.4.2.67 エージェント '%1' に一度に送信するリモートタスクが多すぎます。エージェントが一度に受信できる最大リモートタスク数は 255 です

エラーコード	10104
パラメータ 1	エージェント名。

考えられる原因

エージェントに一度に送信するリモートタスクが多すぎます。エージェントが一度に受信できる最大リモートタスク数は 255 です。

1.4.2.68 この接続は、最初の読み込みエラーのために中止されます

エラーコード	10125

考えられる原因

同期サーバが受信しているソケットに対して接続が行われましたが、最初にソケットからデータを読み込みもうとしたときにエラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.4.2.69 ASE テーブル 'master..systransactions' にアクセスできません。同期サーバはダウンロードにシステム時間を使用します

エラーコード	10087

考えられる原因

同期サーバは、同期時にトランザクションの開始時刻を取得するために、master データベース内のいくつかのテーブルにアクセスする必要があります。同期サーバと Microsoft SQL Server の接続に使用するユーザ ID に、'master..systransactions' テーブルにアクセスするパーミッションがあることを確認してください。

1.4.2.70 Microsoft SQL Server 仮想テーブル 'sys.dm_tran_active_transactions' にアクセスできません。同期サーバはスナップショットアイソレーションを使用しません

エラーコード	10078

考えられる原因

同期サーバは、同期時にスナップショットアイソレーションを使用するために、いくつかの仮想テーブルにアクセスする必要があります。同期サーバと Microsoft SQL Server の接続に使用するユーザ ID に、'sys.dm_tran_active_transactions' テーブルにアクセスするパーミッションがあることを確認してください。

1.4.2.71 ORACLE テーブル 'gv$transaction' にアクセスできません。タイムスタンプベースのダウンロードを利用する場合は、データの損失を防ぐためにアクセスが必要です

エラーコード	10075

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ORACLE の非ブロッキング読み込み機能が原因で、ダウンロードのフィルタ用に生成されたタイムスタンプが正しくない可能性があります。同期サーバと ORACLE データベースの接続に使用するユーザ ID に、gv$transaction テーブルにアクセスするパーミッションがあることを確認してください。

1.4.2.72 SAP HANA Server システムビュー 'SYS.M_TRANSACTIONS' にアクセスできません。同期サーバはスナップショットアイソレーションを使用しません

エラーコード	10127

考えられる原因

同期サーバは、同期時にスナップショットアイソレーションを使用するために、一部のシステムテーブルまたはビューにアクセスする必要があります。同期サーバと SAP HANA Server の接続に使用するユーザ ID に、'SYS.M_TRANSACTIONS' ビューにアクセスするパーミッションがあることを確認してください。

1.4.2.73 LDAP サーバに対してユーザ '%1' を認証できません

エラーコード	10118
パラメータ 1	ユーザ名。

考えられる原因

同期サーバが、LDAP サーバに対してユーザを認証できませんでした。LDAP サーバが動作していること、またはユーザ認証ポリシーが正しく設定されていることを確認してください。

1.4.2.74 統合データベースから現在のタイムスタンプを決定できません

エラーコード	10043

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバは、統合データベースから現在のタイムスタンプを取得できませんでした。データベースサーバが実行中であり、ネットワーク接続に異常がないかどうか確認してください。

1.4.2.75 統合データベースからダウンロードタイムスタンプをフェッチできません

エラーコード	10074

考えられる原因

同期サーバは、統合データベースからダウンロードタイムスタンプを取得できませんでした。データベースサーバが実行中であり、ネットワーク接続に異常がないかどうか確認してください。

1.4.2.76 データベースサーバから UTC 時間をフェッチできません

エラーコード	10119

考えられる原因

同期サーバは、同期要求の順序を管理するためにデータベースサーバの UTC 時刻を使用します。ただし、データベースサーバから 1 秒未満の間に UTC 時刻をフェッチすることができなかったため、ローカル OS の UTC 時刻を使用します。

1.4.2.77 リモート ID '%1' をロックできません。再試行します

エラーコード	10106
パラメータ 1	リモート ID。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバでは、同一リモート ID の同時同期を検出するために、リモート ID をロックする必要があります。サーバで特定のリモート ID をロックできませんでしたが、もう一度試行されます。

1.4.2.78 クライアントの同期ログを格納するファイルを開けません。ファイル名は '%1' です

エラーコード	10032
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

同期サーバは、-e または -et オプションによって指定されたローカルのリモートログファイルを開けませんでした。ファイル名およびパスが有効で、ファイルが書き込み可能であることを確認してください。

1.4.2.79 スキーマを記録できません

エラーコード	10099

考えられる原因

同期サーバで、同期のスキーマを記録できませんでした。このことは、この同期を異なるデータでリプレイできないことを意味します。

1.4.2.80 統合データベースからテーブル '%1' のカラムのデータ型を取得できません

エラーコード	10081
パラメータ 1	テーブル名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバで、SQLDescribeParam を使用して、統合データベースからこのテーブルのカラムのデータ型を取得できませんでした。したがって、サーバでは、統合データベース内のこのテーブルのデータ型は、リモートデータベースで定義されているデータ型と同じであると見なされます。

1.4.2.81 リモート同期ログを含むローカルファイルに書き込めません

エラーコード	10034

考えられる原因

同期サーバは、リモートエラーログをローカルファイルに書き込めませんでした。この警告を回避するには、-e または -et オプションによって指定されたファイル名およびパスが有効で、ファイルが書き込み可能であることを確認してください。

1.4.2.82 未知のユーザは自動的に追加されます (authenticate_user スクリプトがない場合)

エラーコード	10064

考えられる原因

これは、同期サーバのコマンドラインオプション -zu+ が使用されるときの通知メッセージです。

1.4.2.83 認識されない ODBC ドライバ '%1' です。ODBC ドライバは、種類によって機能と品質が大幅に異なります。このドライバには同期に必要な機能がありません。ユーザ自身の責任でご使用ください

エラーコード	10051
パラメータ 1	ODBC ドライバのファイル名。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

同期サーバは、一連の ODBC ドライバを使用して十分なテストを行われています。しかし、現在使用している ODBC ドライバはリストにありません。この警告を回避するには、推奨された ODBC ドライバを使用して同期サーバを実行してください。

1.4.2.84 Windows ファイアウォールが有効であり、同期サーバが例外リストにありません。リモートマシン上のクライアントがこのサーバに接続できない可能性があります

エラーコード	10073

考えられる原因

Windows ファイアウォールが有効になり、同期サーバが例外リストにないか、例外リストにあっても無効になっています。この設定では、リモートクライアントがサーバに接続できません。

1.5 Mobile Link 通信エラーメッセージ

エラーメッセージは、Mobile Link サーバのメッセージログと Mobile Link SQL Anywhere クライアントのメッセージログに書き込まれます。エラーコードは、stream_error パラメータの ss_error_code メンバーで Ultra Light クライアントに返されます。

各エラーには、数値エラーコードがあります。エラーコードの値も警告コードの値も正となります。警告コードは、10001 以上の値となります。

多くのエラーメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてエラーメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

Mobile Link 通信エラーメッセージ (エラーコード順) [1124 ページ]

Mobile Link 通信エラーメッセージ (五十音順) [1130 ページ]

関連情報

Mobile Link サーバのエラーメッセージ [946 ページ]
Mobile Link サーバの警告メッセージ [1085 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.1 Mobile Link 通信エラーメッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
0	エラーはありません [1156 ページ]
1	不正なパラメータ '%1' です [1151 ページ]
2	パラメータ値 '%1' は符号なし整数ではありません [1160 ページ]
3	パラメータ値 '%1' は符号なし整数値または範囲ではありません。範囲の形式は NNN-NNN です [1160 ページ]
4	パラメータ値 '%1' は有効なブール値ではありません。値を 0 または 1 に指定します [1159 ページ]
5	パラメータ値 '%1' は有効な 16 進数値ではありません [1159 ページ]
6	十分なメモリを割り付けることができません [1170 ページ]
7	パラメータ文字列 '%1' を解析できません [1182 ページ]
8	%1 バイトを読み込めません [1182 ページ]
9	%1 バイトを書き込めません [1192 ページ]
10	終了書き込みが失敗しました [1139 ページ]
11	終了読み込みが失敗しました [1138 ページ]
12	この機能は実装されていません [1146 ページ]
13	この操作を行うとブロッキングが発生します [1166 ページ]
14	乱数を生成できません [1177 ページ]
15	乱数ジェネレータを初期化できません [1179 ページ]
16	乱数ジェネレータにシードを設定できません [1184 ページ]
17	乱数オブジェクトを作成できません [1174 ページ]
18	シャットダウン時にエラーが発生しました [1139 ページ]
19	接続キューからデキューできません [1175 ページ]
20	不正なルート証明書です [1152 ページ]
21	認識されない組織 '%1' です [1196 ページ]
24	信頼できないサーバ証明書です [1164 ページ]
25	セキュリティコンテキストを複製できません [1176 ページ]
26	ネットワークレイヤをセキュリティレイヤに付加できません [1171 ページ]
33	証明書ファイル '%1' を開けません [1181 ページ]
34	証明書を読み込めません [1182 ページ]
35	プライベートキーを読み込めません [1184 ページ]
36	プライベートキーを設定できません [1185 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
37	証明書有効期日をフェッチできません [1176 ページ]
38	証明書をコピーできません [1173 ページ]
39	証明書を証明書チェーンに追加できません [1169 ページ]
40	信用された証明書ファイル '%1' を見つけられません [1177 ページ]
41	信用された証明書ファイル '%1' から読み込み中にエラーが発生しました [1142 ページ]
42	信用された証明書が %1 で見つかりません [1158 ページ]
43	証明書を割り付けることができません [1170 ページ]
44	証明書をインポートできません [1179 ページ]
48	信頼できる証明書を追加できません [1170 ページ]
49	プライベートキーオブジェクトを作成できません [1173 ページ]
50	証明書が失効しました [1136 ページ]
51	認識されない組織単位 '%1' です [1197 ページ]
52	認識されない通称 '%1' です [1196 ページ]
53	ハンドシェイクエラー [1146 ページ]
54	認識されない HTTP バージョンです: %1 [1198 ページ]
57	ホスト名 '%1' を見つけられませんでした [1166 ページ]
58	TCP/IP ソケットを作成できません [1174 ページ]
59	UDP ソケットを作成できません [1174 ページ]
60	ポート %1 にソケットをバインドできません [1171 ページ]
61	ソケットレイヤをクリーンアップできません [1172 ページ]
62	ソケットを閉じられません [1172 ページ]
63	ソケットを接続できません [1172 ページ]
64	ソケットのローカル名を取得できません [1177 ページ]
65	ソケットのオプション番号 %1 を取得できません [1178 ページ]
66	ソケットのオプション番号 %1 を設定できません [1185 ページ]
67	ソケットで受信できません。バックログは %1 です [1180 ページ]
68	ソケットをシャットダウンできません [1186 ページ]
69	ソケットのステータスを選択できません [1185 ページ]
70	ソケットレイヤを初期化できません [1179 ページ]
71	localhost を判別できません [1175 ページ]
72	アドレスからホストを取得できません [1178 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
73	ネットワークインタフェースライブラリをロードできません [1180 ページ]
74	不正なポート番号 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません [1151 ページ]
75	ActiveSync 同期をアプリケーション側から開始できません [1138 ページ]
76	ActiveSync プロバイダがインストールされていません [1138 ページ]
77	'%1' は未知の内容タイプです [1165 ページ]
78	クライアント ID は HTTP ヘッダでは使用できません [1141 ページ]
79	指定された HTTP バッファサイズは有効な範囲を越えています [1166 ページ]
80	HTTP 本文に余分なデータが見つかりました: %1 [1143 ページ]
81	コード化された CR LF の読み込みに失敗しました [1145 ページ]
82	CR LF の読み込みに失敗しました [1145 ページ]
83	この同期で次の HTTP 要求を待機中にタイムアウトが発生しました [1169 ページ]
84	コード化されたチャンク長の読み込みに失敗しました [1145 ページ]
85	チャンク長を解析中に予期しない文字が読み込まれました。%1 [1140 ページ]
86	エラーステータスが返されました: '%1' [1140 ページ]
87	未知の転送エンコードです: '%1' [1196 ページ]
88	cookie を解析できません: '%1' [1181 ページ]
89	リモートからの予期されたデータですが、現在の要求は POST ではありません [1143 ページ]
200	無効な活性タイムアウト値 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません [1150 ページ]
201	%1 バイトを読み込もうとしてタイムアウトになりました [1168 ページ]
202	%1 バイトを書き込もうとしてタイムアウトになりました [1169 ページ]
203	自動ダイヤルアップはこのマシンではサポートされていません [1140 ページ]
204	%1 へのダイヤル接続に失敗しました [1143 ページ]
205	サーバ証明書が指定されていません [1157 ページ]
206	サーバ証明書のパスワードが指定されていません [1157 ページ]
207	信頼できるルート証明書が指定されていません [1158 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
208	暗号化されていないサーバ·キーに対してパスワードが指定されました [1161 ページ]
209	HTTP 認証にはユーザ ID とパスワードが必要です [1137 ページ]
210	HTTP プロキシ認証にはユーザ ID とパスワードが必要です [1137 ページ]
211	HTTP 認証に失敗しました [1147 ページ]
212	HTTP プロキシの認証に失敗しました [1147 ページ]
213	ユーザ ID が指定されていません [1158 ページ]
214	パスワードが指定されていません [1156 ページ]
215	サポートされない HTTP 認証アルゴリズムです: %1 [1197 ページ]
216	HTTP ヘッダの解析エラーです: %1 [1142 ページ]
217	HTTP サーバの認証に失敗しました [1147 ページ]
218	操作が中断されました [1159 ページ]
219	無効な HTTP 文字です [1150 ページ]
220	内部エラー (%1) です [1148 ページ]
221	システム証明書ストアを開けませんでした [1145 ページ]
222	システム証明書ストアから証明書をインポートできませんでした [1144 ページ]
223	システム証明書ストアに証明書がありませんでした [1156 ページ]
224	ライブラリ %1 をロードできませんでした [1144 ページ]
225	関数 %1 が見つかりませんでした [1146 ページ]
226	無効な同期プロトコルです: %1 [1152 ページ]
227	内部プロトコルがロードされませんでした: %1 [1149 ページ]
228	サーバエラー %1 です [1165 ページ]
229	パラメータがありません: %1 [1154 ページ]
230	%1 を書き込み用に開けませんでした [1141 ページ]
231	プロトコルエラー [1161 ページ]
232	無効な圧縮型です: %1 [1149 ページ]
233	%1 に指定した値が範囲から外れています [1167 ページ]
234	予期しない要求タイプです: %1 [1195 ページ]
235	不正なセッション cookie (ML_SESSION_ID) 値です: %1 [1153 ページ]
236	ヘッダを復号化しているときに予期しない HTTP ステータス %1 になりました [1193 ページ]
237	予期しない内部 HTTP 要求タイプ %1 です [1193 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
238	内部エラー: %1 が %2 を返しました [1148 ページ]
240	認識できない TLS タイプ %1 です [1197 ページ]
241	接続試行がタイムアウトになりました [1141 ページ]
242	セキュアストリームの FIPS は明示的に無効になっていますが、-fips オプションが有効になっています [1137 ページ]
243	ダウンロードしたファイルの保存先パス %1 が無効です [1149 ページ]
244	'%1' は未知のセッションキータイプです [1167 ページ]
245	ネットワークインタフェースライブラリが不正か破損しています: %1 [1151 ページ]
248	ネットワークインタフェースライブラリのバージョンが一致しません。予期されたバージョンは %1.%2 ですが、バージョン %3.%4 が見つかりました [1155 ページ]
249	同期サーバの認証に失敗しました [1165 ページ]
250	SACI 実装が一致しません [1164 ページ]
251	クライアントから、不明なパブリックキーエンドツーエンド暗号化タイプが送信されました: %1 [1195 ページ]
252	予期しないパブリックキーエンドツーエンド暗号化タイプです。%1 を予期していましたが、%2 を受信しました [1194 ページ]
253	エンドツーエンド暗号化キーが一致しません [1153 ページ]
254	予期しないプライベートキータイプです。%1 を予期していましたが、e2ee_private_key ファイル '%3' に %2 が見つかりました [1194 ページ]
255	e2ee_private_key ファイル '%1' を読み込めません。エラーコードは %2 です [1183 ページ]
256	e2ee_private_key ファイル '%1' にプライベートキーがありません [1168 ページ]
257	e2ee_private_key ファイル '%1' を復号化できません。エラーコードは %2 です [1175 ページ]
258	e2ee_private_key ファイル '%1' を読み込めません。エラーコードは %2 です [1184 ページ]
259	e2ee_private_key ファイル '%1' の e2ee_private_key_password がありません [1154 ページ]
260	e2ee_private_key がありません [1153 ページ]
261	e2ee_type '%1' が不正です [1150 ページ]
263	e2ee パブリックキーを読み込めません [1183 ページ]
264	ファイル '%1' を開けません [1181 ページ]
265	不明な HTTP セッションを続行できません [1173 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
266	%1 [1136 ページ]
277	不完全な HTTP 要求の読み込みに失敗しました [1144 ページ]
278	不明な HTTP User-Agent または要求タイプです [1195 ページ]
279	この接続は、以前のエラーのために中止されます [1168 ページ]
280	非 HTTP トラフィックをポート %1 で受信しました [1162 ページ]
281	HTTP トラフィックの代わりに暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました [1161 ページ]
282	HTTP トラフィックの代わりにエンドツーエンドの暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました [1162 ページ]
283	暗号化されていないトラフィックをポート %1 で受信しました [1163 ページ]
284	暗号化されていない HTTP トラフィックをポート %1 で受信しました [1163 ページ]
285	エンドツーエンドなのにトランスポートレイヤセキュリティではない暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました [1162 ページ]
286	アウトオブオーダ HTTP 要求がポート %1 で受信されました [1163 ページ]
287	プライベートキーのパスワードが不正です [1148 ページ]
288	要求ヘッダが大きすぎます [1164 ページ]
289	ml-session-id が %1 から %2 に変更されました [1155 ページ]
290	ピア証明書 '%1' を検証できません: 発行者の証明書が見つかりません [1191 ページ]
291	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の署名を復号化できません [1190 ページ]
292	ピア証明書 '%1' を検証できません: 発行者のパブリックキーをデコードできません [1190 ページ]
293	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の署名を検証できません [1191 ページ]
294	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書はまだ有効ではありません [1190 ページ]
295	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の期限は終了しました [1189 ページ]
296	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の notBefore フィールドのフォーマットエラーです [1187 ページ]
297	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の notAfter フィールドのフォーマットエラーです [1187 ページ]
298	ピア証明書 '%1' を検証できません: 自己署名証明書です [1189 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
299	ピア証明書 '%1' を検証できません: ルート証明書が信頼されていません [1189 ページ]
300	ピア証明書 '%1' を検証できません: ローカル発行者の証明書を取得できません [1191 ページ]
301	ピア証明書 '%1' を検証できません: 最初の証明書を確認できません [1192 ページ]
302	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書チェーンが長すぎます [1186 ページ]
303	ピア証明書 '%1' を検証できません: 無効な CA 証明書です [1188 ページ]
304	ピア証明書 '%1' を検証できません: パス長の制約を超えています [1188 ページ]
305	ピア証明書 '%1' を検証できません: サポートされていない証明書の目的です [1192 ページ]
306	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書が信頼されていません [1186 ページ]
307	ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書が却下されました [1187 ページ]
308	ピア証明書 '%1' を検証できません: 一般的なエラーです [1188 ページ]
309	FIPS モードを有効にできません: %1 [1176 ページ]
310	%1 への書き込み中にエラーが発生しました [1139 ページ]
311	無効な SAP パスポートです: %1 [1152 ページ]
312	MLSACIGetE2EEIface をロードできません [1180 ページ]
313	ネットワーク通信エラーです: %1 [1155 ページ]
314	ピア証明書の検証パラメータが指定されませんでした [1157 ページ]
315	オプション '%1' の値は、オプション '%2' の値と互換性がありません [1167 ページ]

1.5.2 Mobile Link 通信エラーメッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

%1 [1136 ページ]

証明書が失効しました [1136 ページ]

セキュアストリームの FIPS は明示的に無効になっていますが、-fips オプションが有効になっています [1137 ページ]

HTTP 認証にはユーザ ID とパスワードが必要です [1137 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

HTTP プロキシ認証にはユーザ ID とパスワードが必要です [1137 ページ]
ActiveSync プロバイダがインストールされていません [1138 ページ]
ActiveSync 同期をアプリケーション側から開始できません [1138 ページ]
終了読み込みが失敗しました [1138 ページ]
終了書き込みが失敗しました [1139 ページ]
シャットダウン時にエラーが発生しました [1139 ページ]
%1 への書き込み中にエラーが発生しました [1139 ページ]
エラーステータスが返されました: '%1' [1140 ページ]
チャンク長を解析中に予期しない文字が読み込まれました。%1 [1140 ページ]
自動ダイヤルアップはこのマシンではサポートされていません [1140 ページ]
クライアント ID は HTTP ヘッダでは使用できません [1141 ページ]
接続試行がタイムアウトになりました [1141 ページ]
%1 を書き込み用に開けませんでした [1141 ページ]
HTTP ヘッダの解析エラーです: %1 [1142 ページ]
信用された証明書ファイル '%1' から読み込み中にエラーが発生しました [1142 ページ]
リモートからの予期されたデータですが、現在の要求は POST ではありません [1143 ページ]
HTTP 本文に余分なデータが見つかりました: %1 [1143 ページ]
%1 へのダイヤル接続に失敗しました [1143 ページ]
不完全な HTTP 要求の読み込みに失敗しました [1144 ページ]
システム証明書ストアから証明書をインポートできませんでした [1144 ページ]
ライブラリ %1 をロードできませんでした [1144 ページ]
システム証明書ストアを開けませんでした [1145 ページ]
CR LF の読み込みに失敗しました [1145 ページ]
コード化されたチャンク長の読み込みに失敗しました [1145 ページ]
コード化された CR LF の読み込みに失敗しました [1145 ページ]
この機能は実装されていません [1146 ページ]
関数 %1 が見つかりませんでした [1146 ページ]
ハンドシェイクエラー [1146 ページ]
HTTP 認証に失敗しました [1147 ページ]
HTTP プロキシの認証に失敗しました [1147 ページ]
HTTP サーバの認証に失敗しました [1147 ページ]
プライベートキーのパスワードが不正です [1148 ページ]
内部エラー (%1) です [1148 ページ]
内部エラー: %1 が %2 を返しました [1148 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

内部プロトコルがロードされませんでした: %1 [1149 ページ]

無効な圧縮型です: %1 [1149 ページ]

ダウンロードしたファイルの保存先パス %1 が無効です [1149 ページ]

e2ee_type '%1' が不正です [1150 ページ]

無効な HTTP 文字です [1150 ページ]

無効な活性タイムアウト値 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません [1150 ページ]

ネットワークインタフェースライブラリが不正か破損しています: %1 [1151 ページ]

不正なパラメータ '%1' です [1151 ページ]

不正なポート番号 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません [1151 ページ]

不正なルート証明書です [1152 ページ]

無効な SAP パスポートです: %1 [1152 ページ]

無効な同期プロトコルです: %1 [1152 ページ]

不正なセッション cookie (ML_SESSION_ID) 値です: %1 [1153 ページ]

エンドツーエンド暗号化キーが一致しません [1153 ページ]

e2ee_private_key がありません [1153 ページ]

e2ee_private_key ファイル '%1' の e2ee_private_key_password がありません [1154 ページ]

パラメータがありません: %1 [1154 ページ]

ml-session-id が %1 から %2 に変更されました [1155 ページ]

ネットワーク通信エラーです: %1 [1155 ページ]

ネットワークインタフェースライブラリのバージョンが一致しません。予期されたバージョンは %1.%2 ですが、バージョン %3.%4 が見つかりました [1155 ページ]

システム証明書ストアに証明書がありませんでした [1156 ページ]

エラーはありません [1156 ページ]

パスワードが指定されていません [1156 ページ]

ピア証明書の検証パラメータが指定されませんでした [1157 ページ]

サーバ証明書のパスワードが指定されていません [1157 ページ]

サーバ証明書が指定されていません [1157 ページ]

信用された証明書が %1 で見つかりません [1158 ページ]

信頼できるルート証明書が指定されていません [1158 ページ]

ユーザ ID が指定されていません [1158 ページ]

操作が中断されました [1159 ページ]

パラメータ値 '%1' は有効なブール値ではありません。値を 0 または 1 に指定します [1159 ページ]

パラメータ値 '%1' は有効な 16 進数値ではありません [1159 ページ]

パラメータ値 '%1' は符号なし整数ではありません [1160 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ値 '%1' は符号なし整数値または範囲ではありません。範囲の形式は NNN-NNN です [1160 ページ]
暗号化されていないサーバ・キーに対してパスワードが指定されました [1161 ページ]
プロトコルエラー [1161 ページ]
HTTP トラフィックの代わりに暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました [1161 ページ]
HTTP トラフィックの代わりにエンドツーエンドの暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました [1162 ページ]
エンドツーエンドなのにトランスポートレイヤセキュリティではない暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました [1162 ページ]
非 HTTP トラフィックをポート %1 で受信しました [1162 ページ]
アウトオブオーダ HTTP 要求がポート %1 で受信されました [1163 ページ]
暗号化されていない HTTP トラフィックをポート %1 で受信しました [1163 ページ]
暗号化されていないトラフィックをポート %1 で受信しました [1163 ページ]
要求ヘッダが大きすぎます [1164 ページ]
SACI 実装が一致しません [1164 ページ]
信頼できないサーバ証明書です [1164 ページ]
サーバエラー %1 です [1165 ページ]
同期サーバの認証に失敗しました [1165 ページ]
'%1' は未知の内容タイプです [1165 ページ]
ホスト名 '%1' を見つけられませんでした [1166 ページ]
指定された HTTP バッファサイズは有効な範囲を越えています [1166 ページ]
この操作を行うとブロッキングが発生します [1166 ページ]
'%1' は未知のセッションキータイプです [1167 ページ]
オプション '%1' の値は、オプション '%2' の値と互換性がありません [1167 ページ]
%1 に指定した値が範囲から外れています [1167 ページ]
e2ee_private_key ファイル '%1' にプライベートキーがありません [1168 ページ]
この接続は、以前のエラーのために中止されます [1168 ページ]
%1 バイトを読み込もうとしてタイムアウトになりました [1168 ページ]
%1 バイトを書き込もうとしてタイムアウトになりました [1169 ページ]
この同期で次の HTTP 要求を待機中にタイムアウトが発生しました [1169 ページ]
証明書を証明書チェーンに追加できません [1169 ページ]
信頼できる証明書を追加できません [1170 ページ]
証明書を割り付けることができません [1170 ページ]
十分なメモリを割り付けることができません [1170 ページ]
ネットワークレイヤをセキュリティレイヤに付加できません [1171 ページ]
ポート %1 にソケットをバインドできません [1171 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

ソケットレイヤをクリーンアップできません [1172 ページ]
ソケットを閉じられません [1172 ページ]
ソケットを接続できません [1172 ページ]
不明な HTTP セッションを続行できません [1173 ページ]
証明書をコピーできません [1173 ページ]
プライベートキーオブジェクトを作成できません [1173 ページ]
乱数オブジェクトを作成できません [1174 ページ]
TCP/IP ソケットを作成できません [1174 ページ]
UDP ソケットを作成できません [1174 ページ]
e2ee_private_key ファイル '%1' を復号化できません。エラーコードは %2 です [1175 ページ]
接続キューからデキューできません [1175 ページ]
localhost を判別できません [1175 ページ]
セキュリティコンテキストを複製できません [1176 ページ]
FIPS モードを有効にできません: %1 [1176 ページ]
証明書有効期日をフェッチできません [1176 ページ]
信用された証明書ファイル '%1' を見つけられません [1177 ページ]
乱数を生成できません [1177 ページ]
ソケットのローカル名を取得できません [1177 ページ]
アドレスからホストを取得できません [1178 ページ]
ソケットのオプション番号 %1 を取得できません [1178 ページ]
証明書をインポートできません [1179 ページ]
乱数ジェネレータを初期化できません [1179 ページ]
ソケットレイヤを初期化できません [1179 ページ]
ソケットで受信できません。バックログは %1 です [1180 ページ]
MLSACIGetE2EEIface をロードできません [1180 ページ]
ネットワークインタフェースライブラリをロードできません [1180 ページ]
ファイル '%1' を開けません [1181 ページ]
証明書ファイル '%1' を開けません [1181 ページ]
cookie を解析できません: '%1' [1181 ページ]
パラメータ文字列 '%1' を解析できません [1182 ページ]
%1 バイトを読み込めません [1182 ページ]
証明書を読み込めません [1182 ページ]
e2ee パブリックキーを読み込めません [1183 ページ]
e2ee_private_key ファイル '%1' を読み込めません。エラーコードは %2 です [1183 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

e2ee_private_key ファイル '%1' を読み込めません。エラーコードは %2 です [1184 ページ]

プライベートキーを読み込めません [1184 ページ]

乱数ジェネレータにシードを設定できません [1184 ページ]

ソケットのステータスを選択できません [1185 ページ]

ソケットのオプション番号 %1 を設定できません [1185 ページ]

プライベートキーを設定できません [1185 ページ]

ソケットをシャットダウンできません [1186 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書チェーンが長すぎます [1186 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書が信頼されていません [1186 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書が却下されました [1187 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の notAfter フィールドのフォーマットエラーです [1187 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の notBefore フィールドのフォーマットエラーです [1187 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 一般的なエラーです [1188 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 無効な CA 証明書です [1188 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: パス長の制約を超えています [1188 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 自己署名証明書です [1189 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: ルート証明書が信頼されていません [1189 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の期限は終了しました [1189 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書はまだ有効ではありません [1190 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 発行者のパブリックキーをデコードできません [1190 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の署名を復号化できません [1190 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 発行者の証明書が見つかりません [1191 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: ローカル発行者の証明書を取得できません [1191 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の署名を検証できません [1191 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: 最初の証明書を確認できません [1192 ページ]

ピア証明書 '%1' を検証できません: サポートされていない証明書の目的です [1192 ページ]

%1 バイトを書き込めません [1192 ページ]

ヘッダを復号化しているときに予期しない HTTP ステータス %1 になりました [1193 ページ]

予期しない内部 HTTP 要求タイプ %1 です [1193 ページ]

予期しないプライベートキータイプです。%1 を予期していましたが、e2ee_private_key ファイル '%3' に %2 が見つかりました [1194 ページ]

予期しないパブリックキーエンドツーエンド暗号化タイプです。%1 を予期していましたが、%2 を受信しました [1194 ページ]

予期しない要求タイプです: %1 [1195 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

不明な HTTP User-Agent または要求タイプです [1195 ページ]
クライアントから、不明なパブリックキーエンドツーエンド暗号化タイプが送信されました: %1 [1195 ページ]
未知の転送エンコードです: '%1' [1196 ページ]
認識されない通称 '%1' です [1196 ページ]
認識されない組織 '%1' です [1196 ページ]
認識されない組織単位 '%1' です [1197 ページ]
認識できない TLS タイプ %1 です [1197 ページ]
サポートされない HTTP 認証アルゴリズムです: %1 [1197 ページ]
認識されない HTTP バージョンです: %1 [1198 ページ]

1.5.2.1 %1

エラーコード	266
エラー定数	SACI_ERROR
パラメータ 1	SACI エラーの説明。

考えられる原因

SACI 暗号化／復号化ライブラリがエラーをレポートしています。SACI 暗号化／復号化ライブラリのプロバイダを参照して、問題を解決してください。

1.5.2.2 証明書が失効しました

エラーコード	50
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_EXPIRED

考えられる原因

証明書チェーンにある証明書の有効期限が切れています。有効期限が切れていない新しい証明書を入手して、再度操作を行ってください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.3 セキュアストリームの FIPS は明示的に無効になっていますが、-fips オプションが有効になっています

エラーコード	242
エラー定数	INCONSISTENT_FIPS

考えられる原因

同期サーバのコマンドラインで -fips スイッチを使用するには、すべてのセキュアストリームが FIPS に準拠している必要があります。セキュアストリームに fips オプションが設定されていない場合は、自動的に FIPS 準拠 (fips=y など) になります。セキュアストリームから fips オプションを削除するか、fips=y で有効にしてください。

1.5.2.4 HTTP 認証にはユーザ ID とパスワードが必要です

エラーコード	209
エラー定数	HTTP_AUTHENTICATION_REQUIRED

考えられる原因

HTTP サーバまたはゲートウェイが HTTP 認証を要求しました。HTTP 同期パラメータ http_userid と http_password を使用してユーザ ID とパスワードを指定してください。

1.5.2.5 HTTP プロキシ認証にはユーザ ID とパスワードが必要です

エラーコード	210
エラー定数	HTTP_PROXY_AUTHENTICATION_REQUIRED

考えられる原因

HTTP プロキシが HTTP 認証を要求しました。HTTP 同期パラメータ http_proxy_userid と http_proxy_password を使用してユーザ ID とパスワードを指定してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.6 ActiveSync プロバイダがインストールされていません

エラーコード	76
エラー定数	ACTSYNC_NOT_INSTALLED

考えられる原因

Microsoft ActiveSync プロバイダがインストールされていません。mlasinst を実行して Microsoft ActiveSync プロバイダをインストールしてください (詳細についてはマニュアルを参照してください)。

1.5.2.7 ActiveSync 同期をアプリケーション側から開始できません

エラーコード	75
エラー定数	ACTSYNC_NO_PORT

考えられる原因

Microsoft ActiveSync 同期を開始できるのは、Microsoft ActiveSync だけです。開始するには、クレードル内にデバイスを置くか、Microsoft ActiveSync マネージャの [同期] を選択します。アプリケーションから同期を開始するには、TCP/IP ソケットの同期ストリームを使用してください。

1.5.2.8 終了読み込みが失敗しました

エラーコード	11
エラー定数	END_READ

考えられる原因

ネットワークからの一連の読み込みを完了できません。関連項目:READ

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

関連情報

%1 バイトを読み込めません [1182 ページ]

1.5.2.9 終了書き込みが失敗しました

エラーコード	10
エラー定数	END_WRITE

考えられる原因

ネットワークへの一連の書き込みを完了できません。関連項目:WRITE

関連情報

%1 バイトを書き込めません [1192 ページ]

1.5.2.10 シャットダウン時にエラーが発生しました

エラーコード	18
エラー定数	SHUTTING_DOWN

考えられる原因

シャットダウン中、同期サーバがネットワークレイヤでエラーを検出しました。シャットダウン時に保留中であったネットワーク操作の一部が影響を受けた可能性があります。

1.5.2.11 %1 への書き込み中にエラーが発生しました

エラーコード	310
エラー定数	FILE_WRITE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	ファイルの名前。

考えられる原因

指定されたファイルに書き込みしようとしたときにエラーが発生しました。

1.5.2.12 エラーステータスが返されました: '%1'

エラーコード	86
エラー定数	HTTP_BAD_STATUS_CODE
パラメータ 1	読み込まれたステータス行。

考えられる原因

ステータス行を調べて失敗の原因を判別してください。エラーのパラメータは標準の HTTP ステータスコードです。

1.5.2.13 チャンク長を解析中に予期しない文字が読み込まれました。%1

エラーコード	85
エラー定数	HTTP_CHUNK_LEN_BAD_CHARACTER
パラメータ 1	予期しない文字。

考えられる原因

固定長の HTTP 本文を使用してください。

1.5.2.14 自動ダイヤルアップはこのマシンではサポートされていません

エラーコード	203
エラー定数	DUN_NOT_SUPPORTED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

システムサポートが十分でないため、ダイヤルアップに失敗しました。PocketPC では cellcore.dll を使用し、Windows では IE 4.0 以降の wininet.dll を使用する必要があります。他のプラットフォームではダイヤルアップはサポートされていません。

1.5.2.15 クライアント ID は HTTP ヘッダでは使用できません

エラーコード	78
エラー定数	HTTP_CLIENT_ID_NOT_SET

考えられる原因

クライアント ID が HTTP クライアントコードに渡されませんでした。修正プログラムについては、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタにお問い合わせください。

1.5.2.16 接続試行がタイムアウトになりました

エラーコード	241
エラー定数	CONNECT_TIMEOUT

考えられる原因

接続試行がタイムアウトになりました。サーバが指定のホストとポートで実行されていないか、タイムアウト値を大きくして接続の試行に使用できる時間を増やす必要があります。

1.5.2.17 %1 を書き込み用に開けませんでした

エラーコード	230
エラー定数	COULD_NOT_OPEN_FILE_FOR_WRITE
パラメータ 1	ファイルの名前。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

指定されたファイルを書き込み用に開くことができませんでした。このファイルが正しいファイルであること、またファイルが他のアプリケーションで使用されていないことを確認してください。

1.5.2.18 HTTP ヘッダの解析エラーです: %1

エラーコード	216
エラー定数	HTTP_HEADER_PARSE_ERROR

考えられる原因

HTTP ヘッダを解析しようとしてエラーが発生しました。ヘッダの形式が間違っている可能性があります。

1.5.2.19 信用された証明書ファイル '%1' から読み込み中にエラーが発生しました

エラーコード	41
エラー定数	SECURE_TRUSTED_CERTIFICATE_READ
パラメータ 1	信頼できる証明書ファイル名。

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、信頼できる証明書ファイルを読み込むことができませんでした。次の項目を確認してください。1) 証明書ファイル名が適切に指定されています。2) 証明書ファイルが存在します。3) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。4) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。5) 証明書ファイルを開こうとしているプログラムにファイル参照の権限があります。この項目は、ユーザパーミッションかファイルパーミッション (またはその両方) を持つオペレーティングシステムだけに適用されます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.20 リモートからの予期されたデータですが、現在の要求は POST ではありません

エラーコード	89
エラー定数	HTTP_EXPECTED_POST

考えられる原因

使用しているプロキシが同期サーバと互換性がない可能性があります。設定を確認してください。

1.5.2.21 HTTP 本文に余分なデータが見つかりました: %1

エラーコード	80
エラー定数	HTTP_EXTRA_DATA_END_READ
パラメータ 1	余分なデータの最初の数文字。

考えられる原因

HTTP 本文に余分なデータが追加されています。このデータは、プロキシエージェントによって追加された可能性があります。プロキシを削除してください。

1.5.2.22 %1 へのダイヤル接続に失敗しました

エラーコード	204
エラー定数	DUN_DIAL_FAILED

考えられる原因

指定されたダイヤルアップネットワークに自動ダイヤルアップで接続を確立できませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.23 不完全な HTTP 要求の読み込みに失敗しました

エラーコード	277
エラー定数	HTTP_FAILED_READING_HEADERS

考えられる原因

同期サーバで、不完全な HTTP ヘッダのセットが受信されました。

1.5.2.24 システム証明書ストアから証明書をインポートできませんでした

エラーコード	222
エラー定数	SECURE_IMPORT_CERT_FROM_SYSTEM_STORE

考えられる原因

システム証明書ストアから証明書をインポートできませんでした。

1.5.2.25 ライブラリ %1 をロードできませんでした

エラーコード	224
エラー定数	LOAD_LIBRARY_FAILURE

考えられる原因

パスでダイナミックライブラリを見つけることができませんでした。同期に TLS 暗号化を使用しようとしている場合は、適切なライセンスを取得していることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.26 システム証明書ストアを開けませんでした

エラーコード	221
エラー定数	SECURE_OPEN_SYSTEM_CERT_STORE

考えられる原因

システム証明書ストアを開けませんでした。

1.5.2.27 CR LF の読み込みに失敗しました

エラーコード	82
エラー定数	HTTP_CRLF_MISSING

考えられる原因

使用しているプロキシが同期サーバと互換性がない可能性があります。設定を確認してください。

1.5.2.28 コード化されたチャンク長の読み込みに失敗しました

エラーコード	84
エラー定数	HTTP_CHUNK_LEN_ENCODED_MISSING

考えられる原因

固定長の HTTP 本文を使用してください。

1.5.2.29 コード化された CR LF の読み込みに失敗しました

エラーコード	81

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	HTTP_CRLF_ENCODED_MISSING

考えられる原因

使用しているプロキシが同期サーバと互換性がない可能性があります。設定を確認してください。

1.5.2.30 この機能は実装されていません

エラーコード	12
エラー定数	NOT_IMPLEMENTED

考えられる原因

実装されていない内部機能が要求されました。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.5.2.31 関数 %1 が見つかりませんでした

エラーコード	225
エラー定数	LIBRARY_ENTRY_POINT_NOT_FOUND

考えられる原因

指定されたライブラリのエントリポイントが見つかりませんでした。

1.5.2.32 ハンドシェイクエラー

エラーコード	53
エラー定数	SECURE_HANDSHAKE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

安全なハンドシェイクに失敗しました。次の項目を確認してください。1) クライアントでは、正しいホストマシンとポート番号が指定されています。2) サーバでは、正しいポート番号が指定されています。3) クライアントでは、正しい信頼できる証明書が指定されていて、サーバでは、正しい ID ファイルが指定されています。

1.5.2.33 HTTP 認証に失敗しました

エラーコード	211
エラー定数	HTTP_AUTHENTICATION_FAILED

考えられる原因

入力したユーザ ID とパスワードは拒否されました。正しく入力したかどうか確認してください。入力した場合は、正しいアクセス権があることをシステム管理者に確認してください。

1.5.2.34 HTTP プロキシの認証に失敗しました

エラーコード	212
エラー定数	HTTP_PROXY_AUTHENTICATION_FAILED

考えられる原因

入力したユーザ ID とパスワードがプロキシサーバで拒否されました。正しく入力したかどうか確認してください。入力した場合は、正しいアクセス権があることをシステム管理者に確認してください。

1.5.2.35 HTTP サーバの認証に失敗しました

エラーコード	217
エラー定数	HTTP_SERVER_AUTH_FAILED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

サーバから送信された認証情報ヘッダに不正な値が含まれているため、認証に失敗しました。正規の HTTP サーバに接続していることを確認してください。

1.5.2.36 プライベートキーのパスワードが不正です

エラーコード	287
エラー定数	BAD_PRIVATE_KEY_PASSWORD

考えられる原因

暗号化されたプライベートキーのパスワードが不正です。

1.5.2.37 内部エラー (%1) です

エラーコード	220
エラー定数	INTERNAL
パラメータ 1	内部エラーコード。

考えられる原因

ネットワークレイヤで内部エラーが発生しました。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.5.2.38 内部エラー: %1 が %2 を返しました

エラーコード	238
エラー定数	INTERNAL_API
パラメータ 1	内部 API の名前。
パラメータ 2	内部エラーコード。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ネットワークレイヤで内部エラーが発生しました。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.5.2.39 内部プロトコルがロードされませんでした: %1

エラーコード	227
エラー定数	INTERNAL_PROTOCOL_NOT_LOADED

考えられる原因

同期プロトコルをロードできませんでした。Ultra Light を使用している場合は、適切な ULEnable メソッドを呼び出していることを確認してください。

1.5.2.40 無効な圧縮型です: %1

エラーコード	232
エラー定数	INVALID_COMPRESSION_TYPE
パラメータ 1	無効な圧縮型

考えられる原因

指定された圧縮型が認識されませんでした。

1.5.2.41 ダウンロードしたファイルの保存先パス %1 が無効です

エラーコード	243
エラー定数	INVALID_LOCAL_PATH
パラメータ 1	ローカルパス。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

ダウンロードされたファイルのインストール先パスが無効です。詳細については、マニュアルを参照してください。

1.5.2.42 e2ee_type '%1' が不正です

エラーコード	261
エラー定数	E2EE_INVALID_TYPE
パラメータ 1	無効なエンツーエンドプライベートキータイプ

考えられる原因

無効な e2ee_type が指定されました。有効な値を指定してください。

1.5.2.43 無効な HTTP 文字です

エラーコード	219
エラー定数	HTTP_INVALID_CHARACTER

考えられる原因

HTTP ヘッダで予期しない文字が読み込まれました。ヘッダの形式が間違っているか、通信先から HTTP が送信されていない可能性があります。

1.5.2.44 無効な活性タイムアウト値 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません

エラーコード	200
エラー定数	SOCKET_LIVENESS_OUT_OF_RANGE
パラメータ 1	活性タイムアウト値。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

無効な活性タイムアウト値が指定されました。活性タイムアウト値は、0 ～ 65535 の間の整数にしてください。

1.5.2.45 ネットワークインタフェースライブラリが不正か破損しています: %1

エラーコード	245
エラー定数	INVALID_NETWORK_LIBRARY
パラメータ 1	ネットワークライブラリのパス。

考えられる原因

指定されたネットワークインタフェース DLL または共有オブジェクトがロードできませんでした。不正か破損している可能性があります。

1.5.2.46 不正なパラメータ '%1' です

エラーコード	1
エラー定数	PARAMETER
パラメータ 1	不正なパラメータ値。

考えられる原因

ネットワークパラメータの形式は、"name=value;[name2=value2[;...]]" です。このコードは、不正なパラメータ値を示しています。該当するパラメータ名について説明したマニュアルを参照して、パラメータ値を修正してください。

1.5.2.47 不正なポート番号 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません

エラーコード	74
エラー定数	SOCKET_PORT_OUT_OF_RANGE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	ポート番号。

考えられる原因

不正なポート番号を指定しています。ポート番号は、0 ～ 65535 の間の整数にしてください。

1.5.2.48 不正なルート証明書です

エラーコード	20
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_ROOT

考えられる原因

チェーンのルート証明書が不正です。このエラーは、パブリケーション時に定義されましたが使用されませんでした。

1.5.2.49 無効な SAP パスポートです: %1

エラーコード	311
エラー定数	INVALID_SAP_PASSPORT
パラメータ 1	SAP-PASSPORT HTTP ヘッダを使用してクライアントから受信されたローパスポートデータ。

考えられる原因

クライアントから受信された SAP-PASSPORT HTTP ヘッダ値を SAP パスポートとして解釈できませんでした。SAP-PASSPORT ヘッダで有効な SAP パスポートを送信するようにクライアントが設定されていることを確認してください。

1.5.2.50 無効な同期プロトコルです: %1

エラーコード	226

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	INVALID_SYNC_PROTOCOL

考えられる原因

指定されたプロトコルは有効な同期プロトコルではありません。

1.5.2.51 不正なセッション cookie (ML_SESSION_ID) 値です: %1

エラーコード	235
エラー定数	HTTP_MALFORMED_SESSION_COOKIE
パラメータ 1	cookie の値

考えられる原因

同期セッションの管理用の HTTP cookie が破損しています。cookie が破損している箇所を特定してください。クライアントエラーか、HTTP の仲介者が正しく動作していないことが主な原因と考えられます。

1.5.2.52 エンドツーエンド暗号化キーが一致しません

エラーコード	253
エラー定数	E2EE_MISMATCHED_KEYS

考えられる原因

リモートでのエンドツーエンド暗号化に使用された e2ee_public_key がサーバでの e2ee_private_key に一致しないため、クライアントとサーバが通信できません。

1.5.2.53 e2ee_private_key がありません

エラーコード	260

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	E2EE_MISSING_PRIVATE_KEY

考えられる原因

別のエンドツーエンド暗号化オプションが指定されましたが、e2ee_private_key オプションではありません。すべてのエンドツーエンド暗号化オプションを指定するか、削除してください。必要なエンドツーエンド暗号化オプションに、e2ee_private_key、e2ee_private_key_password があります。

1.5.2.54 e2ee_private_key ファイル '%1' の e2ee_private_key_password がありません

エラーコード	259
エラー定数	E2EE_MISSING_PRIVATE_KEY_PASSWORD
パラメータ 1	e2ee_private_key オプションによるプライベートキーファイル。

考えられる原因

e2ee_private_key ファイルは、e2ee_private_key_password がないと読み込めません。e2ee_private_key_password を入力してください。

1.5.2.55 パラメータがありません: %1

エラーコード	229
エラー定数	MISSING_PARAMETER
パラメータ 1	見つからないパラメータの名前。

考えられる原因

必要なパラメータが指定されていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.56 ml-session-id が %1 から %2 に変更されました

エラーコード	289
エラー定数	HTTP_SESSION_ID_CHANGED
パラメータ 1	この接続の、以前の ml-session-id 値
パラメータ 2	この接続の、新しい ml-session-id 値

考えられる原因

この接続の ml-session-id ヘッダ値が変更されました。これは通常、関連しない同期間の接続を再利用している HTTP プロキシによって発生します。プロキシへの各接続が同期サーバへの新しい接続になり、これらの接続がプロキシへの新しい接続で再利用されないようにプロキシを設定する必要があります。

1.5.2.57 ネットワーク通信エラーです: %1

エラーコード	313
エラー定数	NETWORK_IO
パラメータ 1	エラーの説明。

考えられる原因

ネットワークレイヤで特定のエラーが報告されました。

1.5.2.58 ネットワークインタフェースライブラリのバージョンが一致しません。予期されたバージョンは %1.%2 ですが、バージョン %3.%4 が見つかりました

エラーコード	248
エラー定数	NETWORK_LIBRARY_VERSION_MISMATCH
パラメータ 1	想定されていたメジャーバージョン。
パラメータ 2	想定されていたマイナーバージョン。
パラメータ 3	見つかったメジャーバージョン。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 4	見つかったマイナーバージョン。

考えられる原因

バージョンが間違っているため、ネットワークインタフェース DLL または共有オブジェクトがロードできませんでした。

1.5.2.59 システム証明書ストアに証明書がありませんでした

エラーコード	223
エラー定数	SECURE_NO_CERTS_IN_SYS_STORE

考えられる原因

システム証明書ストアで証明書が見つかりませんでした。

1.5.2.60 エラーはありません

エラーコード	0
エラー定数	NONE

考えられる原因

このコードは、ネットワークエラーがなかったことを示しています。

1.5.2.61 パスワードが指定されていません

エラーコード	214
エラー定数	HTTP_NO_PASSWORD

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

HTTP 認証にユーザ ID が入力されましたが、パスワードが入力されていません。認証には両方が必要です。

1.5.2.62 ピア証明書の検証パラメータが指定されませんでした

エラーコード	314
エラー定数	SECURE_NO_CERTIFICATE_VALIDATION_PARAMETERS

考えられる原因

ピア証明書の検証パラメータが指定されませんでした。ピアが信頼されていることを確認するには、certificate_name、certificate_company、または certificate_unit パラメータのうち、1 つ以上を指定してください。

1.5.2.63 サーバ証明書のパスワードが指定されていません

エラーコード	206
エラー定数	SECURE_NO_SERVER_CERTIFICATE_PASSWORD

考えられる原因

サーバ証明書のパスワードが指定されていません。サーバの暗号化されたプライベートキーを復号化するには、パスワードが必要です。

1.5.2.64 サーバ証明書が指定されていません

エラーコード	205
エラー定数	SECURE_NO_SERVER_CERTIFICATE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

サーバの証明書が指定されていません。通信のセキュリティを保護するには、サーバの証明書が必要です。指定するファイルには、サーバの証明書とプライベートキーが含まれている必要があります。

1.5.2.65 信用された証明書が %1 で見つかりません

エラーコード	42
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_COUNT

考えられる原因

指定されたファイルに証明書が入っていません。次の項目を確認してください。1) 証明書ファイル名が適切に指定されています。2) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。3) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。

1.5.2.66 信頼できるルート証明書が指定されていません

エラーコード	207
エラー定数	SECURE_NO_TRUSTED_ROOTS

考えられる原因

信頼できるルート証明書が指定されていません。通信のセキュリティを保護するには、信頼できるルート証明書が少なくとも 1 つ必要です。

1.5.2.67 ユーザ ID が指定されていません

エラーコード	213
エラー定数	HTTP_NO_USERID

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

HTTP 認証にパスワードが入力されましたが、ユーザ ID が入力されていません。認証には両方が必要です。

1.5.2.68 操作が中断されました

エラーコード	218
エラー定数	INTERRUPTED

考えられる原因

現在の操作は呼び出し元によって中断されました。

1.5.2.69 パラメータ値 '%1' は有効なブール値ではありません。値を 0 または 1 に指定します

エラーコード	4
エラー定数	PARAMETER_NOT_BOOLEAN
パラメータ 1	不正なパラメータ値。

考えられる原因

ネットワークパラメータの形式は、"name=value;[name2=value2[;...]]" です。このパラメータ値はブール値ではありません。パラメータ指定の違反箇所を探して、パラメータ値を 0 (off または False に対応) または 1 (on または True に対応) に変更してください。

1.5.2.70 パラメータ値 '%1' は有効な 16 進数値ではありません

エラーコード	5
エラー定数	PARAMETER_NOT_HEX
パラメータ 1	不正なパラメータ値。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ネットワークパラメータの形式は、"name=value;[name2=value2[;...]]" です。このパラメータ値は、16 進数値 (基数 16) ではありません。パラメータ指定の違反箇所を探して、パラメータ値を 16 進数値に変更してください。

1.5.2.71 パラメータ値 '%1' は符号なし整数ではありません

エラーコード	2
エラー定数	PARAMETER_NOT_UINT32
パラメータ 1	不正なパラメータ値。

考えられる原因

ネットワークパラメータの形式は、"name=value;[name2=value2[;...]]" です。このパラメータ値は、符号なし整数ではありません。パラメータ指定の違反箇所を探して、パラメータ値を符号なしの整数に変更してください。

1.5.2.72 パラメータ値 '%1' は符号なし整数値または範囲ではありません。範囲の形式は NNN-NNN です

エラーコード	3
エラー定数	PARAMETER_NOT_UINT32_RANGE
パラメータ 1	不正なパラメータ値。

考えられる原因

ネットワークパラメータの形式は、"name=value;[name2=value2[;...]]" です。このパラメータ値は、符号なし整数値または範囲のいずれでもありません。パラメータ指定の違反箇所を探して、パラメータ値を符号なしの整数値か範囲に変更してください。符号なしの範囲の形式は NNN-NNN です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.73 暗号化されていないサーバ･キーに対してパスワードが指定されました

エラーコード	208
エラー定数	SECURE_REDUNDANT_SERVER_CERTIFICATE_PASSWORD

考えられる原因

サーバのプライベートキーがパスワードで暗号化されていないのに、パスワードが指定されました。

1.5.2.74 プロトコルエラー

エラーコード	231
エラー定数	PROTOCOL_ERROR

考えられる原因

予期しない値またはトークンが読み込まれました。

1.5.2.75 HTTP トラフィックの代わりに暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました

エラーコード	281
エラー定数	ENCRYPTED_INSTEAD_OF_HTTP
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

HTTP トラフィックを処理していたポートで、暗号化された非 HTTP トラフィックを受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.76 HTTP トラフィックの代わりにエンドツーエンドの暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました

エラーコード	282
エラー定数	E2EE_INSTEAD_OF_HTTP
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

HTTP トラフィックを処理していたポートで、エンドツーエンドで暗号化された非 HTTP トラフィックを受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

1.5.2.77 エンドツーエンドなのにトランスポートレイヤセキュリティではない暗号化されたトラフィックをポート %1 で受信しました

エラーコード	285
エラー定数	E2EE_INSTEAD_OF_ENCR
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

TLS 暗号化トラフィックを処理していたポートで、TLS ではない、エンドツーエンドで暗号化された受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

1.5.2.78 非 HTTP トラフィックをポート %1 で受信しました

エラーコード	280
エラー定数	TCP_INSTEAD_OF_HTTP
パラメータ 1	リスニングポート。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

HTTP トラフィックを処理していたポートで、非 HTTP トラフィックを受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

1.5.2.79 アウトオブオーダ HTTP 要求がポート %1 で受信されました

エラーコード	286
エラー定数	OUT_OF_ORDER_HTTP_REQUEST
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

サーバで処理済みの別の要求に先立ち、クライアントから HTTP 要求を受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。

1.5.2.80 暗号化されていない HTTP トラフィックをポート %1 で受信しました

エラーコード	284
エラー定数	HTTP_INSTEAD_OF_ENCR
パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

暗号化トラフィックを処理していたポートで、暗号化されていない HTTP トラフィックを受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

1.5.2.81 暗号化されていないトラフィックをポート %1 で受信しました

エラーコード	283
エラー定数	TCP_INSTEAD_OF_ENCR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	リスニングポート。

考えられる原因

暗号化トラフィックを処理していたポートで、暗号化されていないトラフィックを受信したため、同期サーバが要求をアボートしました。クライアントで使用されているストリームオプションがサーバ側と一致していることを確認します。

1.5.2.82 要求ヘッダが大きすぎます

エラーコード	288
エラー定数	HTTP_HEADERS_TOO_BIG

考えられる原因

この HTTP ヘッダのヘッダが大きすぎます。header_limit HTTP オプションの値を大きくすることを検討してください。

1.5.2.83 SACI 実装が一致しません

エラーコード	250
エラー定数	SACI_IMPLEMENTATION_MISMATCH

考えられる原因

SACI 実装に互換性のない実装 ID が設定されていたため、ロードできませんでした。

1.5.2.84 信頼できないサーバ証明書です

エラーコード	24
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_NOT_TRUSTED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

サーバの証明書は信頼できる認証局によって署名されていません。次の項目を確認してください。1) 証明書ファイル名が適切に指定されています。2) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。3) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。4) 信頼できるルート証明書のクライアント側のリストに、サーバ側のルート証明書が含まれています。

1.5.2.85 サーバエラー %1 です

エラーコード	228
エラー定数	SERVER_ERROR
パラメータ 1	サーバによってレポートされたエラー。

考えられる原因

サーバによってエラーがレポートされました。詳細については、同期サーバの管理者に問い合わせてください。

1.5.2.86 同期サーバの認証に失敗しました

エラーコード	249
エラー定数	AUTHENTICATION_FAILED

考えられる原因

クライアントが同期サーバへの認証に失敗しました。

1.5.2.87 '%1' は未知の内容タイプです

エラーコード	77
エラー定数	HTTP_CONTENT_TYPE_NOT_SPECIFIED
パラメータ 1	内容タイプ。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

未知の内容タイプが指定されました。マニュアルを参照し、サポートされる内容タイプに変更してください。

1.5.2.88 ホスト名 '%1' を見つけられませんでした

エラーコード	57
エラー定数	SOCKET_HOST_NAME_NOT_FOUND
パラメータ 1	ホスト名。

考えられる原因

指定されたホスト名が見つかりませんでした。次の項目を確認してください。1) ホスト名が正しく指定されています。2) ホストがアクセス可能です。多くのシステムには、名前を指定したホストへのアクセスを検証できる ping ユーティリティが組み込まれています。3) ドメインネームサーバ (DNS) またはそれに相当するものが使用できます。DNS を使用できない場合は、ホスト名の代わりにホストの IP アドレス (例 : NNN.NNN.NNN.NNN) を指定してみてください。4) HOSTS ファイルに、ホスト名を IP アドレスにマッピングするエントリが入っています。

1.5.2.89 指定された HTTP バッファサイズは有効な範囲を越えています

エラーコード	79
エラー定数	HTTP_BUFFER_SIZE_OUT_OF_RANGE

考えられる原因

HTTP バッファサイズを修正してください。有効なバッファサイズは正の値で、ホストプラットフォームにとって大きすぎないように指定してください。

1.5.2.90 この操作を行うとブロッキングが発生します

エラーコード	13
エラー定数	WOULD_BLOCK

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ブロッキングが不要または予期されないところで、要求された操作がブロックした可能性があります。

1.5.2.91 '%1' は未知のセッションキータイプです

エラーコード	244
エラー定数	HTTP_INVALID_SESSION_KEY
パラメータ 1	セッションキータイプ。

考えられる原因

未知のセッションキータイプが指定されました。マニュアルを参照し、サポートされるセッションキータイプに変更してください。

1.5.2.92 オプション '%1' の値は、オプション '%2' の値と互換性がありません

エラーコード	315
エラー定数	INCOMPATIBLE_OPTION_VALUES

考えられる原因

2 つのオプションの値は、相互に互換性がありません。各オプションについてはマニュアルを確認してください。

1.5.2.93 %1 に指定した値が範囲から外れています

エラーコード	233
エラー定数	VALUE_OUT_OF_RANGE
パラメータ 1	パラメータの名前

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

指定された値が、パラメータに許可される値の範囲内ではありませんでした。マニュアルでパラメータの説明を参照して、値に許可される範囲を確認してください。

1.5.2.94 e2ee_private_key ファイル '%1' にプライベートキーがありません

エラーコード	256
エラー定数	E2EE_NO_PRIVATE_KEY_IN_FILE
パラメータ 1	e2ee_private_key オプションによるプライベートキーファイル。

考えられる原因

指定されたファイル名にプライベートキーが含まれていません。

1.5.2.95 この接続は、以前のエラーのために中止されます

エラーコード	279
エラー定数	CONNECTION_ABANDONED

考えられる原因

前回のエラーにより、サーバによってこの接続が強制的に閉じられました。

1.5.2.96 %1 バイトを読み込もうとしてタイムアウトになりました

エラーコード	201
エラー定数	READ_TIMEOUT
パラメータ 1	読み込めなかったバイト数。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ネットワークレイヤによって指定されたバイト数を指定時間内に読み込めませんでした。ネットワークが正常に機能しており、送信側アプリケーションがまだ動作中であることを確認してください。

1.5.2.97 %1 バイトを書き込もうとしてタイムアウトになりました

エラーコード	202
エラー定数	WRITE_TIMEOUT
パラメータ 1	書き込めなかったバイト数。

考えられる原因

ネットワークレイヤによって指定されたバイト数を指定時間内に書き込めませんでした。ネットワークが正常に機能しており、受信側アプリケーションがまだ動作中であることを確認してください。

1.5.2.98 この同期で次の HTTP 要求を待機中にタイムアウトが発生しました

エラーコード	83
エラー定数	HTTP_NO_CONTD_CONNECTION

考えられる原因

リモートサイトから送信される次の HTTP 要求の待機中に、サーバがタイムアウトになりました。この要求がサーバに届かなかった原因を判別するか、永続的な接続を試みてください。

1.5.2.99 証明書を証明書チェーンに追加できません

エラーコード	39
エラー定数	SECURE_ADD_CERTIFICATE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、証明書チェーンに証明書を追加できませんでした。システムリソースを解放してもう一度操作を行ってください。

1.5.2.100 信頼できる証明書を追加できません

エラーコード	48
エラー定数	SECURE_ADD_TRUSTED_CERTIFICATE

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、証明書チェーンに信頼できる証明書を追加できませんでした。システムリソースの不足が主な原因と考えられます。システムリソースを解放してもう一度操作を行ってください。

1.5.2.101 証明書を割り付けることができません

エラーコード	43
エラー定数	SECURE_CREATE_CERTIFICATE

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、証明書用の記憶領域を割り付けることができませんでした。システムリソースを解放してもう一度操作を行ってください。

1.5.2.102 十分なメモリを割り付けることができません

エラーコード	6
エラー定数	MEMORY_ALLOCATION

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ネットワークレイヤで十分なバイト数の記憶領域を割り付けることができませんでした。システムメモリを解放してもう一度操作を行ってください。システムメモリを解放する方法は、オペレーティングシステムとその設定方法によって異なります。最も簡単な方法は、アクティブな処理の数を減らすことです。詳細については、使用しているオペレーティングシステムのマニュアルを参照してください。

1.5.2.103 ネットワークレイヤをセキュリティレイヤに付加できません

エラーコード	26
エラー定数	SECURE_SET_IO

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤをネットワークレイヤに付加できませんでした。システムリソースを解放してもう一度操作を行ってください。

1.5.2.104 ポート %1 にソケットをバインドできません

エラーコード	60
エラー定数	SOCKET_BIND
パラメータ 1	ポート番号。

考えられる原因

ネットワークレイヤが、指定ポートにソケットをバインドできませんでした。次の項目を確認してください。1) (サーバのみ) ポートがまだ使用されていないことを確認します。ポートが使用中の場合は、そのポートで受信しているアプリケーションを停止するか、別のポートを指定してください。2) (サーバのみ) ポートの使用に関するファイアウォールの制限事項がないことを確認します。3) (クライアントのみ) client_port オプションが使用された場合は、指定したポートがまだ使用されていないことを確認します。クライアントポートを 1 つだけ指定した場合は、NNN-NNN などの範囲を使用することを検討してください。範囲が指定されていた場合は、その範囲を広げるか、別の範囲にすることを検討してください。4) (クライアントのみ) client_port オプションが使用された場合は、ポートの使用に関するファイアウォールの制限事項がないことを確認します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.105 ソケットレイヤをクリーンアップできません

エラーコード	61
エラー定数	SOCKET_CLEANUP

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットレイヤをクリーンアップできませんでした。これは、すべての接続が終了した後にだけ発生するエラーです。したがって現在の接続には影響しません。

1.5.2.106 ソケットを閉じられません

エラーコード	62
エラー定数	SOCKET_CLOSE

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットを閉じることができませんでした。フラッシュされなかった保留中の書き込みが原因で、ネットワークセッションが不完全なまま終了した可能性があります (または、終了していない可能性があります)。次の項目を確認してください。1) ネットワーク接続のどちらか一方の側でエラーが発生しました。2) 接続の反対側は正常に動作しています。3) マシンがネットワークに接続されたままになっており、ネットワークからの応答があります。

1.5.2.107 ソケットを接続できません

エラーコード	63
エラー定数	SOCKET_CONNECT

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットを接続できませんでした。次の項目を確認してください。1) マシンがネットワークに接続されています。2) ソケットレイヤは適切に初期化されています。3) 適切なホストマシンとポートが指定されています。4) ホストサーバが正常に稼働しており、適切なポートで受信しています。5) ホストマシンが、適切なソケットタイプ (TCP/IP と UDP) で受信を行っています。6) client_port オプションが使用された場合は、ポートの使用に関するファイアウォールの制限事項がないことを

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

確認します。7) オープンしているソケット数について、デバイスに制限が設けられている場合は、その値に達していないことを確認します。8) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.108 不明な HTTP セッションを続行できません

エラーコード	265
エラー定数	HTTP_UNKNOWN_SESSION

考えられる原因

同期セッションの管理用の HTTP cookie が認識されていません。同一セッションに対するすべての HTTP 要求は、同一の同期サーバインスタンスに送信される必要があります。HTTP の仲介者によって、同一セッションに対する HTTP 要求の一部が、同一の同期サーバに送信されなかったことが主な原因と考えられます。また、このエラーは、同一セッションに対して実行された複数の HTTP 要求の間に、短時間でサーバがシャットダウンおよび再起動した場合に発生することもあります。

1.5.2.109 証明書をコピーできません

エラーコード	38
エラー定数	SECURE_EXPORT_CERTIFICATE

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、証明書をコピーできませんでした。システムリソースを解放してもう一度操作を行ってください。

1.5.2.110 プライベートキーオブジェクトを作成できません

エラーコード	49
エラー定数	SECURE_CREATE_PRIVATE_KEY_OBJECT

考えられる原因

プライベートキーを読み込む前に、セキュアネットワークレイヤがプライベートキーのオブジェクトを作成できませんでした。システムリソースの不足が主な原因と考えられます。システムリソースを解放してもう一度操作を行ってください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.111 乱数オブジェクトを作成できません

エラーコード	17
エラー定数	CREATE_RANDOM_OBJECT

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、乱数生成オブジェクトを作成できませんでした。システムリソースを解放してから、もう一度接続と操作を行ってください。

1.5.2.112 TCP/IP ソケットを作成できません

エラーコード	58
エラー定数	SOCKET_CREATE_TCPIP

考えられる原因

ネットワークレイヤが TCP/IP ソケットを作成できませんでした。次の項目を確認してください。1) マシンがネットワークに接続されています。2) ソケットレイヤは適切に初期化されています。3) オープンしているソケット数について、デバイスに制限が設けられている場合は、その値に達していないことを確認します。4) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.113 UDP ソケットを作成できません

エラーコード	59
エラー定数	SOCKET_CREATE_UDP

考えられる原因

ネットワークレイヤが UDP ソケットを作成できませんでした。次の項目を確認してください。1) マシンがネットワークに接続されています。2) ソケットレイヤは適切に初期化されています。3) client_port オプションが使用された場合は、指定したポートがまだ使用されていないことを確認します。クライアントポートを 1 つだけ指定した場合は、NNN-NNN などの範囲を使用することを検討してください。範囲が指定されていた場合は、その範囲を広げるか、別の範囲にすることを検討してください。4) client_port オプションが使用された場合は、ポートの使用に関するファイアウォールの制限事項がないことを確認します。5)

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

オープンしているソケット数について、デバイスに制限が設けられている場合は、その値に達していないことを確認します。6) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.114 e2ee_private_key ファイル '%1' を復号化できません。エラーコードは %2 です

エラーコード	257
エラー定数	E2EE_DECODING_PRIVATE_KEY_FILE
パラメータ 1	e2ee_private_key オプションによるプライベートキーファイル。
パラメータ 2	エラーコード。

考えられる原因

ファイルが見つかり、内容を読み込みましたが、ファイルのデコード中にエラーが発生しました。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに連絡して、エラーコードを報告してください。

1.5.2.115 接続キューからデキューできません

エラーコード	19
エラー定数	DEQUEUING_CONNECTION

考えられる原因

キューイングされている接続 (同期) 要求を取得しようとしているときに、同期サーバでエラーが発生しました。システムリソースを解放してください。問題が解決しない場合、同期サーバを再起動してください。

1.5.2.116 localhost を判別できません

エラーコード	71
エラー定数	SOCKET_LOCALHOST_NAME_NOT_FOUND

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ネットワークレイヤが "localhost" の IP アドレスを判別できませんでした。次の項目を確認してください。1) ドメインネームサーバ (DNS) またはそれに相当するものが使用できます。DNS が使用できない場合には、代わりに localhost の IP アドレスを明示的に指定してみます (通常は 127.0.0.1)。2) HOSTS ファイルに、"localhost" 名を IP アドレスにマッピングするエントリが入っています。3) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.117 セキュリティコンテキストを複製できません

エラーコード	25
エラー定数	SECURE_DUPLICATE_CONTEXT

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、セキュリティコンテキストを複製できませんでした。システムリソースを解放してもう一度操作を行ってください。

1.5.2.118 FIPS モードを有効にできません: %1

エラーコード	309
エラー定数	CANNOT_ENABLE_FIPS_MODE
パラメータ 1	FIPS モードを有効化できない理由。

考えられる原因

暗号化層で FIPS モードを有効化できませんでした。

1.5.2.119 証明書有効期日をフェッチできません

エラーコード	37
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_EXPIRY_DATE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

証明書の有効期日を読み込むことができませんでした。次の項目を確認してください。1) パスワードが正しく入力されています。2) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。3) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。4) 証明書ファイルは破損していません。

1.5.2.120 信用された証明書ファイル '%1' を見つけられません

エラーコード	40
エラー定数	SECURE_TRUSTED_CERTIFICATE_FILE_NOT_FOUND
パラメータ 1	信頼できる証明書ファイル名。

考えられる原因

証明書ファイルが見つかりませんでした。次の項目を確認してください。1) 証明書ファイル名が適切に指定されています。2) 証明書ファイルが存在します。3) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。4) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。5) 証明書ファイルを開こうとしているプログラムにファイル参照の権限があります。この項目は、ユーザパーミッションかファイルパーミッション (またはその両方) を持つオペレーティングシステムだけに適用されます。

1.5.2.121 乱数を生成できません

エラーコード	14
エラー定数	GENERATE_RANDOM

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤでは乱数が必要ですが、それを生成できませんでした。システムリソースを解放してから、もう一度接続と操作を行ってください。

1.5.2.122 ソケットのローカル名を取得できません

エラーコード	64
エラー定数	SOCKET_GET_NAME

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットのローカル名を判別できませんでした。TCP/IP 接続には、各接続の両端にポート専用に付加されたソケットがあります。ソケットのローカル名にはこのポート番号が含まれており、これは、接続時にネットワークによって割り当てられます。次の項目を確認してください。1) マシンがネットワークに接続されたままになっており、ネットワークからの応答があります。2) 接続の反対側は正常に動作しています。3) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.123 アドレスからホストを取得できません

エラーコード	72
エラー定数	SOCKET_GET_HOST_BY_ADDR

考えられる原因

ネットワークレイヤが、IP アドレスを使用してホスト名を取得できませんでした。このエラーは、パブリケーション時に定義されましたが使用されませんでした。

1.5.2.124 ソケットのオプション番号 %1 を取得できません

エラーコード	65
エラー定数	SOCKET_GET_OPTION
パラメータ 1	検索中のソケットオプション。

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットオプションを取得できませんでした。このエラーは、接続が失われたことを示す最初の徴候であると考えられます。次の項目を確認してください。1) マシンがネットワークに接続されたままになっており、ネットワークからの応答があります。2) 接続の反対側は正常に動作しています。3) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.125 証明書をインポートできません

エラーコード	44
エラー定数	SECURE_IMPORT_CERTIFICATE

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、証明書をインポートできませんでした。次の項目を確認してください。1) 証明書ファイル名が適切に指定されています。2) 証明書ファイルが存在します。3) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。4) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。

1.5.2.126 乱数ジェネレータを初期化できません

エラーコード	15
エラー定数	INIT_RANDOM

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、乱数ジェネレータを初期化できませんでした。システムリソースを解放してから、もう一度接続と操作を行ってください。

1.5.2.127 ソケットレイヤを初期化できません

エラーコード	70
エラー定数	SOCKET_STARTUP

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットレイヤを初期化できませんでした。次の項目を確認してください。1) ソケットレイヤが適切にインストールされています。正しいネットワークインタフェースライブラリが存在し、アクセス可能になっていなければなりません。2) ネットワークにマシンが接続されており、ネットワークからの応答があります。3) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.128 ソケットで受信できません。バックログは %1 です

エラーコード	67
エラー定数	SOCKET_LISTEN
パラメータ 1	要求されたリスナバックログ。

考えられる原因

サーバがソケットで受信できません。バックログとは、ある一定期間に保留中になっている可能性がある、キューイングされた接続要求の最大数のことです。次の項目を確認してください。1) マシンがネットワークに接続されたままになっており、ネットワークからの応答があります。2) 現在のマシンでソケットリスナが動作するのを妨げるファイアウォールやその他の制限事項がありません。3) マシンに制限がある場合、バックログ設定が制限内に収まっています。4) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.129 MLSACIGetE2EEIface をロードできません

エラーコード	312
エラー定数	E2EE_REQUESTED_BUT_MISSING

考えられる原因

エンドツーエンド暗号化が要求されましたが、暗号化ライブラリで MLSACIGetE2EEIface がエクスポートされません。

1.5.2.130 ネットワークインタフェースライブラリをロードできません

エラーコード	73
エラー定数	LOAD_NETWORK_LIBRARY

考えられる原因

ネットワークインタフェースライブラリを検出してロードすることができませんでした (またはそのいずれか)。次の項目を確認してください。1) ソケットレイヤが適切にインストールされています。適切なネットワークインタフェースライブラリ (または DLL か共有オブジェクト) が存在しており、アクセス可能になっていなければなりません。2) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.131 ファイル '%1' を開けません

エラーコード	264
エラー定数	COULD_NOT_OPEN_FILE
パラメータ 1	ファイルの名前。

考えられる原因

指定されたファイルを開けませんでした。

1.5.2.132 証明書ファイル '%1' を開けません

エラーコード	33
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_FILE_NOT_FOUND
パラメータ 1	証明書ファイル名。

考えられる原因

証明書ファイルを開けませんでした。次の項目を確認してください。1) 証明書ファイル名が適切に指定されています。2) 証明書ファイルが存在します。3) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。4) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。5) 証明書ファイルを開こうとしているプログラムにファイルを読み込む権限があります。この項目は、ユーザパーミッションかファイルパーミッション (またはその両方) を持つオペレーティングシステムだけに適用されます。

1.5.2.133 cookie を解析できません: '%1'

エラーコード	88
エラー定数	HTTP_UNABLE_TO_PARSE_COOKIE
パラメータ 1	set cookie ヘッダ。

考えられる原因

破損している set cookie ヘッダを判別してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.134 パラメータ文字列 '%1' を解析できません

エラーコード	7
エラー定数	PARSE
パラメータ 1	解析できなかったパラメータ文字列。

考えられる原因

ネットワークパラメータの形式は、"name=value;[name2=value2[;...]]" です。オプションで、カッコ内にパラメータの全リストを入力できます。入力された文字列はこの表記規則に従っていません。文字列を検査して、フォーマット上の問題を修正してからもう一度操作を行ってください。

1.5.2.135 %1 バイトを読み込めません

エラーコード	8
エラー定数	READ
パラメータ 1	読み込めなかったバイト数。

考えられる原因

ネットワークレイヤによって指定されたバイト数を読み込めませんでした。読み込みは、より規模の大きいネットワーク操作の一部として行われます。たとえば、ネットワークレイヤによっては、サブレイヤを設定して、ここで上位レイヤの基本操作の一部として読み込みと書き込みを行います。通常、読み込みエラーは次のような事柄が原因で発生します。1) ネットワークに、読み込みを失敗させる問題が生じました。もう一度接続と操作を行ってください。2) 接続がタイムアウトしました。もう一度接続と操作を行ってください。3) 反対側の接続が完全に終了しました。クライアントかサーバまたはその両方のログで、接続が削除された理由を示すエラーを確認してください。出力ログのエラーを調べて原因を解決し、もう一度操作を行ってください。4) 接続の反対側で処理がアボートされました。クライアントかサーバまたはその両方の出力ログで、処理がアボートされた理由を示すエラーを確認してください。通常の方法以外のやり方で処理が停止された場合は、出力ログにエラーは記録されません。もう一度接続と操作を行ってください。5) システムリソースが不足しており、読み込みを実行できません。システムリソースを解放してから、もう一度接続と操作を行ってください。再度行ってもうまくいかない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

1.5.2.136 証明書を読み込めません

エラーコード	34

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	SECURE_READ_CERTIFICATE

考えられる原因

証明書ファイルが読み込めませんでした。次の項目を確認してください。1) パスワードが正しく入力されています。2) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。3) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。4) 証明書ファイルは破損していません。

1.5.2.137 e2ee パブリックキーを読み込めません

エラーコード	263
エラー定数	E2EE_PUBLIC_KEY

考えられる原因

エンドツーエンド暗号化のパブリックキーを読み込もうとして、エラーが発生しました。

1.5.2.138 e2ee_private_key ファイル '%1' を読み込めません。エラーコードは %2 です

エラーコード	255
エラー定数	E2EE_READING_PRIVATE_KEY
パラメータ 1	e2ee_private_key オプションによるプライベートキーファイル。
パラメータ 2	エラーコード。

考えられる原因

e2ee_private_key ファイルの読み込み中にエラーが発生しました。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに連絡して、エラーコードを報告してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.139 e2ee_private_key ファイル '%1' を読み込めません。エラーコードは %2 です

エラーコード	258
エラー定数	E2EE_READING_PRIVATE_KEY_FILE
パラメータ 1	e2ee_private_key オプションによるプライベートキーファイル。
パラメータ 2	エラーコード。

考えられる原因

指定されたファイルが読み込めませんでした。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに連絡して、エラーコードを報告してください。

1.5.2.140 プライベートキーを読み込めません

エラーコード	35
エラー定数	SECURE_READ_PRIVATE_KEY

考えられる原因

証明書ファイルからプライベートキーを読み込めませんでした。次の項目を確認してください。1) パスワードが正しく入力されています。2) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。3) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。4) 証明書ファイルは破損していません。

1.5.2.141 乱数ジェネレータにシードを設定できません

エラーコード	16
エラー定数	SEED_RANDOM

考えられる原因

セキュアネットワークレイヤが、乱数ジェネレータにシードを設定できませんでした。システムリソースを解放してから、もう一度接続と操作を行ってください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.142 ソケットのステータスを選択できません

エラーコード	69
エラー定数	SOCKET_SELECT

考えられる原因

ネットワークレイヤで、読み込みまたは書き込み可能状態のソケットに対して待ち状態に入ろうとするエラーが発生しました。次の項目を確認してください。1) ネットワークにマシンが接続されており、ネットワークからの応答がある。2) 接続の反対側は正常に動作している。3) 使用できるシステムリソースが十分にある。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.143 ソケットのオプション番号 %1 を設定できません

エラーコード	66
エラー定数	SOCKET_SET_OPTION
パラメータ 1	設定中のソケットオプション。

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットオプションを設定できませんでした。このエラーは、接続が失われたことを示す最初の徴候であると考えられます。次の項目を確認してください。1) マシンがネットワークに接続されたままになっており、ネットワークからの応答があります。2) 接続の反対側は正常に動作しています。3) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.144 プライベートキーを設定できません

エラーコード	36
エラー定数	SECURE_SET_PRIVATE_KEY

考えられる原因

プライベートキーを使用できませんでした。次の項目を確認してください。1) パスワードが正しく入力されています。2) 証明書ファイルに証明書が 1 つ以上入っています。3) 証明書ファイルに適切な証明書が入っています。4) 証明書ファイルは破損していません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.145 ソケットをシャットダウンできません

エラーコード	68
エラー定数	SOCKET_SHUTDOWN

考えられる原因

ネットワークレイヤがソケットをシャトダウンできませんでした。次の項目を確認してください。1) ネットワークにマシンが接続されており、ネットワークからの応答があります。2) 接続の反対側は正常に動作しています。3) 使用できるシステムリソースが十分あります。不足していれば、システムリソースを解放してください。

1.5.2.146 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書チェーンが長すぎます

エラーコード	302
エラー定数	PEER_VAL_CERT_CHAIN_TOO_LONG
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書チェーンの長さが最大の深さを超えています。

1.5.2.147 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書が信頼されていません

エラーコード	306
エラー定数	PEER_VAL_CERT_UNTRUSTED
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ルート CA が、指定された目的に対して認証済みとしてマーク付けされていません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.148 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書が却下されました

エラーコード	307
エラー定数	PEER_VAL_CERT_REJECTED
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ルート CA が、指定された目的を拒否するようにマーク付けされています。

1.5.2.149 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の notAfter フィールドのフォーマットエラーです

エラーコード	297
エラー定数	PEER_VAL_ERROR_IN_CERT_NOT_AFTER_FIELD
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書の notAfter フィールドに無効な時刻が含まれています。

1.5.2.150 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の notBefore フィールドのフォーマットエラーです

エラーコード	296
エラー定数	PEER_VAL_ERROR_IN_CERT_NOT_BEFORE_FIELD
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書の notBefore フィールドに無効な時刻が含まれています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.151 ピア証明書 '%1' を検証できません: 一般的なエラーです

エラーコード	308
エラー定数	PEER_VAL_GENERAL
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

特定または予期しない一般エラーのため、ピア証明書を検証できませんでした。

1.5.2.152 ピア証明書 '%1' を検証できません: 無効な CA 証明書です

エラーコード	303
エラー定数	PEER_VAL_INVALID_CA
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

CA 証明書が無効です。CA 証明書でないか、拡張子が指定した目的と一致しません。

1.5.2.153 ピア証明書 '%1' を検証できません: パス長の制約を超えています

エラーコード	304
エラー定数	PEER_VAL_PATH_LENGTH_EXCEEDED
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書を検証しようとしたときにパス長を超えました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.154 ピア証明書 '%1' を検証できません: 自己署名証明書です

エラーコード	298
エラー定数	PEER_VAL_DEPTH_ZERO_SELF_SIGNED_CERT
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書が自己署名されていて、信頼できる証明書リストに見つかりませんでした。

1.5.2.155 ピア証明書 '%1' を検証できません: ルート証明書が信頼されていません

エラーコード	299
エラー定数	PEER_VAL_SELF_SIGNED_CERT_IN_CHAIN
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピアから送信された証明書チェーンを使用して証明書チェーンを検証できましたが、信頼できる認証局のリストにルートが見つかりませんでした。

1.5.2.156 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の期限は終了しました

エラーコード	295
エラー定数	PEER_VAL_CERT_HAS_EXPIRED
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書の有効期限が切れています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.157 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書はまだ有効ではありません

エラーコード	294
エラー定数	PEER_VAL_CERT_NOT_YET_VALID
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書が使用されるのが早すぎます。現在の時刻は、ピア証明書を使用できる時間範囲よりも前です。

1.5.2.158 ピア証明書 '%1' を検証できません: 発行者のパブリックキーをデコードできません

エラーコード	292
エラー定数	PEER_VAL_UNABLE_TO_DECODE_ISSUER_PUBLIC_KEY
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書の発行者のパブリックキーを読み込めませんでした。

1.5.2.159 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の署名を復号化できません

エラーコード	291
エラー定数	PEER_VAL_UNABLE_TO_DECRYPT_CERT_SIGNATURE
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書の署名を復号化できませんでした。無効または予期しない形式の証明書である可能性があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.160 ピア証明書 '%1' を検証できません: 発行者の証明書が見つかりません

エラーコード	290
エラー定数	PEER_VAL_UNABLE_TO_GET_ISSUER_CERT
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

検索された証明書の中で、発行者の証明書が見つかりませんでした。これは通常、信頼できる証明書リストが完全でないことを意味します。

1.5.2.161 ピア証明書 '%1' を検証できません: ローカル発行者の証明書を取得できません

エラーコード	300
エラー定数	PEER_VAL_UNABLE_TO_GET_ISSUER_CERT_LOCALLY
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

発行者の証明書がピアから送信されておらず、信頼できる認証局のリスト内に存在しません。

1.5.2.162 ピア証明書 '%1' を検証できません: 証明書の署名を検証できません

エラーコード	293
エラー定数	PEER_VAL_CERT_SIGNATURE_FAILURE
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

ピア証明書の署名が無効です。ピア証明書の署名を確認してください。

1.5.2.163 ピア証明書 '%1' を検証できません: 最初の証明書を確認できません

エラーコード	301
エラー定数	PEER_VAL_UNABLE_TO_VERIFY_LEAF_SIGNATURE
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書チェーンに証明書が 1 つだけ含まれていて、自己署名されていません。

1.5.2.164 ピア証明書 '%1' を検証できません: サポートされていない証明書の目的です

エラーコード	305
エラー定数	PEER_VAL_INVALID_PURPOSE
パラメータ 1	ピア証明書の名前。

考えられる原因

ピア証明書を指定された目的に使用できません。これは通常、ピア証明書が双方向暗号化に対して作成されなかったことを意味します。ピア証明書が双方向暗号化を許可するように設定されていることを確認してください。

1.5.2.165 %1 バイトを書き込めません

エラーコード	9
エラー定数	WRITE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	書き込めなかったバイト数。

考えられる原因

指定されたバイト数をネットワークレイヤに書き込むことができません。書き込みは、より規模の大きいネットワーク操作の一部として行われます。たとえば、ネットワークレイヤによっては、サブレイヤを設定して、ここで上位レイヤの基本操作の一部として読み込みと書き込みを行います。通常、書き込みエラーは次のような事柄が原因で発生します。1) ネットワークに、書き込みを失敗させる問題が生じました。もう一度接続と操作を行ってください。2) 接続がタイムアウトしました。もう一度接続と操作を行ってください。3) 反対側の接続が完全に終了した。クライアントかサーバまたはその両方のログで、接続が削除された理由を示すエラーを確認してください。出力ログのエラーを調べて原因を解決し、もう一度操作を行ってください。4) 接続の反対側で処理がアボートされました。クライアントかサーバまたはその両方の出力ログで、処理がアボートされた理由を示すエラーを確認してください。通常の方法以外のやり方で処理が停止された場合は、出力ログにエラーは記録されません。もう一度接続と操作を行ってください。5) システムリソースが不足しており、書き込みを実行できません。システムリソースを解放してから、もう一度接続と操作を行ってください。再度行ってもうまくいかない場合は、ネットワーク管理者に問い合わせてください。

1.5.2.166 ヘッダを復号化しているときに予期しない HTTP ステータス %1 になりました

エラーコード	236
エラー定数	HTTP_INTERNAL_HEADER_STATE
パラメータ 1	ヘッダの内部ステータス

考えられる原因

HTTP ヘッダをデコードできませんでした。これは通常は起こるはずのない内部エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.5.2.167 予期しない内部 HTTP 要求タイプ %1 です

エラーコード	237
エラー定数	HTTP_INTERNAL_REQUEST_TYPE
パラメータ 1	内部 HTTP 要求タイプ

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

HTTP 要求タイプを判別できませんでした。これは通常は起こるはずのない内部エラーです。弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.5.2.168 予期しないプライベートキータイプです。%1 を予期していましたが、e2ee_private_key ファイル '%3' に %2 が見つかりました

エラーコード	254
エラー定数	E2EE_UNEXPECTED_PRIVATE_KEY_TYPE
パラメータ 1	e2ee_type オプションによるエンツーエンドプライベートキータイプ。
パラメータ 2	ファイルによるエンツーエンドプライベートキータイプ。
パラメータ 3	e2ee_private_key オプションによるプライベートキーファイル。

考えられる原因

e2ee_private_key ファイルで見つかったプライベートキータイプは、e2ee_type で指定されたタイプと一致しません。

1.5.2.169 予期しないパブリックキーエンドツーエンド暗号化タイプです。%1 を予期していましたが、%2 を受信しました

エラーコード	252
エラー定数	E2EE_UNEXPECTED_PUBLIC_KEY_ENC_TYPE
パラメータ 1	サーバによるエンツーエンド暗号化タイプ。
パラメータ 2	クライアントによるエンツーエンド暗号化タイプ。

考えられる原因

クライアントは、サーバで指定された e2ee_type とは異なる e2ee_type 値を送信しました。両者が同じであることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.170 予期しない要求タイプです: %1

エラーコード	234
エラー定数	UNEXPECTED_HTTP_REQUEST_TYPE
パラメータ 1	HTTP 要求タイプ

考えられる原因

この HTTP 要求タイプはこの時点では予期されていませんでした。同期クライアントではない HTTP クライアントが主な原因と考えられます。

1.5.2.171 不明な HTTP User-Agent または要求タイプです

エラーコード	278
エラー定数	HTTP_BAD_REQUEST

考えられる原因

同期サーバで、不明な User-Agent ヘッダまたは不明な要求タイプが指定された HTTP 要求が受信されました。

1.5.2.172 クライアントから、不明なパブリックキーエンドツーエンド暗号化タイプが送信されました: %1

エラーコード	251
エラー定数	E2EE_UNKNOWN_PUBLIC_KEY_ENC_TYPE
パラメータ 1	エンドツーエンド暗号化タイプコード

考えられる原因

クライアントは、サーバで認識されない e2ee_type 値を送信しました。サーバのバージョンがリモートのバージョンと同じかそれ以上であることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.173 未知の転送エンコードです: '%1'

エラーコード	87
エラー定数	HTTP_UNKNOWN_TRANSFER_ENCODING
パラメータ 1	未知のエンコード。

考えられる原因

未知の転送エンコードがどのように生成されているかを判別してください。

1.5.2.174 認識されない通称 '%1' です

エラーコード	52
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_COMMON_NAME
パラメータ 1	通称。

考えられる原因

指定された通称は証明書チェーンに存在しません。次の項目を確認してください。1) 通称が正しく入力されています。2) 適切な証明書ファイルが指定されています。3) 証明書チェーンに通称が存在しています。viewcert ユーティリティを使用して上記を確認できます。

1.5.2.175 認識されない組織 '%1' です

エラーコード	21
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_COMPANY_NAME
パラメータ 1	組織名。

考えられる原因

指定された組織名は証明書チェーンに存在しません。次の項目を確認してください。1) 組織名が正しく入力されています。2) 適切な証明書ファイルが指定されています。3) 証明書チェーンに組織名が存在しています。viewcert ユーティリティを使用して上記を確認できます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.5.2.176 認識されない組織単位 '%1' です

エラーコード	51
エラー定数	SECURE_CERTIFICATE_COMPANY_UNIT
パラメータ 1	組織単位名。

考えられる原因

指定された組織単位は証明書チェーンに存在しません。次の項目を確認してください。1) 会社名が正しく入力されています。2) 適切な証明書ファイルが指定されています。3) 証明書チェーンに会社名が存在しています。viewcert ユーティリティを使用して上記を確認できます。

1.5.2.177 認識できない TLS タイプ %1 です

エラーコード	240
エラー定数	UNRECOGNIZED_TLS_TYPE
パラメータ 1	TLS タイプ

考えられる原因

TLS タイプが無効です。有効なタイプについては、マニュアルを参照してください。

1.5.2.178 サポートされない HTTP 認証アルゴリズムです: %1

エラーコード	215
エラー定数	HTTP_UNSUPPORTED_AUTH_ALGORITHM

考えられる原因

サーバが要求した HTTP ダイジェスト認証アルゴリズムは、サポートされていません。サポートされているのは「MD5」と「MD5-sess」だけです。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.5.2.179 認識されない HTTP バージョンです: %1

エラーコード	54
エラー定数	HTTP_VERSION
パラメータ 1	要求された HTTP バージョン。

考えられる原因

要求された HTTP バージョンはサポートされていません。マニュアルを調べて、サポート対象の HTTP バージョンを指定してください。パブリケーション時のサポート対象 HTTP バージョンは 1.0 と 1.1 です。

1.6 Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ

Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージは、Mobile Link Replay ユーティリティメッセージログに書き込まれます。

各メッセージには、数値エラーコードがあります。多くのメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ (エラーコード順) [1198 ページ]

Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ (五十音順) [1202 ページ]

関連情報

Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ [1227 ページ]

1.6.1 Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
0	エラーはありません。または未知のエラーです [1218 ページ]
-5001	リプレイに失敗しました [1223 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-5002	MLReplay は正しく初期化できませんでした [1208 ページ]
-5003	次の理由により、MLReplay は Mobile Link サーバに接続できませんでした: '%1' [1212 ページ]
-5005	MLReplay は、記録されたプロトコルファイル %1 を開けませんでした [1217 ページ]
-5006	記録されたプロトコルを読み取る際にエラーが発生しました [1206 ページ]
-5007	MLReplay は、予期しない量のデータを Mobile Link サーバに送信しています [1211 ページ]
-5008	MLReplay は、リモート ID の GUID を生成できませんでした [1208 ページ]
-5009	メモリの割り付けに失敗しました [1207 ページ]
-5010	指定したユーザ名は長すぎます [1225 ページ]
-5011	指定したリモート ID は長すぎます [1225 ページ]
-5012	指定したパスワードは長すぎます [1225 ページ]
-5016	ログファイル %1 を開くことができません [1227 ページ]
-5017	ログを初期化できません [1227 ページ]
-5018	MLReplay は、ファイル %1 を開いて、シミュレートされたクライアント情報を取得することができませんでした [1217 ページ]
-5019	シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルのフォーマットが、予期していたフォーマットと異なります。フォーマットは、'[ユーザ名]、[パスワード]、[リモート ID]、[最終ダウンロード時刻]' の形式の行から構成されていなければなりません [1219 ページ]
-5020	MLReplay が、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルにアクセスするときに、ファイル I/O エラーが発生しました [1205 ページ]
-5022	Replay API Generator は、ファイル '%1' を開くことができませんでした [1223 ページ]
-5023	記録されたプロトコルファイルは破損しています [1221 ページ]
-5024	記録されたプロトコルからスキーマ情報を取得できませんでした [1224 ページ]
-5026	記録されたプロトコルから読み取られたスキーマ情報は、正常に解析されませんでした [1224 ページ]
-5028	記録されたプロトコルから、トランザクション情報を確認できません [1226 ページ]
-5029	リプレイ API ジェネレーターは、正常に初期化することができませんでした [1222 ページ]
-5030	Mobile Link サーバの応答を待機中に、MLReplay がタイムアウトしました [1211 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-5031	Mobile Link サーバを待機中に MLReplay がタイムアウトしたので、MLReplay はダウンロードのリプレイに失敗しました [1210 ページ]
-5032	MLReplay は、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルを閉じることができませんでした [1212 ページ]
-5034	MLReplay は、記録されたプロトコルファイルを閉じることができませんでした [1212 ページ]
-5035	記録されたプロトコルへのアクセス中にエラーが発生しました [1206 ページ]
-5036	MLReplay は %1 をロードできませんでした [1213 ページ]
-5038	MLReplay は CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です [1213 ページ]
-5039	MLReplay は、必須コールバックである IdentifySimulatedClient をロードできませんでした [1217 ページ]
-5042	MLReplay は、データを Mobile Link サーバにアップロードできませんでした [1210 ページ]
-5043	MLReplay は、Mobile Link サーバから予期せぬデータを受信しました [1211 ページ]
-5044	記録されたプロトコルからトランザクション情報を確認するときに、不明 SQL ドメインタイプが見つかりました [1206 ページ]
-5045	CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックは失敗しました。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です [1219 ページ]
-5046	GetUploadTransaction コールバックに失敗しました [1220 ページ]
-5047	IdentifySimulatedClient コールバックに失敗しました [1220 ページ]
-5048	MLReplay は、必須コールバックである FiniIdentifySimulatedClient をロードできませんでした [1214 ページ]
-5050	MLReplay は DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です [1214 ページ]
-5051	Replay API Generator は、ファイル '%1' に書き込みできませんでした [1223 ページ]
-5052	Replay API Generator は、ファイル '%1' を閉じることができませんでした [1222 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-5053	Replay API Generator は、リプレイ API の生成に失敗しました [1222 ページ]
-5054	テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません [1207 ページ]
-5055	MLReplay は FreeAllUploadRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、FreeAllUploadRows コールバックが必要です [1215 ページ]
-5056	MLReplay は GetNumUploadTables コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumUploadTables コールバックが必要です [1215 ページ]
-5057	MLReplay は GetUploadTable コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetUploadTable コールバックが必要です [1216 ページ]
-5058	MLReplay は GetNumRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumRows コールバックが必要です [1215 ページ]
-5059	MLReplay は GetRow コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetRow コールバックが必要です [1216 ページ]
-5060	MLReplay で、シミュレートされたクライアントは成功したと確認されたのに、ReportEndOfReplay コールバックは false を返しました [1224 ページ]
-5061	GlobalInit コールバックは失敗しました [1220 ページ]
-5062	記録されたプロトコルが DBMLSync クライアントから発生したのかどうかを確認できません [1226 ページ]
-5064	次の理由により、MLReplay は、正しく初期化できませんでした: '%1' [1209 ページ]
-5065	次のネットワークエラーが原因で、MLReplay は失敗しました: '%1' [1208 ページ]
-5066	この CPU では、空間のサポートは利用できません [1219 ページ]
-5067	-n オプションを使用して指定されたシミュレートされたクライアント数が、シミュレートされたクライアントの情報ファイルに指定されているシミュレートされたクライアント数を上回っています [1221 ページ]
-5068	MLReplay は繰り返し %1 の準備に失敗しました [1209 ページ]
-5069	MLReplay は繰り返し %1 の準備に次の理由で失敗しました: '%2' [1209 ページ]
-5070	空間ライブラリエラー: '%1' [1218 ページ]
-5071	Replay API バージョン '%1' は有効ではありません [1218 ページ]
-5072	指定したスクリプトバージョンは長すぎます [1225 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
-5073	無効な活性タイムアウト値 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません [1207 ページ]
-5074	MLReplay は予期しない進行状況オフセット不一致警告を Mobile Link サーバから受信しました [1210 ページ]
-5075	記録された %1 は、このバージョンの MLReplay には対応しないプロトコルバージョンです [1204 ページ]
-5076	記録された %1 は、このバージョンの Replay API Generator には対応しないプロトコルバージョンです [1205 ページ]
-5077	リプレイ API ジェネレーターは、%1 を作成できませんでした [1221 ページ]

1.6.2 Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

記録された %1 は、このバージョンの MLReplay には対応しないプロトコルバージョンです [1204 ページ]

記録された %1 は、このバージョンの Replay API Generator には対応しないプロトコルバージョンです [1205 ページ]

MLReplay が、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルにアクセスするときに、ファイル I/O エラーが発生しました [1205 ページ]

記録されたプロトコルへのアクセス中にエラーが発生しました [1206 ページ]

記録されたプロトコルを読み取る際にエラーが発生しました [1206 ページ]

記録されたプロトコルからトランザクション情報を確認するときに、不明 SQL ドメインタイプが見つかりました [1206 ページ]

テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません [1207 ページ]

無効な活性タイムアウト値 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません [1207 ページ]

メモリの割り付けに失敗しました [1207 ページ]

MLReplay は、リモート ID の GUID を生成できませんでした [1208 ページ]

次のネットワークエラーが原因で、MLReplay は失敗しました: '%1' [1208 ページ]

MLReplay は正しく初期化できませんでした [1208 ページ]

次の理由により、MLReplay は、正しく初期化できませんでした: '%1' [1209 ページ]

MLReplay は繰り返し %1 の準備に失敗しました [1209 ページ]

MLReplay は繰り返し %1 の準備に次の理由で失敗しました: '%2' [1209 ページ]

Mobile Link サーバを待機中に MLReplay がタイムアウトしたので、MLReplay はダウンロードのリプレイに失敗しました [1210 ページ]

MLReplay は、データを Mobile Link サーバにアップロードできませんでした [1210 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

MLReplay は予期しない進行状況オフセット不一致警告を Mobile Link サーバから受信しました [1210 ページ]

MLReplay は、予期しない量のデータを Mobile Link サーバに送信しています [1211 ページ]

MLReplay は、Mobile Link サーバから予期せぬデータを受信しました [1211 ページ]

Mobile Link サーバの応答を待機中に、MLReplay がタイムアウトしました [1211 ページ]

MLReplay は、記録されたプロトコルファイルを閉じることができませんでした [1212 ページ]

MLReplay は、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルを閉じることができませんでした [1212 ページ]

次の理由により、MLReplay は Mobile Link サーバに接続できませんでした: '%1' [1212 ページ]

MLReplay は %1 をロードできませんでした [1213 ページ]

MLReplay は CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です [1213 ページ]

MLReplay は DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です [1214 ページ]

MLReplay は、必須コールバックである FiniIdentifySimulatedClient をロードできませんでした [1214 ページ]

MLReplay は FreeAllUploadRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、FreeAllUploadRows コールバックが必要です [1215 ページ]

MLReplay は GetNumRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumRows コールバックが必要です [1215 ページ]

MLReplay は GetNumUploadTables コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumUploadTables コールバックが必要です [1215 ページ]

MLReplay は GetRow コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetRow コールバックが必要です [1216 ページ]

MLReplay は GetUploadTable コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetUploadTable コールバックが必要です [1216 ページ]

MLReplay は、必須コールバックである IdentifySimulatedClient をロードできませんでした [1217 ページ]

MLReplay は、ファイル %1 を開いて、シミュレートされたクライアント情報を取得することができませんでした [1217 ページ]

MLReplay は、記録されたプロトコルファイル %1 を開けませんでした [1217 ページ]

エラーはありません。または未知のエラーです [1218 ページ]

Replay API バージョン '%1' は有効ではありません [1218 ページ]

空間ライブラリエラー: '%1' [1218 ページ]

この CPU では、空間のサポートは利用できません [1219 ページ]

CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックは失敗しました。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です [1219 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルのフォーマットが、予期していたフォーマットと異なります。フォーマットは、'[ユーザ名]、[パスワード]、[リモート ID]、[最終ダウンロード時刻]' の形式の行から構成されていなければなりません [1219 ページ]

GetUploadTransaction コールバックに失敗しました [1220 ページ]

GlobalInit コールバックは失敗しました [1220 ページ]

IdentifySimulatedClient コールバックに失敗しました [1220 ページ]

-n オプションを使用して指定されたシミュレートされたクライアント数が、シミュレートされたクライアントの情報ファイルに指定されているシミュレートされたクライアント数を上回っています [1221 ページ]

記録されたプロトコルファイルは破損しています [1221 ページ]

リプレイ API ジェネレーターは、%1 を作成できませんでした [1221 ページ]

Replay API Generator は、リプレイ API の生成に失敗しました [1222 ページ]

リプレイ API ジェネレーターは、正常に初期化することができませんでした [1222 ページ]

Replay API Generator は、ファイル '%1' を閉じることができませんでした [1222 ページ]

Replay API Generator は、ファイル '%1' を開くことができませんでした [1223 ページ]

Replay API Generator は、ファイル '%1' に書き込みできませんでした [1223 ページ]

リプレイに失敗しました [1223 ページ]

MLReplay で、シミュレートされたクライアントは成功したと確認されたのに、ReportEndOfReplay コールバックは false を返しました [1224 ページ]

記録されたプロトコルからスキーマ情報を取得できませんでした [1224 ページ]

記録されたプロトコルから読み取られたスキーマ情報は、正常に解析されませんでした [1224 ページ]

指定したパスワードは長すぎます [1225 ページ]

指定したリモート ID は長すぎます [1225 ページ]

指定したスクリプトバージョンは長すぎます [1225 ページ]

指定したユーザ名は長すぎます [1225 ページ]

記録されたプロトコルから、トランザクション情報を確認できません [1226 ページ]

記録されたプロトコルが DBMLSync クライアントから発生したのかどうかを確認できません [1226 ページ]

ログを初期化できません [1227 ページ]

ログファイル %1 を開くことができません [1227 ページ]

1.6.2.1 記録された %1 は、このバージョンの MLReplay には対応しないプロトコルバージョンです

エラーコード	-5075

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	MLREPLAY_INCOMPATIBLE_RECORDED_PROTOCOL_VERSION
パラメータ 1	記録されたプロトコルファイルから取得された記録済みプロトコルバージョン

考えられる原因

記録されたプロトコルファイルから取得された記録済みプロトコルバージョンが、使用している MLReplay のバージョンより新しい Mobile Link サーバによって記録されています。

1.6.2.2 記録された %1 は、このバージョンの Replay API Generator には対応しないプロトコルバージョンです

エラーコード	-5076
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_INCOMPATIBLE_RECORDED_PROTOCOL_VERSION
パラメータ 1	記録されたプロトコルファイルから取得された記録済みプロトコルバージョン

考えられる原因

記録されたプロトコルファイルから取得された記録済みプロトコルバージョンが、使用している Replay API Generator のバージョンより新しい Mobile Link サーバによって記録されています。

1.6.2.3 MLReplay が、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルにアクセスするときに、ファイル I/O エラーが発生しました

エラーコード	-5020
エラー定数	MLREPLAY_SIMULATED_CLIENT_INFO_FILE_IO_ERROR

考えられる原因

MLReplay が、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルにアクセスするときに、ファイル I/O エラーが発生しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.6.2.4 記録されたプロトコルへのアクセス中にエラーが発生しました

エラーコード	-5035
エラー定数	MLREPLAY_RECORDED_PROTOCOL_ACCESS_ERROR

考えられる原因

記録されたプロトコルへのアクセス中にエラーが発生しました。

1.6.2.5 記録されたプロトコルを読み取る際にエラーが発生しました

エラーコード	-5006
エラー定数	MLREPLAY_READ_RECORDED_PROTOCOL_ERROR

考えられる原因

記録されたプロトコルを読み取る際にエラーが発生しました。

1.6.2.6 記録されたプロトコルからトランザクション情報を確認するときに、不明 SQL ドメインタイプが見つかりました

エラーコード	-5044
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_UNKNOWN_DOMAIN

考えられる原因

記録されたプロトコルからトランザクション情報を確認するときに、不明 SQL ドメインタイプが見つかりました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.7 テーブル '%2' のカラム '%1' を NULL にすることはできません

エラーコード	-5054
エラー定数	MLREPLAY_NULL_VALUE
パラメータ 1	カラム名
パラメータ 2	テーブル名

考えられる原因

NULL 入力不可のカラムへの NULL 値の挿入はできません。

1.6.2.8 無効な活性タイムアウト値 %1 です。値は 0 ～ 65535 でなければなりません

エラーコード	-5073
エラー定数	MLREPLAY_TIMEOUT_OUT_OF_RANGE
パラメータ 1	コマンドラインで指定されたタイムアウト

考えられる原因

無効な活性タイムアウト値が指定されました。活性タイムアウト値は、0 ～ 65535 の間の整数にしてください。

1.6.2.9 メモリの割り付けに失敗しました

エラーコード	-5009
エラー定数	MLREPLAY_OUT_OF_MEMORY

考えられる原因

使用しているシステムのメモリが不足しています。アプリケーションを閉じるか、システムにメモリを追加する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.6.2.10 MLReplay は、リモート ID の GUID を生成できませんでした

エラーコード	-5008
エラー定数	MLREPLAY_COULD_NOT_GENERATE_GUID

考えられる原因

MLReplay は、リモート ID の GUID を生成できませんでした。

1.6.2.11 次のネットワークエラーが原因で、MLReplay は失敗しました: '%1'

エラーコード	-5065
エラー定数	MLREPLAY_STREAM_ERROR
パラメータ 1	ストリームからのエラーメッセージ。

考えられる原因

指定のネットワークエラーにより、MLReplay でエラーが発生しました。ネットワークを確認してください。

1.6.2.12 MLReplay は正しく初期化できませんでした

エラーコード	-5002
エラー定数	MLREPLAY_FAILED_INIT

考えられる原因

MLReplay は正しく初期化されませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.13 次の理由により、MLReplay は、正しく初期化できませんでした: '%1'

エラーコード	-5064
エラー定数	MLREPLAY_FAILED_INIT_REASON
パラメータ 1	ストリームからのエラーメッセージ。

考えられる原因

MLReplay は正しく初期化されませんでした。

1.6.2.14 MLReplay は繰り返し %1 の準備に失敗しました

エラーコード	-5068
エラー定数	MLREPLAY_FAILED_PREPARING_REPETITION
パラメータ 1	繰り返し番号

考えられる原因

MLReplay が繰り返しの準備に失敗しました。このエラーの原因として可能性が高いのは、メモリ割り付けエラーか、MLReplay のいずれかのコールバックの失敗です。原因の詳細は、ログを確認してください。

1.6.2.15 MLReplay は繰り返し %1 の準備に次の理由で失敗しました: '%2'

エラーコード	-5069
エラー定数	MLREPLAY_FAILED_PREPARING_REPETITION_REASON
パラメータ 1	繰り返し番号
パラメータ 2	ストリームからのエラーメッセージ。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

特定の理由により、MLReplay が繰り返しの準備に失敗しました。

1.6.2.16 Mobile Link サーバを待機中に MLReplay がタイムアウトしたので、MLReplay はダウンロードのリプレイに失敗しました

エラーコード	-5031
エラー定数	MLREPLAY_REPLAY_DOWNLOAD_FAILED_TIMED_OUT

考えられる原因

Mobile Link サーバを待機中に MLReplay がタイムアウトしたので、MLReplay はダウンロードのリプレイに失敗しました。

1.6.2.17 MLReplay は、データを Mobile Link サーバにアップロードできませんでした

エラーコード	-5042
エラー定数	MLREPLAY_FAILED_UPLOAD

考えられる原因

MLReplay は、データを Mobile Link サーバにアップロードできませんでした。

1.6.2.18 MLReplay は予期しない進行状況オフセット不一致警告を Mobile Link サーバから受信しました

エラーコード	-5074
エラー定数	MLREPLAY_RECEIVED_UNEXPECTED_SUB_MISMATCH

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

このエラーの原因として可能性が高いのは、記録済みの同じプロトコルファイルが同じクライアントによって 2 回以上置き換えられたことです。この問題を解決するには、MLReplay に -ap オプションを指定して実行してください。

1.6.2.19 MLReplay は、予期しない量のデータを Mobile Link サーバに送信しています

エラーコード	-5007
エラー定数	MLREPLAY_SENDING_UNEXPECTED_AMOUNT_OF_DATA

考えられる原因

MLReplay は、予期しない量のデータを Mobile Link サーバに送信しています。

1.6.2.20 MLReplay は、Mobile Link サーバから予期せぬデータを受信しました

エラーコード	-5043
エラー定数	MLREPLAY_RECEIVED_UNEXPECTED_DATA

考えられる原因

MLReplay は、Mobile Link サーバから予期せぬデータを受信しました。

1.6.2.21 Mobile Link サーバの応答を待機中に、MLReplay がタイムアウトしました

エラーコード	-5030
エラー定数	MLREPLAY_TIMED_OUT

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

Mobile Link サーバの応答を待機中に、MLReplay がタイムアウトしました。

1.6.2.22 MLReplay は、記録されたプロトコルファイルを閉じることができませんでした

エラーコード	-5034
エラー定数	MLREPLAY_CLOSE_RECORDED_PROTOCOL_FILE_FAILED

考えられる原因

MLReplay は、記録されたプロトコルファイルを閉じることができませんでした。

1.6.2.23 MLReplay は、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルを閉じることができませんでした

エラーコード	-5032
エラー定数	MLREPLAY_SIMULATED_CLIENT_INFO_FILE_CLOSE_ERROR

考えられる原因

MLReplay は、シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルを閉じることができませんでした。

1.6.2.24 次の理由により、MLReplay は Mobile Link サーバに接続できませんでした: '%1'

エラーコード	-5003
エラー定数	MLREPLAY_REPLAY_NEW_CONN_FAILED
パラメータ 1	ストリームからのエラーメッセージ。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

MLReplay が Mobile Link サーバに接続できませんでした。

1.6.2.25 MLReplay は %1 をロードできませんでした

エラーコード	-5036
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_DLL_FAILED

考えられる原因

MLReplay が指定のリプレイ DLL をロードできませんでした。

1.6.2.26 MLReplay は CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です

エラーコード	-5038
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_CREATE_UPLOAD_TRANS_FAILED

考えられる原因

MLReplay は CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です。CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.6.2.27 MLReplay は DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です

エラーコード	-5050
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_DESTROY_MLREPLAY_UPLOAD_TRANS_FAILED

考えられる原因

MLReplay は DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です。
DestroyMLReplayUploadTransaction コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.6.2.28 MLReplay は、必須コールバックである FiniIdentifySimulatedClient をロードできませんでした

エラーコード	-5048
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_FINI_IDENTIFY_SIMULATED_CLIENT_FAILED

考えられる原因

MLReplay は、必須コールバックである FiniIdentifySimulatedClient をロードできませんでした。
FiniIdentifySimulatedClient コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.29 MLReplay は FreeAllUploadRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、FreeAllUploadRows コールバックが必要です

エラーコード	-5055
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_FREE_ALL_UPLOAD_ROWS_FAILED

考えられる原因

MLReplay は FreeAllUploadRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、FreeAllUploadRows コールバックが必要です。FreeAllUploadRows コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.6.2.30 MLReplay は GetNumRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumRows コールバックが必要です

エラーコード	-5058
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GET_NUM_ROWS_FAILED

考えられる原因

MLReplay は GetNumRows コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumRows コールバックが必要です。GetNumRows コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.6.2.31 MLReplay は GetNumUploadTables コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumUploadTables コールバックが必要です

エラーコード	-5056

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GET_NUM_UPLOAD_TABLES_FAILED

考えられる原因

MLReplay は GetNumUploadTables コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetNumUploadTables コールバックが必要です。GetNumUploadTables コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.6.2.32 MLReplay は GetRow コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetRow コールバックが必要です

エラーコード	-5059
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GET_ROW_FAILED

考えられる原因

MLReplay は GetRow コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetRow コールバックが必要です。GetRow コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.6.2.33 MLReplay は GetUploadTable コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetUploadTable コールバックが必要です

エラーコード	-5057
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GET_UPLOAD_TABLE_FAILED

考えられる原因

MLReplay は GetUploadTable コールバックをロードできませんでした。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、GetUploadTable コールバックが必要です。GetUploadTable コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.34 MLReplay は、必須コールバックである IdentifySimulatedClient をロードできませんでした

エラーコード	-5039
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_IDENTIFY_SIMULATED_CLIENT_FAILED

考えられる原因

MLReplay は、必須コールバックである IdentifySimulatedClient をロードできませんでした。IdentifySimulatedClient コールバックが mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.6.2.35 MLReplay は、ファイル %1 を開いて、シミュレートされたクライアント情報を取得することができませんでした

エラーコード	-5018
エラー定数	MLREPLAY_OPEN_SIMULATED_CLIENT_INFO_FAILED
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

MLReplay はシミュレートされたクライアント情報を含むファイルを開くことができませんでした。

1.6.2.36 MLReplay は、記録されたプロトコルファイル %1 を開けませんでした

エラーコード	-5005
エラー定数	MLREPLAY_OPEN_RECORDED_PROTOCOL_FILE_FAILED
パラメータ 1	ファイル名。

考えられる原因

MLReplay は、記録されたプロトコルファイルを開くことができませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.6.2.37 エラーはありません。または未知のエラーです

エラーコード	0
エラー定数	MLREPLAY_NONE

考えられる原因

このコードは、エラーが発生しなかったか、未知のエラーが発生したことを示します。

1.6.2.38 Replay API バージョン '%1' は有効ではありません

エラーコード	-5071
エラー定数	MLREPLAY_INVALID_API_VERSION
パラメータ 1	リプレイ API のバージョン

考えられる原因

指定の DLL または共有オブジェクトから取得したリプレイ API のバージョンが有効ではありません。mlgenreplayapi を使用してコードを再生成してください。

1.6.2.39 空間ライブラリエラー: '%1'

エラーコード	-5070
エラー定数	MLREPLAY_SPATIALLIB_ERROR
パラメータ 1	空間ライブラリによって生成される実際のエラーコードまたはエラーメッセージ。

考えられる原因

エラーの原因を特定するには、空間ライブラリの実際のエラーメッセージを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.40 この CPU では、空間のサポートは利用できません

エラーコード	-5066
エラー定数	MLREPLAY_SPATIAL_SUPPORT_UNAVAILABLE

考えられる原因

32 ビット Windows と 32 ビット Linux の空間データサポートには、SSE2 命令をサポートする CPU が必要となります。

1.6.2.41 CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックは失敗しました。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です

エラーコード	-5045
エラー定数	MLREPLAY_CREATE_UPLOAD_TRANS_FAILED

考えられる原因

CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックは失敗しました。GetUploadTransaction コールバックを使用するには、CreateAndInitMLReplayUploadTransaction コールバックが必要です。

1.6.2.42 シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルのフォーマットが、予期していたフォーマットと異なります。フォーマットは、'[ユーザ名]、[パスワード]、[リモート ID]、[最終ダウンロード時刻]' の形式の行から構成されていなければなりません

エラーコード	-5019
エラー定数	MLREPLAY_WRONG_FORMAT_IN_SIMULATED_CLIENT_INFO_FILE

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

シミュレートされた指定のクライアント情報ファイルのフォーマットが、予期していたフォーマットと異なります。フォーマットは、'[ユーザ名]、[パスワード]、[リモート ID]、[最終ダウンロード時刻]' の形式の行から構成されていなければなりません。

1.6.2.43 GetUploadTransaction コールバックに失敗しました

エラーコード	-5046
エラー定数	MLREPLAY_GET_UPLOAD_TRANS_FAILED

考えられる原因

GetUploadTransaction コールバックに失敗しました。

1.6.2.44 GlobalInit コールバックは失敗しました

エラーコード	-5061
エラー定数	MLREPLAY_GLOBAL_INIT_FAILED

考えられる原因

GlobalInit コールバックに失敗しました。

1.6.2.45 IdentifySimulatedClient コールバックに失敗しました

エラーコード	-5047
エラー定数	MLREPLAY_IDENTIFY_SIMULATED_CLIENT_FAILED

考えられる原因

IdentifySimulatedClient コールバックに失敗しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.46 -n オプションを使用して指定されたシミュレートされたクライアント数が、シミュレートされたクライアントの情報ファイルに指定されているシミュレートされたクライアント数を上回っています

エラーコード	-5067
エラー定数	MLREPLAY_INVALID_NUM_SIM_CLIENTS_SCI

考えられる原因

-n <シミュレートされるクライアントの数> オプションに -sci オプションを指定して使用した場合、-n で指定されるシミュレートされるクライアントの数は、シミュレートされるクライアント情報ファイルで指定されるシミュレートされるクライアントの数以下でなければなりません。

1.6.2.47 記録されたプロトコルファイルは破損しています

エラーコード	-5023
エラー定数	MLREPLAY_CORRUPT_RECORDED_PROTOCOL_FILE

考えられる原因

記録されたプロトコルファイルは破損しています。ファイルの記録中に Mobile Link サーバでエラーが発生していないことを確認してください。

1.6.2.48 リプレイ API ジェネレーターは、%1 を作成できませんでした

エラーコード	-5077
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_MKDIR_ERROR
パラメータ 1	生成されたコードを格納するディレクトリ

考えられる原因

Replay API Generator が、生成されたコードを格納するためのディレクトリの作成に失敗しました。手動でディレクトリを作成してから、再試行してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.6.2.49 Replay API Generator は、リプレイ API の生成に失敗しました

エラーコード	-5053
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_FAILED

考えられる原因

Replay API Generator は、リプレイ API の生成に失敗しました。

1.6.2.50 リプレイ API ジェネレーターは、正常に初期化することができませんでした

エラーコード	-5029
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_FAILED_INIT

考えられる原因

リプレイ API ジェネレータは、正常に初期化することができませんでした。

1.6.2.51 Replay API Generator は、ファイル '%1' を閉じることができませんでした

エラーコード	-5052
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_FILE_CLOSE_FAILED
パラメータ 1	filename

考えられる原因

Replay API Generator は、ファイルを閉じることができませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.52 Replay API Generator は、ファイル '%1' を開くことができませんでした

エラーコード	-5022
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_FILE_OPEN_FAILED
パラメータ 1	filename

考えられる原因

Replay API Generator は、ファイルを開くことができませんでした。

1.6.2.53 Replay API Generator は、ファイル '%1' に書き込みできませんでした

エラーコード	-5051
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_FILE_WRITE_FAILED
パラメータ 1	filename

考えられる原因

Replay API Generator は、ファイルへの書き込みができませんでした。

1.6.2.54 リプレイに失敗しました

エラーコード	-5001
エラー定数	MLREPLAY_REPLAY_FAILED

考えられる原因

MLReplay は、記録されたプロトコルファイルを正常にリプレイすることができませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.55 MLReplay で、シミュレートされたクライアントは成功したと確認されたのに、ReportEndOfReplay コールバックは false を返しました

エラーコード	-5060
エラー定数	MLREPLAY_REPORT_END_OF_REPLAY_FAILED

考えられる原因

MLReplay で、シミュレートされたクライアントは成功したと確認されたのに、ReportEndOfReplay コールバックは false を返しました。

1.6.2.56 記録されたプロトコルからスキーマ情報を取得できませんでした

エラーコード	-5024
エラー定数	MLREPLAY_FAILED_TO_GET_SCHEMA

考えられる原因

記録されたプロトコルからスキーマ情報を取得できませんでした。スキーマ情報は、リプレイ API の一部を生成するのに必要です。

1.6.2.57 記録されたプロトコルから読み取られたスキーマ情報は、正常に解析されませんでした

エラーコード	-5026
エラー定数	MLREPLAY_FAILED_TO_PARSE_SCHEMA

考えられる原因

記録されたプロトコルから読み取られたスキーマ情報は、正常に解析されませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.58 指定したパスワードは長すぎます

エラーコード	-5012
エラー定数	MLREPLAY_PASSWORD_TO_LONG

考えられる原因

指定したパスワードは長すぎます。パスワードを 128 バイト以内にしてください。

1.6.2.59 指定したリモート ID は長すぎます

エラーコード	-5011
エラー定数	MLREPLAY_REMOTE_ID_TO_LONG

考えられる原因

指定したリモート ID は長すぎます。リモート ID を 128 バイト以内にしてください。

1.6.2.60 指定したスクリプトバージョンは長すぎます

エラーコード	-5072
エラー定数	MLREPLAY_SCRIPT_VERSION_TO_LONG

考えられる原因

指定したスクリプトバージョンは長すぎます。スクリプトバージョンを 128 バイト以内にしてください。

1.6.2.61 指定したユーザ名は長すぎます

エラーコード	-5010

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	MLREPLAY_USER_NAME_TO_LONG

考えられる原因

指定したユーザ名は長すぎます。ユーザ名を 128 バイト以内にしてください。

1.6.2.62 記録されたプロトコルから、トランザクション情報を確認できません

エラーコード	-5028
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_FAILED_TO_LOAD_TRANS_INFO

考えられる原因

テーブルあたり、トランザクションあたり、記録されたプロトコルからの同期あたりの挿入、更新、削除の数を特定することができませんでした。

1.6.2.63 記録されたプロトコルが DBMLSync クライアントから発生したのかどうかを確認できません

エラーコード	-5062
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_FAILED_TO_DETERMINE_CLIENT_TYPE

考えられる原因

記録されたプロトコルが DBMLSync クライアントからのものであるか判断できません。原因として可能性が高いのは、記録されたプロトコルファイルの破損です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.6.2.64 ログを初期化できません

エラーコード	-5017
エラー定数	MLREPLAY_INIT_LOG_FAILED

考えられる原因

MLReplay または MLReplay API Generator はログファイルの初期化ができませんでした。

1.6.2.65 ログファイル %1 を開くことができません

エラーコード	-5016
エラー定数	MLREPLAY_OPEN_LOG_FAILED
パラメータ 1	ログファイル名。

考えられる原因

MLReplay または MLReplay API Generator はログファイルを開くことができませんでした。

1.7 Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ

Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージは、Mobile Link Replay ユーティリティメッセージログに書き込まれます。

各メッセージには、数値エラーコードがあります。多くのメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ (エラーコード順) [1228 ページ]

Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ (五十音順) [1229 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

関連情報

Mobile Link Replay ユーティリティのエラーメッセージ [1198 ページ]

1.7.1 Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
5001	リプレイ中の記録されたプロトコルは、スキーマ情報をアップロードしています。そのため、この記録されたプロトコルは、Mobile Link サーバを再起動しないで再びリプレイすることはできません [1235 ページ]
5002	MLReplay は ReportEndOfReplay コールバックをロードできませんでした [1232 ページ]
5003	MLReplay は GetUploadTransaction コールバックをロードできませんでした [1231 ページ]
5004	MLReplay は DelayCreationOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした [1230 ページ]
5005	MLReplay は GetDownloadApplyTime コールバックをロードできませんでした [1231 ページ]
5006	MLReplay は GlobalInit コールバックをロードできませんでした [1232 ページ]
5007	MLReplay は GlobalFini コールバックをロードできませんでした [1231 ページ]
5009	一部のリプレイ API を生成するのに必要な記録されたプロトコルに、スキーマ情報がありませんでした [1235 ページ]
5010	DelayCreationOfSimulatedClient が false を返したため、シミュレートされたクライアント '%1' は作成されませんでした [1233 ページ]
5011	DelayStartOfReplay が false を返したため、記録されたプロトコルのリプレイに対する繰り返し %1 がスキップされています [1232 ページ]
5012	MLReplay は DelayStartOfReplay コールバックをロードできませんでした [1230 ページ]
5013	MLReplay は DelayDestructionOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした [1230 ページ]
5014	ログファイルの名前を変更できませんでした。元のログファイルに追加し続けます [1235 ページ]
5015	リプレイ API バージョン '%1' は、リプレイ API の最新バージョンではありません [1233 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
5016	空間ライブラリ警告: '%1' [1234 ページ]
5017	使用しているシミュレートされたクライアント情報ファイルのフォーマットが、最新のフォーマットと異なります [1234 ページ]
5018	ディレクトリ %1 が存在しないため、Replay API Generator によって作成されています [1234 ページ]

1.7.2 Mobile Link Replay ユーティリティの警告メッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

MLReplay は DelayCreationOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした [1230 ページ]

MLReplay は DelayDestructionOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした [1230 ページ]

MLReplay は DelayStartOfReplay コールバックをロードできませんでした [1230 ページ]

MLReplay は GetDownloadApplyTime コールバックをロードできませんでした [1231 ページ]

MLReplay は GetUploadTransaction コールバックをロードできませんでした [1231 ページ]

MLReplay は GlobalFini コールバックをロードできませんでした [1231 ページ]

MLReplay は GlobalInit コールバックをロードできませんでした [1232 ページ]

MLReplay は ReportEndOfReplay コールバックをロードできませんでした [1232 ページ]

DelayStartOfReplay が false を返したため、記録されたプロトコルのリプレイに対する繰り返し %1 がスキップされています [1232 ページ]

リプレイ API バージョン '%1' は、リプレイ API の最新バージョンではありません [1233 ページ]

DelayCreationOfSimulatedClient が false を返したため、シミュレートされたクライアント '%1' は作成されませんでした [1233 ページ]

空間ライブラリ警告: '%1' [1234 ページ]

ディレクトリ %1 が存在しないため、Replay API Generator によって作成されています [1234 ページ]

使用しているシミュレートされたクライアント情報ファイルのフォーマットが、最新のフォーマットと異なります [1234 ページ]

ログファイルの名前を変更できませんでした。元のログファイルに追加し続けます [1235 ページ]

リプレイ中の記録されたプロトコルは、スキーマ情報をアップロードしています。そのため、この記録されたプロトコルは、Mobile Link サーバを再起動しないで再びリプレイすることはできません [1235 ページ]

一部のリプレイ API を生成するのに必要な記録されたプロトコルに、スキーマ情報がありませんでした [1235 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.7.2.1 MLReplay は DelayCreationOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5004
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_DELAY_CREATION_OF_SIMULATED_CLIENT_FAILED

考えられる原因

MLReplay は DelayCreationOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした。MLRepay で DelayCreationOfSimulatedClient コールバックを使用することを想定している場合、mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.7.2.2 MLReplay は DelayDestructionOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5013
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_DELAY_DESTRUCTION_OF_SIMULATED_CLIENT_FAILED

考えられる原因

MLReplay は DelayDestructionOfSimulatedClient コールバックをロードできませんでした。MLRepay で DelayDestructionOfSimulatedClient コールバックを使用することを想定している場合、mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.7.2.3 MLReplay は DelayStartOfReplay コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5012
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_DELAY_START_OF_REPLAY_FAILED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

MLReplay は DelayStartOfReplay コールバックをロードできませんでした。MLRepay で DelayStartOfReplay コールバックを使用することを想定している場合、mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.7.2.4 MLReplay は GetDownloadApplyTime コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5005
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GET_DOWNLOAD_APPLY_TIME_FAILED

考えられる原因

MLReplay は GetDownloadApplyTime コールバックをロードできませんでした。MLRepay で GetDownloadApplyTime コールバックを使用することを想定している場合、mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.7.2.5 MLReplay は GetUploadTransaction コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5003
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GET_UPLOAD_TRANS_FAILED

考えられる原因

MLReplay は GetUploadTransaction コールバックをロードできませんでした。

1.7.2.6 MLReplay は GlobalFini コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5007
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GLOBAL_FINI_FAILED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

MLReplay は GlobalFini コールバックをロードできませんでした。MLRepay で GlobalFini コールバックを使用することを想定している場合、mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.7.2.7 MLReplay は GlobalInit コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5006
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_GLOBAL_INIT_FAILED

考えられる原因

MLReplay は GlobalInit コールバックをロードできませんでした。MLRepay で GlobalInit コールバックを使用することを想定している場合、mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.7.2.8 MLReplay は ReportEndOfReplay コールバックをロードできませんでした

エラーコード	5002
エラー定数	MLREPLAY_LOAD_REPORT_END_OF_REPLAY_FAILED

考えられる原因

MLReplay は ReportEndOfReplay コールバックをロードできませんでした。MLRepay で ReportEndOfReplay コールバックを使用することを想定している場合、mlreplaycallbacks.cpp 内で定義されていることを確認してください。

1.7.2.9 DelayStartOfReplay が false を返したため、記録されたプロトコルのリプレイに対する繰り返し %1 がスキップされています

エラーコード	5011

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	MLREPLAY_SKIPPING_REPLAY
パラメータ 1	繰り返し番号

考えられる原因

DelayStartOfReplay が false を返したため、記録されたプロトコルのリプレイに対する指定の繰り返しがスキップされています。

1.7.2.10 リプレイ API バージョン '%1' は、リプレイ API の最新バージョンではありません

エラーコード	5015
エラー定数	MLREPLAY_OLD_API_VERSION
パラメータ 1	API のバージョン

考えられる原因

使用しているリプレイ API が最新バージョンではありません。最新の mlgenreplayapi を使用してコードを再生成し、最新のリプライ API を取得してください。

1.7.2.11 DelayCreationOfSimulatedClient が false を返したため、シミュレートされたクライアント '%1' は作成されませんでした

エラーコード	5010
エラー定数	MLREPLAY_NOT_CREATING_SIMULATED_CLIENT
パラメータ 1	シミュレートされたクライアントの番号

考えられる原因

DelayCreationOfSimulatedClient が false を返したため、シミュレートされた指定のクライアントが作成されませんでした。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.7.2.12 空間ライブラリ警告: '%1'

エラーコード	5016
エラー定数	MLREPLAY_SPATIALLIB_WARNING
パラメータ 1	空間ライブラリによって生成される実際の警告コード。

考えられる原因

警告の原因を特定するには、空間ライブラリの実際の警告メッセージを確認してください。

1.7.2.13 ディレクトリ %1 が存在しないため、Replay API Generator によって作成されています

エラーコード	5018
エラー定数	MLGENREPLAYAPI_MKDIR_WARNING
パラメータ 1	生成されたコードが格納されるディレクトリ

考えられる原因

生成されたコードを格納するディレクトリが存在しないため、Replay API Generator によって作成されています。この警告が表示されないようにするには、手動でディレクトリを作成してください。

1.7.2.14 使用しているシミュレートされたクライアント情報ファイルのフォーマットが、最新のフォーマットと異なります

エラーコード	5017
エラー定数	MLREPLAY_OLD_SCI_VERSION

考えられる原因

シミュレートされたクライアント情報ファイルのフォーマットが、最新のフォーマットと異なります。フォーマットは、<ユーザ名>,<パスワード>,<リモート ID>,<最終ダウンロード時刻>,<スクリプトのバージョン> の形式の行となります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.7.2.15 ログファイルの名前を変更できませんでした。元のログファイルに追加し続けます

エラーコード	5014
エラー定数	MLREPLAY_CANNOT_RENAME_LOG

考えられる原因

ログファイルを YYMMDDxx.rlg のようなファイル名に変更できませんでした。この日付に対して YYMMDDxx.rlg のすべてのファイル名の組み合わせがすでに使用されています。この問題が発生しないようにするには、-os オプションで指定する値を大きくしてください。

1.7.2.16 リプレイ中の記録されたプロトコルは、スキーマ情報をアップロードしています。そのため、この記録されたプロトコルは、**Mobile Link** サーバを再起動しないで再びリプレイすることはできません

エラーコード	5001
エラー定数	MLREPLAY_SCHEMA_INFO_SENT

考えられる原因

リプレイ中の記録されたプロトコルは、スキーマ情報をアップロードしています。そのため、この記録されたプロトコルは、Mobile Link サーバを再起動しないで再びリプレイすることはできません。

1.7.2.17 一部のリプレイ **API** を生成するのに必要な記録されたプロトコルに、スキーマ情報がありませんでした

エラーコード	5009
エラー定数	MLREPLAY_NO_SCHEMA

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

記録されたプロトコルに、リプレイ API の一部を生成するのに必要なスキーマ情報が含まれていませんでした。スキーマ情報が不要なリプレイ API の部分は生成されます。

1.8 Relay Server のエラーメッセージ

各 Relay Server エラーには、数値エラーコードがあります。

多くのエラーメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてエラーメッセージに表示されます。

各エラーメッセージのテキストには、エラーまたは警告の種類を説明するプレフィクスが付けられています。

RSE

Relay Server のエラー。

RSF

Relay Server の致命的なエラー。

RSW

Relay Server の警告。

このセクションの内容:

Relay Server のエラーメッセージ (エラーコード順) [1236 ページ]

Relay Server のエラーメッセージ (五十音順) [1244 ページ]

関連情報

Relay Server の警告メッセージ [1309 ページ]

1.8.1 Relay Server のエラーメッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
0	RSE0: エラーなし [1250 ページ]
1000	RSE1000: クライアントは、バックエンドファームが指定されていない URL を使用しました [1250 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
1001	RSE1001: クライアントは、URL で認識されないファーム名 '%1' を指定しました [1251 ページ]
1002	RSE1002: Outbound Enabler で認識されないファーム名 '%1' を指定しました [1251 ページ]
1003	RSE1003: クライアントからのデコードセッション ID '%1' は失敗しました [1251 ページ]
1004	RSE1004: Outbound Enabler が、無効なファームインデックス: %1 に接続しようとしました [1252 ページ]
1005	RSE1005: Relay Server の設定要求がキャンセルされました [1252 ページ]
1006	RSE1006: SQL Anywhere モニタコマンドの待機中にタイムアウトしました [1252 ページ]
1007	RSE1007: SQL Anywhere モニタが不完全なまま切断されました [1253 ページ]
1008	RSE1008: SQL Anywhere モニタの要求を読み込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1253 ページ]
1009	RSE1009: SQL Anywhere モニタに応答を書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1254 ページ]
1010	RSE1010: 設定を同時に更新できません [1254 ページ]
1011	RSE1011: URL で無効または不正なセッションパラメータが発生しました: '%1' [1254 ページ]
1012	RSE1012: Outbound Enabler からの要求は、チャンクしないでください [1255 ページ]
1013	RSE1013: Outbound Enabler からの要求は、最小パケットサイズより小さくできません [1255 ページ]
1014	RSE1014: Outbound Enabler からの最初のパケットを待機しているときに、タイムアウトになりました [1256 ページ]
1015	RSE1015: Outbound Enabler からの最初の '%1' パケットが無効です [1256 ページ]
1016	RSE1016: ファーム '%2' でサーバ '%1' の上りチャネルを切断しているときに、タイムアウトになりました [1256 ページ]
1017	RSE1017: ソフトシャットダウン中に下りチャネルおよびクライアントが共有メモリから切断するのを待機しているときに、タイムアウトしました [1257 ページ]
2000	RSE2000: バックエンドファーム '%1' は、現在無効です [1258 ページ]
2001	RSE2001: ファーム '%1' でクライアントセキュリティ要件が満たされていません [1258 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
2002	RSE2002: アプリケーションタイムアウトの %2 秒以内に、クライアント要求をファーム '%1' のバックエンドサーバに割り当てられませんでした [1258 ページ]
2003	RSE2003: ファーム '%2' にバックエンドサーバ '%1' が見つからなかったため、クライアントからのセッション ID を使用できませんでした [1259 ページ]
2004	RSE2004: バックエンドファーム '%1' でバックエンドセキュリティ要件が満たされていません [1259 ページ]
2005	RSE2005: バックエンドサーバ '%1' は、バックエンドファーム '%2' のメンバーとして認識されていません [1260 ページ]
2006	RSE2006: Outbound Enabler は、ファーム '%2' で無効なサーバインデックス %1 のチャネルに接続しています [1260 ページ]
3000	RSE3000: バックエンドファーム '%3' のバックエンドサーバ '%2' の MAC アドレス '%1' が不正です [1261 ページ]
3001	RSE3001: ファーム '%3' のバックエンドサーバ '%2' のトークン '%1' を取得しましたが、予期したのは '%4' でした [1261 ページ]
3002	RSE3002: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' は、サポートされていない Outbound Enabler を使用しています [1262 ページ]
3003	RSE3003: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler の冗長接続は無視されました [1262 ページ]
3004	RSE3004: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の下りチャネルから読み込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1263 ページ]
3005	RSE3005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler のインスタンスが一致しません [1263 ページ]
3006	RSE3006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Relay Server のインスタンスが一致しません [1264 ページ]
3007	RSE3007: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で再接続された上りチャネルを使用しましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1264 ページ]
3008	RSE3008: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' が、Relay Server の設定から削除されたか、無効になったため、バックエンドサーバのチャネルはアボートされました [1265 ページ]
3009	RSE3009: バックエンドファーム %4' のバックエンドサーバ '%3' の上りチャネルに書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1265 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
3010	RSE3010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、すでにサポートを終了した -af スイッチを使用しています。Outbound Enabler をアップグレードしてください [1266 ページ]
3011	RSE3011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で、不明なイベントが発生しました [1266 ページ]
3012	RSE3012: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' からのパケットが不正です [1267 ページ]
3013	RSE3013: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler からのアクティビティを待機していましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1267 ページ]
3014	RSE3014: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler は、途中で切断されました [1268 ページ]
3015	RSE3015: 急ぎのキューをロックできませんでした [1268 ページ]
3016	RSE3016: %1 の理由で、Outbound Enabler にフロー制御のために通知するのを失敗しました [1268 ページ]
3017	RSE3017: 悪意のある Outbound Enabler による、'%1' ヘッダのない要求です [1269 ページ]
3018	RSE3018: 悪意のある Outbound Enabler による、不正なヘッダ '%1: %2' を持つ要求です [1269 ページ]
3019	RSE3019: Outbound Enabler のプロトコルバージョン %1 と互換性がありません [1270 ページ]
3020	RSE3020: ジャンクション追加要求を無視しました [1270 ページ]
3021	RSE3021: ジャンクション %1 がありません [1270 ページ]
3022	RSE3022: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の自動設定が、トークンの不一致で失敗しました [1271 ページ]
4000	RSE4000: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の上りチャネルを待機しましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1271 ページ]
4001	RSE4001: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントから読み込んでいましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1272 ページ]
4002	RSE4002: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のクライアントから読み込みを行っているときに、通信エラー [SYS %1: %2] が発生しました [1272 ページ]
4003	RSE4003: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントはバックグラウンドサーバの応答を待機しましたが、'%3' 秒後にタイムアウトになりました [1273 ページ]
4004	RSE4004: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、パラメータ '%4'、'%5'、'%6' のセッションエラー '%7''%3' を報告しました [1273 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
4005	RSE4005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、バックエンドサーバが使用できないためアボートしています [1274 ページ]
4006	RSE4006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、Outbound Enabler がシャットダウンしているためアボートしています [1274 ページ]
4007	RSE4007: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、Outbound Enabler から予測しない下りチャネルパケット opcode %3 が返されたため、アボートしています [1275 ページ]
4008	RSE4008: '%5' のときに、バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のクライアントに応答を書き組む際に、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1275 ページ]
4009	RSE4009: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントから読み込んでいるときに、要求が予期せず終了しました [1276 ページ]
4010	RSE4010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされた要求インデックス %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しています [1276 ページ]
4011	RSE4011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされたセッション番号 %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しました [1277 ページ]
4012	RSE4012: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされたセッションフィンガープリント %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しました。予期されたセッションフィンガープリントは %4 です [1277 ページ]
4013	RSE4013: フォワーダ証明書の件名 '%1' が、パターン '%2' と一致しません [1278 ページ]
4014	RSE4014: フォワーダ証明書の発行者 '%1' が、パターン '%2' と一致しません [1278 ページ]
4015	RSE4015: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、パラメータ '%4'、'%5'、'%6' のセッションエラー %3 を報告しました [1278 ページ]
4016	RSE4016: '%1' 付近の応答から次のヘッダを抽出できませんでした [1279 ページ]
4017	RSE4017: Outbound Enabler が、エラー %1(%2) をパラメータ (%3) として報告しました [1279 ページ]
11000	RSF11000: Relay Server リストが長すぎます。Outbound Enabler の接続がアボートされました [1280 ページ]
11001	RSF11001: '%1' のときに共有メモリが足りなくなりました [1280 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
11002	RSF11002: リモート管理のリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1281 ページ]
11003	RSF11003: 設定全体をファイル '%3' に書き込んでいるときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1281 ページ]
11004	RSF11004: 新しい設定の読み込み中に、メモリが不足しました [1281 ページ]
11005	RSF11005: '%1' 時のプロトコルエラーです [1282 ページ]
11006	RSF11006: '%1' を開いて設定の更新を適用できませんでした [1282 ページ]
11007	RSF11007: 設定の更新中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1283 ページ]
11008	RSF11008: 管理コマンドを待機していましたが、%1 秒後にタイムアウトになりました [1283 ページ]
11009	RSF11009: リモート管理ツールが、途中で切断されました [1283 ページ]
11010	RSF11010: リモート管理ツールからの読み込み中に、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1284 ページ]
11011	RSF11011: 先のエラーが原因で、ADMIN_CMD_CONFIG_CONTINUE パケットの処理を続行できません [1284 ページ]
11012	RSF11012: 設定ファイル '%2' の行 %1 でセクションヘッダを予期しています [1285 ページ]
11013	RSF11013: ログファイル '%3' を '%4' にアーカイブしているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1285 ページ]
11014	RSF11014: リモート管理ツールに応答を書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1285 ページ]
11015	RSF11015: モニタコマンドパケットの opcode が不正です [1286 ページ]
11016	RSF11016: 共有メモリですでに解放されたメモリブロックを解放しています [1286 ページ]
11017	RSE11017: バックエンドサーバ '%2' の追加中に、バックエンドファーム名 '%1' が見つかりませんでした [1257 ページ]
11018	RSF11018: バックエンドサーバ '%1' は、バックエンドファーム '%2' ですでに定義されているため追加できません [1287 ページ]
11019	RSF11019: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' へのアクセスに使用するリソースを初期化できませんでした [1287 ページ]
11020	RSF11020: 設定ファイル '%2' で、必要なセクション '%1' が見つかりません [1288 ページ]
11021	RSF11021: 共有ログを準備できませんでした [1288 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
11022	RSF11022: 設定内のすべての Relay Servers で、データ構造体を設定できませんでした [1288 ページ]
11023	RSF11023: Relay Server '%1' は、すでに設定で定義されています [1289 ページ]
11024	RSF11024: バックエンドファームの情報を準備できませんでした [1289 ページ]
11025	RSF11025: ヒープメモリが不足しています [1289 ページ]
11026	RSF11026: 起動時に内部データ構造を作成しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1290 ページ]
11027	RSF11027: 内部データ構造の初期化中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1290 ページ]
11028	RSF11028: 共有メモリの作成中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました。実行中のすべての rshost プロセスをシャットダウンし、Web サーバを再起動してから、リトライしてください [1291 ページ]
11029	RSF11029: セマフォマネージャを作成できませんでした [1291 ページ]
11030	RSF11030: 共有データ構造の初期化中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1291 ページ]
11031	RSF11031: Relay Server '%1' の共有メモリに接続できませんでした [1292 ページ]
11032	RSF11032: 共有ログ '%3' に接続中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1292 ページ]
11033	RSF11033: 設定内の Relay Servers のリストのデータ構造体を更新できませんでした [1293 ページ]
11034	RSF11034: バックエンドファームの変更を適用できませんでした [1293 ページ]
11035	RSF11035: バックエンドサーバの変更を適用できませんでした [1293 ページ]
11036	RSF11036: 上りチャネルがビジー状態であるため、バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' へブロードキャストできませんでした [1294 ページ]
11037	RSF11037: ファーム '%1' は、すでに定義されています [1294 ページ]
11038	RSF11038: ログファイル '%3' の名前を変更中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1294 ページ]
11039	RSF11039: 共有メモリでメモリブロックがリークしました [1295 ページ]
11040	RSF11040: Relay Server の設定ファイル '%1' を開けません [1295 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
11041	RSF11041: Relay Server の設定ファイル '%1' の非表示は解除できません [1295 ページ]
11042	RSF11042: 設定ファイル '%2' の行 %1 の構文が正しくありません [1296 ページ]
11043	RSF11043: 設定ファイル '%2' の行 %1 のセクション名が不正です [1296 ページ]
11044	RSF11044: 設定ファイル '%2' の行 %1 のプロパティ名が不正です [1297 ページ]
11045	RSF11045: 設定ファイル '%2' の行 %1 のプロパティ値が不正です [1297 ページ]
11046	RSF11046: 設定ファイル '%3' の行 %2 の '%1' セクションが重複しています [1297 ページ]
11047	RSF11047: 設定ファイル '%3' の行 %2 で必要なプロパティ '%1' が見つかりません [1298 ページ]
11048	RSF11048: ステータスが %3 の行 %2 で、'%1' に対する不正な変更が検出されました。問題を修正する必要があります。問題を修正しないと、Relay Server は再開できません [1298 ページ]
11049	RSF11049: Relay Server の初期化に失敗しました [1299 ページ]
11050	RSF11050: 時間がかかりすぎているため、Relay Server の初期化を停止しています [1299 ページ]
12000	RSF12000: バックエンドファーム '%3' にアクセスするためリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1299 ページ]
13000	RSF13000: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' に使用するアクセプター UUID を生成しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1300 ページ]
13001	RSF13001: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' にアクセスするためにリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1300 ページ]
13002	RSF13002: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを書き込むためにロックしようとして失敗しました [1301 ページ]
13003	RSF13003: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の要求リストを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1301 ページ]
13004	RSF13004: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の上りチャネルのアイドルセマフォを解放しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1302 ページ]
13005	RSF13005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、チャネル制限を %3 バイト超えて送信しています [1302 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
13006	RSF13006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを読み込むためにロックしようとして失敗しました [1303 ページ]
13007	RSF13007: %3 パケットをプッシュするためにバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントのダウンロードパケットキューをロックしようとして失敗しました [1303 ページ]
13008	RSF13008: %5 パケットのプッシュ中、バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のダウンロードパケットキューに使用するセマフォを初期化するときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1304 ページ]
13009	RSF13009: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストが見つかりません [1304 ページ]
13010	RSF13010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で不正な要求インデックスのリサイクルが検出されました [1305 ページ]
13011	RSF13011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントトラフィック統計情報コレクターに使用する共有メモリブロックを割り当てることができませんでした [1305 ページ]
14000	RSF14000: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' へのアクセスを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1306 ページ]
14001	RSF14001: '%3' のときに、バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを書き込むためにロックしようとして失敗しました [1306 ページ]
14002	RSF14002: '%3' のときにバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントに使用する共有メモリブロックを割り当てることができませんでした [1307 ページ]
14003	RSF14003: バックエンドファーム '%4' の要求対象バックエンドサーバ '%3' を初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1307 ページ]
14004	RSF14004: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが '%3' のときに、ヒープメモリが足りなくなりました [1308 ページ]
14005	RSF14005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストから予期しない要求を削除しました [1308 ページ]

1.8.2 Relay Server のエラーメッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

RSE0: エラーなし [1250 ページ]

RSE1000: クライアントは、バックエンドファームが指定されていない URL を使用しました [1250 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

RSE1001: クライアントは、URL で認識されないファーム名 '%1' を指定しました [1251 ページ]

RSE1002: Outbound Enabler で認識されないファーム名 '%1' を指定しました [1251 ページ]

RSE1003: クライアントからのデコードセッション ID '%1' は失敗しました [1251 ページ]

RSE1004: Outbound Enabler が、無効なファームインデックス: %1 に接続しようとしました [1252 ページ]

RSE1005: Relay Server の設定要求がキャンセルされました [1252 ページ]

RSE1006: SQL Anywhere モニタコマンドの待機中にタイムアウトしました [1252 ページ]

RSE1007: SQL Anywhere モニタが不完全なまま切断されました [1253 ページ]

RSE1008: SQL Anywhere モニタの要求を読み込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1253 ページ]

RSE1009: SQL Anywhere モニタに応答を書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1254 ページ]

RSE1010: 設定を同時に更新できません [1254 ページ]

RSE1011: URL で無効または不正なセッションパラメータが発生しました: '%1' [1254 ページ]

RSE1012: Outbound Enabler からの要求は、チャンクしないでください [1255 ページ]

RSE1013: Outbound Enabler からの要求は、最小パケットサイズより小さくできません [1255 ページ]

RSE1014: Outbound Enabler からの最初のパケットを待機しているときに、タイムアウトになりました [1256 ページ]

RSE1015: Outbound Enabler からの最初の '%1' パケットが無効です [1256 ページ]

RSE1016: ファーム '%2' でサーバ '%1' の上りチャネルを切断しているときに、タイムアウトになりました [1256 ページ]

RSE1017: ソフトシャットダウン中に下りチャネルおよびクライアントが共有メモリから切断するのを待機しているときに、タイムアウトしました [1257 ページ]

RSE11017: バックエンドサーバ '%2' の追加中に、バックエンドファーム名 '%1' が見つかりませんでした [1257 ページ]

RSE2000: バックエンドファーム '%1' は、現在無効です [1258 ページ]

RSE2001: ファーム '%1' でクライアントセキュリティ要件が満たされていません [1258 ページ]

RSE2002: アプリケーションタイムアウトの %2 秒以内に、クライアント要求をファーム '%1' のバックエンドサーバに割り当てられませんでした [1258 ページ]

RSE2003: ファーム '%2' にバックエンドサーバ '%1' が見つからなかったため、クライアントからのセッション ID を使用できませんでした [1259 ページ]

RSE2004: バックエンドファーム '%1' でバックエンドセキュリティ要件が満たされていません [1259 ページ]

RSE2005: バックエンドサーバ '%1' は、バックエンドファーム '%2' のメンバーとして認識されていません [1260 ページ]

RSE2006: Outbound Enabler は、ファーム '%2' で無効なサーバインデックス %1 のチャネルに接続しています [1260 ページ]

RSE3000: バックエンドファーム '%3' のバックエンドサーバ '%2' の MAC アドレス '%1' が不正です [1261 ページ]

RSE3001: ファーム '%3' のバックエンドサーバ '%2' のトークン '%1' を取得しましたが、予期したのは '%4' でした [1261 ページ]

RSE3002: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' は、サポートされていない Outbound Enabler を使用しています [1262 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

RSE3003: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler の冗長接続は無視されました [1262 ページ]

RSE3004: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の下りチャネルから読み込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1263 ページ]

RSE3005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler のインスタンスが一致しません [1263 ページ]

RSE3006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Relay Server のインスタンスが一致しません [1264 ページ]

RSE3007: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で再接続された上りチャネルを使用しましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1264 ページ]

RSE3008: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' が、Relay Server の設定から削除されたか、無効になったため、バックエンドサーバのチャネルはアボートされました [1265 ページ]

RSE3009: バックエンドファーム %4' のバックエンドサーバ '%3' の上りチャネルに書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1265 ページ]

RSE3010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、すでにサポートを終了した -af スイッチを使用しています。Outbound Enabler をアップグレードしてください [1266 ページ]

RSE3011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で、不明なイベントが発生しました [1266 ページ]

RSE3012: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' からのパケットが不正です [1267 ページ]

RSE3013: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler からのアクティビティを待機していましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1267 ページ]

RSE3014: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler は、途中で切断されました [1268 ページ]

RSE3015: 急ぎのキューをロックできませんでした [1268 ページ]

RSE3016: %1 の理由で、Outbound Enabler にフロー制御のために通知するのを失敗しました [1268 ページ]

RSE3017: 悪意のある Outbound Enabler による、'%1' ヘッダのない要求です [1269 ページ]

RSE3018: 悪意のある Outbound Enabler による、不正なヘッダ '%1: %2' を持つ要求です [1269 ページ]

RSE3019: Outbound Enabler のプロトコルバージョン %1 と互換性がありません [1270 ページ]

RSE3020: ジャンクション追加要求を無視しました [1270 ページ]

RSE3021: ジャンクション %1 がありません [1270 ページ]

RSE3022: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の自動設定が、トークンの不一致で失敗しました [1271 ページ]

RSE4000: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の上りチャネルを待機しましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1271 ページ]

RSE4001: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントから読み込んでいましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました [1272 ページ]

RSE4002: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のクライアントから読み込みを行っているときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1272 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

RSE4003: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントはバックグラウンドサーバの応答を待機しましたが、'%3' 秒後にタイムアウトになりました [1273 ページ]

RSE4004: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、パラメータ '%4'、'%5'、'%6' のセッションエラー '%7''%3' を報告しました [1273 ページ]

RSE4005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、バックエンドサーバが使用できないためアボートしています [1274 ページ]

RSE4006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、Outbound Enabler がシャットダウンしているためアボートしています [1274 ページ]

RSE4007: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、Outbound Enabler から予測しない下りチャネルパケット opcode %3 が返されたため、アボートしています [1275 ページ]

RSE4008: '%5' のときに、バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のクライアントに応答を書き組む際に、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1275 ページ]

RSE4009: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントから読み込んでいるときに、要求が予期せず終了しました [1276 ページ]

RSE4010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされた要求インデックス %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しています [1276 ページ]

RSE4011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされたセッション番号 %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しました [1277 ページ]

RSE4012: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされたセッションフィンガープリント %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しました。予期されたセッションフィンガープリントは %4 です [1277 ページ]

RSE4013: フォワーダ証明書の件名 '%1' が、パターン '%2' と一致しません [1278 ページ]

RSE4014: フォワーダ証明書の発行者 '%1' が、パターン '%2' と一致しません [1278 ページ]

RSE4015: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、パラメータ '%4'、'%5'、'%6' のセッションエラー %3 を報告しました [1278 ページ]

RSE4016: '%1' 付近の応答から次のヘッダを抽出できませんでした [1279 ページ]

RSE4017: Outbound Enabler が、エラー %1(%2) をパラメータ (%3) として報告しました [1279 ページ]

RSF11000: Relay Server リストが長すぎます。Outbound Enabler の接続がアボートされました [1280 ページ]

RSF11001: '%1' のときに共有メモリが足りなくなりました [1280 ページ]

RSF11002: リモート管理のリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1281 ページ]

RSF11003: 設定全体をファイル '%3' に書き込んでいるときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1281 ページ]

RSF11004: 新しい設定の読み込み中に、メモリが不足しました [1281 ページ]

RSF11005: '%1' 時のプロトコルエラーです [1282 ページ]

RSF11006: '%1' を開いて設定の更新を適用できませんでした [1282 ページ]

RSF11007: 設定の更新中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1283 ページ]

RSF11008: 管理コマンドを待機していましたが、%1 秒後にタイムアウトになりました [1283 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

RSF11009: リモート管理ツールが、途中で切断されました [1283 ページ]

RSF11010: リモート管理ツールからの読み込み中に、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1284 ページ]

RSF11011: 先のエラーが原因で、ADMIN_CMD_CONFIG_CONTINUE パケットの処理を続行できません [1284 ページ]

RSF11012: 設定ファイル '%2' の行 %1 でセクションヘッダを予期しています [1285 ページ]

RSF11013: ログファイル '%3' を '%4' にアーカイブしているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1285 ページ]

RSF11014: リモート管理ツールに応答を書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました [1285 ページ]

RSF11015: モニタコマンドパケットの opcode が不正です [1286 ページ]

RSF11016: 共有メモリですでに解放されたメモリブロックを解放しています [1286 ページ]

RSF11018: バックエンドサーバ '%1' は、バックエンドファーム '%2' ですでに定義されているため追加できません [1287 ページ]

RSF11019: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' へのアクセスに使用するリソースを初期化できませんでした [1287 ページ]

RSF11020: 設定ファイル '%2' で、必要なセクション '%1' が見つかりません [1288 ページ]

RSF11021: 共有ログを準備できませんでした [1288 ページ]

RSF11022: 設定内のすべての Relay Servers で、データ構造体を設定できませんでした [1288 ページ]

RSF11023: Relay Server '%1' は、すでに設定で定義されています [1289 ページ]

RSF11024: バックエンドファームの情報を準備できませんでした [1289 ページ]

RSF11025: ヒープメモリが不足しています [1289 ページ]

RSF11026: 起動時に内部データ構造を作成しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1290 ページ]

RSF11027: 内部データ構造の初期化中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1290 ページ]

RSF11028: 共有メモリの作成中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました。実行中のすべての rshost プロセスをシャットダウンし、Web サーバを再起動してから、リトライしてください [1291 ページ]

RSF11029: セマフォマネージャを作成できませんでした [1291 ページ]

RSF11030: 共有データ構造の初期化中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1291 ページ]

RSF11031: Relay Server '%1' の共有メモリに接続できませんでした [1292 ページ]

RSF11032: 共有ログ '%3' に接続中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1292 ページ]

RSF11033: 設定内の Relay Servers のリストのデータ構造体を更新できませんでした [1293 ページ]

RSF11034: バックエンドファームの変更を適用できませんでした [1293 ページ]

RSF11035: バックエンドサーバの変更を適用できませんでした [1293 ページ]

RSF11036: 上りチャネルがビジー状態であるため、バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' へブロードキャストできませんでした [1294 ページ]

RSF11037: ファーム '%1' は、すでに定義されています [1294 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

RSF11038: ログファイル '%3' の名前を変更中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1294 ページ]

RSF11039: 共有メモリでメモリブロックがリークしました [1295 ページ]

RSF11040: Relay Server の設定ファイル '%1' を開けません [1295 ページ]

RSF11041: Relay Server の設定ファイル '%1' の非表示は解除できません [1295 ページ]

RSF11042: 設定ファイル '%2' の行 %1 の構文が正しくありません [1296 ページ]

RSF11043: 設定ファイル '%2' の行 %1 のセクション名が不正です [1296 ページ]

RSF11044: 設定ファイル '%2' の行 %1 のプロパティ名が不正です [1297 ページ]

RSF11045: 設定ファイル '%2' の行 %1 のプロパティ値が不正です [1297 ページ]

RSF11046: 設定ファイル '%3' の行 %2 の '%1' セクションが重複しています [1297 ページ]

RSF11047: 設定ファイル '%3' の行 %2 で必要なプロパティ '%1' が見つかりません [1298 ページ]

RSF11048: ステータスが %3 の行 %2 で、'%1' に対する不正な変更が検出されました。問題を修正する必要があります。問題を修正しないと、Relay Server は再開できません [1298 ページ]

RSF11049: Relay Server の初期化に失敗しました [1299 ページ]

RSF11050: 時間がかかりすぎているため、Relay Server の初期化を停止しています [1299 ページ]

RSF12000: バックエンドファーム '%3' にアクセスするためリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1299 ページ]

RSF13000: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' に使用するアクセプター UUID を生成しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1300 ページ]

RSF13001: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' にアクセスするためにリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1300 ページ]

RSF13002: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを書き込むためにロックしようとして失敗しました [1301 ページ]

RSF13003: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の要求リストを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1301 ページ]

RSF13004: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の上りチャネルのアイドルセマフォを解放しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1302 ページ]

RSF13005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、チャネル制限を %3 バイト超えて送信しています [1302 ページ]

RSF13006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを読み込むためにロックしようとして失敗しました [1303 ページ]

RSF13007: %3 パケットをプッシュするためにバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントのダウンロードパケットキューをロックしようとして失敗しました [1303 ページ]

RSF13008: %5 パケットのプッシュ中、バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のダウンロードパケットキューに使用するセマフォを初期化するときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1304 ページ]

RSF13009: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストが見つかりません [1304 ページ]

RSF13010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で不正な要求インデックスのリサイクルが検出されました [1305 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

RSF13011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントトラフィック統計情報コレクターに使用する共有メモリブロックを割り当てることができませんでした [1305 ページ]

RSF14000: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' へのアクセスを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1306 ページ]

RSF14001: '%3' のときに、バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを書き込むためにロックしようとして失敗しました [1306 ページ]

RSF14002: '%3' のときにバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントに使用する共有メモリブロックを割り当てることができませんでした [1307 ページ]

RSF14003: バックエンドファーム '%4' の要求対象バックエンドサーバ '%3' を初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1307 ページ]

RSF14004: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが '%3' のときに、ヒープメモリが足りなくなりました [1308 ページ]

RSF14005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストから予期しない要求を削除しました [1308 ページ]

1.8.2.1 RSE0: エラーなし

エラーコード	0
エラー定数	RSE_NO_ERROR

考えられる原因

このコードはエラーがなかったことを示しています。

1.8.2.2 RSE1000: クライアントは、バックエンドファームが指定されていない URL を使用しました

エラーコード	1000
エラー定数	RSE_ROOT_NO_FARM_IN_URL

考えられる原因

クライアントによって、URL にバックエンドファームが指定されませんでした。要求がアボートされました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.3 RSE1001: クライアントは、URL で認識されないファーム名 '%1' を指定しました

エラーコード	1001
エラー定数	RSE_ROOT_FARM_NOT_FOUND_BY_CLIENT
パラメータ 1	バックエンドファーム名

考えられる原因

指定されたバックエンドファームが、Relay Server に設定されていません。要求がアボートされました。クライアントから送信されたバックエンドファーム名が、設定されているバックエンドファーム名と一致することを確認してください。ファーム名の比較では、大文字と小文字が区別されます。

1.8.2.4 RSE1002: Outbound Enabler で認識されないファーム名 '%1' を指定しました

エラーコード	1002
エラー定数	RSE_ROOT_FARM_NOT_FOUND_BY_SERVER
パラメータ 1	バックエンドファーム名

考えられる原因

指定されたバックエンドファームが Relay Server に設定されていないため、接続が拒否されました。Outbound Enabler で指定されているバックエンドファーム名が、設定されているバックエンドファーム名と一致することを確認してください。ファーム名の比較では、大文字と小文字が区別されます。

1.8.2.5 RSE1003: クライアントからのデコードセッション ID '%1' は失敗しました

エラーコード	1003
エラー定数	RSE_ROOT_BAD_SESSION_ID
パラメータ 1	Relay Server のセッション ID

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

クライアントによって、無効なセッション ID が送信されました。要求がアボートされました。クライアントでセッションを再開すると、このエラーは解決されます。

1.8.2.6 RSE1004: Outbound Enabler が、無効なファームインデックス: %1 に接続しようとしました

エラーコード	1004
エラー定数	RSE_ROOT_CHANNEL_CONNECT_WITH_INVALID_FARM_ID X
パラメータ 1	バックエンドファームインデックス

考えられる原因

このバックエンドファームは前に Relay Server 設定から削除されました。接続が拒否されました。設定済みのバックエンドファーム名が Outbound Enabler で使用されていることを確認してから、Outbound Enabler を再起動してください。

1.8.2.7 RSE1005: Relay Server の設定要求がキャンセルされました

エラーコード	1005
エラー定数	RSE_ROOT_ADMIN_CANCEL

考えられる原因

設定の要求がキャンセルされました。以前の設定が引き続き有効となります。新しい Relay Server 設定を使用する場合は、再適用してください。

1.8.2.8 RSE1006: SQL Anywhere モニタコマンドの待機中にタイムアウトしました

エラーコード	1006

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	RSE_ROOT_MON_READ_TIMEOUT

考えられる原因

SA モニタは、指定時間内に応答しなかったため、切断されました。このエラーが発生した後、SA モニタは自動的に再接続されます。このエラーが解決されない場合は、SA モニタを実行しているマシンに十分なリソースがあることを確認してください。

1.8.2.9 RSE1007: SQL Anywhere モニタが不完全なまま切断されました

エラーコード	1007
エラー定数	RSE_ROOT_MON_DISCONNECT_EARLY

考えられる原因

SA モニタが不完全なまま切断されました。このエラーが発生した後、SA モニタは自動的に再接続されます。

1.8.2.10 RSE1008: SQL Anywhere モニタの要求を読み込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	1008
エラー定数	RSE_ROOT_MON_READ_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

SA モニタからの読み込みで通信エラーが発生し、SA モニタの接続が切断されました。SA モニタが引き続き正常に実行されている場合は、このエラーが発生した後、SA モニタが自動的に再接続されています。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.11 RSE1009: SQL Anywhere モニタに応答を書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	1009
エラー定数	RSE_ROOT_MON_WRITE_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

SA モニタへの書き込みで通信エラーが発生し、SA モニタの接続が切断されました。SA モニタが引き続き正常に実行されている場合は、このエラーが発生した後、SA モニタが自動的に再接続されています。

1.8.2.12 RSE1010: 設定を同時に更新できません

エラーコード	1010
エラー定数	RSE_ROOT_NO_CONCUR_CONFIG_UPDATE

考えられる原因

別の設定要求の進行中に、2 番目の設定要求が試行されました。2 番目の設定要求がアボートされました。現在の設定更新が完了するまで待機してから、別の設定更新を試行してください。

1.8.2.13 RSE1011: URL で無効または不正なセッションパラメータが発生しました: '%1'

エラーコード	1011
エラー定数	RSE_ROOT_BAD_AFQ
パラメータ 1	IAS-RS-AFQ セッションパラメータの値

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

Relay Server が、クライアントから送信された URL 内のセッションパラメータを解釈できませんでした。要求がアボートされました。Relay Server とクライアントソフトウェアまたはバックエンドサーバとの間に、互換性の問題が存在する可能性があります。ご使用のクライアントかバックエンドサーバまたはその両方に関して、マニュアルを参照するか、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.14 RSE1012: Outbound Enabler からの要求は、チャンクしないでください

エラーコード	1012
エラー定数	RSE_ROOT_INVALID_CHUNKED_OE_REQUEST

考えられる原因

おそらく Outbound Enabler からではない、不正な要求が発行されました。要求が無視されました。Outbound Enabler だけがサーバの拡張機能にアクセスしていることを確認してください。このエラーが解決されず、Relay Server がバックエンドファームにアクセスできない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.15 RSE1013: Outbound Enabler からの要求は、最小パケットサイズより小さくできません

エラーコード	1013
エラー定数	RSE_ROOT_OE_REQUEST_TOO_SMALL

考えられる原因

おそらく Outbound Enabler からではない、不正な要求が発行されました。要求が無視されました。Outbound Enabler だけがサーバの拡張機能にアクセスしていることを確認してください。このエラーが解決されず、Relay Server がバックエンドファームにアクセスできない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.16 RSE1014: Outbound Enabler からの最初のパケットを待機しているときに、タイムアウトになりました

エラーコード	1014
エラー定数	RSE_ROOT_OE_FIRST_READ_TIMEOUT

考えられる原因

Outbound Enabler が指定時間内に応答しなかったため、接続が切断されました。チャネルが確立されるまでの最初の読み込みタイムアウトは 60 秒です。

1.8.2.17 RSE1015: Outbound Enabler からの最初の '%1' パケットが無効です

エラーコード	1015
エラー定数	RSE_ROOT_INVALID_FIRST_OE_PACKET
パラメータ 1	Outbound Enabler のパケットタイプ

考えられる原因

おそらく Outbound Enabler からではない、不正な要求が発行されました。Outbound Enabler だけがサーバの拡張機能にアクセスしていることを確認してください。このエラーが解決されず、Relay Server がバックエンドファームにアクセスできない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.18 RSE1016: ファーム '%2' でサーバ '%1' の上りチャネルを切断しているときに、タイムアウトになりました

エラーコード	1016
エラー定数	RSE_ROOT_TIMEOUT_DISCONNECT_CHANNEL

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

Outbound Enabler が、指定時間内に Relay Server のシャットダウンに応答しませんでした。ハードシャットダウンが開始され、未処理のチャネルとクライアント接続がすべて突然アボートされました。

1.8.2.19 RSE1017: ソフトシャットダウン中に下りチャネルおよびクライアントが共有メモリから切断するのを待機しているときに、タイムアウトしました

エラーコード	1017
エラー定数	RSE_ROOT_DETACH_TOO_LONG

考えられる原因

すべての上りチャネルが停止されましたが、一部のクライアント接続または下りチャネルが、指定時間内に Relay Server のシャットダウンに応答しませんでした。ハードシャットダウンが開始され、未処理のチャネルとクライアント接続がすべて突然アボートされました。

1.8.2.20 RSE11017: バックエンドサーバ '%2' の追加中に、バックエンドファーム名 '%1' が見つかりませんでした

エラーコード	11017
エラー定数	RSF_ROOT_FARM_NOT_FOUND_ADDING_SERVER
パラメータ 1	バックエンドファーム名
パラメータ 2	バックエンドサーバ名

考えられる原因

各バックエンドファームを設定に追加してから、バックエンドサーバをバックエンドファームに追加する必要があります。Outbound Enabler に正しいバックエンドファーム名が設定されていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.21 RSE2000: バックエンドファーム '%1' は、現在無効です

エラーコード	2000
エラー定数	RSE_FARM_DISABLED
パラメータ 1	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドファームが Relay Server 設定で見つかりましたが、無効になっていました。クライアントまたは Outbound Enabler から送信されるバックエンドファーム名を有効な名前に変更するか、指定されたバックエンドファームを有効にしてください。

1.8.2.22 RSE2001: ファーム '%1' でクライアントセキュリティ要件が満たされていません

エラーコード	2001
エラー定数	RSE_FARM_CLIENT_SECURITY_DISALLOWED
パラメータ 1	バックエンドファーム名

考えられる原因

client_security プロパティを使用して特定のクライアントセキュリティを要求するようにバックエンドファームが設定されましたが、ファームにアクセスするクライアントがこの要件を満たしていません。要求がアボートされました。

1.8.2.23 RSE2002: アプリケーションタイムアウトの %2 秒以内に、クライアント要求をファーム '%1' のバックエンドサーバに割り当てられませんでした

エラーコード	2002
エラー定数	RSE_FARM_SERVER_NOT_AVAILABLE
パラメータ 1	バックエンドファーム名
パラメータ 2	アプリケーションのタイムアウト制限値 (秒)

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

利用可能なバックエンドサーバがその時点で存在しなかったか、サーバが非常にビジーでした。要求がアボートされました。要求を後でリトライしてください。

1.8.2.24 RSE2003: ファーム '%2' にバックエンドサーバ '%1' が見つからなかったため、クライアントからのセッション ID を使用できませんでした

エラーコード	2003
エラー定数	RSE_FARM_BAD_SERVER_NAME_IN_SESSION_ID
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

クライアント要求のセッション ID に不正なバックエンドサーバ名が含まれていました。要求がアボートされました。Relay Server 設定で、このバックエンドサーバが削除されたか、無効になった可能性があります。通常、このエラーは設定の変更によって一時的に発生します。ファーム内に少なくとも 1 つのアクティブなバックエンドサーバが存在する場合、新しいクライアントセッションを開始すると、そのセッションは成功します。

1.8.2.25 RSE2004: バックエンドファーム '%1' でバックエンドセキュリティ要件が満たされていません

エラーコード	2004
エラー定数	RSE_FARM_SERVER_SECURITY_DISALLOWED
パラメータ 1	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドファームは、backend_security プロパティを使用して特定のバックエンドセキュリティを要求するように設定されましたが、ファームにアクセスする Outbound Enabler で要件が満たされていません。接続がアボートされました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.26 RSE2005: バックエンドサーバ '%1' は、バックエンドファーム '%2' のメンバーとして認識されていません

エラーコード	2005
エラー定数	RSE_FARM_SERVER_NOT_CONFIGURED
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

指定されたバックエンドサーバ名は、指定されたバックエンドファームの既知のメンバーではありません。Outbound Enabler に指定されたバックエンドサーバ名とバックエンドファーム名が、Relay Server 設定での対応する名前と一致することを確認してください。ファーム名とサーバ名の比較では、大文字と小文字が区別されます。

1.8.2.27 RSE2006: Outbound Enabler は、ファーム '%2' で無効なサーバインデックス %1 のチャネルに接続しています

エラーコード	2006
エラー定数	RSE_FARM_CHANNEL_CONNECT_WITH_INVALID_SERVER_IDX
パラメータ 1	バックエンドサーバインデックス
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

通常、マルチ要求セッションがアクティブなときに、Relay Server 設定でバックエンドサーバが削除されるか、または無効になると、無効なサーバインデックスが発生します。接続が拒否されました。通常、このエラーは設定の変更によって一時的に発生します。ファーム内に少なくとも 1 つのアクティブなバックエンドサーバが存在する場合、新しいクライアントセッションを開始すると、そのセッションは成功します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.28 RSE3000: バックエンドファーム '%3' のバックエンドサーバ '%2' の MAC アドレス '%1' が不正です

エラーコード	3000
エラー定数	RSE_SERVER_UNAUTHORIZED_MAC
パラメータ 1	Outbound Enabler の MAC アドレス
パラメータ 2	バックエンドサーバ名
パラメータ 3	バックエンドファーム名

考えられる原因

Relay Server は、指定されたバックエンドサーバに Outbound Enabler が接続する場合に MAC アドレス検証を要求するように設定されましたが、接続する Outbound Enabler が必須 MAC アドレスに一致しませんでした。接続が拒否されました。設定された MAC アドレスが正しいことを確認してください。

1.8.2.29 RSE3001: ファーム '%3' のバックエンドサーバ '%2' のトークン '%1' を取得しましたが、予期したのは '%4' でした

エラーコード	3001
エラー定数	RSE_SERVER_UNAUTHORIZED_TOKEN
パラメータ 1	受信されたトークン
パラメータ 2	バックエンドサーバ名
パラメータ 3	バックエンドファーム名
パラメータ 4	予期されたトークン

考えられる原因

バックエンドサーバは、指定されたバックエンドサーバに Outbound Enabler が接続する場合にトークン検証を要求するように設定されましたが、接続する Outbound Enabler が必須トークンに一致しませんでした。接続が拒否されました。設定されたトークンが正しいことを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.30 RSE3002: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' は、サポートされていない Outbound Enabler を使用しています

エラーコード	3002
エラー定数	RSE_SERVER_BETA_OE_NOT_SUPPORTED
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

Outbound Enabler をサポートされている新しいバージョンにアップグレードする必要があります。

1.8.2.31 RSE3003: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler の冗長接続は無視されました

エラーコード	3003
エラー定数	RSE_SERVER_REDUNDANT_OE
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

2 番目の Outbound Enabler が、接続済みの既存の Outbound Enabler と同じサーバ ID を使用して接続しました。新しいインスタンスは拒否されました。すべての Outbound Enabler が、ユニークなサーバ ID を使用して適切に設定されていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.32 RSE3004: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の下りチャネルから読み込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	3004
エラー定数	RSE_SERVER_READ_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

このエラーは、Relay Server と Outbound Enabler 間のネットワークの問題によって発生している可能性があります。通常、このエラーが発生した後、Outbound Enabler では再接続を試みます。

1.8.2.33 RSE3005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler のインスタンスが一致しません

エラーコード	3005
エラー定数	RSE_SERVER_CONNECT_WITH_MISMATCH_OE_UUID
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

このエラーは、同じサーバ ID を使用しているために競合している Outbound Enabler が存在する場合に発生する可能性があります。各 Outbound Enabler にユニークなサーバ ID を設定する必要があります。バックエンドサーバトークンの機密性が保持されるようにしてください。トークンが危険にさらされている恐れがある場合は、Relay Server の管理者に依頼して、バックエンドサーバトークンを更新してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.34 RSE3006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Relay Server のインスタンスが一致しません

エラーコード	3006
エラー定数	RSE_SERVER_CONNECT_WITH_MISMATCH_RS_UUID
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

このエラーは、同じサーバ ID を使用しているために競合している Outbound Enabler が存在する場合に発生する可能性があります。各 Outbound Enabler にユニークなサーバ ID を設定する必要があります。バックエンドサーバトークンの機密性が保持されるようにしてください。トークンが危険にさらされている恐れがある場合は、Relay Server の管理者に依頼して、バックエンドサーバトークンを更新してください。

1.8.2.35 RSE3007: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で再接続された上りチャネルを使用しましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました

エラーコード	3007
エラー定数	RSE_SERVER_FAIL_ENGAGE_UPCHANNEL
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	Outbound Enabler のタイムアウト制限値

考えられる原因

このエラーが繰り返し発生する場合は、Relay Server を再起動する必要がある場合があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.36 RSE3008: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' が、Relay Server の設定から削除されたか、無効になったため、バックエンドサーバのチャネルはアボートされました

エラーコード	3008
エラー定数	RSE_SERVER_DISABLED
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドサーバへの既存の要求が中断されます。通常、このエラーは一時的に発生します。既存の要求が一度アボートされると、Relay Server は指定されたバックエンドサーバにトラフィックをリダイレクトしなくなります。

1.8.2.37 RSE3009: バックエンドファーム %4' のバックエンドサーバ '%3' の上りチャネルに書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	3009
エラー定数	RSE_SERVER_WRITE_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドサーバへの書き込み時に、ネットワーク通信エラーが発生しました。通常、このエラーが発生した後、Outbound Enabler では再接続を試みます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.38 RSE3010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、すでにサポートを終了した -af スイッチを使用しています。Outbound Enabler をアップグレードしてください

エラーコード	3010
エラー定数	RSE_SERVER_OLD_OE_WITH_DASH_AF
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

Afaria サーバ用の -af スイッチが Outbound Enabler に導入されましたが、このスイッチの使用は現在の Relay Server ではサポートされなくなりました。現在の Relay Server では、Outbound Enabler で -af スイッチを使用する必要がなくなりました。Outbound Enabler をアップグレードしてください。

1.8.2.39 RSE3011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で、不明なイベントが発生しました

エラーコード	3011
エラー定数	RSE_SERVER_UNKNOWN_OE_EVENT
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

Outbound Enabler だけがサーバの拡張機能にアクセスしていることを確認してください。この問題が解決しない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.40 RSE3012: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' からのパケットが不正です

エラーコード	3012
エラー定数	RSE_SERVER_PROTOCOL_ERROR
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

Outbound Enabler だけがサーバの拡張機能にアクセスしていることを確認してください。この問題が解決しない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.41 RSE3013: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' に対する Outbound Enabler からのアクティビティを待機していましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました

エラーコード	3013
エラー定数	RSE_SERVER_LIVENESS_TIMEOUT
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	Outbound Enabler のタイムアウト制限値

考えられる原因

Outbound Enabler が応答せず、関連付けられているチャネルがアボートされました。指定されたバックエンドサーバを対象とする、現在のマルチ要求セッションも失敗した可能性があります。Outbound Enabler が自動的に再接続されない場合は、Outbound Enabler が適切に機能していることを確認します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.42 RSE3014: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler は、途中で切断されました

エラーコード	3014
エラー定数	RSE_SERVER_DISCONNECT_EARLY
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

このことは、ネットワークの問題、または Outbound Enabler プロセスが突然終了したことによって発生している可能性があります。指定されたバックエンドサーバを対象とする、現在のマルチ要求セッションが失敗した可能性があります。Outbound Enabler が自動的に再接続されない場合は、Outbound Enabler が適切に機能していることを確認します。

1.8.2.43 RSE3015: 急ぎのキューをロックできませんでした

エラーコード	3015
エラー定数	RSE_SERVER_LOCK_URGENT_QUEUE_FAIL

考えられる原因

Relay Server でフロー制御のために急ぎのキューのロッキングがタイムアウトしました。このエラーは高負荷の状況で発生する可能性があります。このエラーが頻繁に発生する場合は、より多くの Relay Server をファームに追加してみてください。

1.8.2.44 RSE3016: %1 の理由で、Outbound Enabler にフロー制御のために通知するのを失敗しました

エラーコード	3016
エラー定数	RSE_SERVER_URGENT_SIGNAL_FAIL
パラメータ 1	エラーの理由 (テクニカルサポート用)

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

このエラーは非常に負荷が高い状況で発生する可能性があり、Relay Server で共有メモリが不足している可能性があります。このエラーが頻繁に発生する場合は、より多くの Relay Server をファームに追加してみてください。

1.8.2.45 RSE3017: 悪意のある Outbound Enabler による、'%1' ヘッダのない要求です

エラーコード	3017
エラー定数	RSE_SERVER_MISSING_HEADER
パラメータ 1	予想されるヘッダ名

考えられる原因

Relay Server によって拒否されている悪意のある要求です。

1.8.2.46 RSE3018: 悪意のある Outbound Enabler による、不正なヘッダ '%1: %2' を持つ要求です

エラーコード	3018
エラー定数	RSE_SERVER_INCORRECT_HEADER_VALUE
パラメータ 1	ヘッダ名
パラメータ 2	ヘッダ値

考えられる原因

Relay Server によって拒否されている悪意のある要求です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.47 RSE3019: Outbound Enabler のプロトコルバージョン %1 と互換性がありません

エラーコード	3019
エラー定数	RSE_SERVER_INCOMPATIBLE
パラメータ 1	要求されたプロトコルバージョン

考えられる原因

互換性のない Outbound Enabler からの要求が無視されました。

1.8.2.48 RSE3020: ジャンクション追加要求を無視しました

エラーコード	3020
エラー定数	RSE_SERVER_CANNOT_ADD_JUNCTION

考えられる原因

max_junction プロパティで指定されているよりも多くのジャンクションは作成できません。

1.8.2.49 RSE3021: ジャンクション %1 がありません

エラーコード	3021
エラー定数	RSE_SERVER_NO_SUCH_JUNCTION
パラメータ 1	ジャンクションインデックス

考えられる原因

これは、Relay Server の再起動によって発生した可能性があります。Outbound Enabler は失ったジャンクションを自動で補充します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.50 RSE3022: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の自動設定が、トークンの不一致で失敗しました

エラーコード	3022
エラー定数	RSE_SERVER_BAD_AUTO_CONFIG_TOKEN
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

Relay Server 設定で自動設定が有効になっており、Outbound Enabler が非表示のバックエンドサーバ名に接続していますが、指定したトークンが以前確立されたファーム全体のトークンと一致しませんでした。

1.8.2.51 RSE4000: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の上りチャネルを待機しましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました

エラーコード	4000
エラー定数	RSE_CLIENT_TIMEOUT_WAITING_FOR_UP_CHANNEL
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	アプリケーションのタイムアウト制限値

考えられる原因

タイムアウトになったため、バックエンドサーバを利用できなくなりました。要求がアボートされました。Outbound Enabler が自動的に再接続されない場合は、Outbound Enabler が適切に機能していることを確認します。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.52 RSE4001: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントから読み込んでいましたが、%3 秒後にタイムアウトになりました

エラーコード	4001
エラー定数	RSE_CLIENT_READ_TIMEOUT
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	アプリケーションのタイムアウト制限値

考えられる原因

Relay Server では、要求内により多くのバイトが含まれていることを予期していましたが、クライアントから送信されませんでした。要求がアボートされました。クライアントでは、エラーが表示される場合があり、要求がリトライされます。

1.8.2.53 RSE4002: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のクライアントから読み込みを行っているときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	4002
エラー定数	RSE_CLIENT_READ_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

このことは、Relay Server とクライアントの間のネットワーク通信の問題によって発生している可能性があります。要求がアボートされました。クライアントでは、エラーが表示される場合があり、要求がリトライされます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.54 RSE4003: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントはバックグラウンドサーバの応答を待機しましたが、'%3' 秒後にタイムアウトになりました

エラーコード	4003
エラー定数	RSE_CLIENT_TIMEOUT_WAITING_FOR_RESPONSE
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	アプリケーションのタイムアウト制限値

考えられる原因

クライアントはバックエンドサーバからの応答を予期していましたが、バックエンドサーバから時間内に送信されませんでした。要求がアボートされました。クライアントでは、エラーが表示される場合があり、要求がリトライされます。

1.8.2.55 RSE4004: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、パラメータ '%4'、'%5'、'%6' のセッションエラー '%7''%3' を報告しました

エラーコード	4004
エラー定数	RSE_CLIENT_RSOE_REPORT_SESSION_ERROR
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	Outbound Enabler のエラーコード
パラメータ 4	Outbound Enabler のエラーパラメータ番号 1
パラメータ 5	Outbound Enabler のエラーパラメータ番号 2
パラメータ 6	Outbound Enabler のエラーパラメータ番号 3
パラメータ 7	エラーのクラスの修飾子。致命的なエラーの場合は OEF、致命的でないエラーの場合は OEE。

考えられる原因

Outbound Enabler によって、クライアントセッションのトラフィック処理のエラーが報告されました。セッションがアボートされました。クライアントでは、エラーが表示される場合があり、要求がリトライされます。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.56 RSE4005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、バックエンドサーバが使用できないためアボートしています

エラーコード	4005
エラー定数	RSE_CLIENT_ABORT_BY_BACKEND_DOWN
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

Outbound Enabler は、引き続きバックエンドサーバをモニタリングし、バックエンドサーバがリストアされると、サービスを自動的にリカバリしようとします。

1.8.2.57 RSE4006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、Outbound Enabler がシャットダウンしているためアボートしています

エラーコード	4006
エラー定数	RSE_CLIENT_ABORT_BY_OE_SHUTDOWN
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドサーバのサービスは、バックエンドサーバの Outbound Enabler が再起動しないと使用できません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.58 RSE4007: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアント要求は、Outbound Enabler から予測しない下りチャネルパケット opcode %3 が返されたため、アボートしています

エラーコード	4007
エラー定数	RSE_CLIENT_ABORT_BY_RSOE_PROTOCOL_ERROR
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	下りチャネルパケット opcode

考えられる原因

Outbound Enabler だけがサーバの拡張機能にアクセスしていることを確認してください。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.59 RSE4008: '%5' のときに、バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のクライアントに応答を書き組む際に、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	4008
エラー定数	RSE_CLIENT_WRITE_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード (存在する場合)。それ以外の場合は 0
パラメータ 2	システムエラーメッセージ (存在する場合)。それ以外の場合は NULL
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名
パラメータ 5	内部コンテキスト

考えられる原因

クライアント要求がアボートされましたが、他のクライアントはバックエンドサーバを引き続き使用できます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.60 RSE4009: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントから読み込んでいるときに、要求が予期せず終了しました

エラーコード	4009
エラー定数	RSE_CLIENT_READ_NOT_ENOUGH_CONTENT
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

クライアントまたは仲介者でエラーが発生したため、要求が不完全なまま終了しました。クライアントによって要求がリトライされます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.61 RSE4010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされた要求インデックス %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しています

エラーコード	4010
エラー定数	RSE_CLIENT_UNEXPECTED_REQUEST_INDEX
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	内部要求インデックス

考えられる原因

誤ってルーティングされたパケットが無視され、クライアントに配信されませんでした。誤ってルーティングされたパケットの本来の配信先であるクライアントからの要求は、アボートされます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.62 RSE4011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされたセッション番号 %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しました

エラーコード	4011
エラー定数	RSE_CLIENT_UNEXPECTED_SESSION_NUMBER
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	内部セッション番号

考えられる原因

誤ってルーティングされたパケットが無視され、クライアントに配信されませんでした。誤ってルーティングされたパケットの本来の配信先であるクライアントからのセッションは、アボートされます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.63 RSE4012: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが、誤ってルーティングされたセッションフィンガープリント %3 の OE_SERVER_RESPONSE パケットを無視しました。予期されたセッションフィンガープリントは %4 です

エラーコード	4012
エラー定数	RSE_CLIENT_UNEXPECTED_SESSION_FINGER_PRINT
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	受信されたパケットの内部セッションフィンガープリント
パラメータ 4	パケットを受信した要求の内部セッションフィンガープリント

考えられる原因

誤ってルーティングされたパケットが無視され、クライアントに配信されませんでした。誤ってルーティングされたパケットの本来の配信先であるクライアントからのセッションは、アボートされます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.64 RSE4013: フォワーダ証明書の件名 '%1' が、パターン '%2' と一致しません

エラーコード	4013
エラー定数	RSE_CLIENT_MISMATCH_FORWARDER_SUBJECT
パラメータ 1	フォワーダ証明書の件名
パラメータ 2	必要なパターン

考えられる原因

フォワーダ証明書が、Relay Server 設定のバックエンドファームの forwarder_certificate_subject プロパティで指定された必要なパターンに一致しない件名で発行されました。フォワーダに有効な証明書があることと、パターンが正しく指定されていることを確かめてください。

1.8.2.65 RSE4014: フォワーダ証明書の発行者 '%1' が、パターン '%2' と一致しません

エラーコード	4014
エラー定数	RSE_CLIENT_MISMATCH_FORWARDER_ISSUER
パラメータ 1	フォワーダ証明書の発行元
パラメータ 2	必要なパターン

考えられる原因

フォワーダ証明書の発行元が、Relay Server 設定のバックエンドファームの forwarder_certificate_issuer プロパティで指定された必要なパターンに一致していません。フォワーダに有効な証明書があることと、パターンが正しく指定されていることを確かめてください。

1.8.2.66 RSE4015: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、パラメータ '%4'、'%5'、'%6' のセッションエラー %3 を報告しました

エラーコード	4015

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	RSE_CLIENT_RSOE_REPORT_SESSION_ERR
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	Outbound Enabler のエラー名と ID
パラメータ 4	Outbound Enabler のエラーパラメータ番号 1
パラメータ 5	Outbound Enabler のエラーパラメータ番号 2
パラメータ 6	Outbound Enabler のエラーパラメータ番号 3

考えられる原因

Outbound Enabler によって、クライアントセッションのトラフィック処理のエラーが報告されました。セッションがアボートされました。クライアントでは、エラーが表示される場合があり、要求がリトライされます。

1.8.2.67 RSE4016: '%1' 付近の応答から次のヘッダを抽出できませんでした

エラーコード	4016
エラー定数	RSE_CLIENT_RESPONSE_HEADER_ERR
パラメータ 1	問題が発生する付近の不正な応答の内容

考えられる原因

Relay Server が HTTP ヘッダの抽出中にサーバ応答を処理できませんでした。サーバ応答が不正な可能性があります。冗長性レベル 5 を使用してサーバ応答を調べ、不正なデータの送信元を特定します。不正なデータの削除または修正はバックエンドの配備環境によって異なり、このエラー説明の範囲外です。

1.8.2.68 RSE4017: Outbound Enabler が、エラー %1(%2) をパラメータ (%3) として報告しました

エラーコード	4017
エラー定数	RSE_CLIENT_RSOE_REPORT_ABORTED
パラメータ 1	Outbound Enabler のエラー名

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 2	Outbound Enabler のエラー ID
パラメータ 3	# で区切られる Outbound Enabler エラーパラメータの一覧

考えられる原因

Outbound Enabler がクライアント要求の中継時にエラーを報告しました。

1.8.2.69 RSF11000: Relay Server リストが長すぎます。Outbound Enabler の接続がアボートされました

エラーコード	11000
エラー定数	RSF_ROOT_RS_LIST_TOO_LONG

考えられる原因

このエラーが発生することはまれです。Relay Server では、設定の合計サイズに制限があります。ファーム内の Relay Server の数とホスト名のサイズが、合計リストサイズに影響を及ぼします。ドット文字を使用した IP アドレスにホスト名を置き換えるか、設定エントリからドメイン名を削除するか、または Relay Server の数を減らすことによって、この問題を解決できます。これらの変更は、Relay Server の設定を更新することによって実行できます。

1.8.2.70 RSF11001: '%1' のときに共有メモリが足りなくなりました

エラーコード	11001
エラー定数	RSF_ROOT_OUT_OF_SHM
パラメータ 1	内部コンテキスト

考えられる原因

Relay Server では、起動時に決定される固定サイズを持つ、事前に割り付けられた共有メモリから、メモリブロックを割り付けできませんでした。このサイズは、Relay Server 設定ファイルのオプションセクションで、shared_mem プロパティを使用して任意で指定できます。デフォルト値は 10 M です。この値を変更する場合は、Relay Server を再起動する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.71 RSF11002: リモート管理のリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11002
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_USE_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

リモート管理を妨げるリソース問題があります。システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.72 RSF11003: 設定全体をファイル '%3' に書き込んでいるときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11003
エラー定数	RSF_ROOT_WRITE_CONFIG_FILE_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

設定が Relay Server に適用され、有効になっていますが、設定ファイルの更新は失敗しました。Relay Server を再起動すると、最後に保存された設定に戻ります。システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.73 RSF11004: 新しい設定の読み込み中に、メモリが不足しました

エラーコード	11004
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_OUT_OF_MEM

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

メモリ不足のため、設定の更新がアボートされました。IIS ベースの Relay Server の場合は、Relay Server の Web サーバ拡張機能のメモリ使用量がアプリケーションプール設定によって制限されているかどうかを確認してください。32 ビット IIS でアプリケーションプールの最大ワーカプロセス数を増やすと、負荷の分散に役立ちます。また、64 ビットの Relay Server にアップグレードしたり、Relay Server ファームに Relay Server を追加したりすることも、有効な解決法です。Relay Server マシン上で実行されている他のアプリケーションを他のマシンにオフロードすることも有効です。

1.8.2.74 RSF11005: '%1' 時のプロトコルエラーです

エラーコード	11005
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_PROTOCOL_ERROR
パラメータ 1	内部コンテキスト

考えられる原因

管理要求が無効です。管理拡張機能へのリモートアクセスは、不正なアクセスから保護するために、HTTP 認証と HTTPS を使用してセキュリティ保護する必要があります。

1.8.2.75 RSF11006: '%1' を開いて設定の更新を適用できませんでした

エラーコード	11006
エラー定数	RSF_ROOT_OPEN_CONFIG_FILE_FAIL
パラメータ 1	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

設定が Relay Server に適用され、有効になっていますが、設定ファイルの更新は失敗しました。Relay Server を再起動すると、最後に保存された設定に戻ります。Relay Server のステイトマネージャプロセスが、更新する設定を開くことができる十分なパーミッションを持っていることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.76 RSF11007: 設定の更新中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11007
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_RECONFIG_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

Relay Server の再設定に失敗しました。結果として行われた設定は破損している可能性があり、さらに設定更新を行って修正する必要がある場合があります。元の設定ファイルは、失敗した設定で更新されることはありません。システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.77 RSF11008: 管理コマンドを待機していましたが、%1 秒後にタイムアウトになりました

エラーコード	11008
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_READ_TIMEOUT
パラメータ 1	管理のタイムアウト制限値

考えられる原因

Relay Server は追加の管理コマンドが発行されることを予期していましたが、リモート管理ツールによって時間内に送信されませんでした。要求がアボートされました。リトライしてください。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.78 RSF11009: リモート管理ツールが、途中で切断されました

エラーコード	11009
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_DISCONNECT_EARLY

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

このことは、ネットワークの問題、またはリモート管理ツールが突然終了したことによって発生している可能性があります。もう一度実行してください。

1.8.2.79 RSF11010: リモート管理ツールからの読み込み中に、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11010
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_READ_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

このことは、Relay Server とリモート管理ツール間のネットワーク通信の問題によって発生している可能性があります。要求がアボートされました。もう一度実行してください。

1.8.2.80 RSF11011: 先のエラーが原因で、ADMIN_CMD_CONFIG_CONTINUE パケットの処理を続行できません

エラーコード	11011
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_CONTINUE_FAIL

考えられる原因

同じ行ラベルを持つ前のエラーを参照して、問題の原因を確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.81 RSF11012: 設定ファイル '%2' の行 %1 でセクションヘッダを予期しています

エラーコード	11012
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_EXPECT_SECTION_HEADER
パラメータ 1	行番号
パラメータ 2	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルには、指定された行番号に必須のセクションヘッダのエントリがありません。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

1.8.2.82 RSF11013: ログファイル '%3' を '%4' にアーカイブしているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11013
エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_ARCHIVE_LOG_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	現在のログファイル名
パラメータ 4	アーカイブログファイル名 (使用できる場合)。それ以外の場合は空

考えられる原因

アーカイブログの作成、現在のログの内容のコピー、または現在のログのトランケーションを実行しているとき、システムエラーが発生しました。システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.83 RSF11014: リモート管理ツールに応答を書き込んでいるときに、通信エラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11014

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	RSF_ROOT_ADMIN_WRITE_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

リモート管理ツールに報告を返すときに通信エラーが発生しました。再設定が行われた後に、要求がアボートされました。もう一度実行してください。

1.8.2.84 RSF11015: モニタコマンドパケットの opcode が不正です

エラーコード	11015
エラー定数	RSF_ROOT_MON_PROTOCOL_ERROR

考えられる原因

SA モニタだけが、モニタ拡張機能にアクセスしていることを確認してください。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.85 RSF11016: 共有メモリですてに解放されたメモリブロックを解放しています

エラーコード	11016
エラー定数	RSF_ROOT_MEMORY_ALREADY_FREED

考えられる原因

これは内部エラーです。Relay Server 内の共有メモリマネージャは、このタイプのエラーが発生しないように保護されており、Relay Server は引き続き安定した状態であり、再起動も必要ありません。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.86 RSF11018: バックエンドサーバ '%1' は、バックエンドファーム '%2' ですでに定義されているため追加できません

エラーコード	11018
エラー定数	RSF_ROOT_SERVER_PREVIOUSLY_DEFINED
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

このエラーは、Relay Server の設定時に発生し、設定操作の他の部分には影響しません。ただし、前に定義されたバックエンドサーバの新しい設定は、Relay Server に適用されません。Relay Server の設定を再適用することが必要となる場合があります。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.87 RSF11019: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' へのアクセスに使用するリソースを初期化できませんでした

エラーコード	11019
エラー定数	RSF_ROOT_INIT_SERVER_FAIL
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

このことは、起動時に決定される固定サイズを持つ、事前に割り付けられた共有メモリからメモリブロックを割り付けできなかったことによって、発生する場合があります。このサイズは、Relay Server 設定ファイルのオプションセクションで、shared_mem プロパティを使用して任意で指定できます。デフォルト値は 10 M です。この値を変更する場合は、Relay Server を再起動する必要があります。このエラーは、他のシステムリソース制限によって発生することもあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.88 RSF11020: 設定ファイル '%2' で、必要なセクション '%1' が見つかりません

エラーコード	11020
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_MISSING_SECTION
パラメータ 1	設定セクション名
パラメータ 2	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルには、指定された行番号に必須のセクションのエントリがありません。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

1.8.2.89 RSF11021: 共有ログを準備できませんでした

エラーコード	11021
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_PREPARE_SHARED_LOG

考えられる原因

ステイトマネージャが実行されていることを確認してください。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.90 RSF11022: 設定内のすべての Relay Servers で、データ構造体を設定できませんでした

エラーコード	11022
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_SETUP_RS_LIST

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

このことは、設定に Relay Server が重複しているか、または全 Relay Server のリストの作成時に Relay Server のリソースが不足すると発生する場合があります。設定内の Relay Server の名前がユニークであること、および Relay Server を実行しているマシンに十分なリソースがあることを確認してください。

1.8.2.91 RSF11023: Relay Server '%1' は、すでに設定で定義されています

エラーコード	11023
エラー定数	RSF_ROOT_RS_PREVIOUSLY_DEFINED
パラメータ 1	Relay Server のホスト名

考えられる原因

2 つの Relay Server が同じホスト名を使用できません。Relay Server ファーム内の各 Relay Server にユニークな名前が付けられていることを確認してください。

1.8.2.92 RSF11024: バックエンドファームの情報を準備できませんでした

エラーコード	11024
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_PREPARE_FARMS

考えられる原因

一部のバックエンドファームの準備に失敗しました。ログファイル内の、このエラーの前にある同じ行ラベルを持つエラーに、詳細情報が示されている場合があります。

1.8.2.93 RSF11025: ヒープメモリが不足しています

エラーコード	11025

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	RSF_ROOT_OUT_OF_MEM

考えられる原因

IIS ベースの Relay Server の場合は、Relay Server の Web サーバ拡張機能のメモリ使用量がアプリケーションプール設定によって制限されているかどうかを確認してください。32 ビット IIS でアプリケーションプールの最大ワーカプロセス数を増やすと、負荷の分散に役立ちます。また、64 ビットの Relay Server にアップグレードしたり、Relay Server ファームに Relay Server を追加したりすることも、有効な解決法です。Relay Server コンピュータ上で実行されている他のアプリケーションを他のコンピュータにオフロードすることも有効です。

1.8.2.94 RSF11026: 起動時に内部データ構造を作成しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11026
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_CREATE_ROOT
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.95 RSF11027: 内部データ構造の初期化中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11027
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_INIT_ROOT
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.96 RSF11028: 共有メモリの作成中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました。実行中のすべての rshost プロセスをシャットダウンし、Web サーバを再起動してから、リトライしてください

エラーコード	11028
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_CRT_SHM
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

考えられる原因

実行中のすべての rshost プロセスをシャットダウンし、Web サーバを再起動してから、リトライしてください。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.97 RSF11029: セマフォマネージャを作成できませんでした

エラーコード	11029
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_CREATE_SEM_MGR

考えられる原因

ご使用のシステムで System V セマフォが不足していないことを確認してください。

1.8.2.98 RSF11030: 共有データ構造の初期化中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11030
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_INIT_ROOT_USE
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.99 RSF11031: Relay Server '%1' の共有メモリに接続できませんでした

エラーコード	11031
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_ATTACH_SHM
パラメータ 1	Relay Server の内部名

考えられる原因

このエラーが発生する理由は、複数考えられます。次を確認してください。1) Relay Server 設定ファイルが有効になっています。設定ファイルで rshost を主導で実行すると、簡単にすばやく確認できます。詳細については、Relay Server 設定ファイルのマニュアルを参照してください。2) rshost プロセスが正常に起動しています。rshost が正常に実行されていることを確認するには、ログファイルを確認します。3) 共有メモリに付加するための付加プロセスを行うユーザにパーミッションがあります。付加プロセスを行うユーザに、共有メモリを作成した rshost プロセスユーザと同等のシステム権限があることを確認します。

1.8.2.100 RSF11032: 共有ログ '%3' に接続中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11032
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_ATTACH_LOG
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	共有ログファイル名

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.101 RSF11033: 設定内の Relay Servers のリストのデータ構造体を更新できませんでした

エラーコード	11033
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_UPDATE_RS_LIST

考えられる原因

接続された Outbound Enabler への更新のブロードキャストでエラーが発生したか、または更新操作時に共有メモリ不足がありました。ログファイル内の、このエラーの前にある同じ行ラベルを持つエラーに、詳細情報が示されている場合があります。Relay Server 設定内のオプションセクションの shared_mem プロパティを増やして、Relay Server を再起動します。

1.8.2.102 RSF11034: バックエンドファームの変更を適用できませんでした

エラーコード	11034
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_UPDATE_FARM

考えられる原因

一部のバックエンドファームの設定の更新に失敗しました。設定の更新は一部のみ適用されました。リトライしてください。ログファイル内の、このエラーの前にある同じ行ラベルを持つエラーに、詳細情報が示されている場合があります。

1.8.2.103 RSF11035: バックエンドサーバの変更を適用できませんでした

エラーコード	11035
エラー定数	RSF_ROOT_FAILED_UPDATE_SERVER

考えられる原因

一部のバックエンドサーバの設定の更新に失敗しました。設定の更新は一部のみ適用されました。リトライしてください。ログファイル内の、このエラーの前にある同じ行ラベルを持つエラーに、詳細情報が示されている場合があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.104 RSF11036: 上りチャネルがビジー状態であるため、バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' へブロードキャストできませんでした

エラーコード	11036
エラー定数	RSF_ROOT_BROADCAST_UPCH_TOO_BUSY
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドサーバへのブロードキャストがスキップされました。設定の更新をリトライしてください。

1.8.2.105 RSF11037: ファーム '%1' は、すでに定義されています

エラーコード	11037
エラー定数	RSF_ROOT_FARM_PREVIOUSLY_DEFINED
パラメータ 1	バックエンドファーム名

考えられる原因

Relay Server の設定に重複したバックエンドファーム名を含めることはできません。バックエンドファーム名がユニークであることを確認してください。

1.8.2.106 RSF11038: ログファイル '%3' の名前を変更中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	11038
エラー定数	RSF_ROOT_RENAME_LOG_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	現在のログファイル名

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.107 RSF11039: 共有メモリでメモリブロックがリークしました

エラーコード	11039
エラー定数	RSF_ROOT_SHM_LEAK

考えられる原因

これは内部エラーです。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.108 RSF11040: Relay Server の設定ファイル '%1' を開けません

エラーコード	11040
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_CANT_OPEN_FILE
パラメータ 1	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

Relay Server 設定ファイルが存在し、rshost プロセスにアクセスできることを確認してください。

1.8.2.109 RSF11041: Relay Server の設定ファイル '%1' の非表示は解除できません

エラーコード	11041
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_CANT_UNHIDE
パラメータ 1	Relay Server 設定ファイル

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

設定ファイルが破損している可能性があります。新しい非表示の設定ファイルは、dbfhide ユーティリティを使用して作成する必要があります。

1.8.2.110 RSF11042: 設定ファイル '%2' の行 %1 の構文が正しくありません

エラーコード	11042
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_BAD_LINE_FMT
パラメータ 1	行番号
パラメータ 2	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルの指定された行番号の構文が不正です。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

1.8.2.111 RSF11043: 設定ファイル '%2' の行 %1 のセクション名が不正です

エラーコード	11043
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_BAD_SECTION_NAME
パラメータ 1	行番号
パラメータ 2	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルの指定された行番号のセクション名が不正です。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.112 RSF11044: 設定ファイル '%2' の行 %1 のプロパティ名が不正です

エラーコード	11044
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_BAD_PROP_NAME
パラメータ 1	行番号
パラメータ 2	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルの指定された行番号のプロパティ名が無効です。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

1.8.2.113 RSF11045: 設定ファイル '%2' の行 %1 のプロパティ値が不正です

エラーコード	11045
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_BAD_VALUE
パラメータ 1	行番号
パラメータ 2	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルの指定された行番号のプロパティ値が不正です。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

1.8.2.114 RSF11046: 設定ファイル '%3' の行 %2 の '%1' セクションが重複しています

エラーコード	11046
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_CANT_REPEAT_SECTION
パラメータ 1	設定セクション名

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 2	行番号
パラメータ 3	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルの指定された行番号のセクションが重複しています。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

1.8.2.115 RSF11047: 設定ファイル '%3' の行 %2 で必要なプロパティ '%1' が見つかりません

エラーコード	11047
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_MISSING_PROP
パラメータ 1	プロパティ名
パラメータ 2	行番号
パラメータ 3	Relay Server 設定ファイル

考えられる原因

指定された Relay Server 設定ファイルの指定された行番号に必須のプロパティのエントリがありません。管理ツールを使用して設定ファイルを生成するか、または設定ファイルのマニュアルを参照して、ファイルを直接修正してください。

1.8.2.116 RSF11048: ステータスが %3 の行 %2 で、'%1' に対する不正な変更が検出されました。問題を修正する必要があります。問題を修正しないと、Relay Server は再開できません

エラーコード	11048
エラー定数	RSF_ROOT_CONFIG_FILE_INVALID
パラメータ 1	Relay Server 設定ファイル
パラメータ 2	行番号
パラメータ 3	ステータス

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

Relay Server 設定ファイルが無効な方法で修正されています。ただちに問題を修正する必要があります。問題を修正しないと、Relay Server は再開できません。

1.8.2.117 RSF11049: Relay Server の初期化に失敗しました

エラーコード	11049
エラー定数	RSF_ROOT_INIT_FAILED

考えられる原因

これは内部エラーです。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.118 RSF11050: 時間がかかりすぎているため、Relay Server の初期化を停止しています

エラーコード	11050
エラー定数	RSF_ROOT_INIT_TOO_LONG

考えられる原因

Relay Server マシンが他のプロセスによって過負荷になっている可能性があります。他のプロセスを停止してから再試行してください。

1.8.2.119 RSF12000: バックエンドファーム '%3' にアクセスするためリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	12000
エラー定数	RSF_FARM_FAIL_ACCESS

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドファーム名

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.120 RSF13000: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' に使用するアクセプター UUID を生成しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	13000
エラー定数	RSF_SERVER_RS_UUID_GENERATION_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.121 RSF13001: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' にアクセスするためにリソースを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	13001
エラー定数	RSF_SERVER_INIT_FAIL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.122 RSF13002: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを書き込むためにロックしようとして失敗しました

エラーコード	13002
エラー定数	RSF_SERVER_FAIL_WLOCK_REQUEST_LIST
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドサーバは、Outbound Enabler が再起動されるまで使用できない可能性があります。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.123 RSF13003: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の要求リストを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	13003
エラー定数	RSF_SERVER_FAIL_INIT_REQUEST_LIST
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。Outbound Enabler によって、サービスが自動的にリカバリされます。

1.8.2.124 RSF13004: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' の上りチャネルのアイドルセマフォを解放しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	13004
エラー定数	RSF_SERVER_FAIL_SIGNIFYING_UPCHANNEL_IDLE
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドサーバは、Relay Server が再起動されるまで不安定である可能性があります。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.125 RSF13005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の Outbound Enabler が、チャネル制限を %3 バイト超えて送信しています

エラーコード	13005
エラー定数	RSF_SERVER_CONTENT_OVERFLOW
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	余分なバイト数

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

これは内部 Outbound Enabler エラーです。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.126 RSF13006: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを読み込むためにロックしようとして失敗しました

エラーコード	13006
エラー定数	RSF_SERVER_FAIL_RLOCK_REQUEST_LIST
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

バックエンドサーバは、Outbound Enabler が再起動されるまで使用できない可能性があります。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.127 RSF13007: %3 パケットをプッシュするためにバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントのダウンロードパケットキューをロックしようとして失敗しました

エラーコード	13007
エラー定数	RSF_SERVER_FAIL_LOCK_PUSH_DNQ
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	パケット名

考えられる原因

クライアント要求への応答が配信されませんでしたが、他のクライアントはバックエンドサーバを引き続き使用できます。このクライアントでは、エラーを受信する場合があり、リトライが実行されます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.128 RSF13008: %5 パケットのプッシュ中、バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' のダウンロードパケットキューに使用するセマフォを初期化するときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	13008
エラー定数	RSF_SERVER_FAIL_INIT_DNQ_SEMA
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名
パラメータ 5	パケット名

考えられる原因

システムエラーに応じて、問題を修正してください。

1.8.2.129 RSF13009: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストが見つかりません

エラーコード	13009
エラー定数	RSF_SERVER_MISSING_REQUEST_LIST
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

Outbound Enabler によって、サービスが自動的にリカバリされます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.130 RSF13010: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' で不正な要求インデックスのリサイクルが検出されました

エラーコード	13010
エラー定数	RSF_SERVER_FAULTY_REQUEST_IDX_RECYCLING
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

クライアント要求と応答が適切にルーティングされなかった可能性がありますが、他のクライアントはバックエンドサーバを引き続き使用できます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.131 RSF13011: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントトラフィック統計情報コレクターに使用する共有メモリブロックを割り当てることができませんでした

エラーコード	13011
エラー定数	RSF_SERVER_FAIL_NEWING_CLIENT_STATISTIC
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

クライアント要求がアボートされましたが、バックエンドサーバは引き続き使用できます。メモリ不足は、一時的な大量トラフィックによって発生する可能性があります。このエラーが解決されない場合は、共有メモリの制限値を増やすことを検討し、Relay Server を再起動してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.132 RSF14000: バックエンドファーム '%4' のバックエンドサーバ '%3' へのアクセスを初期化しているときに、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	14000
エラー定数	RSF_CLIENT_FAIL_INIT_SERVER_ACCESS
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

クライアント要求がアボートされました。システムエラーに応じて、問題の修正を試行してください。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

1.8.2.133 RSF14001: '%3' のときに、バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストを書き込むためにロックしようとして失敗しました

エラーコード	14001
エラー定数	RSF_CLIENT_FAIL_WLOCK_REQUEST_LIST
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	内部コンテキスト

考えられる原因

バックエンドサーバがビジー状態でした。クライアント要求がアボートされました。負荷に対処するために、バックエンドサーバまたは Relay Server を追加する必要がある場合があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.8.2.134 RSF14002: '%3' のときにバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントに使用する共有メモリブロックを割り当てることができませんでした

エラーコード	14002
エラー定数	RSF_CLIENT_OUT_OF_SHM
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	内部コンテキスト

考えられる原因

クライアント要求がアボートされましたが、他のクライアントはバックエンドサーバを引き続き使用できます。メモリ不足は、一時的な大量トラフィックによって発生する可能性があります。このエラーが解決されない場合は、共有メモリの制限値を増やすことを検討し、Relay Server を再起動してください。

1.8.2.135 RSF14003: バックエンドファーム '%4' の要求対象バックエンドサーバ '%3' を初期化しているときに、システムエラー [SYS %1: %2] が発生しました

エラーコード	14003
エラー定数	RSF_CLIENT_FAIL_INIT_REQUEST
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	バックエンドサーバ名
パラメータ 4	バックエンドファーム名

考えられる原因

クライアント要求がアボートされましたが、他のクライアントはバックエンドサーバを引き続き使用できます。システムエラーに応じて、問題を修正してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.8.2.136 RSF14004: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' のクライアントが '%3' のときに、ヒープメモリが足りなくなりました

エラーコード	14004
エラー定数	RSF_CLIENT_OUT_OF_MEM
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名
パラメータ 3	内部コンテキスト

考えられる原因

クライアント要求がアボートされましたが、他のクライアントはバックエンドサーバを引き続き使用できます。メモリ不足は、一時的な大量トラフィックによって発生する可能性があります。このエラーが IIS ベースの Relay Server で解決されない場合は、Relay Server の Web サーバ拡張機能のメモリ使用量がアプリケーションプール設定によって制限されているかどうかを確認してください。32 ビット IIS でアプリケーションプールの最大ワーカプロセス数を増やすと、負荷の分散に役立ちます。また、64 ビットの Relay Server にアップグレードしたり、Relay Server ファームに Relay Server を追加したりすることも、有効な解決法です。Relay Server マシン上で実行されている他のアプリケーションを他のマシンにオフロードすることも有効です。

1.8.2.137 RSF14005: バックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' の要求リストから予期しない要求を削除しました

エラーコード	14005
エラー定数	RSF_CLIENT_REMOVED_WRONG_REQUEST
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

クライアント要求がアボートされましたが、他のクライアントはバックエンドサーバを引き続き使用できます。このエラーが解決されない場合は、弊社製品の保守契約を結んでいるサポートセンタに問い合わせてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.9 Relay Server の警告メッセージ

Relay Server の警告メッセージは、Relay Server のメッセージログに書き込まれます。

各エラーには、数値エラーコードがあります。多くのエラーメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてエラーメッセージに表示されます。

各エラーメッセージのテキストには、エラーまたは警告の種類を説明するプレフィクスが付けられています。

RSE

Relay Server のエラー。

RSF

Relay Server の致命的なエラー。

RSW

Relay Server の警告。

このセクションの内容:

Relay Server の警告メッセージ (エラーコード順) [1309 ページ]

Relay Server の警告メッセージ (五十音順) [1310 ページ]

関連情報

Relay Server のエラーメッセージ [1236 ページ]

1.9.1 Relay Server の警告メッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
0	RSW0: 警告なし [1310 ページ]
100	RSW100: '%3' を呼び出し中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1311 ページ]
101	RSW101: CPU モニタリングはこのプラットフォームではできません [1311 ページ]
102	RSW102: チャンクされた応答本文全体を受信する前にバックエンド接続が切断されました [1311 ページ]
103	RSW103: コンテンツ長の応答本文全体を受信する前にバックエンド接続が切断されました。%2 バイト中の残りの %1 バイト [1312 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
104	RSW104: 無効な SAP パスポートを無視 [1312 ページ]
105	RSW105: '%1' への変更が検出され、ファイルの行 %2 は使用中の設定と異なります [1312 ページ]
106	RSW106: 設定の '%1' プロパティはこのプラットフォームでは無視されます [1313 ページ]
107	RSW107: 多すぎる種類のクライアントがバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' にアクセスしています。新しいメトリックはこれ以上追加されません [1313 ページ]

1.9.2 Relay Server の警告メッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

RSW0: 警告なし [1310 ページ]

RSW100: '%3' を呼び出し中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました [1311 ページ]

RSW101: CPU モニタリングはこのプラットフォームではできません [1311 ページ]

RSW102: チャンクされた応答本文全体を受信する前にバックエンド接続が切断されました [1311 ページ]

RSW103: コンテンツ長の応答本文全体を受信する前にバックエンド接続が切断されました。%2 バイト中の残りの %1 バイト [1312 ページ]

RSW104: 無効な SAP パスポートを無視 [1312 ページ]

RSW105: '%1' への変更が検出され、ファイルの行 %2 は使用中の設定と異なります [1312 ページ]

RSW106: 設定の '%1' プロパティはこのプラットフォームでは無視されます [1313 ページ]

RSW107: 多すぎる種類のクライアントがバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' にアクセスしています。新しいメトリックはこれ以上追加されません [1313 ページ]

1.9.2.1 RSW0: 警告なし

エラーコード	0
エラー定数	RSW_NO_WARNING

考えられる原因

警告は発生していません。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.9.2.2 RSW100: '%3' を呼び出し中に、システムエラー [SYS%1: %2] が発生しました

エラーコード	100
エラー定数	RSW_SYS_CALL
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	システム呼び出しの名前

考えられる原因

致命的でないシステム呼び出しが失敗しました。Relay Server は引き続き稼働しています。

1.9.2.3 RSW101: CPU モニタリングはこのプラットフォームではできません

エラーコード	101
エラー定数	RSW_CPU_MON_NOT_AVAILABLE

考えられる原因

Relay Server は、このプラットフォーム上の Relay Server 関連のすべてのプロセスによる合計 CPU 使用率を正確に報告できません。

1.9.2.4 RSW102: チャンクされた応答本文全体を受信する前にバックエンド接続が切断されました

エラーコード	102
エラー定数	RSW_CHUNKED_RESPONSE_NOT_COMPLETED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

この警告の結果はアプリケーションプロトコルによって異なります。

1.9.2.5 RSW103: コンテンツ長の応答本文全体を受信する前にバックエンド接続が切断されました。%2 バイト中の残りの %1 バイト

エラーコード	103
エラー定数	RSW_CONTENT_LENGTH_RESPONSE_NOT_COMPLETED

考えられる原因

この警告の結果はアプリケーションプロトコルによって異なります。

1.9.2.6 RSW104: 無効な SAP パスポートを無視

エラーコード	104
エラー定数	RSW_INVALID_SAP_PASSPORT

考えられる原因

要求で無効な SAP パスポートヘッダが見つかり無視されました。

1.9.2.7 RSW105: '%1' への変更が検出され、ファイルの行 %2 は使用中の設定と異なります

エラーコード	105
エラー定数	RSW_CONFIG_OUT_OF_SYNC
パラメータ 1	設定ファイル
パラメータ 2	ファイルの行番号

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

このディスクの設定は現在使用中のコピーと異なります。Relay Server が再開されるか、オンライン設定ツールを使用して設定ファイルが適用されるまで、この違いは有効になりません。

1.9.2.8 RSW106: 設定の '%1' プロパティはこのプラットフォームでは無視されます

エラーコード	106
エラー定数	RSW_CONFIG_UNUSED_PROPERTY
パラメータ 1	プロパティ名

考えられる原因

このプロパティを Relay Server プラットフォームに設定しても影響を与えません。プロパティの削除および接続解除により、この警告を表示させないことができます。

1.9.2.9 RSW107: 多すぎる種類のクライアントがバックエンドファーム '%2' のバックエンドサーバ '%1' にアクセスしています。新しいメトリックはこれ以上追加されません

エラーコード	107
エラー定数	RSW_TOO_MANY_TYPE_OF_CLIENTS
パラメータ 1	バックエンドサーバ名
パラメータ 2	バックエンドファーム名

考えられる原因

トラフィック統計は、クライアントの種類ごとに保持され、1600 種類までの内部制限があります。制限に達したため、Relay Server は新しい種類のクライアントに対するメトリックの作成を停止しました。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10 Outbound Enabler エラーメッセージ

Outbound Enabler メッセージは、Outbound Enabler メッセージログに書き込まれます。

各メッセージには、数値エラーコードがあります。多くのメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

Outbound Enabler エラーメッセージ (エラーコード順) [1314 ページ]

Outbound Enabler エラーメッセージ (五十音順) [1319 ページ]

関連情報

Outbound Enabler 警告メッセージ [1359 ページ]

1.10.1 Outbound Enabler エラーメッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
0	OEE0: エラーなし [1323 ページ]
1000	OEE1000: http://%1:%2/%3 を使用して、バックエンドサーバへの ping を実行する GET 要求を書き込めません。再び ping を実行します... [1323 ページ]
1001	OEE1001: http://%1:%2/%3 を使用して、バックエンドサーバの ping から応答のヘッダを読み込めません。再び ping を実行しています... [1324 ページ]
1002	OEE1002: http://%2:%3/%4 を使用したバックエンドサーバの ping からの予期しない HTTP ステータスコード %1。再び ping を実行しています... [1324 ページ]
1003	OEE1003: http://%1:%2/%3 を使用したバックエンドサーバの ping に対する Content-Length ヘッダがありません。再び ping を実行しています... [1325 ページ]
1004	OEE1004: http://%1:%2/%3 を使用したバックエンドサーバの ping に対する応答で本文がないか、不正です。再び ping を実行しています... [1325 ページ]
1005	OEE1005: http://%1:%2/%3 からのバックエンドステータスの ping 応答本文で 'AVAILABLE=' が見つかりません。再び ping を実行しています... [1326 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
1006	OEE1006: http://%2:%3/%4 へのバックエンドサーバステータスの ping に対する応答で、Outbound Enabler が 'AVAILABLE=%1' を認識しません。有効な値は 1、T、TRUE、ON、0、F、FALSE、および OFF です。再び ping を実行しています... [1326 ページ]
1007	OEE1007: http://%1:%2/%3 への Output Enabler バックエンドサーバステータス ping は、サービスが利用できないことをレポートしました。再び ping を実行しています... [1327 ページ]
1008	OEE1008: Relay Server '%3%4' を使用したファーム '%2' のサーバ '%1' 用の Outbound Enabler が見つからず、シャットダウンできませんでした [1327 ページ]
1009	OEE1009: [MLC%1: %2] のために、Relay Server からネットワークの読み込みを実行できません [1328 ページ]
1010	OEE1010: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の WWW-Authenticate ヘッダを処理できません [1328 ページ]
1011	OEE1011: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Proxy-Authenticate ヘッダを処理できません [1329 ページ]
1012	OEE1012: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Authentication-Info ヘッダを処理できません [1329 ページ]
1013	OEE1013: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Proxy-Authentication-Info ヘッダを処理できません [1329 ページ]
1014	OEE1014: Relay Server から受信した HTTP チャンク長が大きすぎます [1330 ページ]
1015	OEE1015: Relay Server から受信した HTTP チャンク長が不正です [1330 ページ]
1016	OEE1016: Relay Server から受信した HTTP チャンクに、後続の CRLF がありません [1331 ページ]
1017	OEE1017: Outbound Enabler は、Relay Server から HTTP エラーステータスを受信しました。¥r %1 [1331 ページ]
1018	OEE1018: Outbound Enabler の Relay Server Web サーバとの接続には HTTP 認証が必要ですが、クレデンシャルが提供されませんでした [1331 ページ]
1019	OEE1019: Outbound Enabler の Relay Server との接続で、HTTP 認証が失敗しました [1332 ページ]
1020	OEE1020: Outbound Enabler の Relay Server Web サーバとの接続でプロキシ HTTP 認証が必要なプロキシを行っていますが、クレデンシャルが提供されませんでした [1332 ページ]
1021	OEE1021: Outbound Enabler の Relay Server との接続で、HTTP プロキシ認証が失敗しました [1333 ページ]
1022	OEE1022: Outbound Enabler は予期しない HTTP エラーステータスを受信しました。¥r %1 [1333 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
1023	OEE1023: Outbound Enabler には -cr http_password パラメータがありません [1333 ページ]
1024	OEE1024: Outbound Enabler には -cr http_proxy_password パラメータがありません [1334 ページ]
1025	OEE1025: Outbound Enabler には -cr http_userid パラメータがありません [1334 ページ]
1026	OEE1026: Outbound Enabler には -cr http_proxy_userid パラメータがありません [1334 ページ]
1027	OEE1027: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server に HTTP ヘッダを書き込めませんでした [1335 ページ]
1028	OEE1028: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server に HTTP 本文を書き込めませんでした [1335 ページ]
1029	OEE1029: Outbound Enabler は、クライアントが以前の Relay Server 設定からキャッシュしたことを示す HTTP の cookie またはヘッダをクライアントから受信しました。予期しない Relay Server インデックスは、%1 です [1335 ページ]
1030	OEE1030: Outbound Enabler は、[MLC%2: %3] のために、'%1' を使用した Relay Server への接続に失敗しました。リトライしています... [1336 ページ]
1031	OEE1031: Outbound Enabler のアクセスが Relay Server により拒否されました [1336 ページ]
1032	OEE1032: Relay Server の問題によるリトライ [1337 ページ]
1033	OEE1033: Outbound Enabler は、%1:%2 のバックエンドサーバに接続して ping を実行できません。再び ping を実行しています... [1337 ページ]
1034	OEE1034: バックエンドサーバ '%1' との通信エラー [1338 ページ]
1035	OEE1035: Outbound Enabler の -cs スイッチに与えられた tls_type %1 が無効です。RSA のみがサポートされています [1338 ページ]
1036	OEE1036: ネットワーク接続は Relay Server によって閉じられたか、Outbound Enabler が接続から読み込んでいる間に媒介するものによって閉じられました [1338 ページ]
1037	OEE1037: Outbound Enabler の -cr スイッチに %1 パラメータがありません [1339 ページ]
1038	OEE1038: '%1' の近くの Outbound Enabler コマンドラインが無効です [1339 ページ]
1039	OEE1039: [MLC%2: %3] のために、'%1' を使用した Outbound Enabler の Relay Server との接続が失敗しました [1340 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
1040	OEE1040: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバとのセキュアな通信を初期化できませんでした [1340 ページ]
1041	OEE1041: Outbound Enabler の -cr スイッチが有効な Relay Server を指定しません。サーバからの HTTP の応答に次のヘッダがあります。%1 [1341 ページ]
1042	OEE1042: Relay Server は、この Outbound Enabler と互換性を保つにはアップグレードする必要があります [1341 ページ]
1043	OEE1043: ホスト '%1' の Relay Server では、Relay Server 設定に %2 エントリがありません [1341 ページ]
1044	OEE1044: Outbound Enabler は、このマシンの MAC アドレスを決定できませんでした [1342 ページ]
1045	OEE1045: システムエラー [SYS%1: %2] (バックエンドサーバとの %3 が sidx=%4 socket=%5 sfp=%6 のとき) [1342 ページ]
1046	OEE1046: [MLC%3: %4] のために、%1:%2 のバックエンドサーバとの接続が失敗しました [1343 ページ]
1047	OEE1047: Outbound Enabler の -cs %1 パラメータの値の解析中にエラーが発生しました [1343 ページ]
1048	OEE1048: %3 のとき、[MLC%1: %2] によって、Outbound Enabler とバックエンドサーバの間の通信が失敗しました。sidx=%4 socket=%5 sfp=%6 [1343 ページ]
1049	OEE1049: 要求 URL が長すぎます。sidx=%1 sfp=%2 による要求はアボートされます [1344 ページ]
1050	OEE1050: %4 パケットで ridx=%1 snum=%2 sfp=%3 から開始されたばかりのセッションのルックアップに失敗しました [1344 ページ]
1051	OEE1051: Outbound Enabler は、%6 のために、%5 パケットで ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 のセッションにアクセスできませんでした [1345 ページ]
1052	OEE1052: Outbound Enabler は、[MLC%2: %3] のために、Relay Server に %1 パケットを書き込めませんでした [1346 ページ]
1053	OEE1053: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server にパケットをフラッシュできませんでした [1346 ページ]
1054	OEE1054: Outbound Enabler は、[MLC%6: %7] のために、ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 が失敗した %5 パケットを書き込めませんでした [1347 ページ]
1055	OEE1055: Outbound Enabler は、Relay Server インデックス %6 の ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 err=%5 のセッションエラーパケットが見つからないため、作成できませんでした [1347 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
1056	OEE1056: シャットダウンを Relay Server に報告できませんでした [1348 ページ]
1057	OEE1057: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバとの接続が失敗しました [1348 ページ]
1058	OEE1058: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバへの書き込みが失敗しました [1349 ページ]
1059	OEE1059: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバからの読み込みが失敗しました [1349 ページ]
1060	OEE1060: max_junction_idle_sec が期限切れになるより前に、バックエンドとのアイドル接続が失われました。アイドルタイムアウトと一致するように、バックエンドサーバまたは Relay Server を設定してください [1349 ページ]
1061	OEE1061: [MLC%1: %2] のために、Relay Server への書き込みが失敗しました [1350 ページ]
1062	OEE1062: [MLC%1: %2] のために、Relay Server からの読み込みが失敗しました [1350 ページ]
1603	OEE1603: 不明なプロトコルバージョン %1 のために、Relay Server との互換性がありません [1351 ページ]
1604	OEE1604: Relay Server が %2 ではなく %1 で応答しています [1351 ページ]
1605	OEE1605: 応答は Relay Server サーバ拡張から発信されたものではありません [1351 ページ]
10000	OEF10000: [MLC%1: %2] のために、ソケットライブラリの初期化に失敗しました [1352 ページ]
10001	OEF10001: メモリ不足です [1352 ページ]
10002	OEF10002: Outbound Enabler は、通信シャットダウンのための共有メモリディレクトリを作成できませんでした [1353 ページ]
10003	OEF10003: Outbound Enabler は、通信シャットダウンのための共有メモリを作成できませんでした [1353 ページ]
10004	OEF10004: 'rsoe -s' コマンドは、リレーサーバ '%3%4' を使用したファーム '%2' のサーバ '%1' 用の Outbound Enabler のシャットダウンに失敗しました [1353 ページ]
10005	OEF10005: Outbound Enabler のサポートライブラリをロードできません: %1 -- %2 [1354 ページ]
10006	OEF10006: Outbound Enabler は、'%1' ライブラリから必要な機能をロードできませんでした [1354 ページ]
10007	OEF10007: Outbound Enabler のサポートライブラリ '%1' の初期化に失敗しました [1355 ページ]
10008	OEF10008: %1 パケットを読み込み中のプロトコルエラー [1355 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラーコード	メッセージテキスト
10009	OEF10009: サポートされているもっとも低いプロトコルバージョンまで下げましたが、Relay Server にはまだ互換性がありません [1355 ページ]
10010	OEF10010: Relay Server から受信された opcode が不正です [1356 ページ]
10011	OEF10011: Outbound Enabler は、[%2] のために %1 暗号化ライブラリをロードできませんでした。正しくインストールされていることを確認してください [1356 ページ]
10012	OEF10012: Outbound Enabler は、暗号化ライブラリ %2 から機能 %1 をロードできませんでした [1357 ページ]
10013	OEF10013: 暗号化ライブラリのバージョンが一致しません。実装 ID %3 のバージョン %1.%2 が見つかりました [1357 ページ]
10014	OEF10014: 内部エラー: %1 [1357 ページ]
10015	OEF10015: 内部エラー、RSOE 設定ファイルのロケーションが指定されていません。問題が引き続き発生する場合、テクニカルサポートに連絡してください [1358 ページ]
10016	OEF10016: RSOE 設定パラメータの処理中にエラーが発生しました。RSOE 設定ファイルが存在し、設定パラメータが正しく指定されていることを確認してください [1358 ページ]
10017	OEF10017: プロトコルエラー [1358 ページ]

1.10.2 Outbound Enabler エラーメッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

OEE0: エラーなし [1323 ページ]

OEE1000: http://%1:%2/%3 を使用して、バックエンドサーバへの ping を実行する GET 要求を書き込めません。再び ping を実行します... [1323 ページ]

OEE1001: http://%1:%2/%3 を使用して、バックエンドサーバの ping から応答のヘッダを読み込めません。再び ping を実行しています... [1324 ページ]

OEE1002: http://%2:%3/%4 を使用したバックエンドサーバの ping からの予期しない HTTP ステータスコード %1。再び ping を実行しています... [1324 ページ]

OEE1003: http://%1:%2/%3 を使用したバックエンドサーバの ping に対する Content-Length ヘッダがありません。再び ping を実行しています... [1325 ページ]

OEE1004: http://%1:%2/%3 を使用したバックエンドサーバの ping に対する応答で本文がないか、不正です。再び ping を実行しています... [1325 ページ]

OEE1005: http://%1:%2/%3 からのバックエンドステータスの ping 応答本文で 'AVAILABLE=' が見つかりません。再び ping を実行しています... [1326 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

OEE1006: http://%2:%3/%4 へのバックエンドサーバステータスの ping に対する応答で、Outbound Enabler が 'AVAILABLE=%1' を認識しません。有効な値は 1、T、TRUE、ON、0、F、FALSE、および OFF です。再び ping を実行しています... [1326 ページ]

OEE1007: http://%1:%2/%3 への Output Enabler バックエンドサーバステータス ping は、サービスが利用できないことをレポートしました。再び ping を実行しています... [1327 ページ]

OEE1008: Relay Server '%3%4' を使用したファーム '%2' のサーバ '%1' 用の Outbound Enabler が見つからず、シャットダウンできませんでした [1327 ページ]

OEE1009: [MLC%1: %2] のために、Relay Server からネットワークの読み込みを実行できません [1328 ページ]

OEE1010: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の WWW-Authenticate ヘッダを処理できません [1328 ページ]

OEE1011: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Proxy-Authenticate ヘッダを処理できません [1329 ページ]

OEE1012: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Authentication-Info ヘッダを処理できません [1329 ページ]

OEE1013: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Proxy-Authentication-Info ヘッダを処理できません [1329 ページ]

OEE1014: Relay Server から受信した HTTP チャンク長が大きすぎます [1330 ページ]

OEE1015: Relay Server から受信した HTTP チャンク長が不正です [1330 ページ]

OEE1016: Relay Server から受信した HTTP チャンクに、後続の CRLF がありません [1331 ページ]

OEE1017: Outbound Enabler は、Relay Server から HTTP エラーステータスを受信しました。¥r %1 [1331 ページ]

OEE1018: Outbound Enabler の Relay Server Web サーバとの接続には HTTP 認証が必要ですが、クレデンシャルが提供されませんでした [1331 ページ]

OEE1019: Outbound Enabler の Relay Server との接続で、HTTP 認証が失敗しました [1332 ページ]

OEE1020: Outbound Enabler の Relay Server Web サーバとの接続でプロキシ HTTP 認証が必要なプロキシを行っていますが、クレデンシャルが提供されませんでした [1332 ページ]

OEE1021: Outbound Enabler の Relay Server との接続で、HTTP プロキシ認証が失敗しました [1333 ページ]

OEE1022: Outbound Enabler は予期しない HTTP エラーステータスを受信しました。¥r %1 [1333 ページ]

OEE1023: Outbound Enabler には -cr http_password パラメータがありません [1333 ページ]

OEE1024: Outbound Enabler には -cr http_proxy_password パラメータがありません [1334 ページ]

OEE1025: Outbound Enabler には -cr http_userid パラメータがありません [1334 ページ]

OEE1026: Outbound Enabler には -cr http_proxy_userid パラメータがありません [1334 ページ]

OEE1027: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server に HTTP ヘッダを書き込めませんでした [1335 ページ]

OEE1028: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server に HTTP 本文を書き込めませんでした [1335 ページ]

OEE1029: Outbound Enabler は、クライアントが以前の Relay Server 設定からキャッシュしたことを示す HTTP の cookie またはヘッダをクライアントから受信しました。予期しない Relay Server インデックスは、%1 です [1335 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

OEE1030: Outbound Enabler は、[MLC%2: %3] のために、'%1' を使用した Relay Server への接続に失敗しました。リトライしています... [1336 ページ]

OEE1031: Outbound Enabler のアクセスが Relay Server により拒否されました [1336 ページ]

OEE1032: Relay Server の問題によるリトライ [1337 ページ]

OEE1033: Outbound Enabler は、%1:%2 のバックエンドサーバに接続して ping を実行できません。再び ping を実行しています... [1337 ページ]

OEE1034: バックエンドサーバ '%1' との通信エラー [1338 ページ]

OEE1035: Outbound Enabler の -cs スイッチに与えられた tls_type %1 が無効です。RSA のみがサポートされています [1338 ページ]

OEE1036: ネットワーク接続は Relay Server によって閉じられたか、Outbound Enabler が接続から読み込んでいる間に媒介するものによって閉じられました [1338 ページ]

OEE1037: Outbound Enabler の -cr スイッチに %1 パラメータがありません [1339 ページ]

OEE1038: '%1' の近くの Outbound Enabler コマンドラインが無効です [1339 ページ]

OEE1039: [MLC%2: %3] のために、'%1' を使用した Outbound Enabler の Relay Server との接続が失敗しました [1340 ページ]

OEE1040: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバとのセキュアな通信を初期化できませんでした [1340 ページ]

OEE1041: Outbound Enabler の -cr スイッチが有効な Relay Server を指定しません。サーバからの HTTP の応答に次のヘッダがあります。%1 [1341 ページ]

OEE1042: Relay Server は、この Outbound Enabler と互換性を保つにはアップグレードする必要があります [1341 ページ]

OEE1043: ホスト '%1' の Relay Server では、Relay Server 設定に %2 エントリがありません [1341 ページ]

OEE1044: Outbound Enabler は、このマシンの MAC アドレスを決定できませんでした [1342 ページ]

OEE1045: システムエラー [SYS%1: %2] (バックエンドサーバとの %3 が sidx=%4 socket=%5 sfp=%6 のとき) [1342 ページ]

OEE1046: [MLC%3: %4] のために、%1:%2 のバックエンドサーバとの接続が失敗しました [1343 ページ]

OEE1047: Outbound Enabler の -cs %1 パラメータの値の解析中にエラーが発生しました [1343 ページ]

OEE1048: %3 のとき、[MLC%1: %2] によって、Outbound Enabler とバックエンドサーバの間の通信が失敗しました。sidx=%4 socket=%5 sfp=%6 [1343 ページ]

OEE1049: 要求 URL が長すぎます。sidx=%1 sfp=%2 による要求はアボートされます [1344 ページ]

OEE1050: %4 パケットで ridx=%1 snum=%2 sfp=%3 から開始されたばかりのセッションのルックアップに失敗しました [1344 ページ]

OEE1051: Outbound Enabler は、%6 のために、%5 パケットで ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 のセッションにアクセスできませんでした [1345 ページ]

OEE1052: Outbound Enabler は、[MLC%2: %3] のために、Relay Server に %1 パケットを書き込めませんでした [1346 ページ]

OEE1053: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server にパケットをフラッシュできませんでした [1346 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

OEE1054: Outbound Enabler は、[MLC%6: %7] のために、ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 が失敗した %5 パケットを書き込めませんでした [1347 ページ]

OEE1055: Outbound Enabler は、Relay Server インデックス %6 の ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 err=%5 のセッションエラーパケットが見つからないため、作成できませんでした [1347 ページ]

OEE1056: シャットダウンを Relay Server に報告できませんでした [1348 ページ]

OEE1057: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバとの接続が失敗しました [1348 ページ]

OEE1058: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバへの書き込みが失敗しました [1349 ページ]

OEE1059: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバからの読み込みが失敗しました [1349 ページ]

OEE1060: max_junction_idle_sec が期限切れになるより前に、バックエンドとのアイドル接続が失われました。アイドルタイムアウトと一致するように、バックエンドサーバまたは Relay Server を設定してください [1349 ページ]

OEE1061: [MLC%1: %2] のために、Relay Server への書き込みが失敗しました [1350 ページ]

OEE1062: [MLC%1: %2] のために、Relay Server からの読み込みが失敗しました [1350 ページ]

OEE1603: 不明なプロトコルバージョン %1 のために、Relay Server との互換性がありません [1351 ページ]

OEE1604: Relay Server が %2 ではなく %1 で応答しています [1351 ページ]

OEE1605: 応答は Relay Server サーバ拡張から発信されたものではありません [1351 ページ]

OEF10000: [MLC%1: %2] のために、ソケットライブラリの初期化に失敗しました [1352 ページ]

OEF10001: メモリ不足です [1352 ページ]

OEF10002: Outbound Enabler は、通信シャットダウンのための共有メモリディレクトリを作成できませんでした [1353 ページ]

OEF10003: Outbound Enabler は、通信シャットダウンのための共有メモリを作成できませんでした [1353 ページ]

OEF10004: 'rsoe -s' コマンドは、リレーサーバ '%3%4' を使用したファーム '%2' のサーバ '%1' 用の Outbound Enabler のシャットダウンに失敗しました [1353 ページ]

OEF10005: Outbound Enabler のサポートライブラリをロードできません: %1 -- %2 [1354 ページ]

OEF10006: Outbound Enabler は、'%1' ライブラリから必要な機能をロードできませんでした [1354 ページ]

OEF10007: Outbound Enabler のサポートライブラリ '%1' の初期化に失敗しました [1355 ページ]

OEF10008: %1 パケットを読み込み中のプロトコルエラー [1355 ページ]

OEF10009: サポートされているもっとも低いプロトコルバージョンまで下げましたが、Relay Server にはまだ互換性がありません [1355 ページ]

OEF10010: Relay Server から受信された opcode が不正です [1356 ページ]

OEF10011: Outbound Enabler は、[%2] のために %1 暗号化ライブラリをロードできませんでした。正しくインストールされていることを確認してください [1356 ページ]

OEF10012: Outbound Enabler は、暗号化ライブラリ %2 から機能 %1 をロードできませんでした [1357 ページ]

OEF10013: 暗号化ライブラリのバージョンが一致しません。実装 ID %3 のバージョン %1.%2 が見つかりました [1357 ページ]

OEF10014: 内部エラー: %1 [1357 ページ]

 © 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

OEF10015: 内部エラー、RSOE 設定ファイルのロケーションが指定されていません。問題が引き続き発生する場合、テクニカルサポートに連絡してください [1358 ページ]

OEF10016: RSOE 設定パラメータの処理中にエラーが発生しました。RSOE 設定ファイルが存在し、設定パラメータが正しく指定されていることを確認してください [1358 ページ]

OEF10017: プロトコルエラー [1358 ページ]

1.10.2.1 OEE0: エラーなし

エラーコード	0
エラー定数	OEE_NO_ERROR

考えられる原因

このコードは Outboud Enabler のエラーがなかったことを示しています。

1.10.2.2 OEE1000: http://%1:%2/%3 を使用して、バックエンドサーバへの ping を実行する GET 要求を書き込めません。再び ping を実行します...

エラーコード	1000
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_FAILED_WRITE
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 3	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

考えられる原因

Outbound Enabler が、ステータスチェック中にバックエンドサーバに対して GET 要求を書き込むことができませんでした。-cs ホストおよびポートパラメータがバックエンドサーバの HTTP ポートを指していることを確認してください。バックエンドサーバが起動中でなかったことも確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.3 OEE1001: http://%1:%2/%3 を使用して、バックエンドサーバの ping から応答のヘッダを読み込めません。再び ping を実行しています...

エラーコード	1001
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_FAILED_READ_HDR
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 3	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

考えられる原因

Outbound Enabler が、ステータスチェック中にバックエンドサーバから応答ヘッダを読み込むことができませんでした。バックエンドサーバが、指定のホストおよびポート上でステータス URL の HTTP 要求のサービスが可能であることを確認してください。

1.10.2.4 OEE1002: http://%2:%3/%4 を使用したバックエンドサーバの ping からの予期しない HTTP ステータスコード %1。再び ping を実行しています...

エラーコード	1002
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_FAILED_HTTP_OK
パラメータ 1	ping 応答の HTTP ステータスコード
パラメータ 2	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 3	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 4	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

考えられる原因

予期しない HTTP ステータスコードのため、Outbound Enabler がバックエンドサーバの ping を確認できませんでした。バックエンドサーバの可用性に関係なく、HTTP ステータスコードは通常は 200 になるはずです。指定された URL が正しいことを確認してから、応答の HTTP ステータスコードが常に 200 であることを確認してください。URL が正しいのに、このエラーが解決されない場合は、バックエンドサーバベンダの技術サポートチームに連絡してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.5 OEE1003: http://%1:%2/%3 を使用したバックエンドサーバの ping に対する Content-Length ヘッダがありません。再び ping を実行しています...

エラーコード	1003
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_FAILED_CONTENT_LENGTH
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 3	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

考えられる原因

応答にヘッダがないため、Outbound Enabler がバックエンドサーバの ping を確認できませんでした。バックエンドサーバの可用性に関係なく、応答には Content-Length ヘッダが組み込まれていなければなりません。指定された URL が正しいことを確認してください。URL が正しいのに、このエラーが解決されない場合は、バックエンドサーバベンダの技術サポートチームに連絡してください。

1.10.2.6 OEE1004: http://%1:%2/%3 を使用したバックエンドサーバの ping に対する応答で本文がないか、不正です。再び ping を実行しています...

エラーコード	1004
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_FAILED_READ_BODY
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 3	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

考えられる原因

応答本文がないか、不正であるため、Outbound Enabler がバックエンドサーバの ping を確認できませんでした。応答本文は Content-Length ヘッダに一致していなければなりません。指定された URL が正しいことを確認してください。URL が正しいのに、このエラーが解決されない場合は、バックエンドサーバベンダの技術サポートチームに連絡してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.10.2.7 OEE1005: http://%1:%2/%3 からのバックエンドステータスの ping 応答本文で 'AVAILABLE=' が見つかりません。再び ping を実行しています...

エラーコード	1005
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_AVAILABLE_NOT_FOUND
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 3	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

考えられる原因

本文に 'AVAILABLE=' が含まれていないため、Outbound Enabler がバックエンドサーバの ping を確認できませんでした。指定された URL が正しいことを確認してください。URL が正しいのに、このエラーが解決されない場合は、バックエンドサーバベンダの技術サポートチームに連絡してください。

1.10.2.8 OEE1006: http://%2:%3/%4 へのバックエンドサーバステータスの ping に対する応答で、Outbound Enabler が 'AVAILABLE=%1' を認識しません。有効な値は 1、T、TRUE、ON、0、F、FALSE、および OFF です。再び ping を実行しています...

エラーコード	1006
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_FAILED_PARSE_AVAILABLE_VAL
パラメータ 1	AVAILABLE=value から取得した値
パラメータ 2	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 3	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 4	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

本文に想定される 'AVAILABLE=' が含まれていないため、Outbound Enabler がバックエンドサーバの ping を確認できませんでした。指定された URL が正しいことを確認してください。URL が正しいのに、このエラーが解決されない場合は、バックエンドサーバベンダの技術サポートチームに連絡してください。

1.10.2.9 OEE1007: http://%1:%2/%3 への Output Enabler バックエンドサーバステータス ping は、サービスが利用できないことをレポートしました。再び ping を実行しています...

エラーコード	1007
エラー定数	OEE_BE_STATUS_DOWN
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 3	-cs status_url パラメータで指定されたバックエンドサーバステータス URL

考えられる原因

バックエンドサーバの Outbound Enabler の ping により、サーバが利用できない状態であることが示されました。バックエンドサーバへの ping が同じステータスを返し続ける間、リレーは行われません。バックエンドサーバへのリレーを再開するには、available というステータスを返すように設定してください。

1.10.2.10 OEE1008: Relay Server '%3%4' を使用したファーム '%2' のサーバ '%1' 用の Outbound Enabler が見つからず、シャットダウンできませんでした

エラーコード	1008
エラー定数	OEE_SHUTDOWN_NOT_FOUND
パラメータ 1	-id スイッチで指定されたバックエンドサーバ名
パラメータ 2	-f スイッチで指定されたバックエンドファーム名
パラメータ 3	-cs host パラメータで指定された Relay Server ホスト
パラメータ 4	-cs url_suffix パラメータで指定される Relay Server URL サフィックス

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

Outbound Enabler が、指定のバックエンドサーバ、ファーム、Relay Server 用にすでに動作している Outbound Enabler を見つけることもシャットダウンすることもできませんでした。Outbound Enabler が動作している場合、バックエンドサーバ、ファーム、Relay Server、url サフィックスが正しく指定されていることを確認してください。

1.10.2.11 OEE1009: [MLC%1: %2] のために、Relay Server からネットワークの読み込みを実行できません

エラーコード	1009
エラー定数	OEE_NET_READ_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler が、Relay Server からのネットワークを通して送信されたバイトを読み込むことができませんでした。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.12 OEE1010: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の WWW-Authenticate ヘッダを処理できません

エラーコード	1010
エラー定数	OEE_PARSE_AUTH_HDR_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler は、WWW-Authenticate ヘッダの値を処理できません。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.13 OEE1011: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Proxy-Authenticate ヘッダを処理できません

エラーコード	1011
エラー定数	OEE_PARSE_PROXY_AUTH_HDR_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler は、Proxy-Authenticate ヘッダの値を処理できません。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.14 OEE1012: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Authentication-Info ヘッダを処理できません

エラーコード	1012
エラー定数	OEE_PARSE_AUTH_INFO_HDR_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler は、Authentication-Info ヘッダの値を処理できません。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.15 OEE1013: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、応答の Proxy-Authentication-Info ヘッダを処理できません

エラーコード	1013
エラー定数	OEE_PARSE_PROXY_AUTH_INFO_HDR_FAILED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler は、Authentication-Info ヘッダの値を処理できません。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.16 OEE1014: Relay Server から受信した HTTP チャンク長が大きすぎます

エラーコード	1014
エラー定数	OEE_CHUNK_LEN_TOO_LONG

考えられる原因

Outbound Enabler が、Relay Server からの応答で想定外に長い HTTP チャンク長を受信しました。正規の Relay Server では、この問題は発生しません。-cr スイッチをチェックして、Relay Server が Web ブラウザを使用して実行され、Relay Server から [ステータス] ページをフェッチしていることを確認してください。一般的な [ステータス] ページの URL は、IIS の場合は http://MyHost:80/ias_relay_server/server/rs_server.dll、Apache の場合は http://MyHost:80/srv/iarelayserver です。

1.10.2.17 OEE1015: Relay Server から受信した HTTP チャンク長が不正です

エラーコード	1015
エラー定数	OEE_MALFORMED_CHUNK_LEN

考えられる原因

Outbound Enabler が、Relay Server からの応答で不正なチャンク長を受信しました。正規の Relay Server では、この問題は発生しません。-cr スイッチをチェックして、Relay Server が Web ブラウザを使用して実行され、Relay Server から [ステータス] ページをフェッチしていることを確認してください。一般的な [ステータス] ページの URL は、IIS の場合は http://MyHost:80/ias_relay_server/server/rs_server.dll、Apache の場合は http://MyHost:80/srv/iarelayserver です。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.18 OEE1016: Relay Server から受信した HTTP チャンクに、後続の CRLF がありません

エラーコード	1016
エラー定数	OEE_MALFORMED_CHUNK_END

考えられる原因

Outbound Enabler が、Relay Server からの応答で不正なチャンクを検出しました。正規の Relay Server では、この問題は発生しません。-cr スイッチをチェックして、Relay Server が Web ブラウザを使用して実行され、Relay Server から [ステータス] ページをフェッチしていることを確認してください。一般的な [ステータス] ページの URL は、IIS の場合は http://MyHost:80/ias_relay_server/server/rs_server.dll、Apache の場合は http://MyHost:80/srv/iarelayserver です。

1.10.2.19 OEE1017: Outbound Enabler は、Relay Server から HTTP エラーステータスを受信しました。¥r %1

エラーコード	1017
エラー定数	OEE_HTTP_ERR_FROM_RS
パラメータ 1	Relay Server からの応答ヘッダ

考えられる原因

HTTP ステータスおよびメッセージの意味を調べて、それに応じて対処してください。-cr スイッチをチェックし、ステータスページを使用してここで Relay Server が動作していることを確認してください。ネットワーク仲介者によって Outbound Enabler と Relay Server の間の HTTP トラフィックが不正に変更されていないことを確認してください。

1.10.2.20 OEE1018: Outbound Enabler の Relay Server Web サーバとの接続には HTTP 認証が必要ですが、クレデンシャルが提供されませんでした

エラーコード	1018
エラー定数	OEE_NO_CREDENTIAL

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

Relay Server を実行している Web サーバが HTTP 認証を要求しています。-cr スイッチで正しいホストおよびポートが指定されていることを確認してください。-cr http_userid および http_password を使用して Outbound Enabler を再起動してください。

1.10.2.21 OEE1019: Outbound Enabler の Relay Server との接続で、HTTP 認証が失敗しました

エラーコード	1019
エラー定数	OEE_AUTH_FAILED

考えられる原因

Relay Server を実行している Web サーバが HTTP 認証を要求しています。-cr スイッチで正しいホストおよびポートが指定されていることを確認してください。-cr http_userid および http_password パラメータをチェックしてください。

1.10.2.22 OEE1020: Outbound Enabler の Relay Server Web サーバとの接続でプロキシ HTTP 認証が必要なプロキシを行っていますが、クレデンシャルが提供されませんでした

エラーコード	1020
エラー定数	OEE_NO_PROXY_CREDENTIAL

考えられる原因

HTTP の仲介者がプロキシ HTTP 認証を要求しています。-cr スイッチで正しい proxy_host および proxy_port が指定されていることを確認してください。-cr http_proxy_userid および http_proxy_password を使用して Outbound Enabler を再起動してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.23 OEE1021: Outbound Enabler の Relay Server との接続で、HTTP プロキシ認証が失敗しました

エラーコード	1021
エラー定数	OEE_PROXY_AUTH_FAILED

考えられる原因

HTTP の仲介者がプロキシ HTTP 認証を要求しています。-cr スイッチで正しい proxy_host および proxy_port が指定されていることを確認してください。-cr http_proxy_userid および http_proxy_password パラメータをチェックしてください。

1.10.2.24 OEE1022: Outbound Enabler は予期しない HTTP エラーステータスを受信しました。¥r %1

エラーコード	1022
エラー定数	OEE_UNEXPECTED_HTTP_ERR
パラメータ 1	応答ヘッダ

考えられる原因

Relay Server または仲介者が HTTP エラーステータスにより想定外の応答をしました。HTTP ステータスおよびメッセージの意味を調べて、それに応じて対処してください。

1.10.2.25 OEE1023: Outbound Enabler には -cr http_password パラメータがありません

エラーコード	1023
エラー定数	OEE_MISSING_HTTP_PWD

考えられる原因

-cr http_userid を使用する場合はこのパラメータが必要です。http_password パラメータを追加するか、または http_userid パラメータを削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.10.2.26 OEE1024: Outbound Enabler には -cr http_proxy_password パラメータがありません

エラーコード	1024
エラー定数	OEE_MISSING_HTTP_PROXY_PWD

考えられる原因

-cr http_proxy_userid を使用する場合はこのパラメータが必要です。http_proxy_password パラメータを追加するか、または http_proxy_userid パラメータを削除してください。

1.10.2.27 OEE1025: Outbound Enabler には -cr http_userid パラメータがありません

エラーコード	1025
エラー定数	OEE_MISSING_HTTP_UID

考えられる原因

-cr http_password を使用する場合はこのパラメータが必要です。http_userid パラメータを追加するか、または http_password パラメータを削除してください。

1.10.2.28 OEE1026: Outbound Enabler には -cr http_proxy_userid パラメータがありません

エラーコード	1026
エラー定数	OEE_MISSING_HTTP_PROXY_UID

考えられる原因

-cr http_proxy_password を使用する場合はこのパラメータが必要です。http_proxy_userid パラメータを追加するか、または http_proxy_password パラメータを削除してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.29 OEE1027: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server に HTTP ヘッダを書き込めませんでした

エラーコード	1027
エラー定数	OEE_NET_WRITE_HDR_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler は、Relay Server に HTTP ヘッダを書き込めませんでした。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.30 OEE1028: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server に HTTP 本文を書き込めませんでした

エラーコード	1028
エラー定数	OEE_NET_WRITE_PKT_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler は、Relay Server に HTTP 本文を書き込めませんでした。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.31 OEE1029: Outbound Enabler は、クライアントが以前の Relay Server 設定からキャッシュしたことを示す HTTP の cookie またはヘッダをクライアントから受信しました。予期しない Relay Server インデックスは、%1 です

エラーコード	1029

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	OEE_RS_IDX_NOT_FOUND
パラメータ 1	古い Relay Server 設定ファイルにある、Relay Server の 0 から始まるインデックス

考えられる原因

Relay Server ファームが Relay Server の数を減らした後に、Outbound Enabler により、有効でなくなった HTTP クッキーまたはヘッダをクライアントがキャッシュした可能性のあると判断されました。Relay Server は自動的に、このエラーの受信時にキャッシュ済みの値を有効期限切れにするようクライアントのソフトウェアに指示します。このエラーに対して必要なユーザのアクションはありません。クッキーを有効期限切れにするための変更は非効率であるためです。このエラーを防止するには、クライアントでクッキーやヘッダのキャッシングを無効にしてください。

1.10.2.32 OEE1030: Outbound Enabler は、[MLC%2: %3] のために、'%1' を使用した Relay Server への接続に失敗しました。リトライしています...

エラーコード	1030
エラー定数	OEE_NET_CONNECT_FAILED
パラメータ 1	接続パラメータ
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 3	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

特定の理由のため、Outbound Enabler が Relay Server に接続できませんでした。リトライされます。-cr スイッチで、正しいターゲット Relay Server が指定されていることを確認してください。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.33 OEE1031: Outbound Enabler のアクセスが Relay Server により拒否されました

エラーコード	1031
エラー定数	OEE_RS_ERR_AUTH

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

-f スイッチが Relay Server 設定のバックエンドファーム ID と一致していて、バックエンドファームが有効になっていて、backend_security が -cr https パラメータと互換性があることを確認してください。-id スイッチがバックエンドサーバのバックエンドサーバ ID と一致していて、有効になっていることを確認してください。-t スイッチが Relay Server 設定のバックエンドサーバトークンと一致していることを確認してください。MAC アドレスが Relay Server 設定のバックエンドサーバ MAC と一致していることを確認してください。そして、同じ認証情報が Outbound Enabler の別のインスタンスによって共有されていないことを確認してください。

1.10.2.34 OEE1032: Relay Server の問題によるリトライ

エラーコード	1032
エラー定数	OEE_RS_ERR_SERVER_ERROR

考えられる原因

Relay Server で内部的な問題が発生し、Outboudn Enabler に上りと下りの両チャネルを再接続するよう通知しました。このエラーが続く場合、Relay Server の管理者に連絡して Relay Server の調査を依頼してください。

1.10.2.35 OEE1033: Outbound Enabler は、%1:%2 のバックエンドサーバに接続して ping を実行できません。再び ping を実行しています...

エラーコード	1033
エラー定数	OEE_BE_STATUS_PING_CONNECT_FAILED
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート

考えられる原因

-cs host および port パラメータが正しく設定されていて、バックエンドサービスが正常に起動されることを確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.36 OEE1034: バックエンドサーバ '%1' との通信エラー

エラーコード	1034
エラー定数	OEE_BE_IO_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link サーバの I/O サブシステムからのエラーメッセージ

考えられる原因

このエラーメッセージは、Mobile Link サーバで統合された Outbound Enabler にのみ適用されます。サブシステムのエラーコードについては、Mobile Link サーバのエラーメッセージマニュアルを参照してください。

1.10.2.37 OEE1035: Outbound Enabler の -cs スイッチに与えられた tls_type %1 が無効です。RSA のみがサポートされています

エラーコード	1035
エラー定数	OEE_SACI_INVALID_TLS_TYPE
パラメータ 1	-cs tls_type パラメータ

考えられる原因

-cs tls_type パラメータがサポートしているのは RSA のみです。

1.10.2.38 OEE1036: ネットワーク接続は Relay Server によって閉じられたか、Outbound Enabler が接続から読み込んでいる間に媒介するものによって閉じられました

エラーコード	1036
エラー定数	OEE_NET_READ_CLOSED

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

Web サーバの接続タイムアウトの値が十分であることを確認してください。仲介者のタイムアウトの設定値が Web サーバのタイムアウトの値より短くなっていないことを確認してください。

1.10.2.39 OEE1037: Outbound Enabler の -cr スイッチに %1 パラメータがありません

エラーコード	1037
エラー定数	OEE_MISSING_RS_CONNECT_PARAM
パラメータ 1	パラメータの名前

考えられる原因

パラメータを指定する必要があります。デフォルト値はありません。rsoe を引数なしで呼び出して Outbound Enabler の使用率を調べるか、マニュアルを参照してください。

1.10.2.40 OEE1038: '%1' の近くの Outbound Enabler コマンドラインが無効です

エラーコード	1038
エラー定数	OEE_BAD_SWITCH
パラメータ 1	問題のあるスイッチ

考えられる原因

無効なコマンドラインにより、Outbound Enabler が起動できません。rsoe を引数なしで呼び出して Outbound Enabler の使用率を調べるか、マニュアルを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.10.2.41 OEE1039: [MLC%2: %3] のために、'%1' を使用した Outbound Enabler の Relay Server との接続が失敗しました

エラーコード	1039
エラー定数	OEE_INIT_RS_COMMUNICATION_FAILED
パラメータ 1	通信パラメータ
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 3	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

特定の理由により、Relay Server への Outbound Enabler の接続に失敗しました。-cr スイッチで、正しいターゲット Relay Server が指定されていることを確認してください。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.42 OEE1040: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバとのセキュアな通信を初期化できませんでした

エラーコード	1040
エラー定数	OEE_INIT_SECURED_BACKEND_COMMUNICATION_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbaound Enabler で、バックエンドサーバとのセキュアな通信の初期化においてエラーが発生しました。-cs スイッチの指定が正しいことを確認してください。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.43 OEE1041: Outbound Enabler の -cr スイッチが有効な Relay Server を指定しません。サーバからの HTTP の応答に次のヘッダがあります。%1

エラーコード	1041
エラー定数	OEE_NON_RS
パラメータ 1	HTTP 応答ヘッダ

考えられる原因

-cs スイッチのホストおよびポートパラメータが正しく設定されていることを確認してください。

1.10.2.44 OEE1042: Relay Server は、この Outbound Enabler と互換性を保つにはアップグレードする必要があります

エラーコード	1042
エラー定数	OEE_RS_TOO_OLD

考えられる原因

Relay Server のバージョンでプロトコルバージョンのネゴシエーションがサポートされていません。Relay Server をアップグレードしてください。

1.10.2.45 OEE1043: ホスト '%1' の Relay Server では、Relay Server 設定に %2 エントリがありません

エラーコード	1043
エラー定数	OEE_MISSING_RS_PORT
パラメータ 1	Relay Server のホスト名
パラメータ 2	Outbound Enabler の -cs スイッチによって示された Relay Server の設定の欠落

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

Outbound Enabler の -cs スイッチの https パラメータは Relay Server の設定に対応していなければなりません。Relay Server の設定に欠落した設定を追加するか、Relay Server の設定に合わせて Outbound Enabler の -cs スイッチを変更してください。

1.10.2.46 OEE1044: Outbound Enabler は、このマシンの MAC アドレスを決定できませんでした

エラーコード	1044
エラー定数	OEE_GET_MAC_FAILED

考えられる原因

ネットワークインタフェースが有効であることを確認してください。

1.10.2.47 OEE1045: システムエラー [SYS%1: %2] (バックエンドサーバとの %3 が sidx=%4 socket=%5 sfp=%6 のとき)

エラーコード	1045
エラー定数	OEE_BACKEND_IO_SYS_ERROR
パラメータ 1	システムエラーコード
パラメータ 2	システムエラーメッセージ
パラメータ 3	I/O エラーが発生した Outbound Enabler のコンテキスト (テクニカルサポート用)
パラメータ 4	セッションインデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 5	ソケットハンドル (テクニカルサポート用)
パラメータ 6	セッションフィンガープリント (テクニカルサポート用)

考えられる原因

システムエラー情報を使用して問題を解決してください。支援が必要な場合、ネットワーク管理者またはテクニカルサポートに連絡してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.48 OEE1046: [MLC%3: %4] のために、%1:%2 のバックエンドサーバとの接続が失敗しました

エラーコード	1046
エラー定数	OEE_BACKEND_CONNECT_TEST_FAILED
パラメータ 1	-cs host パラメータで指定されたバックエンドサーバホスト
パラメータ 2	-cs port パラメータで指定されたバックエンドサーバポート
パラメータ 3	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 4	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

バックエンドサーバが、80 以外のポートで HTTP の受信を行う場合は、バックエンドサーバが実行中であり、Outbound Enabler の -cs ポートパラメータが正しく指定されていることを確認してください。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.49 OEE1047: Outbound Enabler の -cs %1 パラメータの値の解析中にエラーが発生しました

エラーコード	1047
エラー定数	OEE_PARSE_RS_CONNECT_PARAM_FAILED
パラメータ 1	接続パラメータ名

考えられる原因

指定した値がパラメータの型に合っていることを確認してください。

1.10.2.50 OEE1048: %3 のとき、[MLC%1: %2] によって、Outbound Enabler とバックエンドサーバの間の通信が失敗しました。sidx=%4 socket=%5 sfp=%6

エラーコード	1048

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	OEE_BACKEND_IO_ERROR
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ
パラメータ 3	I/O エラーが発生したコンテキスト (テクニカルサポート用)
パラメータ 4	セッションインデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 5	ソケットハンドル (テクニカルサポート用)
パラメータ 6	セッションフィンガープリント (テクニカルサポート用)

考えられる原因

バックエンドサーバが、80 以外のポートで HTTP の受信を行う場合は、バックエンドサーバが実行中であり、Outbound Enabler の -cs ポートパラメータが正しく指定されていることを確認してください。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.51 OEE1049: 要求 URL が長すぎます。sidx=%1 sfp=%2 による要求はアボートされます

エラーコード	1049
エラー定数	OEE_CANT_INJECT_AFQ_HDR
パラメータ 1	セッションインデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 2	セッションフィンガープリント (テクニカルサポート用)

考えられる原因

Outbound Enabler は 1 行目が 64k より長い要求ヘッダを処理できません。クエリ文字列を含む URL のサイズを減らすことにより、問題を回避できる場合があります。

1.10.2.52 OEE1050: %4 パケットで ridx=%1 snum=%2 sfp=%3 から開始されたばかりのセッションのルックアップに失敗しました

エラーコード	1050

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

エラー定数	OEE_SESSION_NOT_FOUND
パラメータ 1	要求インデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 2	セッション番号 (テクニカルサポート用)
パラメータ 3	セッションフィンガープリント (テクニカルサポート用)
パラメータ 4	パケット名 (テクニカルサポート用)

考えられる原因

タイムアウトにより、セッションでガーベジコレクションが発生した可能性があります。Relay Server はこの失敗したセッションにクッキーを割り当てません。そのため、クライアントから Outbound Enabler への要求の送信が遅くなります。問題が引き続き発生する場合、Relay Server の管理者に報告して調査を依頼してください。

1.10.2.53 OEE1051: Outbound Enabler は、%6 のために、%5 パケットで ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 のセッションにアクセスできませんでした

エラーコード	1051
エラー定数	OEE_SESSION_ACCESS_FAILED
パラメータ 1	要求インデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 2	セッションインデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 3	セッション番号 (テクニカルサポート用)
パラメータ 4	セッションフィンガープリント (テクニカルサポート用)
パラメータ 5	パケット名 (テクニカルサポート用)
パラメータ 6	エラーの理由 (テクニカルサポート用)

考えられる原因

タイムアウト、またはクライアントが古いクッキーをキャッシュしたために、セッションでガーベジコレクションが発生した可能性があります。Relay Server はクライアントのソフトウェアにクッキーを有効期限切れにするよう通知します。クライアントは新しいセッションから再起動する必要があります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

1.10.2.54 OEE1052: Outbound Enabler は、[MLC%2: %3] のために、Relay Server に %1 パケットを書き込めませんでした

エラーコード	1052
エラー定数	OEE_NOTIFICATION_PACKET_FAILED
パラメータ 1	パケット名 (テクニカルサポート用)
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 3	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler と Relay Server の間で通信エラーが発生しました。Outbound Enabler は自動的に、上りと下りの両チャネルをリカバリして、Relay Server との通信をリストアしようとします。このリカバリ期間中には、突然のサービス中断が予想されます。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.55 OEE1053: Outbound Enabler は、[MLC%1: %2] のために、Relay Server にパケットをフラッシュできませんでした

エラーコード	1053
エラー定数	OEE_NET_FLUSH_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler と Relay Server の間で通信エラーが発生しました。Outbound Enabler は自動的に、上りと下りの両チャネルをリカバリして、Relay Server との通信をリストアしようとします。このリカバリ期間中には、突然のサービス中断が予想されます。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.56 OEE1054: Outbound Enabler は、[MLC%6: %7] のために、ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 が失敗した %5 パケットを書き込めませんでした

エラーコード	1054
エラー定数	OEE_NET_WRITE_RESPONSE_FAILED
パラメータ 1	要求インデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 2	セッションインデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 3	セッション番号 (テクニカルサポート用)
パラメータ 4	セッションフィンガープリント (テクニカルサポート用)
パラメータ 5	パケット名 (テクニカルサポート用)
パラメータ 6	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 7	Mobile Link 通信システムのエラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler が Relay Server にパケットを書き込もうとしたときに通信エラーが発生しました。Outbound Enabler は自動的に、上りと下りの両チャネルをリカバリして、Relay Server との通信をリストアしようとします。このリカバリ期間中には、突然のサービス中断が予想されます。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.57 OEE1055: Outbound Enabler は、Relay Server インデックス %6 の ridx=%1 sidx=%2 snum=%3 sfp=%4 err=%5 のセッションエラーパケットが見つからないため、作成できませんでした

エラーコード	1055
エラー定数	OEE_SESSION_ERROR_RS_IDX_NOT_FOUND
パラメータ 1	要求インデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 2	セッションインデックス (テクニカルサポート用)
パラメータ 3	セッション番号 (テクニカルサポート用)
パラメータ 4	セッションフィンガープリント (テクニカルサポート用)
パラメータ 5	Outbound Enabler のエラーコード

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 6	古い Relay Server 設定ファイルにある、Relay Server の 0 から始まるインデックス

考えられる原因

Relay Server ファームの設定値を小さくした後に、クライアントが有効でないクッキーをキャッシュした可能性があります。Relay Server は、このエラーの受信時にクッキーのキャッシュを有効期限切れにするようクライアントのソフトウェアに指示します。

1.10.2.58 OEE1056: シャットダウンを Relay Server に報告できませんでした

エラーコード	1056
エラー定数	OEE_REPORT_SHUTDOWN_FAILED

考えられる原因

新しい接続を作成できなかったか、Relay Server に通知を送信できませんでした。

1.10.2.59 OEE1057: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバとの接続が失敗しました

エラーコード	1057
エラー定数	OEE_BACKEND_CONNECT_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

バックエンドサーバが、80 以外のポートで HTTP の受信を行う場合は、バックエンドサーバが実行中であり、Outbound Enabler の -cs ポートパラメータが正しく指定されていることを確認してください。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.60 OEE1058: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバへの書き込みが失敗しました

エラーコード	1058
エラー定数	OEE_WRITE_BACKEND_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler がバックエンドサーバに書き込もうとしたときに通信エラーが発生しました。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.61 OEE1059: [MLC%1: %2] のために、バックエンドサーバからの読み込みが失敗しました

エラーコード	1059
エラー定数	OEE_READ_BACKEND_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler がバックエンドサーバから読み込もうとしたときに通信エラーが発生しました。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.62 OEE1060: max_junction_idle_sec が期限切れになるより前に、バックエンドとのアイドル接続が失われました。アイドルタイムアウトと一致するように、バックエンドサーバまたは Relay Server を設定してください

エラーコード	1060

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

エラー定数	OEE_LOST_BACKEND_CONNECTION

考えられる原因

Relay Server は Relay Server 設定ファイルでバックエンドサーバプロパティとして指定される max_junction_idle_sec でバックエンド接続を含むアイドルジャンクションを失効させます。バックエンドサーバを設定してタイムアウト許容値を増やすか、Relay Server 設定の max_junction_idle_sec を減らすと、この問題が解決される可能性があります。

1.10.2.63 OEE1061: [MLC%1: %2] のために、Relay Server への書き込みが失敗しました

エラーコード	1061
エラー定数	OEE_WRITE_RS_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler が Relay Server に書き込もうとしたときに通信エラーが発生しました。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.64 OEE1062: [MLC%1: %2] のために、Relay Server からの読み込みが失敗しました

エラーコード	1062
エラー定数	OEE_READ_RS_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler が Relay Server から読み込もうとしたときに通信エラーが発生しました。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.65 OEE1603: 不明なプロトコルバージョン %1 のために、Relay Server との互換性がありません

エラーコード	1603
エラー定数	OEE_PROTOCOL_VER_UNKNOWN
パラメータ 1	Relay Server のプロトコルバージョン

考えられる原因

この Outbound Enabler はターゲットの Relay Server と互換性がありません。

1.10.2.66 OEE1604: Relay Server が %2 ではなく %1 で応答しています

エラーコード	1604
エラー定数	OEE_UNEXPECTED_RS_RESPONSE_STATUS
パラメータ 1	Relay Server からの HTTP 応答ステータスコード
パラメータ 2	Relay Server からの予想される HTTP 応答ステータスコード

考えられる原因

Relay Server 管理者にこのエラーを報告してください。

1.10.2.67 OEE1605: 応答は Relay Server サーバ拡張から発信されたものではありません

エラーコード	1605
エラー定数	OEE_NOT_RS

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

Outbound Enabler の -cr オプションで、ホスト、ポート、url_suffix パラメータの値が正しいことを確認してください。
Outbound Enabler と Relay Server の間の仲介者が存在する場合、送信先が Relay Server のサーバ拡張をターゲットとしていることを確認してください。

1.10.2.68 OEF10000: [MLC%1: %2] のために、ソケットライブラリの初期化に失敗しました

エラーコード	10000
エラー定数	OEF_SOCKET_LIB_INIT_FAILED
パラメータ 1	Mobile Link 通信エラーコード
パラメータ 2	Mobile Link 通信エラーメッセージ

考えられる原因

Outbound Enabler がソケット (ネットワーク) ライブラリを初期化できませんでした。エラーの考えられる原因と対応策の詳細については、SQL Anywhere マニュアルの「Mobile Link 通信エラーメッセージ」セクションを参照してください。

1.10.2.69 OEF10001: メモリ不足です

エラーコード	10001
エラー定数	OEF_OUT_OF_MEMORY

考えられる原因

Outbound Enabler が動作に必要な十分なメモリを割り当てることができませんでした。RAM の容量を増やすか、スワップファイルサイズを増やすことを検討してください。またはシステムで動作しているアプリケーションの数を減らしてください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.70 OEF10002: Outbound Enabler は、通信シャットダウンのための共有メモリディレクトリを作成できませんでした

エラーコード	10002
エラー定数	OEF_SHM_INIT_FAILED

考えられる原因

"rsoe -s" コマンドをローカルで使用して Outbound Enabler をシャットダウンするため、Outbound Enabler はシャットダウンシグナルを送信するための共有メモリを保持するディレクトリをディスク上に作成しています。しかし、作成の操作に失敗しました。必ず、Outbound Enabler の実行に十分な権限のあるアカウントを使用するようにしてください。

1.10.2.71 OEF10003: Outbound Enabler は、通信シャットダウンのための共有メモリを作成できませんでした

エラーコード	10003
エラー定数	OEF_SHM_CREATE_FAILED

考えられる原因

"rsoe -s" コマンドをローカルで使用して Outbound Enabler をシャットダウンするため、Outbound Enabler はシャットダウンシグナルを送信するための小さなメモリマップファイルを作成しています。しかし、メモリマップファイルの作成に失敗しました。必ず、Outbound Enabler の実行に十分な権限のあるアカウントを使用するようにしてください。

1.10.2.72 OEF10004: 'rsoe -s' コマンドは、リレーサーバ '%3%4' を使用したファーム '%2' のサーバ '%1' 用の Outbound Enabler のシャットダウンに失敗しました

エラーコード	10004
エラー定数	OEF_SHUTDOWN_FAILED
パラメータ 1	-id スイッチで指定されたバックエンドサーバ名
パラメータ 2	-f スイッチで指定されたバックエンドファーム名
パラメータ 3	-cs host パラメータで指定された Relay Server ホスト

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

パラメータ 4	-cs url_suffix パラメータで指定される Relay Server URL サフィックス

考えられる原因

Outbound Enabler が応答していません。OS ユーティリティを使用して終了してください。

1.10.2.73 OEF10005: Outbound Enabler のサポートライブラリをロードできません: %1 -- %2

エラーコード	10005
エラー定数	OEF_LOAD_DLL_FAILED
パラメータ 1	Outbound Enabler サポートライブラリ名
パラメータ 2	エラーの理由 (テクニカルサポート用)

考えられる原因

サポートライブラリを起動時にロードする必要がありますが、操作に失敗しました。エラーの理由に基づいて問題を解決してください。

1.10.2.74 OEF10006: Outbound Enabler は、'%1' ライブラリから必要な機能をロードできませんでした

エラーコード	10006
エラー定数	OEF_LOAD_DLL_FUNC_FAILED
パラメータ 1	RSOE サポートライブラリ名

考えられる原因

サポートライブラリのバージョンが Outbond Enabler と合っているか確認してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.75 OEF10007: Outbound Enabler のサポートライブラリ '%1' の初期化に失敗しました

エラーコード	10007
エラー定数	OEF_DLL_INIT_FAILED
パラメータ 1	Outbound Enabler サポートライブラリ名

考えられる原因

コマンドラインの問題によるものか、または、Outbound Enabler でメモリが不足したことによるものと考えられます。問題が引き続き発生する場合、テクニカルサポートに連絡してください。

1.10.2.76 OEF10008: %1 パケットを読み込み中のプロトコルエラー

エラーコード	10008
エラー定数	OEF_INVALID_PACKET
パラメータ 1	不正なパケットの名前

考えられる原因

正規の Relay Server では、この問題は発生しません。-cr スイッチをチェックして、Relay Server が Web ブラウザを使用して実行され、Relay Server から [ステータス] ページをフェッチしていることを確認してください。一般的な [ステータス] ページの URL は、IIS の場合は http://MyHost/rs/server/rs.dll、Apache の場合は http://MyHost/srv/iarelayserver です。

1.10.2.77 OEF10009: サポートされているもっとも低いプロトコルバージョンまで下げましたが、Relay Server にはまだ互換性がありません

エラーコード	10009
エラー定数	OEF_LOWEST_PROTOCOL

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

Relay Server のバージョンが古いため、互換性がありません。Outbound Enabler はプロトコルのバージョンを順に下げて繰り返し試みましたが、サポートされているすべてのバージョンを試しても正しく通信できませんでした。Relay Server のアップグレードが必要です。

1.10.2.78 OEF10010: Relay Server から受信された opcode が不正です

エラーコード	10010
エラー定数	OEF_INVALID_OPCODE

考えられる原因

正規の Relay Server では、この問題は発生しません。-cr スイッチをチェックして、Relay Server が Web ブラウザを使用して実行され、Relay Server から [ステータス] ページをフェッチしていることを確認してください。一般的な [ステータス] ページの URL は、IIS の場合は http://MyHost/rs/server/rs.dll、Apache の場合は http://MyHost/srv/iarelayserver です。

1.10.2.79 OEF10011: Outbound Enabler は、[%2] のために %1 暗号化ライブラリをロードできませんでした。正しくインストールされていることを確認してください

エラーコード	10011
エラー定数	OEF_SACI_LOAD_FAILED
パラメータ 1	暗号ライブラリファイル名
パラメータ 2	エラーの理由

考えられる原因

ライブラリが検索パス内にインストールされていることを確認し、理由に基づいて問題を解決してください。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.10.2.80 OEF10012: Outbound Enabler は、暗号化ライブラリ %2 から機能 %1 をロードできませんでした

エラーコード	10012
エラー定数	OEF_SACI_LOAD_FUNC_FAILED
パラメータ 1	ロードする関数の名前。
パラメータ 2	使用する関数が含まれていると思われる暗号化ライブラリ

考えられる原因

使用する暗号化ライブラリのバージョンが Outbound Enabler と同じであることを確認してください。

1.10.2.81 OEF10013: 暗号化ライブラリのバージョンが一致しません。実装 ID %3 のバージョン %1.%2 が見つかりました

エラーコード	10013
エラー定数	OEF_SACI_VER_MISMATCH
パラメータ 1	暗号化ライブラリのメジャーバージョン
パラメータ 2	暗号化ライブラリのマイナーバージョン
パラメータ 3	暗号化ライブラリの実装 ID

考えられる原因

暗号化ライブラリのバージョンが Outbound Enabler と同じであることを確認してください。

1.10.2.82 OEF10014: 内部エラー: %1

エラーコード	10014
エラー定数	OEF_INTERNAL_ERROR
パラメータ 1	内部エラーの説明

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

考えられる原因

Outbound Enabler を再起動してください。問題が引き続き発生する場合、テクニカルサポートに連絡してください。

1.10.2.83 OEF10015: 内部エラー、RSOE 設定ファイルのロケーションが指定されていません。問題が引き続き発生する場合、テクニカルサポートに連絡してください

エラーコード	10015
エラー定数	OEF_OE_CONFIG_FILE_NOT_SPECIFIED

考えられる原因

RSOE 設定ファイルが指定されませんでした。問題が引き続き発生する場合、テクニカルサポートに連絡してください。

1.10.2.84 OEF10016: RSOE 設定パラメータの処理中にエラーが発生しました。RSOE 設定ファイルが存在し、設定パラメータが正しく指定されていることを確認してください

エラーコード	10016
エラー定数	OEF_ERR_PROCESSING_OE_CONFIG_PARAMS

考えられる原因

RSOE が設定パラメータを処理できませんでした。RSOE 設定ファイルが実際に存在し、設定パラメータが正しく指定されていることを確認してください。

1.10.2.85 OEF10017: プロトコルエラー

エラーコード	10017
エラー定数	OEF_PROTOCOL_ERROR

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

考えられる原因

正規の Relay Server では、この問題は発生しません。

1.11 Outbound Enabler 警告メッセージ

Outbound Enabler メッセージは、Outbound Enabler メッセージログに書き込まれます。

各メッセージには、数値エラーコードがあります。多くのメッセージには、%1、%2 などの文字が含まれています。これらの文字は、パラメータに置き換えられてメッセージに表示されます。

このセクションの内容:

Outbound Enabler 警告メッセージ (エラーコード順) [1359 ページ]

Outbound Enabler 警告メッセージ (五十音順) [1359 ページ]

関連情報

Outbound Enabler エラーメッセージ [1314 ページ]

1.11.1 Outbound Enabler 警告メッセージ (エラーコード順)

エラーコード	メッセージテキスト
100	OEW0: rid=%1 snum=%2 sfp=%3 が見つからないため、バックエンドセッションを切断できません [1360 ページ]
101	OEW1: プロキシが送信先 RS ポートへのパススルーを許可しません。RS ポートを CONNECT 要求の送信先として許可するようにプロキシを再設定することをおすすめします [1360 ページ]

1.11.2 Outbound Enabler 警告メッセージ (五十音順)

このセクションの内容:

OEW0: rid=%1 snum=%2 sfp=%3 が見つからないため、バックエンドセッションを切断できません [1360 ページ]

OEW1: プロキシが送信先 RS ポートへのパススルーを許可しません。RS ポートを CONNECT 要求の送信先として許可するようにプロキシを再設定することをおすすめします [1360 ページ]

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

1.11.2.1 OEW0: rid=%1 snum=%2 sfp=%3 が見つからないため、バックエンドセッションを切断できません

エラーコード	100
エラー定数	OEW_CANT_DISCONNECT_BE_NOT_FOUND
パラメータ 1	要求インデックス
パラメータ 2	セッション番号
パラメータ 3	セッションフィンガープリント

考えられる原因

セッションの最初の応答によってセッションインデックスが確立される前に、Relay Server が Outbound Enabler にバックエンド接続を切断するよう通知しました。しかし、Outbound Enabler はこの警告でレポートされた他の内部情報を使用してセッションを検索することができません。

1.11.2.2 OEW1: プロキシが送信先 RS ポートへのパススルーを許可しません。RS ポートを CONNECT 要求の送信先として許可するようにプロキシを再設定することをおすすめします

エラーコード	101
エラー定数	OEW_PROXY_FORBID_PASSTHROUGH

考えられる原因

Apache プロキシの場合、AllowCONNECT 指令の文書 mod_proxy を参照してください。

1.12 このマニュアルの印刷、再生、および再配布

次の条件に従うかぎり、このマニュアルの全部または一部を使用、印刷、再生、配布することができます。

1. ここに示したものとそれ以外のすべての版権と商標の表示をすべてのコピーに含めること。
2. マニュアルに変更を加えないこと。
3. SAP 以外の人間がマニュアルの著者または情報源であるかのように示す一切の行為をしないこと。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

ここに記載された情報は事前の通知なしに変更されることがあります。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company. All rights reserved.

重要免責事項および法的情報

コードサンプル

この文書に含まれるソフトウェアコード及び / 又はコードライン / 文字列 (「コード」) はすべてサンプルとしてのみ提供されるものであり、本稼動システム環境で使用することが目的ではありません。「コード」は、特定のコードの構文及び表現規則を分かりやすく説明及び視覚化することのみを目的としています。SAP は、この文書に記載される「コード」の正確性及び完全性の保証を行いません。更に、SAP は、「コード」の使用により発生したエラー又は損害が SAP の故意又は重大な過失が原因で発生させたものでない限り、そのエラー又は損害に対して一切責任を負いません。

アクセシビリティ

この SAP 文書に含まれる情報は、公開日現在のアクセシビリティ基準に関する SAP の最新の見解を表明するものであり、ソフトウェア製品のアクセシビリティ機能の確実な提供方法に関する拘束力のあるガイドラインとして意図されるものではありません。SAP は、この文書に関する一切の責任を明確に放棄するものです。ただし、この免責事項は、SAP の意図的な違法行為または重大な過失による場合は、適用されません。さらに、この文書により SAP の直接的または間接的な契約上の義務が発生することは一切ありません。

ジェンダーニュートラルな表現

SAP 文書では、可能な限りジェンダーニュートラルな表現を使用しています。文脈により、文書の読者は「あなた」と直接的な呼ばれ方をされたり、ジェンダーニュートラルな名詞 (例: 「販売員」又は「勤務日数」) で表現されます。ただし、男女両方を指すとき、三人称単数形の使用が避けられない又はジェンダーニュートラルな名詞が存在しない場合、SAP はその名詞又は代名詞の男性形を使用する権利を有します。これは、文書を分かりやすくするためです。

インターネットハイパーリンク

SAP 文書にはインターネットへのハイパーリンクが含まれる場合があります。これらのハイパーリンクは、関連情報を見いだすヒントを提供することが目的です。SAP は、この関連情報の可用性や正確性又はこの情報が特定の目的に役立つことの保証は行いません。SAP は、関連情報の使用により発生した損害が、SAP の重大な過失又は意図的な違法行為が原因で発生したものでない限り、その損害に対して一切責任を負いません。すべてのリンクは、透明性を目的に分類されています (http://help.sap.com/disclaimer を参照)。

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.

go.sap.com/registration/contact.html

© 2016 SAP SE or an SAP affiliate company.All rights reserved.
本書のいかなる部分も、SAP SE 又は SAP の関連会社の明示的な許可なくして、いかなる形式でも、いかなる目的にも複製又は伝送することはできません。本書に記載された情報は、予告なしに変更されることがあります。SAP SE 及びその頒布業者によって販売される一部のソフトウェア製品には、他のソフトウェアベンダーの専有ソフトウェアコンポーネントが含まれています。製品仕様は、国ごとに変わる場合があります。
これらの文書は、いかなる種類の表明又は保証もなしで、情報提供のみを目的として、SAP SE 又はその関連会社によって提供され、SAP 又はその関連会社は、これら文書に関する誤記脱落等の過失に対する責任を負うものではありません。SAP 又はその関連会社の製品及びサービスに対する唯一の保証は、当該製品及びサービスに伴う明示的保証がある場合に、これに規定されたものに限られます。本書のいかなる記述も、追加の保証となるものではありません。
本書に記載される SAP 及びその他の SAP の製品やサービス、並びにそれらの個々のロゴは、ドイツ及びその他の国における SAP SE（又は SAP の関連会社）の商標若しくは登録商標です。本書に記載されたその他すべての製品およびサービス名は、それぞれの企業の商標です。
商標に関する詳細の情報や通知については、http://www.sap.com/corporate-en/legal/copyright/index.epx をご覧ください。